

秋田自動車道
峠山トンネル工事用仮橋設置工事

設 計 図

(1 / 2)

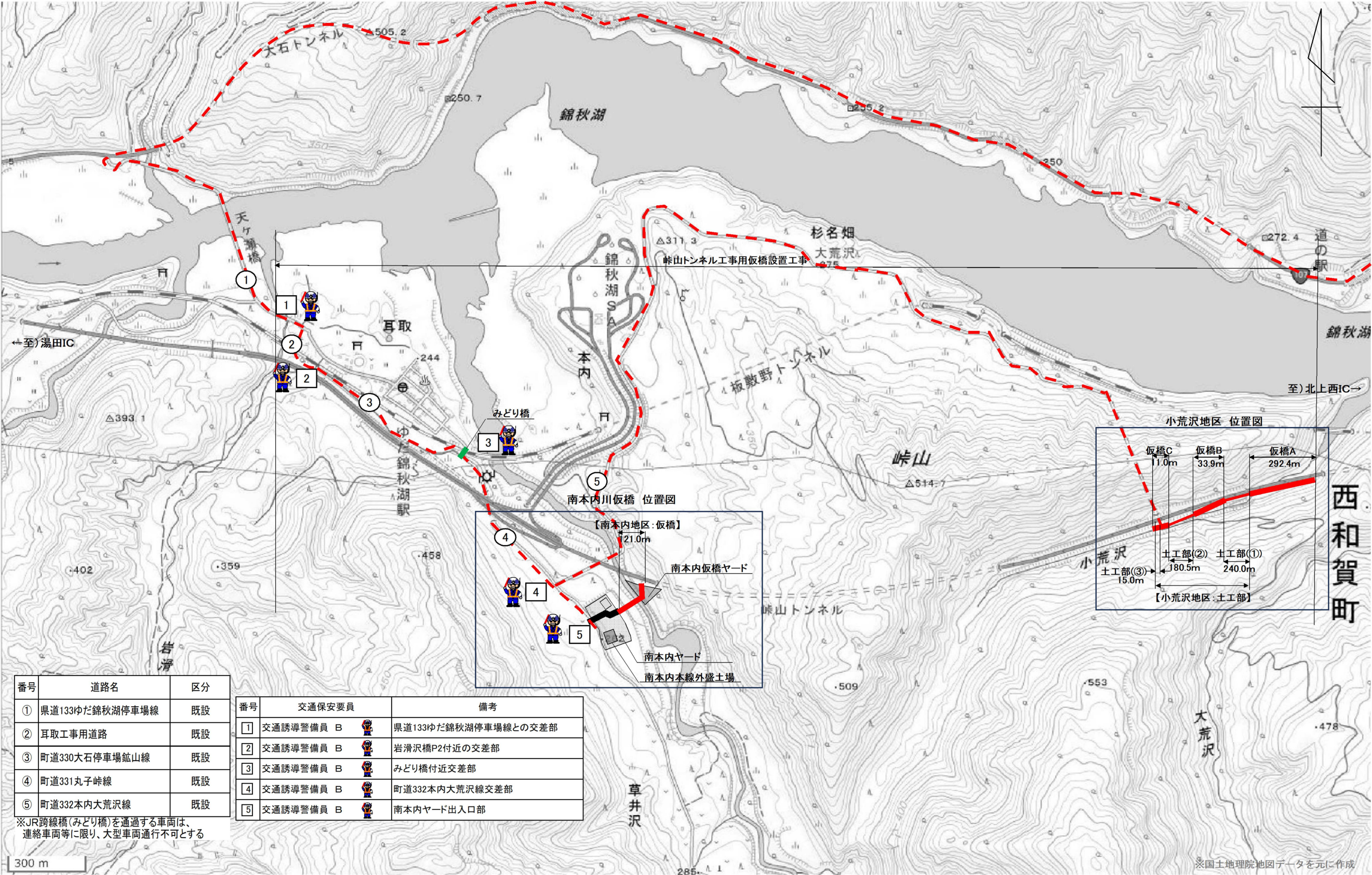
【仮橋】

令和 8 年 4 月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

図面目次

番号	図面名称	図面番号	番号	図面名称	図面番号
1	全体位置図	1	25	小荒沢地区 仮橋 A 下部工配置図（その１）～（その２）	93 ～ 94
南本内川仮橋			26	小荒沢地区 仮橋 A 下部工構造一般図（その１）～（その１５）	95 ～ 109
2	南本内川仮橋 位置図	2	27	小荒沢地区 仮橋 A 下部工構造図（その１）～（その１１）	110 ～ 120
3	南本内川仮橋 構造区分図	3	28	小荒沢地区 仮橋 A 下部工詳細図（その１）～（その１０）	121 ～ 130
4	南本内川仮橋 数量表（その１）～（その５）	4 ～ 8	29	小荒沢地区 仮橋 A 架設要領図（その１）～（その２）	131 ～ 132
5	南本内川仮橋 くい・支柱長さ総括表	9	小荒沢地区 仮橋 B		
6	南本内川仮橋 全体一般図（その１）～（その２）	10 ～ 11	30	小荒沢地区 仮橋 B 構造区分図	133
7	南本内川仮橋 上部工構造一般図（その１）～（その２）	12 ～ 13	31	小荒沢地区 仮橋 B 数量表（その１）～（その２）	134 ～ 135
8	南本内川仮橋 上部工詳細図（その１）～（その４）	14 ～ 17	32	小荒沢地区 仮橋 B 全体一般図（その１）～（その２）	136 ～ 137
9	南本内川仮橋 覆工板・高欄割付図（その１）～（その３）	18 ～ 20	33	小荒沢地区 仮橋 B 上部工構造一般図	138
10	南本内川仮橋 下部工配置図	21	34	小荒沢地区 仮橋 B 上部工詳細図（その１）～（その５）	139 ～ 143
11	南本内川仮橋 下部工構造一般図（その１）～（その１１）	22 ～ 32	35	小荒沢地区 仮橋 B KA1橋台構造図	144
12	南本内川仮橋 下部工構造図（その１）～（その１６）	33 ～ 48	36	小荒沢地区 仮橋 B KA2橋台構造図	145
13	南本内川仮橋 下部工詳細図（その１）～（その８）	49 ～ 56	37	小荒沢地区 仮橋 B KA1、KA2橋台部詳細図	146
14	南本内川仮橋 下部エトラス構造一般図	57	38	小荒沢地区 仮橋 B 架設要領図（その１）～（その２）（参考図）	147 ～ 148
15	南本内川仮橋 下部エトラス構造図（その１）～（その２）	58 ～ 59	小荒沢地区 仮橋 C		
16	南本内川仮橋 下部エトラス詳細図（その１）～（その４）	60 ～ 63	39	小荒沢地区 仮橋 C 構造区分図	149
17	南本内川仮橋 架設要領図（その１）～（その３）（参考図）	64 ～ 66	40	小荒沢地区 仮橋 C 数量表（その１）～（その２）	150 ～ 151
小荒沢地区			41	小荒沢地区 仮橋 C 全体一般図	152
18	小荒沢地区仮橋 位置図	67	42	小荒沢地区 仮橋 C 上部工構造一般図	153
小荒沢地区 仮橋 A			43	小荒沢地区 仮橋 C 上部工詳細図	154
19	小荒沢地区 仮橋 A 構造区分図	68	44	小荒沢地区 仮橋 C KA1橋台 構造一般図	155
20	小荒沢地区 仮橋 A 数量表（その１）～（その２）	69 ～ 70	45	小荒沢地区 仮橋 C KA2橋台 構造一般図	156
21	小荒沢地区 仮橋 A くい・支柱長さ総括表	71	46	小荒沢地区 仮橋 C コンクリート基礎工図	157
22	小荒沢地区 仮橋 A 全体一般図	72	47	小荒沢地区 仮橋 C 架設要領図（その１）～（その３）（参考図）	158 ～ 160
23	小荒沢地区 仮橋 A 構造一般図	73			
24	小荒沢地区 仮橋 A 上部工詳細図（その１）～（その１９）	74 ～ 92			



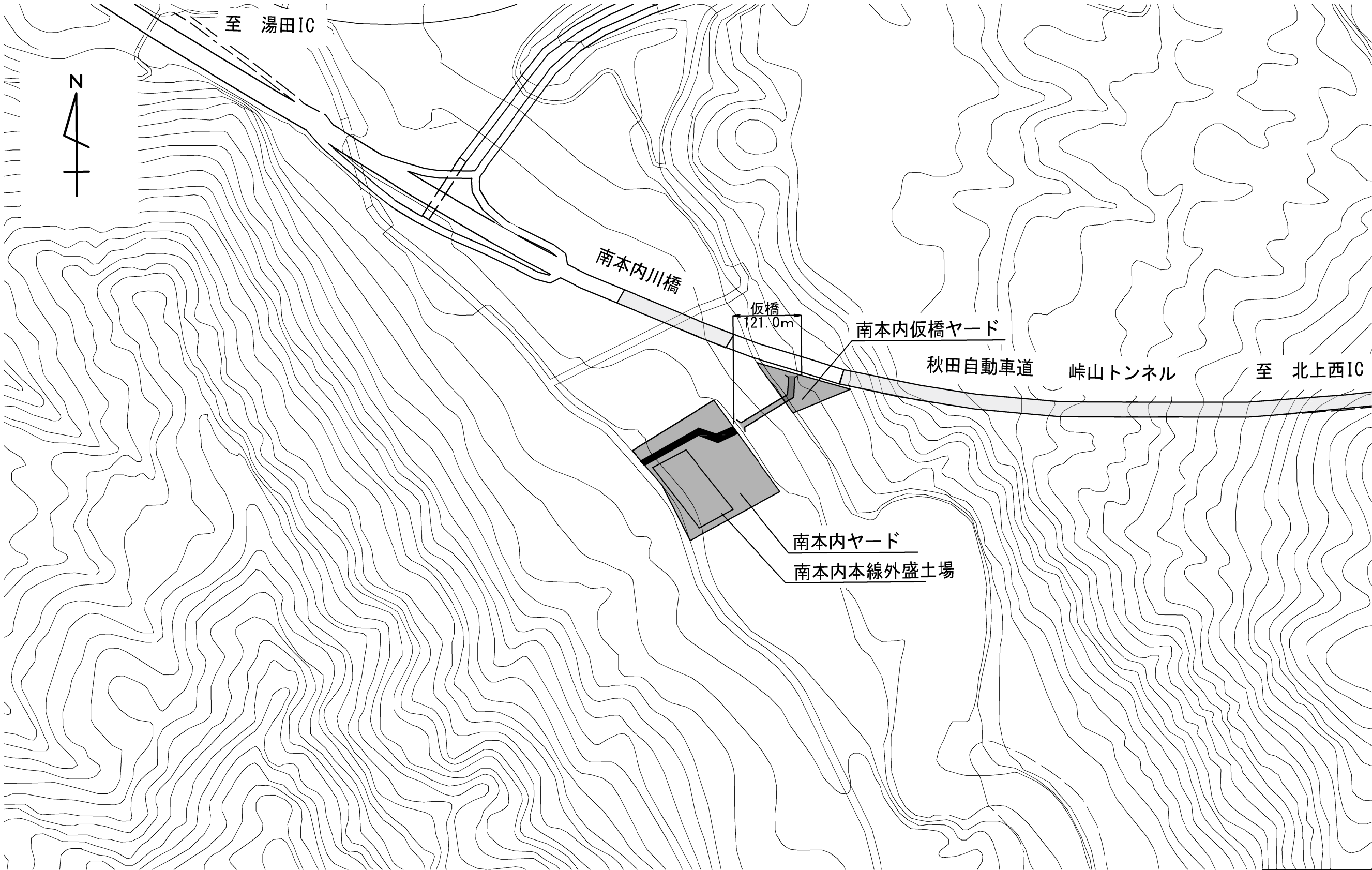
番号	道路名	区分
①	県道133ゆだ錦秋湖停車場線	既設
②	耳取工事用道路	既設
③	町道330大石停車場鉦山線	既設
④	町道331丸子峠線	既設
⑤	町道332本内大荒沢線	既設

※JR跨線橋(みどり橋)を通過する車両は、
連絡車両等に関し、大型車両通行不可とする

番号	交通誘導警備員	備考
①	交通誘導警備員 B	県道133ゆだ錦秋湖停車場線との交差点
②	交通誘導警備員 B	岩沢沢橋P2付近の交差点
③	交通誘導警備員 B	みどり橋付近交差点
④	交通誘導警備員 B	町道332本内大荒沢線交差点
⑤	交通誘導警備員 B	南本内ヤード出入口部

※国土地理院地図データを元に作成

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	全体位置図
縮尺	— 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 位置図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

H形鋼くい部
(KA1～KP4、KP9～KA2)

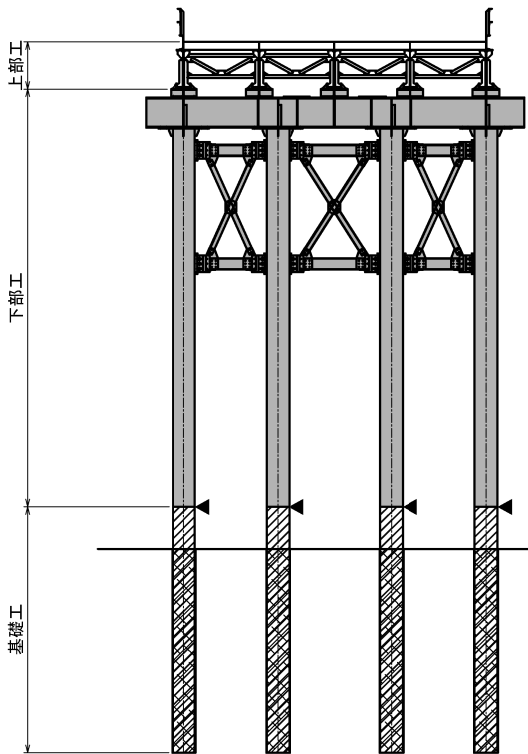
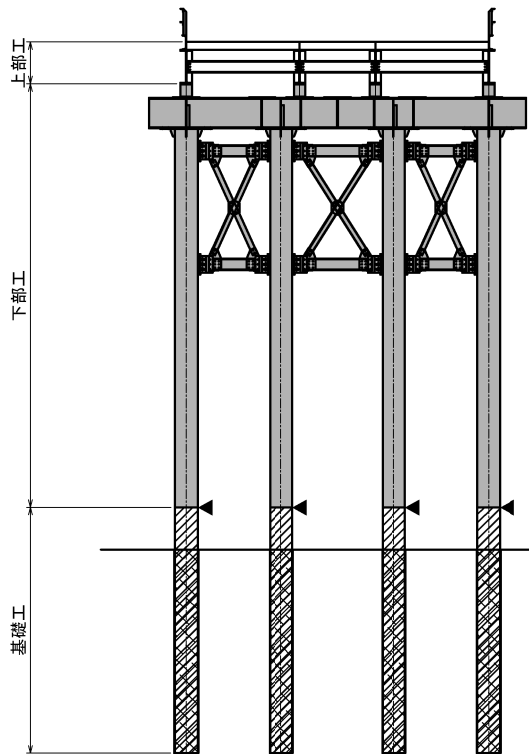
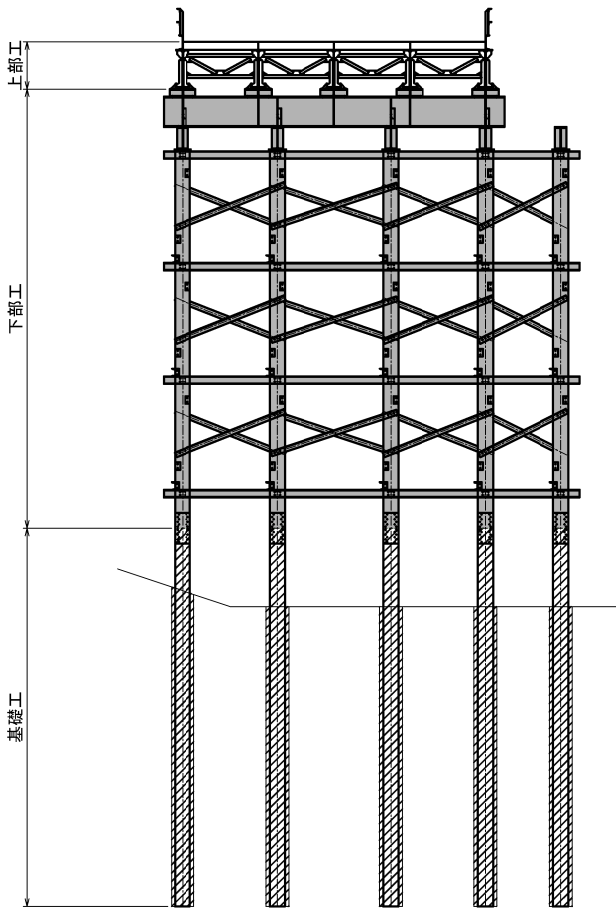
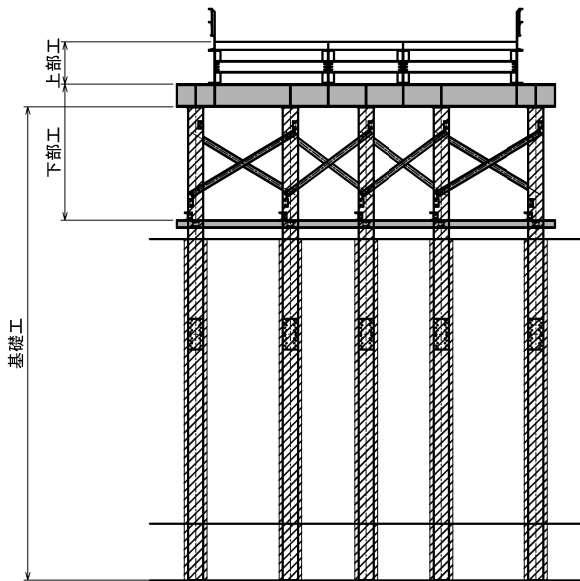
鋼管くい部
(KP5～KP8)

H型鋼橋部

プレートガーター部

H型鋼橋部

プレートガーター部



凡例

	上部工
	下部工
	基礎工

(注) 支承より上：上部工
調整ピースより下：下部工 とする

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	構造区分図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

上部工 数量総括表

種 別		材質	規格・寸法	単位	KA1～KP4 KA9～KA2		KP5～KP8		合 計		備 考
検測数量		主橋体鋼重 計		t	171.747						橋面工、B.N類を除く
主 橋 体	プレートガーダー橋	二次製品	L=14.0m(支承等付属物を含む)	連, t	—	—	4	89.612	4	89.612	
	H形鋼	SS400	H-900×300×16×28	t	70.133		—		70.133		
	溝形鋼	SS400	[-300×90×9×13	t	9.503		—		9.503		H形鋼橋 横桁 対傾構
	板鋼	SS400	t=12	t	2.387		—		2.387		stiff-PL
			t=6	t	—		0.080		0.080		filler-PL
			計	t	2.387		0.080		2.467		
	板鋼	SPHC	t=2.3	t	—		0.032		0.032		filler-PL
主橋体鋼重 計			t	82.023		89.724		171.747			
橋 面 工	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1,000×2,000×208	m ² /t	206.0	43.672	448.0	94.976	654.0	138.648	n=103+224=327枚
			標準品 1,000×3,000×208	m ² / t	318.0	66.144	—	—	318.0	66.144	n=106枚
			製作品 A～E(変形覆工板)	m ² / t	28.3	6.000	—	—	28.3	6.000	n=10枚
		計		m ² / t	552.3	115.816	448.0	94.976	1,000.3	210.792	
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	3.380		2.678		6.058		高欄:延長L=247.25m
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5	t	7.383		6.104		13.487		地覆
	橋面工 計	覆工板止金具は含まない		t	126.579		103.758		230.337		
	覆工板止金具	二次製品	TYPE-1	組	—		32		32		外桁用
			TYPE-2	組	—		48		48		内桁用
B ・ N	高力ボルト	H.T.B	M22(F10T)	t	0.544		0.797		1.341		
		T.C.B	M22(S10T)	t	—		1.584		1.584		
		計		t	0.544		2.381		2.925		
	特殊ボルト	さらB.N	M16×80S	t	—		0.014		0.014		w=0.18(kg/ヶ)
	B.N鋼重 計			t	0.544		2.395		2.939		

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	数量表(その1)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表【(1)-①, (2)-①, (3)-①】(その1)

種 別	材質	規格・寸法	単位	下 部 工				合 計		備 考		
				(1)		(2)－①					(3)－①	
				KA1～KP4 KA9～KA2		KP5					KP6～KP8	
検測数量	鋼重合計①+②		t	121.953		44.513		127.957		294.423	B.N鋼重を除く	
鋼矢板	SY298	SP－Ⅱ	t	4.800		—		—		4.800	L=10m/枚,n=10枚	
H形鋼	SS400	H-300×300×10×15	t	0.282		0.124		—		0.406	高さ調整材	
		H-400×400×13×21	t	40.506		3.268		—		43.774	支柱/横材(KP5)	
		H-594×302×14×23	t	22.270		—		—		22.270	桁受け・受桁	
		H-800×300×14×26	t	1.863		2.070		6.210		10.143	桁受け	
		計 ①	t	64.921		5.462		6.210		76.593		
等辺山形鋼	SS400	L-50×50×9	t	0.040		—		—		0.040	鋼矢板ブラケット用	
		L-75×75×9	t	—		0.056		0.168		0.224	転倒防止材	
		L-100×100×10	t	0.753		—		—		0.753	ネコピース	
		L-130×130×9	t	4.636		—		—		4.636	綾構	
		L-130×130×12	t	4.956		0.391		5.741		11.088	綾構/ネコピース	
		L-150×150×12	t	15.309		1.502		—		16.811	綾構	
		計 ②	t	25.694		1.949		5.909		33.552		
溝形鋼	SS400	[-200×90×8×13.5	t	17.604		1.454		—		19.058	横構/転倒防止材	
		[-300×90×9×13	t	0.062		0.287		2.586		2.935	横構/桁受け横構	
		計 ③	t	17.666		1.741		2.586		21.993		
小部材	SS400	調整ピース①	個, t	5	0.369	5	0.369	—		10	0.738	ビルトアップ部材
		調整ピース②	個, t	—		—		15	2.193	15	2.193	
		計 ④	t	0.369		0.369		2.193		2.931		
板鋼	SS400	t= 9	t	0.546		—		—		0.546		
		t=12	t	3.937		1.019		3.076		8.032		
		t=16	t	4.020		1.448		5.692		11.160		
		t=19	t	—		0.942		1.689		2.631		
		計 ⑤	t	8.503		3.409		10.457		22.369		
鋼重合計 ①			t	121.953		12.930		27.355		162.238		

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 数量表(その2)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

下部工 数量総括表【(1)-①, (2)-①, (3)-①】(その2)

種 別		材質	規格・寸法	単位	鋼管・仮設トラス部材				合 計		備 考
					(2)－①		(3)－①				
					KP5		KP6～KP8				
鋼管 関 連 数 量	鋼管	SKK400	Φ 600× 12	本, t	4	6.960	—		4	6.960	継手1箇所
		SKK490	Φ 600× 14	本, t	—		12	50.904	12	50.904	
		鋼 重 計		本, t	4	6.960	12	50.904	16	57.864	
	鋼管 現 場 継 手	SKK400	Φ 600	個	4		—		4		
		SKK490	同上	個	—		24		24		
		継手箇所 計		個	4		24		28		
	板鋼 (ミル取付)	SS400	板鋼 t=22(Top/rib PL)	t	0.451		—		0.451		
		SM490	同上	t	—		1.354		1.354		
		吊ピース(2個/本)		個	8		48		56		
ト ラ ス 付 属 品	H形鋼	SS400	H-400× 400× 13× 21	t	13.072		26.144		39.216		n= 24本
	板鋼	SS400	PL t=9	t	0.128		0.256		0.384		n= 192個
	トラスピン		φ 75× 212 (7kg/個)	t	0.168		0.336		0.504		n= 72個
	小部材	SS400	ガイド材(H-400)	個, t	32	2.912	64	5.824	96	8.736	w=91kg/個
			上部連結金具(1)	個, t	12	1.620	24	3.240	36	4.860	w=135kg/個
			上部連結金具(2)	個, t	12	1.380	24	2.760	36	4.140	w=115kg/個
			下部連結金具(1)	個, t	12	1.440	24	2.880	36	4.320	w=120kg/個
			下部連結金具(2)	個, t	12	1.308	24	2.616	36	3.924	w=109kg/個
			トラス用ブラケット	個, t	32	2.144	64	4.288	96	6.432	w=67kg/個
	計		個, t	—	10.804	—	21.608	—	32.412		
鋼重合計 ②				t	31.583		100.602		132.185		

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 数量表(その3)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

下部工 数量総括表(ボルト・ナット類)

種 別	材質	規格・寸法	単位	ボルト,ナット類			合計	備 考
				w= 60(g/ヶ)	(2)−①/②	(3)−①/②		
				KA1〜KP4 KA9〜KA2	KP5	KP6〜KP8		
高力ボルト	H.T.B (F10T)	M22	t	1.689	0.044	0.211	1.944	n=3,422(本)
	T.C.B (S10T)	M22(一般部)	t	1.103	0.226	0.930	2.259	n=4,142(本)
		M22(トラス部)	t	—	0.210	1.049	1.259	n=2,568(本)
		計	t	1.103	0.436	1.979	3.518	
	鋼重 計①		t	2.792	0.480	2.190	5.462	
特殊材料	Taper-PL(4〜19mm)		t	0.268	—	—	0.268	300×300
	Taper-Washer M22($\theta=5^{\circ}$)		t	—	0.006	0.012	0.018	w= 60(g/ヶ)
	Washer $\Phi 80\times t16$		t	—	0.121	0.242	0.363	w=630(g/ヶ)
	段付きBolt M90		t	—	0.082	0.163	0.245	w=850(g/ヶ)
	鋼重 計②		t	0.268	0.209	0.417	0.894	
鋼重合計 ③	高力ボルト/特殊B.N類		t	3.060	0.689	2.607	6.356	検測数量には含めない

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 数量表(その4)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表【(2)-②, (3)-②】

種別	材質	規格・寸法	単位	下 部 工		合計	備 考
				(2)-②	(3)-②		
				KP5～KP6	KP6～KP8		
検測数量			t	17.100	34.200	51.300	リース品の施工費

下部工 数量総括表【(2)-③, (3)-③】

種別	材質	規格・寸法		単位	下 部 工				合計		備 考
					(2)－③		(3)－③				
					KP5～KP6		KP6～KP8				
検測数量	リース品	リース期間:20.3ヵ月		t・月	347.1		694.2		1,041.3		リース期間20.3ヵ月 × 鋼重
トラス・パネル (参考:鋼重)	二次製品	TYPE-2m	45kg/個	個, t	32	1.440	64	2.880	96	4.320	
		TYPE-3m	851kg/個	個, t	12	10.212	24	20.424	36	30.636	
		TYPE-4m	908kg/個	個, t	6	5.448	12	10.896	18	16.344	
		参考鋼重 計		t	50	17.100	100	34.200	150	51.300	

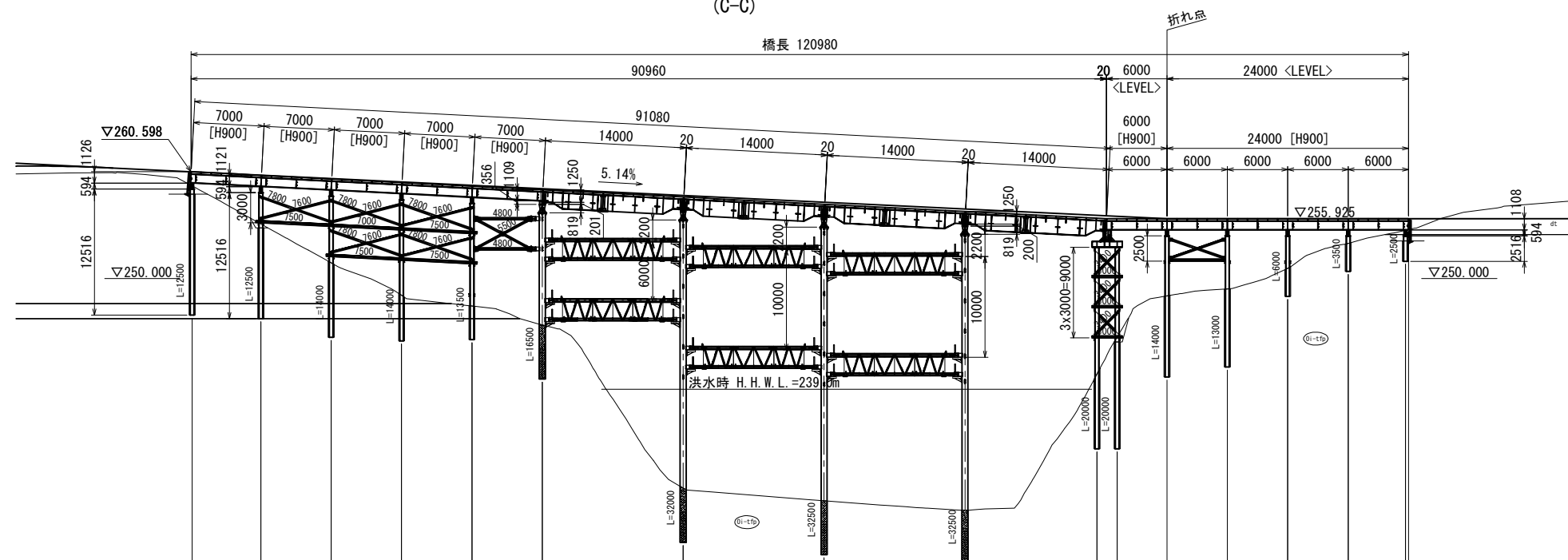
基礎工 数量総括表

種 別	材質	規格・寸法	単位	基 礎 工				合計		備 考						
				(1)		(2)					(3)					
				KA1～KP4, KA9～KA2		KP5					KP6～KP8					
検測数量			本	62		4		12		78						
H形鋼杭	SS400	H-400×400×13×21	本, t	62	89.268	<div></div>		<div></div>		62	89.268	ダウンザホールハンマ (砂充填)				
鋼管杭	SKK400	Φ600×12	本, t	<div></div>						4	4.524	—		4	4.524	ダウンザホールハンマ (中詰め:モルタル、外周:砂充填)
	SKK490	Φ600×14	本, t							—		12	27.471	12	27.471	ダウンザホールハンマ (中詰め:モルタル、外周:砂充填)
	計		本, t							4	4.524	12	27.471	16	31.995	
鋼管杭付属物 (ミル取付け)	SS400	先端補強バンド	t							0.108		—		0.108		w=27kg/個
	SM490		t							—		0.324		0.324		w=27kg/個
	計		t							0.108		0.324		0.432		
	—	吊ピース	個							8		24		32		2個/本

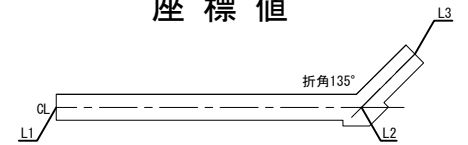
秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事前仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	数量表(その5)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

長さ (m)	H-400×400×13×21 (SS400)															鋼管φ600 (SKK400)		鋼管φ600 (SKK490)			
	くい									支柱						くい	支柱	くい		支柱	
	2.5	3.5	4.0	5.5	6.0	6.5	9.0	9.5	10.0	4.0	4.5	7.5	8.5	10.0	6.5	10.0	11.0	11.5	10.0	11.0	
KA1	—	—	—	—	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP1	—	—	—	—	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP2	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP3	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	
KP4	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	—	—	—	—	
KP6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	4	4	
KP7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	4	
KP8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	4	
KP9	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	
KP10	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP11	—	—	2	—	—	—	6	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP12	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KP13	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
KA2	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	5	5	2	5	20	10	6	11	5	4	11	5	5	5	4	4	4	8	12	12	

(C-C)



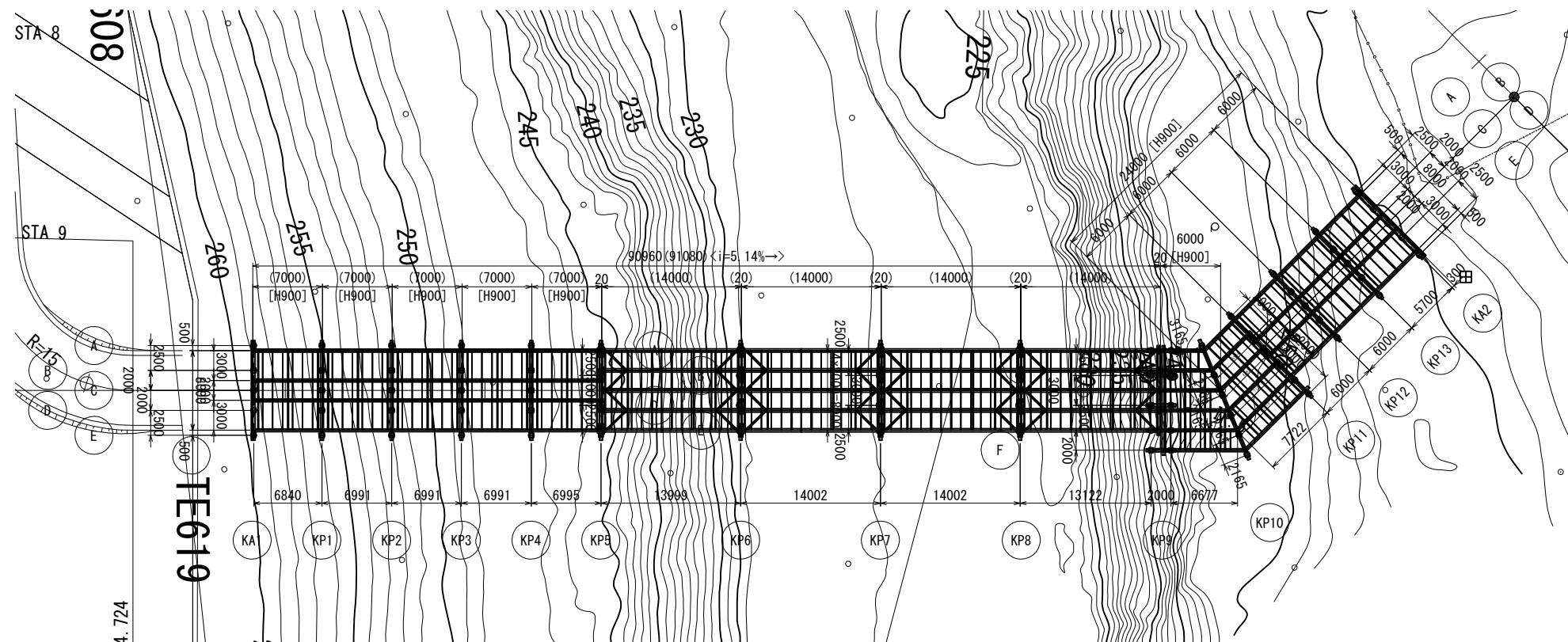
座標値



飯橋中心線座標			
番号	X座標	Y座標	備考
L1	X = -78956.6609	Y = 1023.9438	
L2	X = -78912.5524	Y = 1110.3126	折角 135°
L3	X = -78889.7201	Y = 1117.7077	

平面图

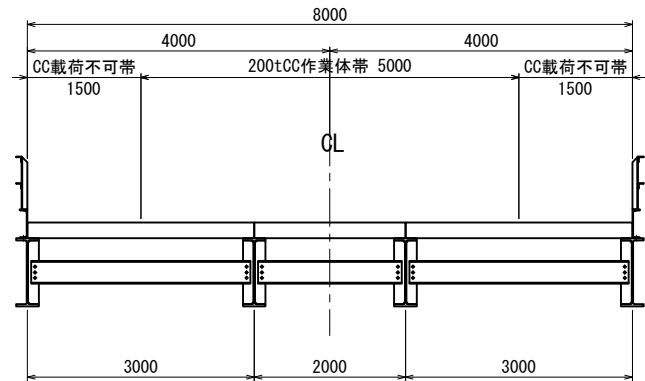
※()内の値は斜距離を示す。



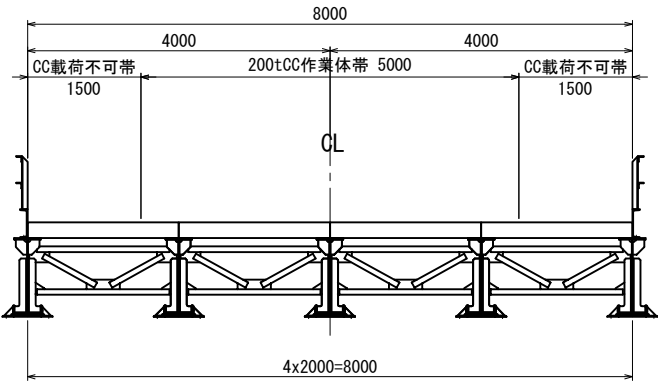
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南内川仮橋 全体一般図(その1)	
縮	尺	S=1/600	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

上部工標準断面図

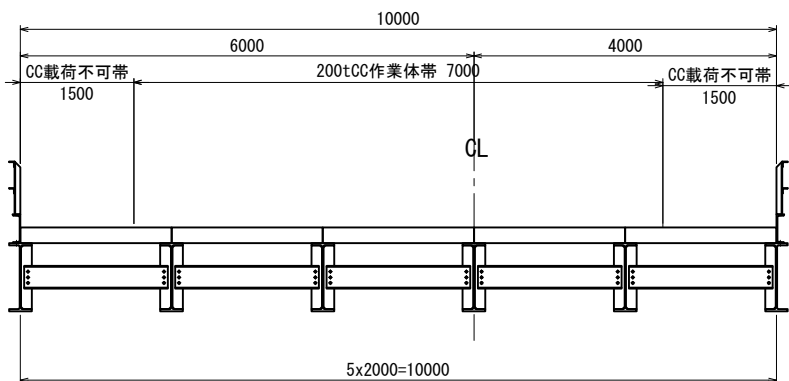
H形鋼橋 標準部 (KA1~KP5, KP11~KA2)



P G鋼橋部 (KP5~KP9)



H形鋼橋 拡幅部 (KP9~KP11)



設計条件

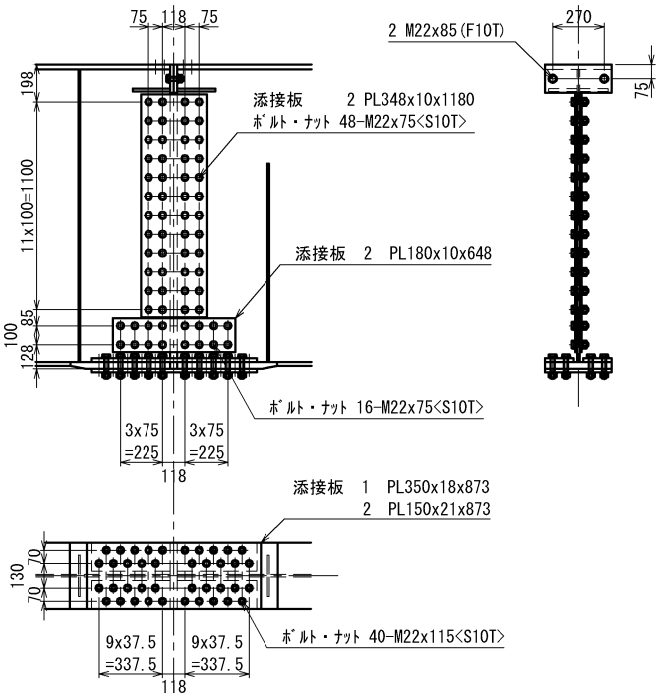
上部工	活荷重	200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN
		A活荷重/雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G栈橋 i=20/(50+L)
		H栈橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L/400mm 以下 または 25mm以下
下部工	覆工板	落込式
	勾配	縦断: 5.14% 横断: Level
	形式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
杭の施工方法		ダウンザホールハンマ砂充填 α=1.0 β=0.5
許容応力度の割増係数		1.5

秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
図面の種類	全体一般図(その2)
縮尺	S=1:100 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

南本内川仮橋 上部工詳細図（その1） S=1:40
（二次製品）

14 / 160

主桁の添接（“A”部） S=1:40

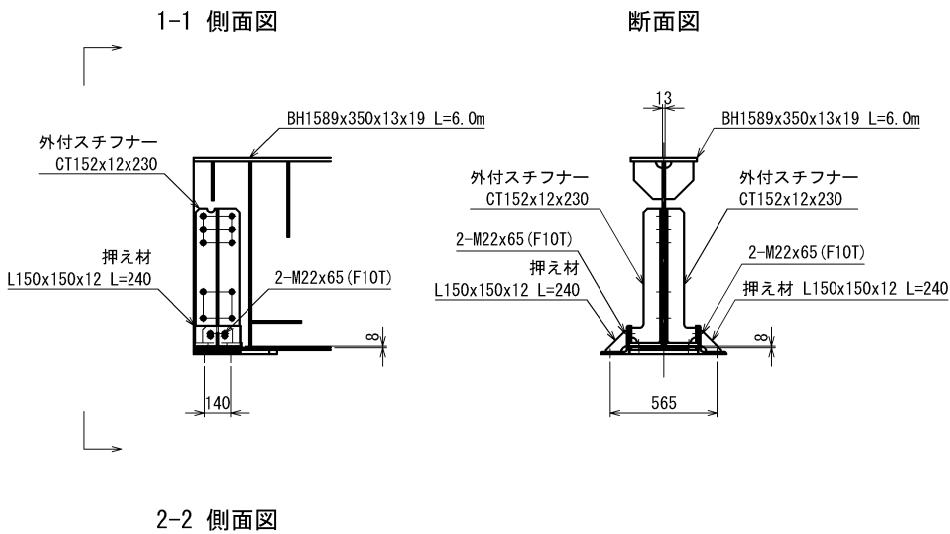


- 添接板
- 2-PL348x10x1180
 - 2-PL180x10x648
 - 1-PL350x18x873
 - 2-PL150x21x873
- ボルトナット
- 40-T. C. B. M22x115<S10T>（トルシアボルト）
 - 2-H. T. B. M22x 85 (F10T)
 - 64-T. C. B. M22x 75<S10T>（トルシアボルト）

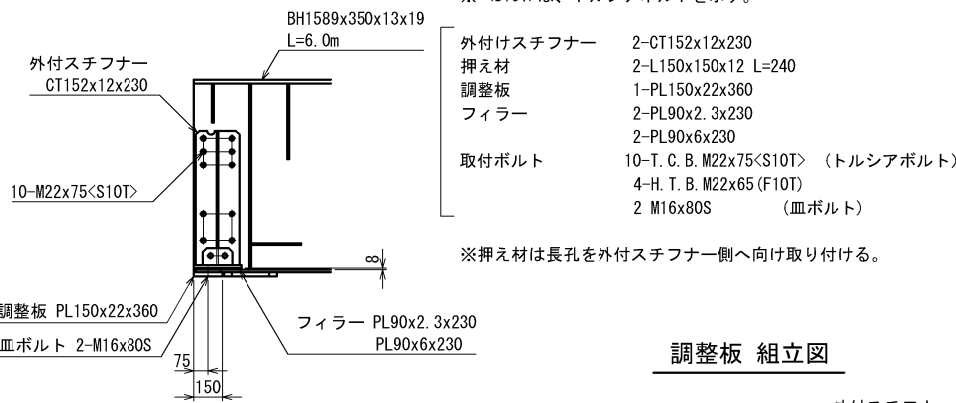
注1）ウェブ及び下フランジの添接には T. C. Bを使用する
注2）下フランジでは ボルトをすべて上→下方向に挿入する。
注3）上フランジのエンドプレートに密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

“B”部 詳細図 S=1:40

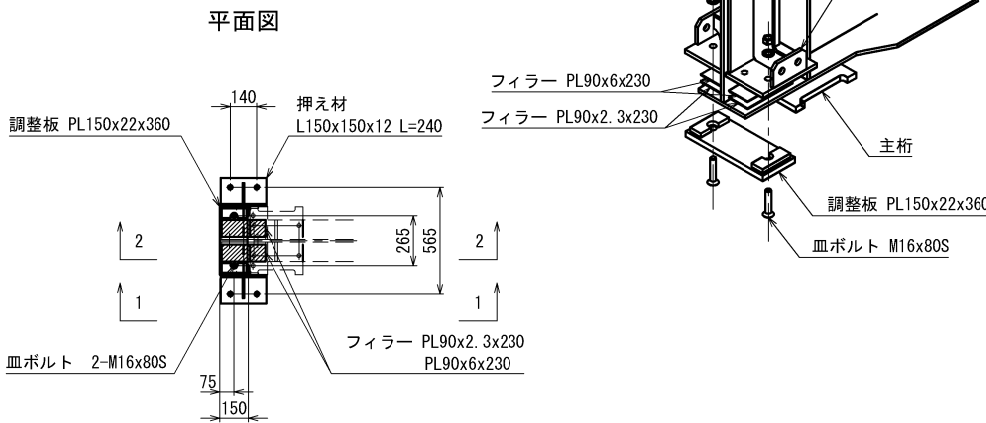
<BH1589x350x13x19 L=6.0m>



※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。

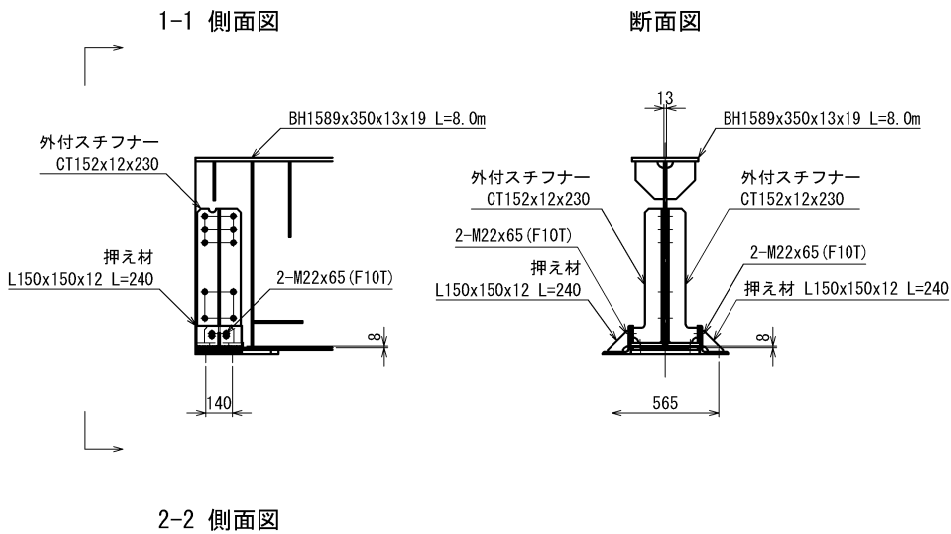


※押え材は長孔を外付スチフナー側へ向け取り付ける。

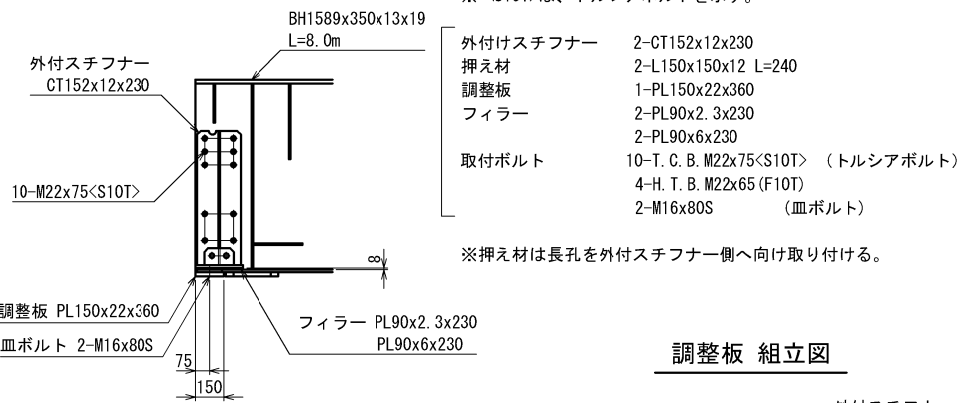


“C”部 詳細図 S=1:40

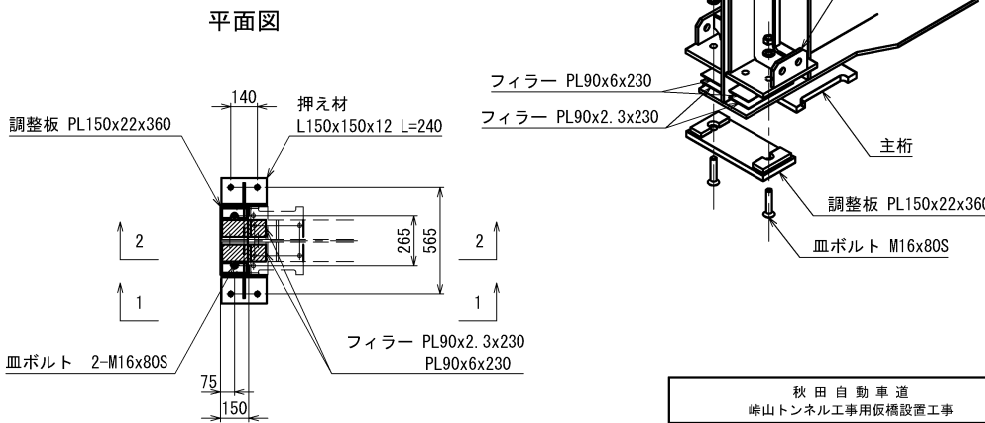
<BH1589x350x13x19 L=8.0m>



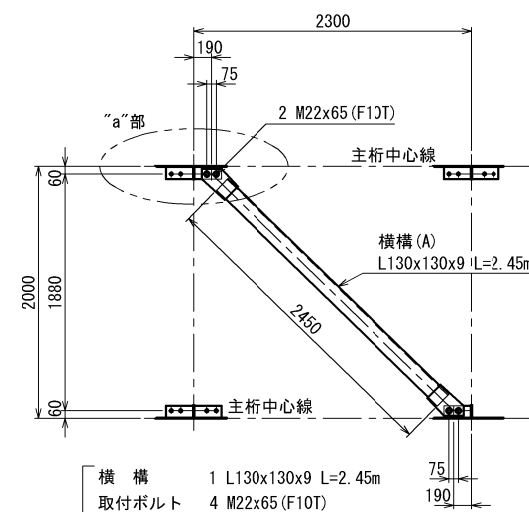
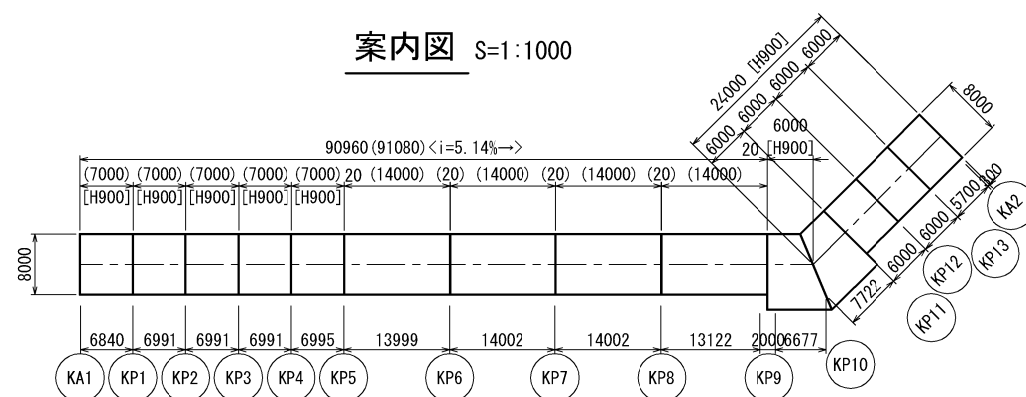
※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。



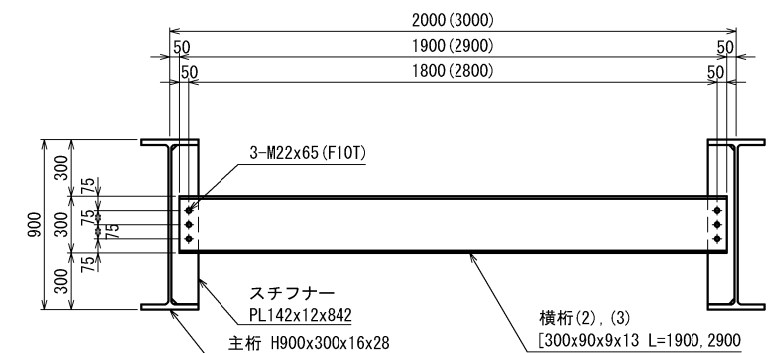
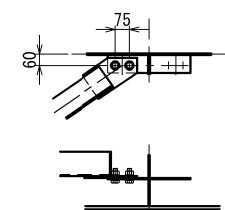
※押え材は長孔を外付スチフナー側へ向け取り付ける。



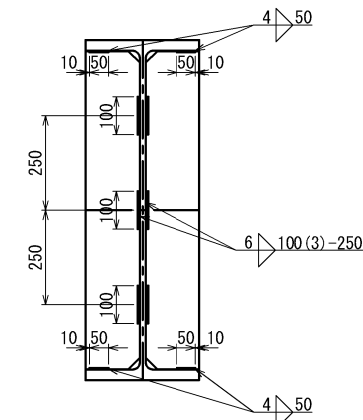
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 上部工詳細図（その1）		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		



支 間	横構	高力ボルト (F10T)	
	(A)	M22x65	
		本数	鋼重
KP5 ~ KP6	8	32	17
KP6 ~ KP7	8	32	17
KP7 ~ KP8	8	32	17
KP8 ~ KP9	8	32	17



支 間	対傾構		横桁 [300x90x9x13]		高力ボルト(F10T)	
	(1)	(2)	(1)	(2)	M22x65	
	端対傾構	中間対傾構	L=1900	L=2900	本数	鋼重
KA1 ~ KP1			3	6	54	29
KP1 ~ KP2			3	6	54	29
KP2 ~ KP3			3	6	54	29
KP3 ~ KP4			3	6	54	29
KP4 ~ KP5			3	6	54	29
KP5 ~ KP6	8	20			224	121
KP6 ~ KP7	8	20			224	121
KP7 ~ KP8	8	20			224	121
KP8 ~ KP9	8	20			224	121
KP9 ~ KP10			17		102	55
KP10 ~ KP11			17		102	55
KP11 ~ KP12			3	6	54	29
KP12 ~ KP13			3	6	54	29
KP13 ~ KA2			3	6	54	29



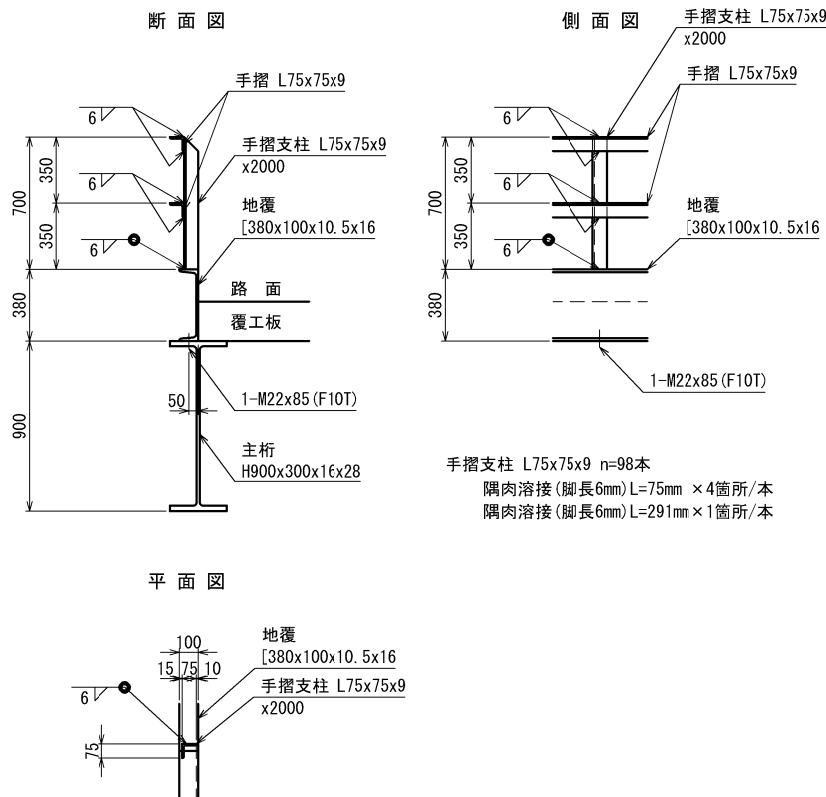
位 置	枚数	位 置	枚数
KA1~KP1	18	KP9~KP10	34
KP1~KP2	18	KP10~KP11	34
KP2~KP3	18	KP11~KP12	18
KP3~KP4	18	KP12~KP13	18
KP4~KP5	18	KP13~KA2	18

隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm×4箇所/枚

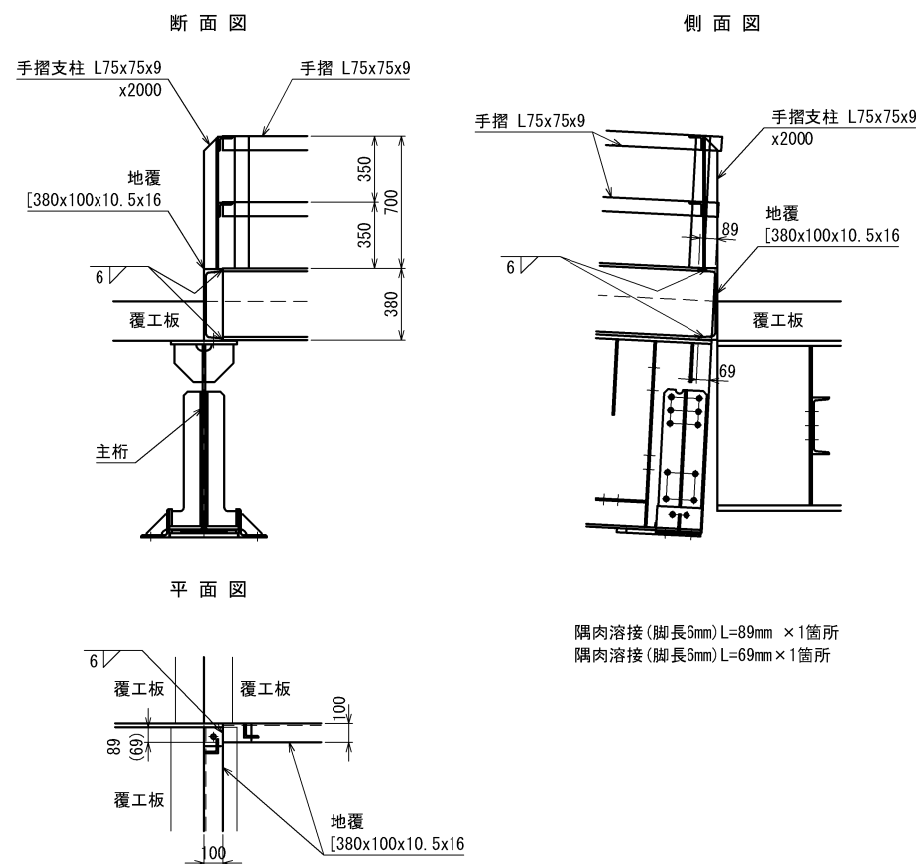
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南内川仮橋 上部工詳細図(その2)	
縮	尺	S=1/60, 40, 20	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

H形鋼橋

(KP5～KP9橋脚以外)



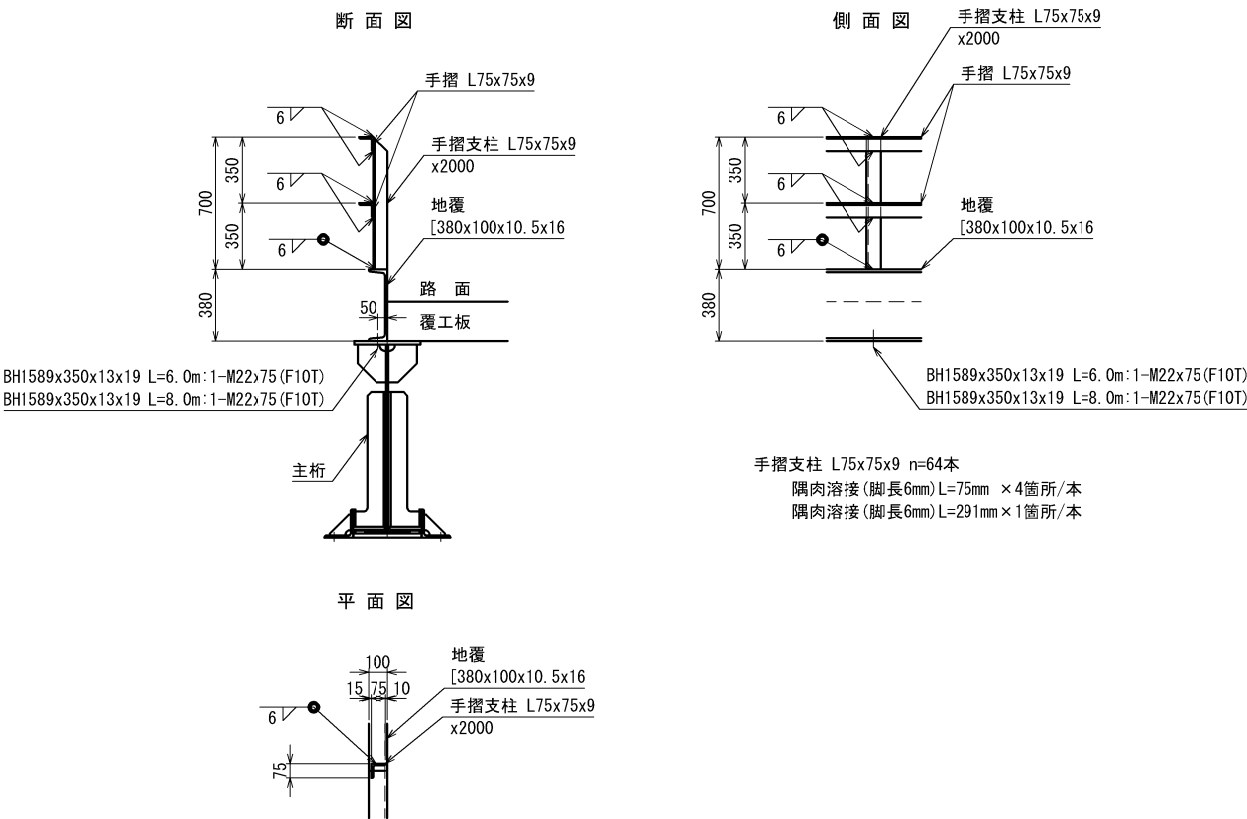
“b”部 拡大図



(高欄詳細図)

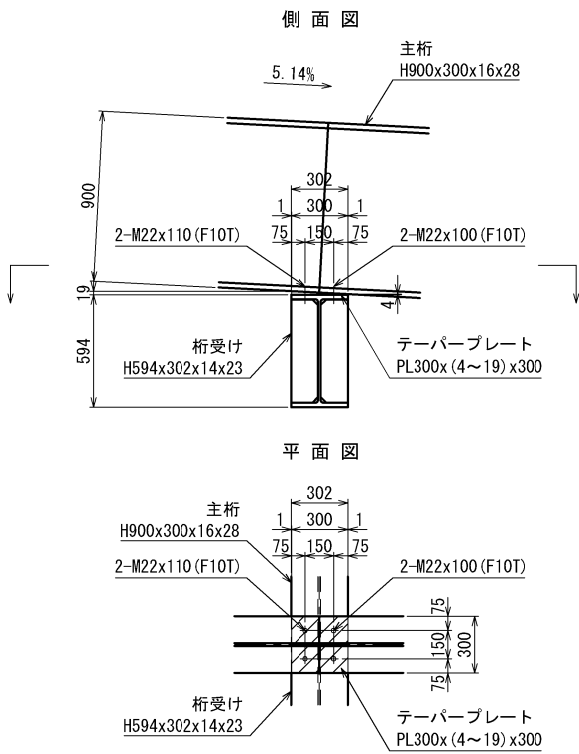
P G 橋

(KP5～KP9橋脚)



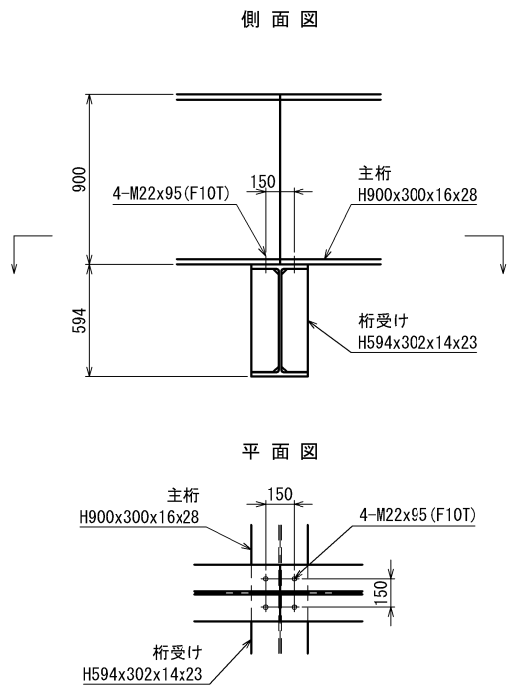
主桁・桁受け 詳細図

<KA1～KP4>



主桁・桁受け 詳細図

<KP10～KA2>



※溶接は全て現場溶接とする。

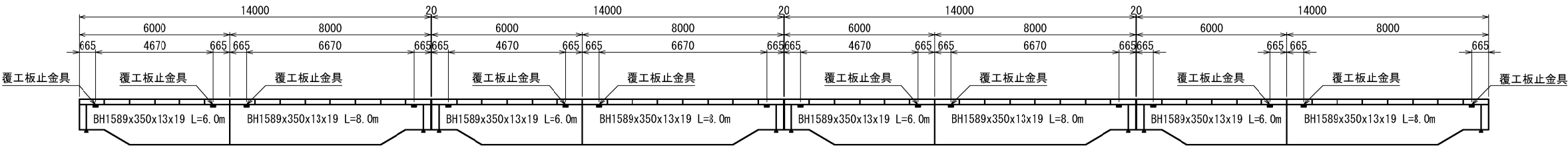
秋田自動車道 岬山トンネル工事区仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 上部工詳細図（その3）		
縮尺	S=40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板止金具図（参考図）

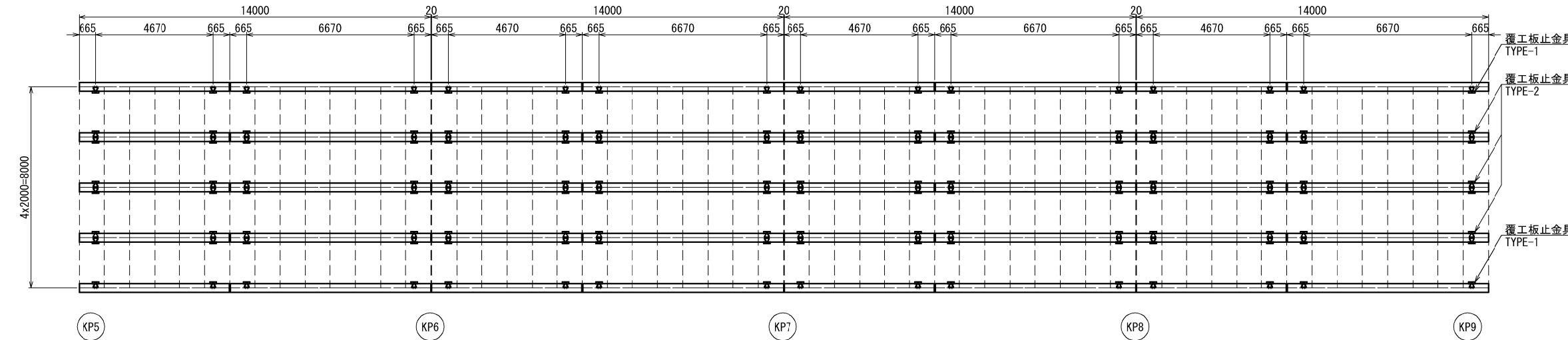
TYPE-1, 2

配置図 S=1:200

側面図

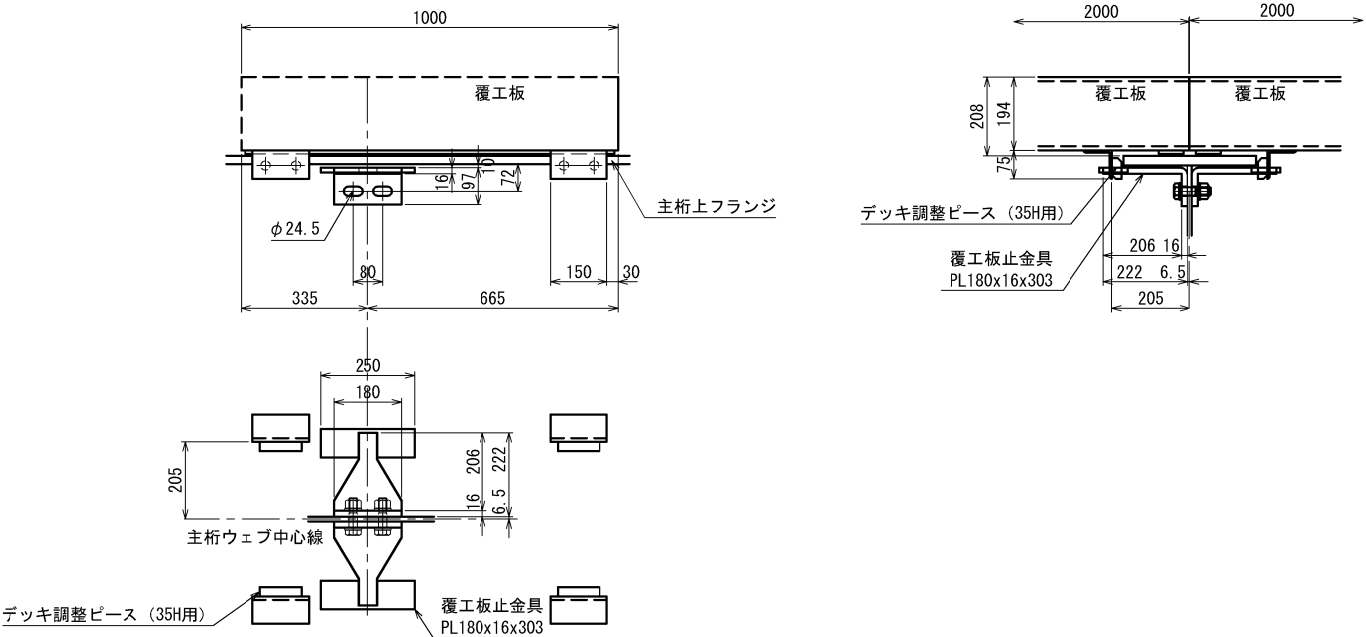


平面図



覆工板止金具【TYPE-1, 2】参考詳細図 S=1:20

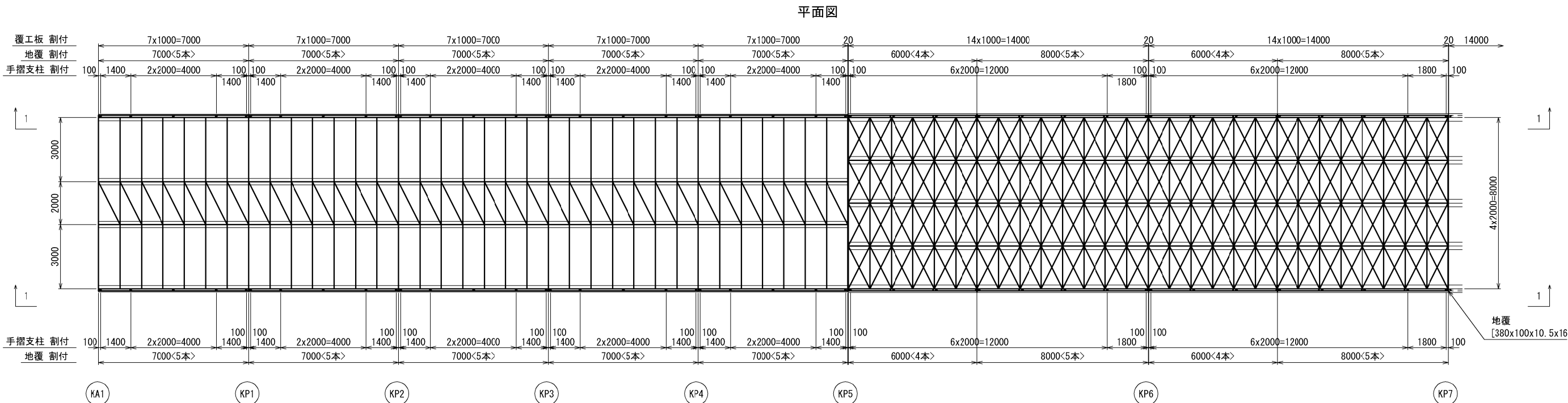
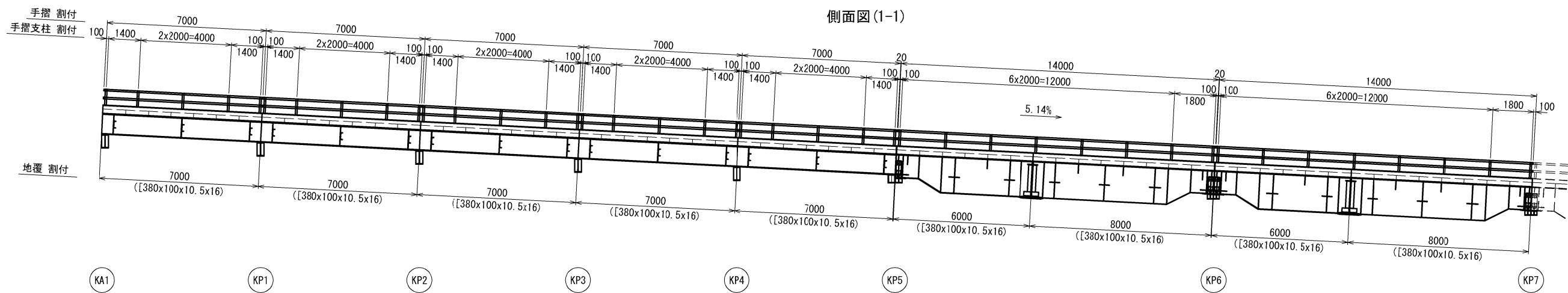
※同等の機能を有するもの



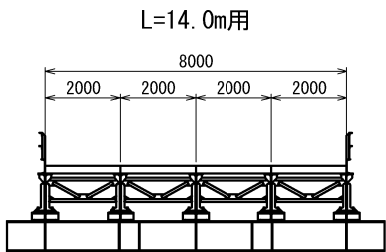
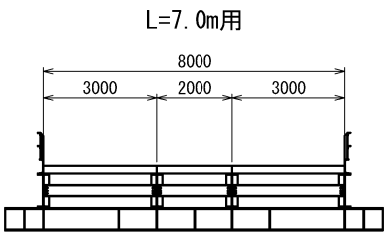
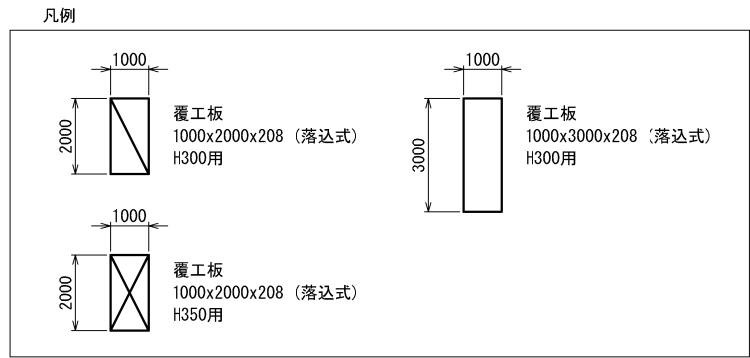
材料表

	部材構成	数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-1 (外桁)	1-PL180×16×303 2-M22×65 (F10T) 2-デッキ調整ピース	8	32
TYPE-2 (内桁)	2-PL180×16×303 2-M22×65 (F10T) 4-デッキ調整ピース	12	48

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 上部工詳細図（その4）		
縮尺	S=1:200, 20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

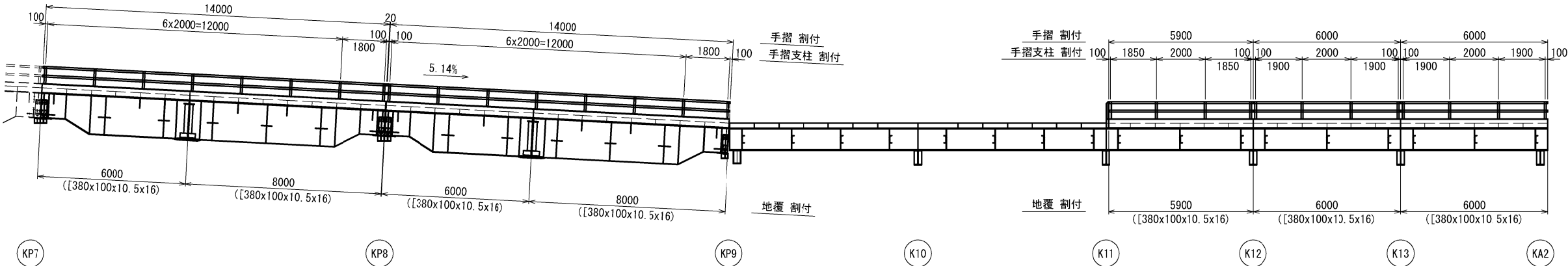


断面図



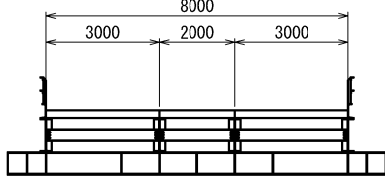
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	覆工板・高欄割付図 (その1)	
縮尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

側面図 (2-2)

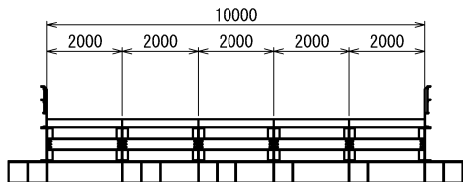


断面図

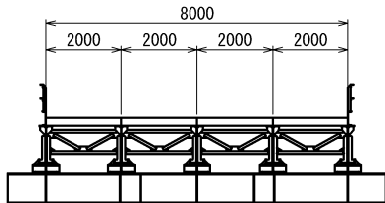
L=7.0m用



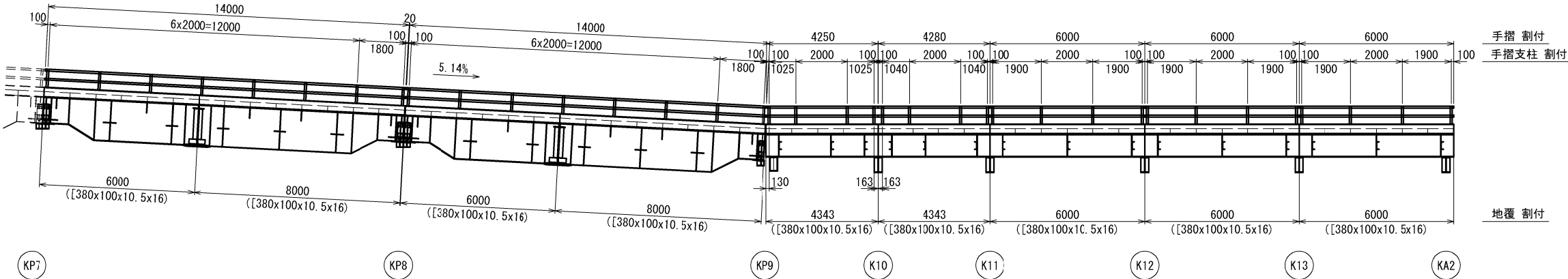
L=4.406m~9.048m用



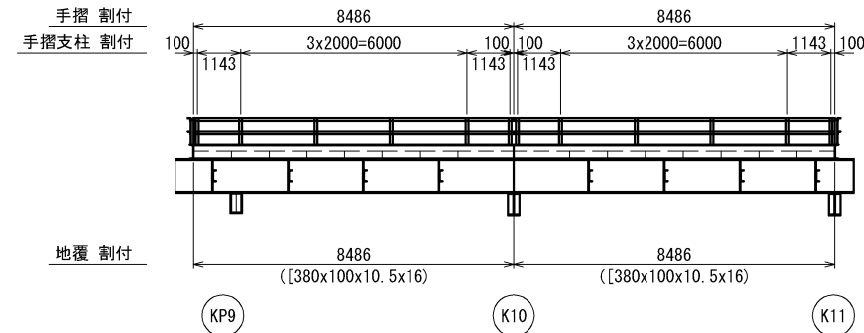
L=14.0m用



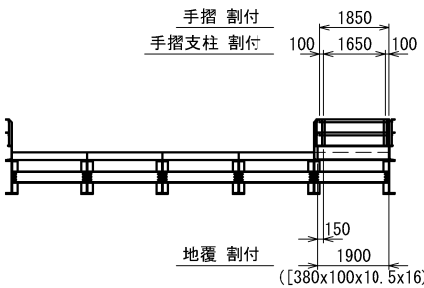
側面図 (3-3)



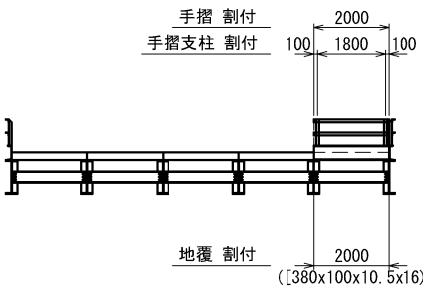
側面図 (4-4)



断面図 (5-5)



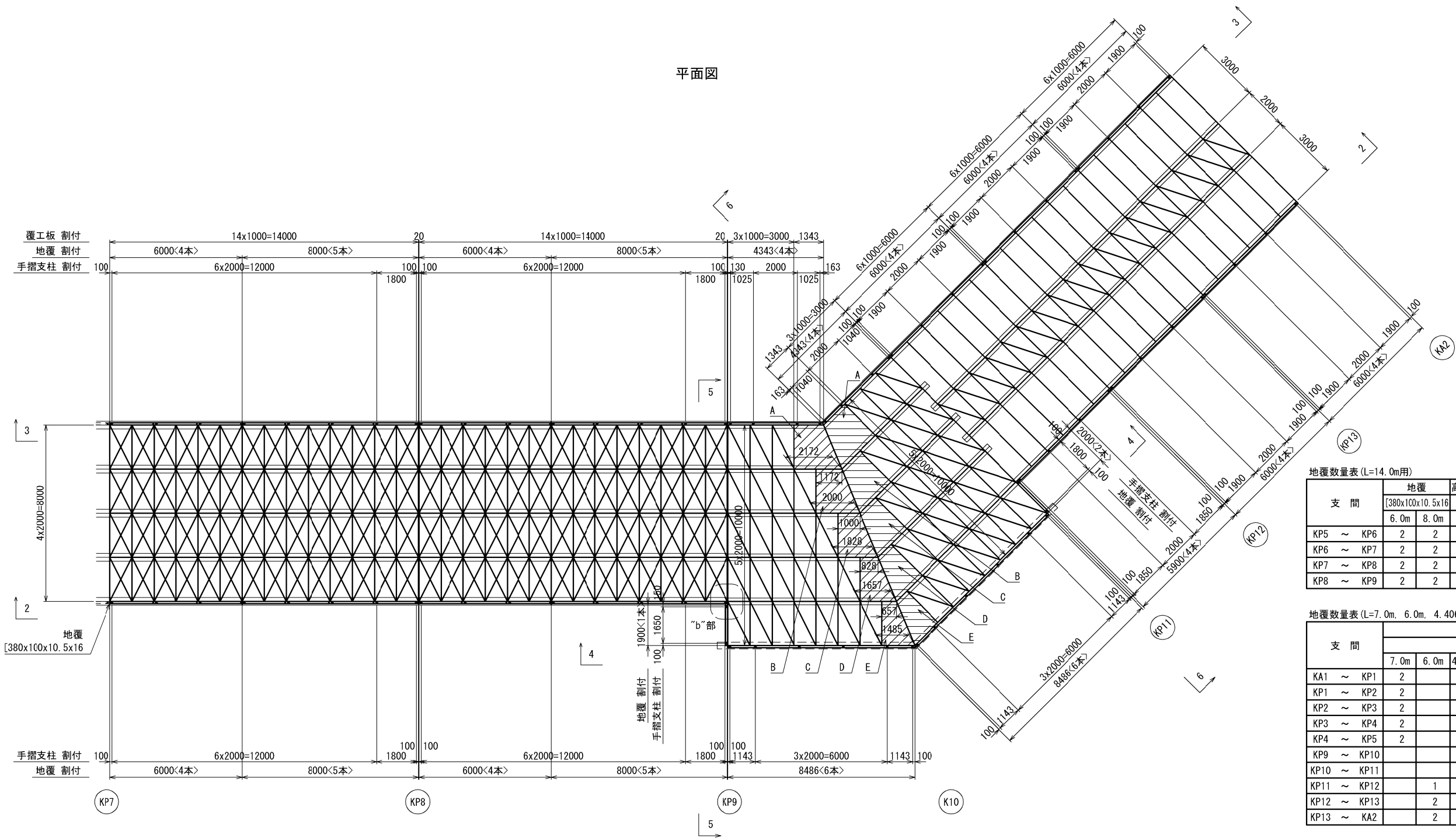
断面図 (6-6)



高欄数量表

支 間	高欄(手摺)									高欄(支柱)
	L75x75x9									L75x75x9
	7.0m	14.0m	6.0m	4.25m	8.486m	1.85m	4.28m	2.0m	5.9m	0.7m
KA1 ~ KP1	4									10
KP1 ~ KP2	4									10
KP2 ~ KP3	4									10
KP3 ~ KP4	4									10
KP4 ~ KP5	4									10
KP5 ~ KP6		4								16
KP6 ~ KP7		4								16
KP7 ~ KP8		4								16
KP8 ~ KP9		4								16
KP9 ~ KP10				2	2	2				12
KP10 ~ KP11					2		2	2		12
KP11 ~ KP12			2						2	8
KP12 ~ KP13			4							8
KP13 ~ KA2			4							8

平面図



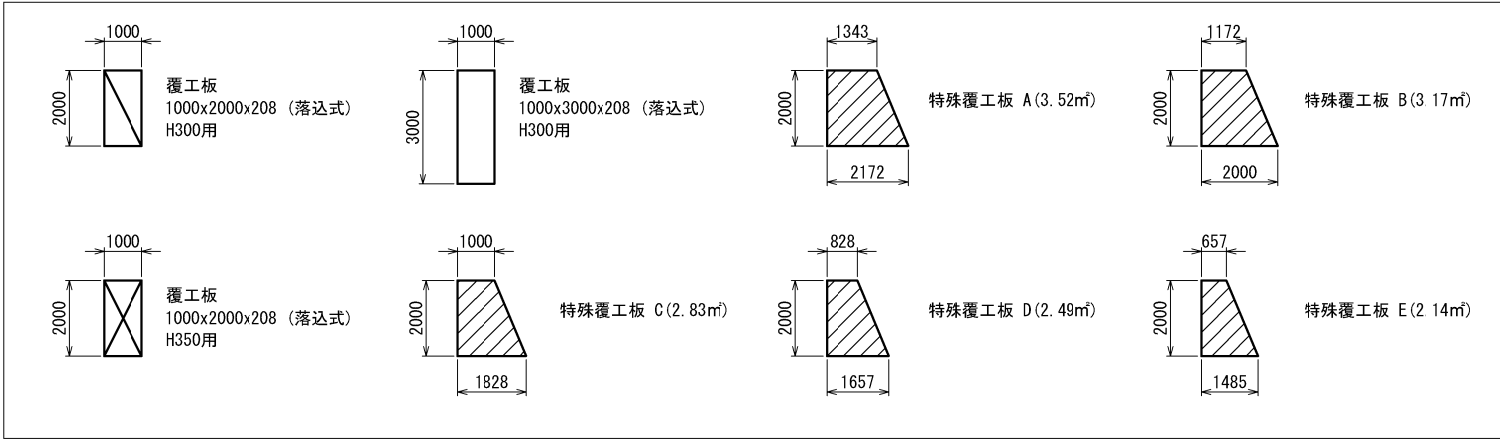
地覆数量表 (L=14.0m用)

支 間	地 覆		高力ボルト (F10T)	
	[380x100x10.5x16]		M22x75	
	6.0m	8.0m	本数	鋼重
KP5 ~ KP6	2	2	18	10
KP6 ~ KP7	2	2	18	10
KP7 ~ KP8	2	2	18	10
KP8 ~ KP9	2	2	18	10

地覆数量表 (L=7.0m, 6.0m, 4.406m～9.048m用)

支 間	地 覆							高力ボルト (F10T)	
	[380x100x10.5x16]							M22x85	
	7.0m	6.0m	4.343m	8.486m	1.9m	2.0m	5.9m	本数	鋼重
KA1 ～ KP1	2							10	6
KP1 ～ KP2	2							10	6
KP2 ～ KP3	2							10	6
KP3 ～ KP4	2							10	6
KP4 ～ KP5	2							10	6
KP9 ～ KP10			1	1	1			11	7
KP10 ～ KP11			1	1		1		12	7
KP11 ～ KP12		1					1	8	5
KP12 ～ KP13		2						8	5
KP13 ～ KA2		2						8	5

凡例

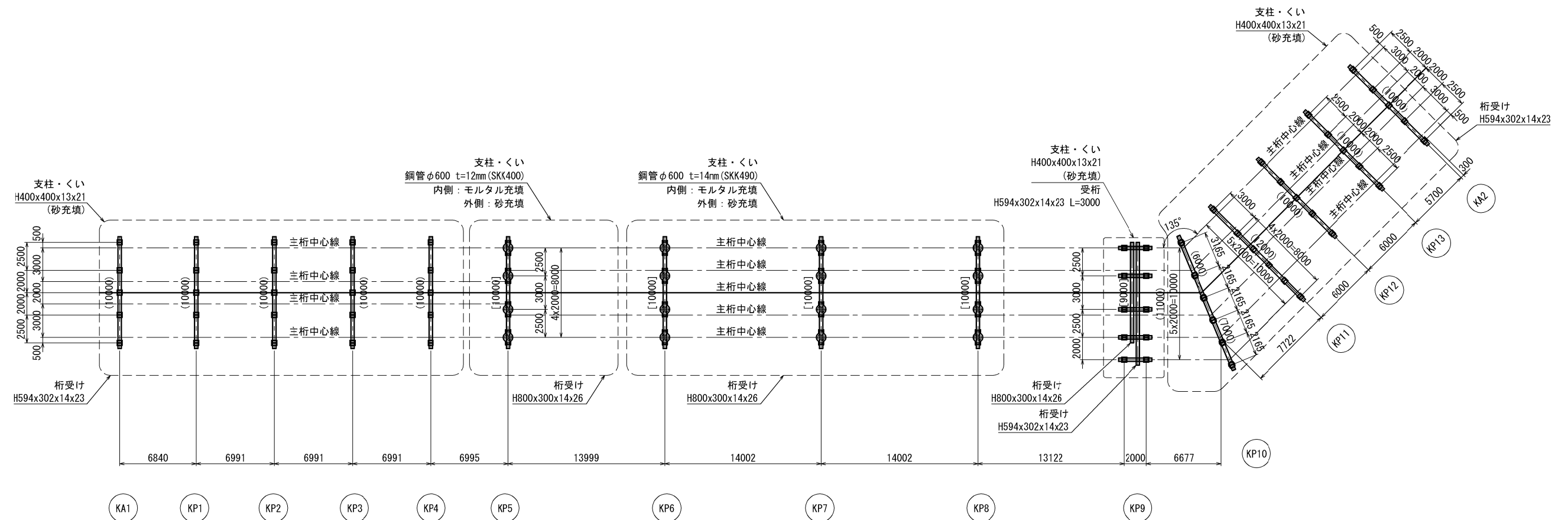


覆工板数量表

支 間	覆 工 板			特殊覆工板				
	1000x2000		1000x3000	3.52㎡	3.17㎡	2.83㎡	2.49㎡	2.14㎡
	H300用	H350用	H300用	A	B	C	D	E
KA1 ~ KP1	7		14					
KP1 ~ KP2	7		14					
KP2 ~ KP3	7		14					
KP3 ~ KP4	7		14					
KP4 ~ KP5	7		14					
KP5 ~ KP6		56						
KP6 ~ KP7		56						
KP7 ~ KP8		56						
KP8 ~ KP9		56						
KP9 ~ KP10	25			1	1	1	1	1
KP10 ~ KP11	25			1	1	1	1	1
KP11 ~ KP12	6		12					
KP12 ~ KP13	6		12					
KP13 ~ KA2	6		12					

※ < >内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 覆工板・高欄割付図 (その3)		
縮 尺	S=1:200	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		



仮橋中心線座標

番号	X座標	Y座標	備考
L1	X = -78956.6609	Y = 1023.9438	
L2	X = -78912.5524	Y = 1110.3126	折角 135°
L3	X = -78889.7201	Y = 1117.7077	

(注1) []内の割付は桁受け「H-800」割付を示す。
 (注2) ()内の割付は桁受け「H-594」割付を示す。
 (注3) 座標値は覆工板端部と中心線の交点を示し、
 くいを中心を示すものではない。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南内本川仮橋 下部工配置図	
縮	尺	1 : 400	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

KA1 橋台

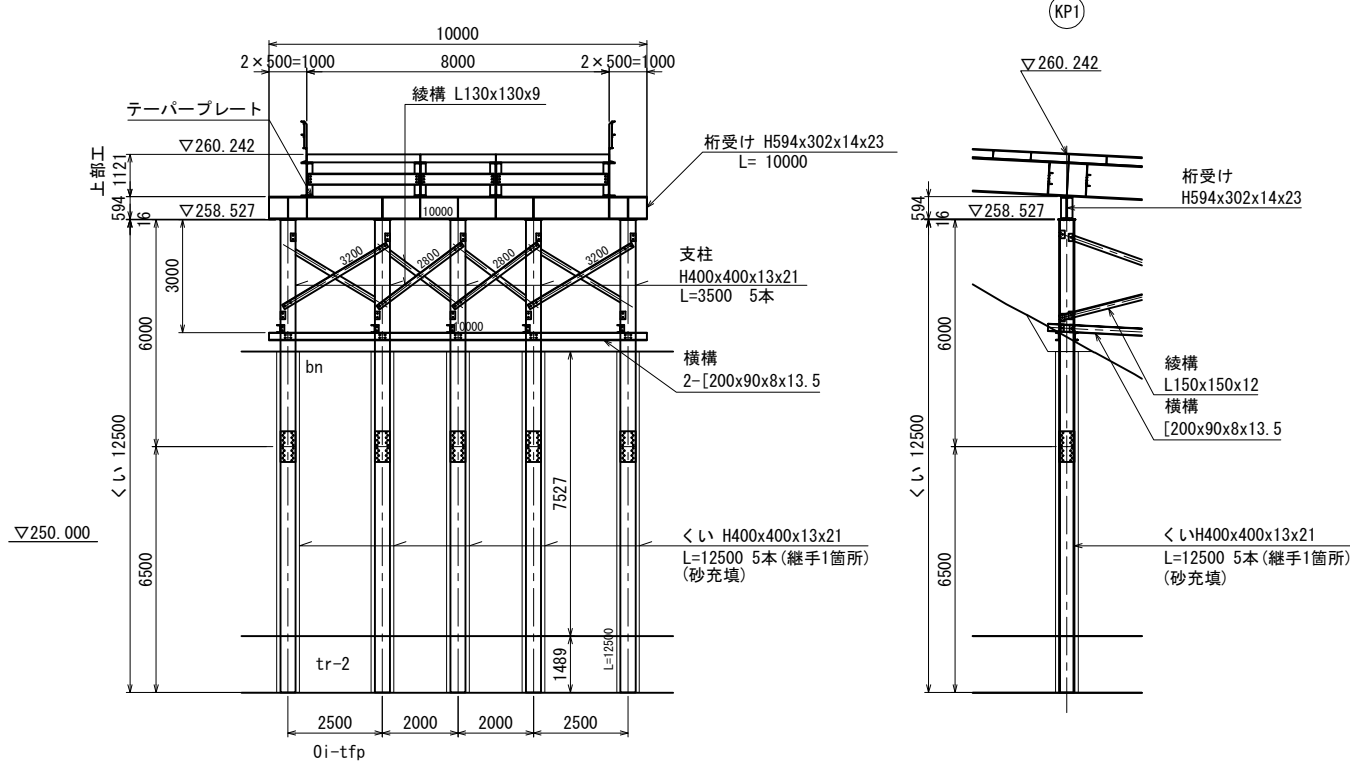
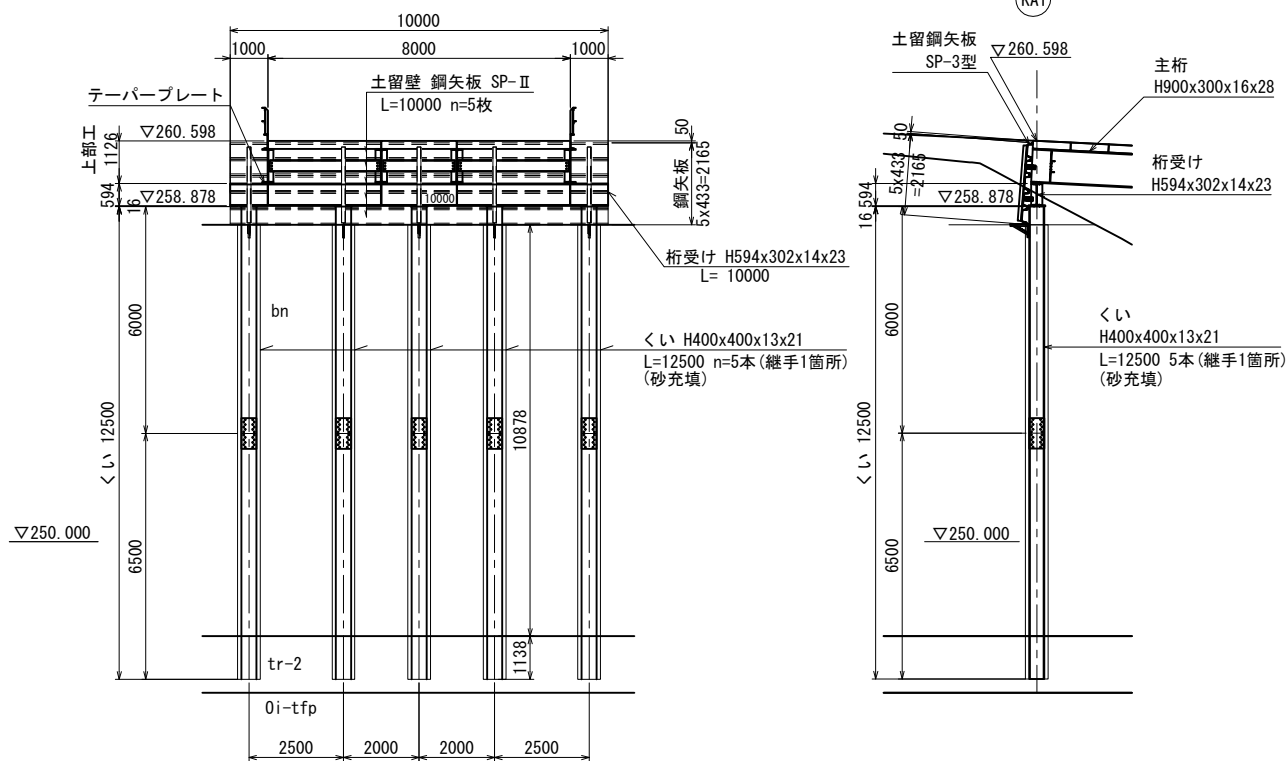
KP1 橋脚

断面図

側面図

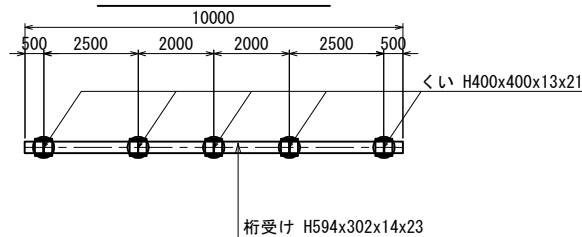
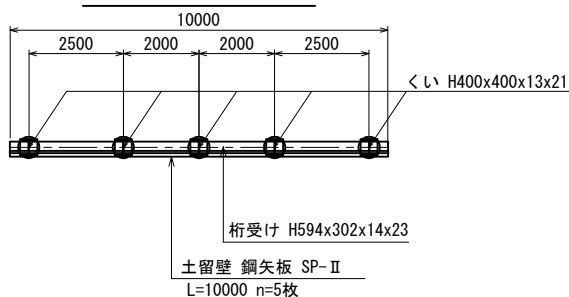
断面図

側面図



平面図

平面図



(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事
縮尺	S=1:200
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP2 橋脚

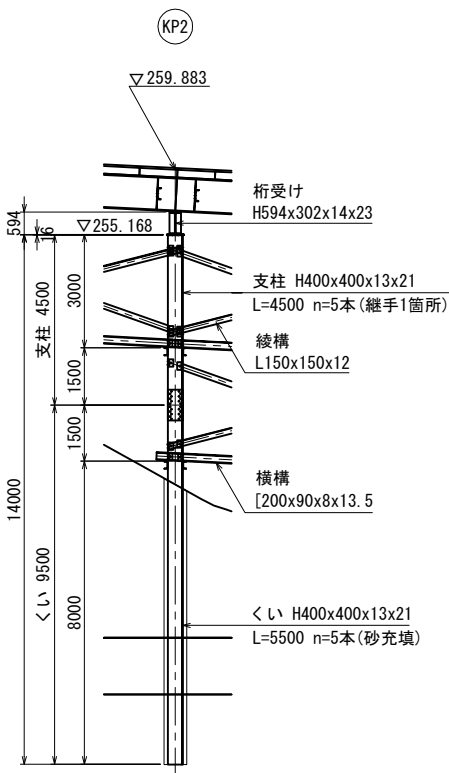
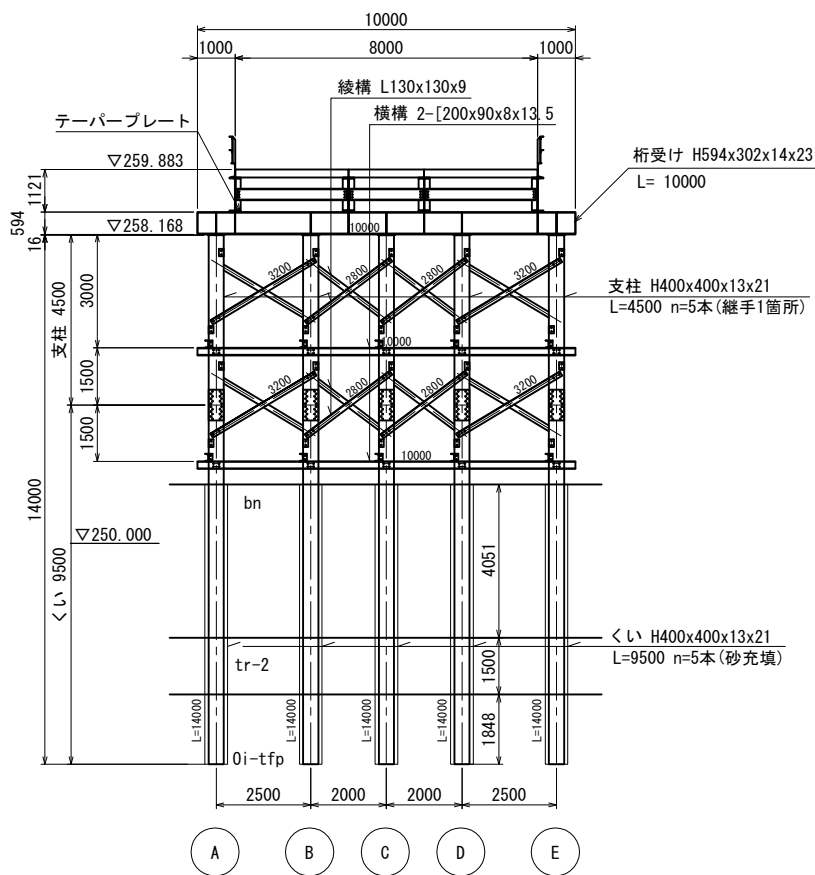
KP3 橋脚

断面図

側面図

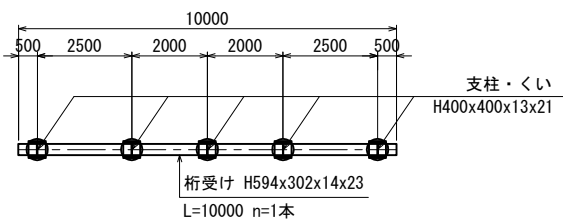
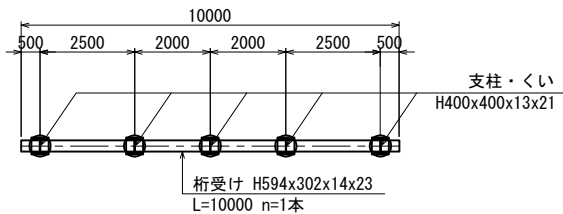
断面図

側面図



平面図

平面図

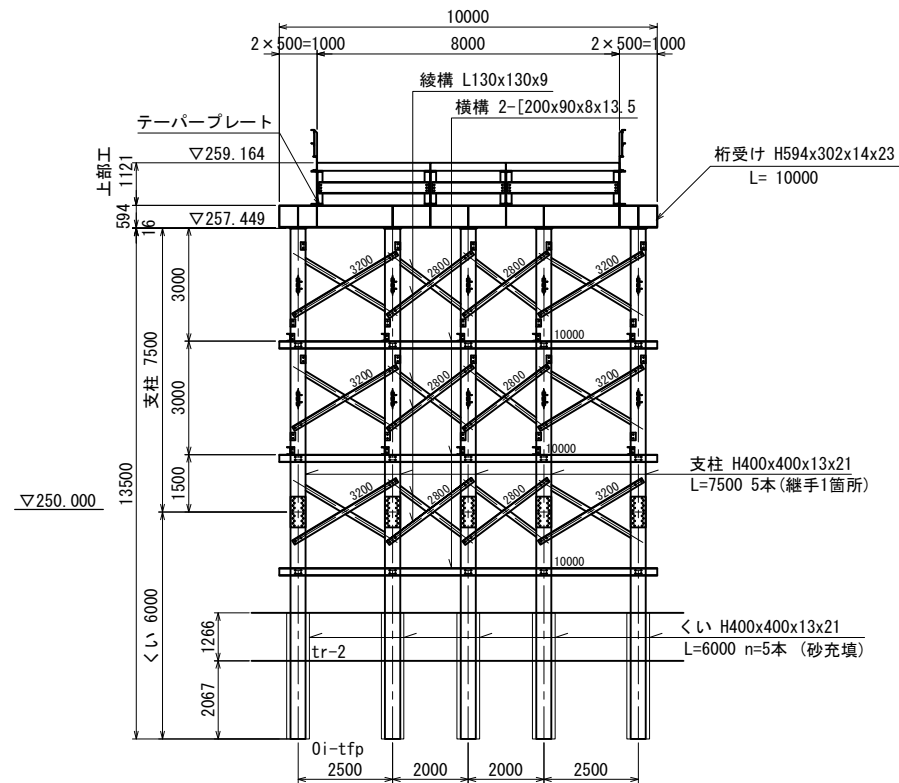


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

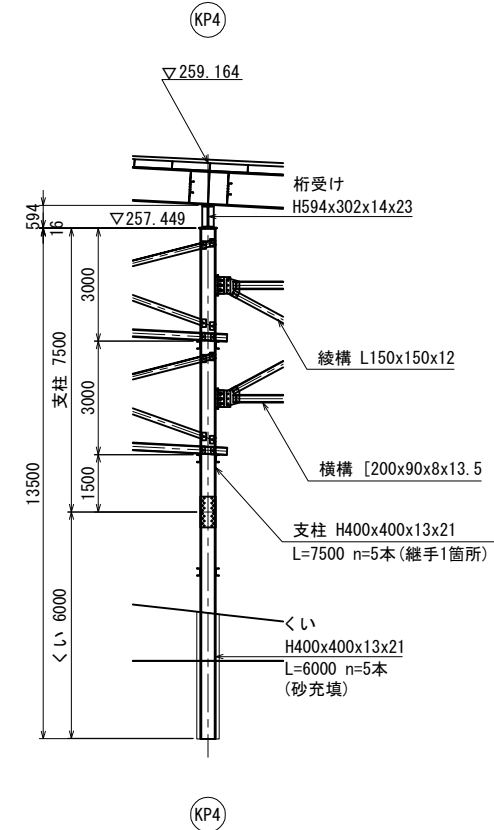
図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋 下部工構造一般図(その2)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP4 橋脚

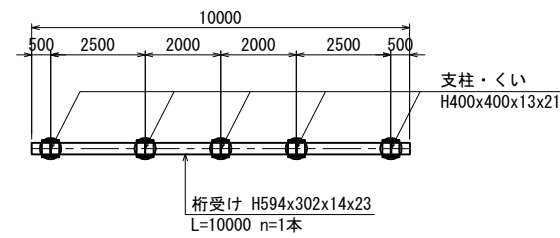
断面図



側面図



平面図



(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

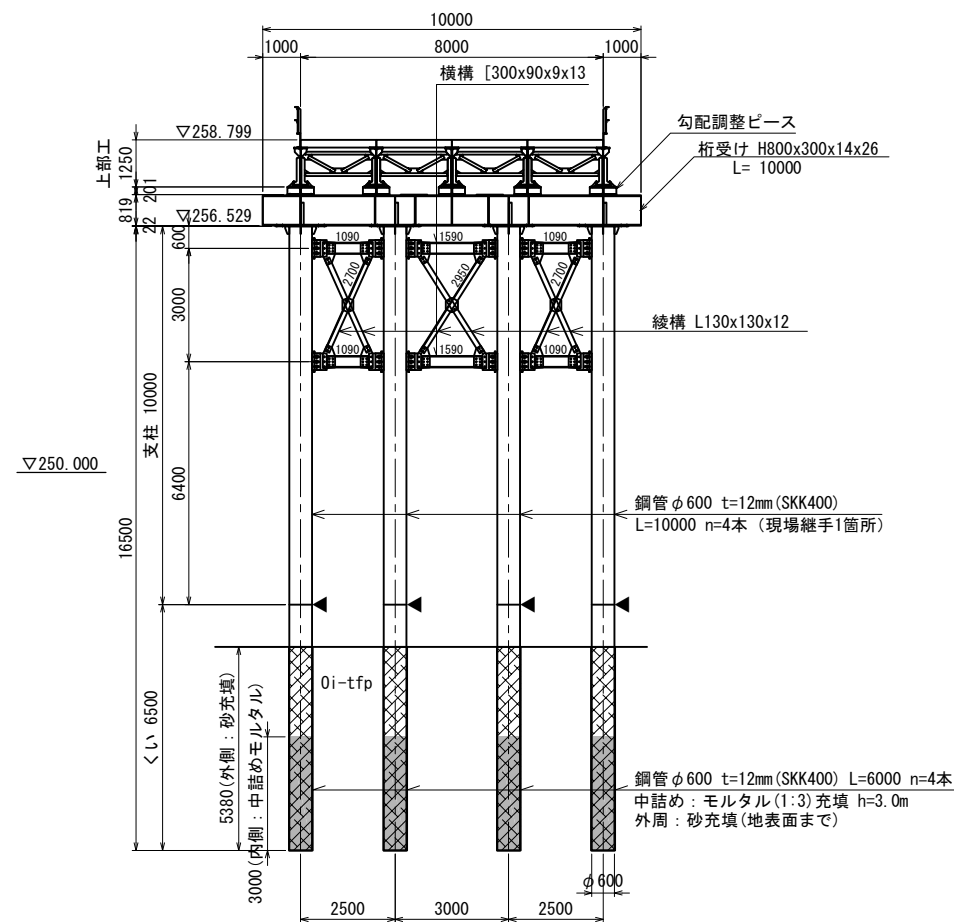
秋田自動車道		
峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
南本内川仮橋		
図面の種類	下部工構造一般図(その3)	
縮尺	S=1:200	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

断面図(終点側)

断面図(始点側)

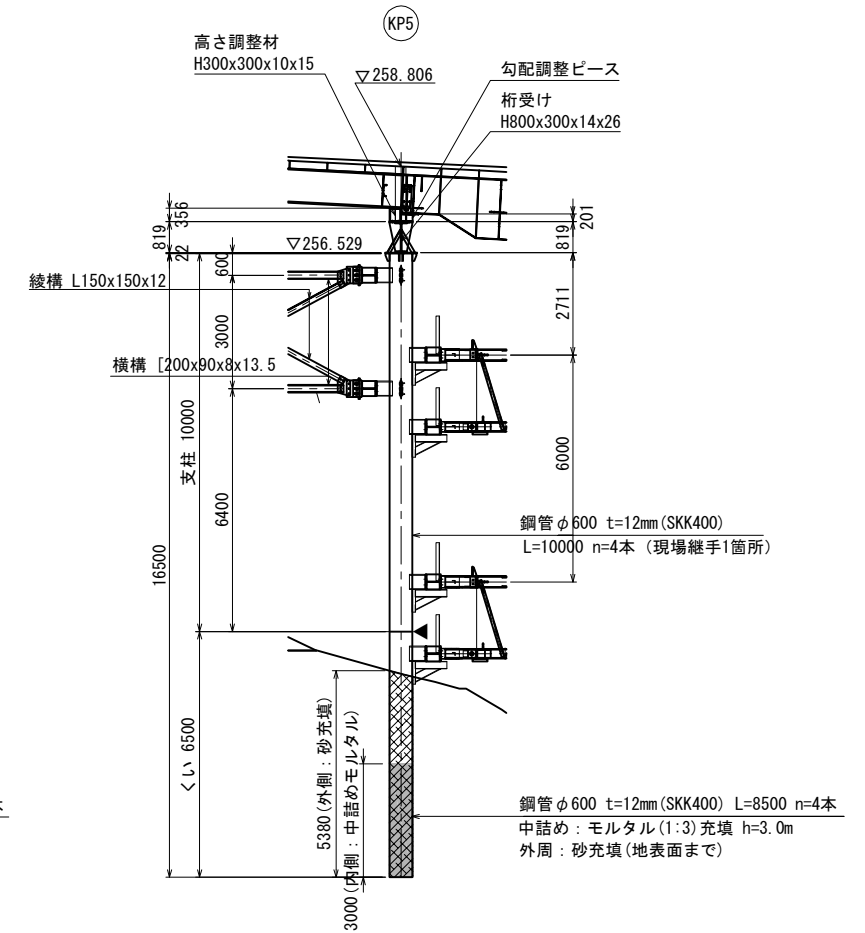
側 面 図

※ ◀ 位置はジョイント位置と示す。



※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

平面图



秋田 自動車 道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南内川仮橋			
図面の種類	下部工構造一般図(その4)		
縮 尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

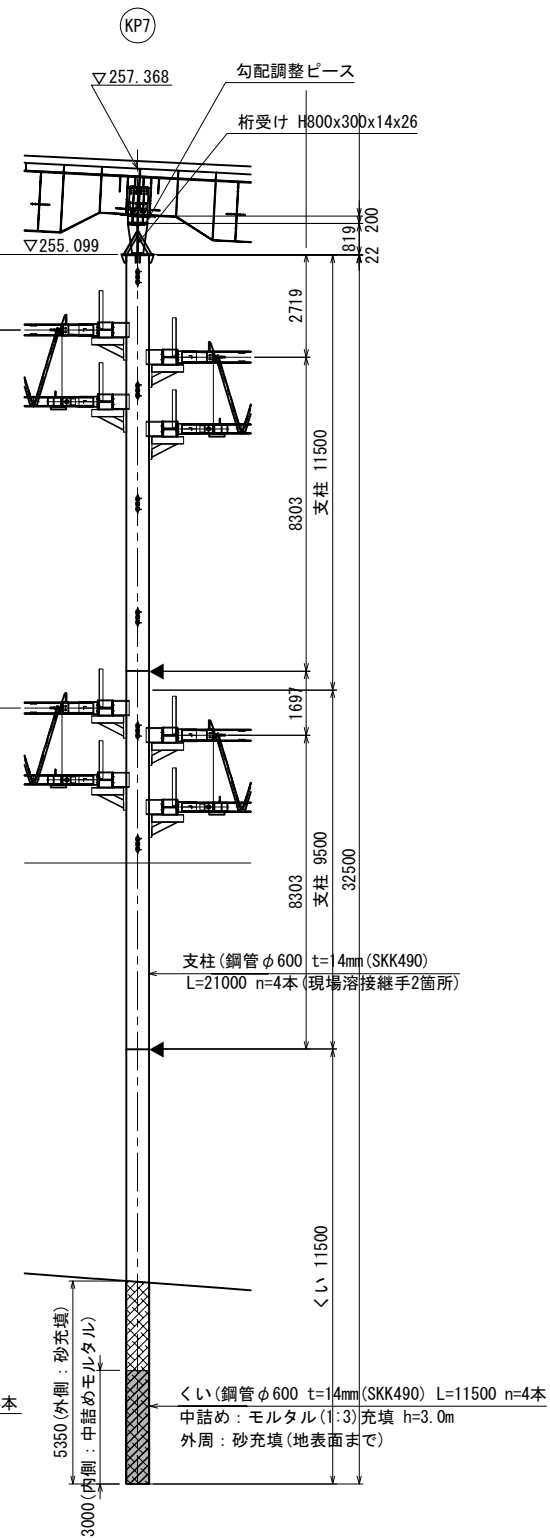
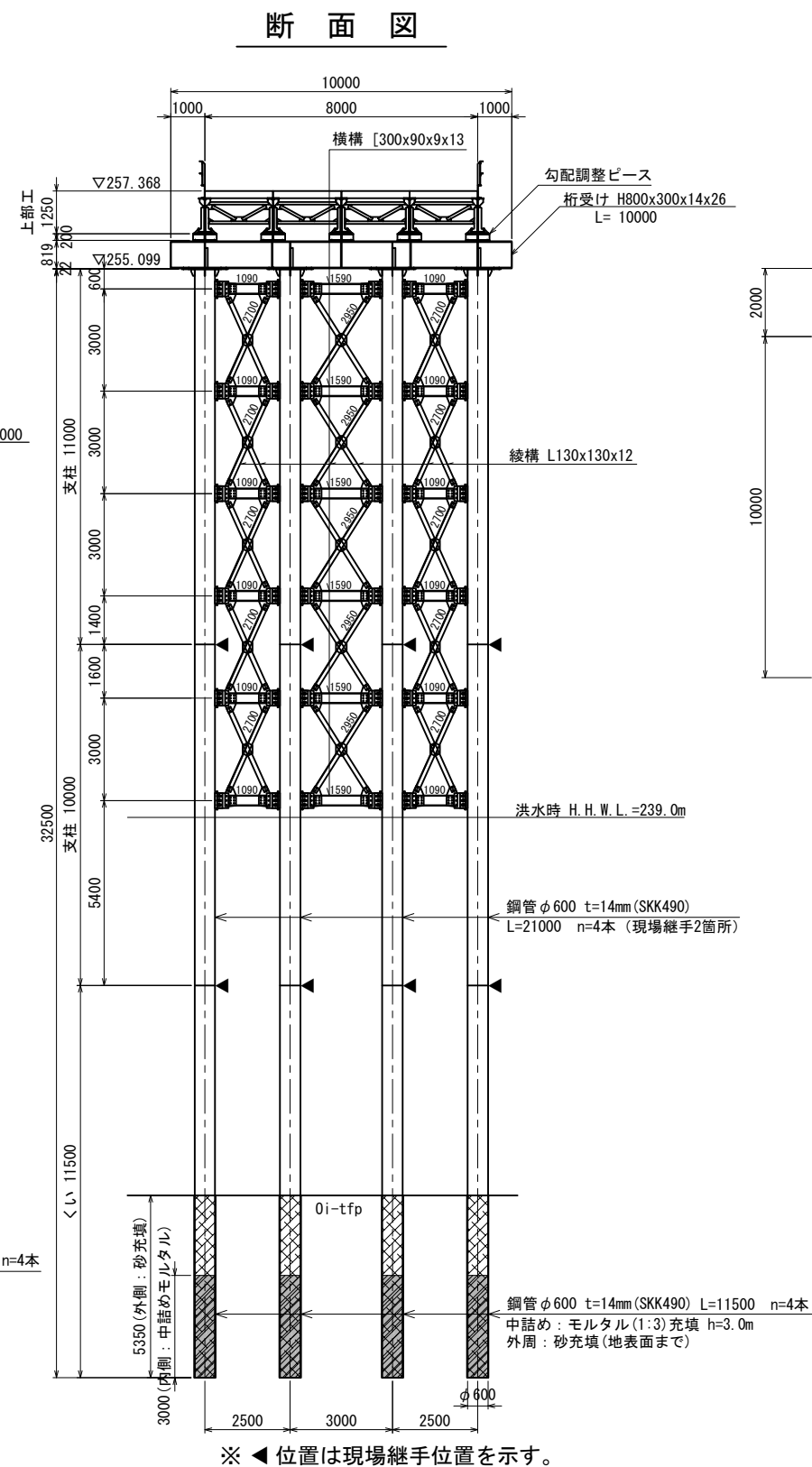
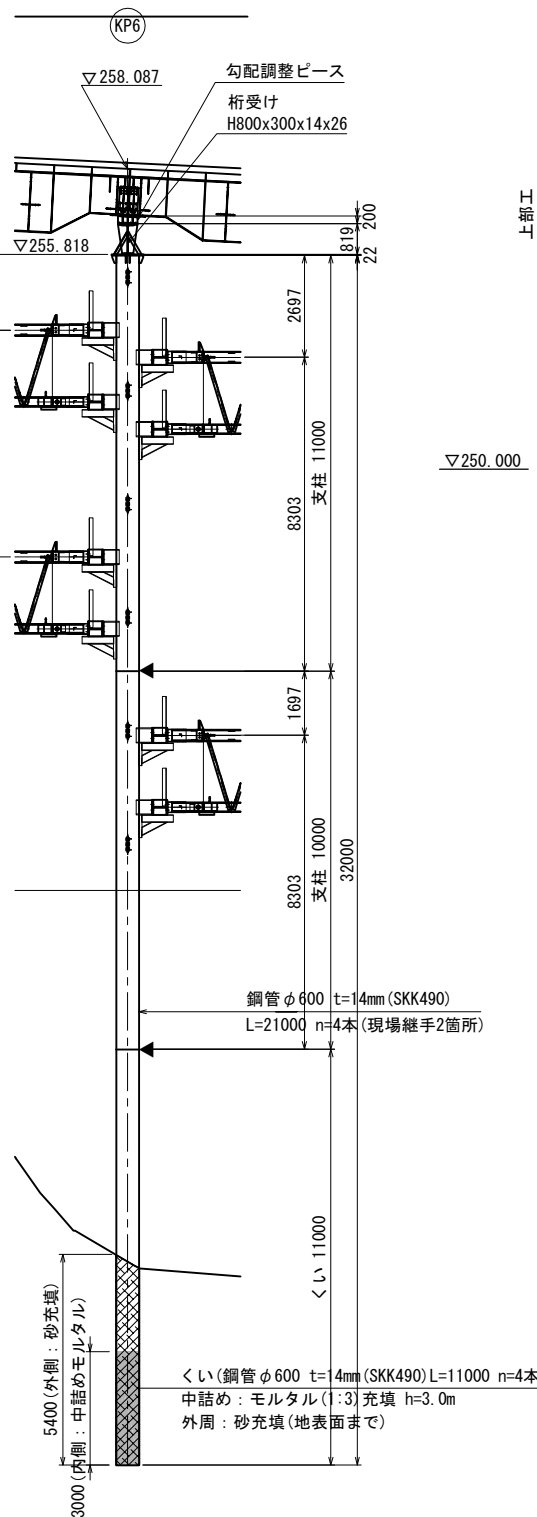
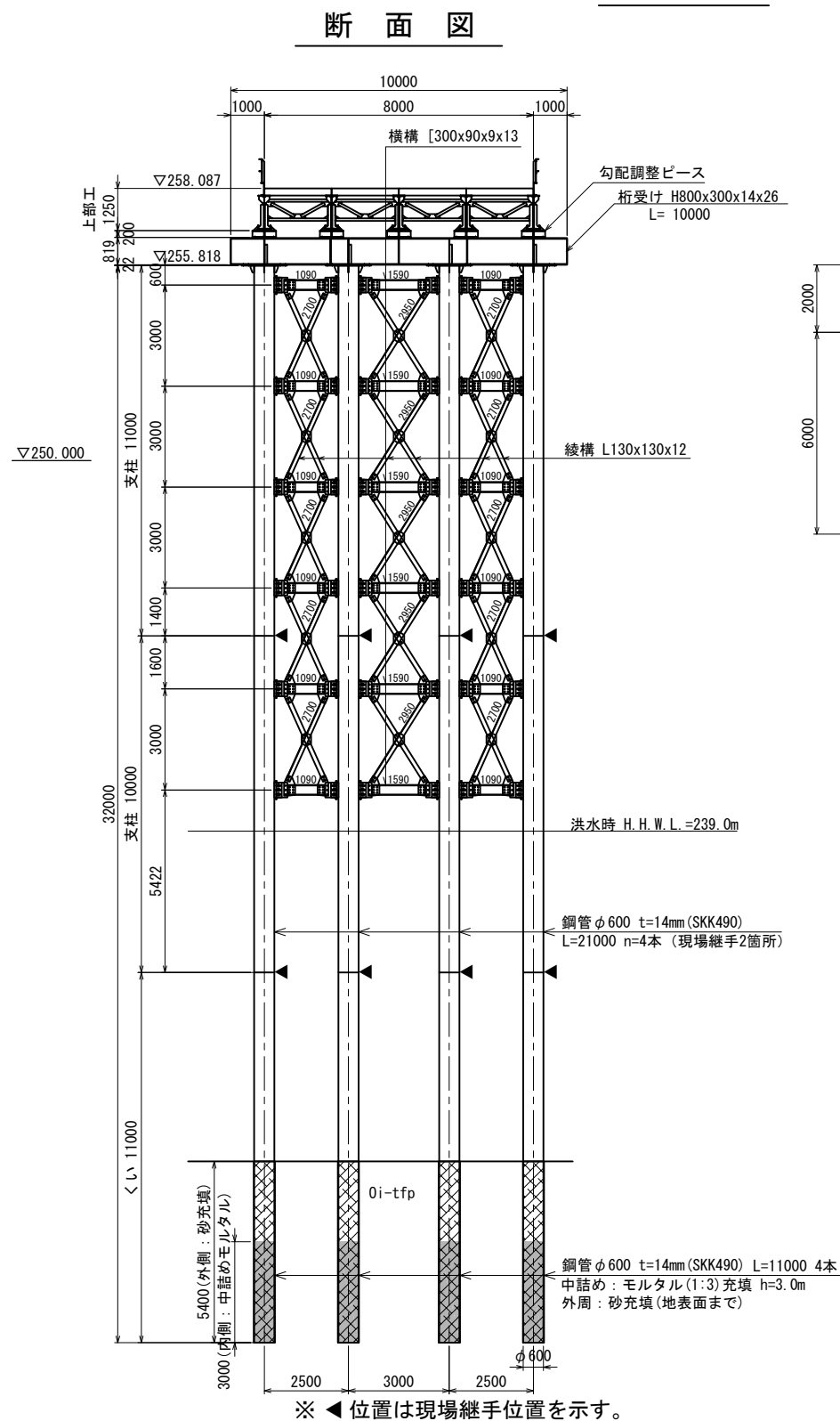
南本内川仮橋 下部工構造一般図(その5) S=1:200

KP6 橋脚

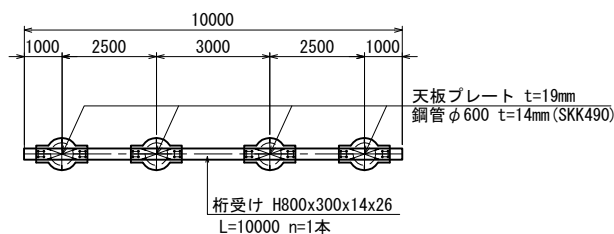
側面図

KP7 橋脚

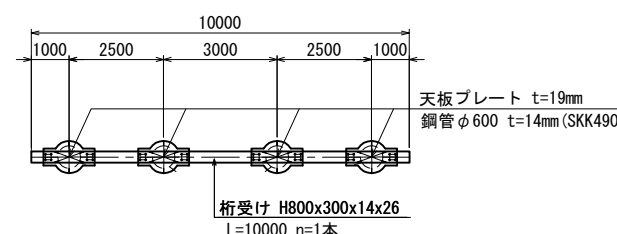
側面図



平面図



平面図

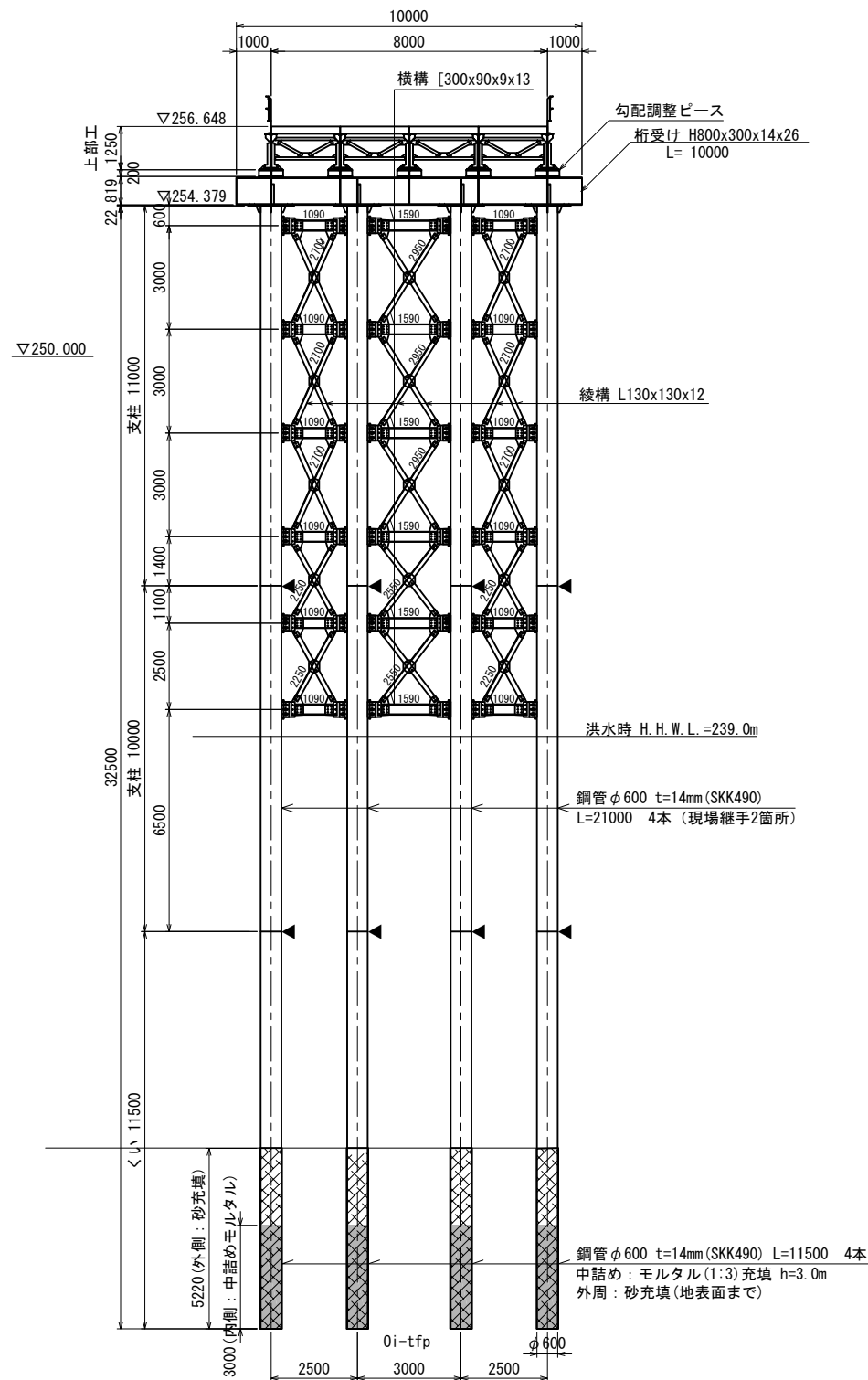


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事
縮尺	南本内川仮橋 下部工構造一般図(その5) S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

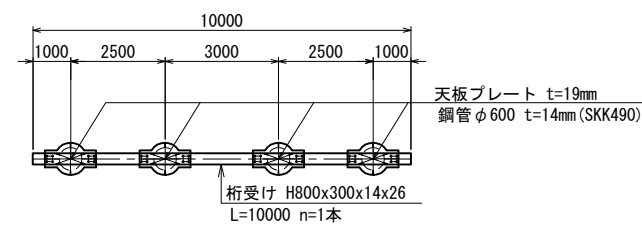
KP8 橋脚

断面図

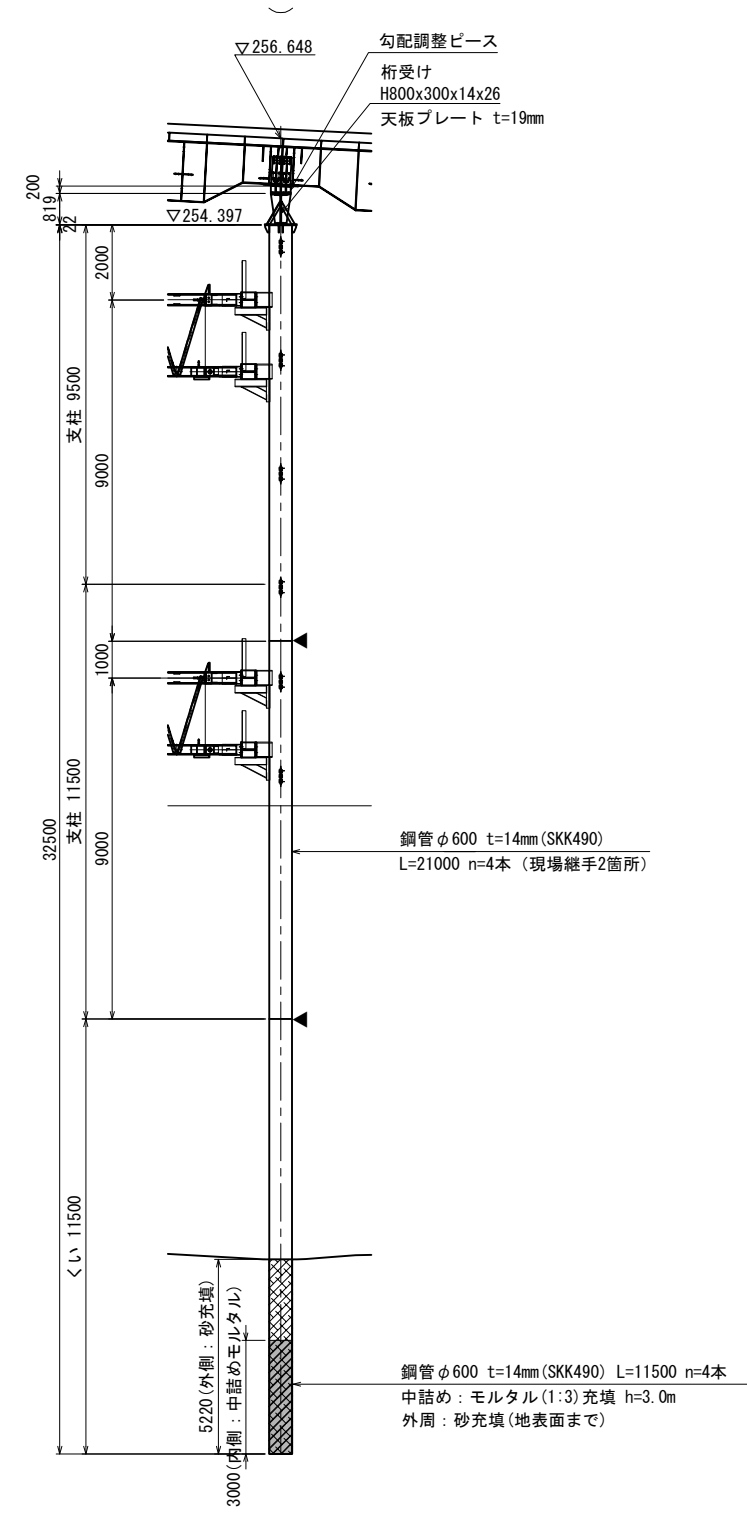


※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

平面図



側面図

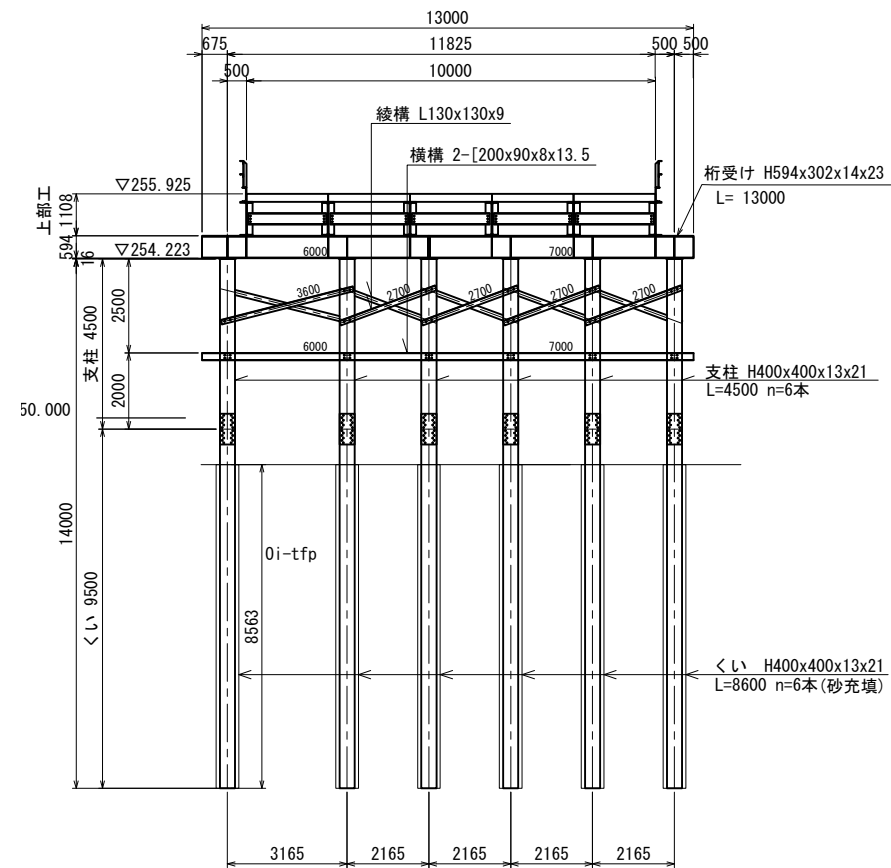


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

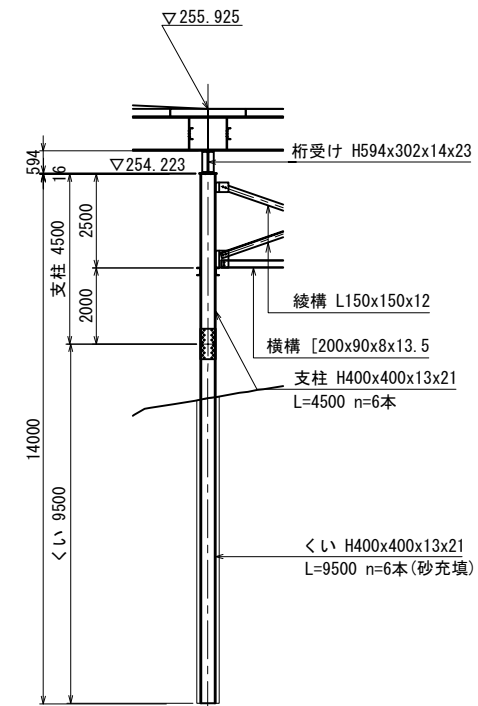
図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP10 橋脚

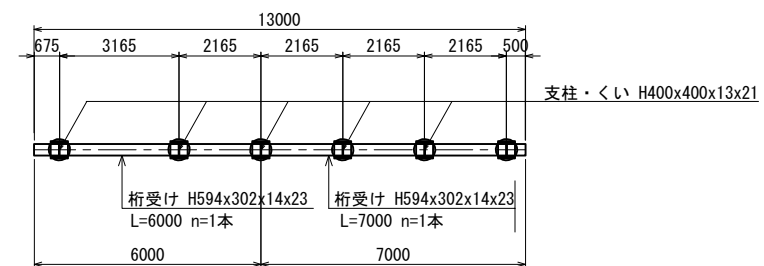
断面図



側 面 図



平面图

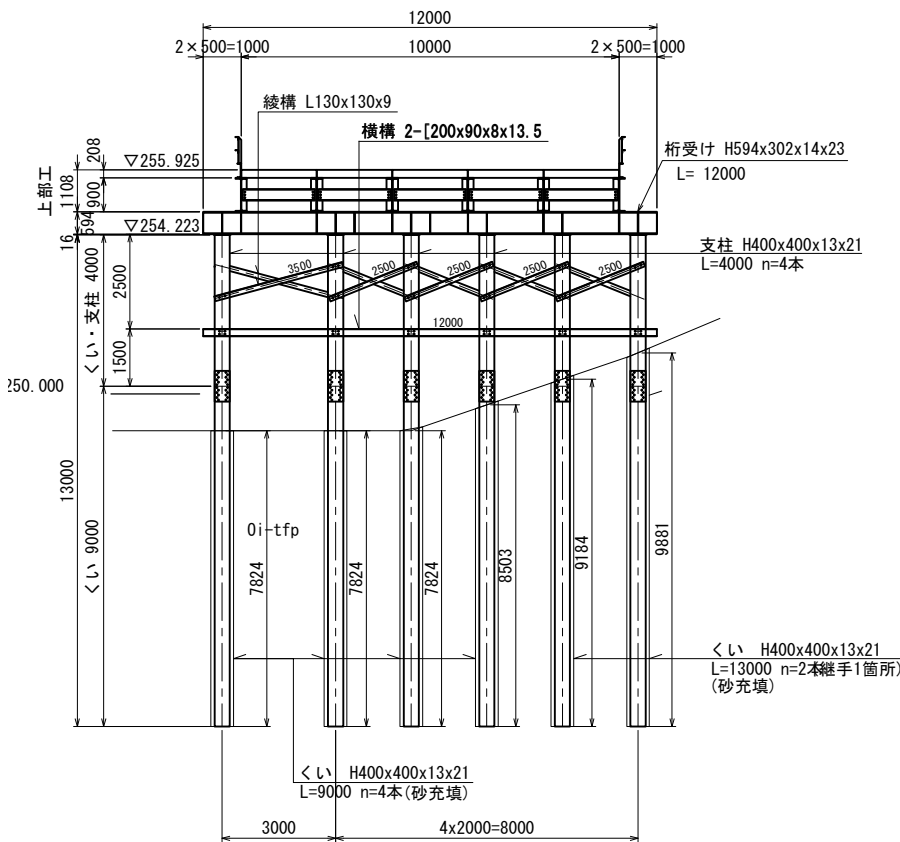


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

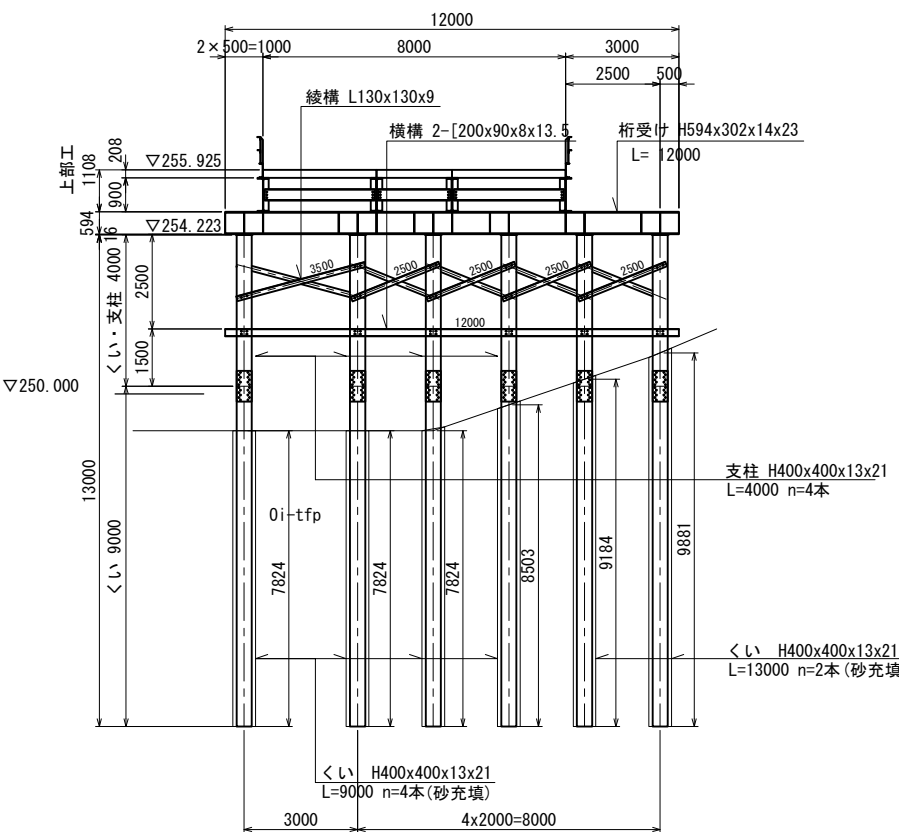
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部工構造一般図(その8)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所		

KP11 橋脚

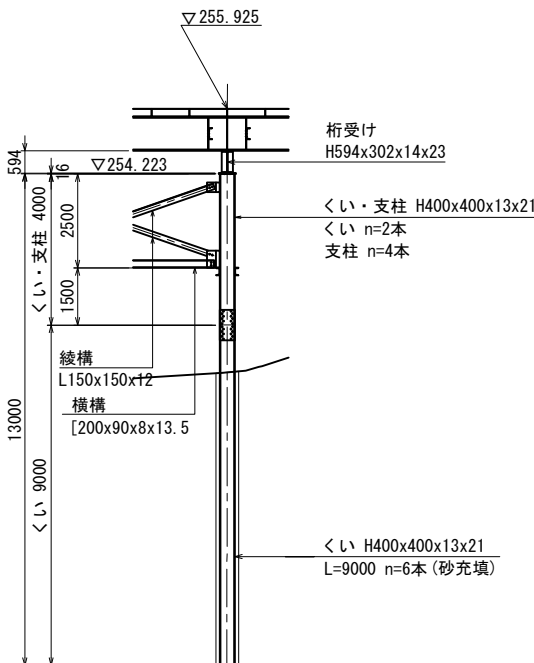
断面図(始点側)



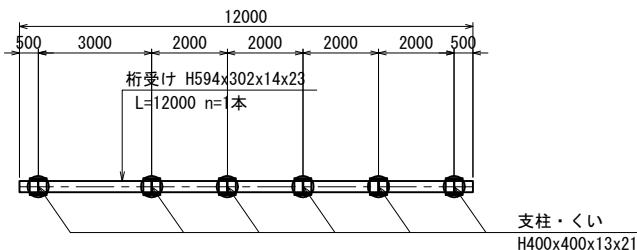
断面図(終点側)



側面図



平面図



(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

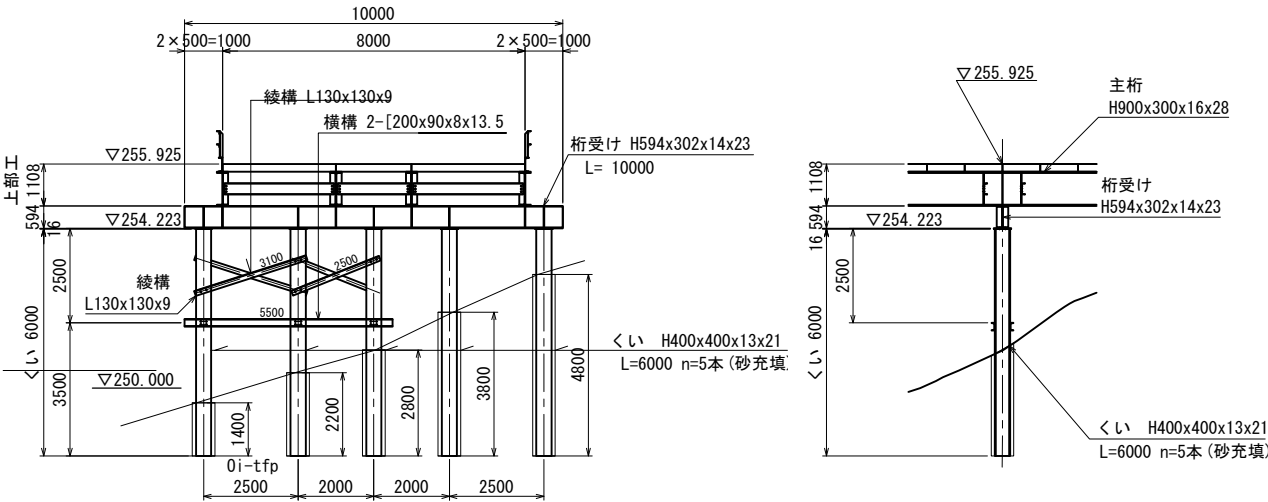
秋田自動車道		
峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
南本内川仮橋		
図面の種類	下部工構造一般図(その9)	
縮尺	S=1:200	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

KP12 橋脚

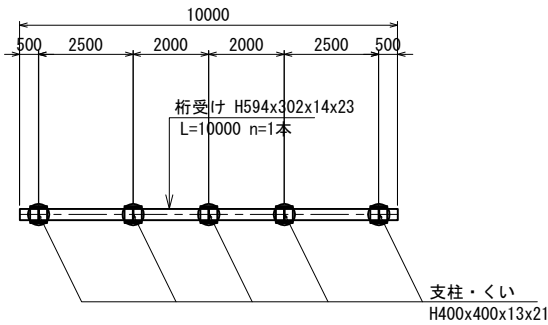
KP13 橋脚

断面図

側面図

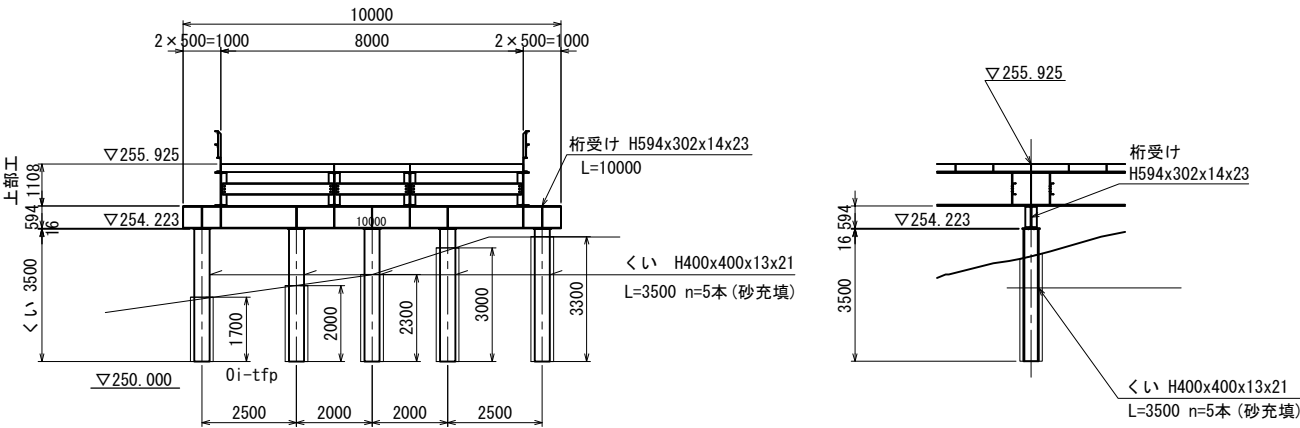


平面図

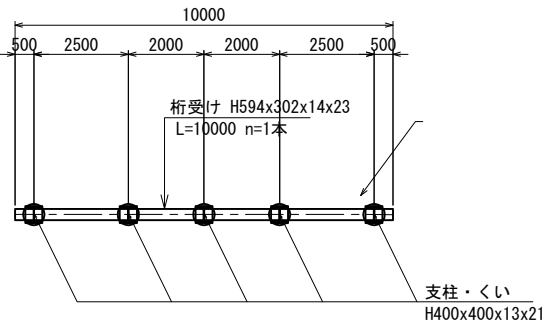


断面図

側面図



平面図

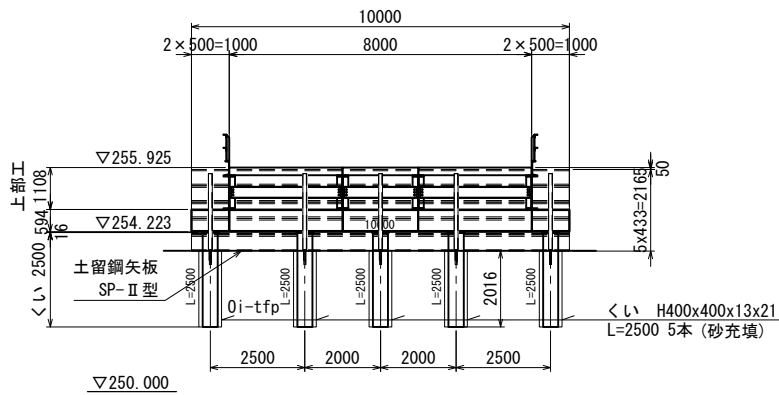


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

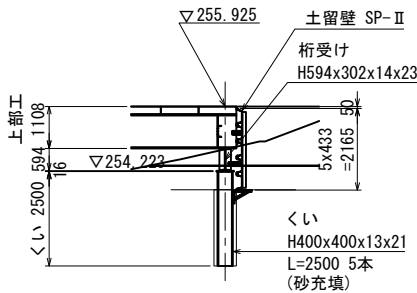
図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋 下部工構造一般図(その10)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KA2 橋台

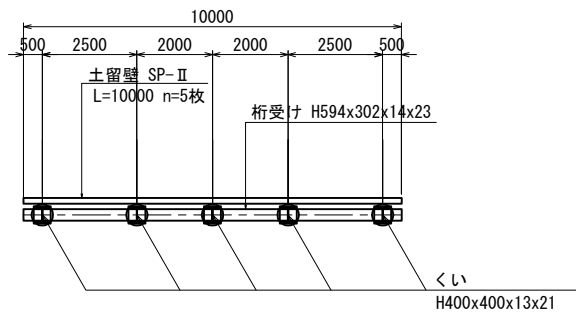
断面図



側面図



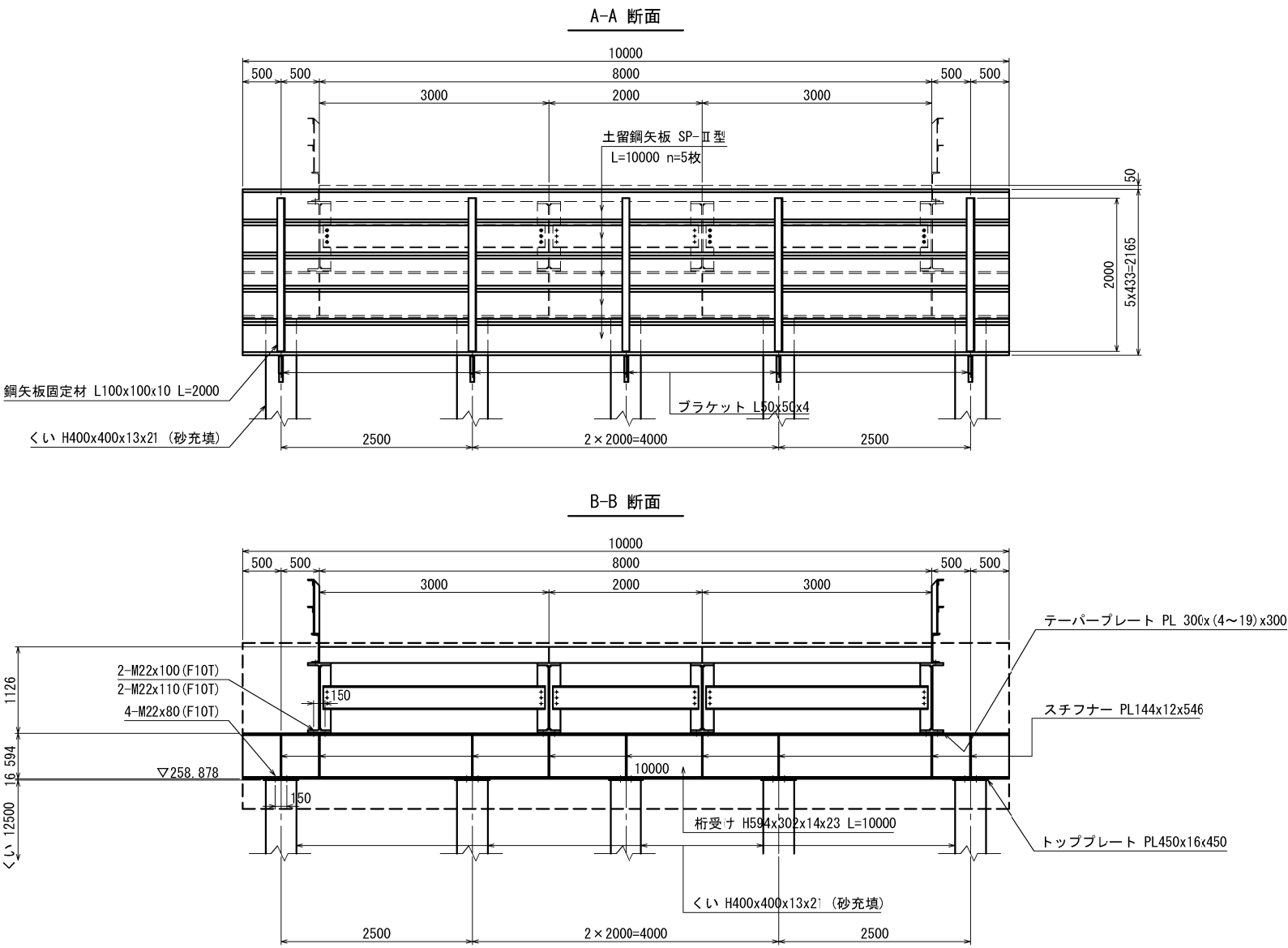
平面図



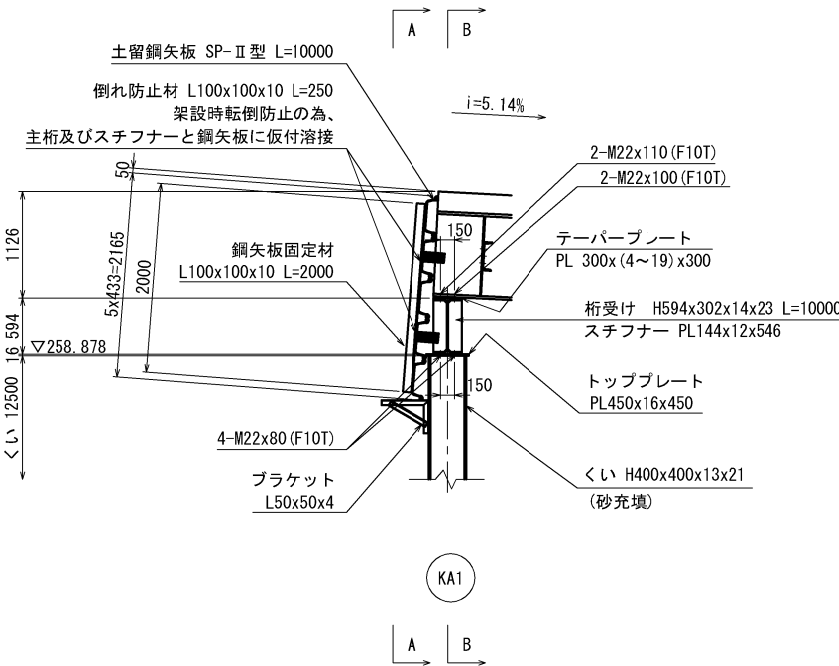
(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造一般図(その11)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

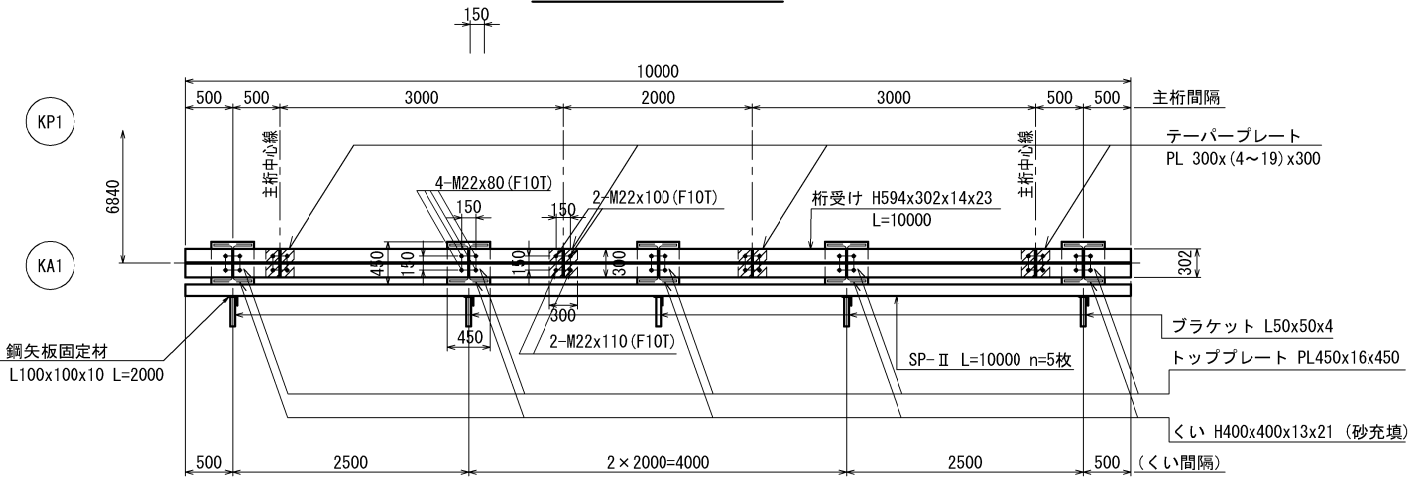
断面図



側面図



平面図



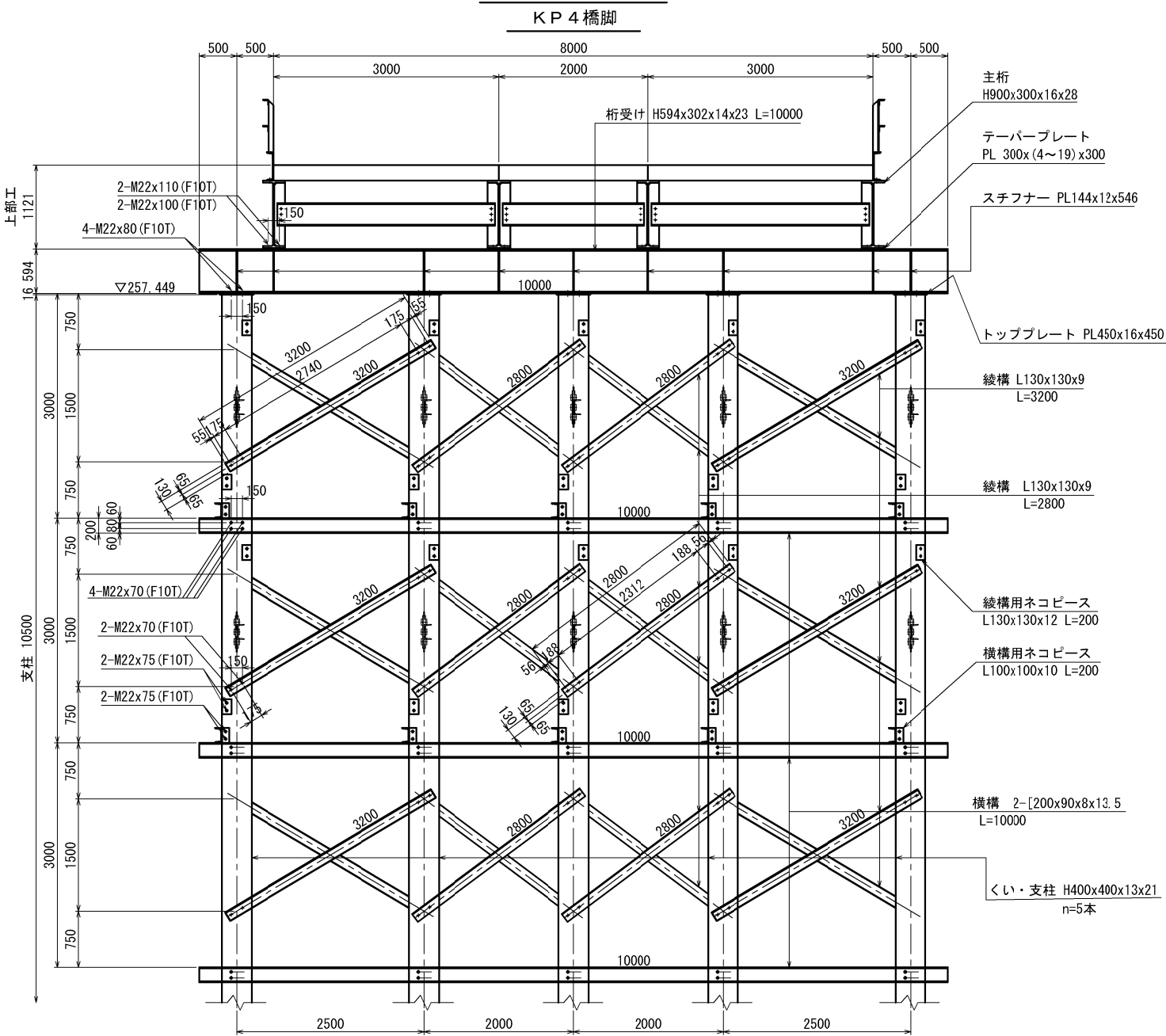
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) くい頭は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部工構造図(その1)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

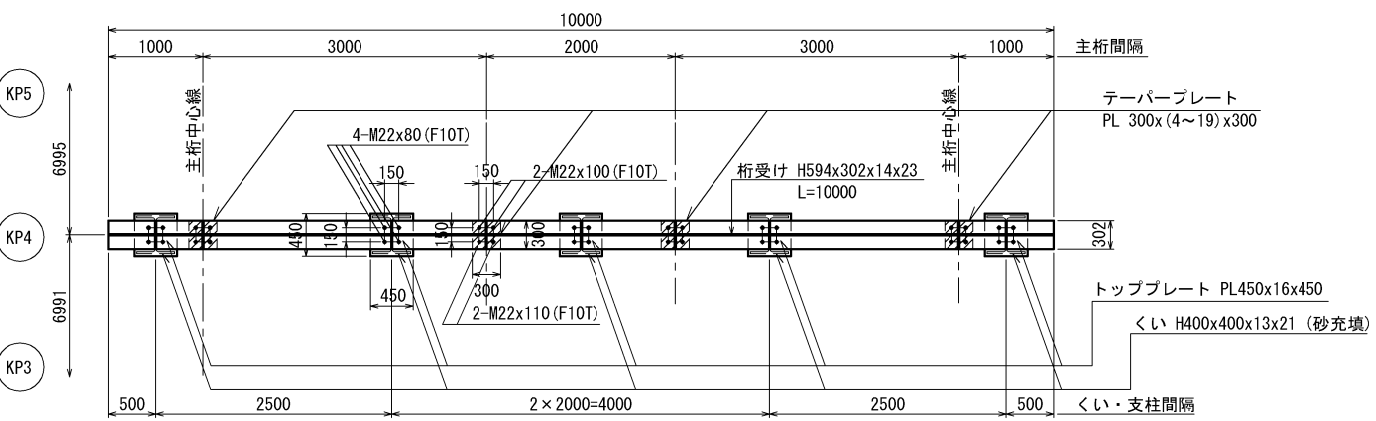
南本内川仮橋 下部工構造図(その2) S=1:80

KP1橋脚～KP4橋脚 (1)

断面図



平面図

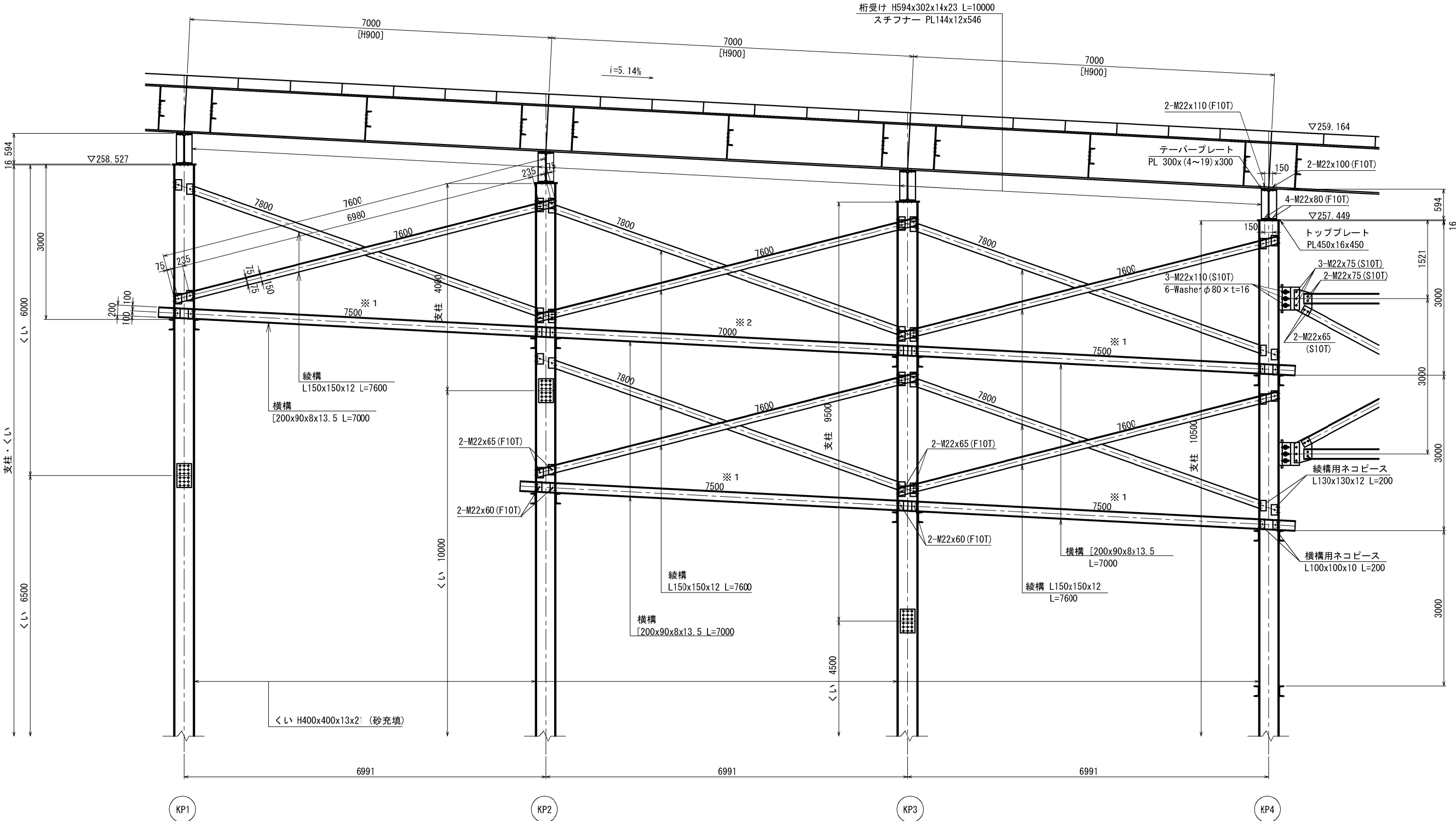


(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その2)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

南本内川仮橋 下部工構造図(その3) S=1:80
KP1橋脚～KP4橋脚 (2)

側 面 図

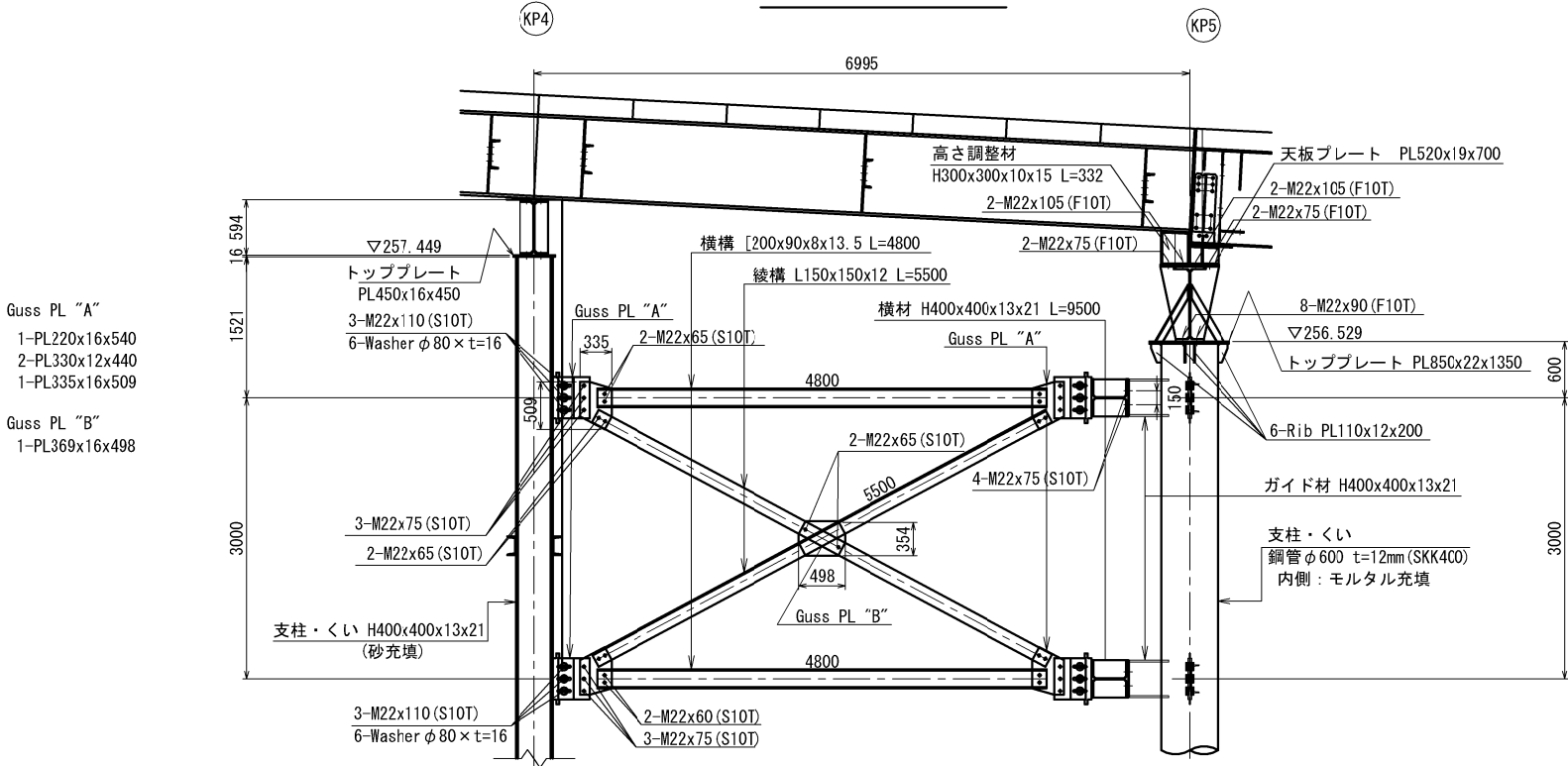


(注1) 綾構用ネコピースは、綾構 1本当たり 4箇所設置とする。
(注2) 横構用ネコピースは、※1は横構 1本当たり 3箇所設置、
※2は横構 1本当たり 2箇所設置とする。

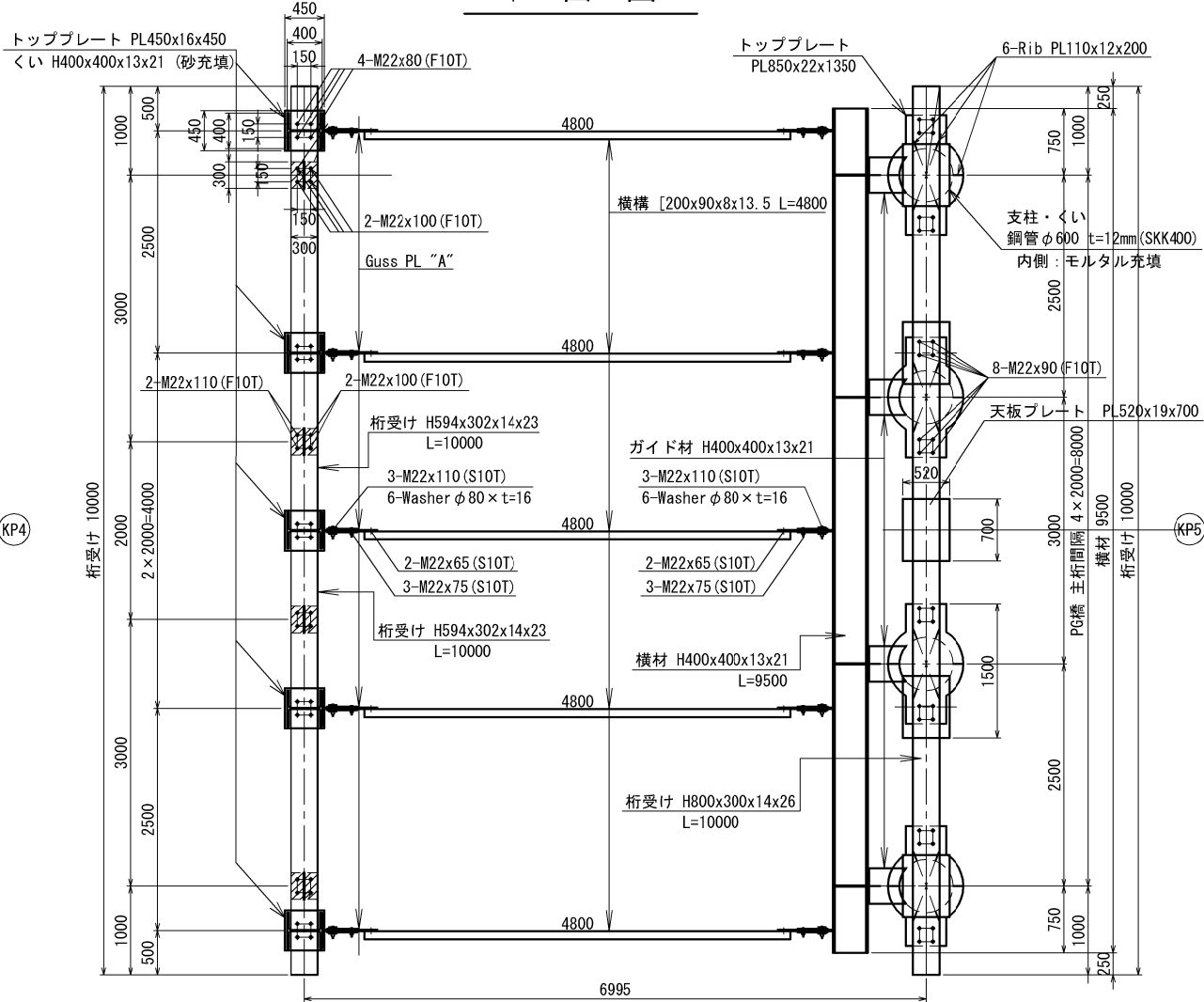
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造図(その3)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

南本内川仮橋 下部工構造図(その4) S=1:80
KP4橋脚~KP5橋脚 繋ぎ材構造図

側 面 図



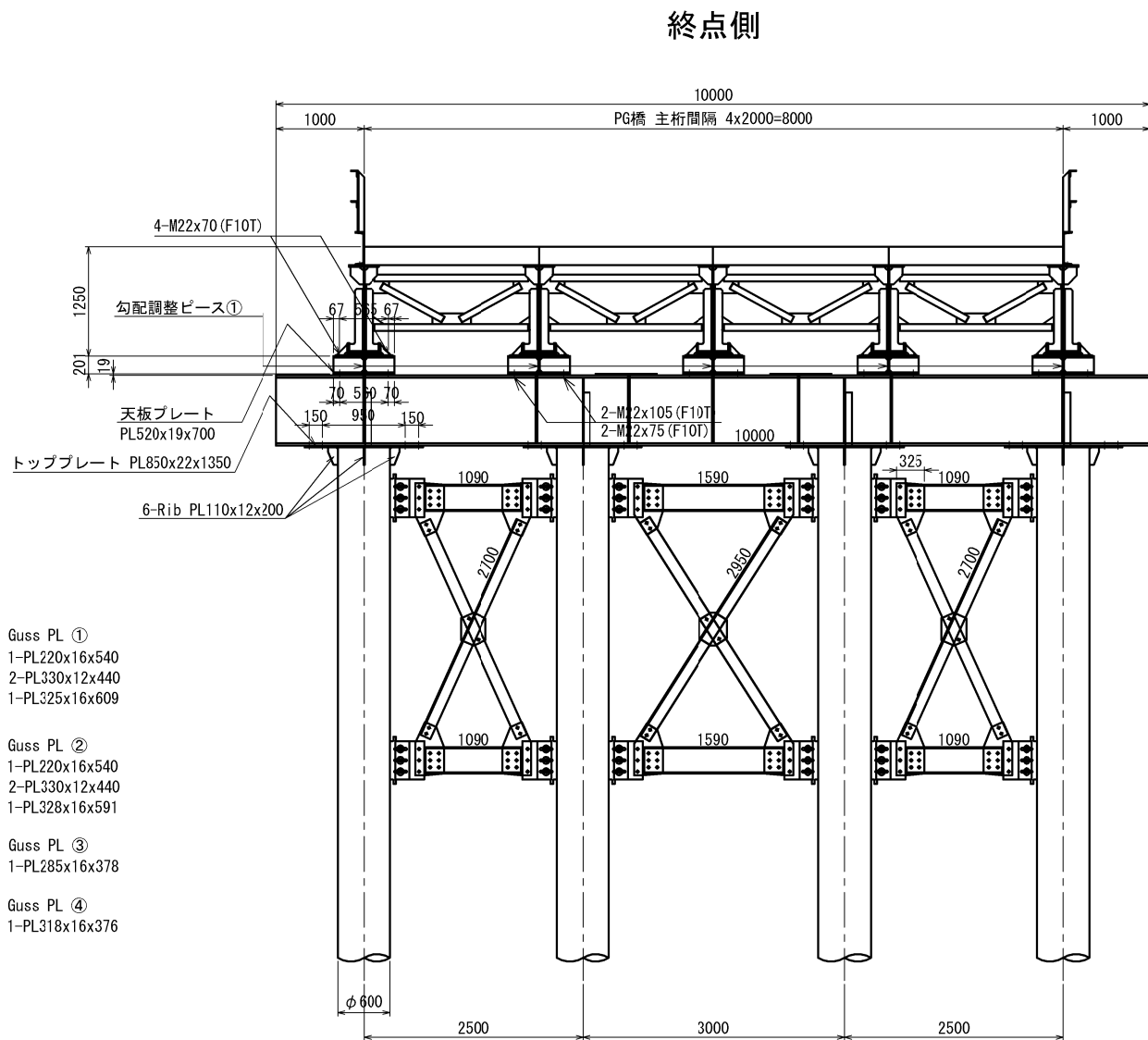
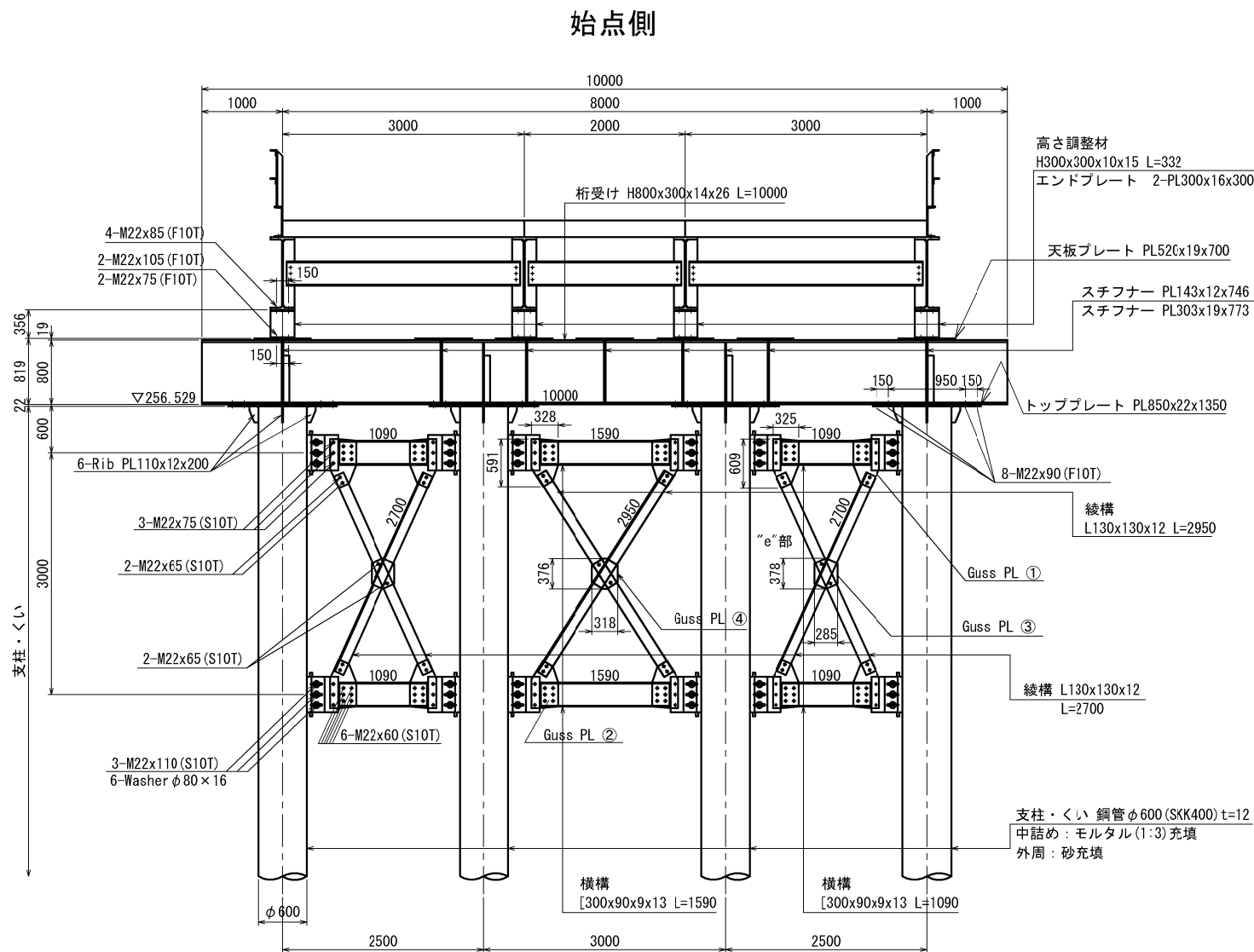
平 面 図



(注1) 標高はトップレート天端位置を示す。
(注2) KP4橋脚の支柱天端は図示の標高より-16mmで仕上げる事。
(注3) KP5橋脚の支柱天端は図示の標高より-22mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その4)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

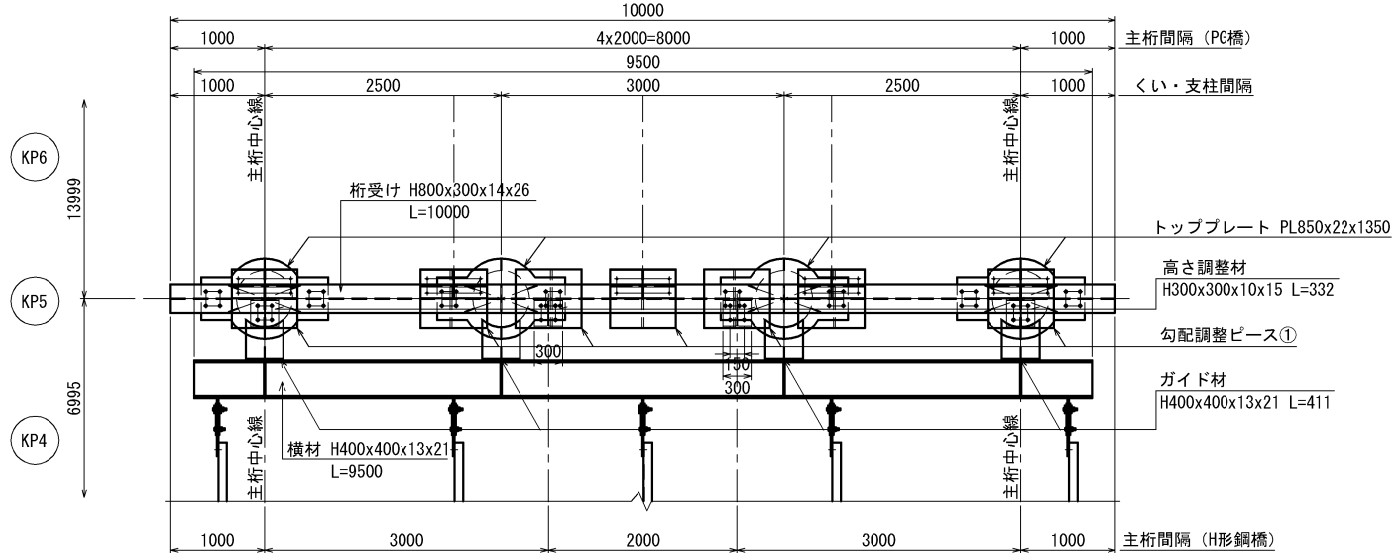
KP5橋脚 (1)
断面図



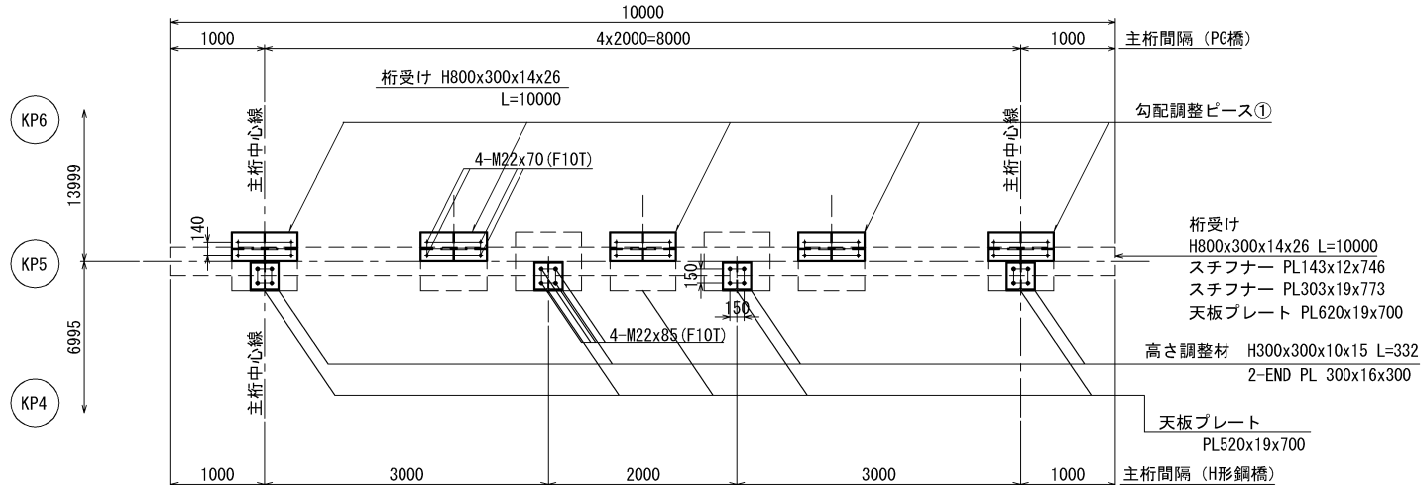
(注1) 標高はトッブプレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-22 mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造図(その5)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

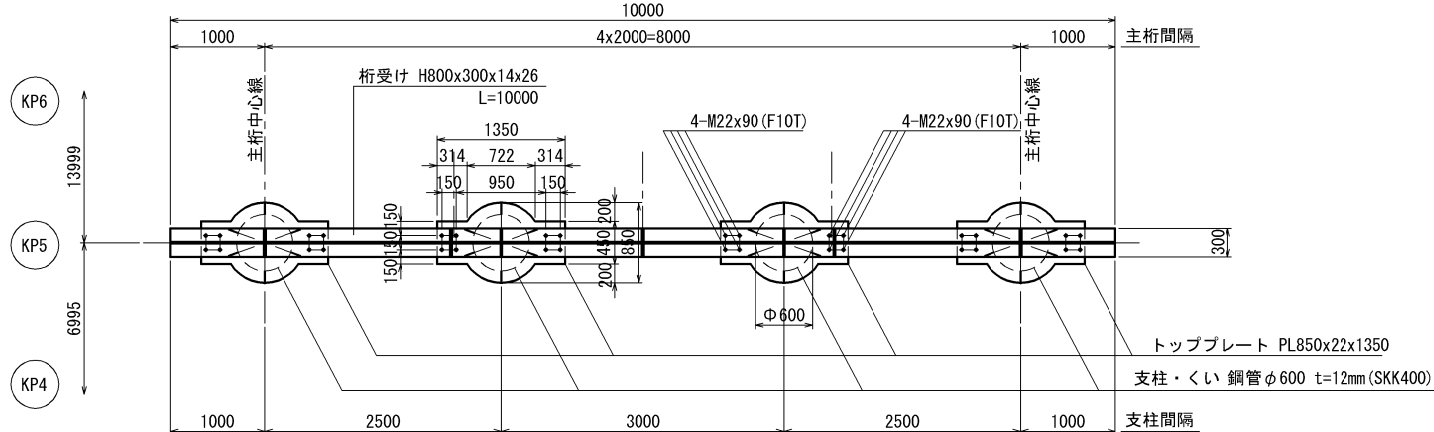
平面图



桁受け上面

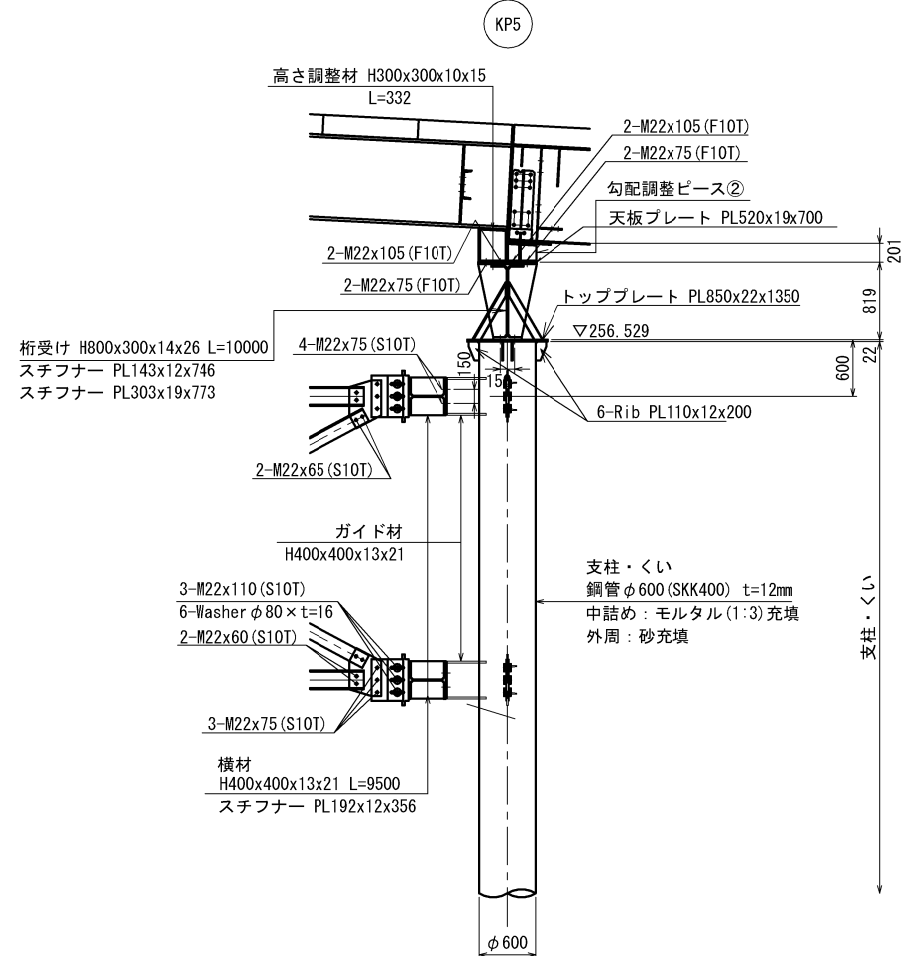


桁受け下面



側 面 図

a-a 断面

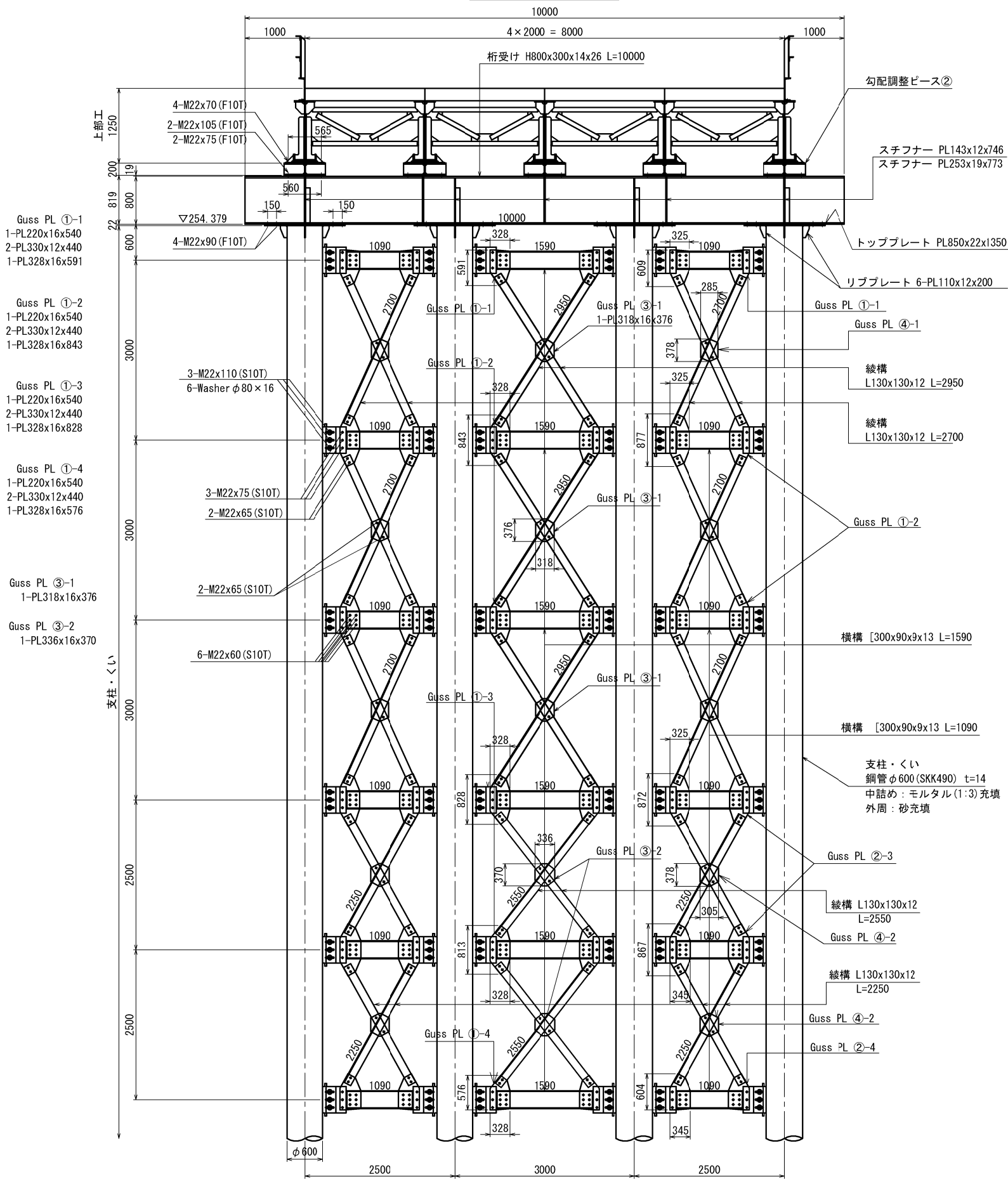


(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-22 mmで仕上げる事。

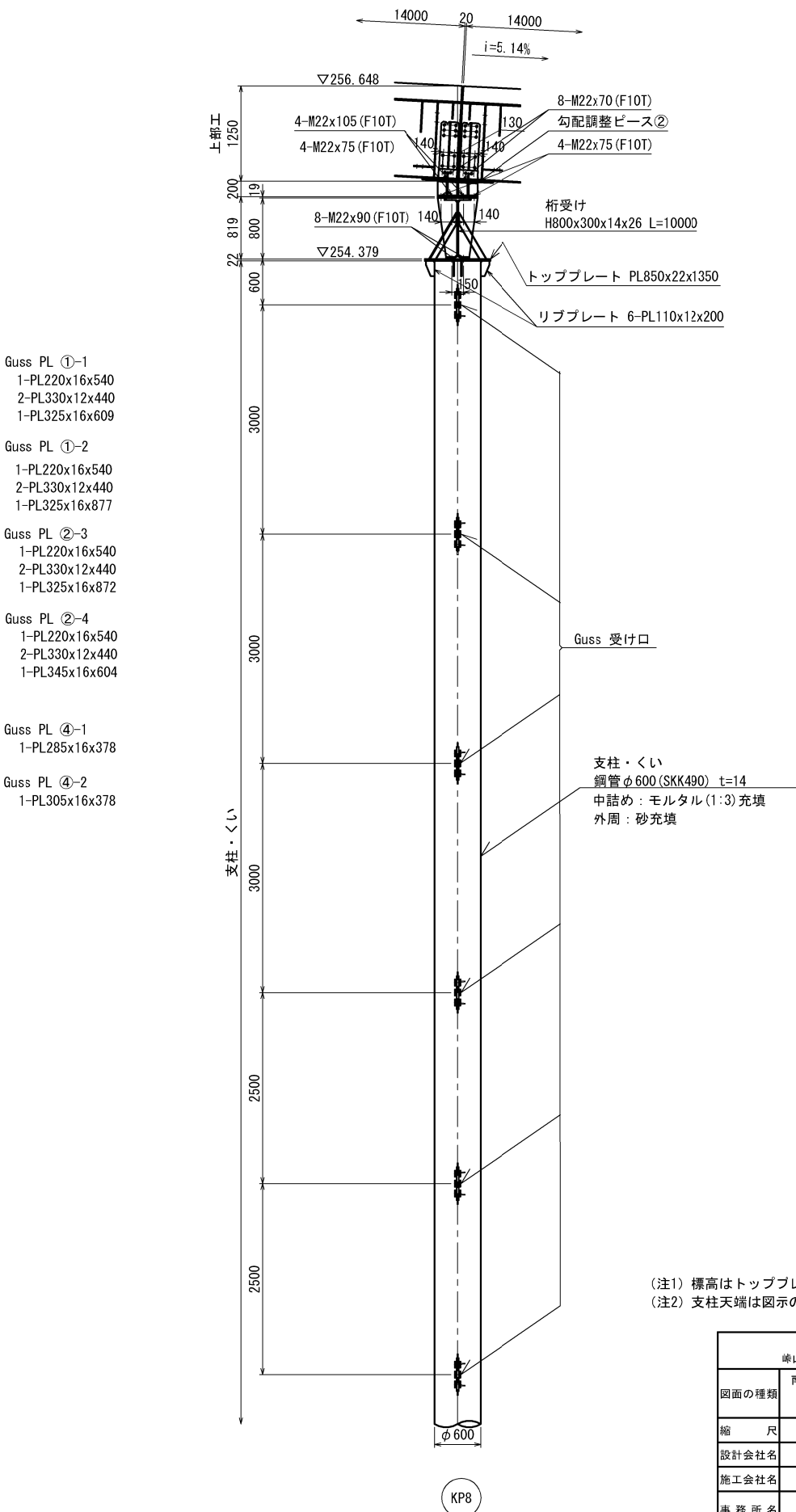
秋田自動車道 嵐山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南本内川仮橋 下部工構造図(その6)	
縮 尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所		

南本内川仮橋 下部工構造図(その7) S=1:80
KP6橋脚~KP8橋脚 (1)

断面図



側面図

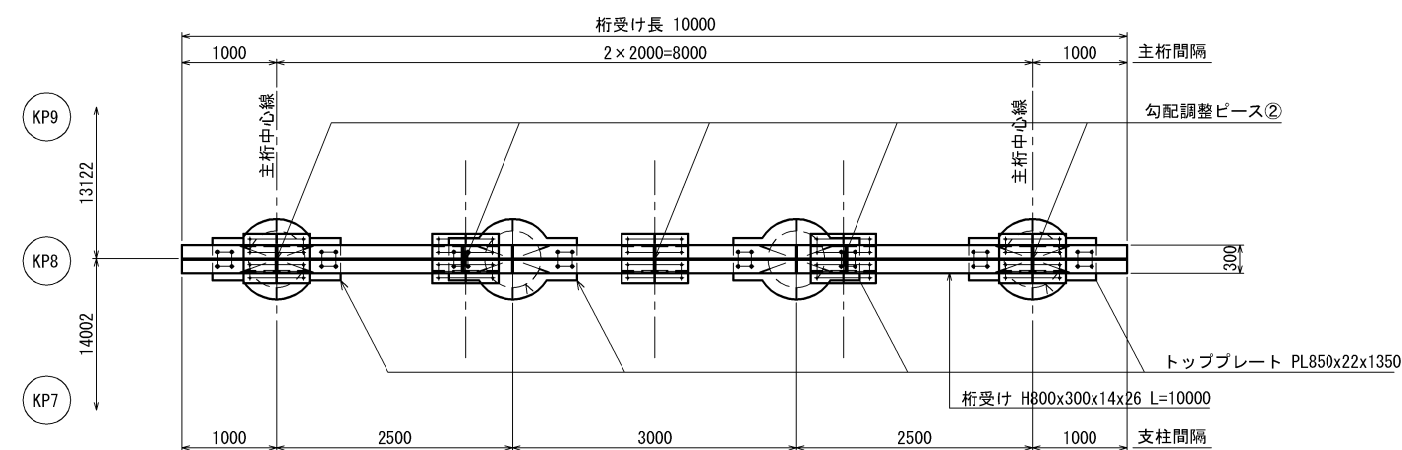


(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-19 mmで仕上げる事。

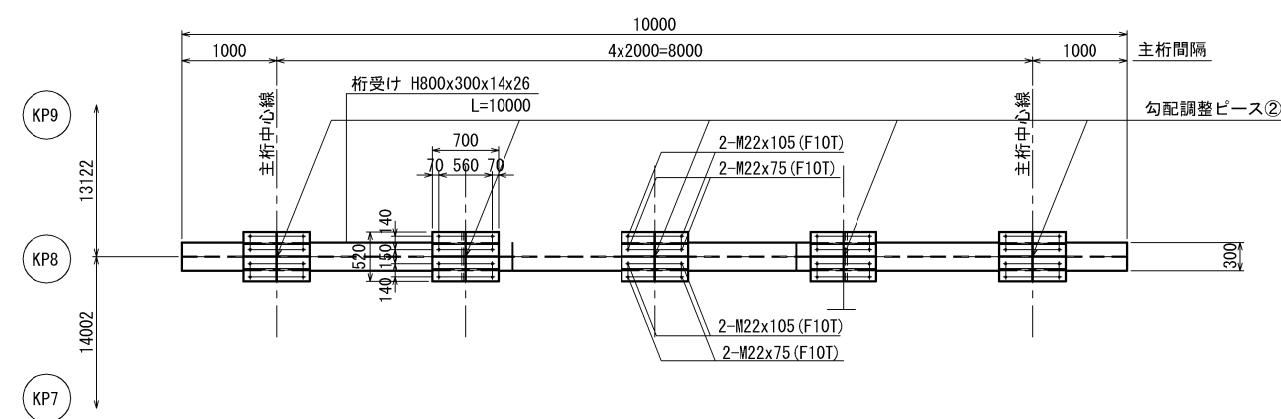
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その7)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

南本内川仮橋 下部工構造図(その8) S=1:80
KP6橋脚～KP8橋脚 (2)

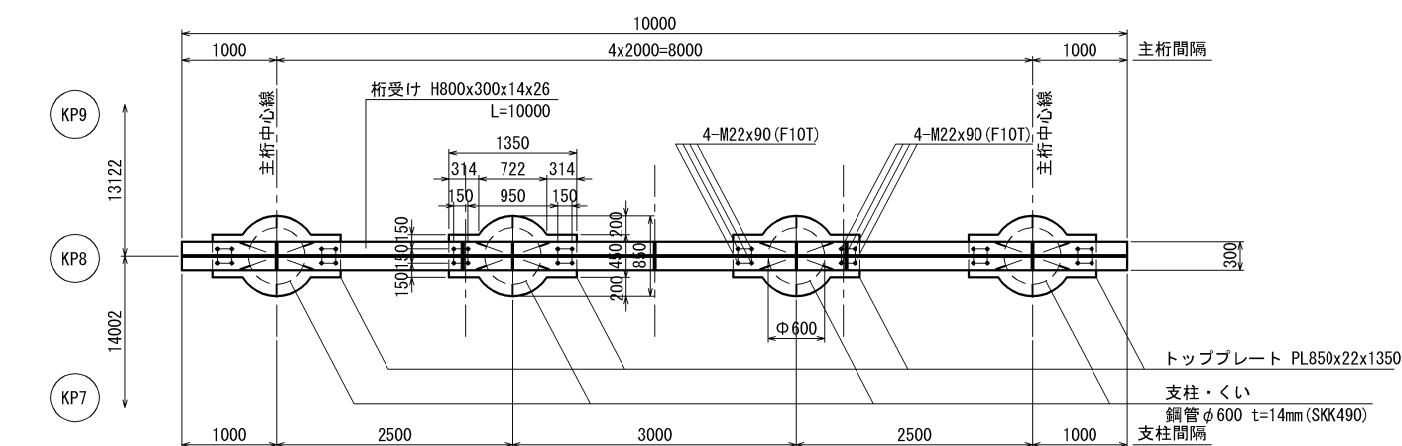
平面図



桁受け上面



桁受け下面



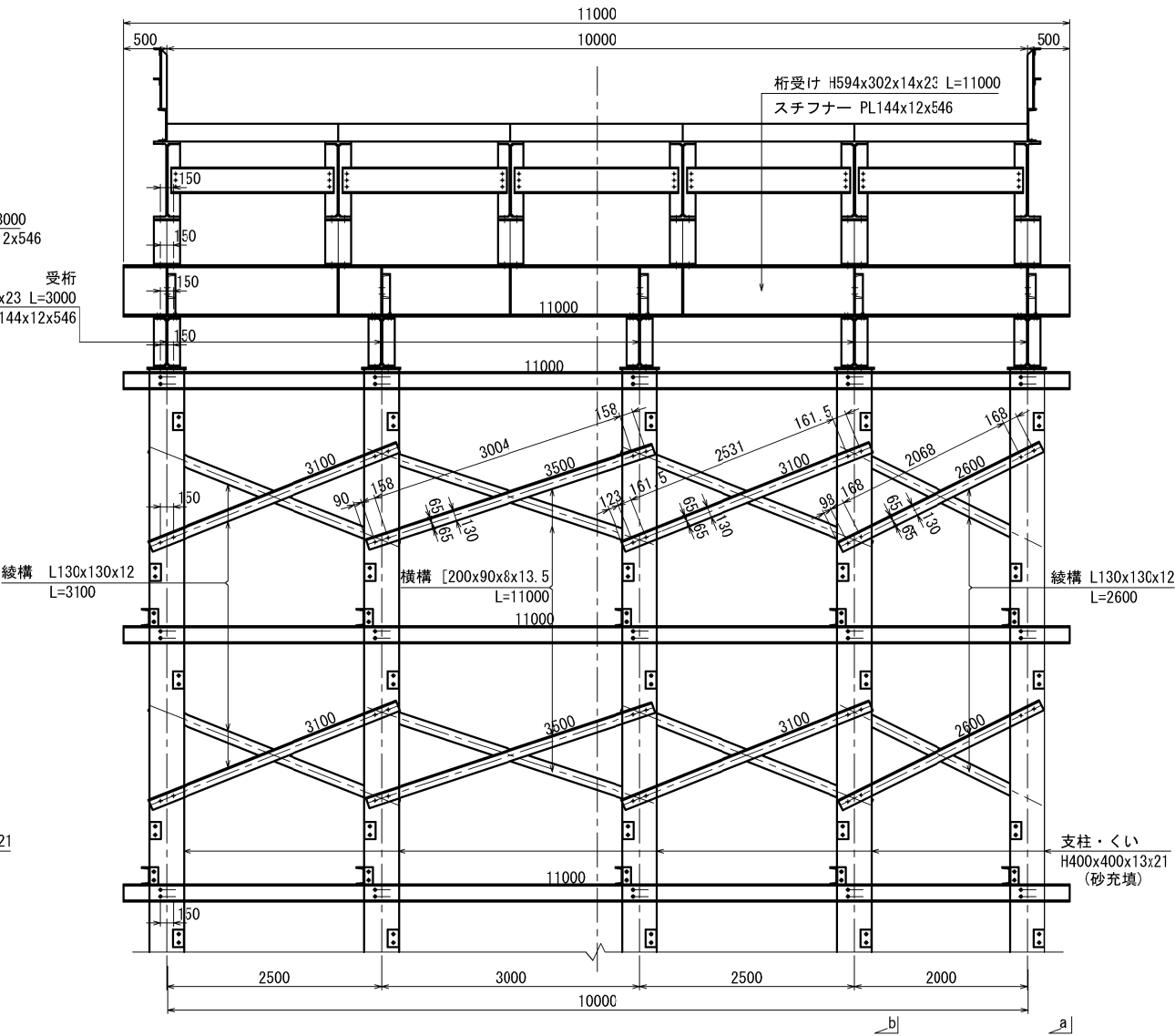
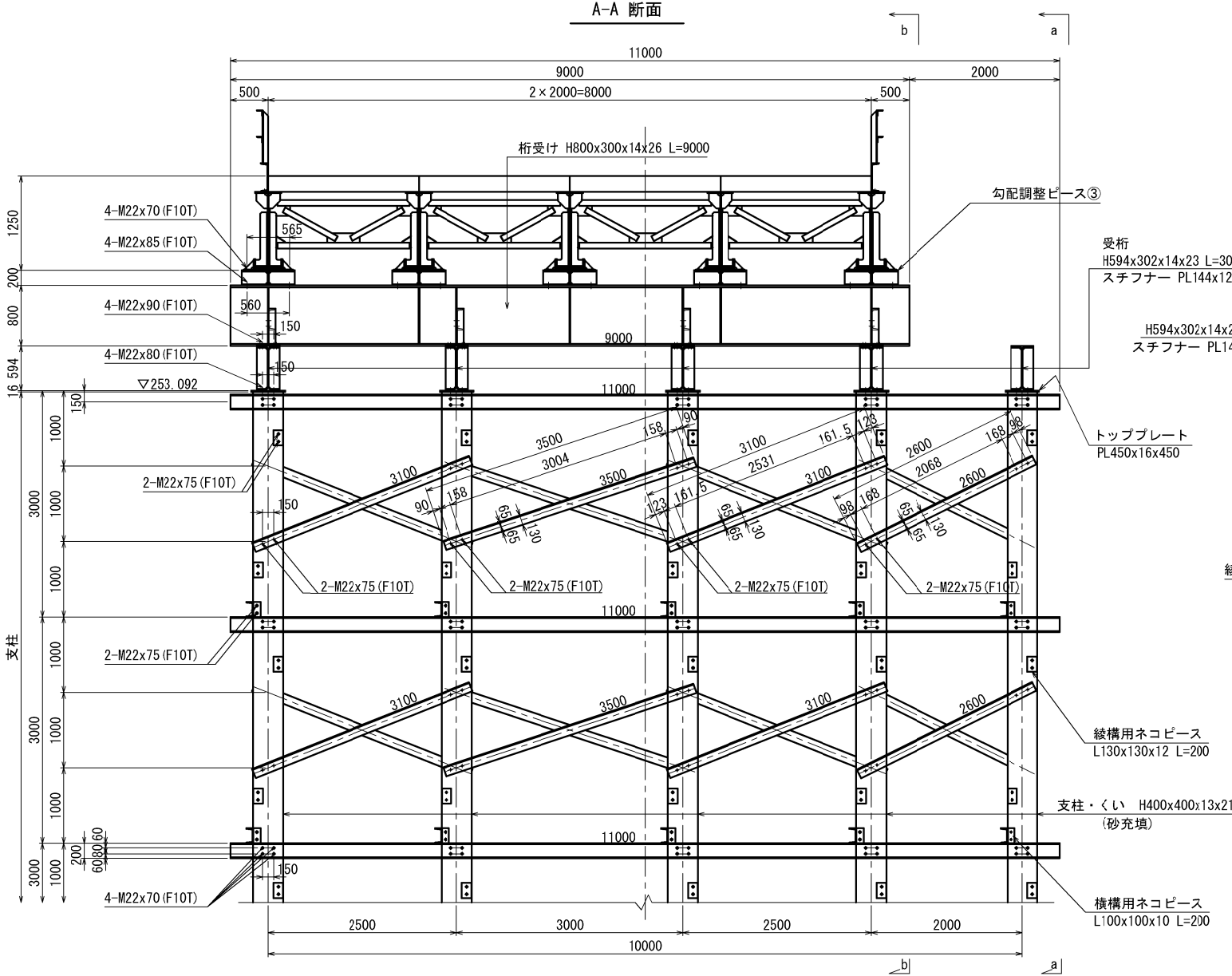
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その8)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

KP9橋脚 (1)

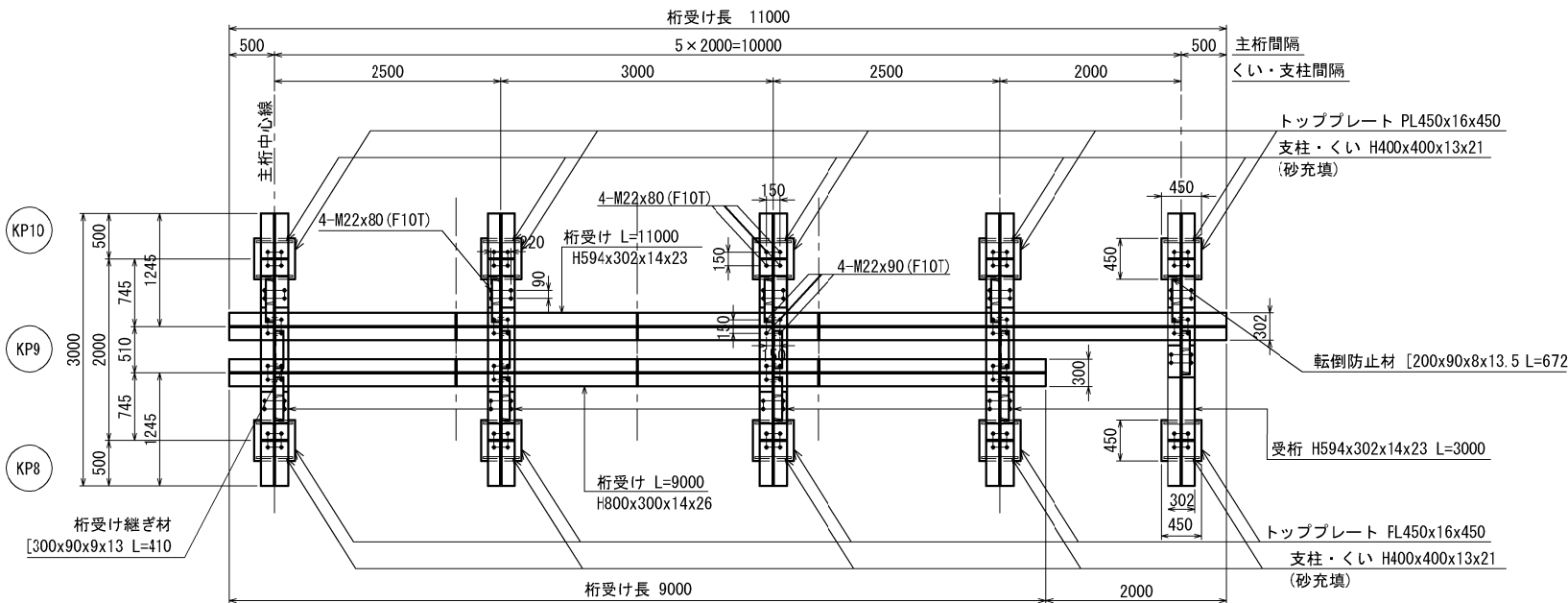
断面図

B-B 断面



平面図

(桁受け上面)

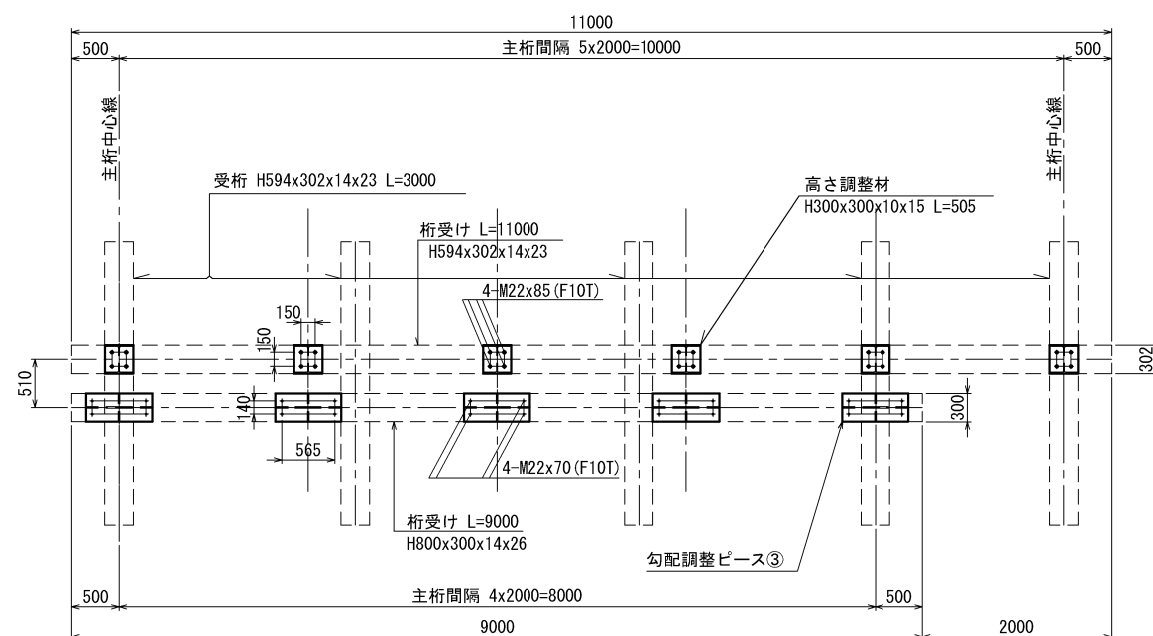


- (注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16 mmで仕上げる事。
(注3) 縦構用ネコピースは、縦構 1本当たり 4箇所設置とする。
(注4) 横構用ネコピースは、横構 1本当たり 4箇所設置とする。

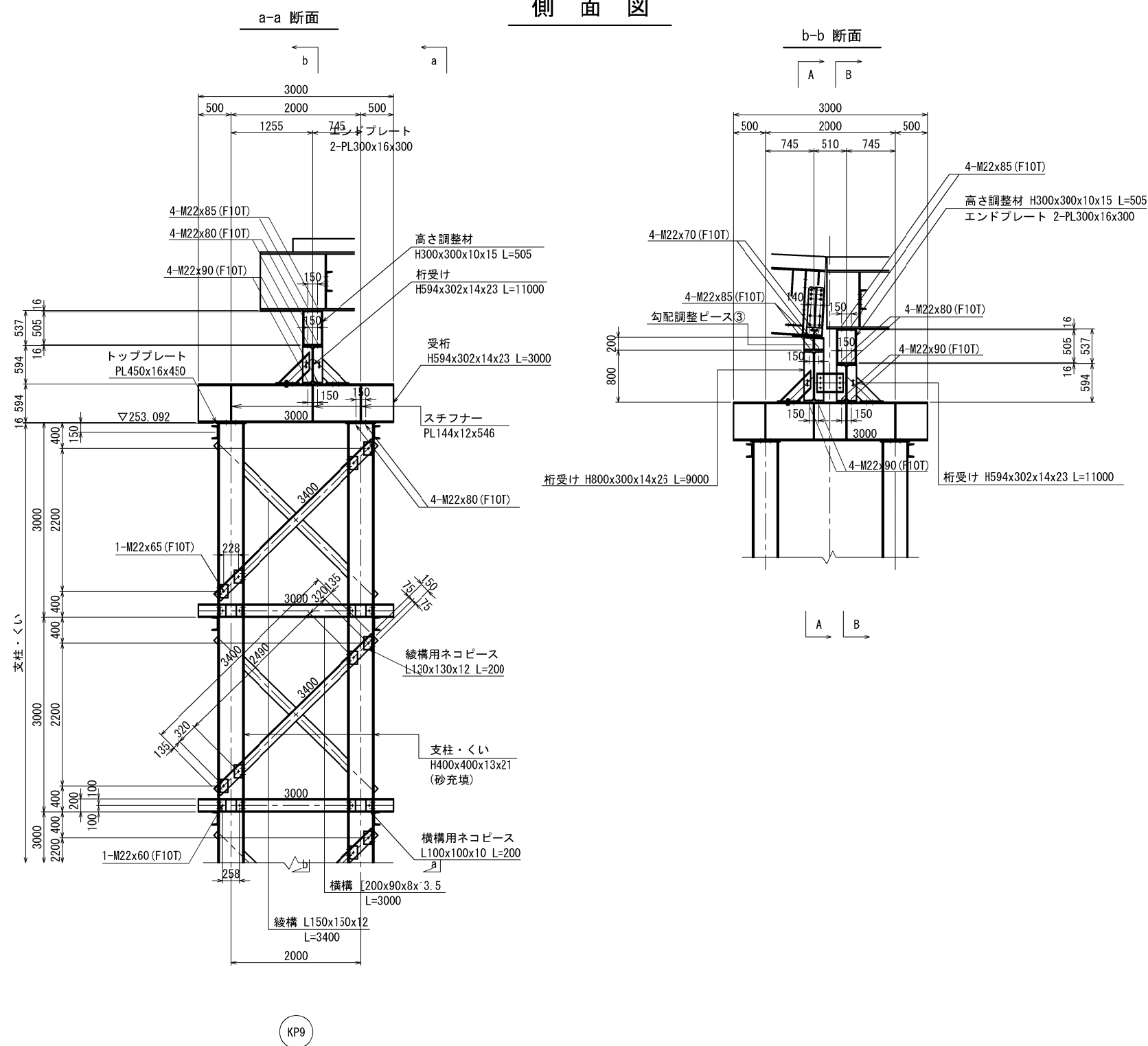
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
下部工構造図(その9)	
縮尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

南本内川仮橋 下部工構造図(その10) S=1:80
KP9橋脚 (2)

平面図



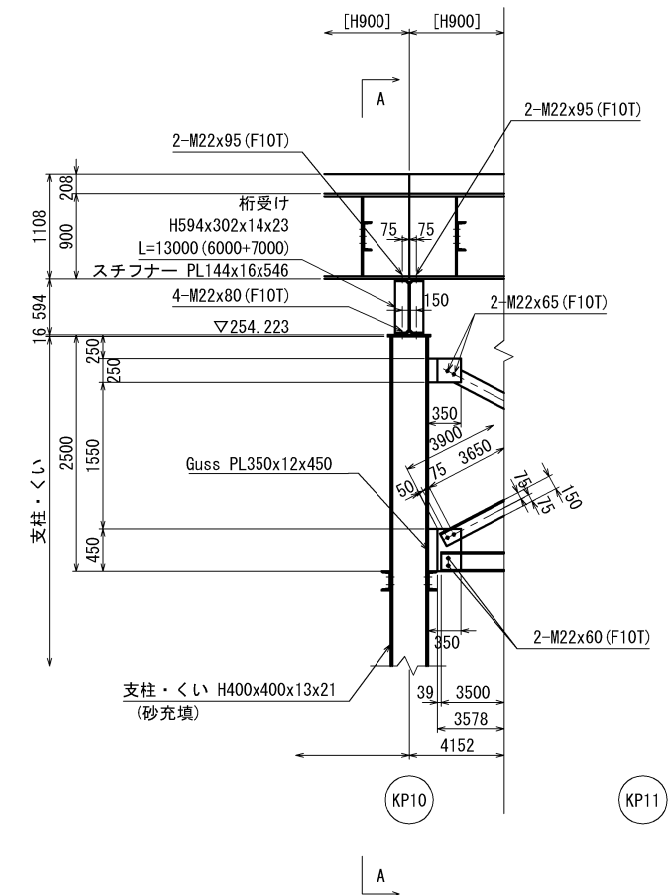
側 面 図



- (注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16 mmで仕上げる事。
(注3) 綾構用ネコピースは、綾構 1 本当たり 4 箇所設置とする。
(注4) 横構用ネコピースは、横構 1 本当たり 4 箇所設置とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その10)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

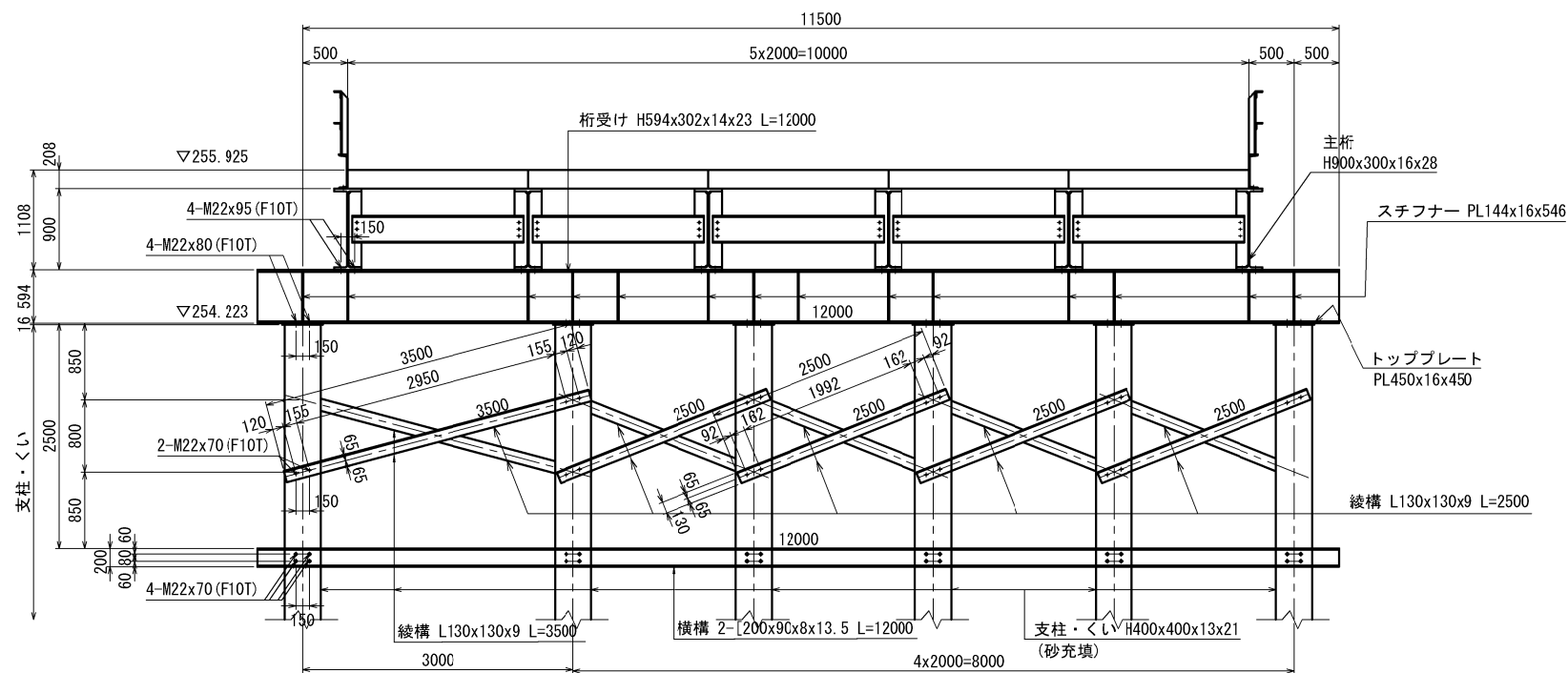
a-a 断面



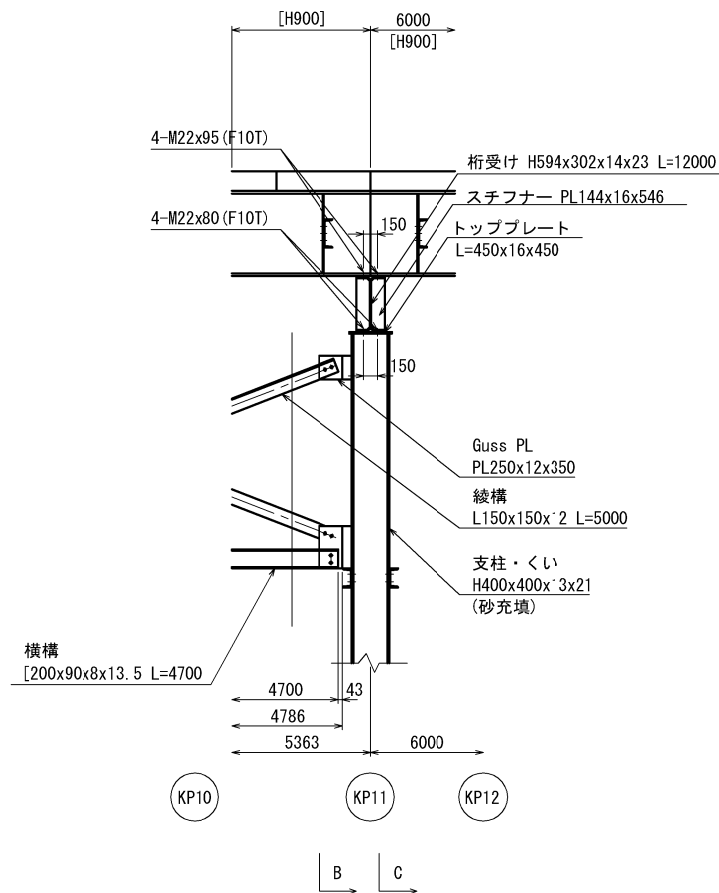
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南本内川仮橋 下部工構造図(その11)	
縮	尺	S=1:80	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

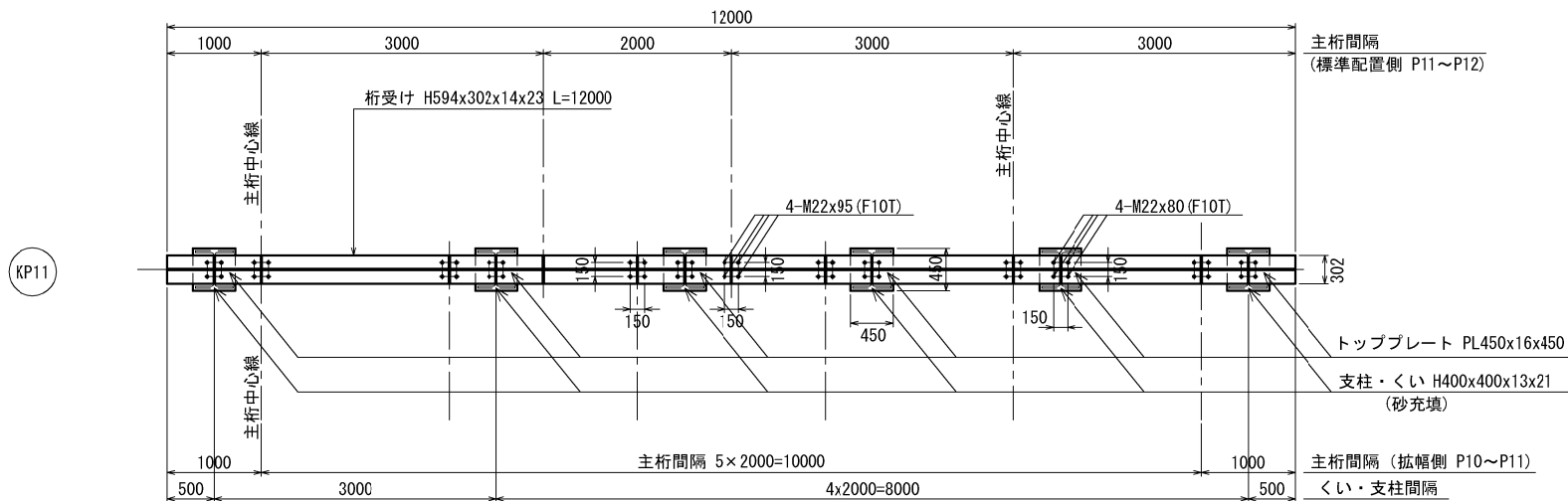
断面図



側面図



平面図

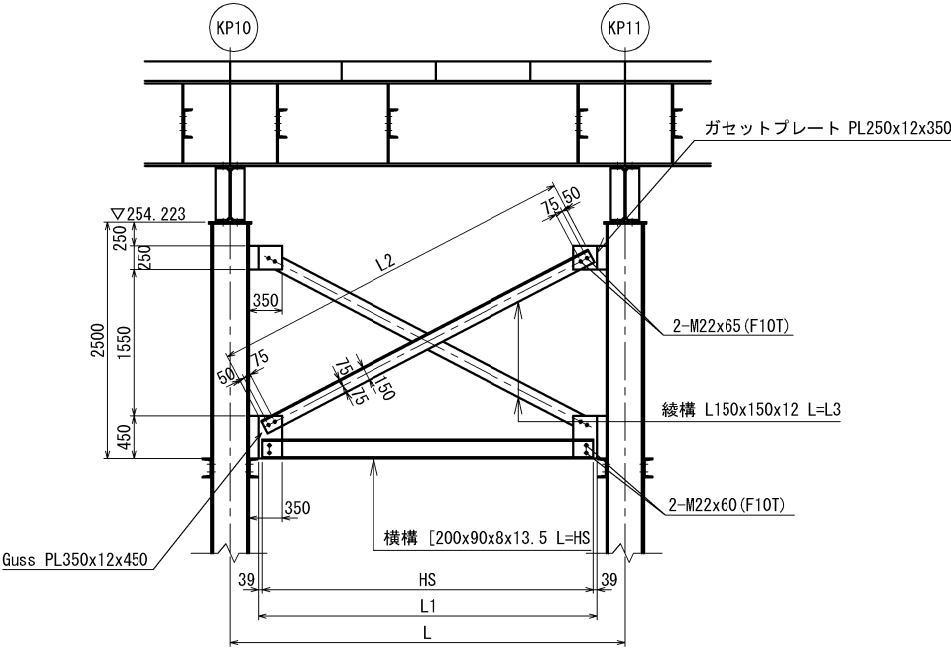


(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造図(その12)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

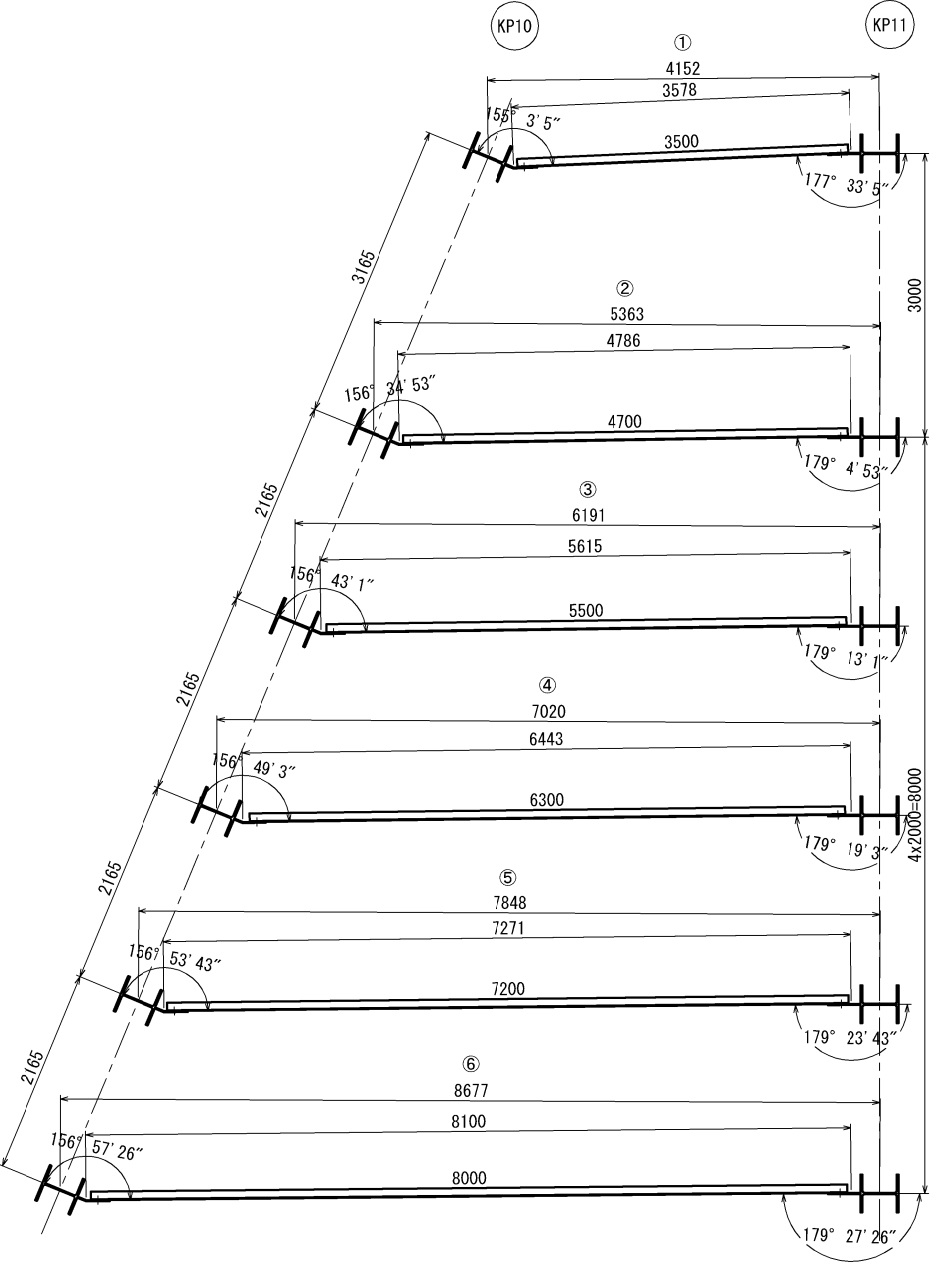
南本内川仮橋 下部工構造図(その13) S=1:80
KP10橋脚~KP11橋脚 繋ぎ材寸法図

側 面 図



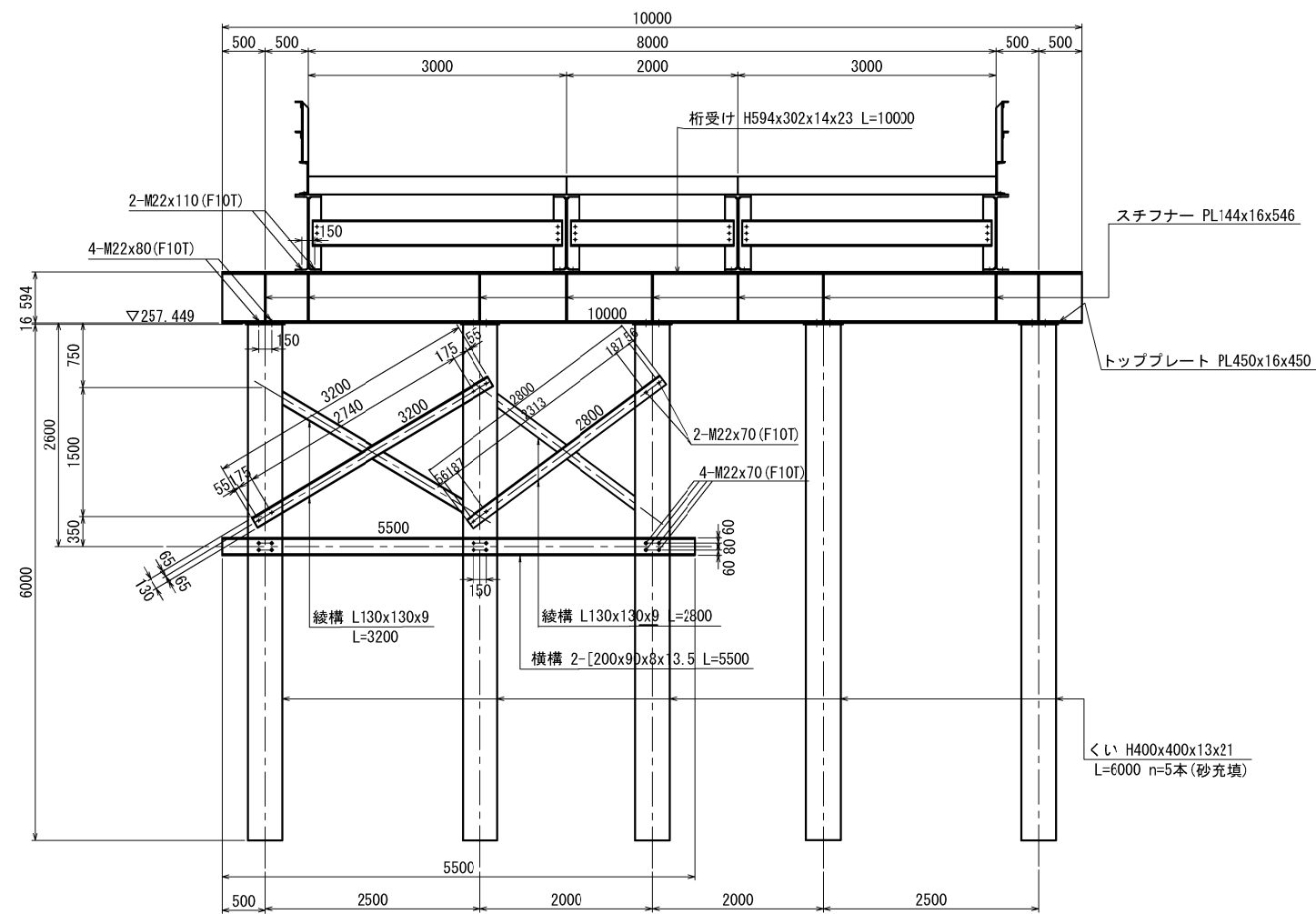
繋ぎ材寸法表							
記号	①	②	③	④	⑤	⑥	
支柱間隔	L	4,152	5,363	6,191	7,020	7,848	8,677
変曲点間隔	L1	3,578	4,786	5,615	6,443	7,271	8,100
横構寸法	HS	3,500	4,700	5,500	6,300	7,200	8,000
綾構寸法	L2	3,900	5,000	5,800	6,600	7,400	8,200

平 面 図

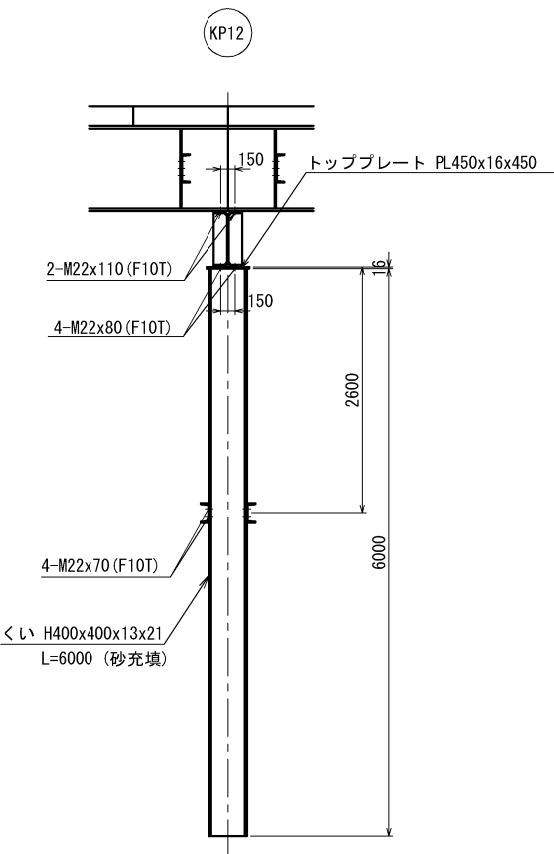


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その13)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

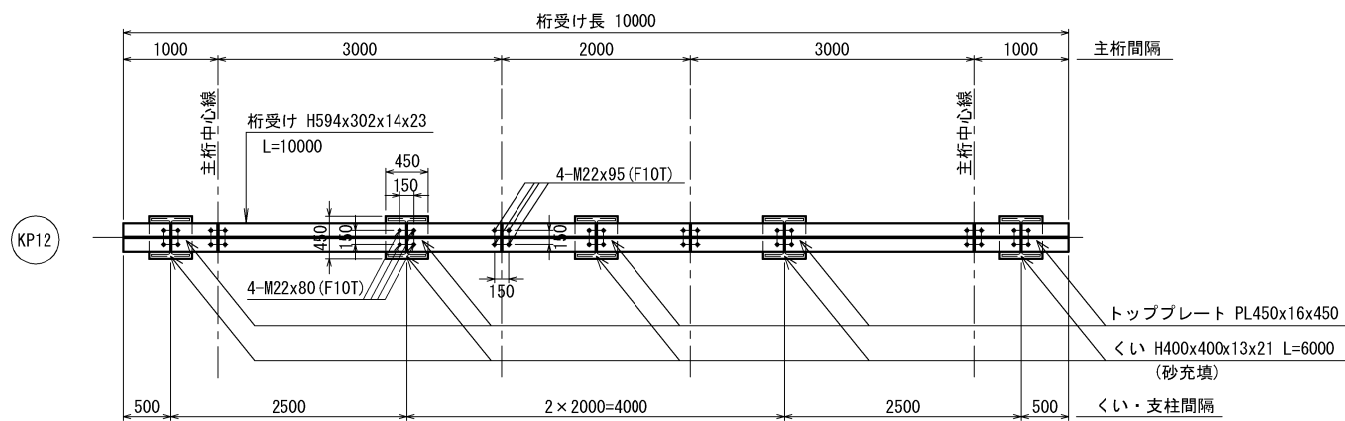
断面図



側面図



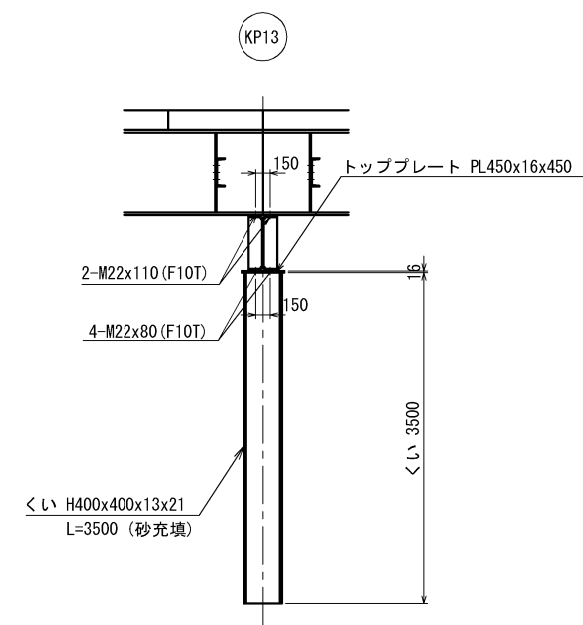
平面図



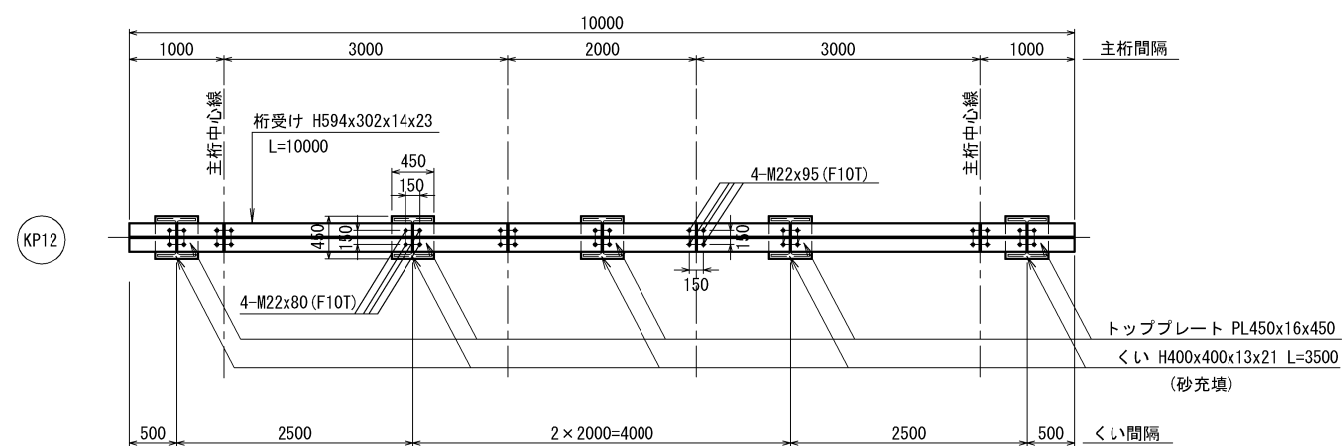
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より+16mmで仕上げる事。

秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
下部工構造図(その14)	
図面の種類	
縮尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

側 面 図



平面图



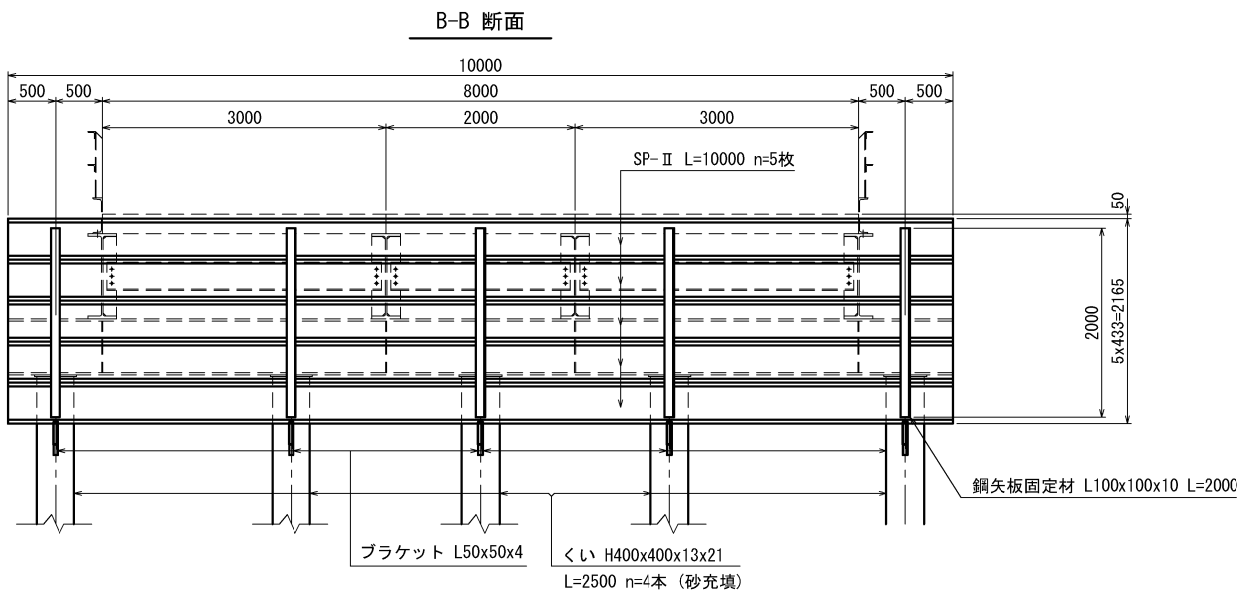
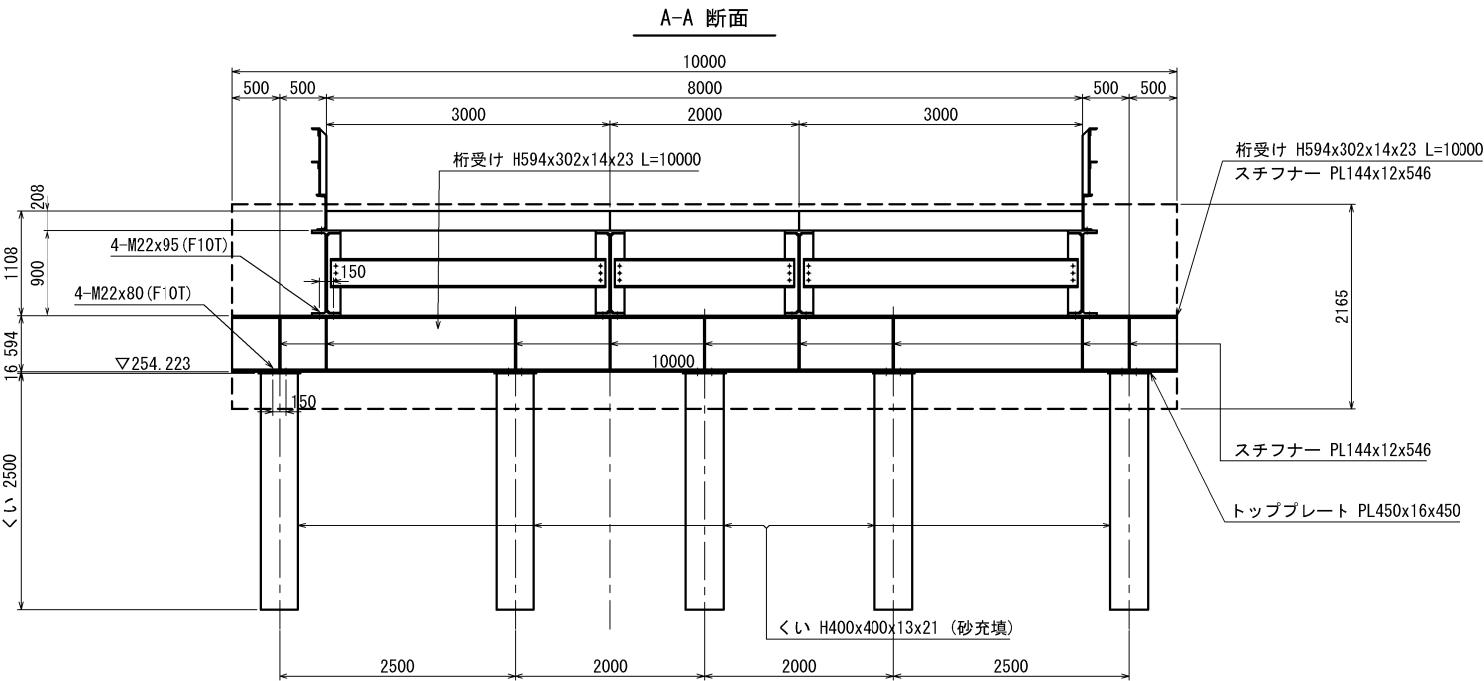
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) くい頭は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その15)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

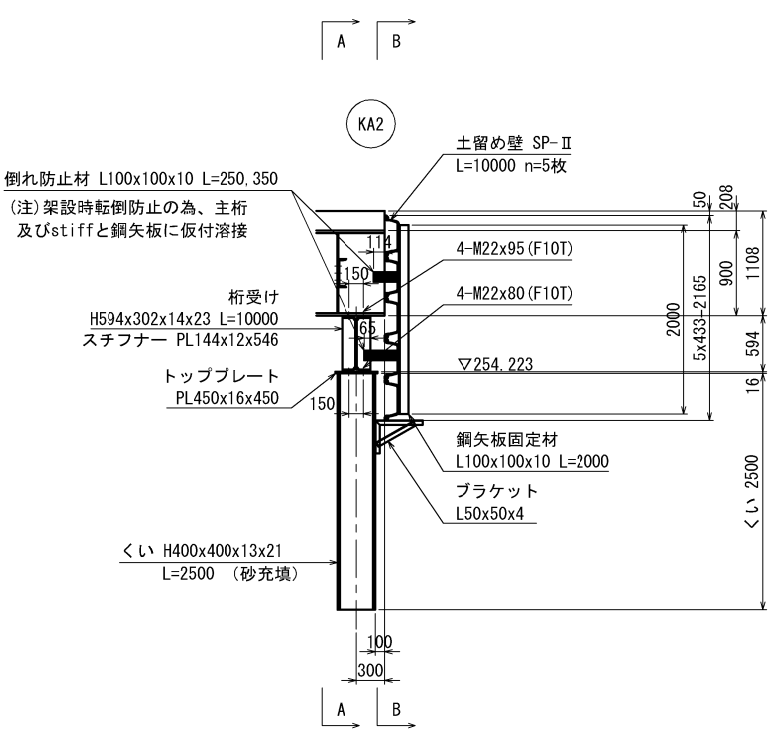
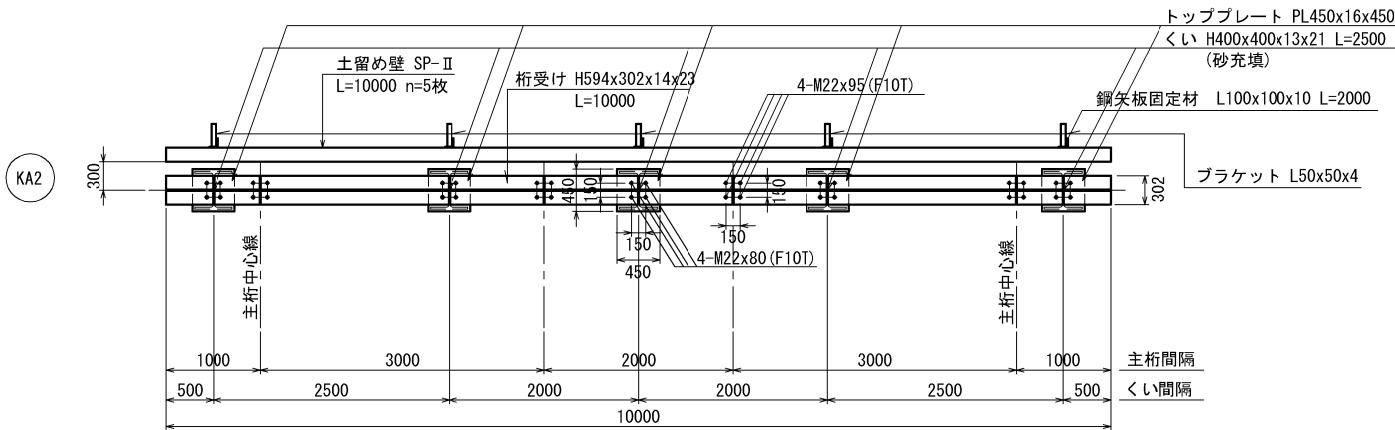
断面図

KA2橋台

側面図



平面図



(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) <い>頭は図示の標高より-16mmで仕上げる事。
(注3) 倒れ防止材は主桁・Stiffと鋼矢板に仮付溶接する事。

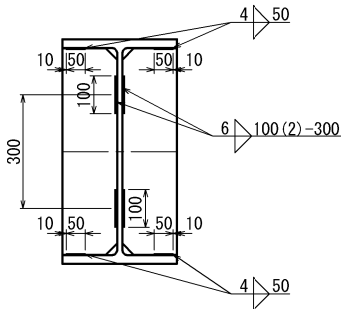
秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋
	下部工構造図(その16)
縮尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

stiff／Guss PL 詳細図

stiff PL 詳細図 S=1:20

桁受け・受桁 (H-594) 用

stiff PL 144x12x546

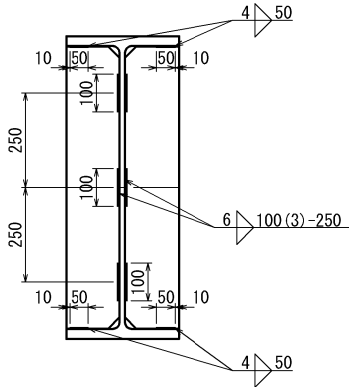


スチフナー(受桁用) PL144x12x546 n=KP9:38枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

スチフナー(桁受け用) PL144x12x546
n=KA1:18枚、n=KP1:18枚、n=KP2:18枚、n=KP3:18枚
n=KP4:18枚、n=KP9:16枚、n=KP10:26枚、n=KP11:28枚
n=KP12:18枚、n=KP13:18枚、n=KA2:18枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

桁受け (H-800) 用①

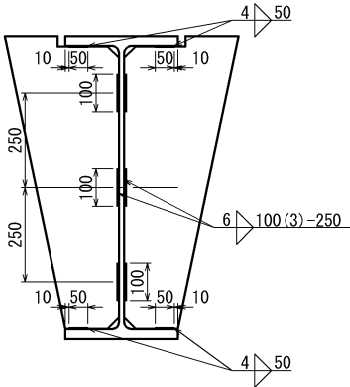
stiff PL 143x12x746



スチフナー(桁受け用) PL143x12x746
n=KP5:4枚、n=KP6:4枚、n=KP7:4枚、n=KP8:4枚、KP9:14枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

桁受け (H-800) 用②

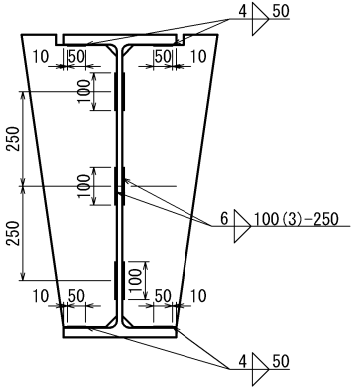
stiff PL 303x19x773



スチフナー(桁受け用) PL303x19x773 n=KF5:14枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

桁受け (H-800) 用③

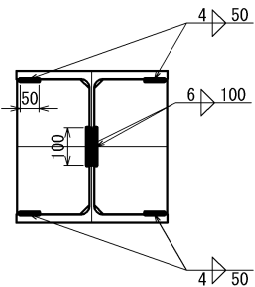
stiff PL 253x19x773



スチフナー(桁受け用) PL253x19x773
n=KP6:10枚、n=KP7:10枚、n=KP8:10枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

横材 (H-400) 用

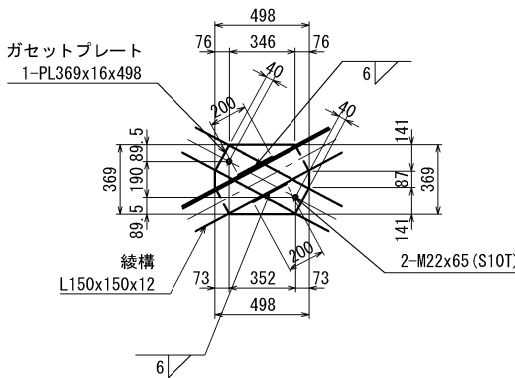
stiff PL 192x12x356



スチフナー PL192x12x356 n=KP5:16枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

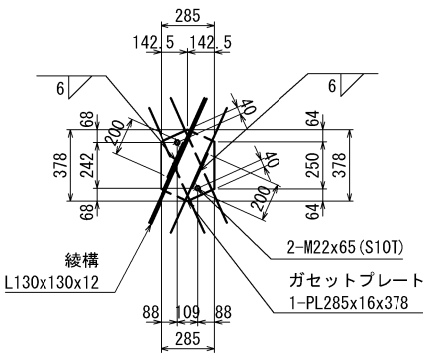
綾構接合用ガセットプレート取付詳細図 S=1:40

KP4橋脚～KP5橋脚
綾構 (L150用)



ガセットプレート PL369x16x498 n=KP4-KP5:5枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=200mm × 2箇所

KP5橋脚～KP8橋脚
綾構 (L130用)



ガセットプレート PL285x16x378 n=KP5:2枚、n=KP6:10枚、n=KP7:10枚、n=KP8:6枚
ガセットプレート PL318x16x376 n=KP5:1枚、n=KP6:5枚、n=KP7:5枚、n=KP8:3枚
ガセットプレート PL305x16x378 n=KP8:4枚
ガセットプレート PL336x16x370 n=KP8:2枚

隅肉溶接(脚長6mm) L=200mm × 2箇所

	桁受け・受桁 (H-594) 用 W=71kg/枚	桁受け (H-800) 用① W=13kg/枚	桁受け (H-800) 用② W=19kg/枚	桁受け (H-800) 用③ W=18kg/枚	横桁 (H-400) 用 W=6kg/枚
KA1	18				
KP1	18				
KP2	18				
KP3	18				
KP4	18				
KP5		4	14		16
KP6		4		10	
KP7		4		10	
KP8		4		10	
KP9	16	14			
KP10	26				
KP11	28				
KP12	18				
KP13	18				
KA2	18				
計	214	30	14	30	16

※溶接は全て現場溶接とする。

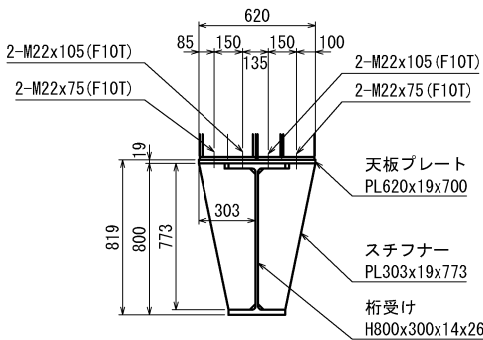
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部工詳細図(その1)		
縮尺	S=1:40, 1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

桁受け接合部詳細図

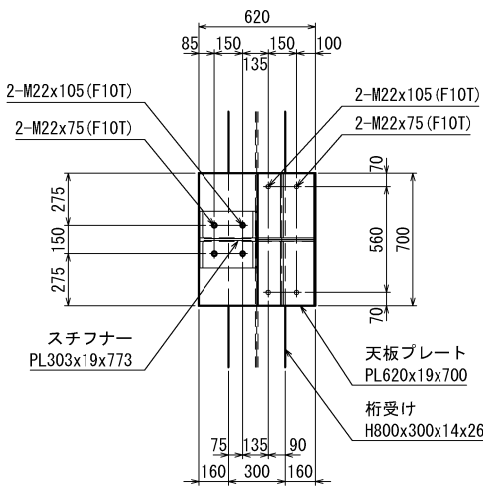
KP5～KP8橋脚

KP5橋脚 外桁支承部

側面図

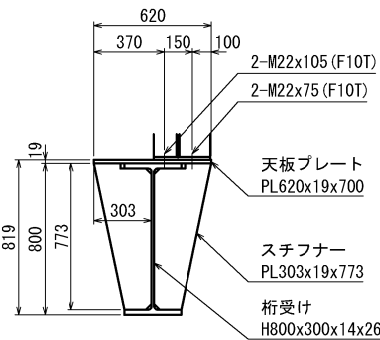


平面図

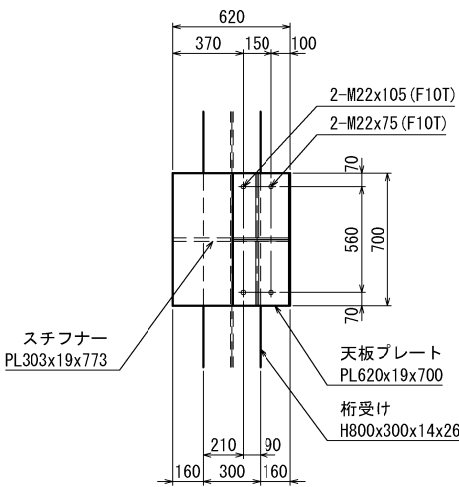


KP5橋脚 PG橋支承部

側面図

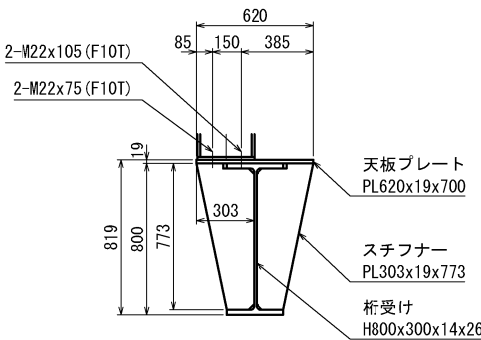


平面図

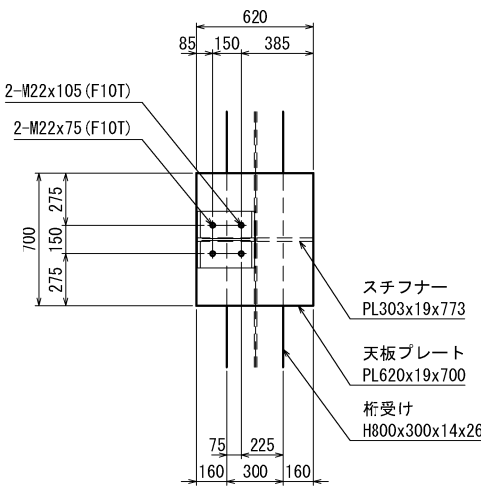


KP5橋脚 H形鋼橋支承部

側面図

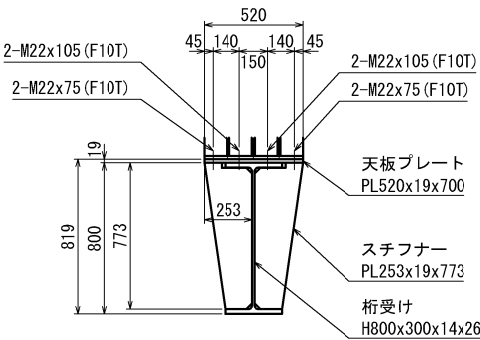


平面図

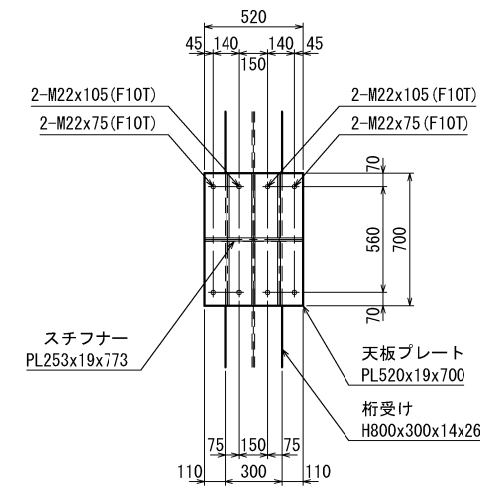


KP6～KP8橋脚 支承部

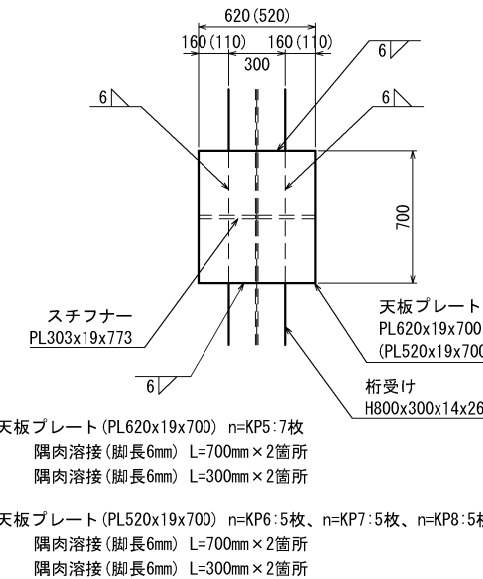
側面図



平面図

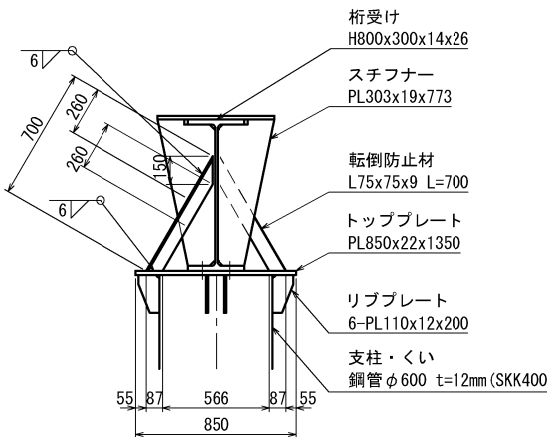
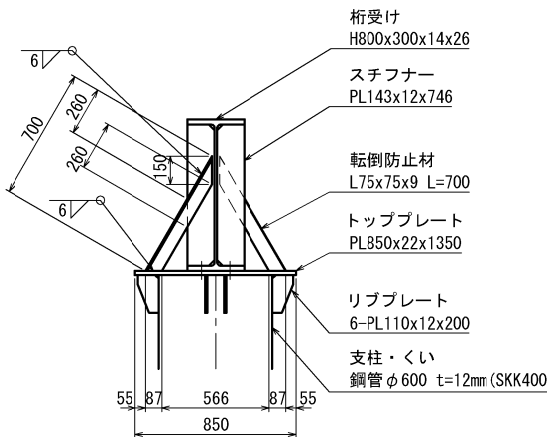


天板プレート溶接仕様



桁受け接合部補強詳細図

KP5橋脚・KP6橋脚・KP7橋脚・KP8橋脚



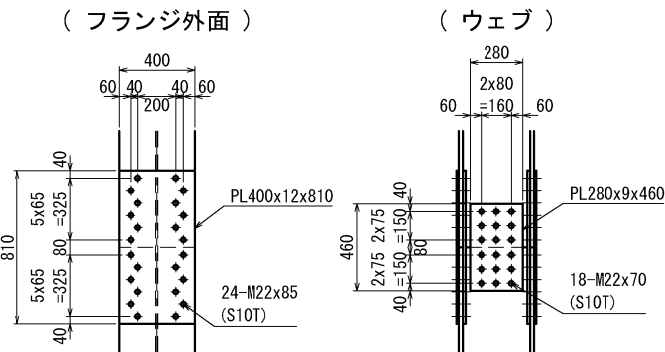
天板プレート／転倒防止材数量表					
寸法	鋼重	KP5	KP6	KP7	KP8
B700×t19×L620	71kg/枚	7			7
B700×t19×L520	54kg/枚		5	5	15
L-75×9, L=700	7kg/枚	8	8	8	32

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
図面の種類	下部工詳細図(その2)
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

支柱・くい 添接部詳細図

(H400x400x13x21)



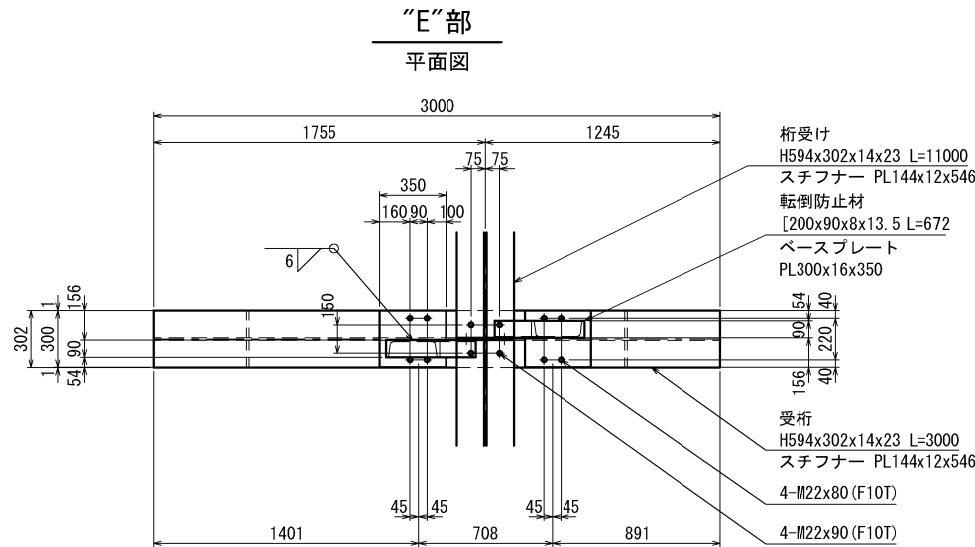
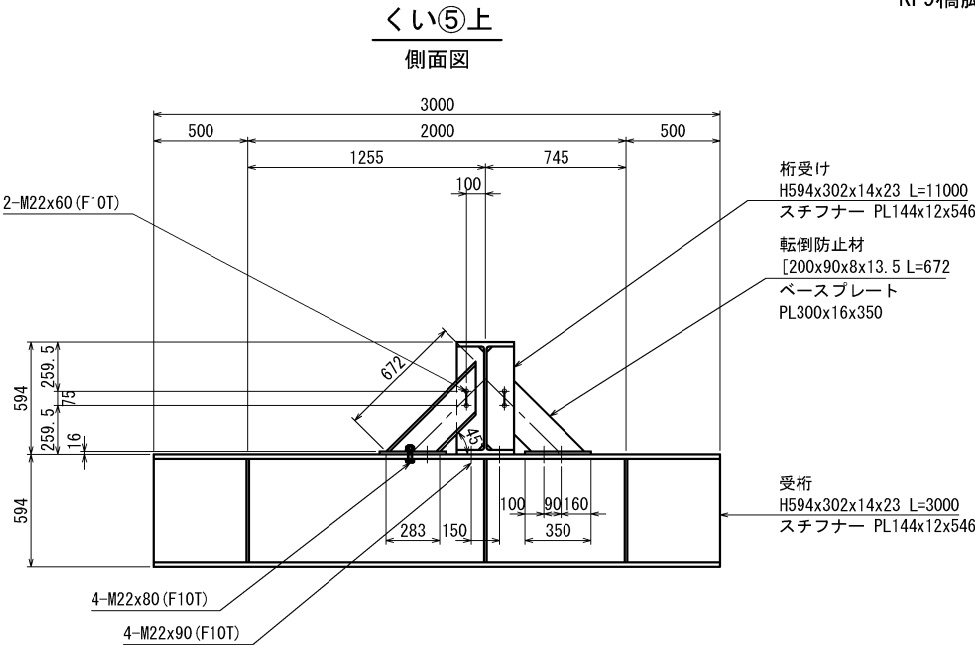
SPL 1箇所当り

- 2-PL400x12x810
4-PL160x16x810
2-PL280x9x460
24-T. C. B M22x85 (S10T)
18-T. C. B M22x70 (S10T)

下部工No.	箇所	下部工No.	箇所
KA1	5	KP10	6
KP1	5	KP11	6
KP2	5	KP12	0
KP3	5	KP13	0
KP4	5	KA2	0
KP9	5	計	42

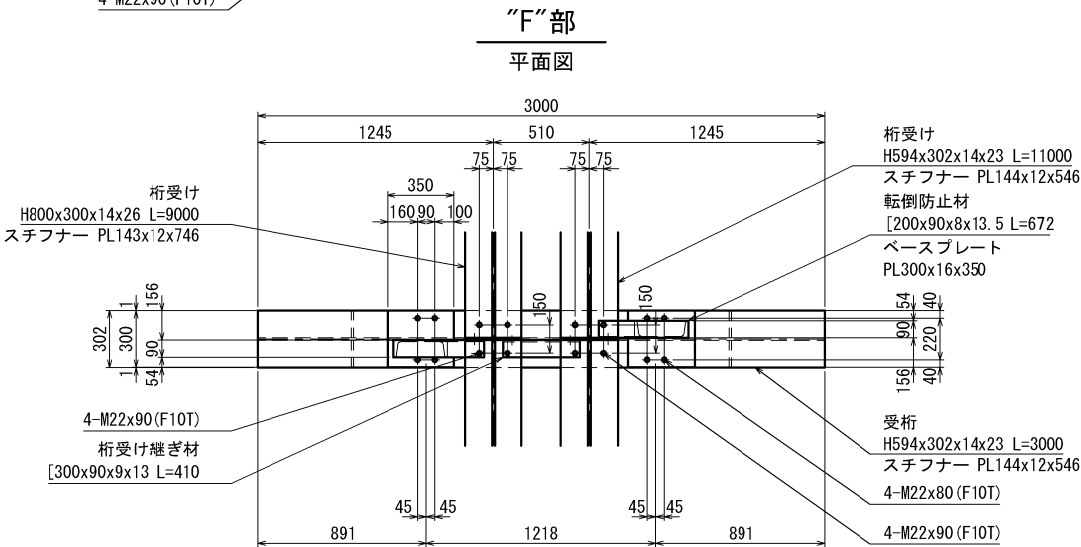
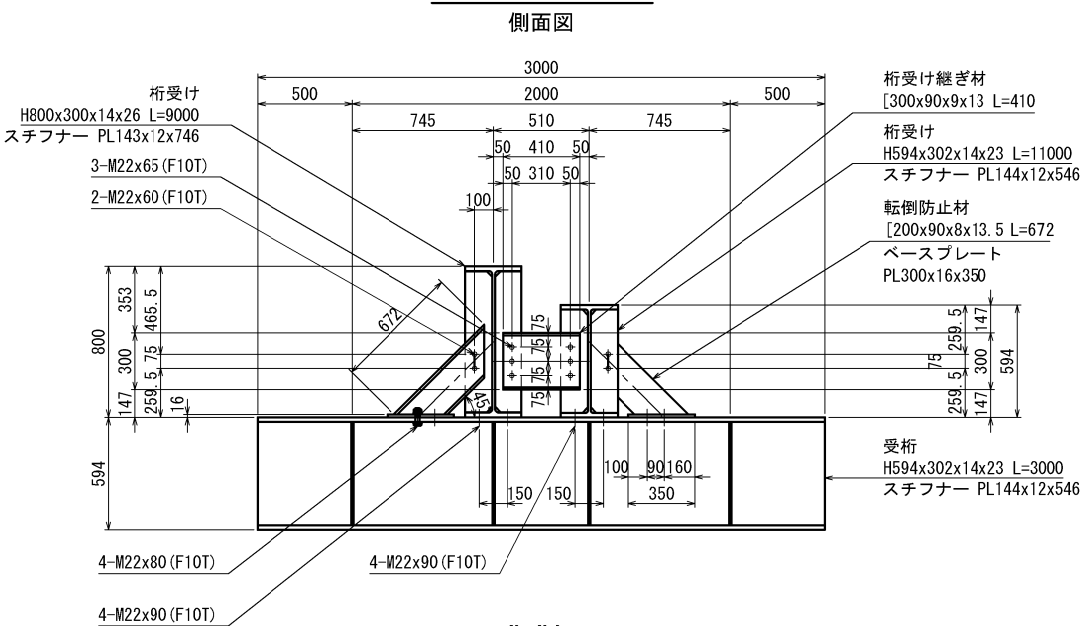
桁受け・受桁接合部補強詳細図

KP9橋脚



転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KP9:10本
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

くい①～くい④上



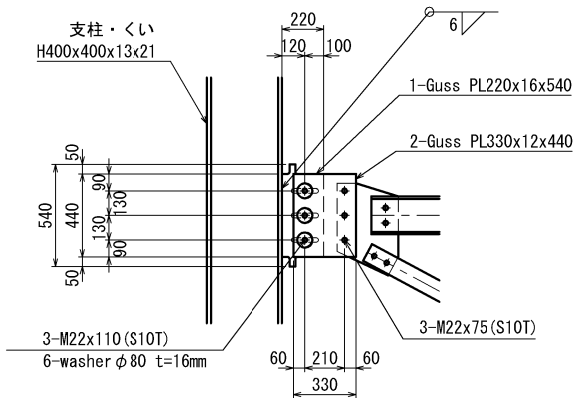
※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋 下部工詳細図(その3)
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

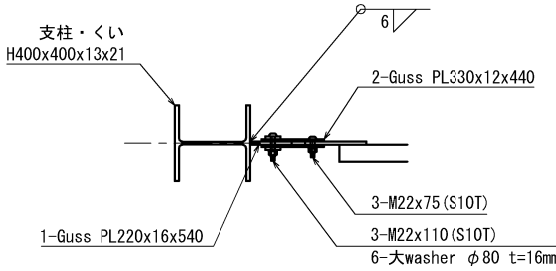
横構・綾構接合用ガセットプレート取付詳細図

KP4橋脚 繋ぎ材Guss部

側面図



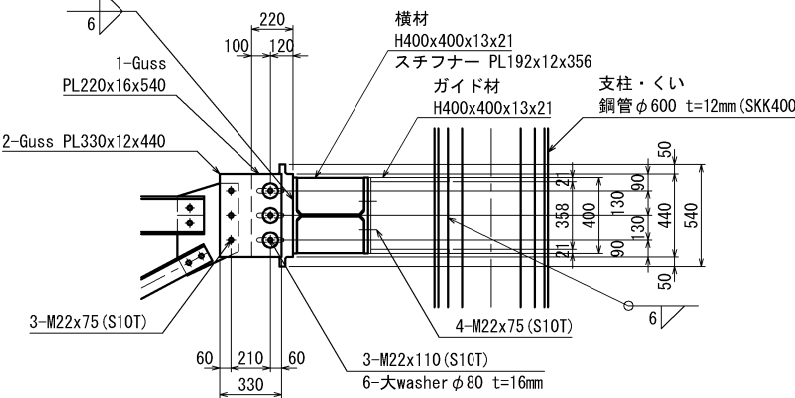
平面図



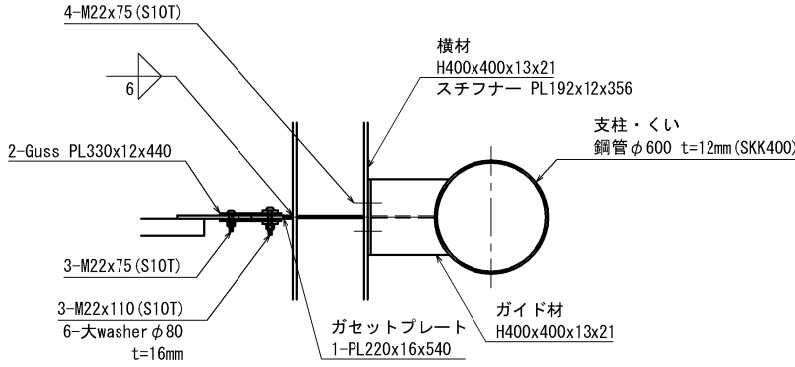
ガセットプレート(支柱) PL220x16x540 n=KP4:10枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=440mm×2箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=16mm×2箇所

KP5橋脚 繋ぎ材Guss部

側面図



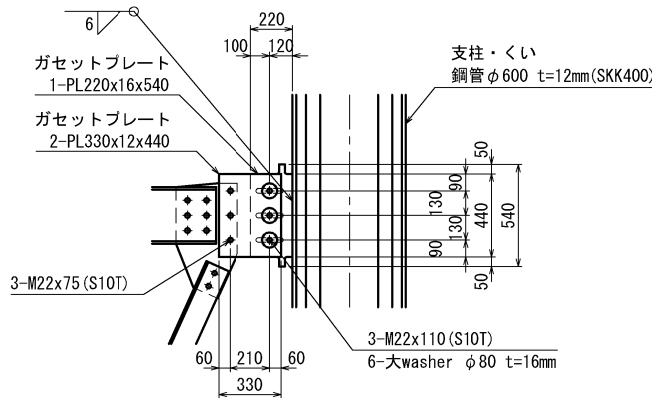
平面図



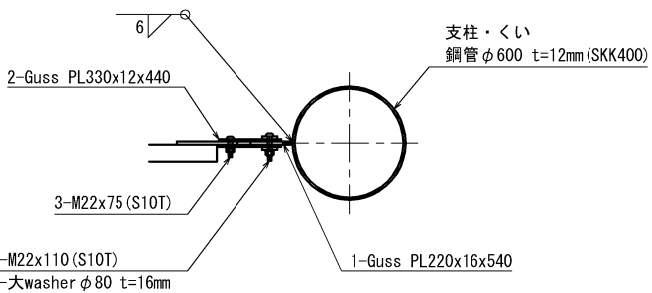
ガセットプレート(横材) PL220x16x540 n=KP5:10枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=400mm×2箇所

KP5橋脚～KP8橋脚 トラス材結合部

側面図



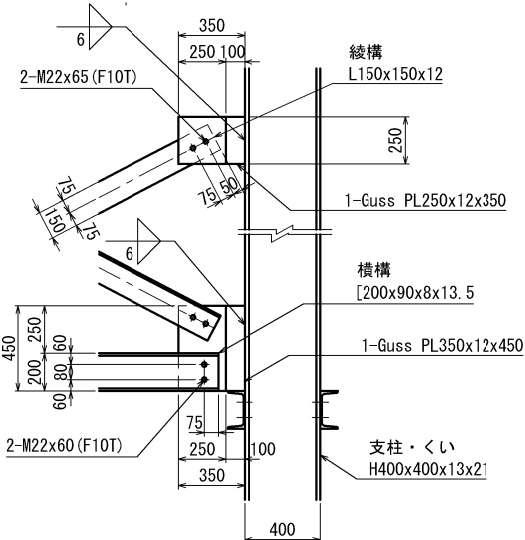
平面図



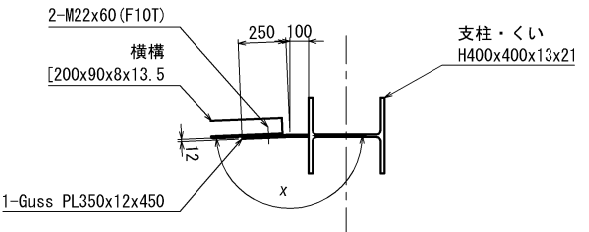
Guss PL (鋼管杭) PL220x16x540 n=KP5:12枚
n=KP6:36枚、n=KP7:36枚、n=KP8:36枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=440mm×2箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=16mm×2箇所

KP10橋脚～KP11橋脚

側面図



平面図

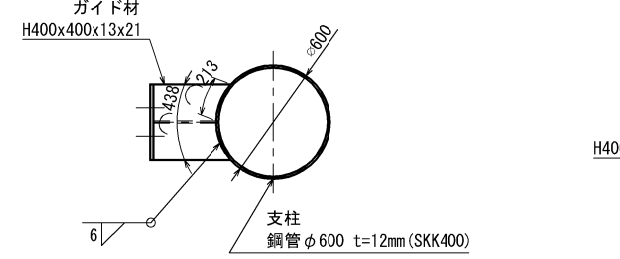
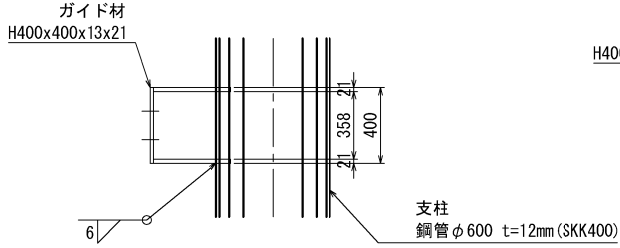


ガセットプレート PL250x12x350 n=KP10-KP11:12枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=250mm×2箇所

ガセットプレート PL350x12x450 n=KP10-KP11:12枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=450mm×2箇所

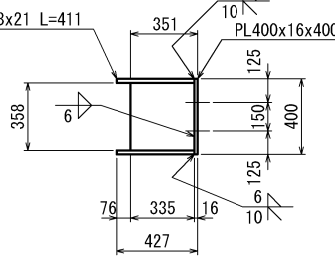
ガイド材詳細図

KP5橋脚

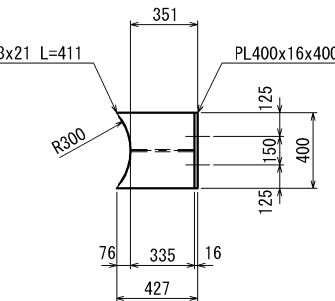


ガイド材 n=KP5:8本
隅肉溶接(脚長6mm) L=438mm×2箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=213mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=21mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所

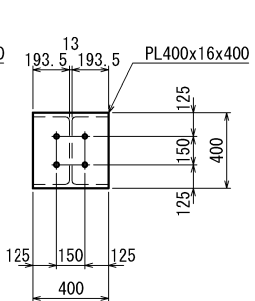
側面図



平面図



断面図



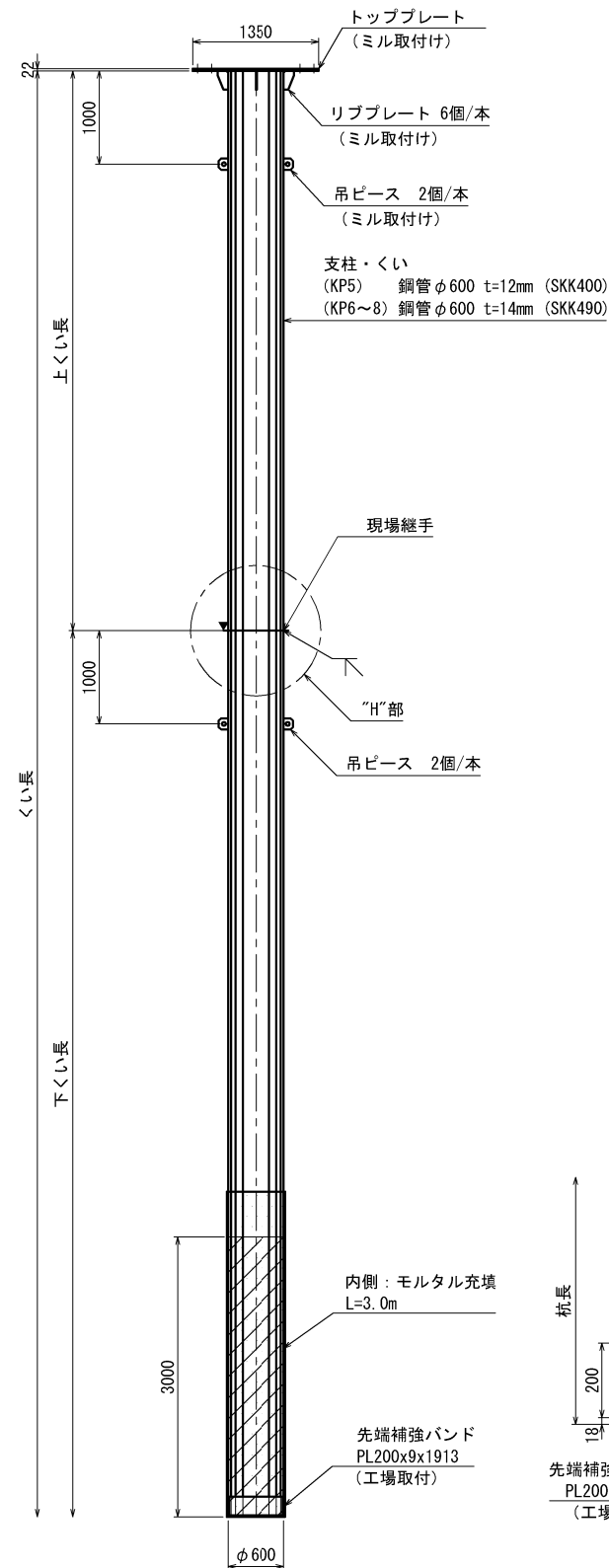
ガイド材 n=KP5:8本
開先溶接(深さ10mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=193.5mm×4箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

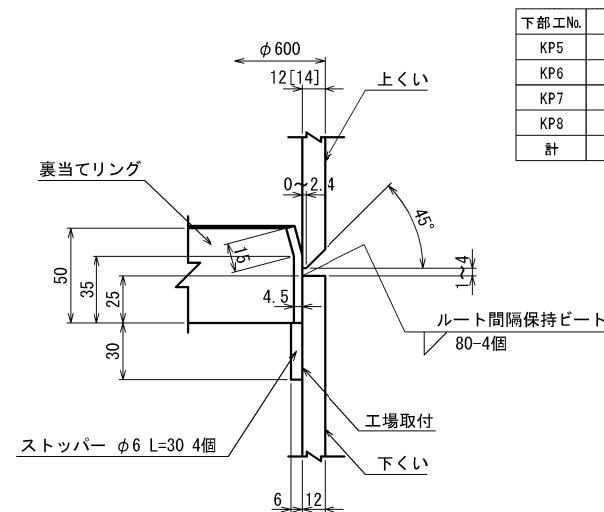
図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋 下部工詳細図(その4)
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

板厚・材質 KP5 : t=12mm (SKK400) KP6~8 : 14mm (SKK490)

側 面 図 S=1:80

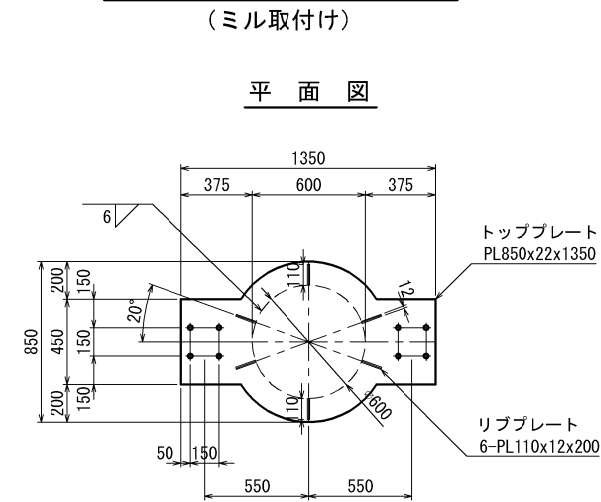


現場継手部詳細図 S=1:4



下部工No.	箇所
KP5	4
KP6	8
KP7	8
KP8	8
計	28

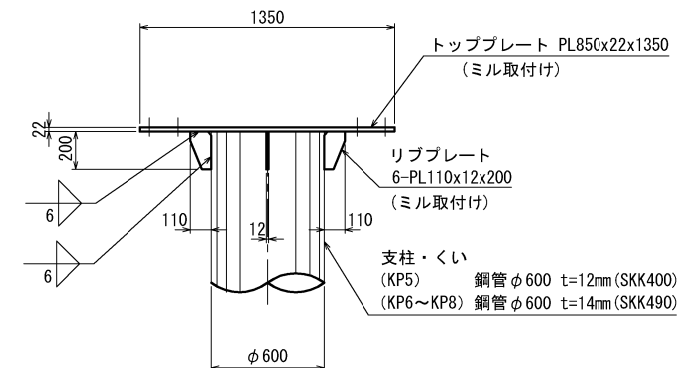
トッププレート詳細図 S=1:40



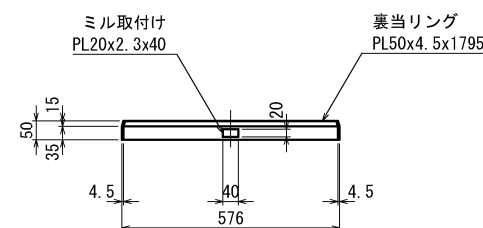
トップレート n=KP5:4セット、n=KP6:4セット、n=KP7:4セット、n=KP8:4セット
リブプレート 杭頭キャップ1セットあたり
隙肉溶接(脚長6mm) L= 110mm×12箇所
隙肉溶接(脚長6mm) L= 200mm×12箇所
隙肉溶接(脚長6mm) L=1885mm×1箇所

下部工No.	KP5	KP6	KP7	KP8
	箇所			
トップレート	4	4	4	4
リブプレート	24	24	24	24
先端補強バンド	4	4	4	4
吊ピース	16	16	16	16
現場継手	4	4	4	4

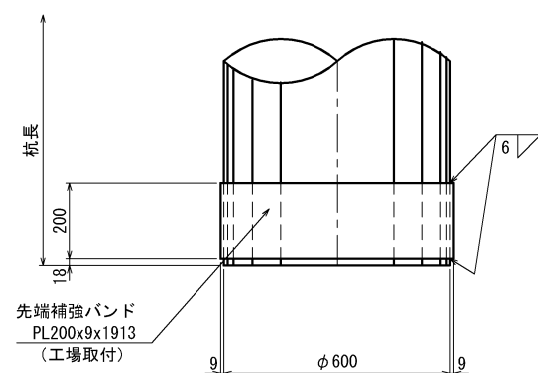
側 面 図



裏当リング詳細図 S=1:20

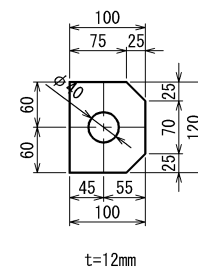


先端補強バンド S=1:20



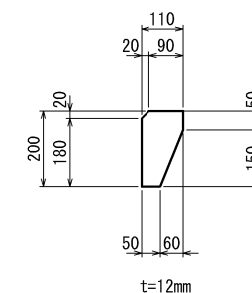
吊ピース金具 S=1:10

PL100x12x120 (ミル取付け)

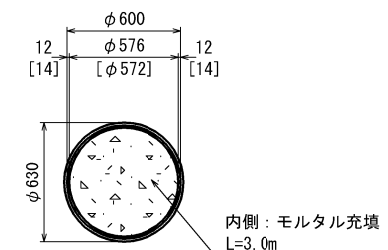


リブプレート S=1:20

PL110x12x200 (ミル取付け)



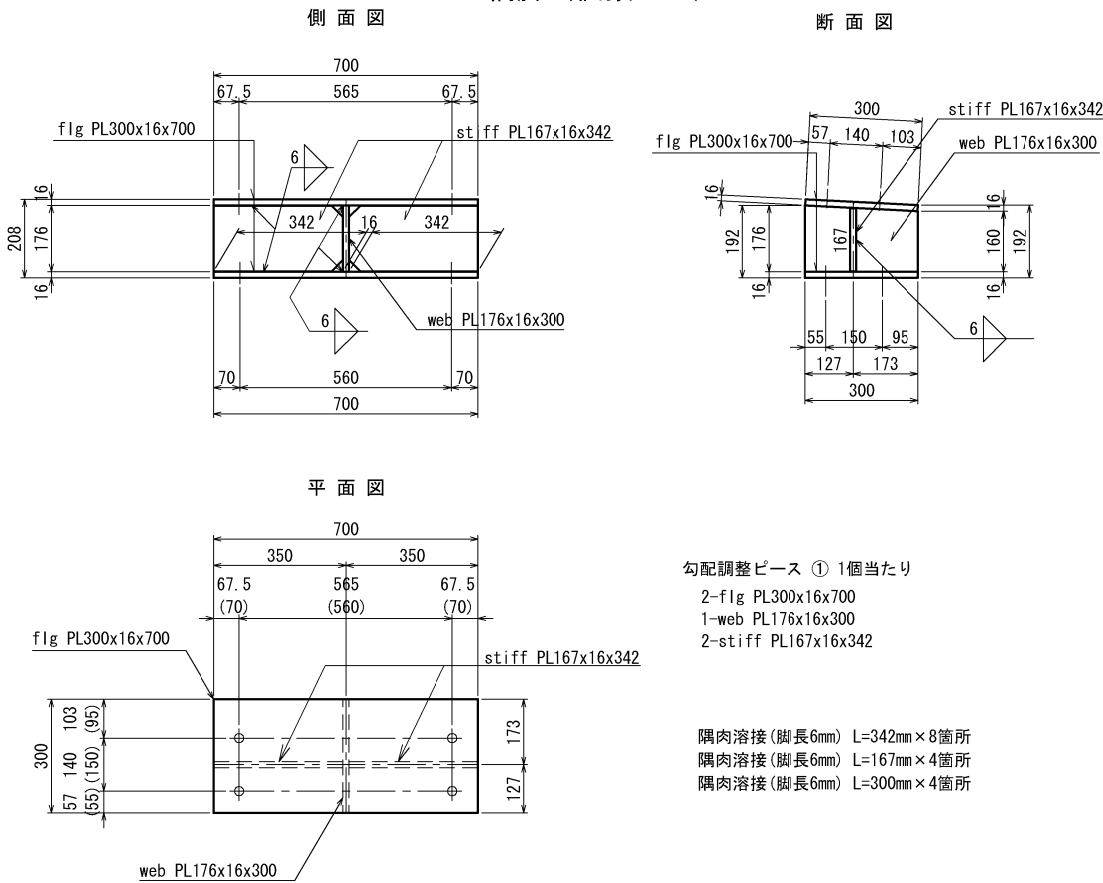
モルタル平面図 S=1:40



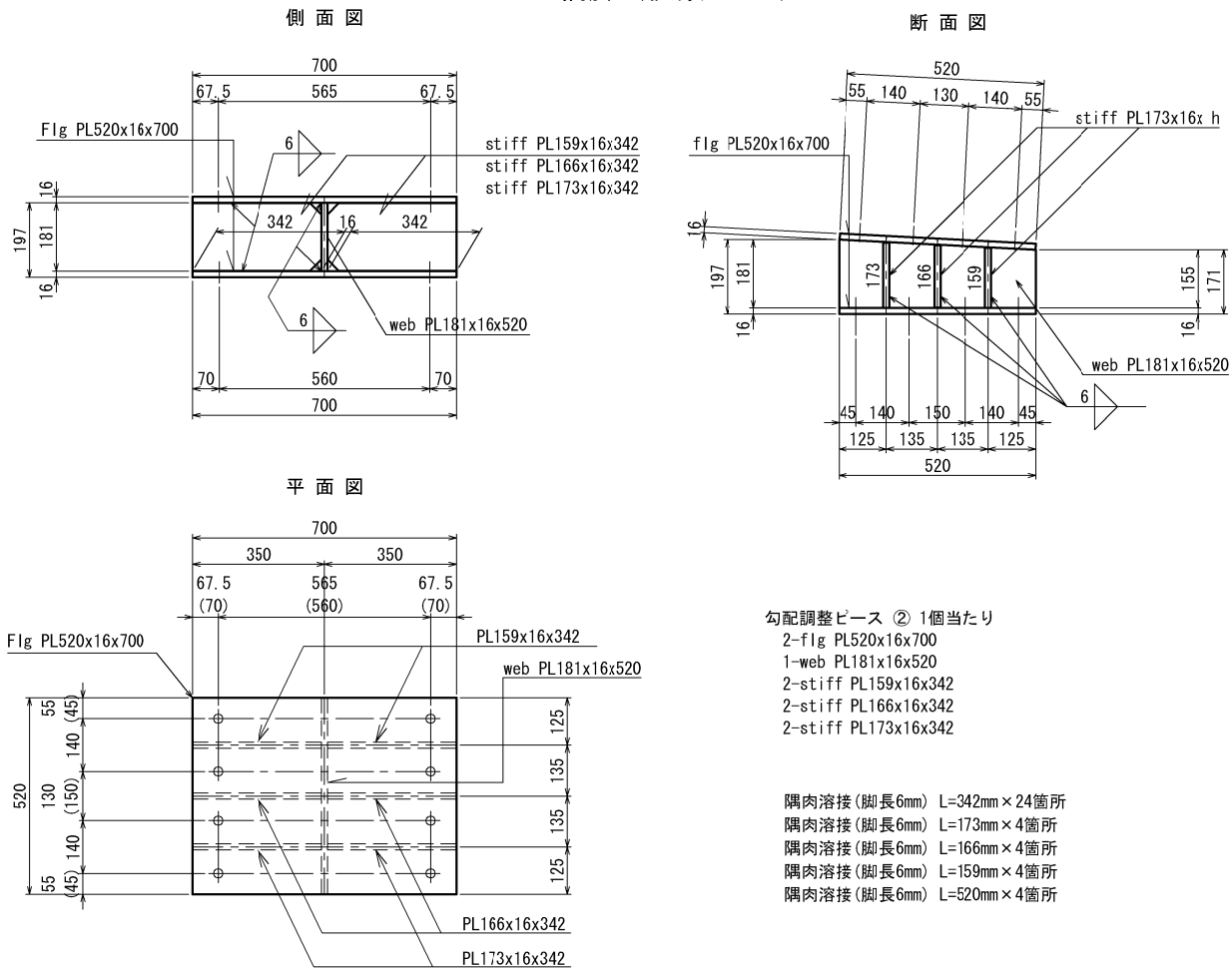
(注) トップ/リブプレート・吊ピースは母材
と同等以上の強度のものを使用する。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	南内川仮橋 下部工詳細図(その5)	
縮尺	S=1:80, 40, 20, 4	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事業所	

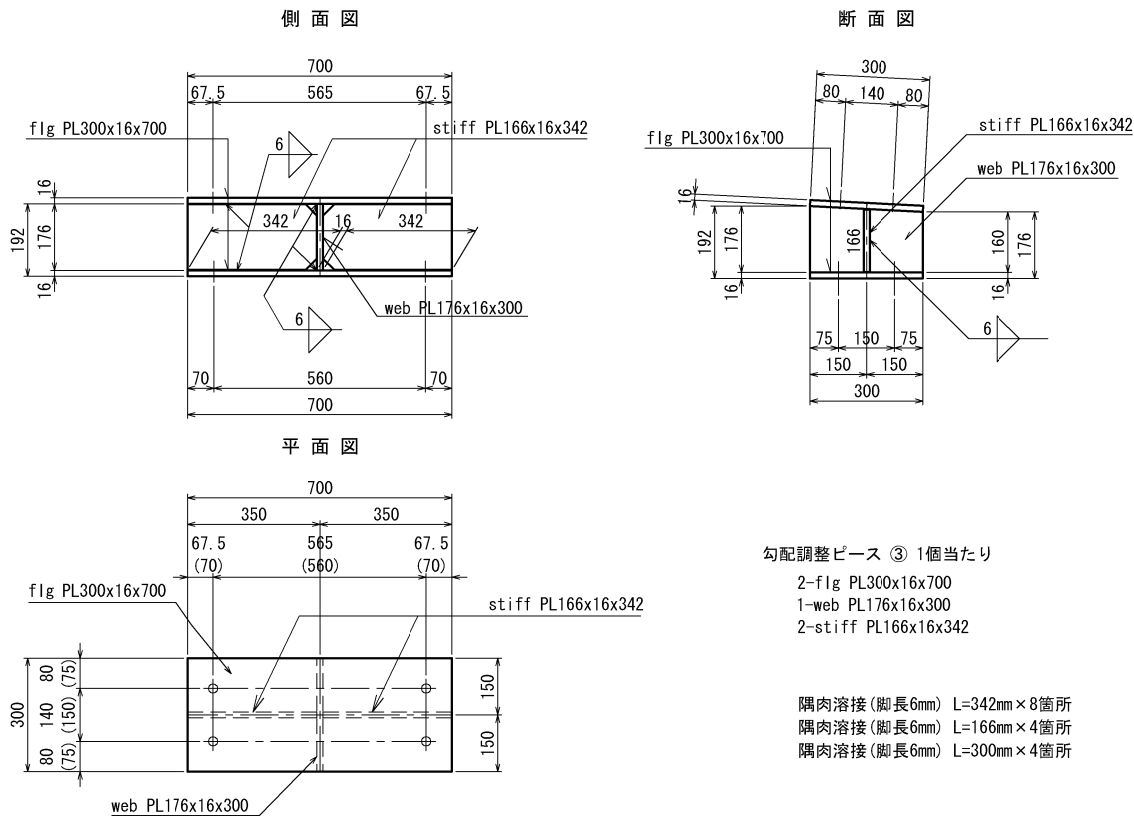
勾配調整ピース ①
KP5橋脚 (個数 n=5)



勾配調整ピース ②
KP6~KP8橋脚 (個数 n=15)



勾配調整ピース ③
KP9橋脚 (個数 n=5)

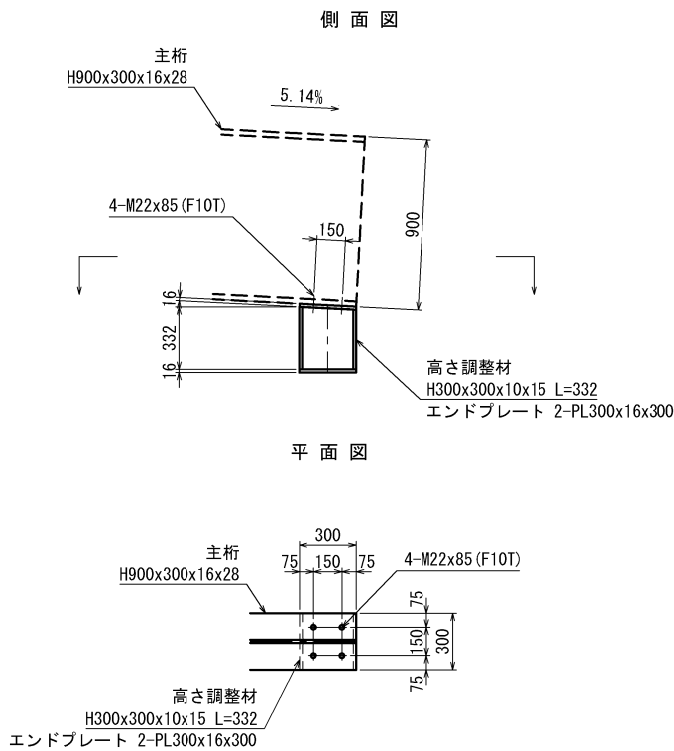


※溶接は全て現場溶接とする。

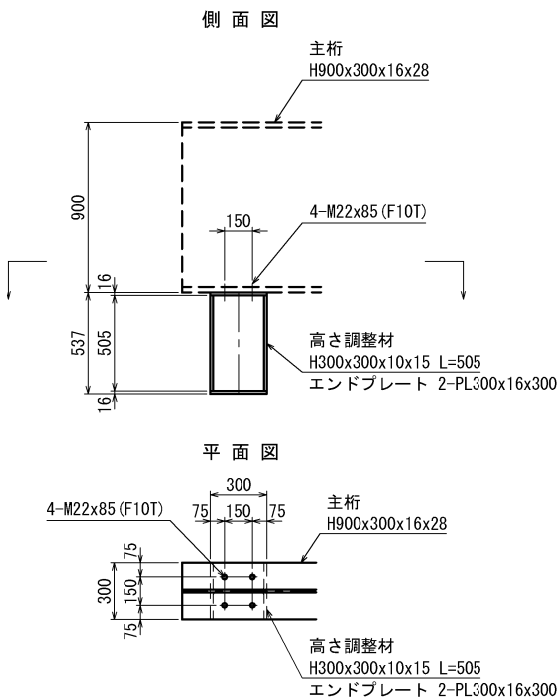
秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工詳細図(その6)		
縮尺	S=1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

（高さ調整材・加工部材）

KP5橋脚上

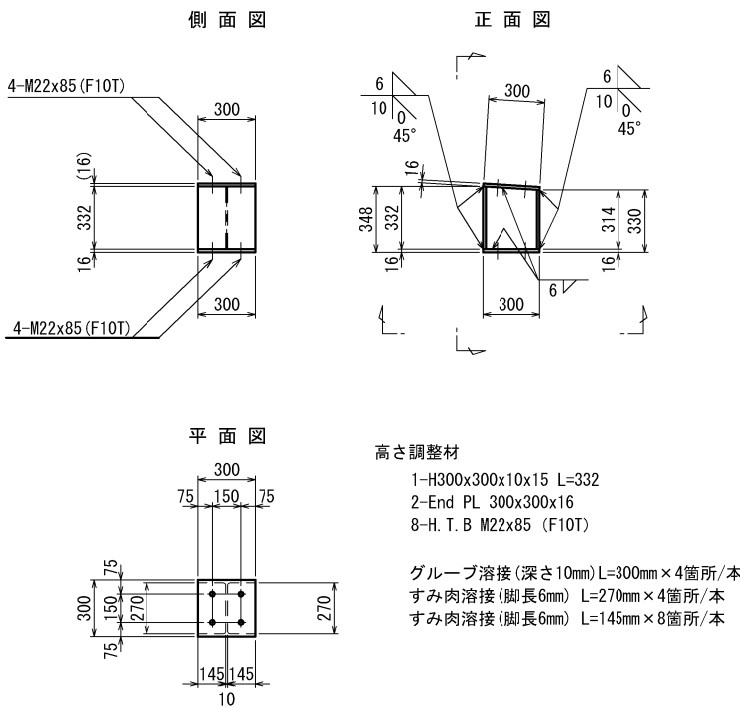


KP9橋脚上



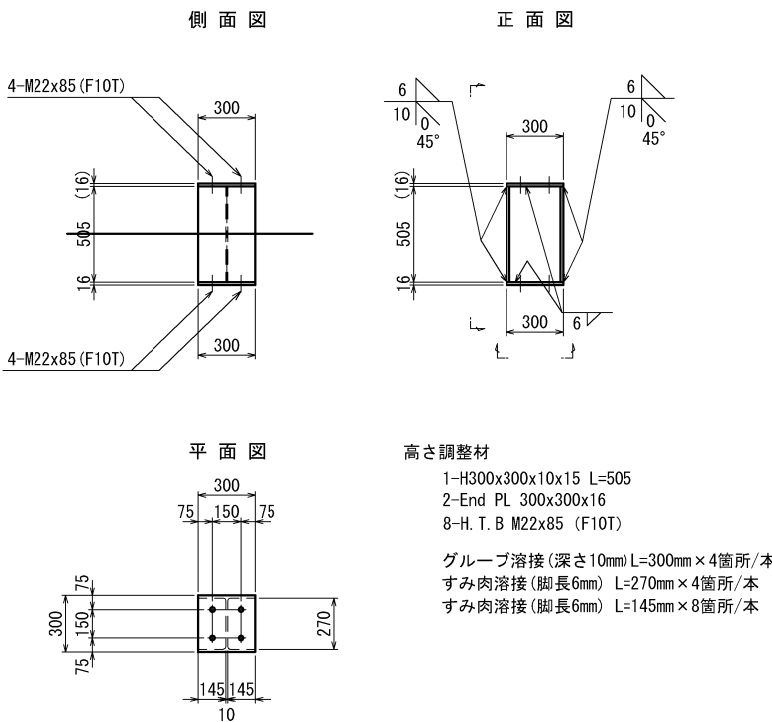
部品詳細図（KP5橋脚上）

個数 4個



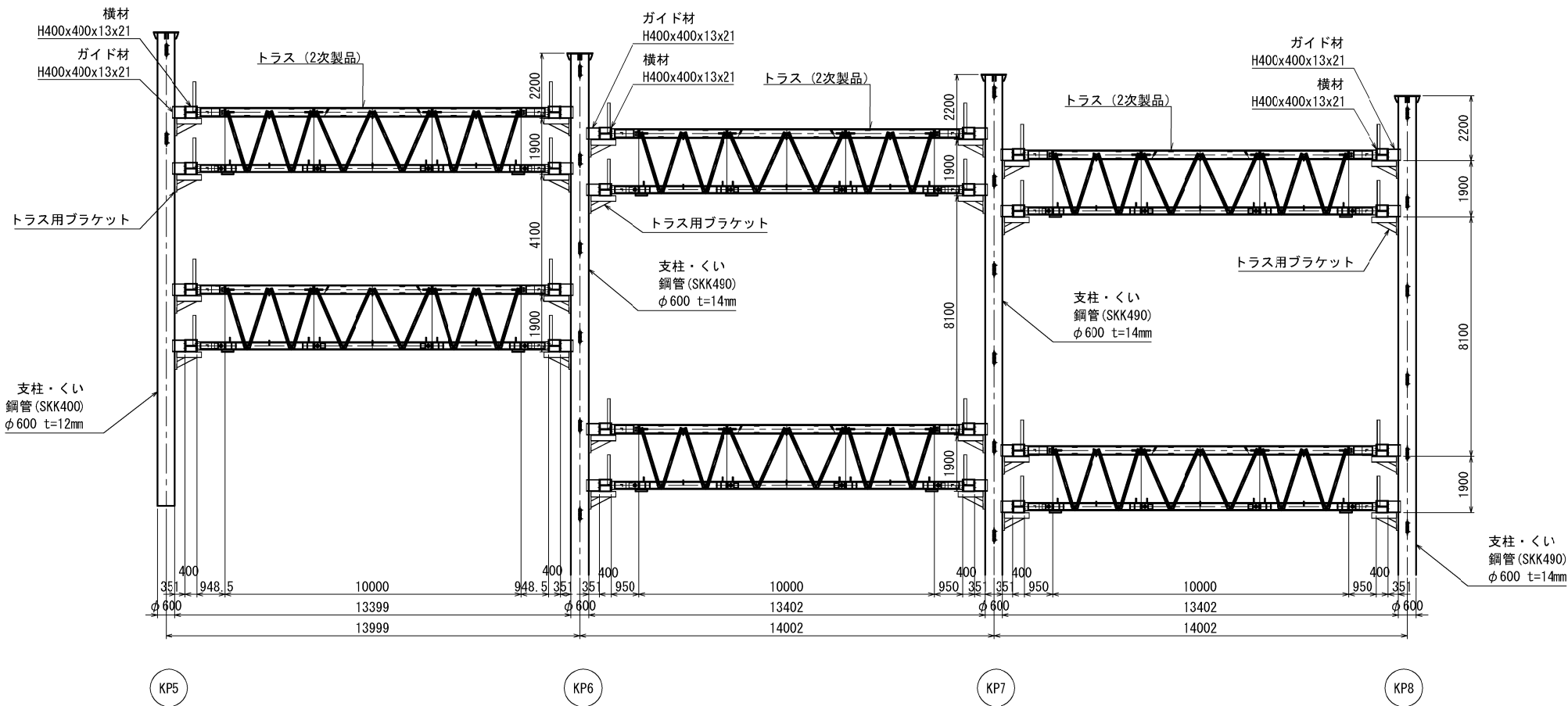
部品詳細図 (KP9橋脚上)

個数 6個

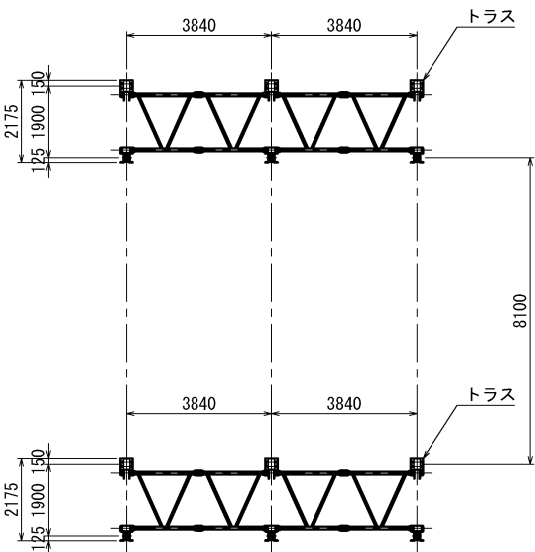


秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部工詳細図（その7）		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

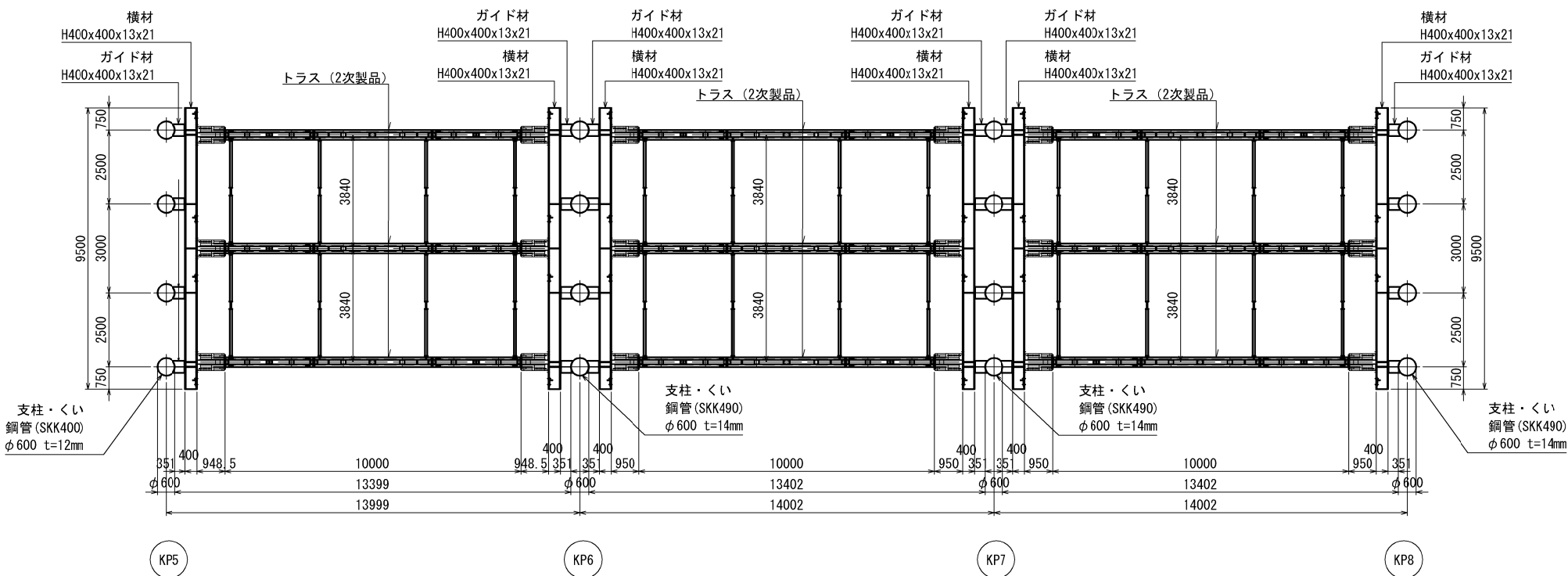
側面図



断面図

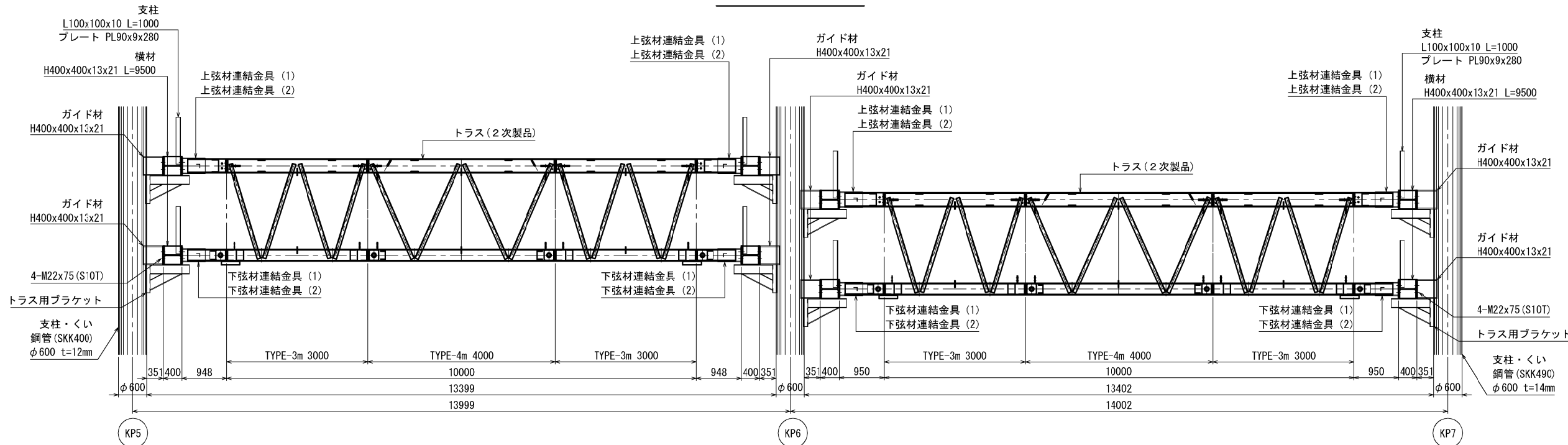


平面図

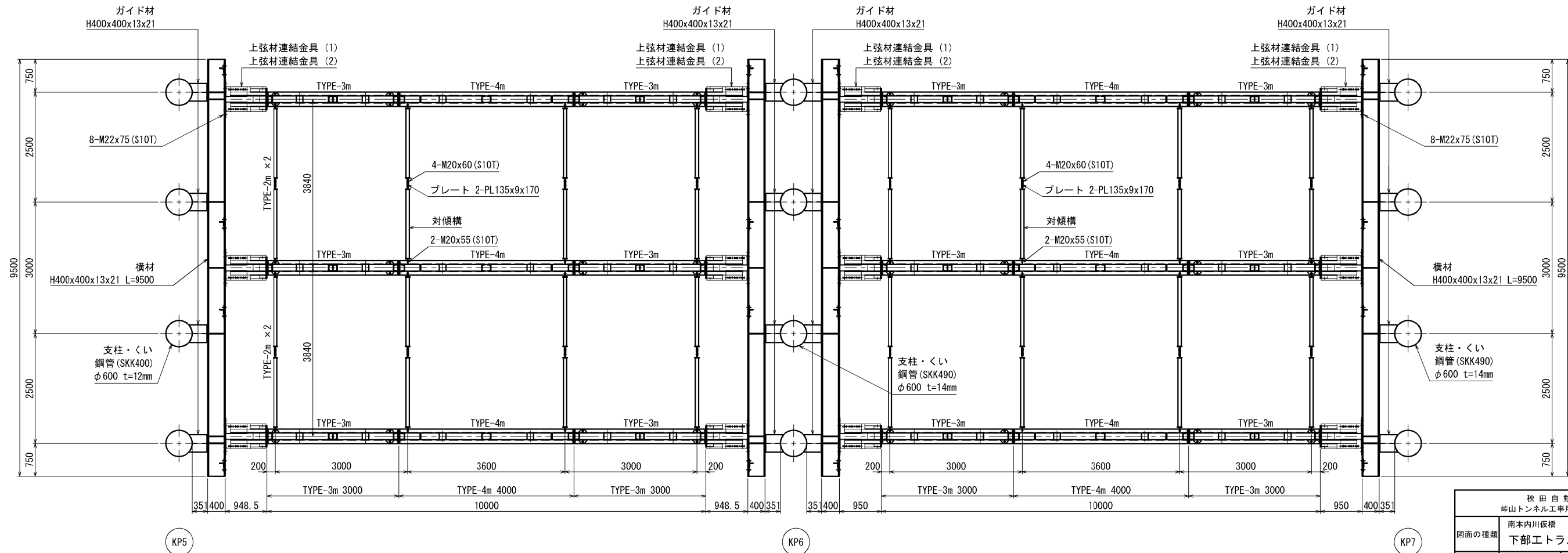


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
南本内川仮橋		
図面の種類	下部エトラス構造一般図	
縮尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

側面図 S=1:100

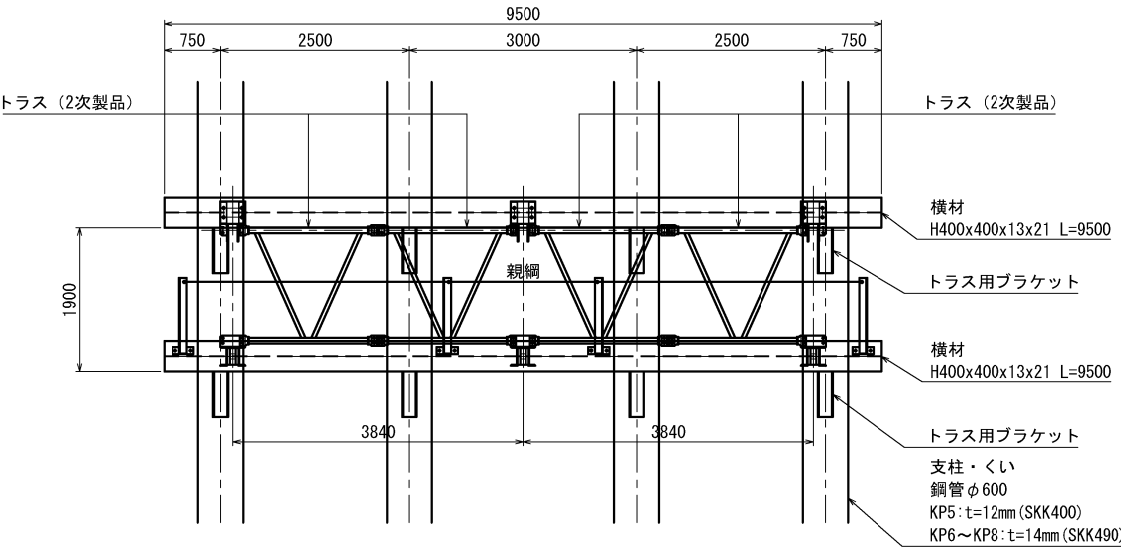


平面図 S=1:100

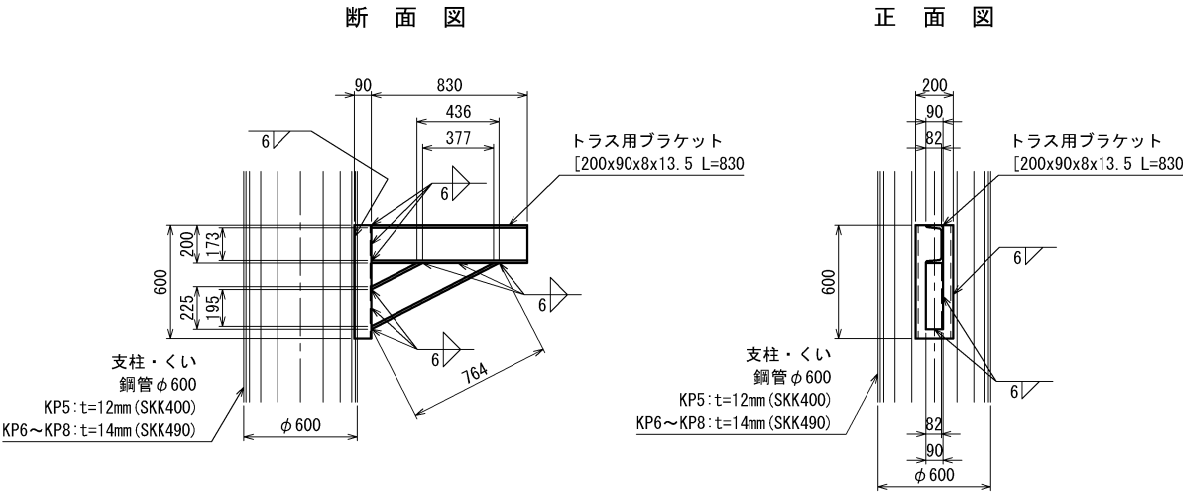


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋 下部エトラス 構造図(その1)
縮尺	S=1:100 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

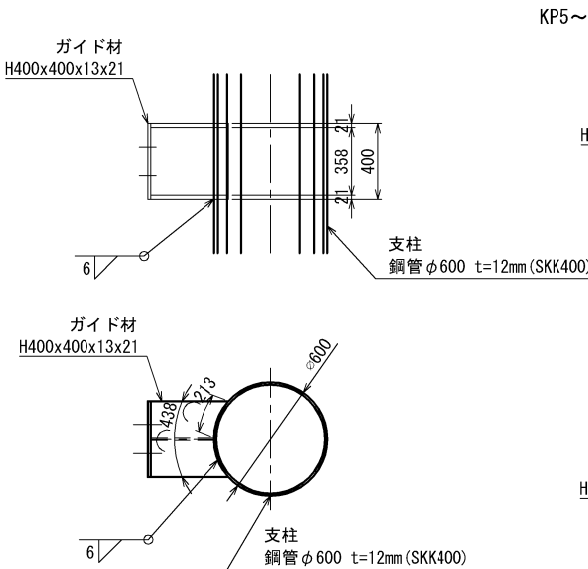
断面図 S=1:100



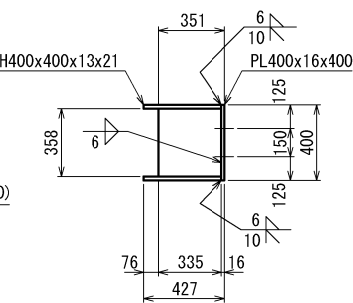
トラス用ブラケット 詳細図 S=1:40



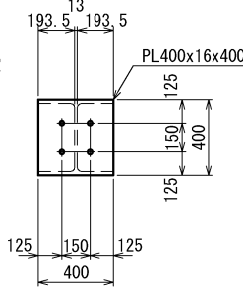
ガイド材詳細図 S=1:40



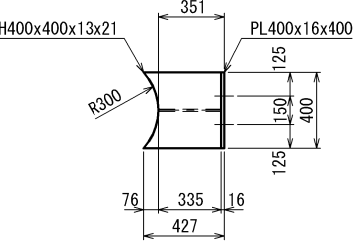
断面図



正面図



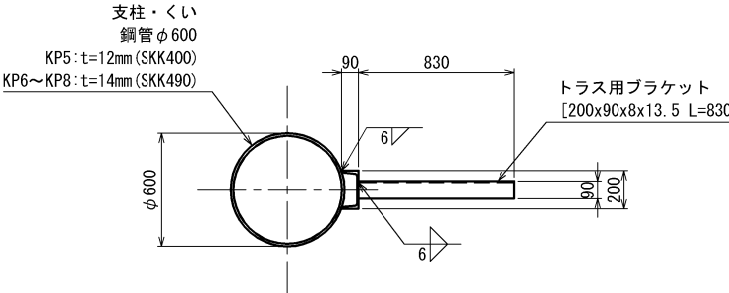
平面図



ガイド材 n=KP5-KP6:32本, KP6-KP7:32本, KP7-KP8:32本

開先溶接(深さ10mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=193.5mm×4箇所

平面図



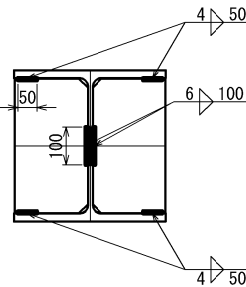
トラス用ブラケット n=KP5-KP6:16本, KP6-KP7:16本, KP7-KP8:16本

隅肉溶接(脚長6mm) L=200mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=173mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=225mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=195mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=436mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=377mm×箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=90mm×箇所/枚

隅肉溶接(脚長6mm) L=600mm×2箇所/枚

横材用スチフナー溶接仕様 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H400x400:PL192x12x356



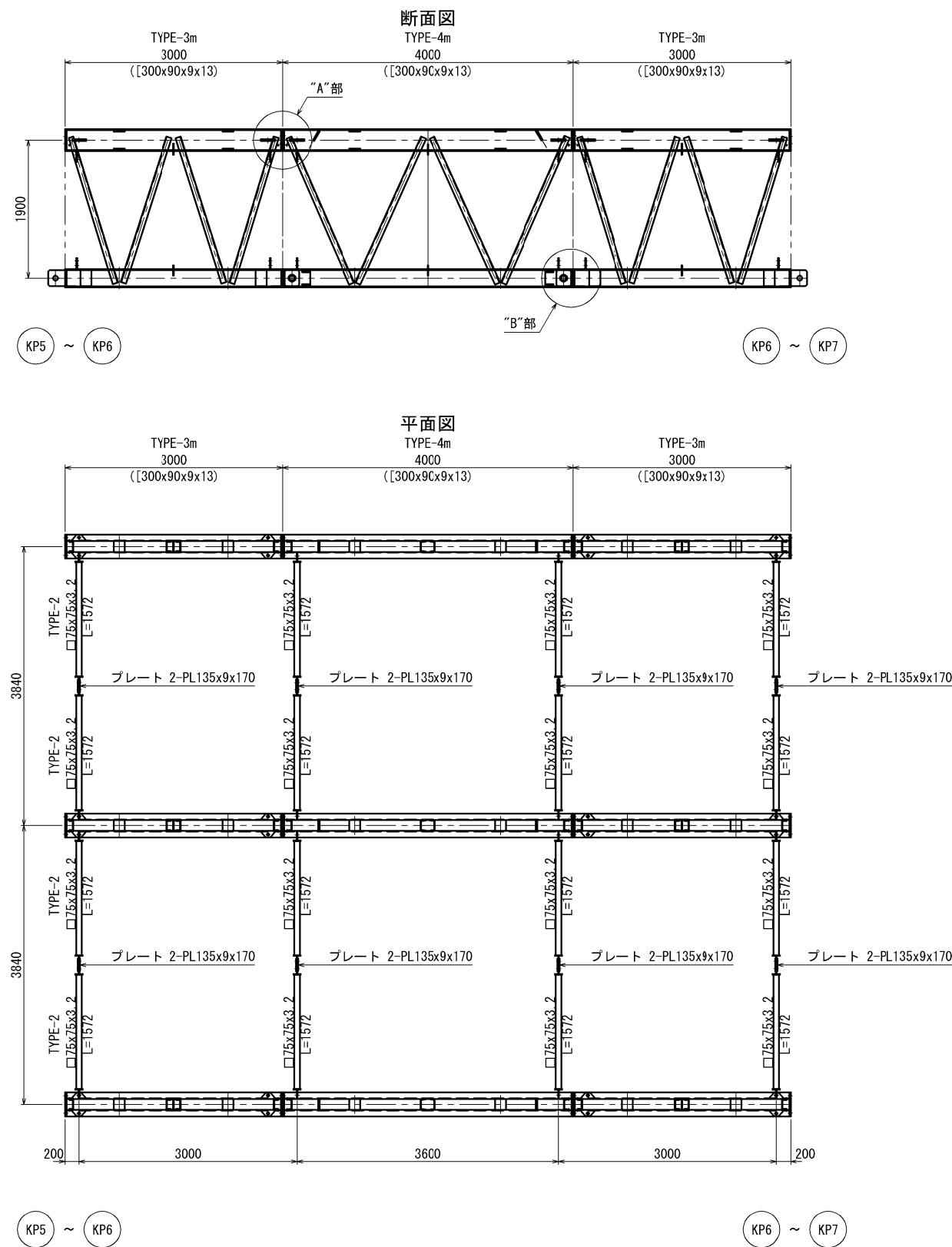
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm×4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

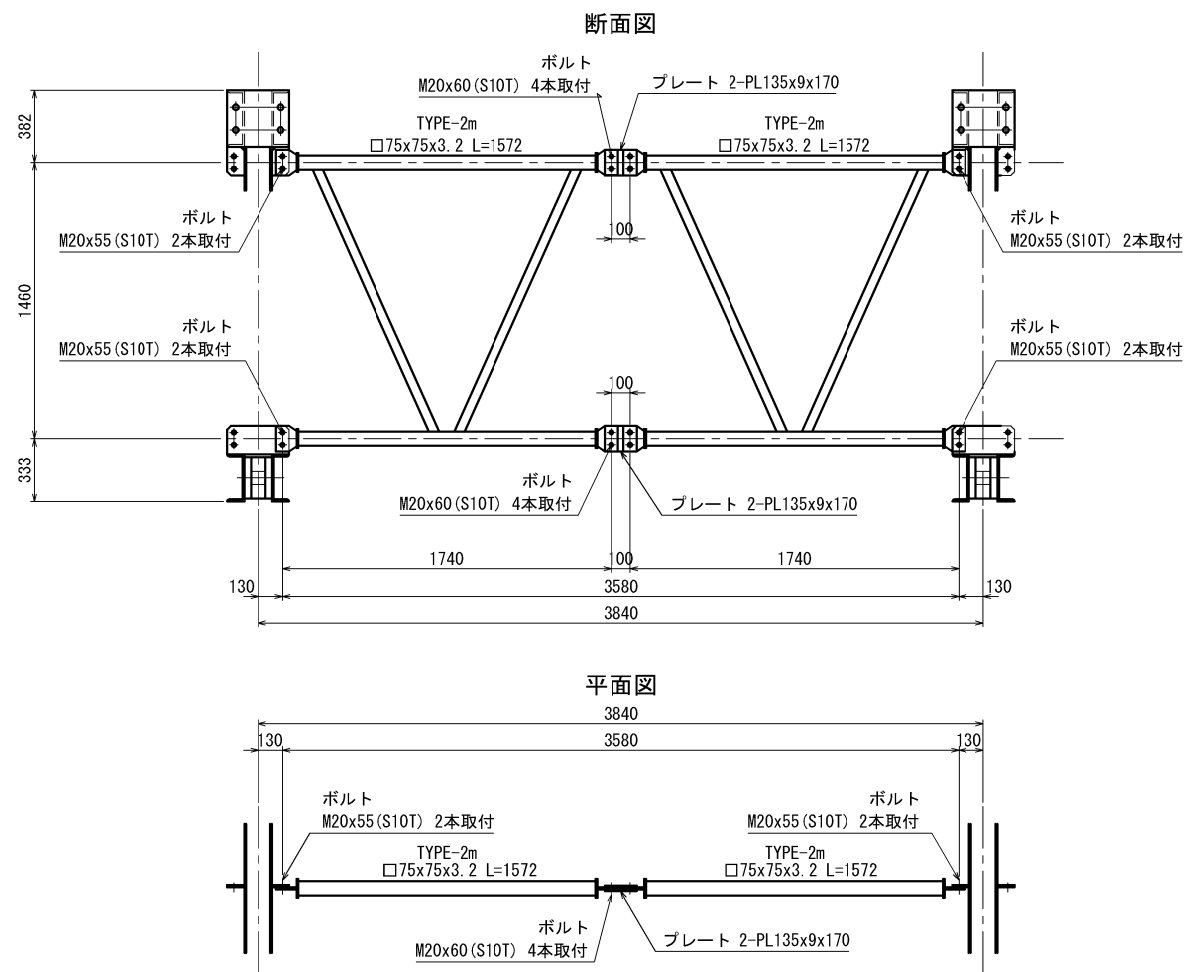
秋田自動車道
峠山トンネル工事用仮橋設置工事
南本内川仮橋
下部エトラス 構造図(その2)
縮尺 S=1:100, 1:40
図面番号
設計会社名 大成エンジニアリング株式会社
施工会社名
事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

南本内川仮橋 下部エ トラス詳細図(その1)
トラスパネル(2次製品) 詳細

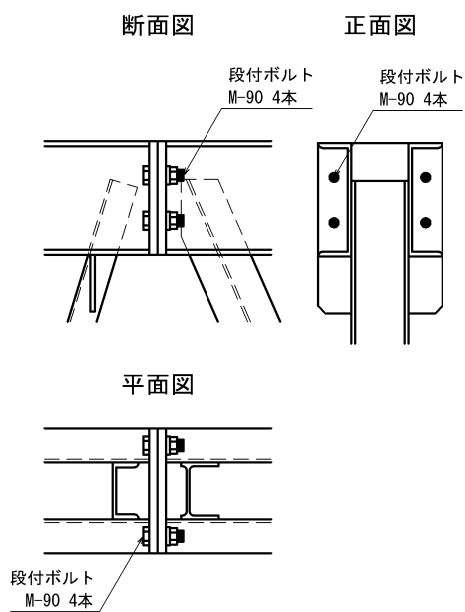
橋軸方向トラス 割付図 S=1:80



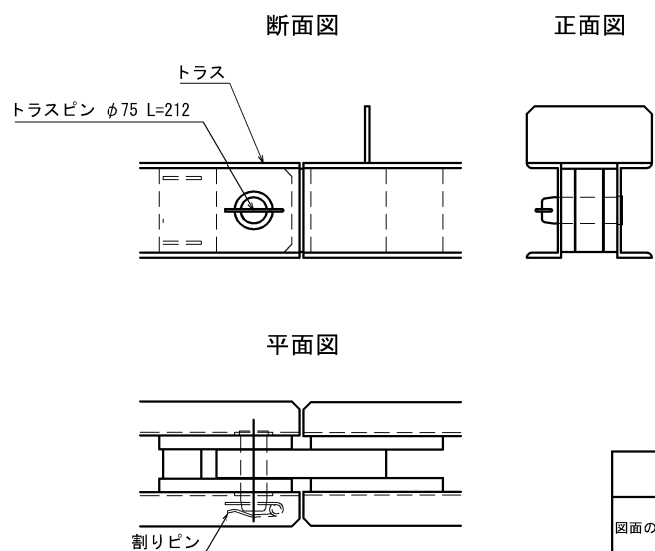
橋軸逆直角方向トラス 詳細図 S=1:40



"A"部 拡大図 S=1:20



"B"部 拡大図 S=1:20

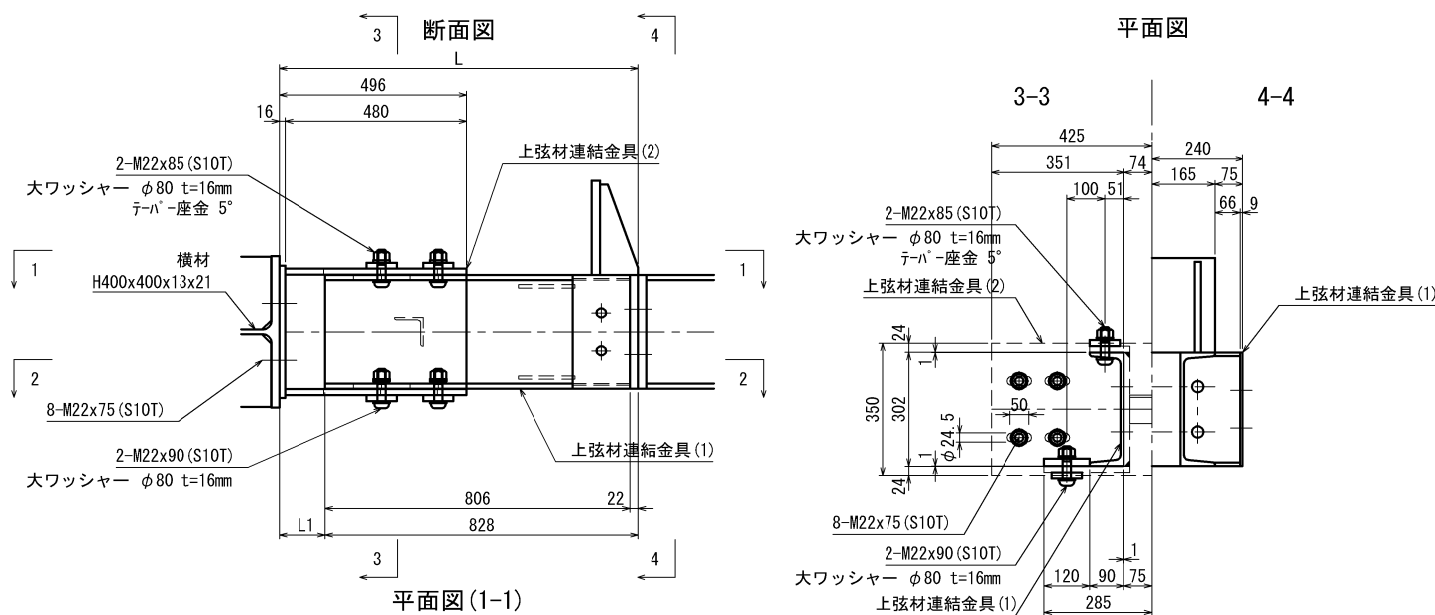


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋 下部エトラス詳細図(その1)
縮尺	S=1:80, 40, 20 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所

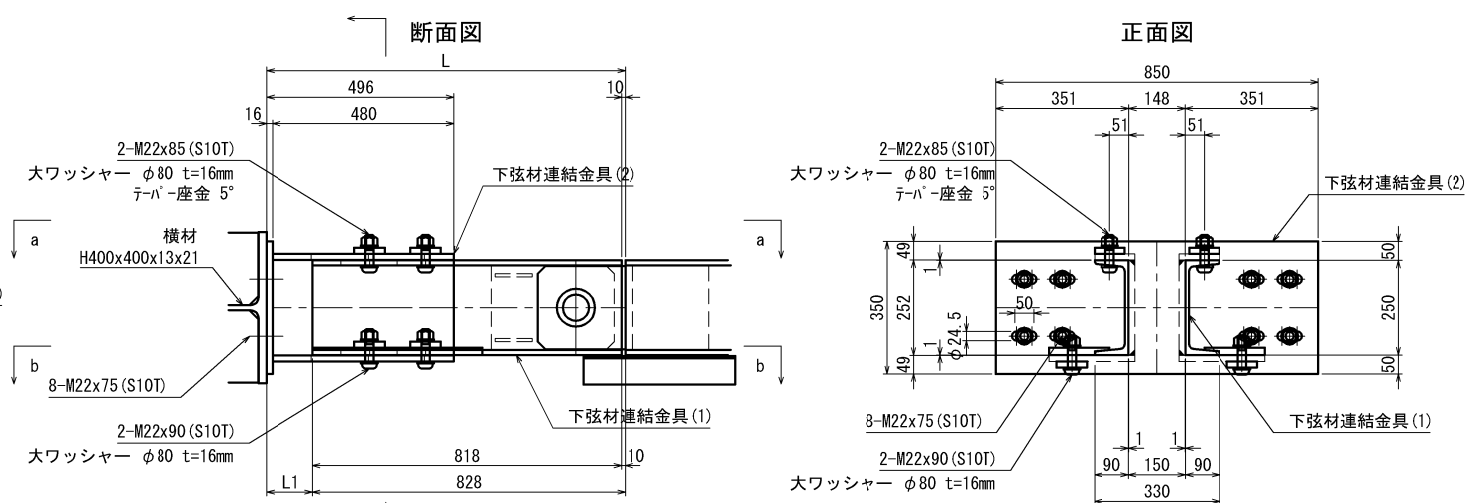
南本内川仮橋 下部エトラス 詳細図(その2)

トラス連結金具(製作品)

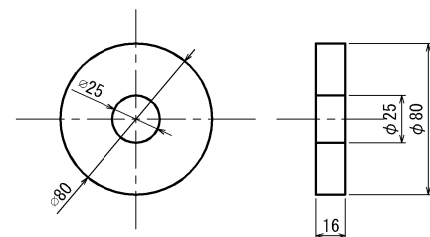
上弦材連結金具 S=1:20



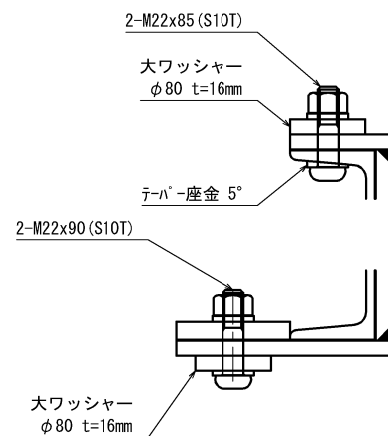
下弦材連結金具 S=1:20



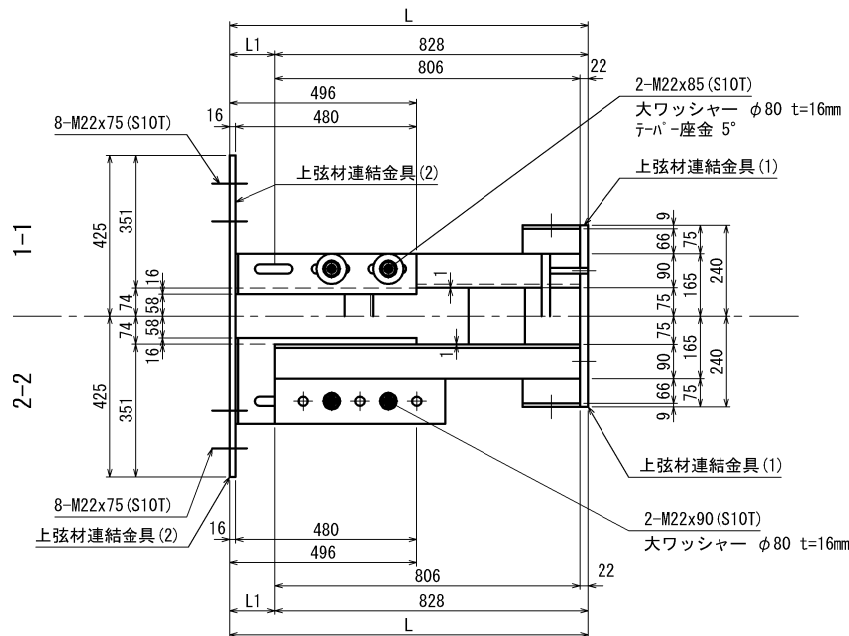
大washer
φ80 × t=16mm (SS400) S=1:4



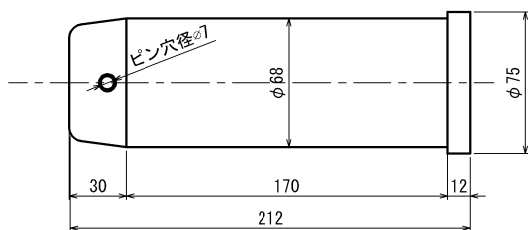
ボルト部 拡大図 S=1:20



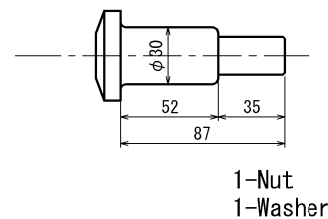
平面図



トラスピン S=1:4
(SCM440)



段付きボルト (M-90) S=1:4



番号	L	L1	備考
1	948	121	KP5~KP6
2	950	122	KP6~KP8

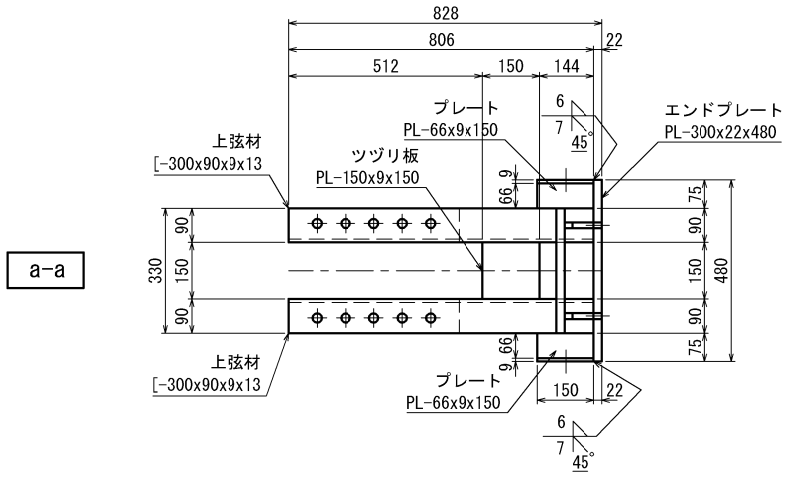
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	南本内川仮橋
図面の種類	下部エトラス詳細図(その2)
縮尺	S=20, 10, 4 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社
事務所名	横手工務事務所

南本内川仮橋 下部エ トラス詳細図(その3)

上弦連結金具

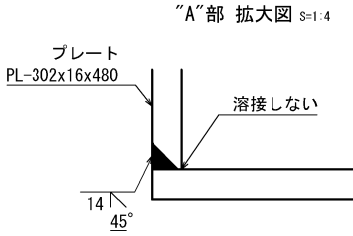
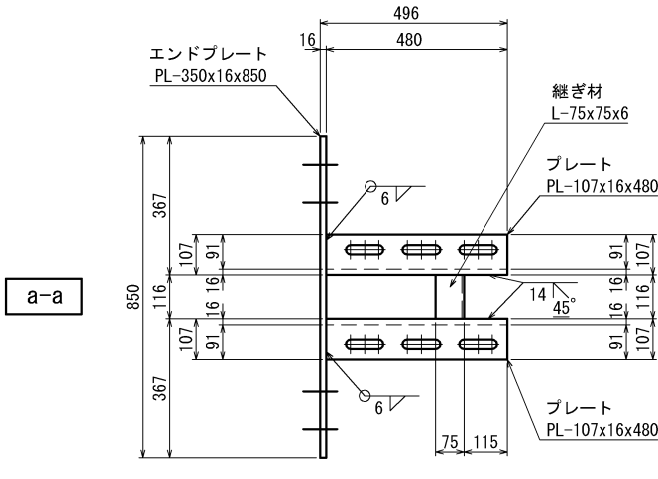
上弦材連結金具(1) S=1:20

個数 n=36 個
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)



上弦材連結金具(2) S=1:20

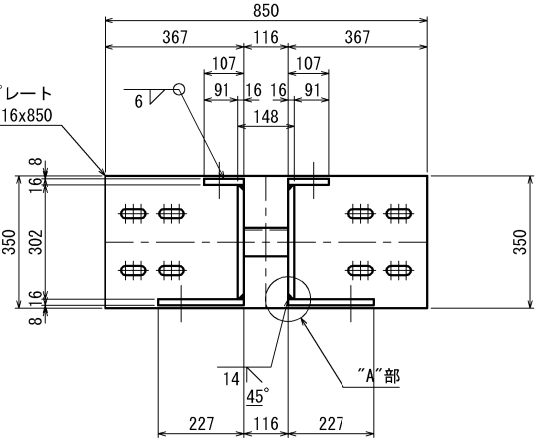
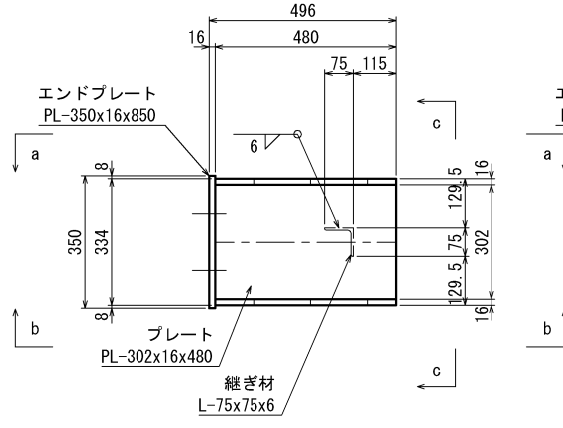
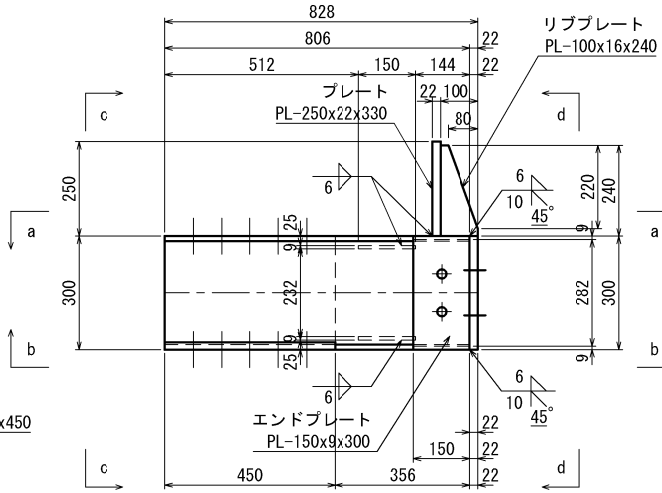
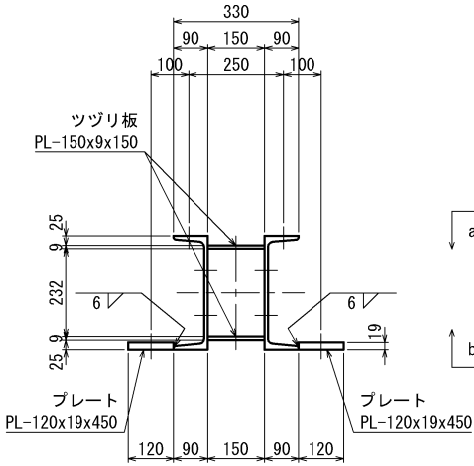
個数 n=36 個
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)



C-C

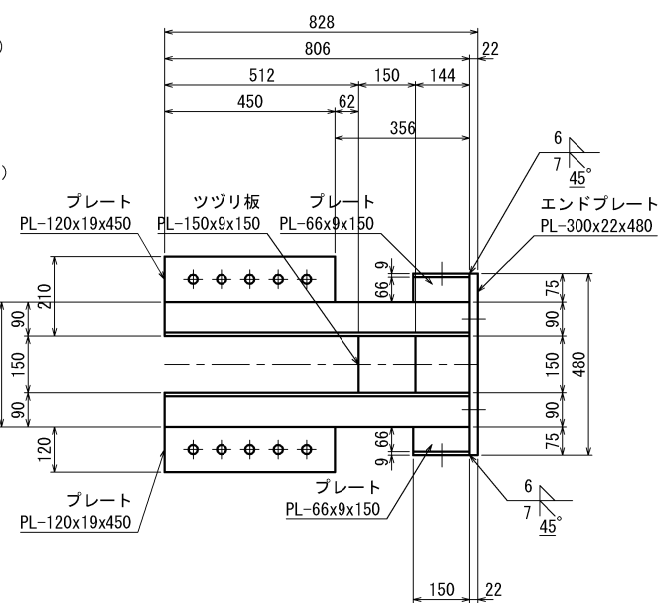
d-d

C-C



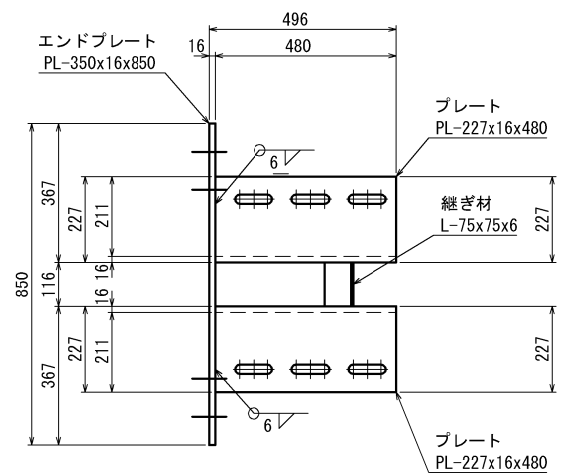
- 2- [-300x90x9x13 L=806
- 1- End PL 480x22x30(4-Φ24.5 孔明)
- 1- PL 330x22x250
- 2- PL 450x19x120
- 2- Rib PL 240x16x100 (net.0.633)
- 2- End PL-300x9x150 (2-Φ24.5 孔明)
- 2- PL-150x9x150 (ツヅリ板)
- 2- PL-150x9x66

b-b



- 上弦材 [-300x90x9x13
- 開先溶接(深さ10mm)L= 90mm×4箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 81mm×4箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=241mm×2箇所
- エンドプレート PL-150x9x300
- 開先溶接(深さ7mm) L=300mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=282mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm×4箇所
- プレート PL-250x22x330
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=330mm×1箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=224mm×1箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 37mm×2箇所
- リブプレート PL-100x16x240
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=240mm×4箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×4箇所
- プレート PL-120x19x450
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=450mm×2箇所
- プレート PL-66x9x150
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm×4箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 66mm×4箇所
- ツヅリ板 PL-150x9x150
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm×8箇所

b-b



- 1- Base PL 850x16x350 (8-Φ24.5 長孔明)
- 2- web PL 480x16x302
- 2- U-flg PL 480x16x107 (3-Φ24.5 長孔明)
- 2- L-flg PL 480x16x227 (3-Φ24.5 長孔明)
- 1- L-75x75x6 l=116 (継ぎ材)

- プレート PL-302x16x480
- 開先溶接(深さ14mm)L=107mm×4箇所
- プレート PL-107x16x480
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=107mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 91mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 16mm×4箇所
- プレート PL-227x16x480
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=227mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L=221mm×2箇所
 - 隅肉溶接(脚長6mm) L= 16mm×4箇所
- 継ぎ材 L75x75x6
- 隅肉溶接(脚長6mm) L=293mm×2箇所

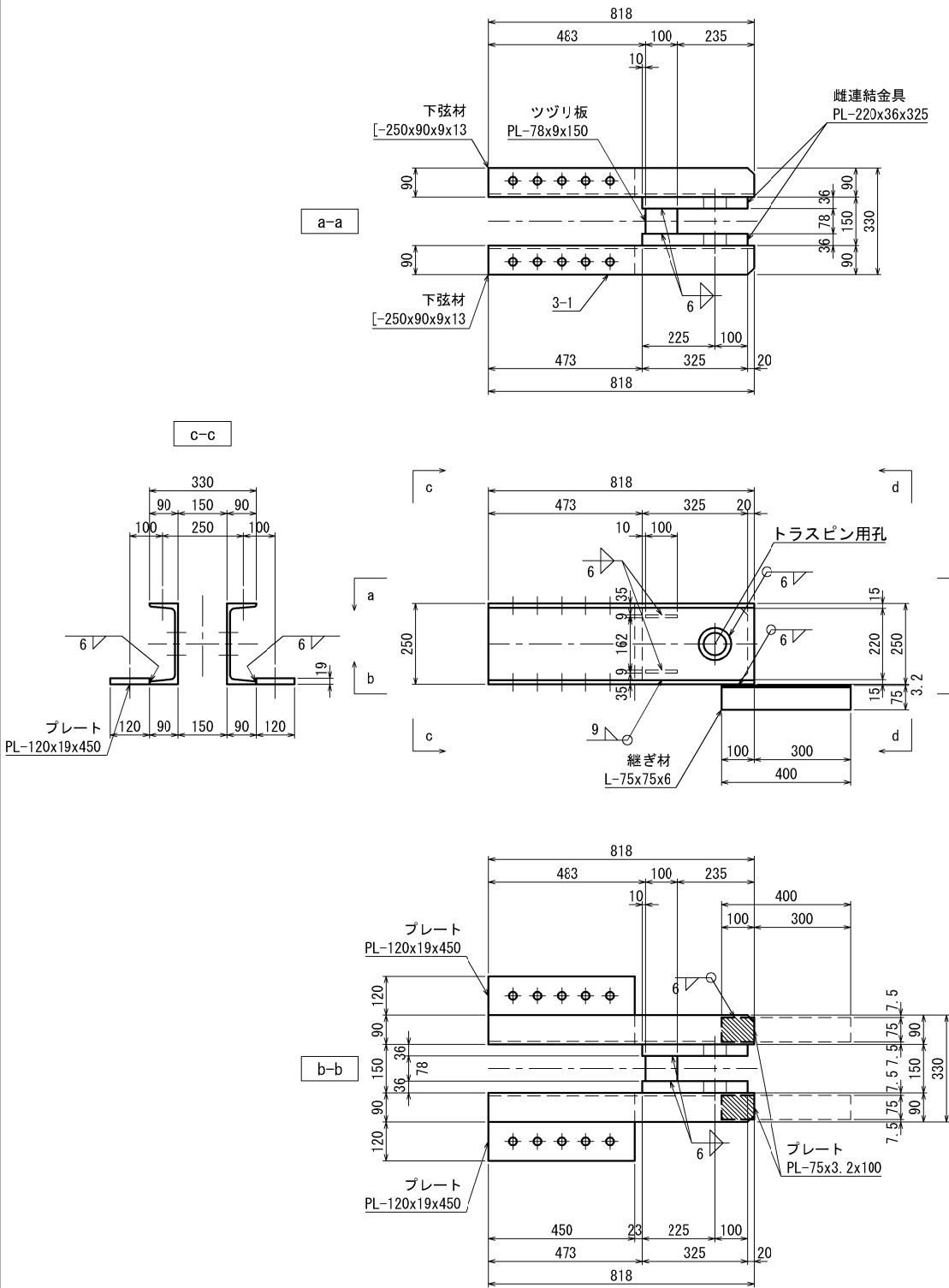
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部エトラス 詳細図(その3)		
縮尺	S=1:20, 1:4	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

南本内川仮橋 下部エ トラス詳細図(その4)
下弦連結金具

下弦材連結金具(1) S=1:20

個数 n=36 個
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)

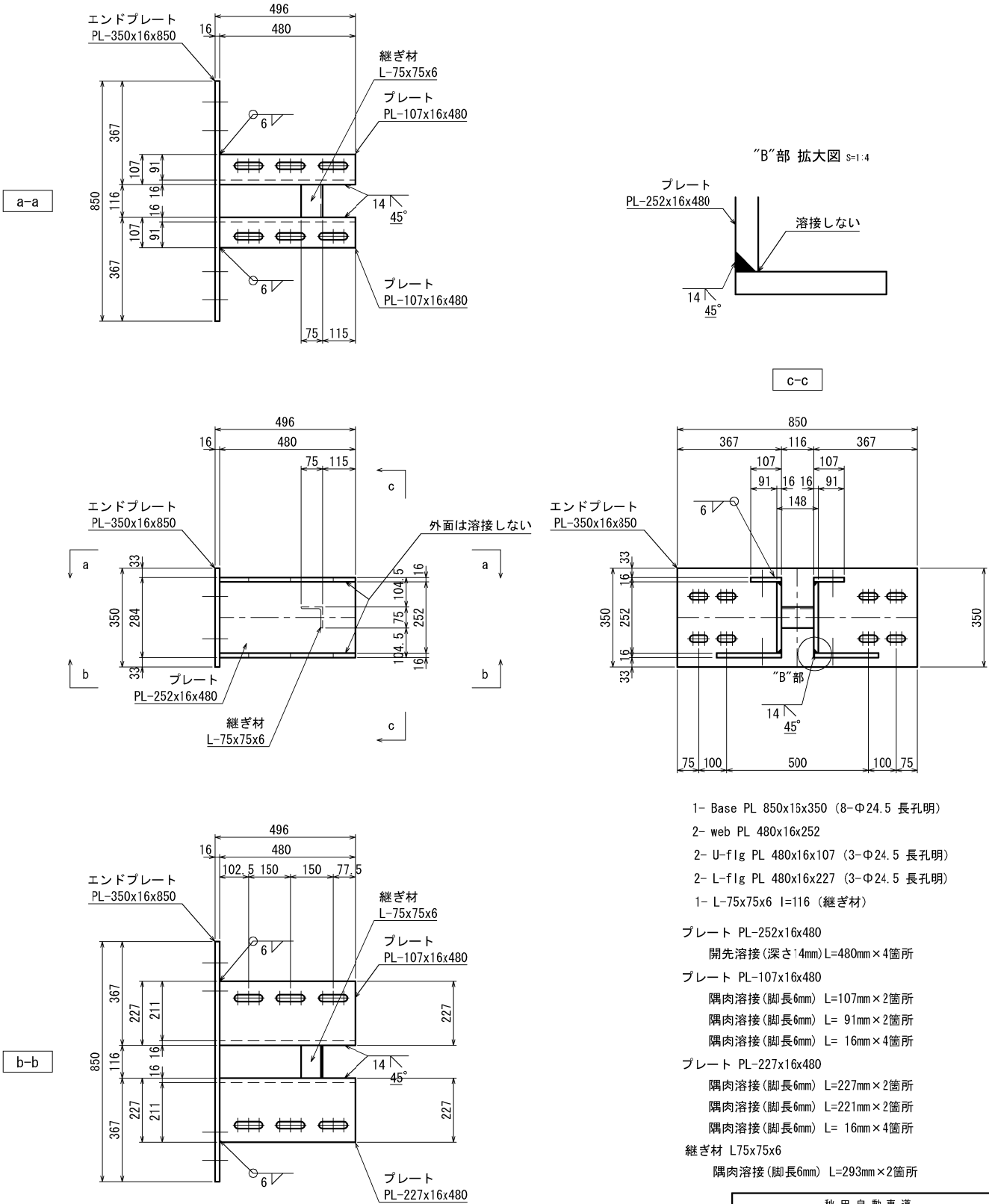


- 2- [-250x90x9x13 L=818 (1-Φ80, 5-Φ24.5 孔明)
- 2- Conn. PL 325x36x220 (1-Φ80 孔明)
- 2- PL 450x19x120 (5-Φ24.5 孔明)
- 2- PL 150x 9x 78
- 2- PL 100x3. 2x75
- 1- L-75x75x6 (継ぎ材)

- 雌連結金具 PL-220x36x325
- 隅肉溶接 (脚長9mm) L=325mm×4箇所
 - 隅肉溶接 (脚長9mm) L=220mm×4箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L=315mm×2箇所
- プレート PL-120x19x450
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=450mm×2箇所
- ツツリ板 PL-78x9x150
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×8箇所
- 継ぎ材 L-75x75x6
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×4箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L= 75mm×4箇所

下弦材連結金具(2) S=1:20

個数 n=36 個
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)

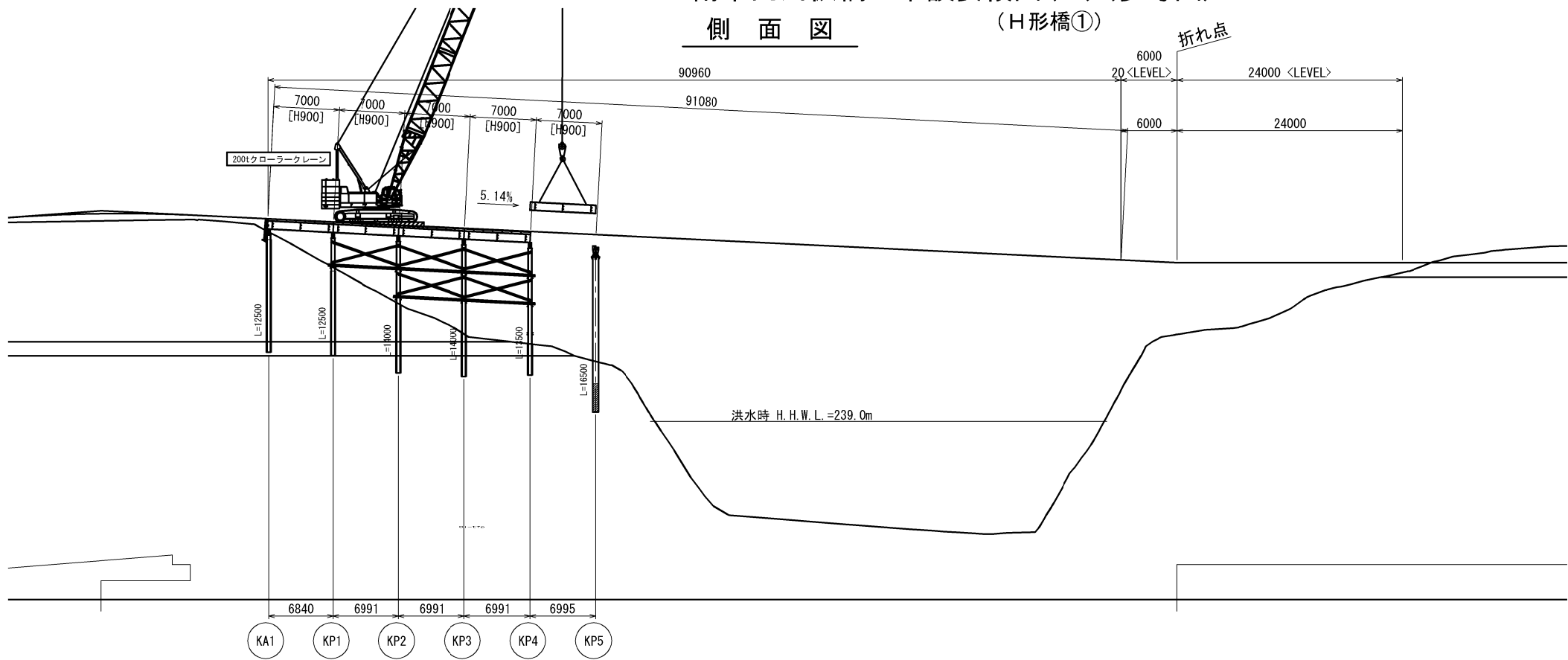


- 1- Base PL 850x15x350 (8-Φ24.5 長孔明)
- 2- web PL 480x16x252
- 2- U-flg PL 480x16x107 (3-Φ24.5 長孔明)
- 2- L-flg PL 480x16x227 (3-Φ24.5 長孔明)
- 1- L-75x75x6 L=116 (継ぎ材)

- プレート PL-252x16x480
- 開先溶接 (深さ14mm) L=480mm×4箇所
- プレート PL-107x16x480
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=107mm×2箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L= 91mm×2箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L= 16mm×4箇所
- プレート PL-227x16x480
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=227mm×2箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L=221mm×2箇所
 - 隅肉溶接 (脚長6mm) L= 16mm×4箇所
- 継ぎ材 L75x75x6
- 隅肉溶接 (脚長6mm) L=293mm×2箇所

秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋 下弦エトラス 詳細図(その4)
縮 尺	S=1:20, 1:4 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所

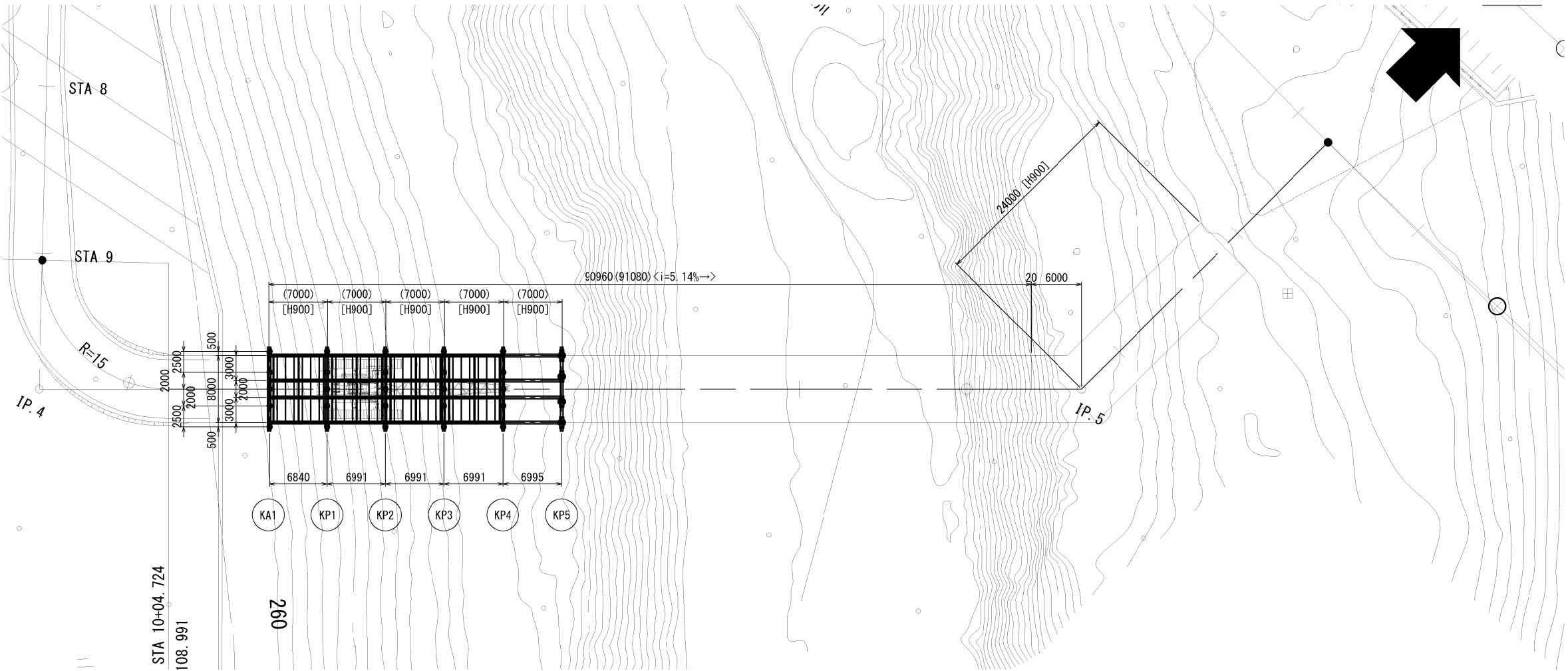
南本内川仮橋 架設要領図(1)(参考図) S=1 : 600
側 面 図 (H形橋①)



設 計 条 件		
上 部 工	活 荷 重	A活荷重 200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G栈橋 i=20/(50+L) H栈橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	た わ み	L/400mm 以下 または 25mm以下
	覆 工 板	落込式
	勾 配	縦断 : 5.14% 横断 : Level
下 部 工	形 式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダンザホールハンマ砂充填 α=1.0 β=0.5
許容応力度の割増係数		1.5

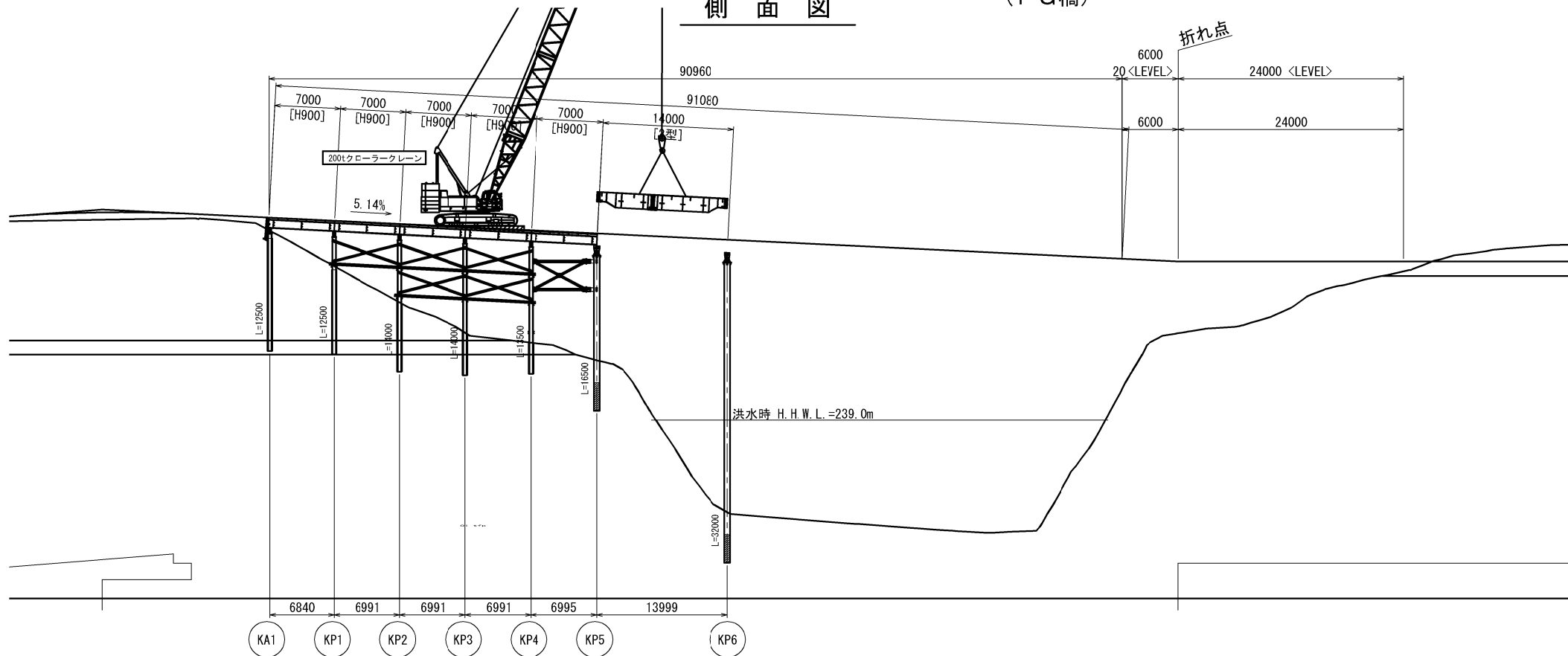
平 面 図

※()内の値は斜距離を示す。



秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	南本内川仮橋 架設要領図(1)(参考図)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所	

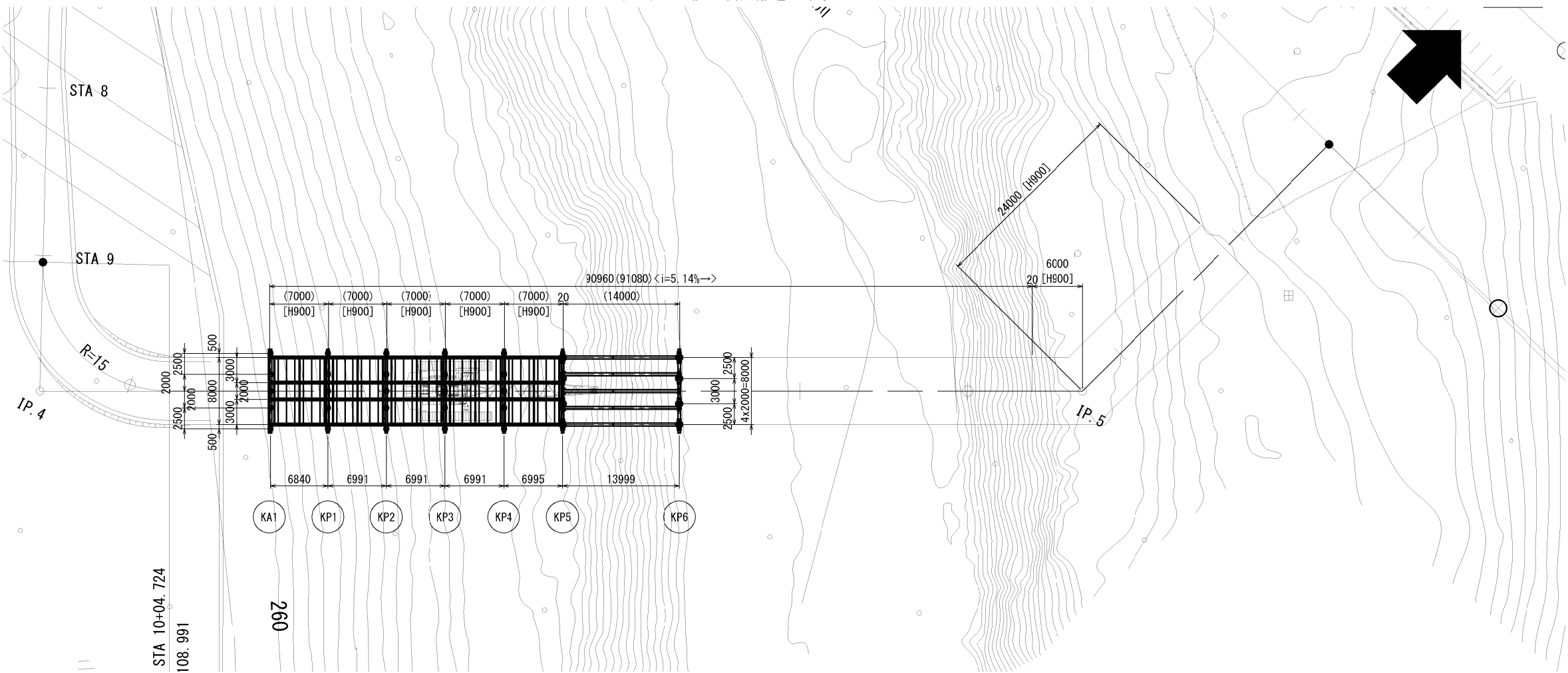
南本内川仮橋 架設要領図(2)(参考図) S=1 : 600
側 面 図 (PG橋)



設 計 条 件		
上 部 工	活 荷 重	A活荷重 200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G栈橋 i=20 / (50+L) H栈橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	た わ み	L / 400mm 以下 または 25mm以下
	覆 工 板	落込式
	勾 配	縦断 : 5.14% 横断 : Level
下 部 工	形 式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダンザホールハンマ砂充填 α=1.0 β=0.5
許容応力度の割増係数		1.5

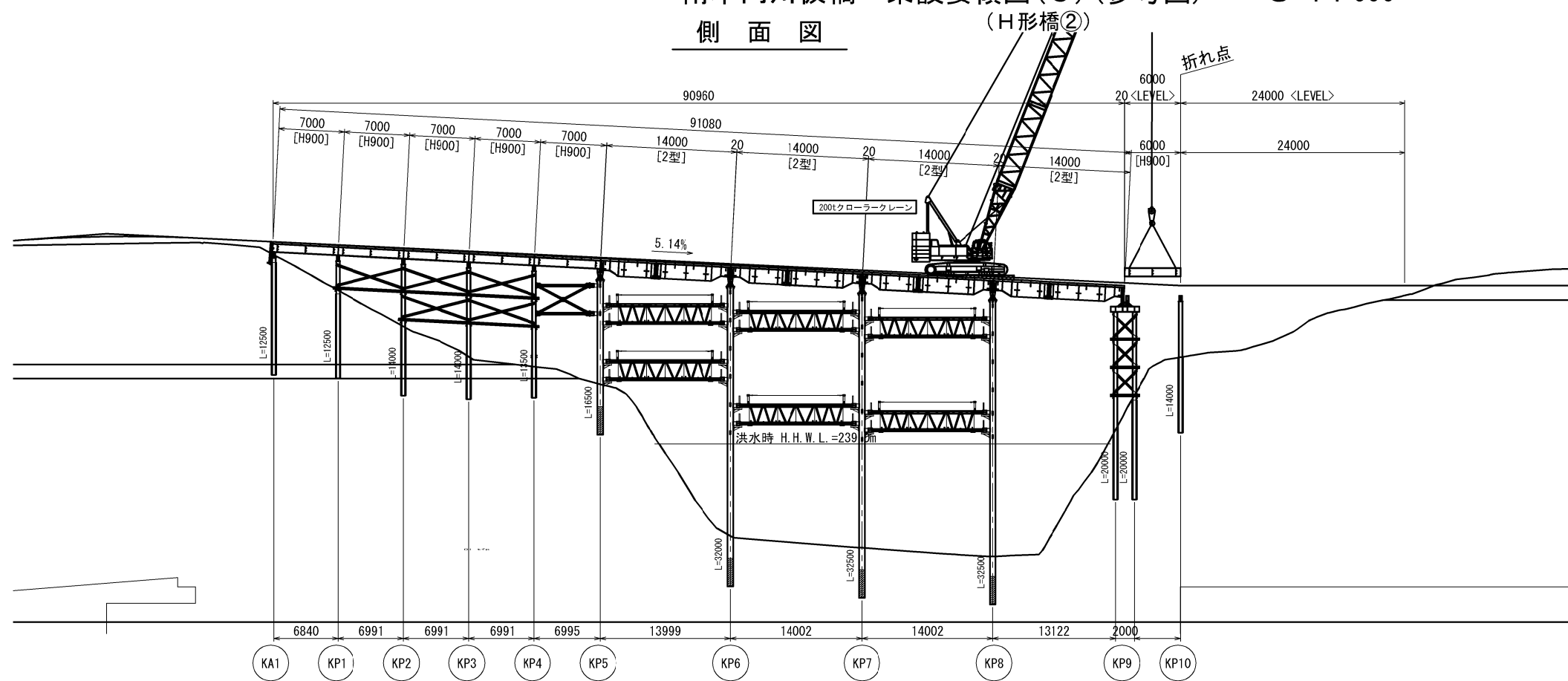
平 面 図

※ () 内の値は斜距離を示す。



秋 田 自 動 車 道 岬山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	南本内川仮橋 架設要領図(2)(参考図)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所	

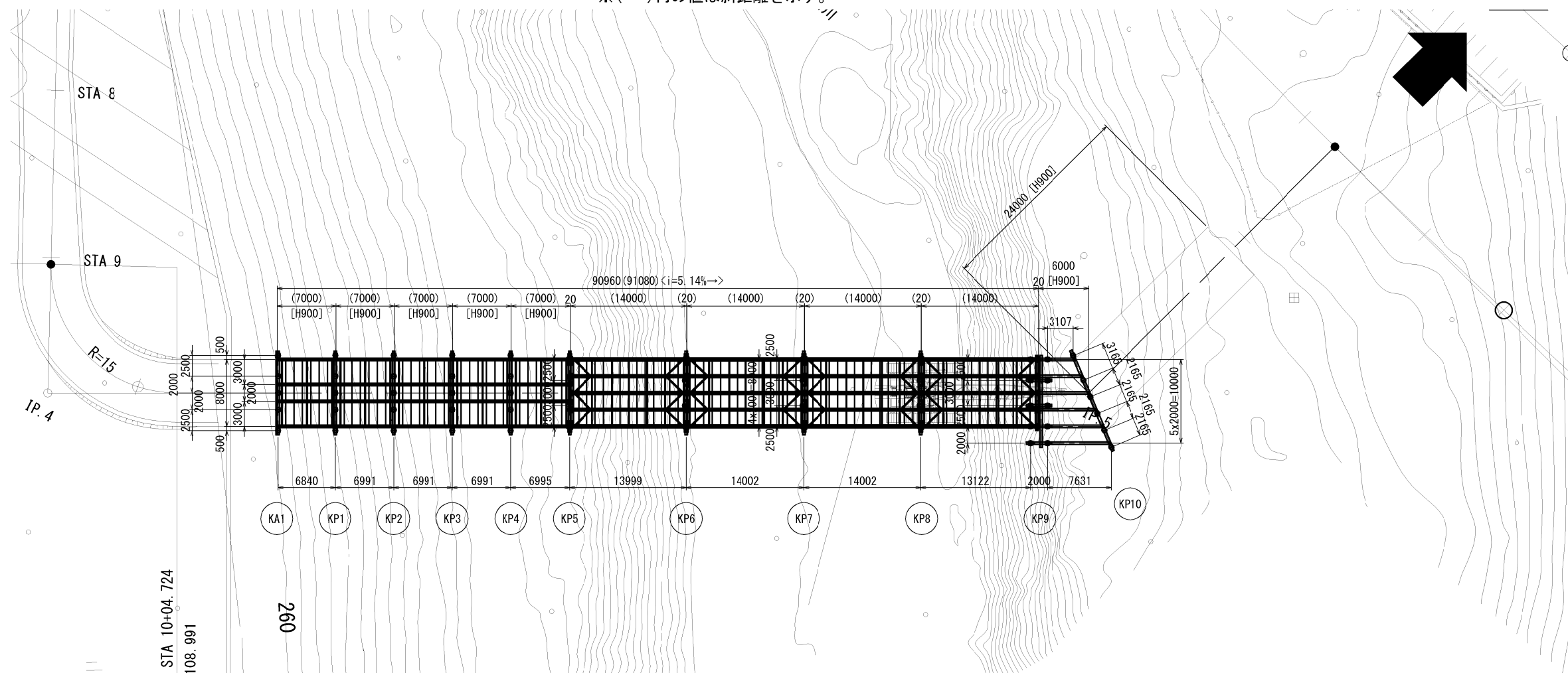
南本内川仮橋 架設要領図(3)(参考図) S=1 : 600
側 面 図



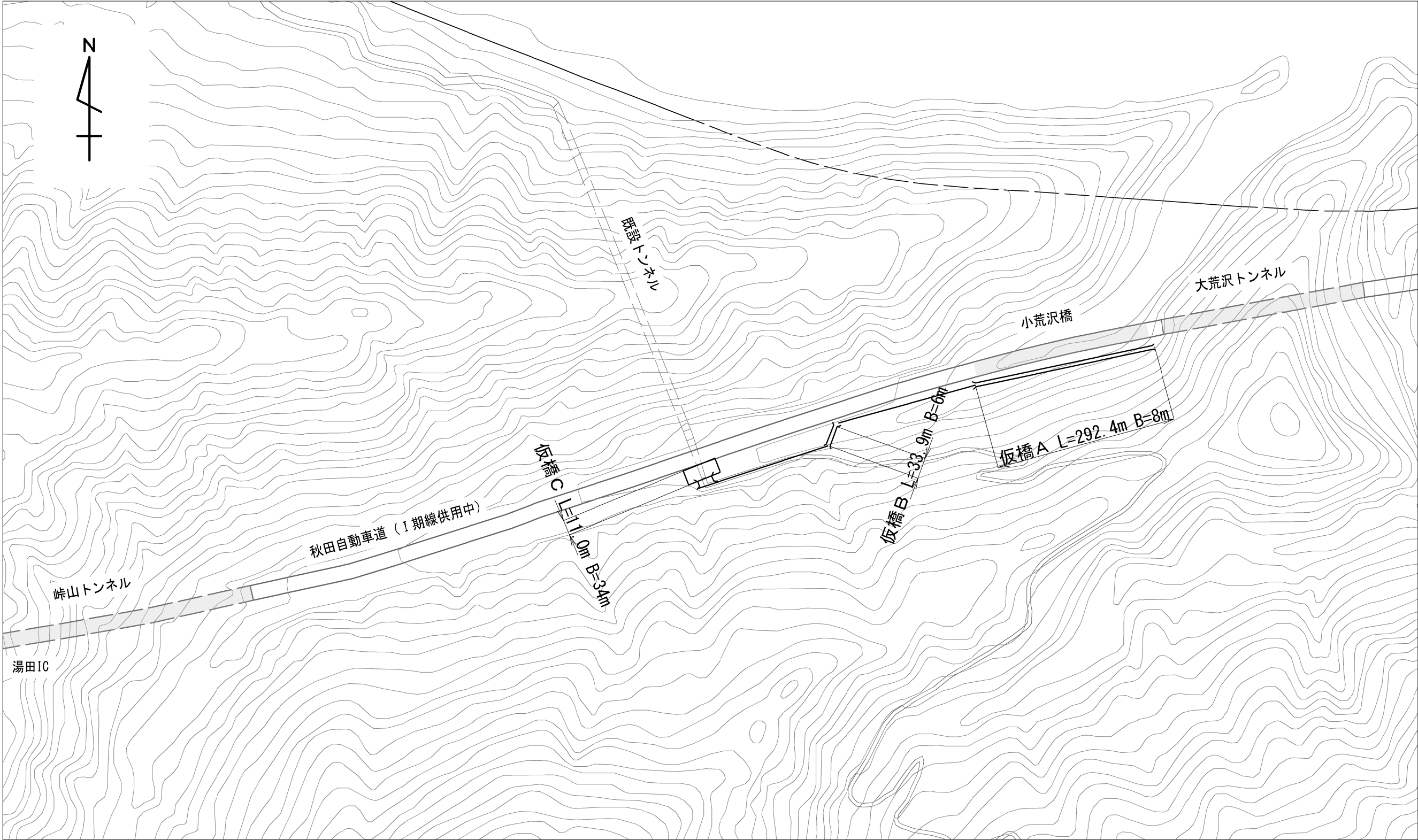
設計条件		
上部工	活荷重	A活荷重 200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G栈橋 i=2.0 / (5.0+L) H栈橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L / 400mm 以下 または 25mm以下
	覆工板	落込式
	勾配	縦断 : 5.14% 横断 : Level
下部工	形式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダンザホールハンマ砂充填 α=1.0 β=0.5
許容応力度の割増係数		1.5

平 面 図

※()内の値は斜距離を示す。

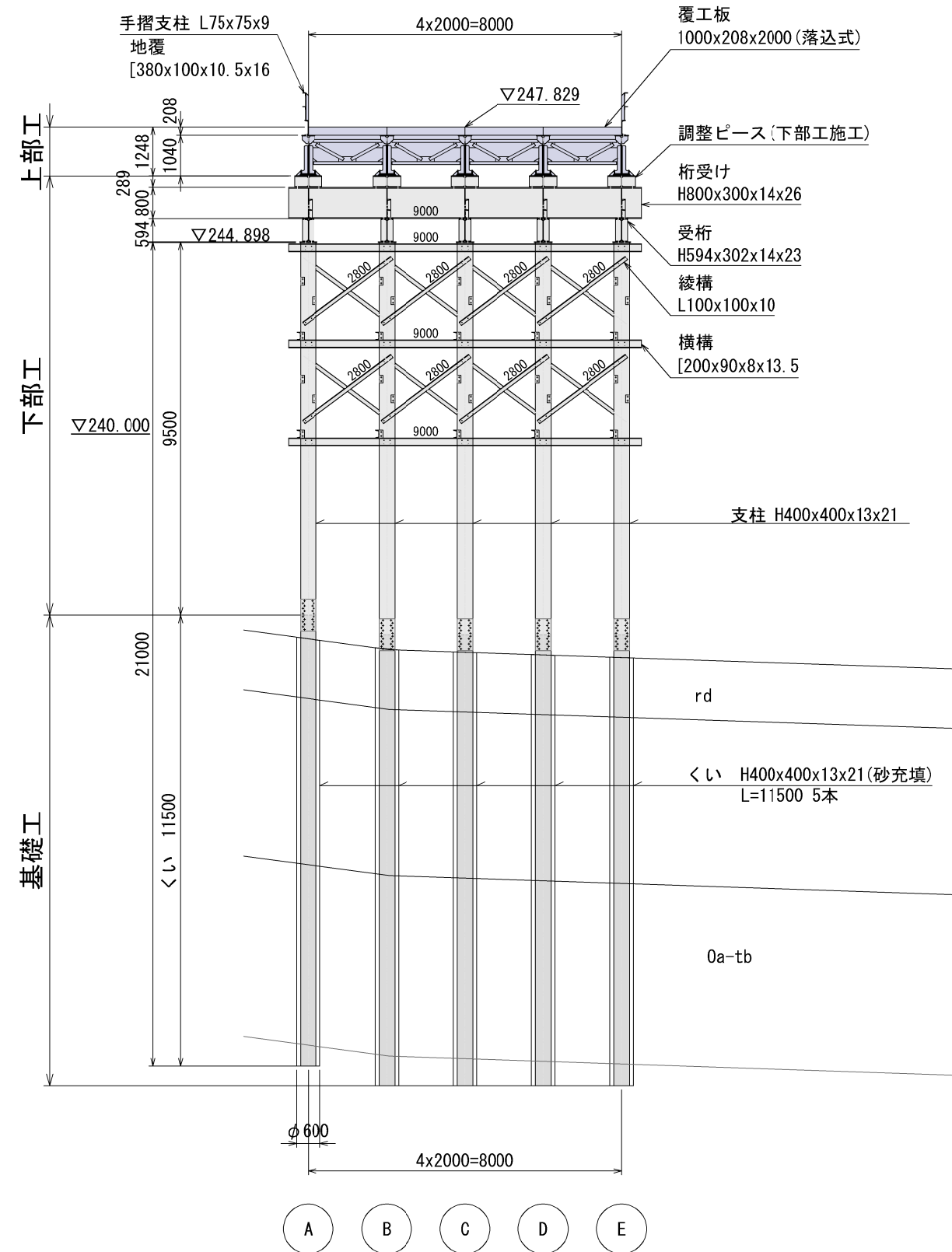


秋田自動車道 岬山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	南本内川仮橋 架設要領図(3)(参考図)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所	



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区仮橋 位置図		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所		

KP9 橋脚



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	構造区分図		
縮尺	S=1:150	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

上部工 数量総括表(1)

種 別		規格等		形状・寸法等		単位	上部工(1)		備 考
上部工(1) 検測数量		材料費(購入)		覆工板付属物質量を除く鋼重		t	542.268		
覆 工 板	鋼製覆工板 (落込み式)	標準品		1,000×2,000×208		m ² /t	2,328.0	493.536	w=424kg/枚
		製作品		1,167(平均幅)×:2,000×208		m ² /t	9.3	1.980	
		計				m ² /t	2,337.3	495.516	
	覆工板付属品	覆工板止金具 (二次製品)	TYPE-1		組	80		B.N含む 外桁(支間長≤16m)	
			TYPE-2		組	120		B.N含む 内桁(支間長≤16m)	
			TYPE-3		組	56		B.N含む 外桁(18m≤支間長)	
			TYPE-4		組	84		B.N含む 内桁(18m≤支間長)	
	形 鋼 ・ 板 鋼	H形鋼	SS400	H-200×200×8×12		t	0.225		変形覆工受け KP6橋脚上
等辺山形鋼		SS400	L-75×75×9		t	13.953		高欄	
溝形鋼		SS400	C-380×100×10.5		t	31.940		地覆、覆工受け用ブラケット	
板 鋼		SS400	t= 6		t	0.140		Filler PL	
		SCHP	t= 2.3		t	0.080		Filler PL	
板鋼 計					t	0.220			
形鋼・板鋼 計					t	46.338			
B N 類	普通B.N	六角ボルト	M30×110		t	0.333		n = 280 (本)	
			M24×80N		t	0.045		n = 140 (本)	
	特殊B.N	皿ボルト	M16×80S(マイナス)		t	0.036		n = 200(本)	

上部工 数量総括表(2)

種 別		規格等	形状・寸法等	単位	上部工(2)	備 考
上部工(2) 検測数量		架設費	架設質量	t	661.984	
架設質量		プレートガーター		t	661.539	
		形鋼・板鋼	H-200,PL	t	0.445	
		計		t	661.984	橋面工・高力B.Nを除く
橋 面 工	覆工板	標準1000×:2,000×208、変形1167×:2,000×208		m ²	2,337.3	【参考】覆工板鋼重 ws= 495.516 (t)
	地覆・高欄延長	形鋼	L-75、C-380	m	584.2	【参考】地覆・高欄鋼重 wg= 45.893 (t)
高 力 B N	高力B.N	H.T.B	F10T M22	t	3.922	
		T.C.B	S10T M22	t	10.028	
		計		t	13.950	

上部工 数量総括表(3)

種 別		規格等	形状・寸法等	単位	上部工(3)	備 考
上部工(3) 検測数量		リース品	リース期間10.7ヵ月	t・月	7,078.3	
プレートガーター橋 (リース期間10.7ヵ月)		L=14.0m	4径間(支承等付属物を含む)	t・月	958.8	リース期間10.7ヵ月×4径間 × 22.403 (t/連)
		L=16.0m	6径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,701.2	リース期間10.7ヵ月×6径間 × 26.499 (t/連)
		L=18.0m	3径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,620.2	リース期間10.7ヵ月×3径間 × 50.473 (t/連)
		L=20.0m	2径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,301.4	リース期間10.7ヵ月×2径間 × 60.815 (t/連)
		L=22.0m	1径間(支承等付属物を含む)	t・月	715.1	リース期間10.7ヵ月×1径間 × 66.833 (t/連)
		L=24.0m	1径間(支承等付属物を含む)	t・月	781.6	リース期間10.7ヵ月×1径間 × 73.051 (t/連)
		計		t・月	7,078.3	鋼重W= 661.539 (t)

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 数量表(その1)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

下部工 数量総括表

	種 別	規 格	寸 法	単位	数 量	備 考	
検測数量		高力B.Nは除く		t	424.218		
鋼矢板	鋼矢板	SY295	SP-Ⅱ L=9.00m	t	3.024	n=7枚、A=25.2㎡	
形鋼・板鋼	H形鋼	SS400	H-400×400×13×21	t	221.796	支柱、踏掛桁1.548(t)を含む	
		SS400	H-594×302×14×3	t	33.576	桁受け	
		SS400	H-800×300×14×26	t	42.849	桁受け	
		計		t	298.221		
	等辺山形鋼	SS400	L-50×50×4	t	0.020	土留壁ブラケット	
		SS400	L-100×100×10	t	24.406	綾構/ネコピース/土留壁止め	
		SS400	L-130×130×9	t	8.493	綾構	
		計		t	32.919		
	溝形鋼	SS400	C-200×80×7.5	t	38.586	横構	
		SS400	C-300×90×9	t	0.838	桁受け	
		SS400	C-380×100×10.5	t	1.884	受け桁	
		計		t	41.308		
	板 鋼	SS00	t=28	t	0.099	調整PL(KP16・右)	
		SS00	t=16～19	t	20.491	Top/End/Stiff./SPL-PL	
		SS00	t=9～12	t	17.121	Stiff/SPL-PL	
		計		t	37.711		
高力B・N	高力ボルト	H.T.B	F10T M22	t	6.064	土留壁分(12kg)を含む	
		T.C.B	S10T M22	t	4.994		
		計		t	11.058		
	名 称		1箇当たり鋼重	単位	数 量	製作個数	備 考
小部材	勾配調整ピースKs-①		w= 74(kg/個)	t	0.370	5	ビルトアップ材
	勾配調整ピースKs-②、④～⑥		w=146(kg/個)【平均】	t	2.920	20	〃
	勾配調整ピースKs-③		w=163(kg/個)	t	0.815	5	〃
	勾配調整ピースKs-⑦～⑩		w= 85(kg/個)【平均】	t	1.700	20	〃
	調整ピースKh-①～④		w= 85(kg/個)【平均】	t	2.125	25	〃
	調整ピースKh-⑤		w= 69(kg/個)	t	3.105	45	H形鋼加工品
	計			t	11.035	120	
架設質量	架設鋼重		B.N類を除いた鋼重の計	t	424.218	高力B.Nは除く	

基礎工 数量総括表

種 別	種別	規 格	単 位	数 量	備 考
検測数量			本	156	土留壁杭 5(本)を含む
H形鋼	SS400	H-400×400×13×21	本	156	土留壁杭 5(本)を含む
			t	322.242	土留壁杭 13.760(t)を含む
	—	総延長	m	1,873.5	土留壁杭 80.00(m)を含む
	—	平均長	m	12.010	総延長/総本数
板 鋼	SS00	t=16～19	t	1.759	SPL-PL (トップPLは含まず)
	SS00	t=9～12	t	2.139	SPL-PL
		合計	t	3.898	
B.N類	T.C.B	M22(S10T)	t	0.992	添接部

支柱　長さ調書（H-400×400×13×21　単位：本）

杭長(m)	KP1	KP2	KP3	KP4	KP5	KP6	KP7	KP8	KP9	KP10	KP11	KP12	KP13	KP14	KP15	KP16	合計(本)
2.00		1															1
3.00		1															1
5.50																4	4
6.00	2														4		6
6.50														4			4
7.00													2	2	6		10
7.50	1												2				3
8.00													2				2
8.50		1												4			5
9.00	1									2	4	2	4				13
9.50		1						4	2	4	6	2					19
10.00							2	6	8	2		6					24
10.50	1	1					2										4
11.00		2				10	4			2							18
11.50							2										2
12.00	1	1	6	6	6												20
計	6	8	6	6	6	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	4	136

基礎杭　長さ調書（H-400×400×13×21　単位：本）

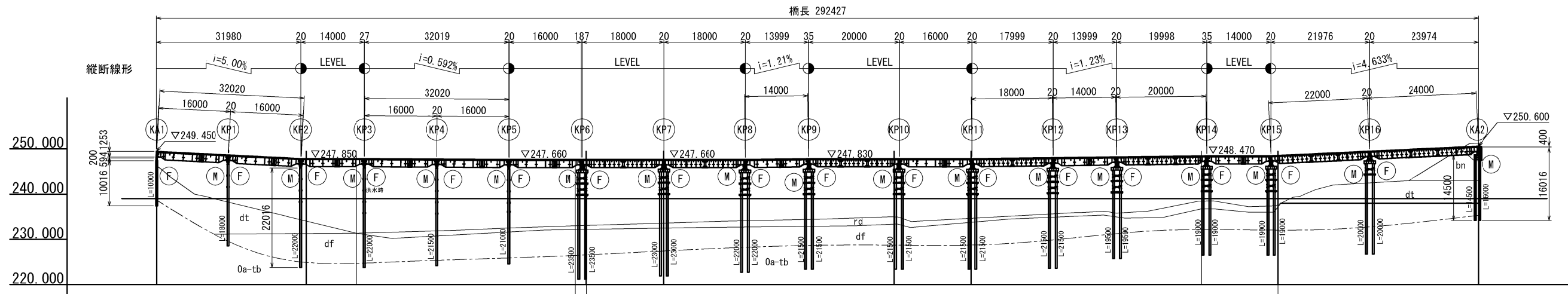
杭長(m)	KA1	KP1	KP2	KP3	KP4	KP5	KP6	KP7	KP8	KP9	KP10	KP11	KP12	KP13	KP14	KP15	KP16	KA2	土留杭	合計(本)
6.00							4													4
6.50	2						8										4	5	5	24
7.00																	2			2
8.00						1												5		6
8.50	2					1											2			5
9.00				1	2	4														7
9.50				1	2												2		5	10
10.00	1			4	1												8			14
10.50		3			1									4			2			10
11.00	1	3												6						10
11.50			6							10		4	8		2	2				32
12.00	1						4	10	10		10	6	2		8	8				59
計	7	6	6	6	6	6	16	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	10	10	183

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A くい・支柱長さ総括表	
縮　　尺	—	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所	

小荒沢地区 仮橋A 全体一般図

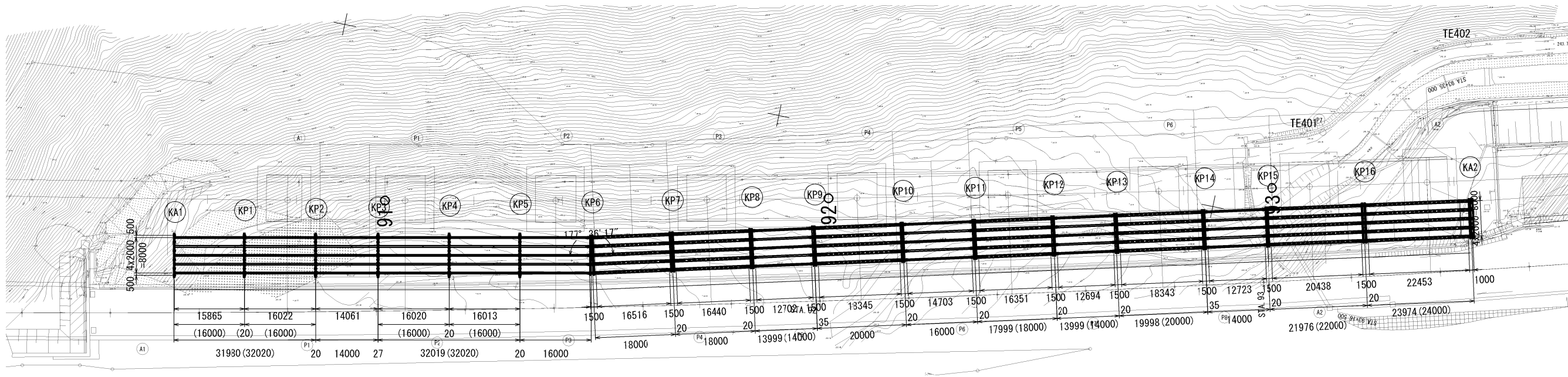
72 / 160

側面図 S=1:1000

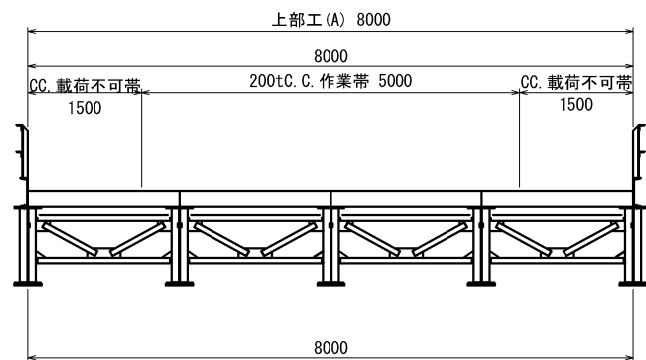


平面図 S=1:1000

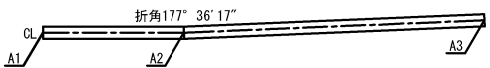
※()内の値は斜距離を示す。



上部工標準断面図 S=1:100



概略図



仮橋中心線座標

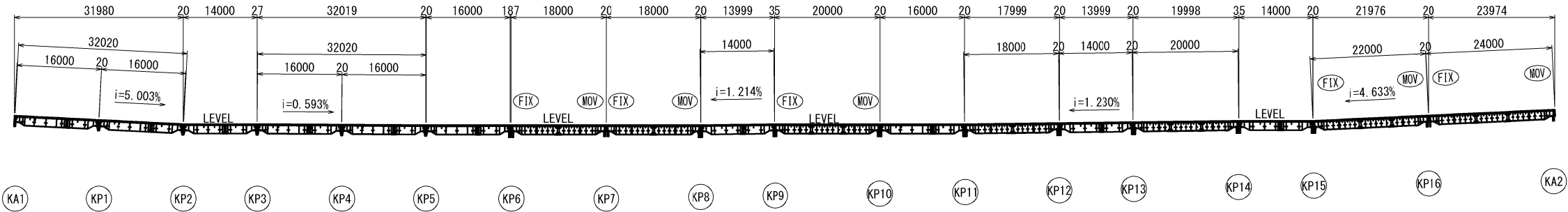
番号	X座標	Y座標	備考
A1	X = -78441.1504	Y = 3626.9543	
A2	X = -78460.4854	Y = 3534.8069	折角 177° 36' 17"
A3	X = -78509.2769	Y = 3442.6280	

設計条件

上部工	活荷重	200t/km ² -ラレーン (減t仕様) 吊り荷重 19ton
	衝撃荷重	i = 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	たわみ	L/500
	横断勾配	Level
下部工	縦断勾配	勾配有 (5.003%、0.593%、1.214%、1.230%、4.633%)
	形式	杭橋脚
	水平荷重	活荷重X15%
	たわみ	L/400かつ25mm以下
施工方法	支持杭の	ダウンザホールハンマ工法砂充填 (α=1.0 β=0.5)
	施工方法	
許容応力度の割増係数		1.5、1.0
準拠規程		道路土工—仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路標示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

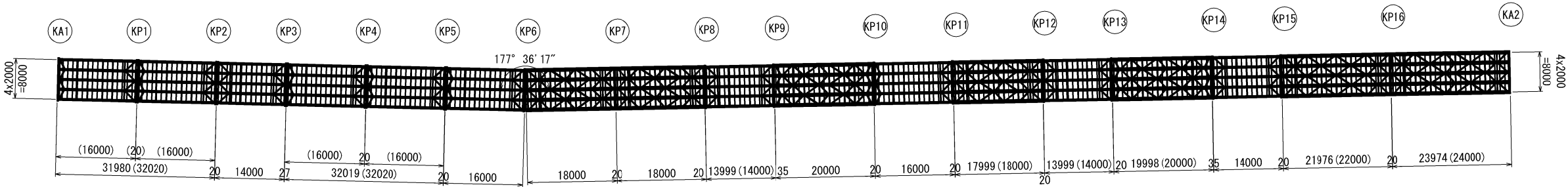
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 全体一般図
縮尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

側 面 図 S=1:1000

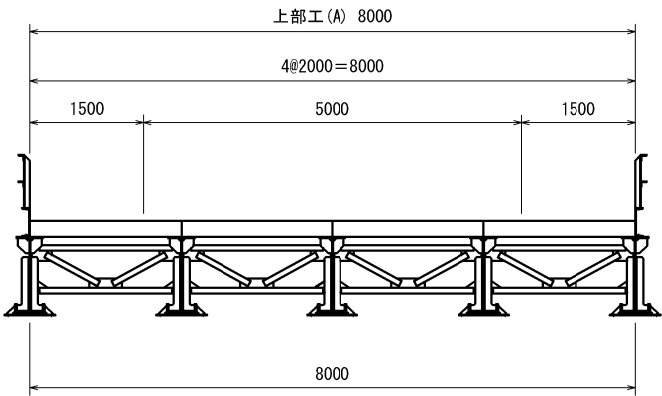


平 面 図 S=1:1000

※()内の値は斜距離を示す。

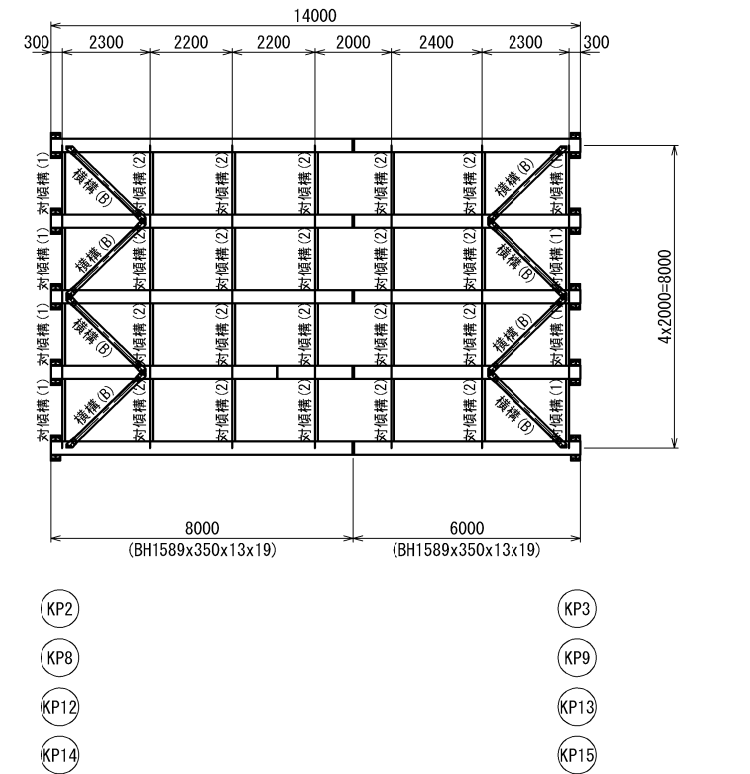
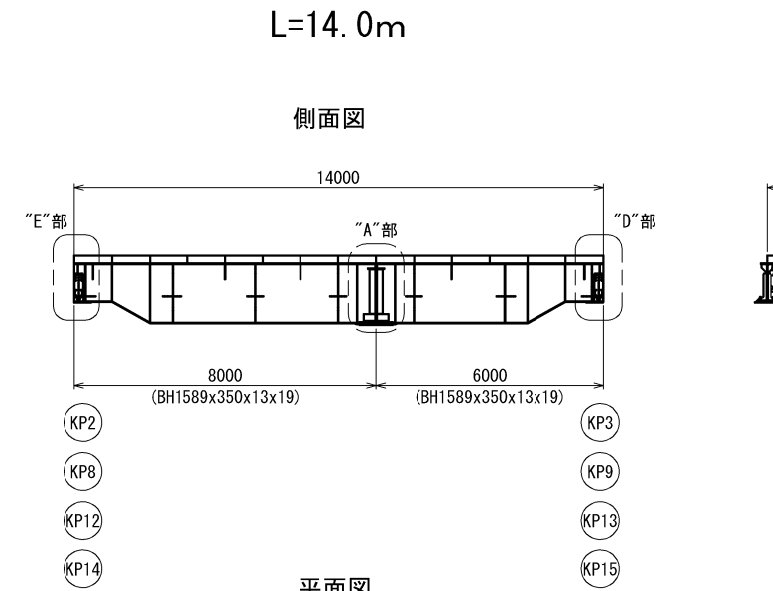
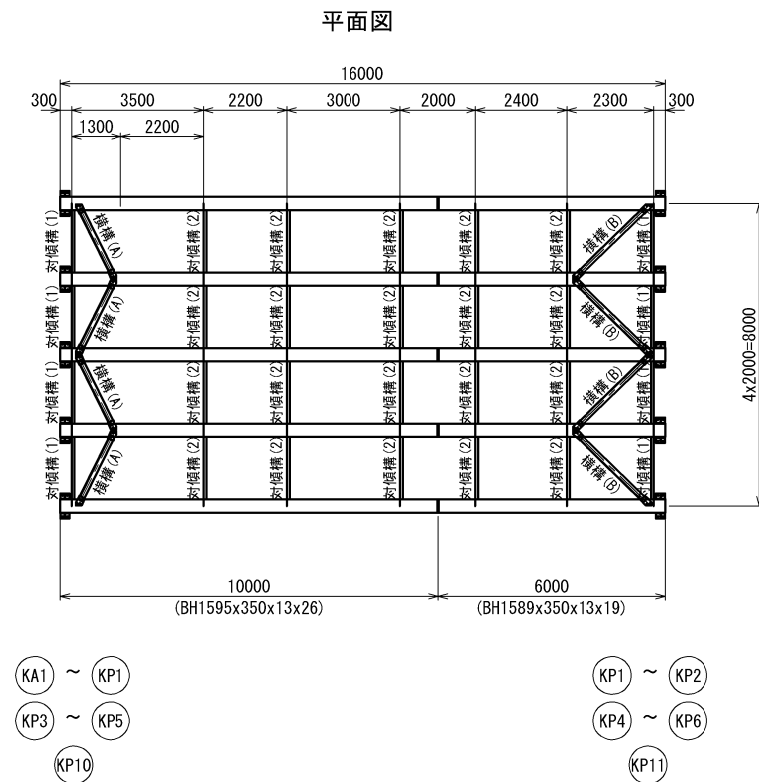
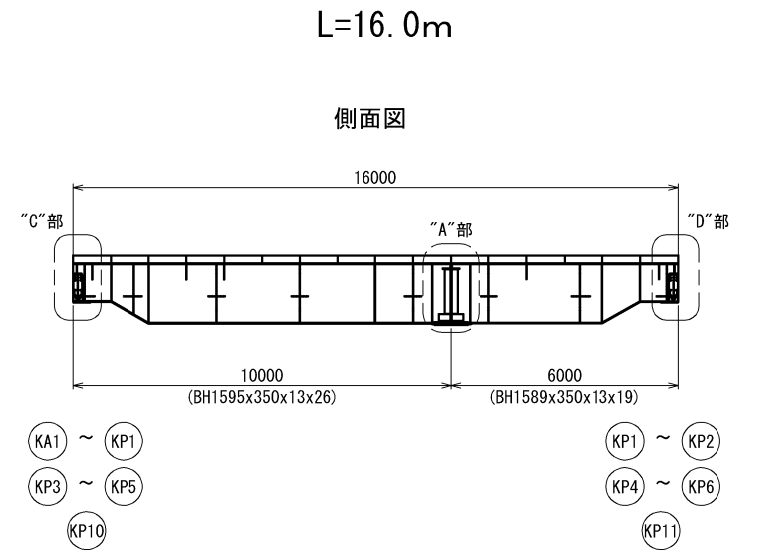


上部工標準断面図 S=1:100



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
小荒沢地区 仮橋A		
上部工構造一般図		
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所	

主橋体 配置図 (その1)

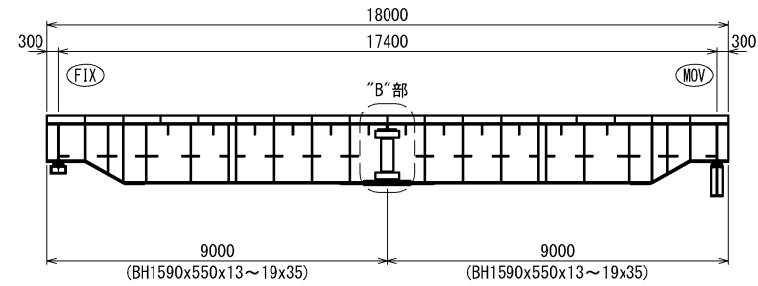


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	上部工詳細図(その1)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

主橋体 配置図 (その2)

L=18.0m

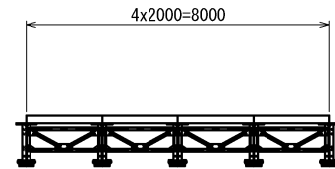
側面図



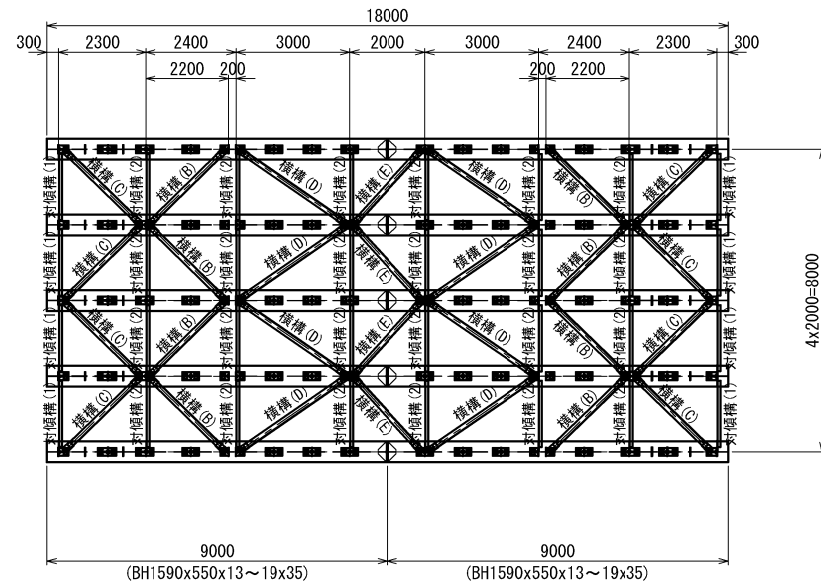
ⓀⓀ6 ~ ⓀⓀ7
ⓀⓀ11

ⓀⓀ7 ~ ⓀⓀ8
ⓀⓀ12

断面図



平面図

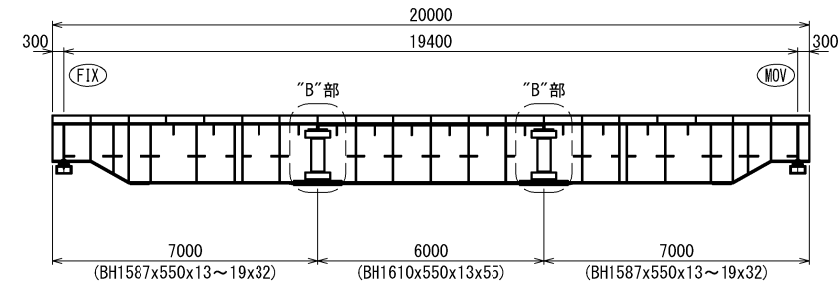


ⓀⓀ6 ~ ⓀⓀ7
ⓀⓀ11

ⓀⓀ7 ~ ⓀⓀ8
ⓀⓀ12

L=20.0m

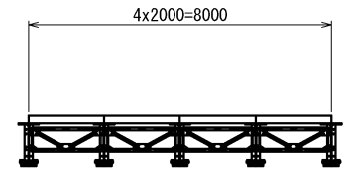
側面図



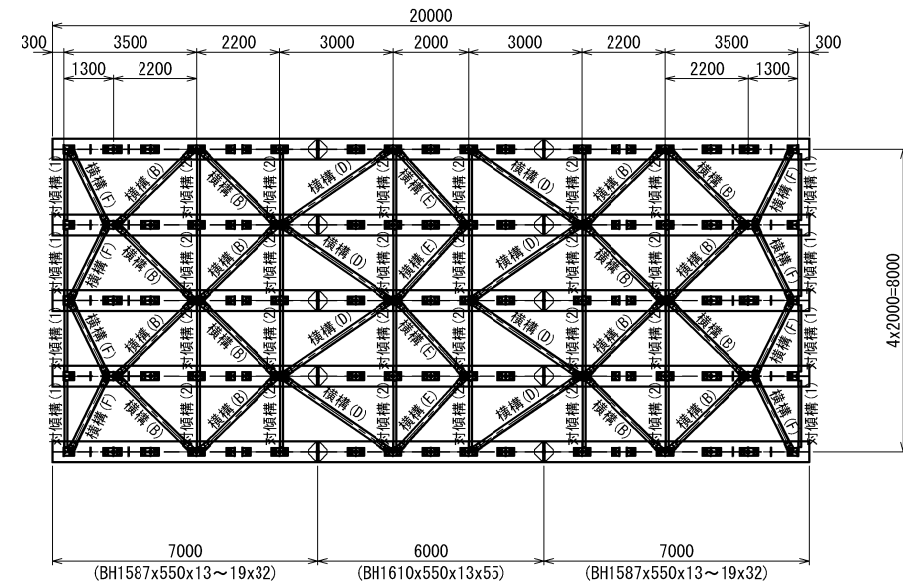
ⓀⓀ9
ⓀⓀ13

ⓀⓀ10
ⓀⓀ14

断面図



平面図



ⓀⓀ9
ⓀⓀ13

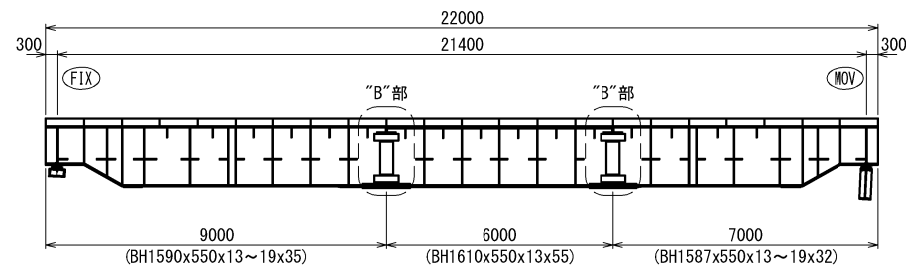
ⓀⓀ10
ⓀⓀ14

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

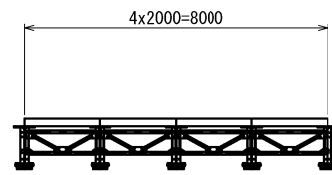
主橋体 配置図 (その3)

L=22.0m

側面図

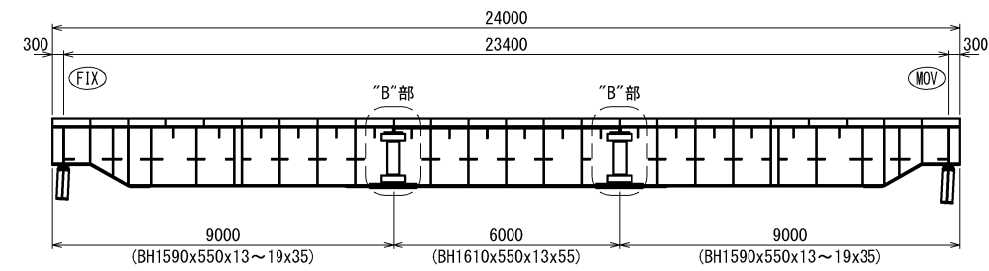


断面図

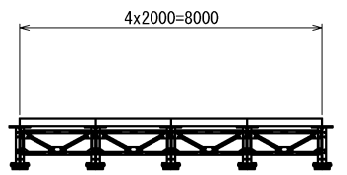


L=24.0m

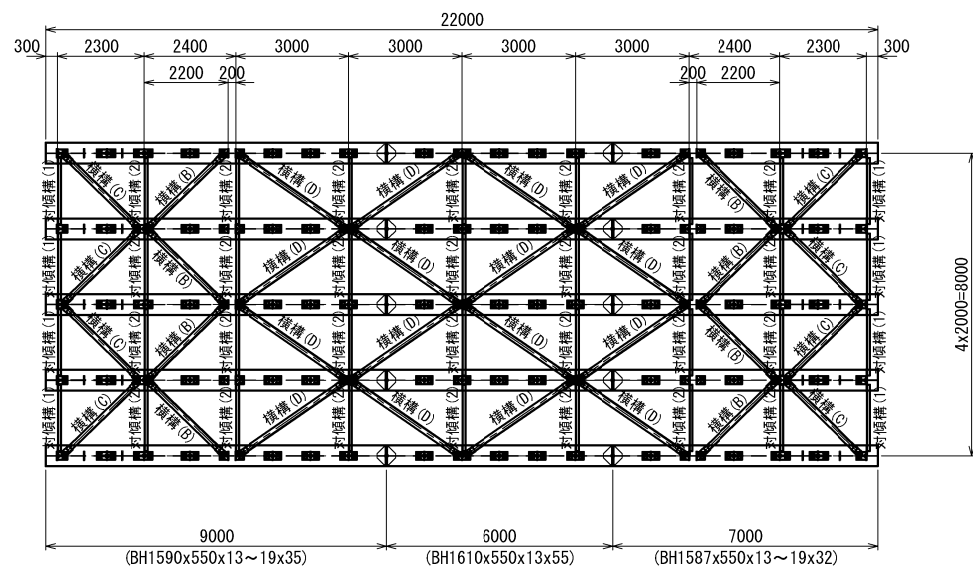
側面図



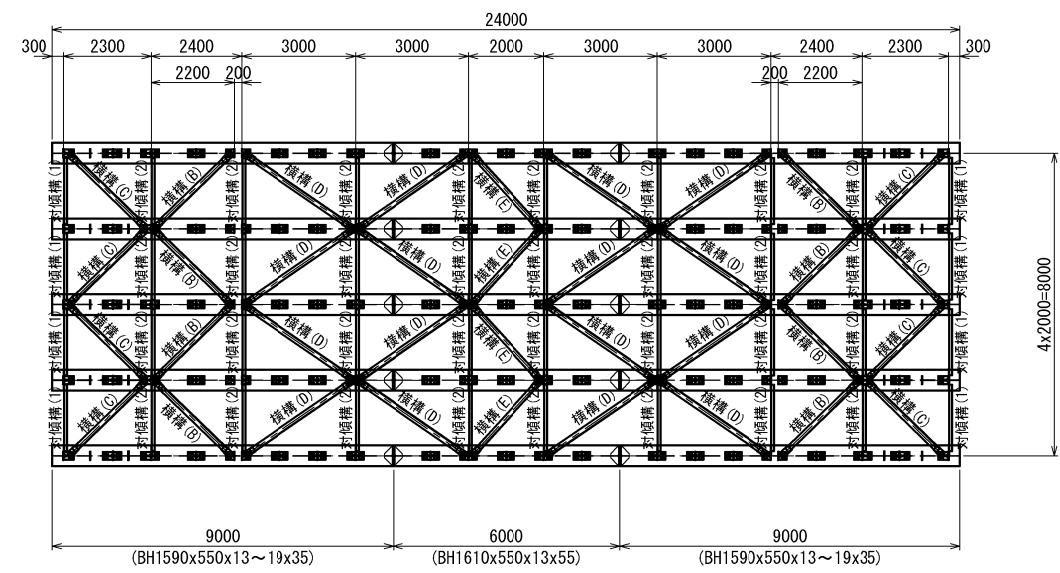
断面図



平面図



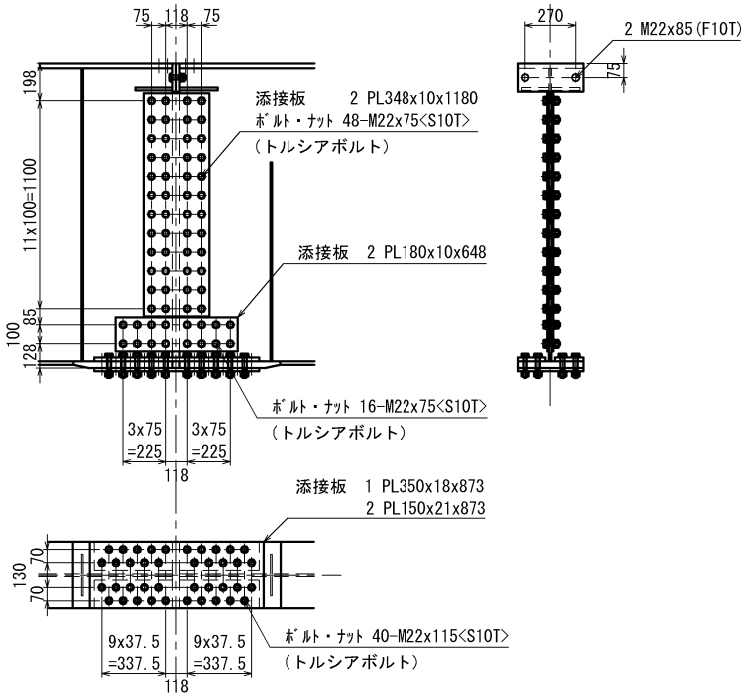
平面図



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その3)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

主桁添接部詳細図

L=14. 0m, 16. 0m用
主桁の添接(“A”部)



※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。

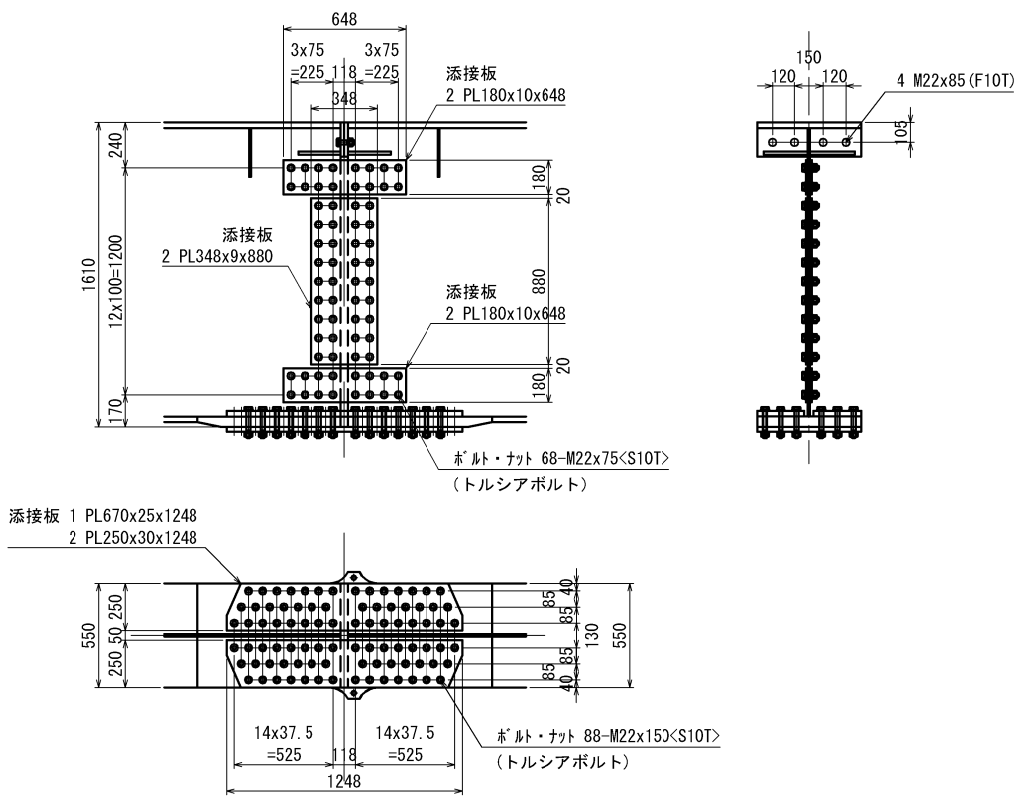
添接板	2	PL348x10x1180
	2	PL180x10x648
	1	PL350x18x873
	2	PL150x21x873
T. C. B	40	M22x115<S10T>
H. T. B	2	M22x 85 (F10T)
T. C. B	64	M22x 75<S10T>

注1) . ウェブ及び下フランジの添接には トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。

注2) . 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。

注3) . 上フランジのエンドプレートに密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

L=18. 0m, 20. 0m, 22. 0m, 24. 0m用
主桁の添接(“B”部)



※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。

添接板	4	PL180x10x648
	1	PL670x25x1248
	2	PL250x30x1248
	2	PL348x9x880
T. C. B	68	M22x 75<S10T>
H. T. B	4	M22x 85 (F10T)
T. C. B	88	M22x150<S10T>

注1) . ウェブ及び下フランジの添接には トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。

注2) . 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。

注3) . 上フランジのエンドプレートに密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

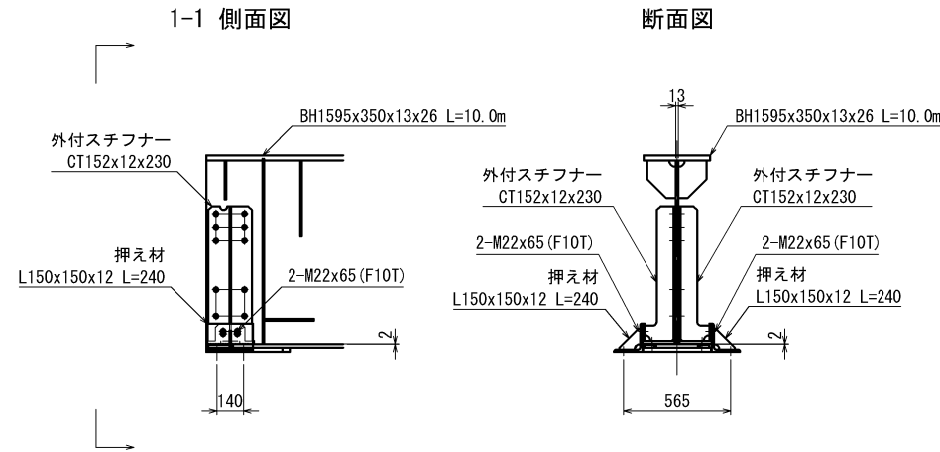
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A	
	上部工詳細図(その4)	
縮 尺	S=1:40	図 面 番 号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所	

支支部補強材詳細図

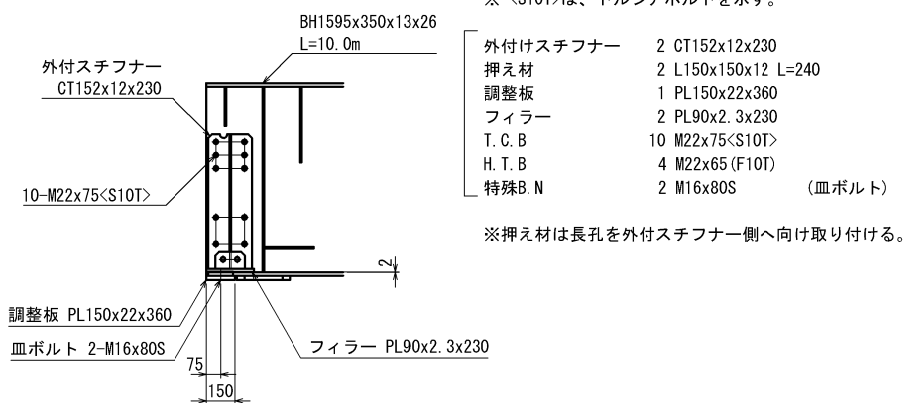
L=16.0m用

“C”部 詳細図

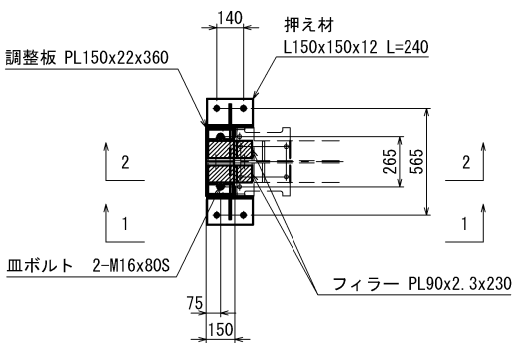
<BH1595x350x13x26 L=10.0m>



2-2 側面図



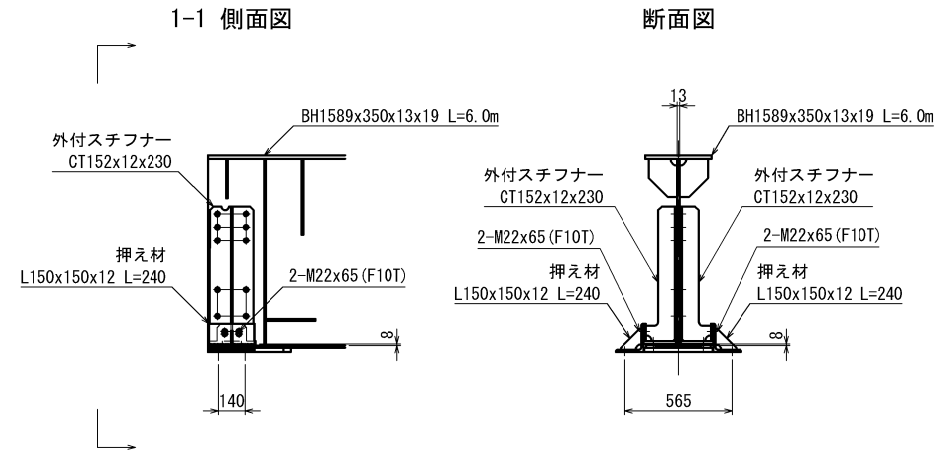
平面図



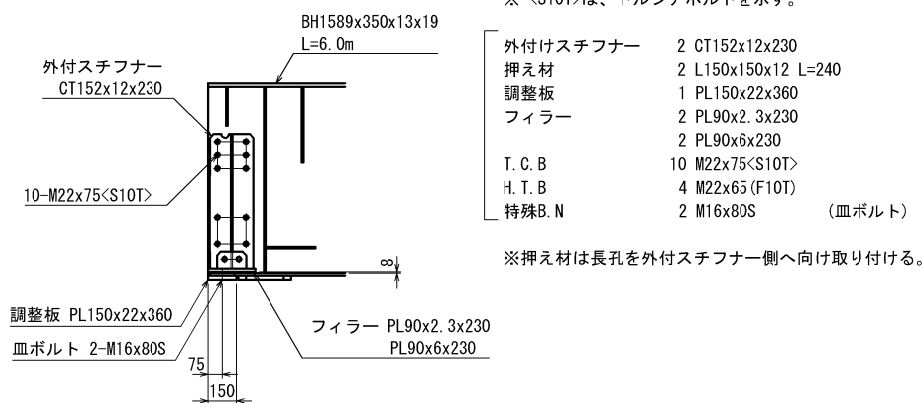
L=14.0m, 16.0m用

“D”部 詳細図

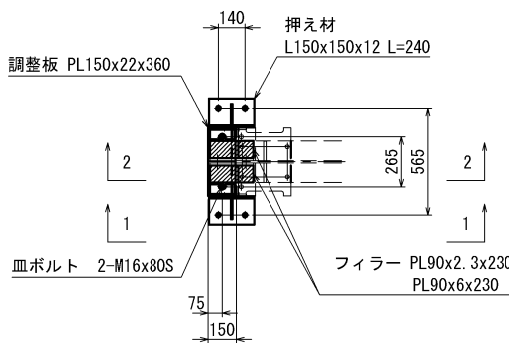
<BH1589x350x13x19 L=6.0m>



2-2 側面図



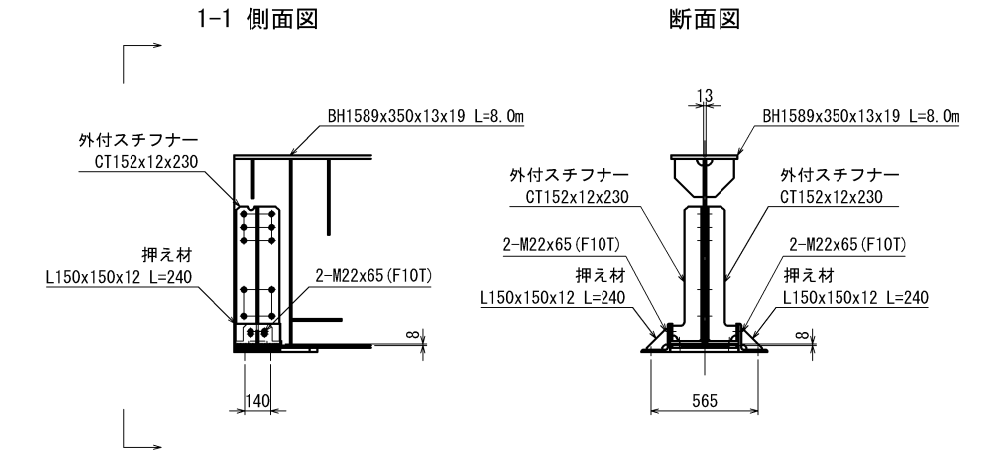
平面図



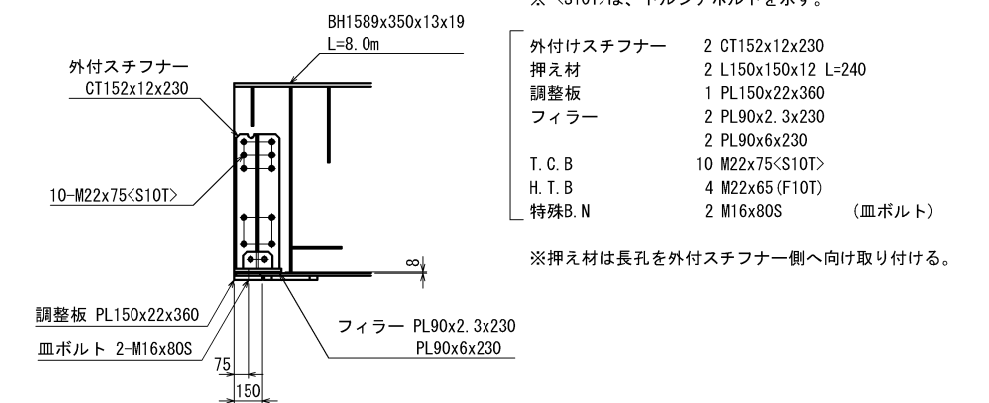
L=14.0m用

“E”部 詳細図

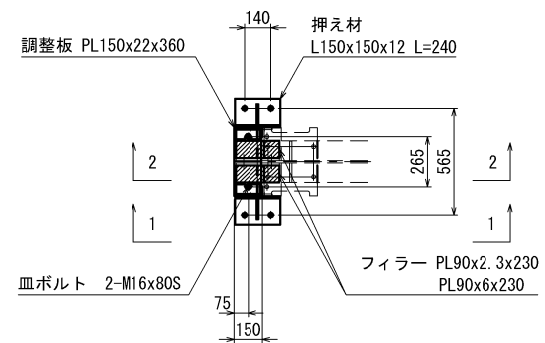
<BH1589x350x13x19 L=8.0m>



2-2 側面図



平面図



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その5)		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

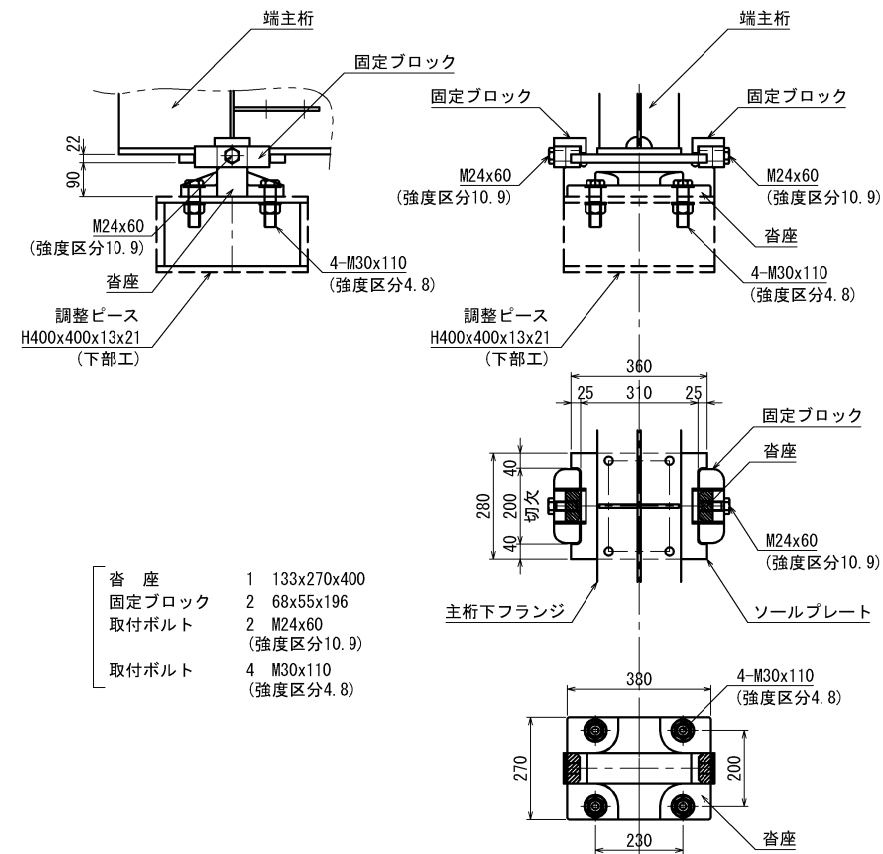
支承詳細図

KA6~KP8, KP9~KP10, KP11~KP12, KP13~KP14

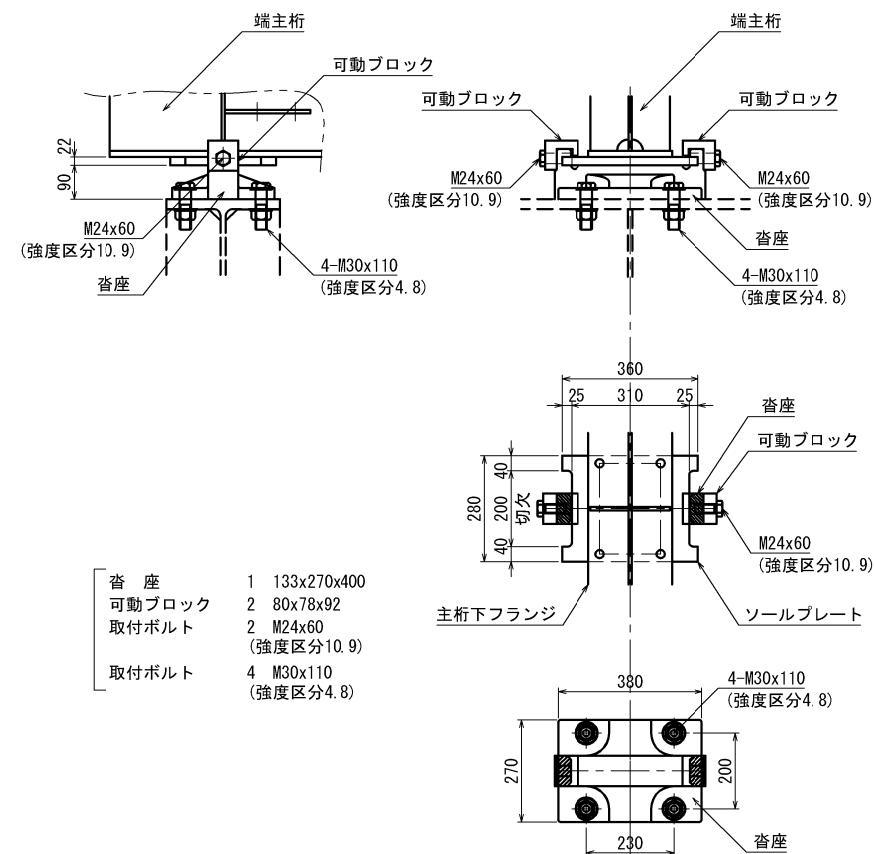
(L=18.0m, 20.0m LEVEL部用)

支 承 (その1)

F I X .



M O V .

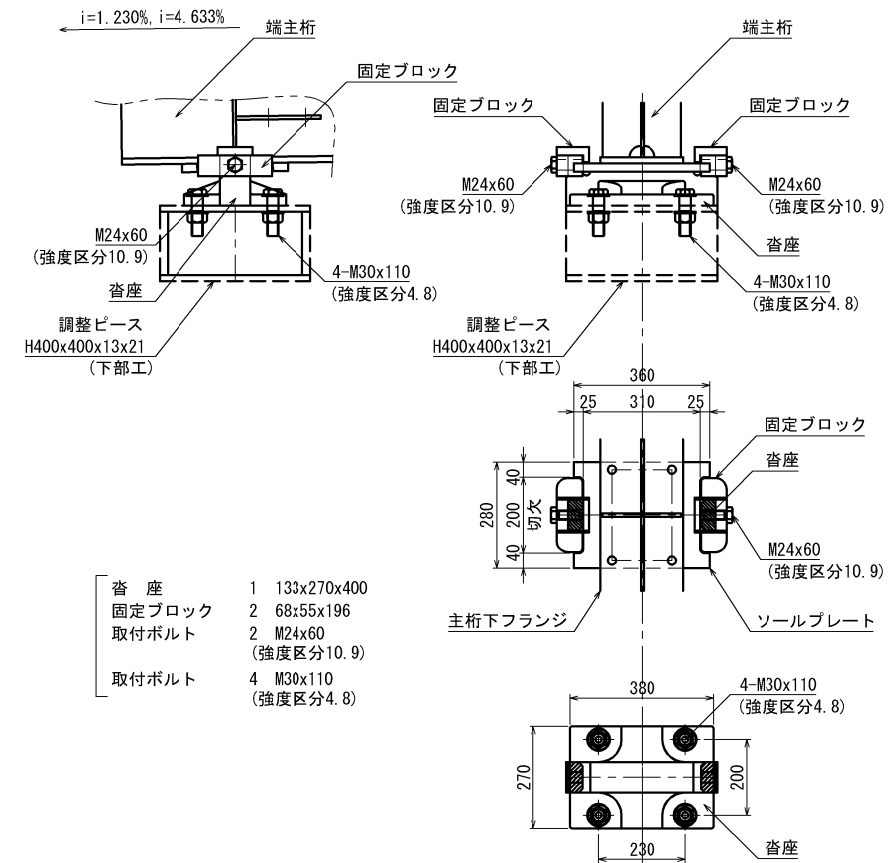


KP11~KP12, KP13~KP14, KP15~KA2

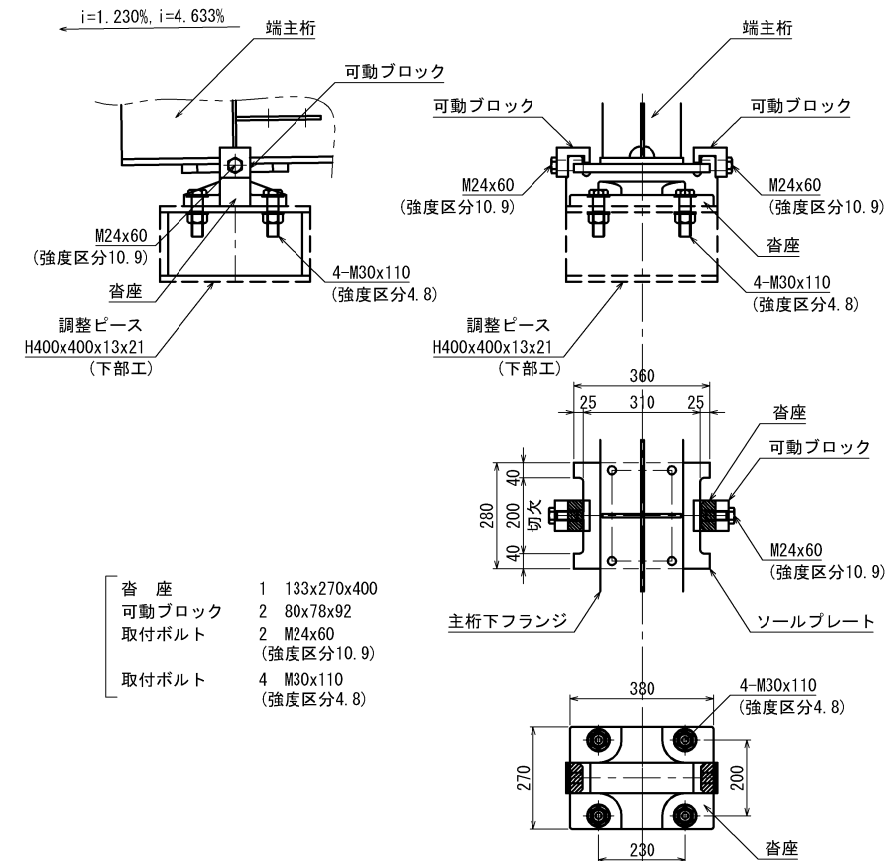
(L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m 勾配部用)

支 承 (その2)

F I X .



M O V .



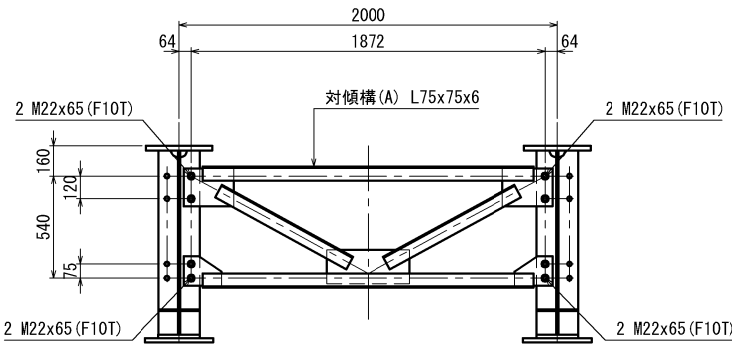
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その6)		
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

対傾構図 S=1:40

L=14.0m, 16.0m用

対傾構(A)

端対傾構

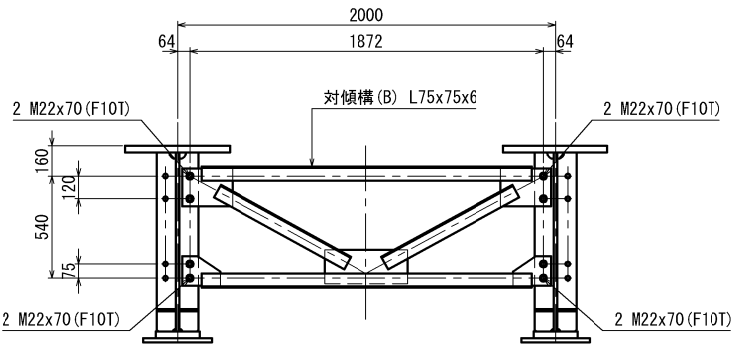


対傾構(A) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用

対傾構(B)

端対傾構

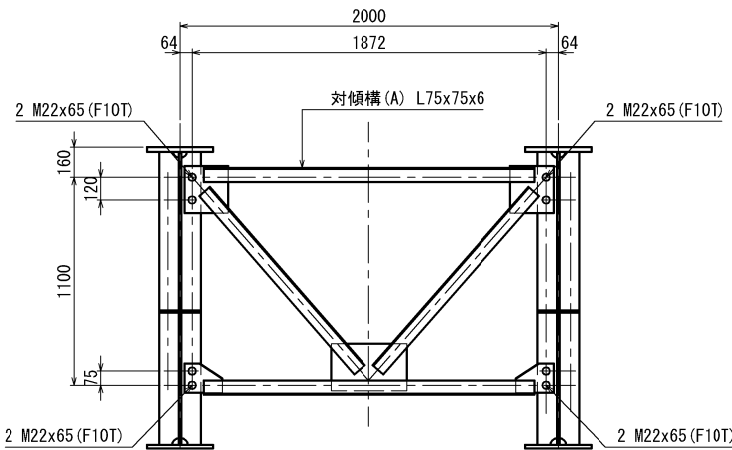


対傾構(B) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x70 (F10T)

L=14.0m, 16.0m用

対傾構(A)

中間部対傾構

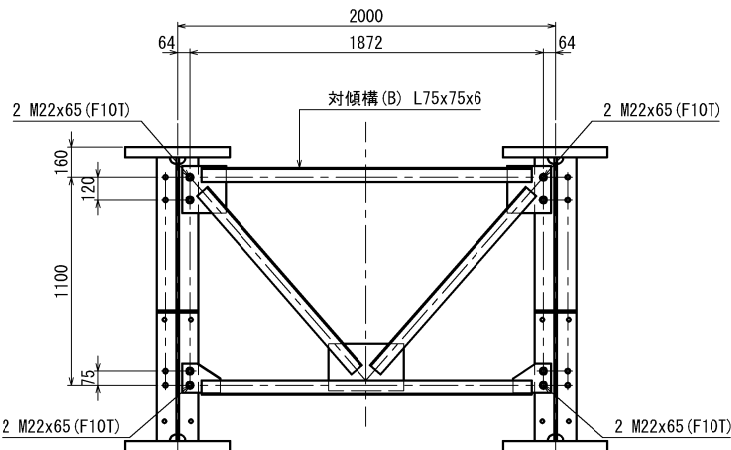


対傾構(A) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用

対傾構(B)

中間部対傾構

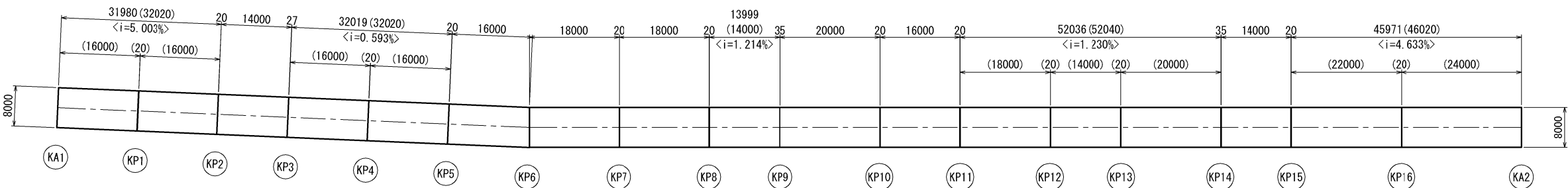


対傾構(B) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

対傾構数量表

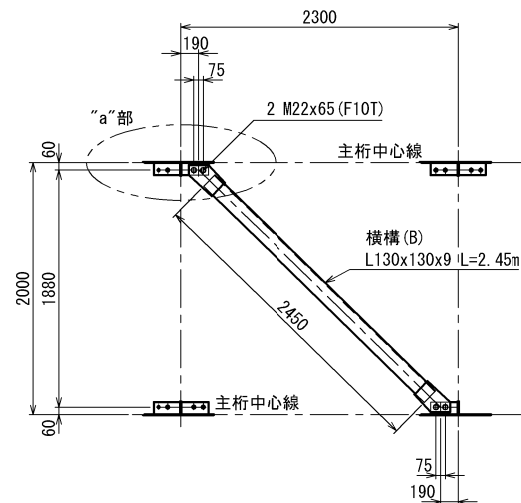
支 間	対傾構(パネル数)				高力ボルト(F10T)		高力ボルト(F10T)	
	端対傾構		中間対傾構		M22x65		M22x70	
	(A)	(B)	(A)	(B)	本数	鋼重	本数	鋼重
KA1 ~ KP1	8		20		224	121		
KP1 ~ KP2	8		20		224	121		
KP2 ~ KP3	8		20		224	121		
KP3 ~ KP4	8		20		224	121		
KP4 ~ KP5	8		20		224	121		
KP5 ~ KP6	8		20		224	121		
KP6 ~ KP7		8		24	192	104	64	36
KP7 ~ KP8		8		24	192	104	64	36
KP8 ~ KP9	8		20		224	121		
KP9 ~ KP10		8		24	192	104	64	36
KP10 ~ KP11	8		20		224	121		
KP11 ~ KP12		8		24	192	104	64	36
KP12 ~ KP13	8		20		224	121		
KP13 ~ KP14		8		24	192	104	64	36
KP14 ~ KP15	8		20		224	121		
KP15 ~ KP16		8		28	224	121	64	36
KP16 ~ KA2		8		32	256	138	64	36

平面図 S=1:1000

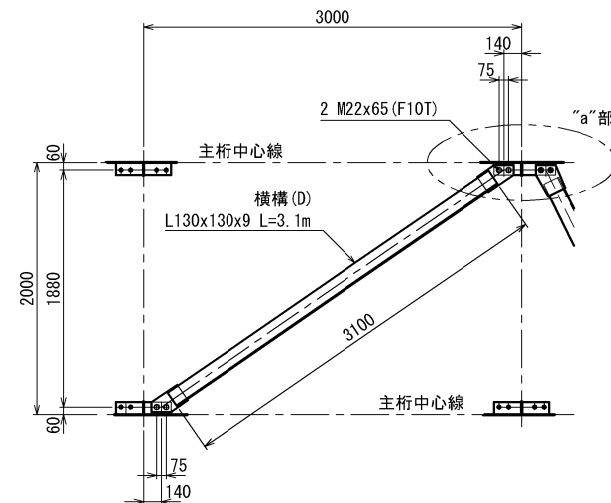


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その7)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所	

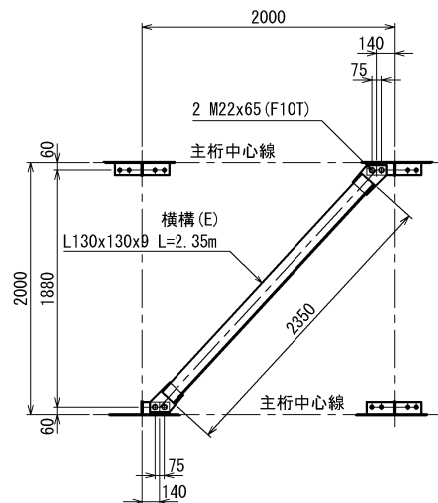
横 構 図

L=14.0m, 16.0m用
横構(1) S=1:60

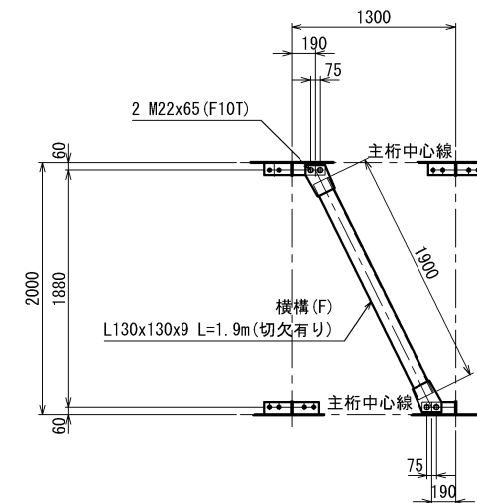
横構(B) 1 L130x130x9 L=2.45m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
横構(2) S=1:60

横構(D) 1 L130x130x9 L=3.1m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

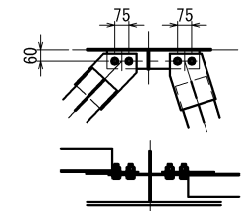


横構(E) 1 L130x130x9 L=2.35m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

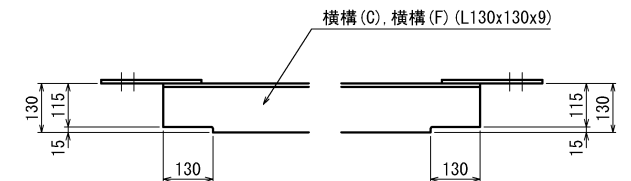


横構(F) 1 L130x130x9 L=1.9m (切欠有り)
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

“a”部 拡大図 S=1:40



支承部の横構 S=1:20

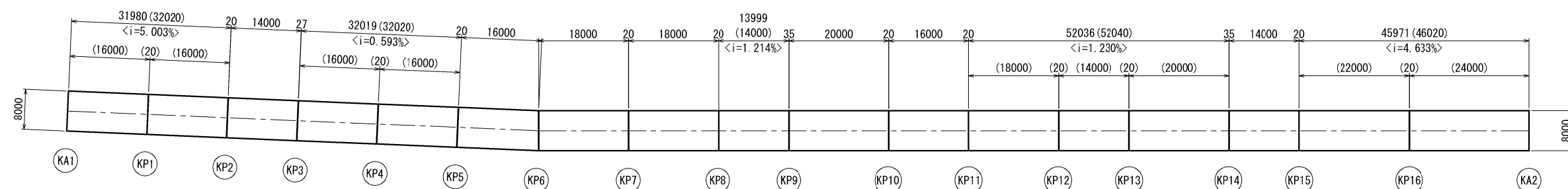


注) PG3型の支承部の直下に配置される主桁間隔2.0m用横構は、主桁下フランジとの干渉を避けるため、すべて両端部を切り欠いた、横構(C)、横構(F)とする。

横構数量表

支 間	横 構						高力ボルト (F10T)		
	(1)		(2)				M22x65		
	(A)	(B)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	本数	鋼重
KA1 ~ KP1	4	4						32	17
KP1 ~ KP2	4	4						32	17
KP2 ~ KP3		8						32	17
KP3 ~ KP4	4	4						32	17
KP4 ~ KP5	4	4						32	17
KP5 ~ KP6	4	4						32	17
KP6 ~ KP7			8	8	8	4		112	60
KP7 ~ KP8			8	8	8	4		112	60
KP8 ~ KP9		8						32	17
KP9 ~ KP10			16		8	4	8	144	78
KP10 ~ KP11	4	4						32	17
KP11 ~ KP12			8	8	8	4		112	60
KP12 ~ KP13		8						32	17
KP13 ~ KP14			16		8	4	8	144	78
KP14 ~ KP15		8						32	17
KP15 ~ KP16			8	8	16			128	69
KP16 ~ KA2			8	8	16	4		144	78

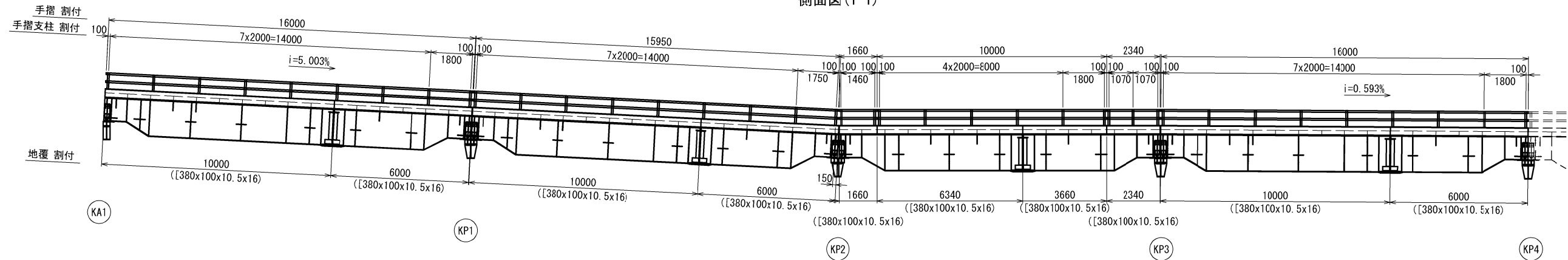
平面図 S=1:1000



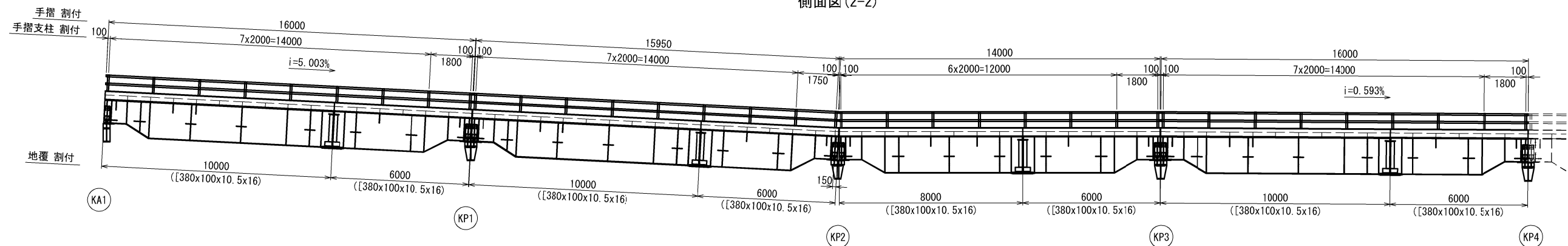
秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その8)
縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所

覆工板・地覆・高欄割付図(その1)

側面図(1-1)

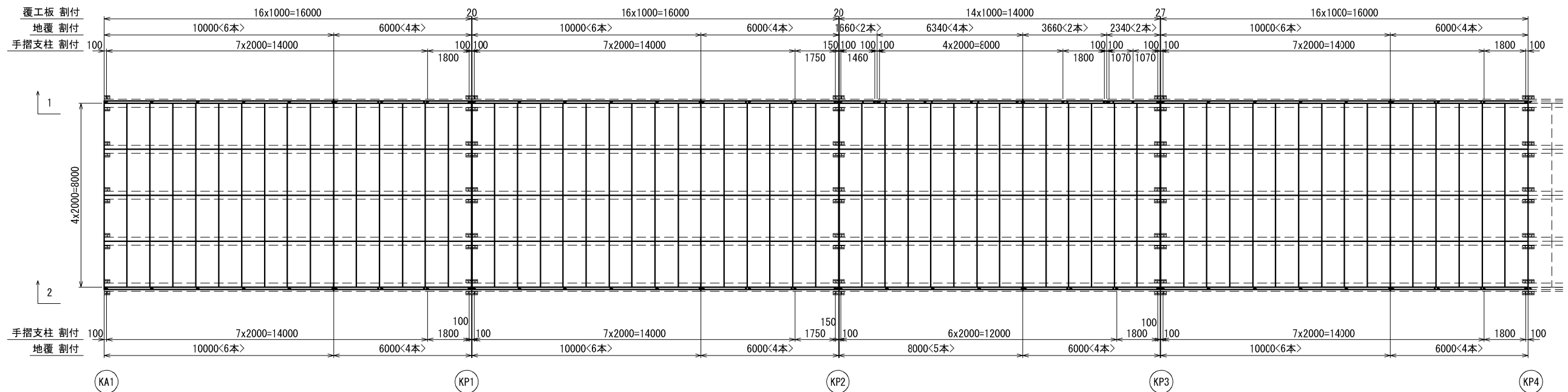


側面図(2-2)

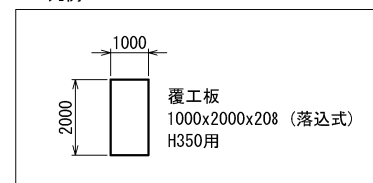


平面図

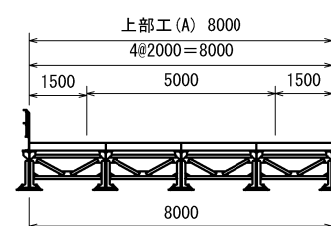
※ < >内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



凡例



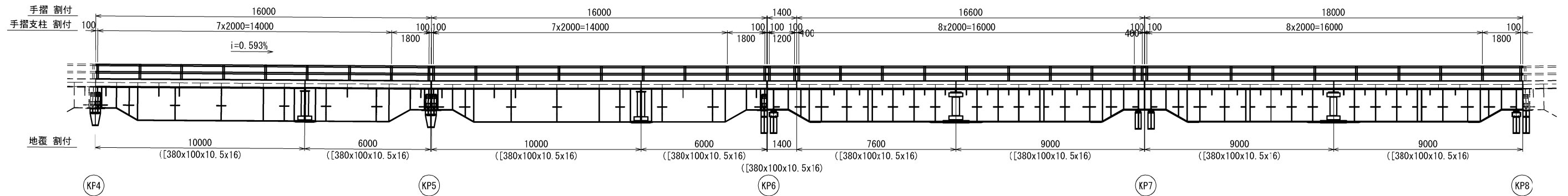
断面図



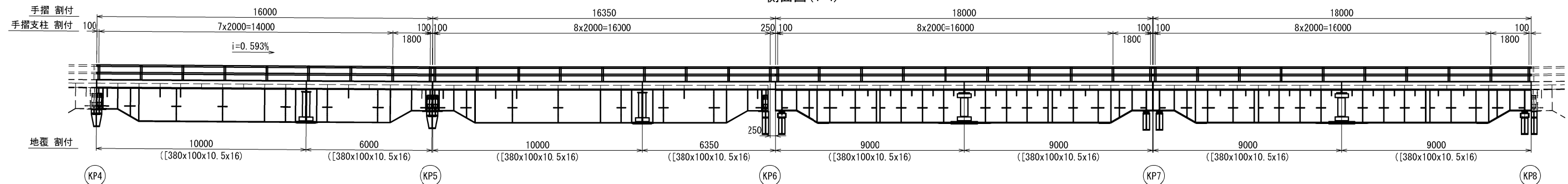
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その9)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

覆工板・地覆・高欄割付図（その2）

側面図 (3-3)

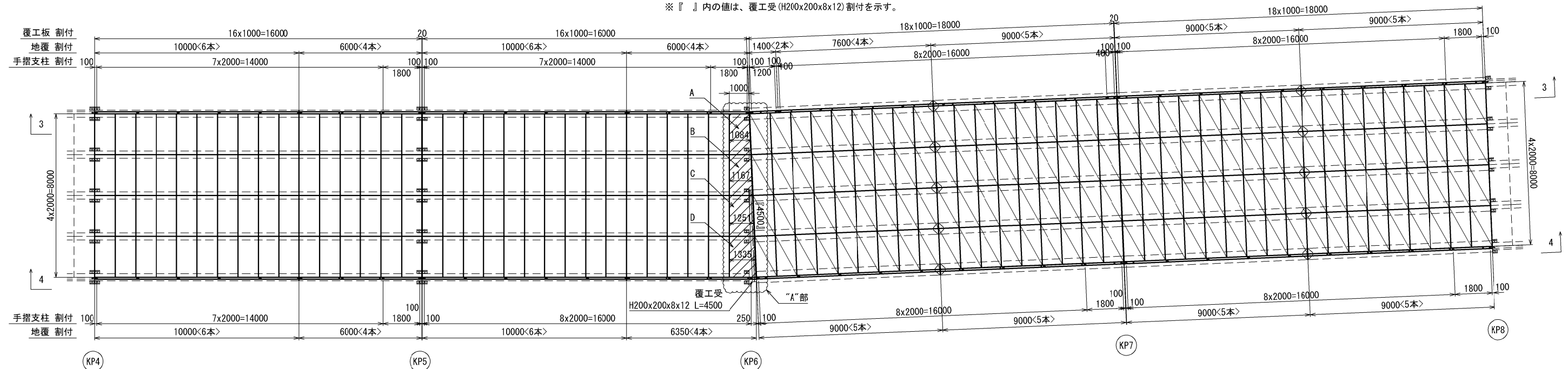


側面図 (4-4)

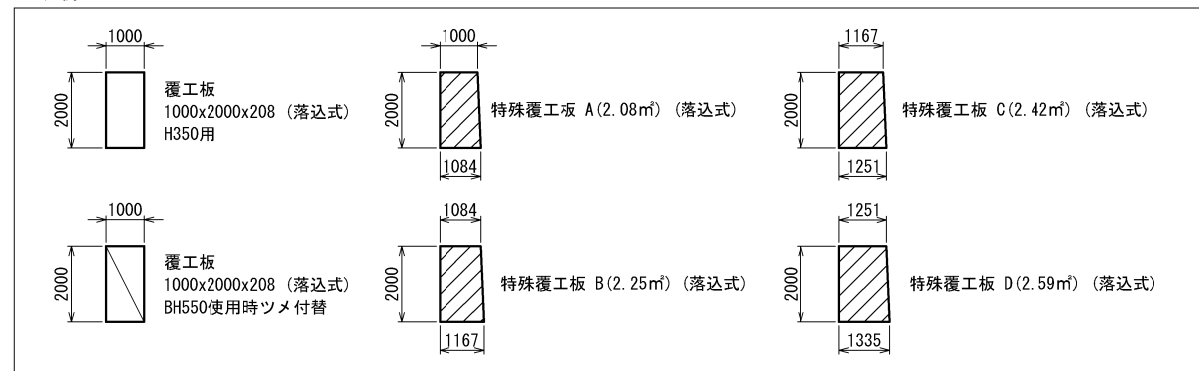


平面图

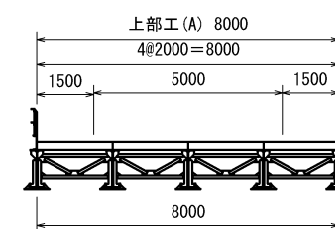
※『 』内の値は、覆工受(H200x200x8x12)割付を示す。



凡例



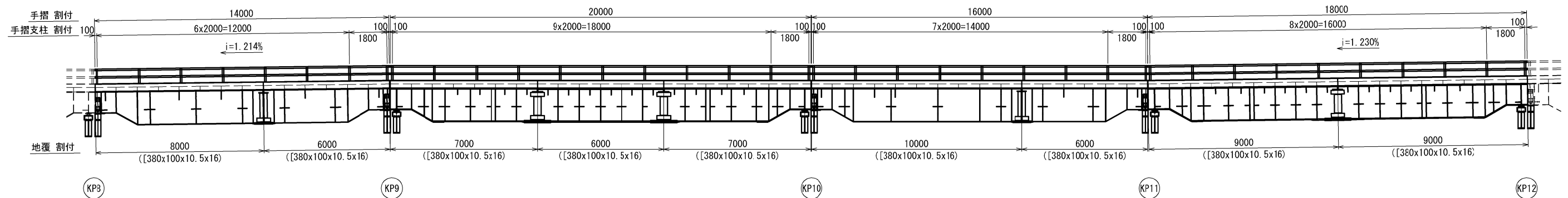
断面図



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その10)	
縮	尺	S=1/200	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

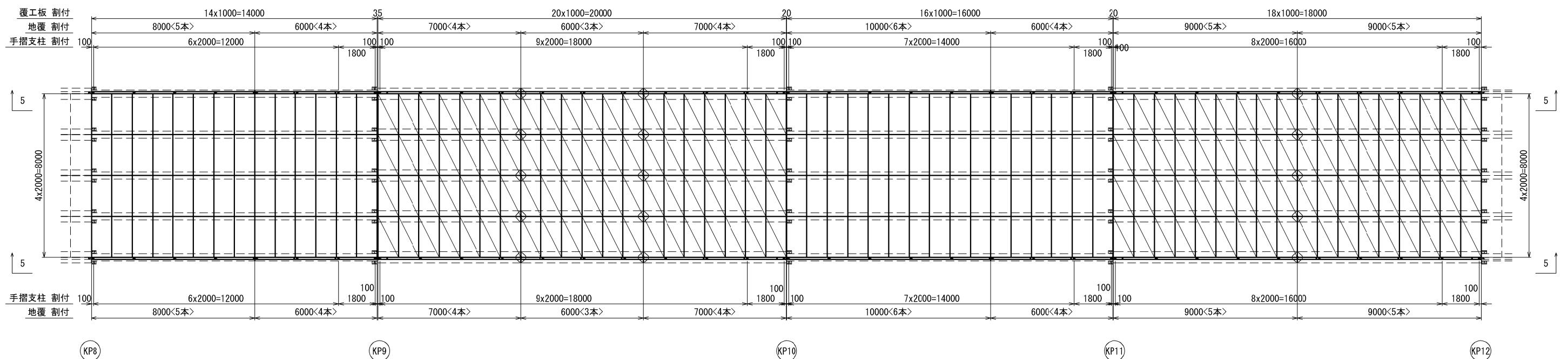
覆工板・地覆・高欄割付図（その3）

側面図(5-5)

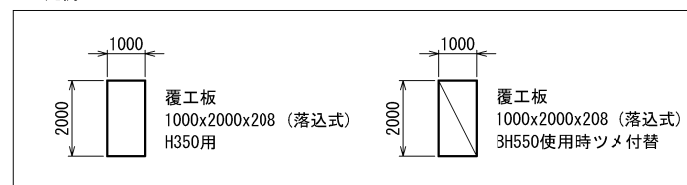


平面图

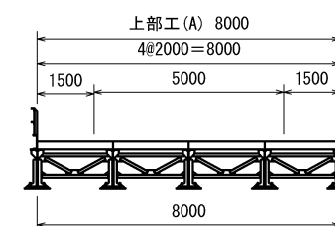
※ 〈 〉内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



凡例

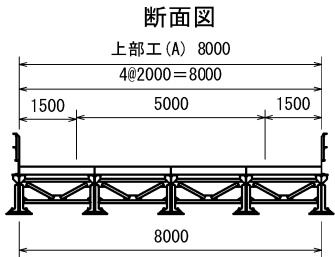
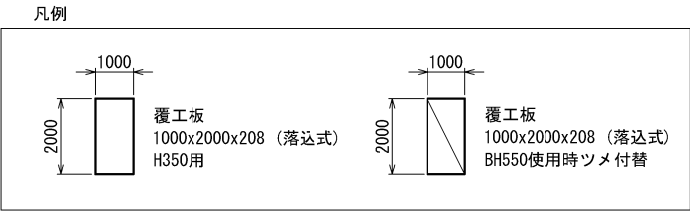
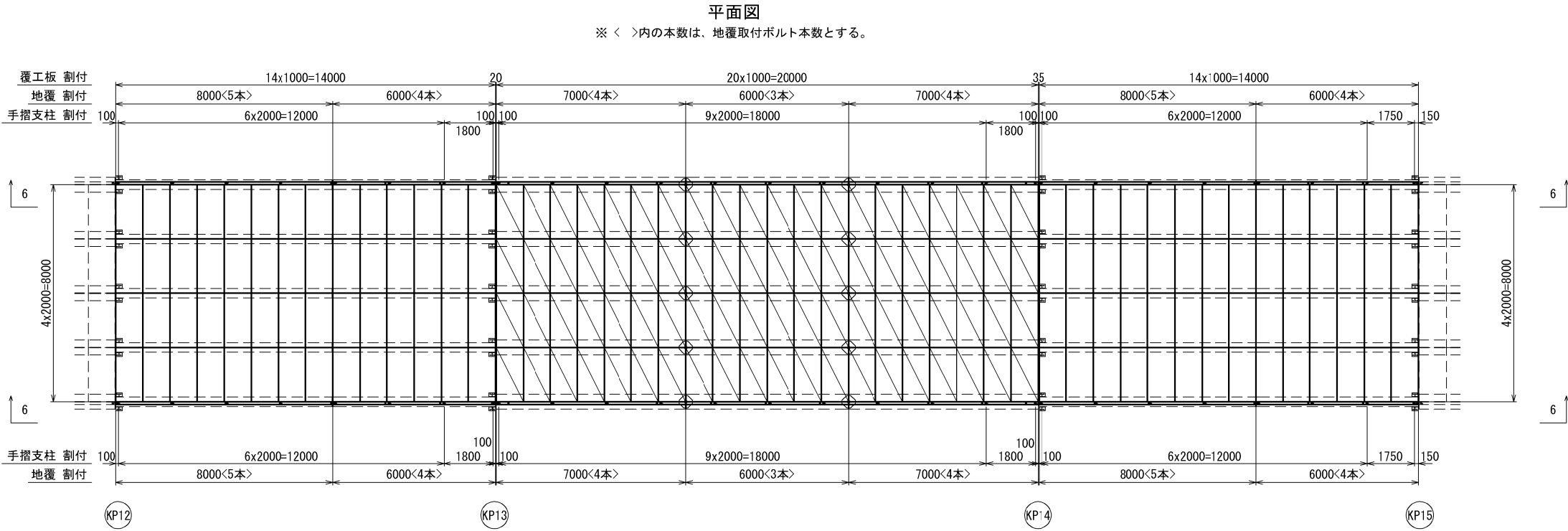
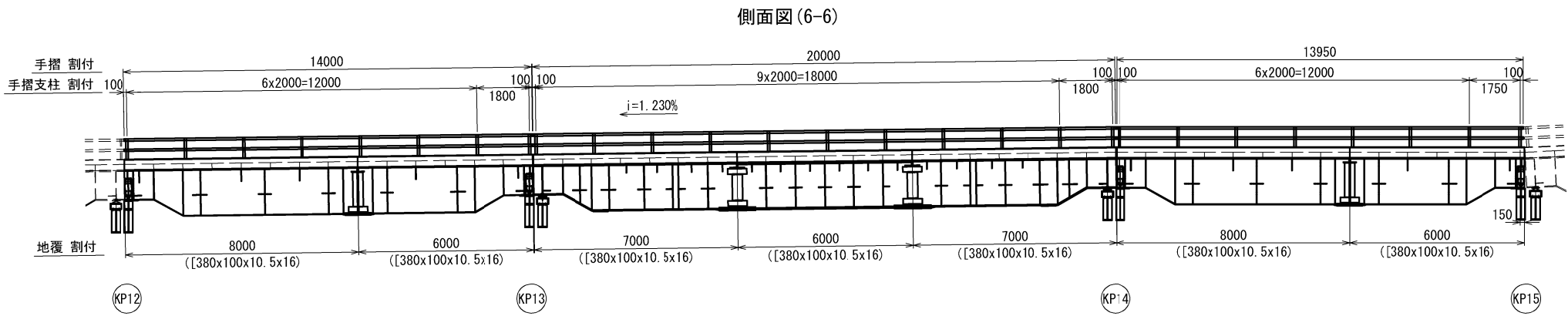


断面図



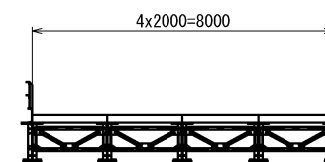
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋A	
上部工詳細図(その11)			
縮	尺	S=1/200	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事業部		

覆工板・地覆・高欄割付図(その4)



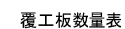
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その12)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所

断面図



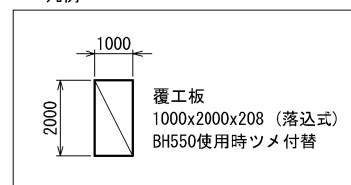
平面图

※ 〈 〉内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



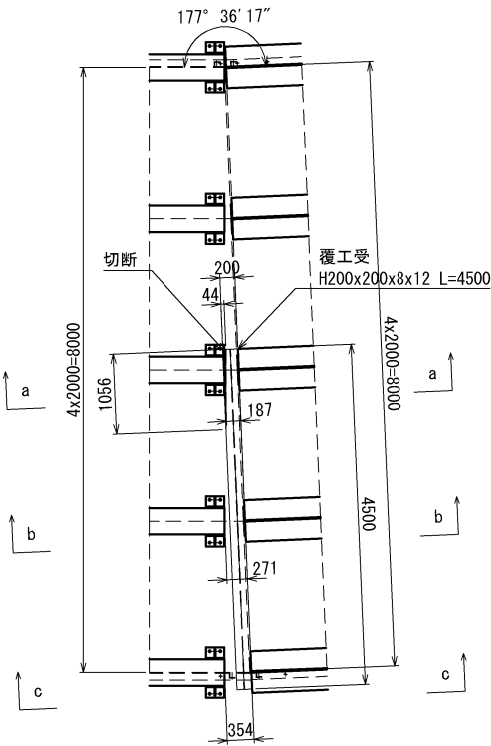
支 間	覆工板		特殊覆工板			
	1000x2000		2.08㎡	2.25㎡	2.42㎡	2.58㎡
	H300用	BH550用	A	B	C	D
KA1 ~ KP1	64					
KP1 ~ KP2	64					
KP2 ~ KP3	56					
KP3 ~ KP4	64					
KP4 ~ KP5	64					
KP5 ~ KP6	60		1	1	1	1
KP6 ~ KP7		72				
KP7 ~ KP8		72				
KP8 ~ KP9	56					
KP9 ~ KP10		80				
KP10 ~ KP11	64					
KP11 ~ KP12		72				
KP12 ~ KP13	56					
KP13 ~ KP14		80				
KP14 ~ KP15	56					
KP15 ~ KP16		88				
KP16 ~ KA2		96				

凡例

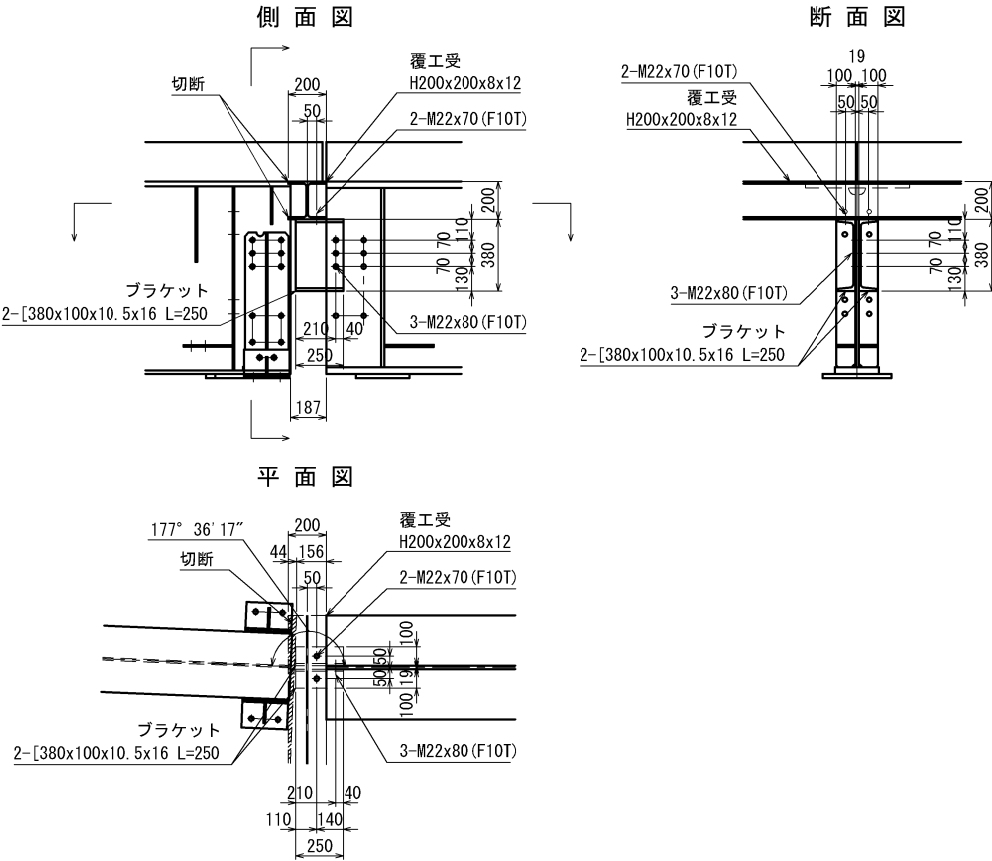


KP6上 桁間連結部詳細 S=1:40

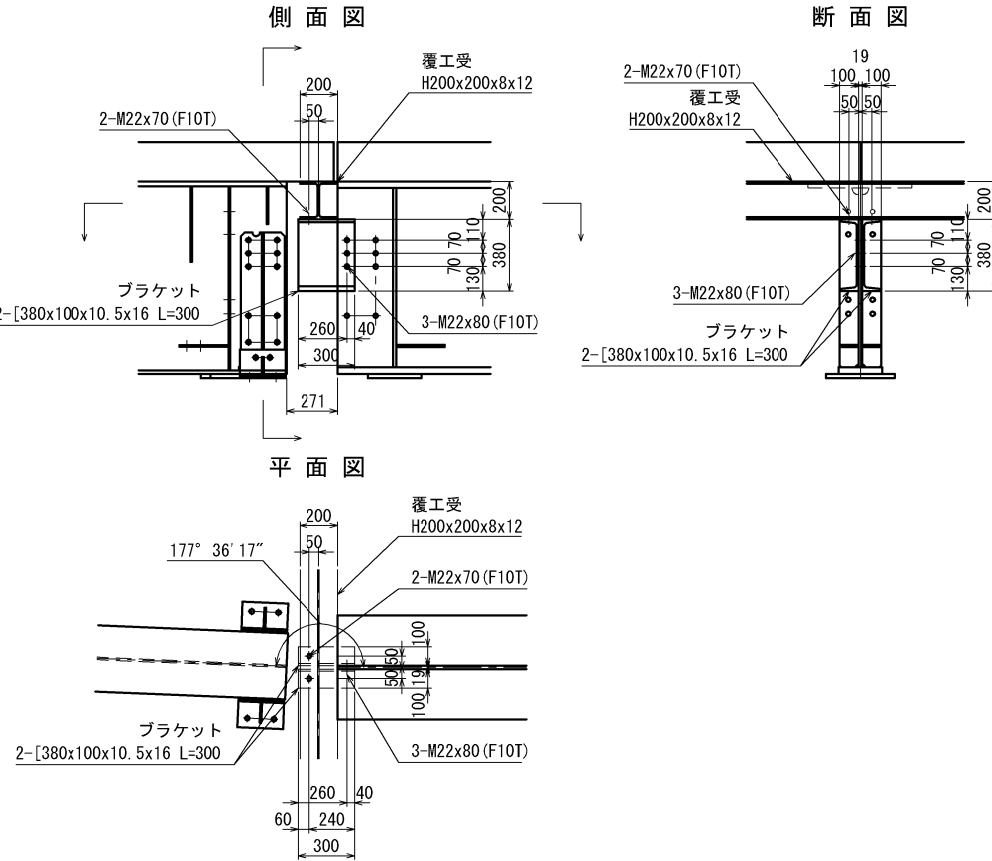
平面図 (KP6) S=1:100



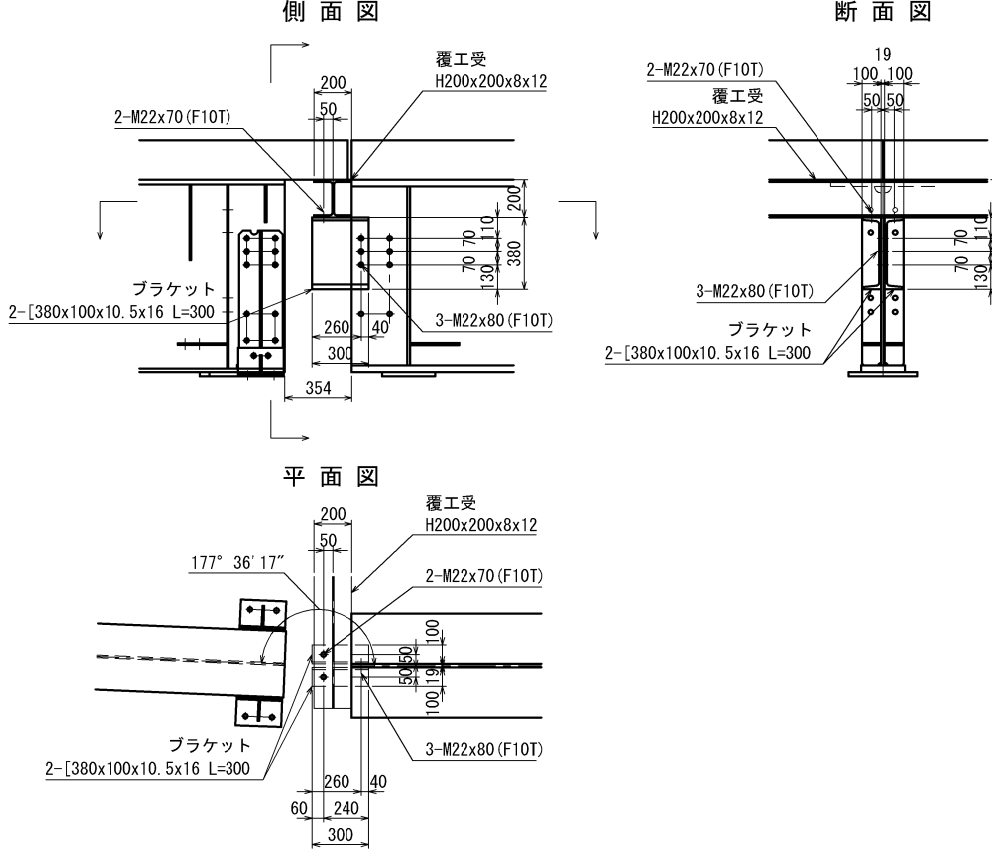
< a-a >



< b-b >



< c-c >

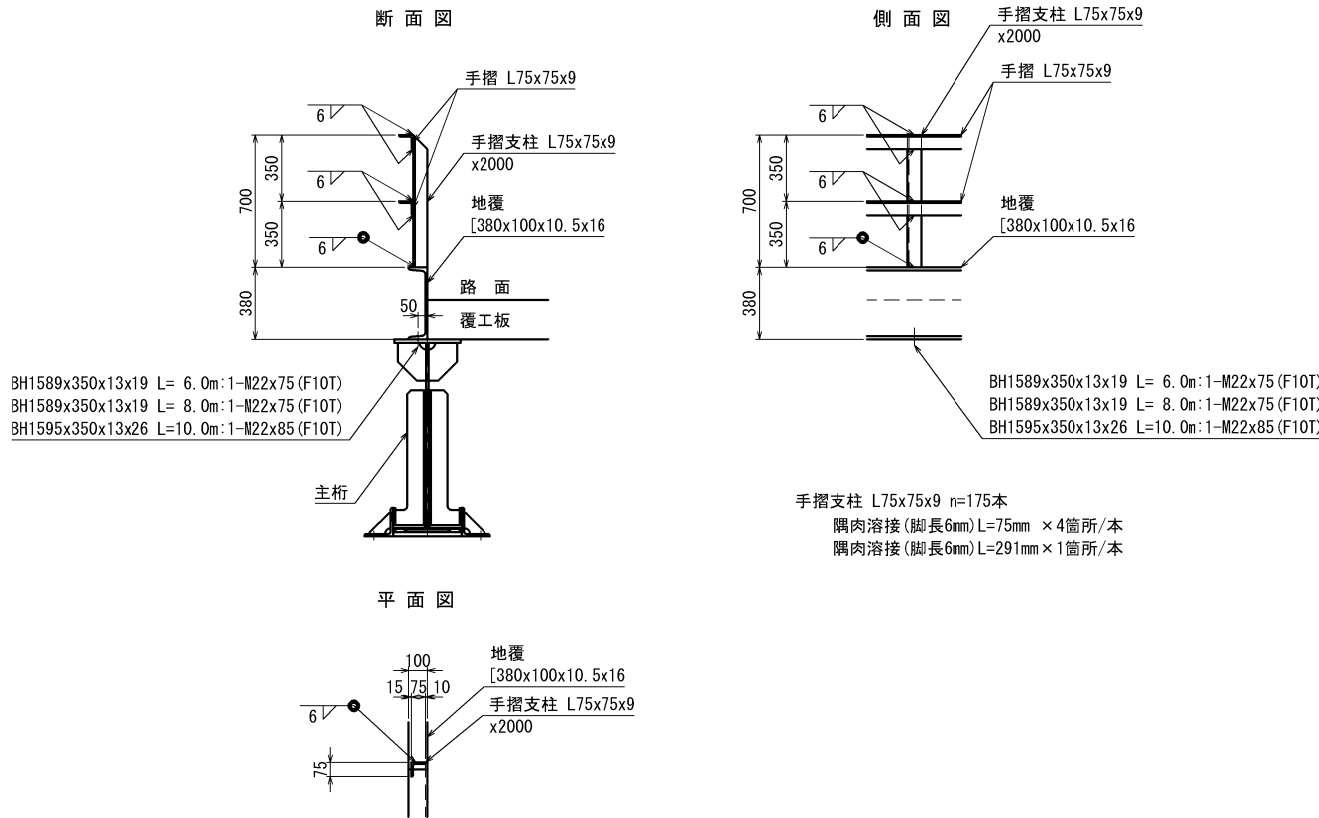


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その14)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

手 摺 取 付 詳 細 図

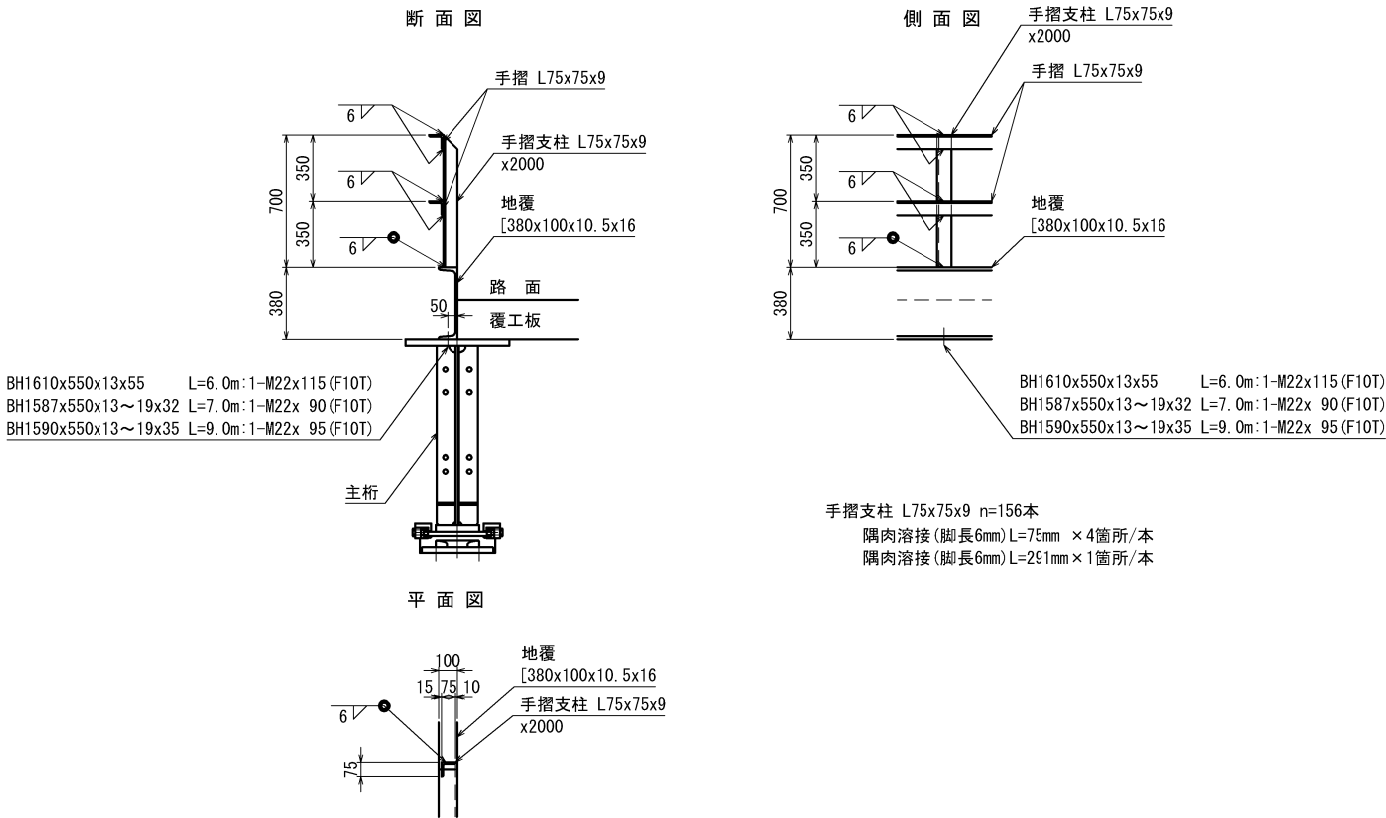
L=14.0m, 16.0m用
手摺取付詳細図

＜鈑桁橋＞



L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
手摺取付詳細図

＜鈑桁橋＞



※溶接は全て現場溶接とする。

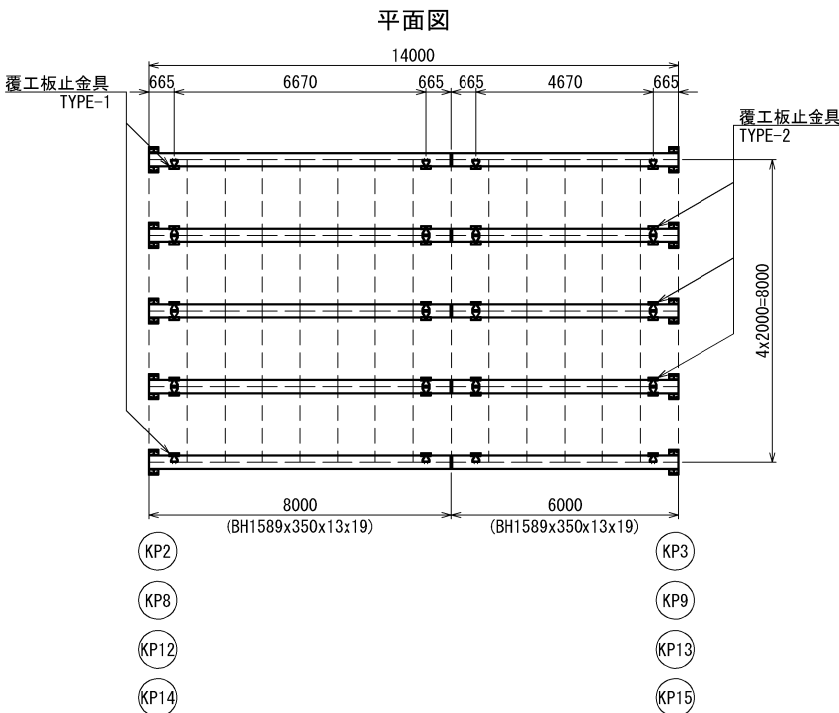
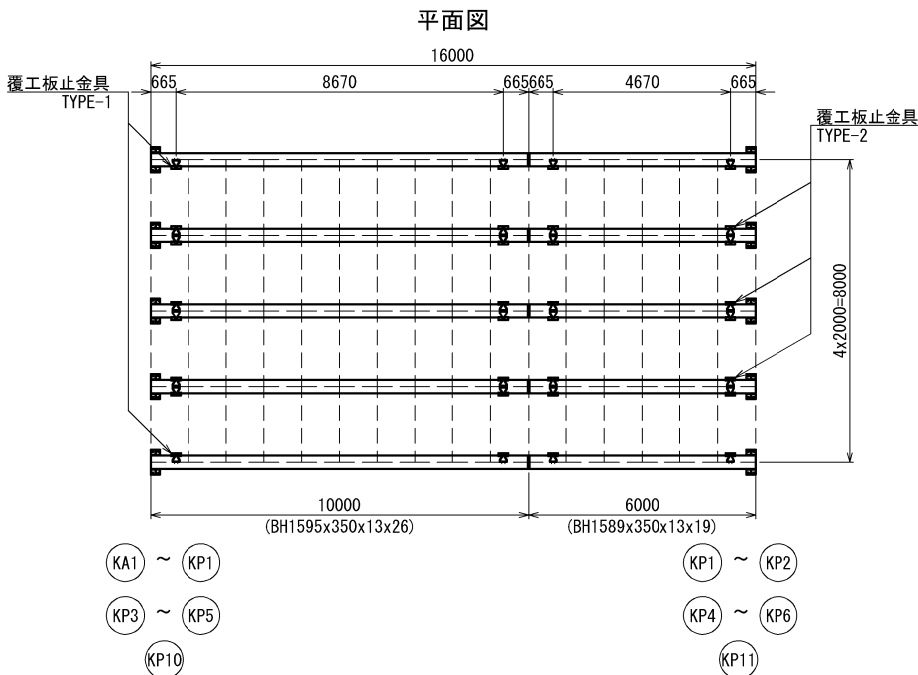
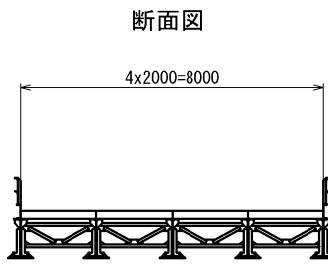
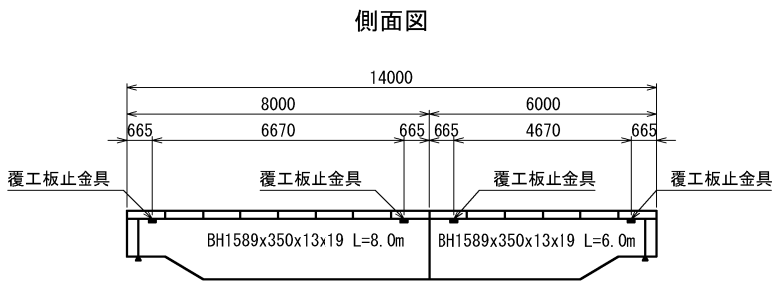
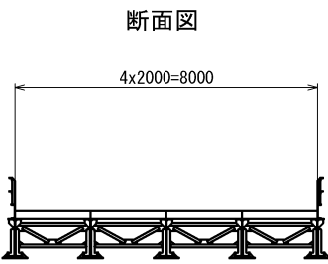
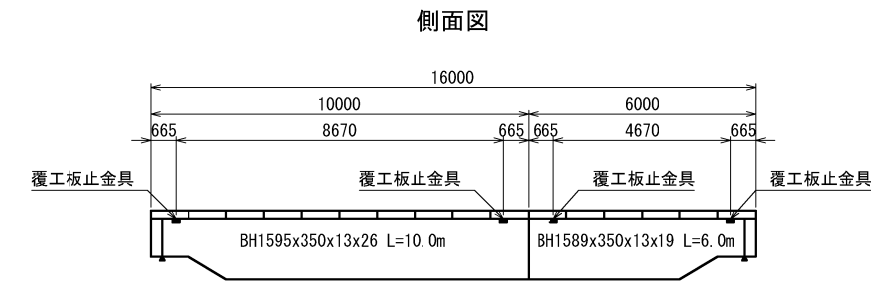
秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その15)		
縮 尺	S=1:40	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所		

覆工板止金具図(その1) S=1:200

TYPE-1, 2

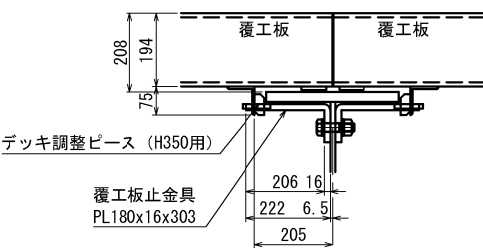
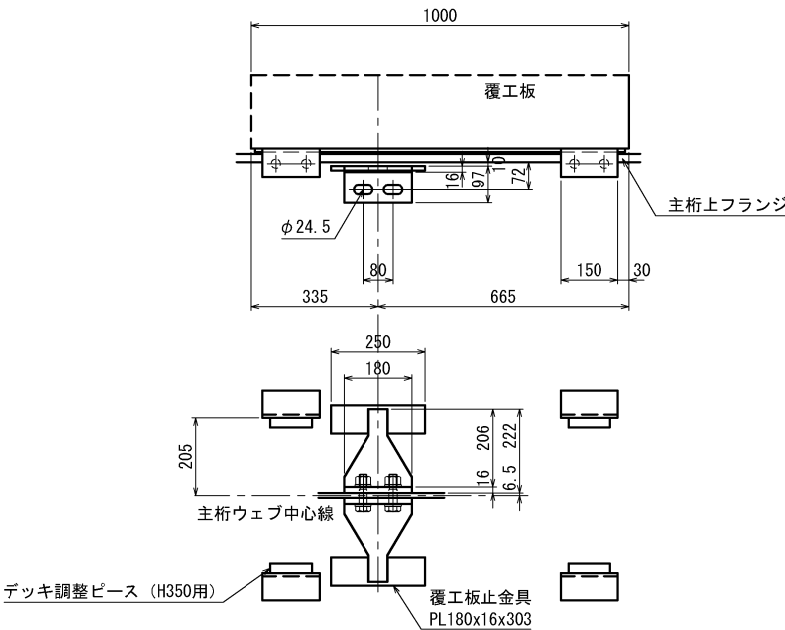
配置図 (L=16.0m用)

配置図 (L=14.0m用)



覆工板止金具【TYPE-1, 2】参考詳細図 S=1:20

※同等の機能を有するもの



	部材構成	数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-1 (外桁)	1-PL180×16×303	8	80
	2-M22×65 (F10T)		
	2-デッキ調整ピース		
TYPE-2 (内桁)	2-PL180×16×303	12	120
	2-M22×65 (F10T)		
	4-デッキ調整ピース		

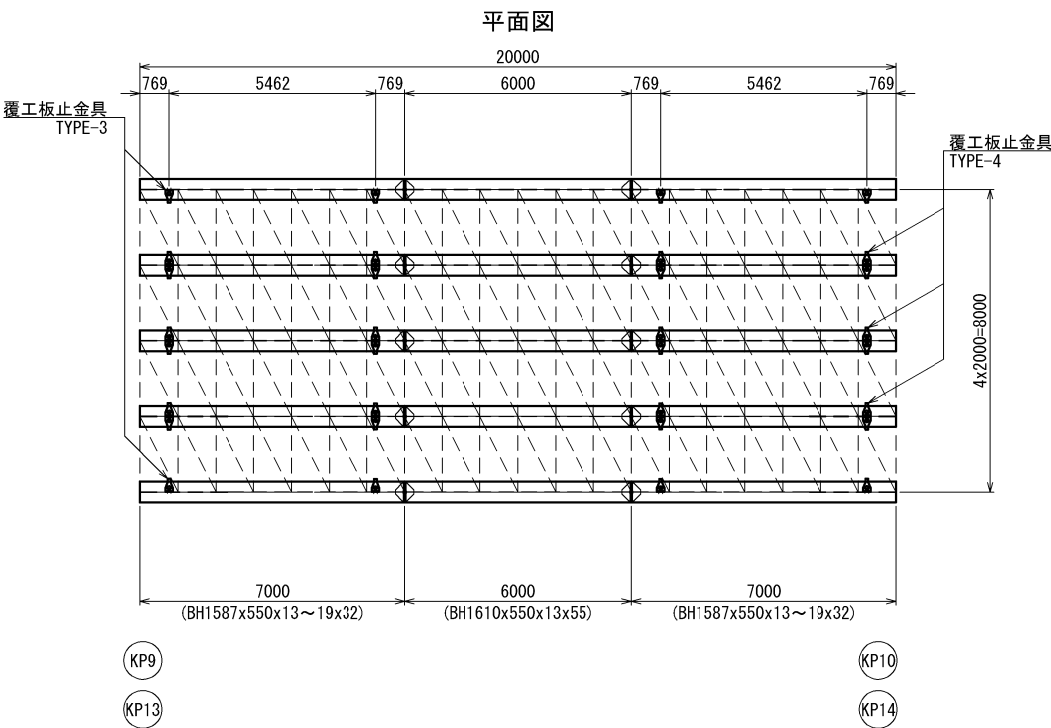
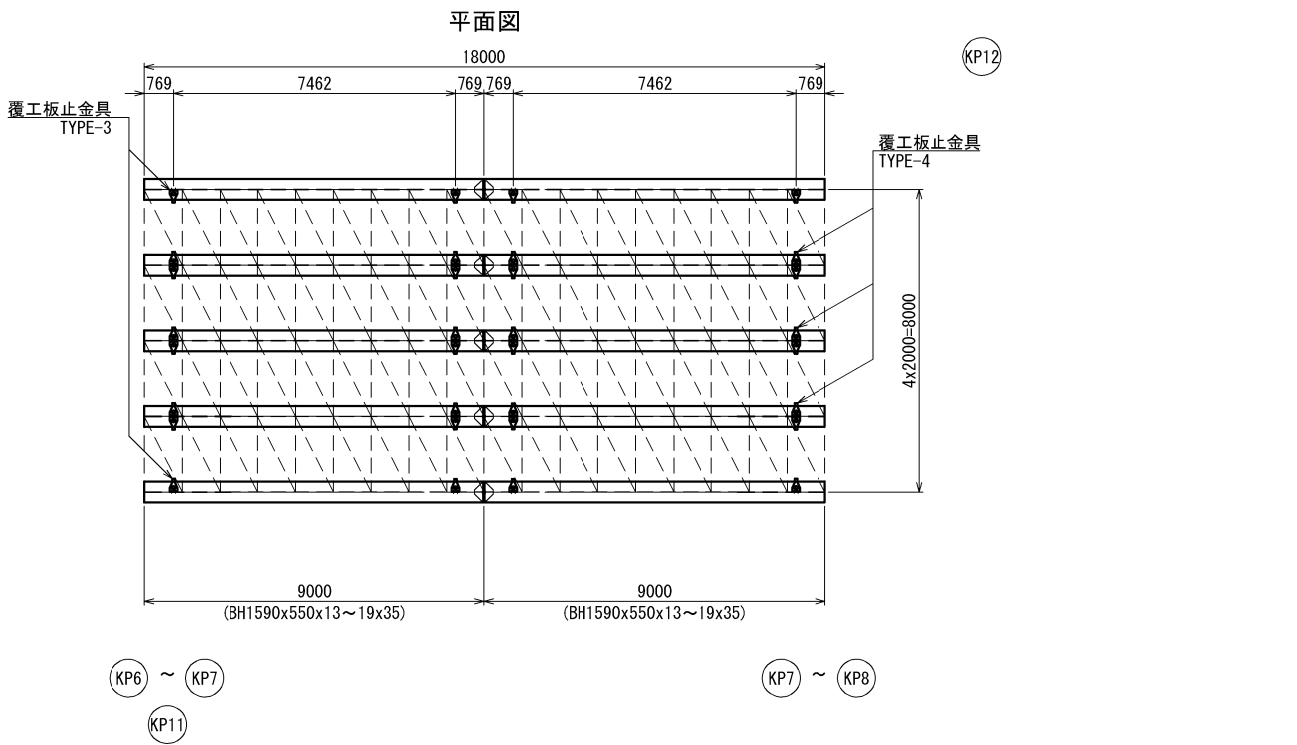
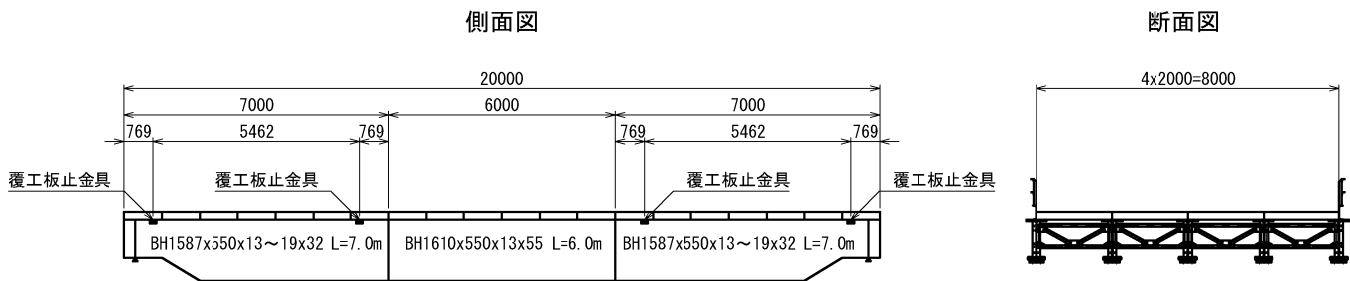
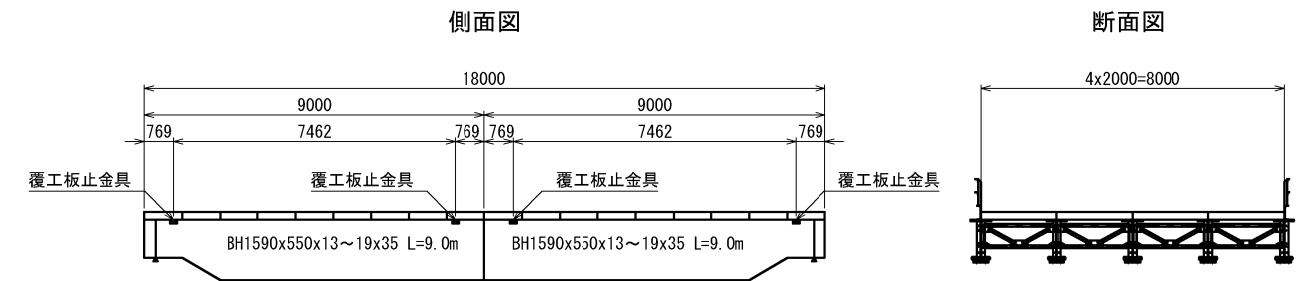
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その16)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板止金具図(その2)

TYPE-3, 4

配置図 (L=18.0m用)

配置図 (L=20.0m用)



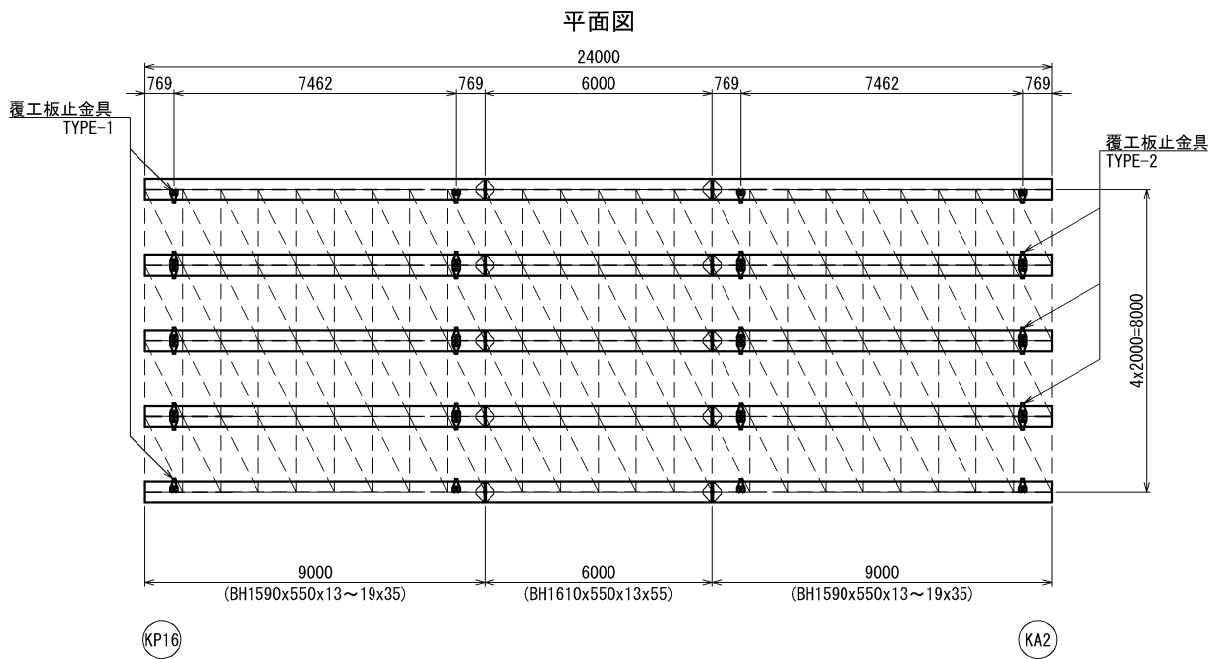
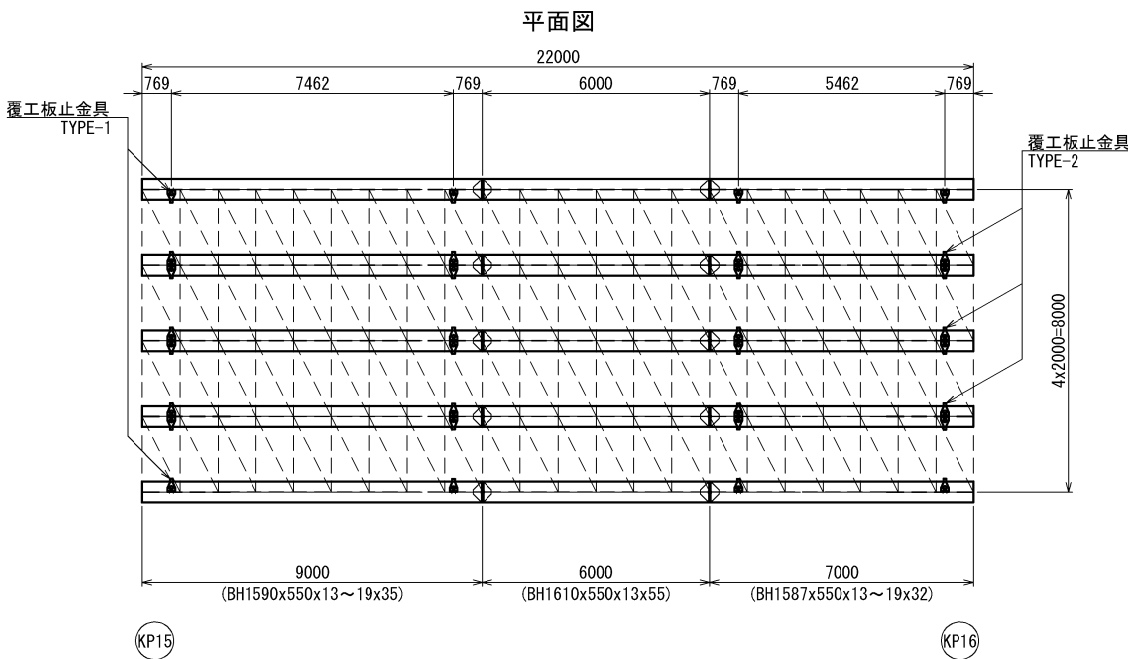
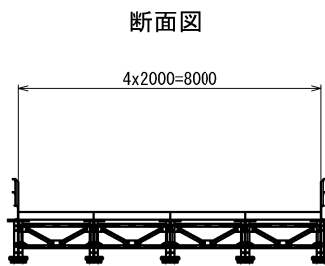
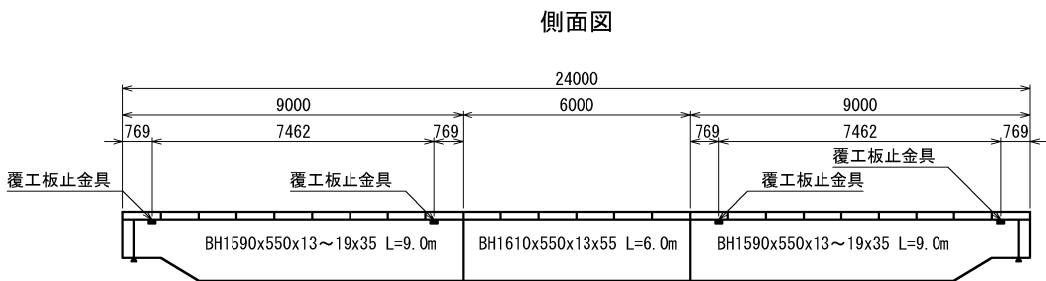
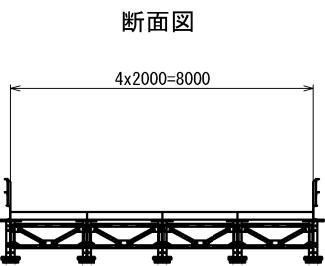
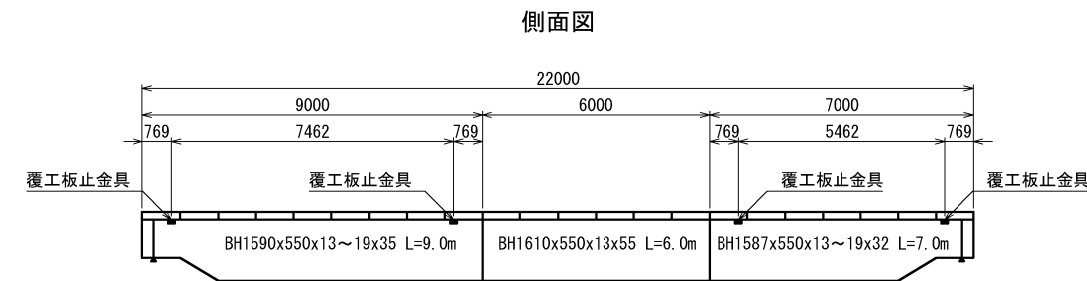
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その17)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

覆工板止金具図(その3)

TYPE-3, 4

配置図 (L=22.0m用)

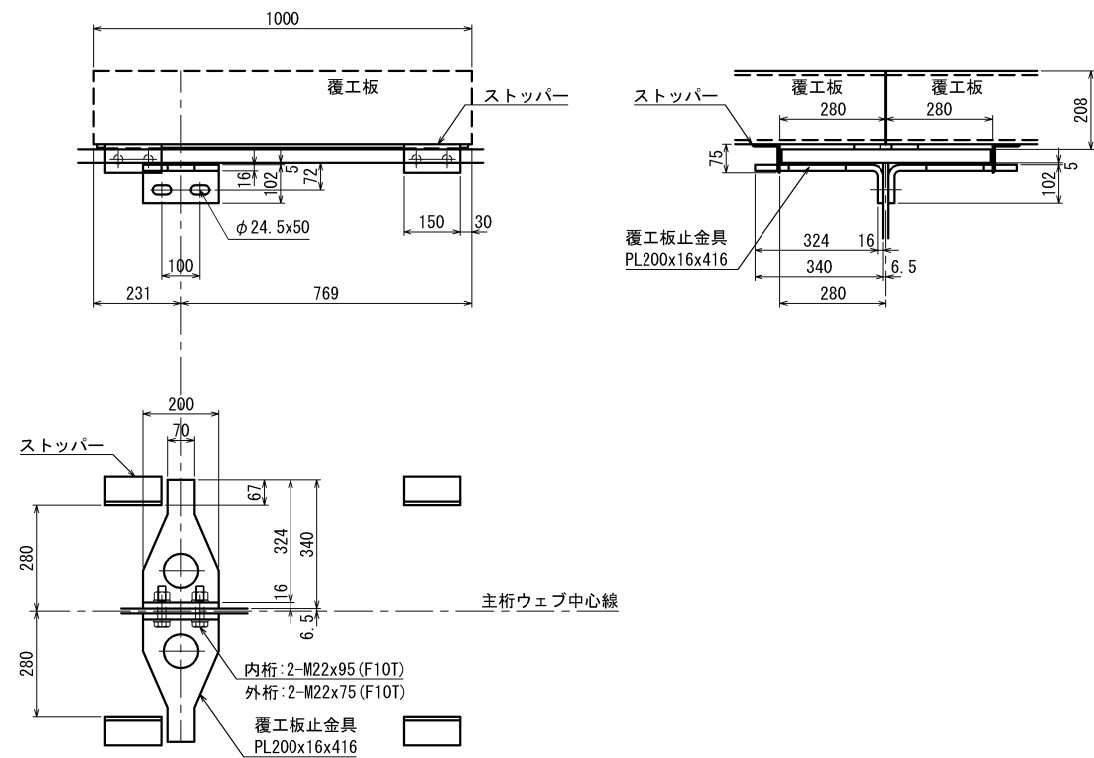
配置図 (L=24.0m用)



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その18)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板止金具図(その4)
TYPE-3, 4

覆工板止金具【TYPE-3, 4】参考詳細図
※同等の機能を有するもの



	部材構成	数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-3 (外桁)	1-PL180×16×414	8	56
	2-M22×75 (F10T)		
	2-デッキ調整ピース		
TYPE-4 (内桁)	2-PL180×16×414	12	84
	2-M22×95 (F10T)		
	4-デッキ調整ピース		

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その19)		
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

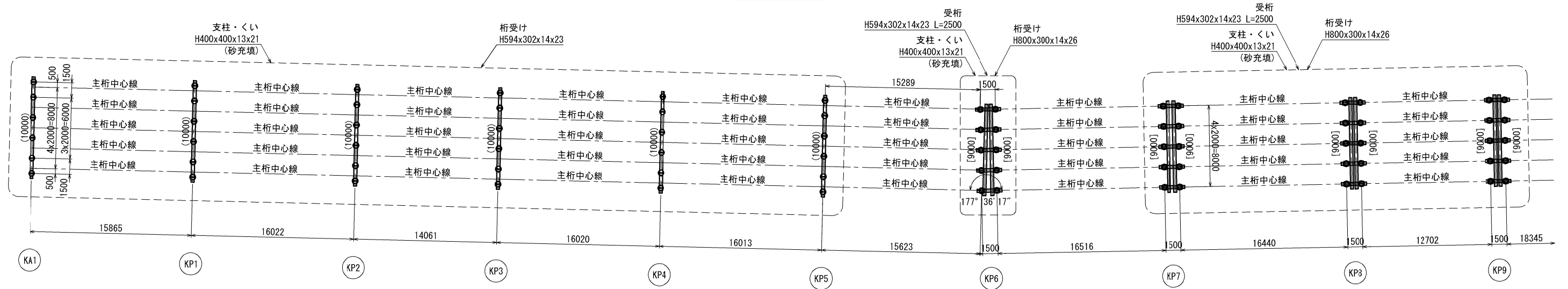
受桁・桁受け・支柱・くい・土留杭・踏掛桁 配置図(その1)

※ []内の割付は桁受け「H800」割付を示す。

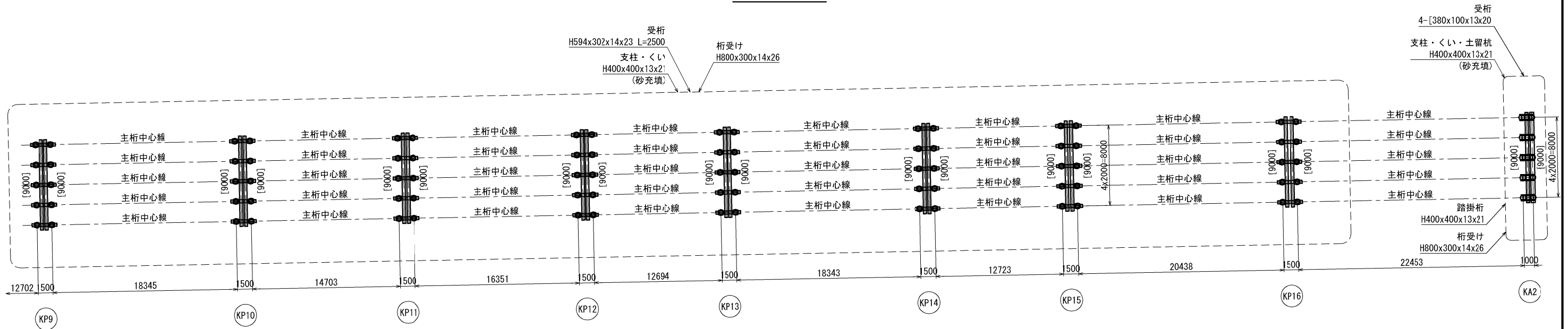
※ ()内の割付は桁受け「H594」割付を示す。

※ { }内の割付は踏掛桁「H400」割付を示す。

平面図(その1)



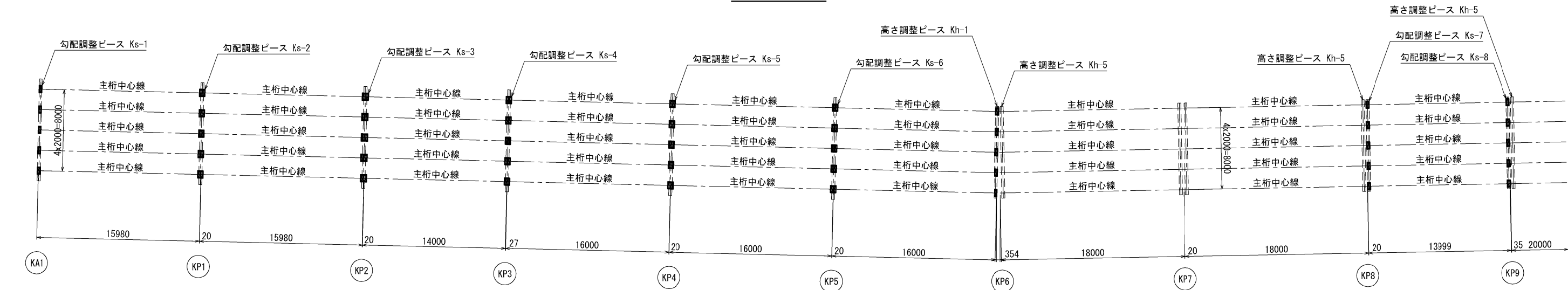
平面図(その2)



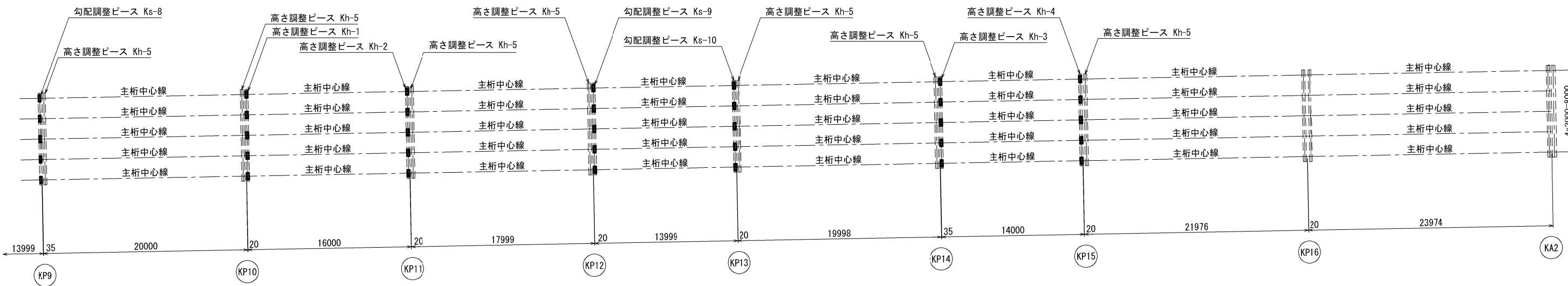
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工配置図(その1)
縮尺	S=1:400 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

勾配調整ピース・調整ピース 配置図(その1)

平面図(その1)



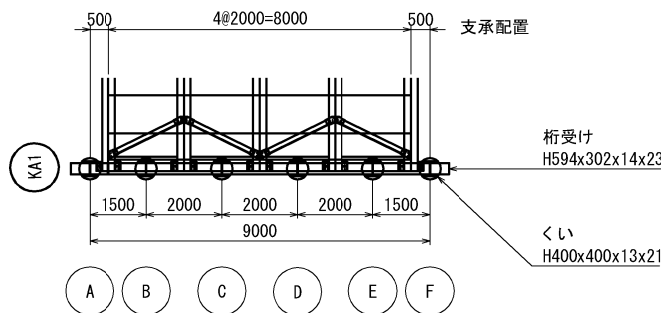
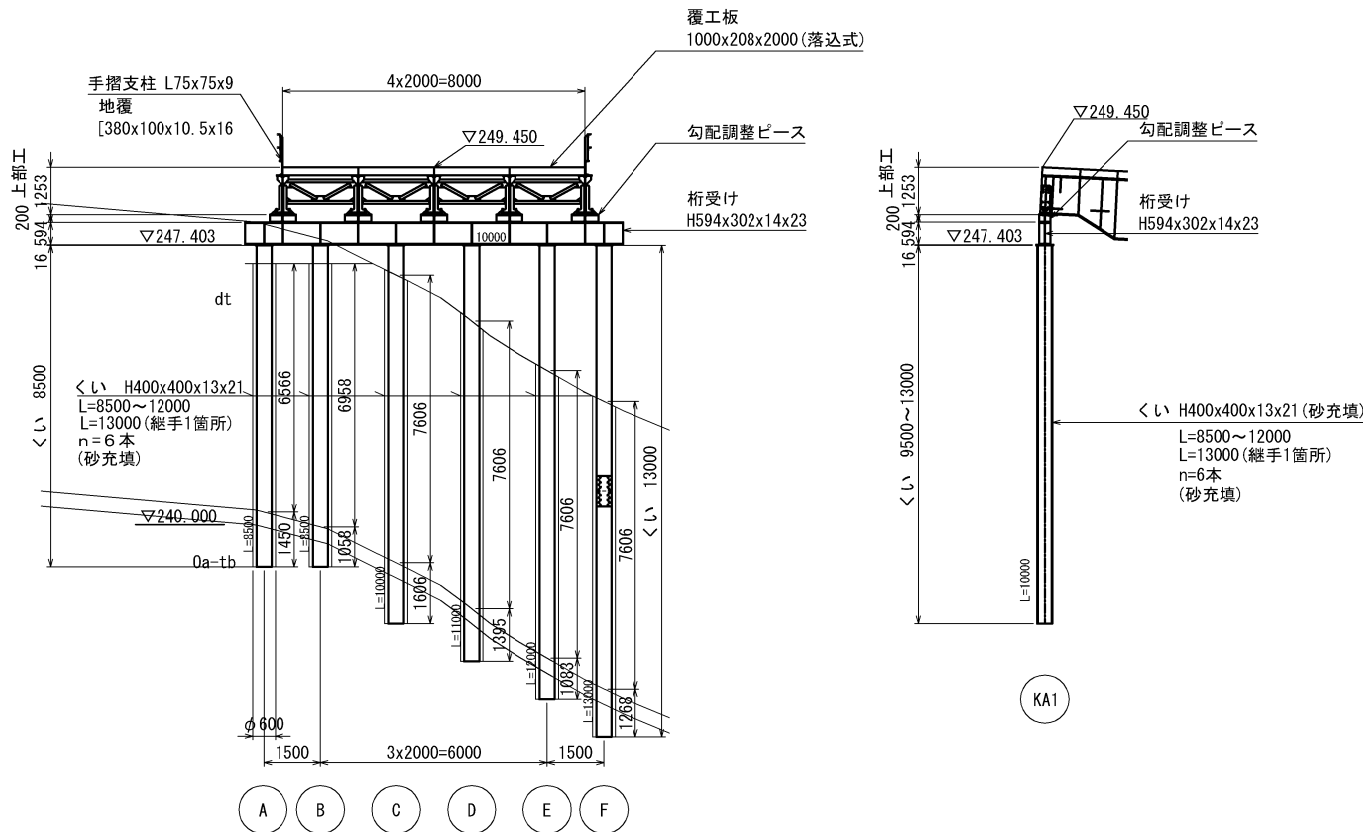
平面図(その2)



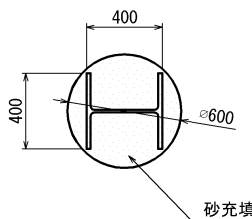
勾配/高さ調整ピース 使用箇所一覧						
下部工 No.	名称	勾配調整ピース		高さ調整ピース		
		個数		始点側		終点側
		始点側	終点側	名称	個数	名称 個数
KA1	Ks-1	5	-	-	-	-
KP1	Ks-2	5	-	-	-	-
KP2	Ks-3	5	-	-	-	-
KP3	Ks-4	5	-	-	-	-
KP4	Ks-5	5	-	-	-	-
KP5	Ks-6	5	-	-	-	-
KP6	-	-	-	Kh-1	5	Kh-5 5
KP8	Ks-7	-	5	Kh-5	5	-
KP9	Ks-8	5	-	-	-	Kh-5 5
KP10	-	-	-	Kh-5	5	Kh-1 5
KP11	-	-	-	Kh-2	5	Kh-5 5
KP12	Ks-9	-	5	Kh-5	5	-
KP13	Ks-10	5	-	-	-	Kh-5 5
KP14	-	-	-	Kh-5	5	Kh-3 5
KP15	-	-	-	Kh-4	5	Kh-5 5

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:400	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

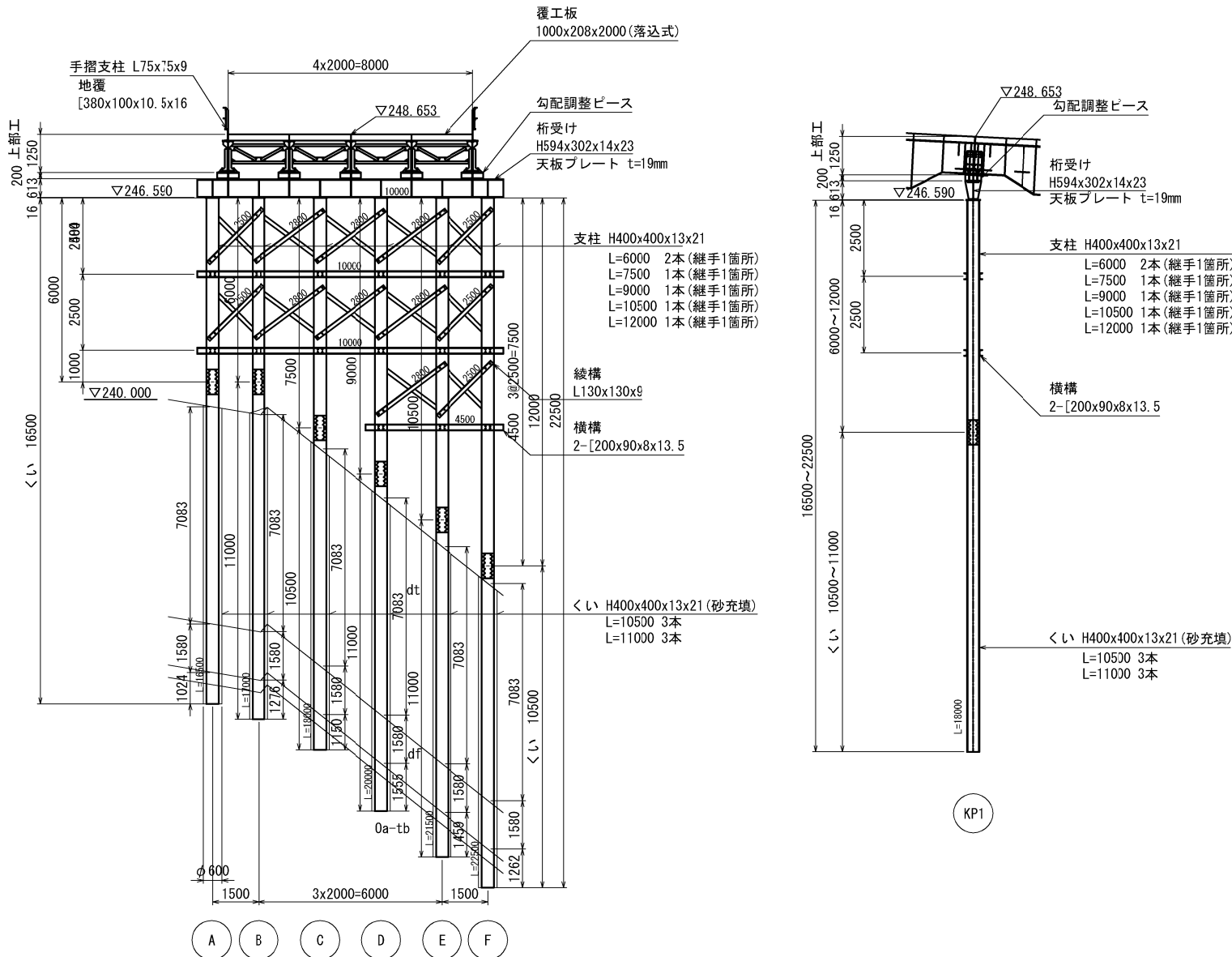
KA1 橋台



くい 砂充填図断面図 S=1:40



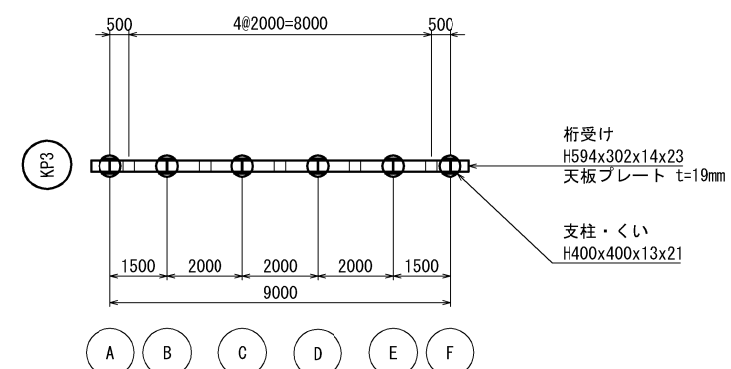
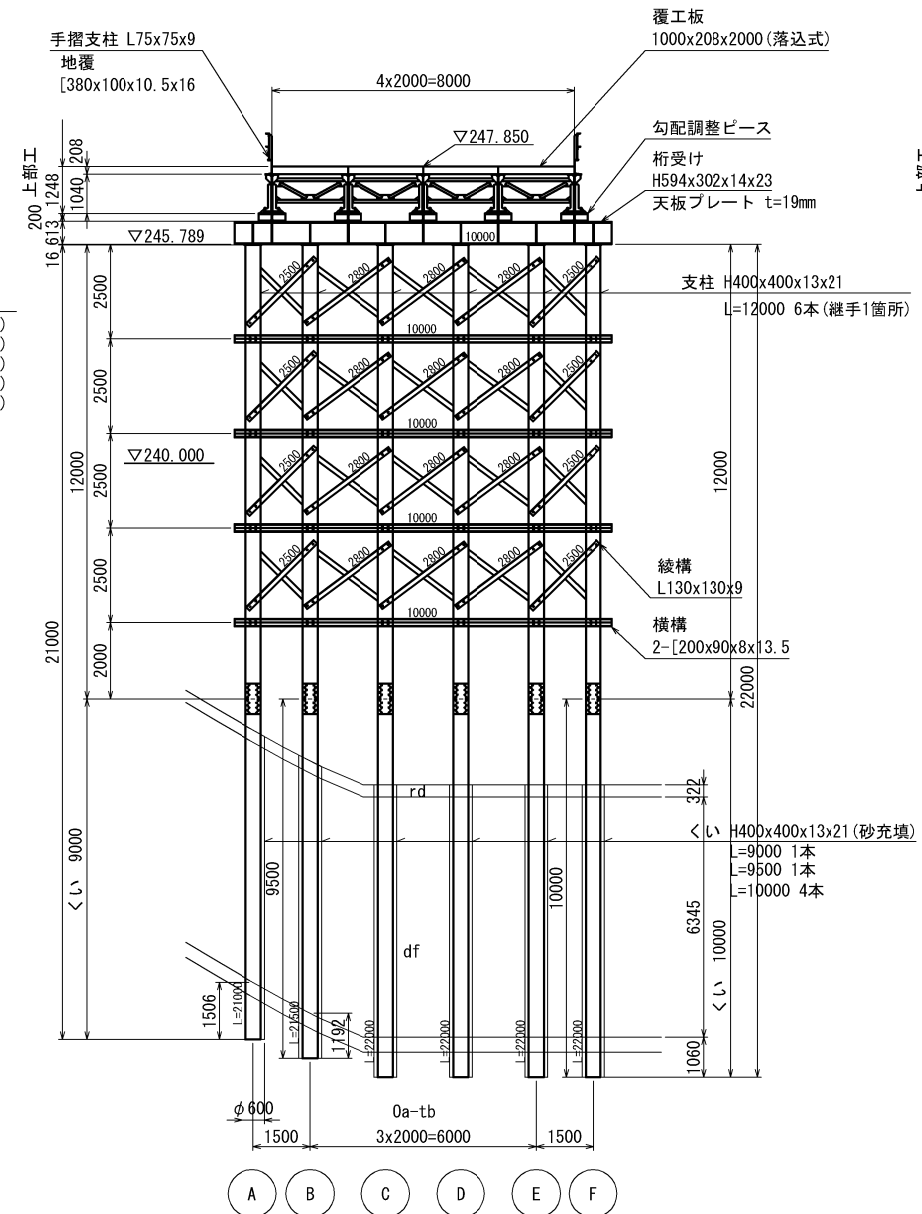
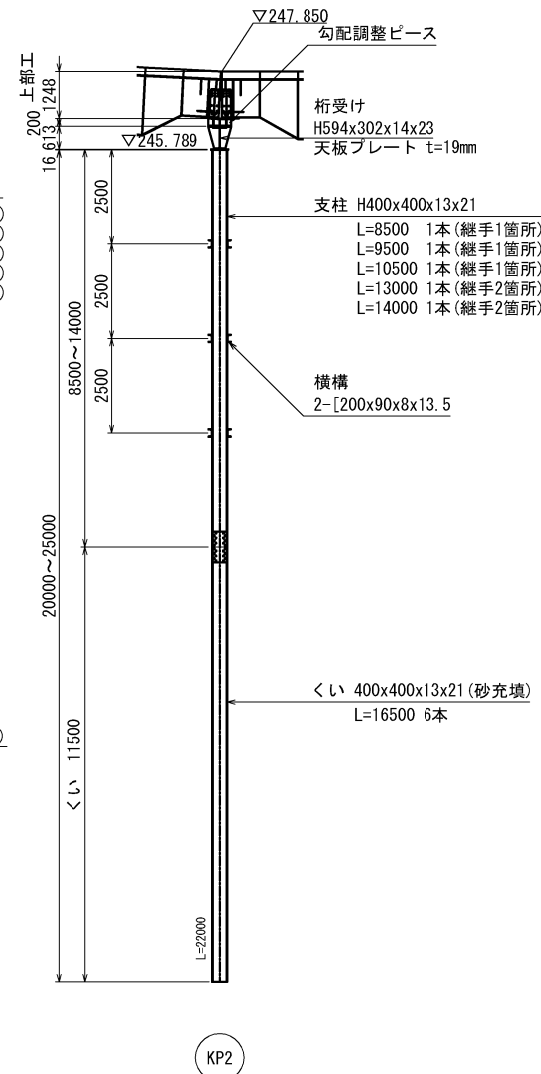
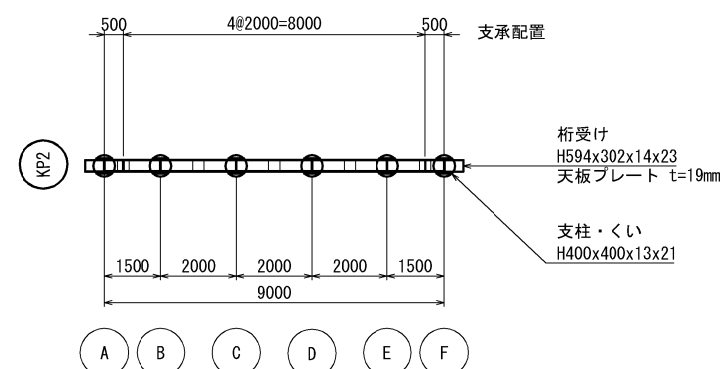
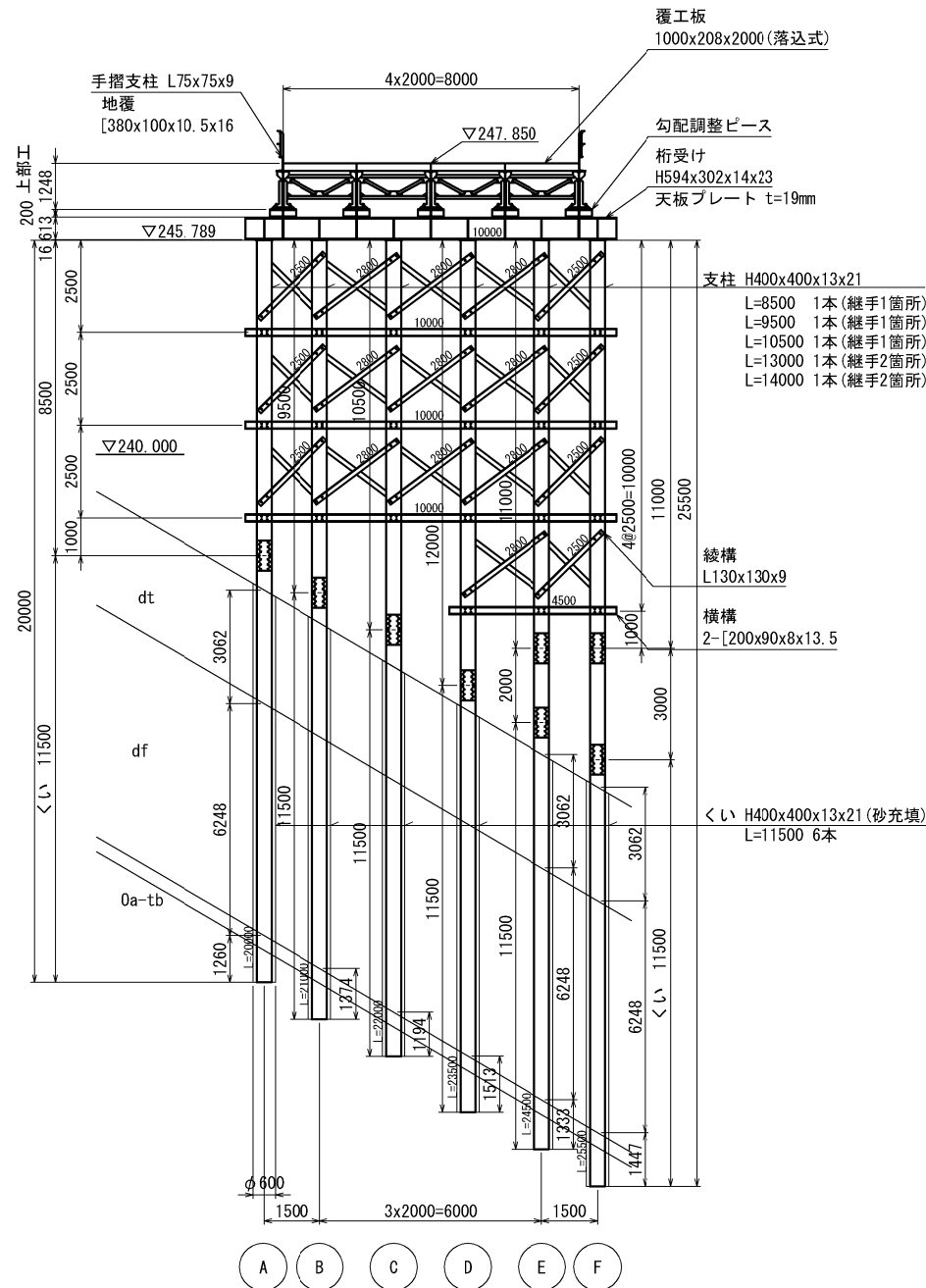
KP1 橋脚



KP1

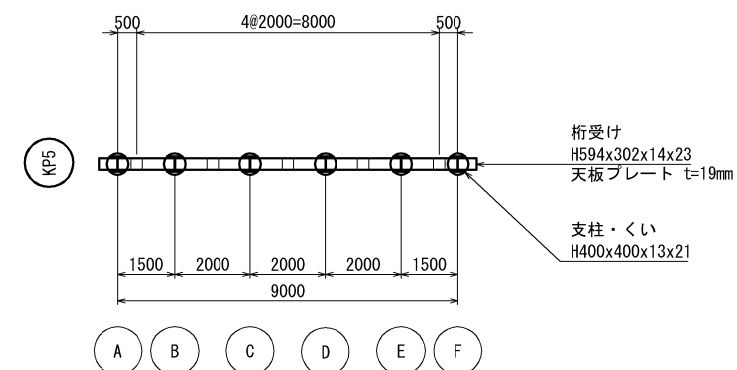
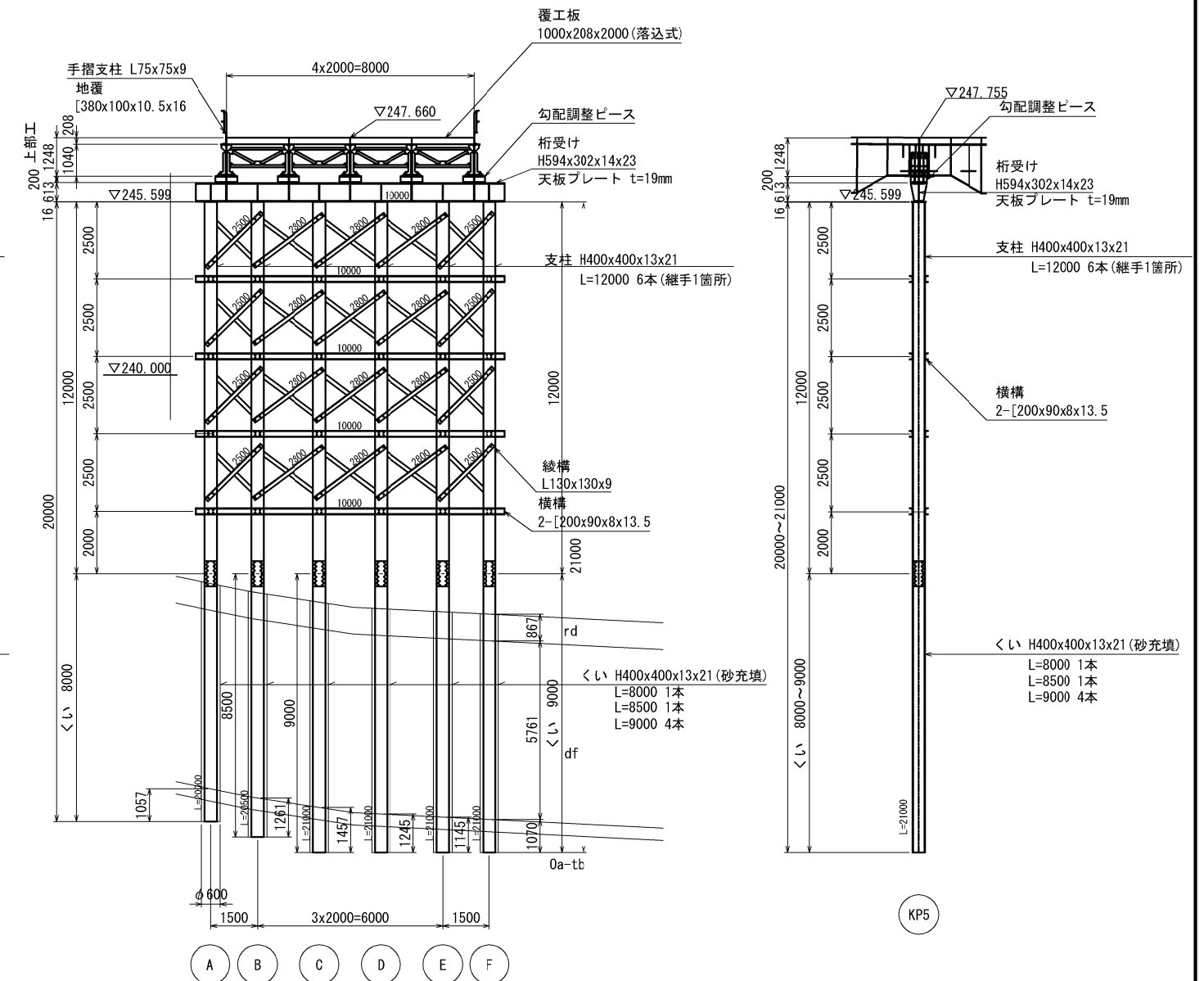
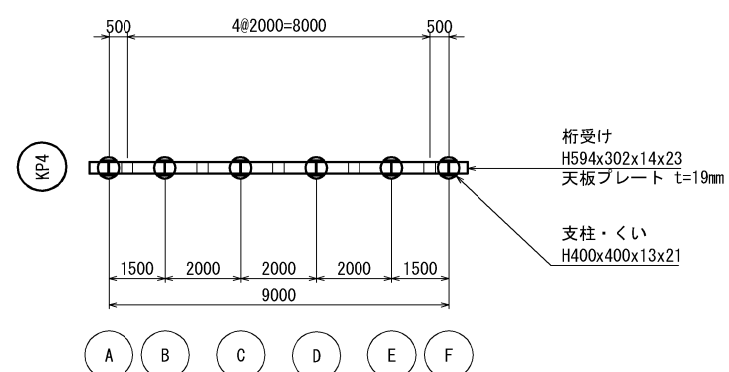
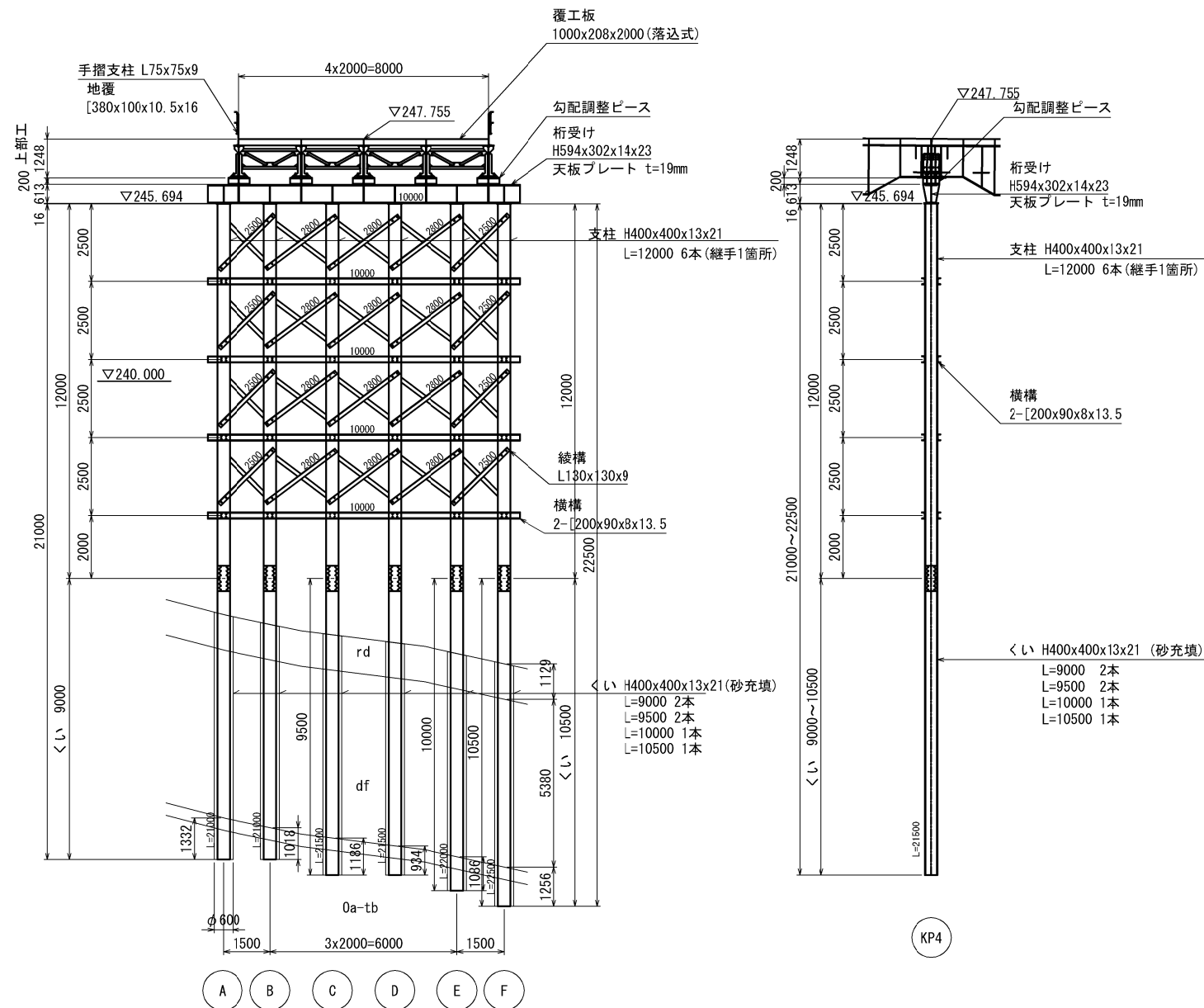
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その1)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP3 橋脚



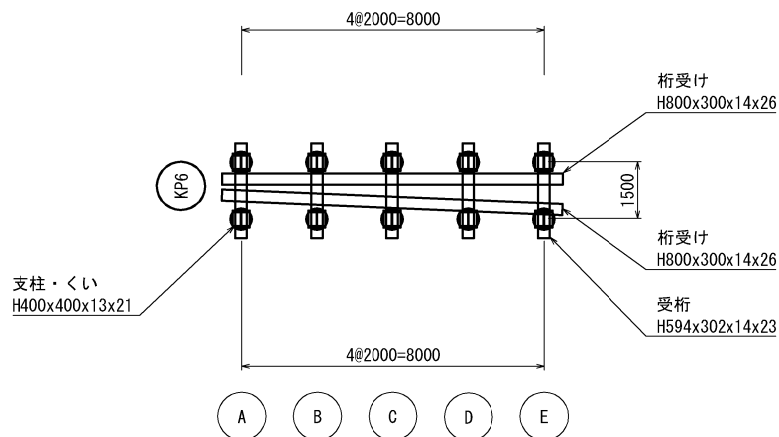
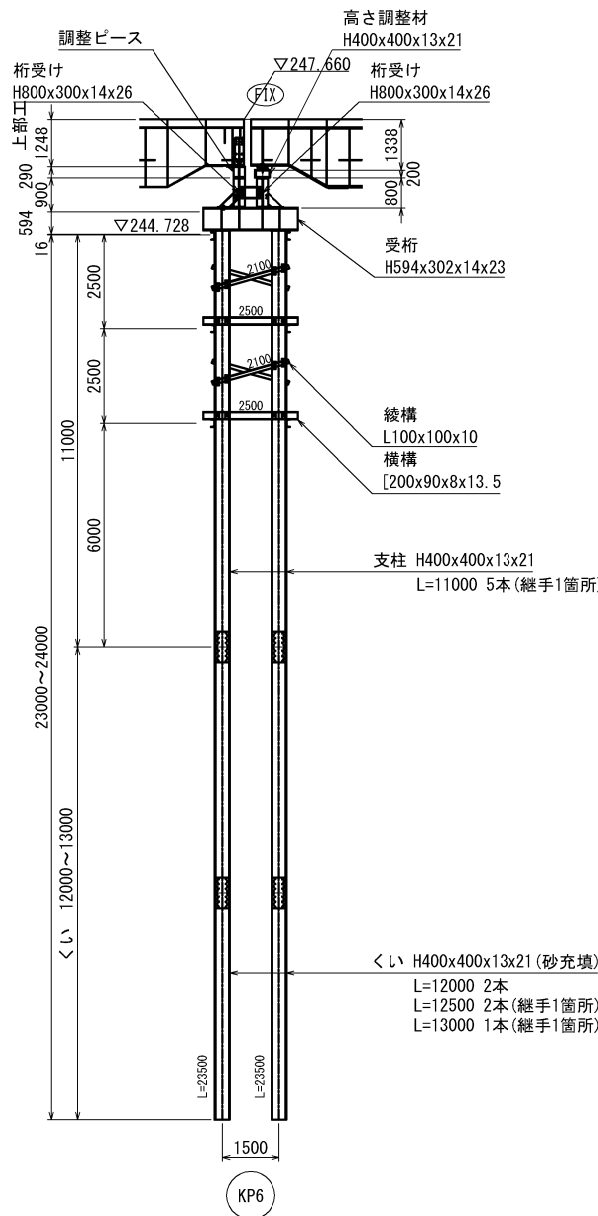
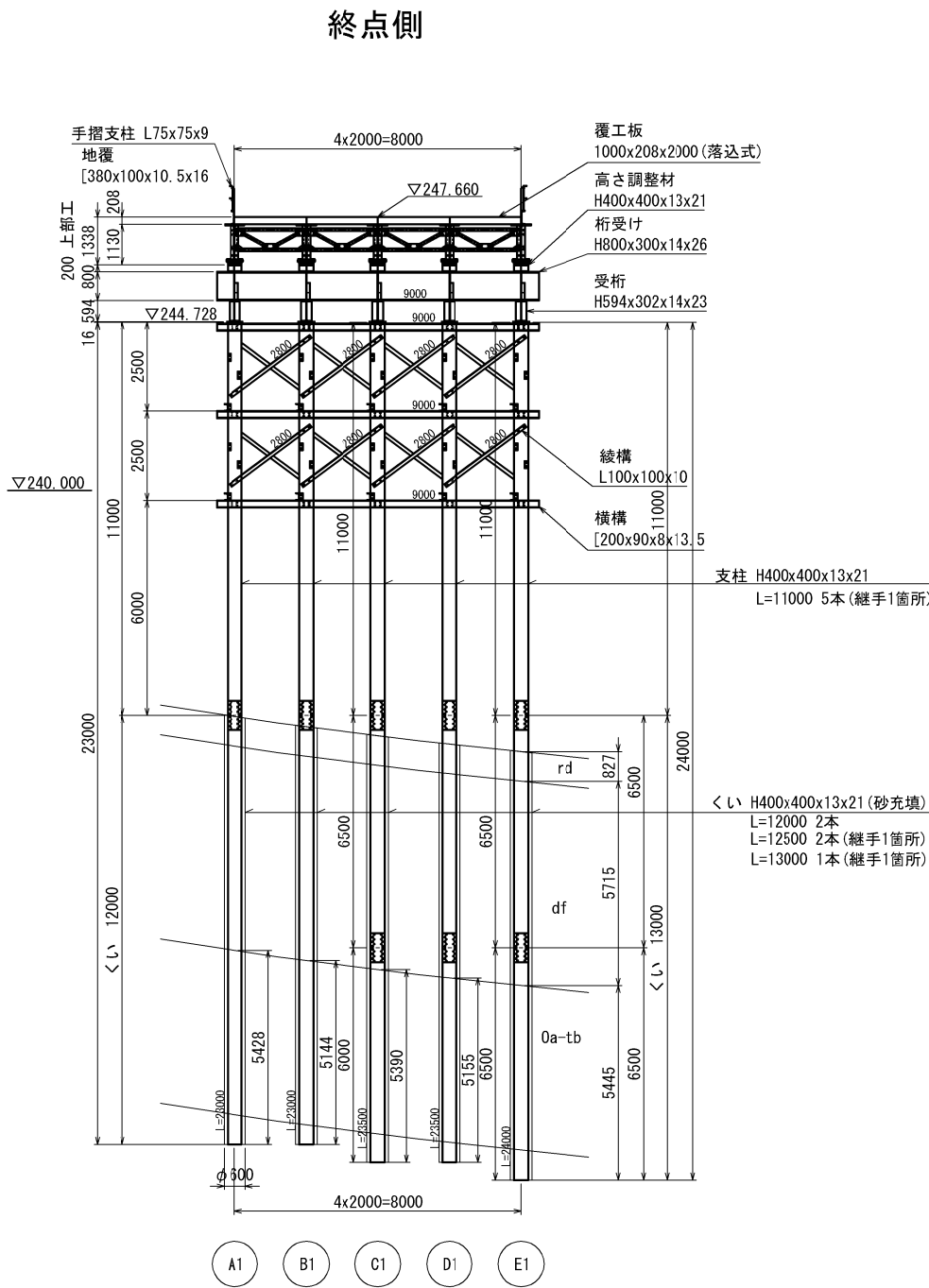
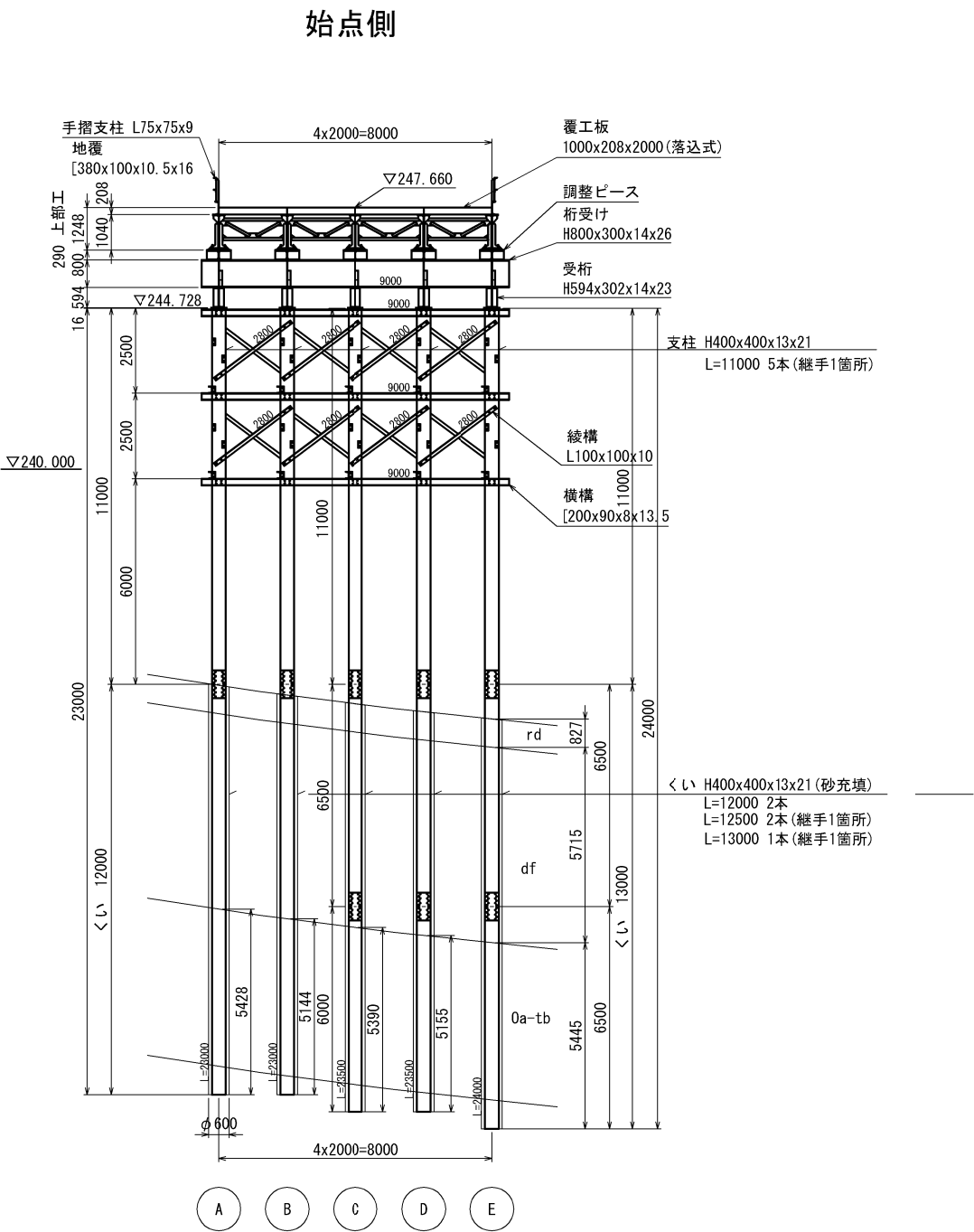
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋 下部工構造一般図(その2)	
縮	尺	S=1/200	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高遠道路株式会社 東北支社 横手工事事務所	

KP5 橋脚



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その3)	
縮 尺	S=1/200	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その4) S=1:200
KP6 橋脚

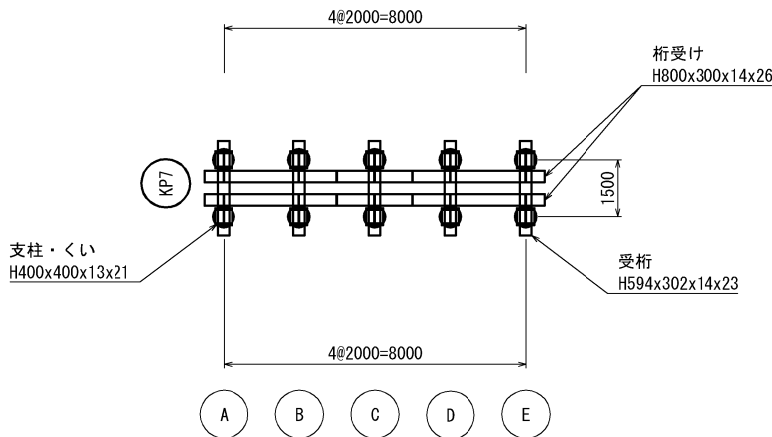
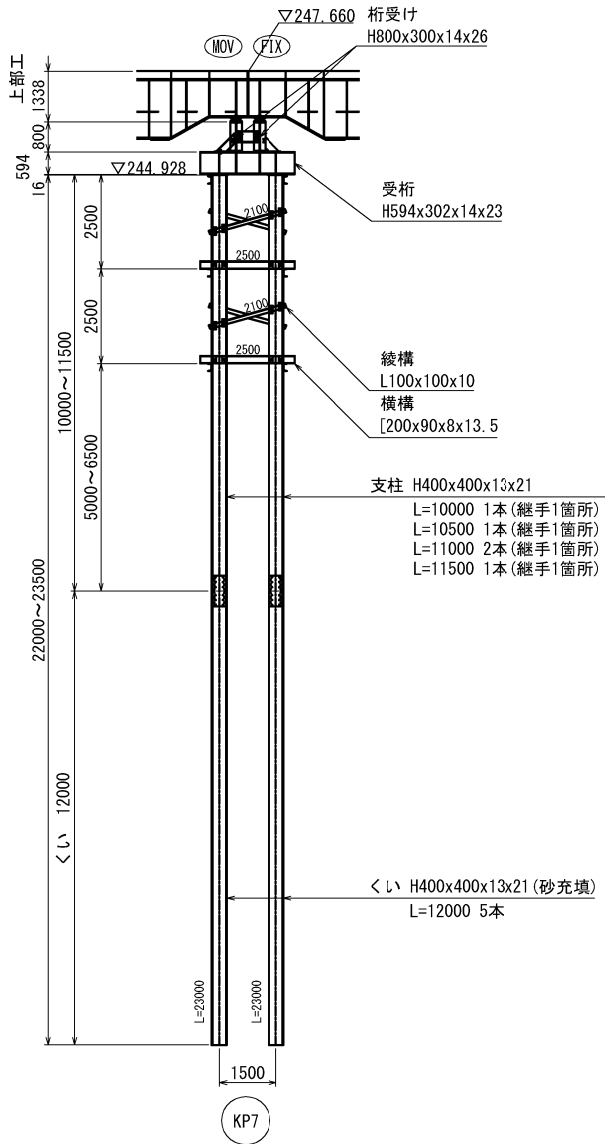
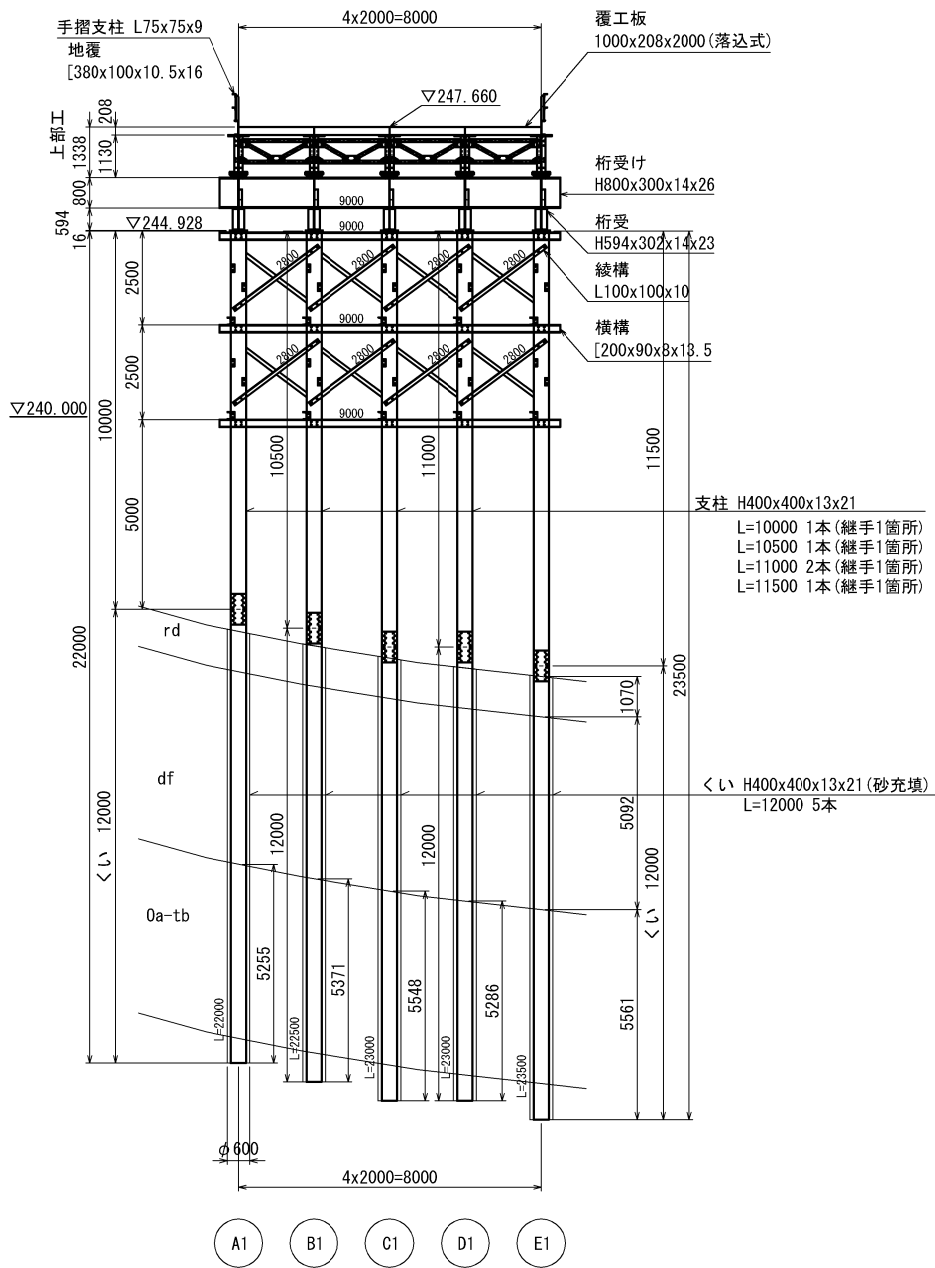
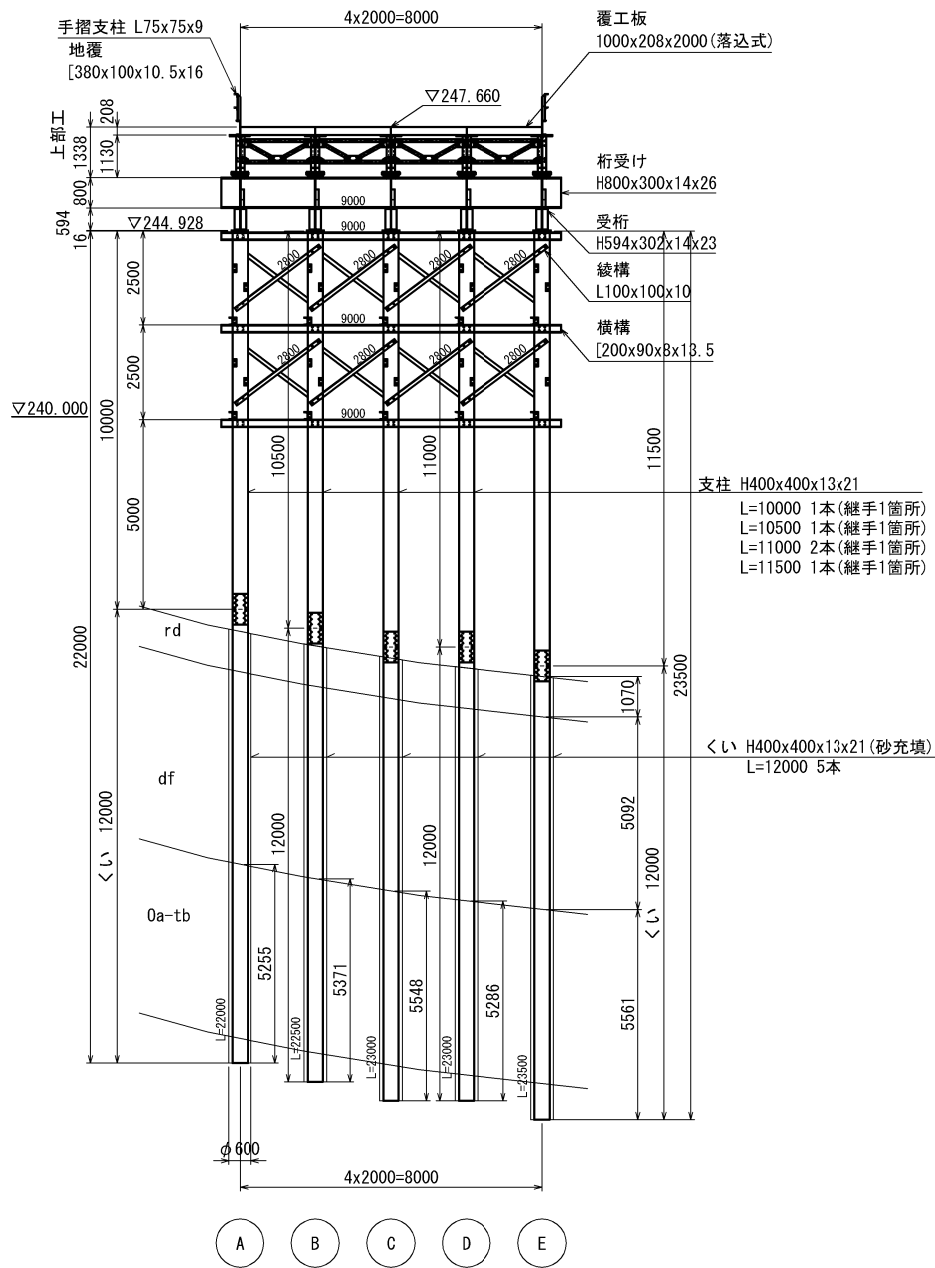


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その4)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP7 橋脚

始点側

終点側

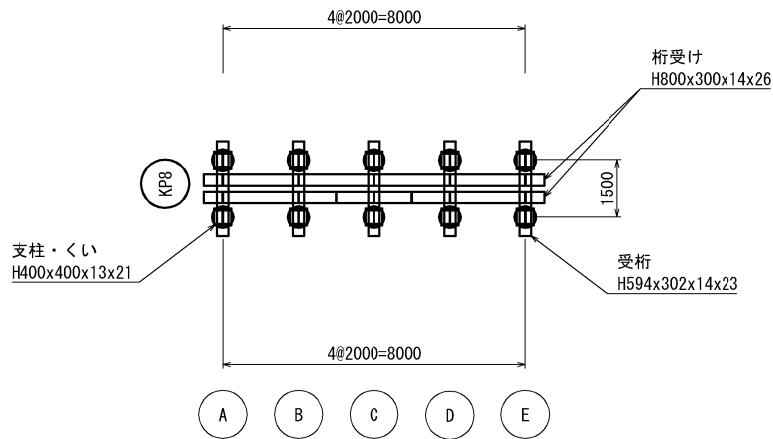
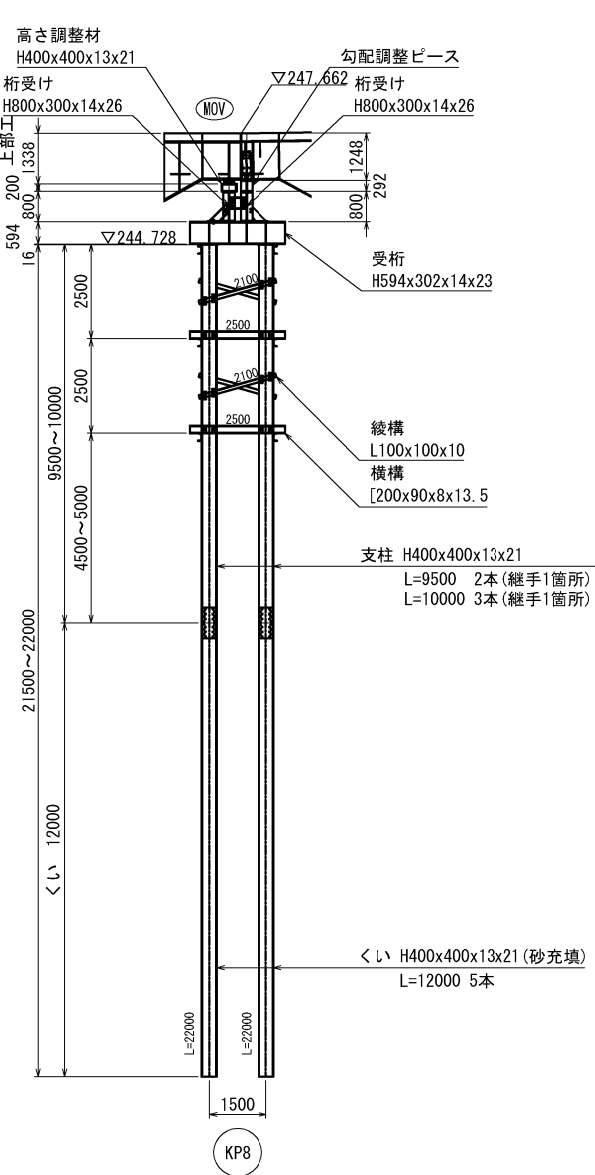
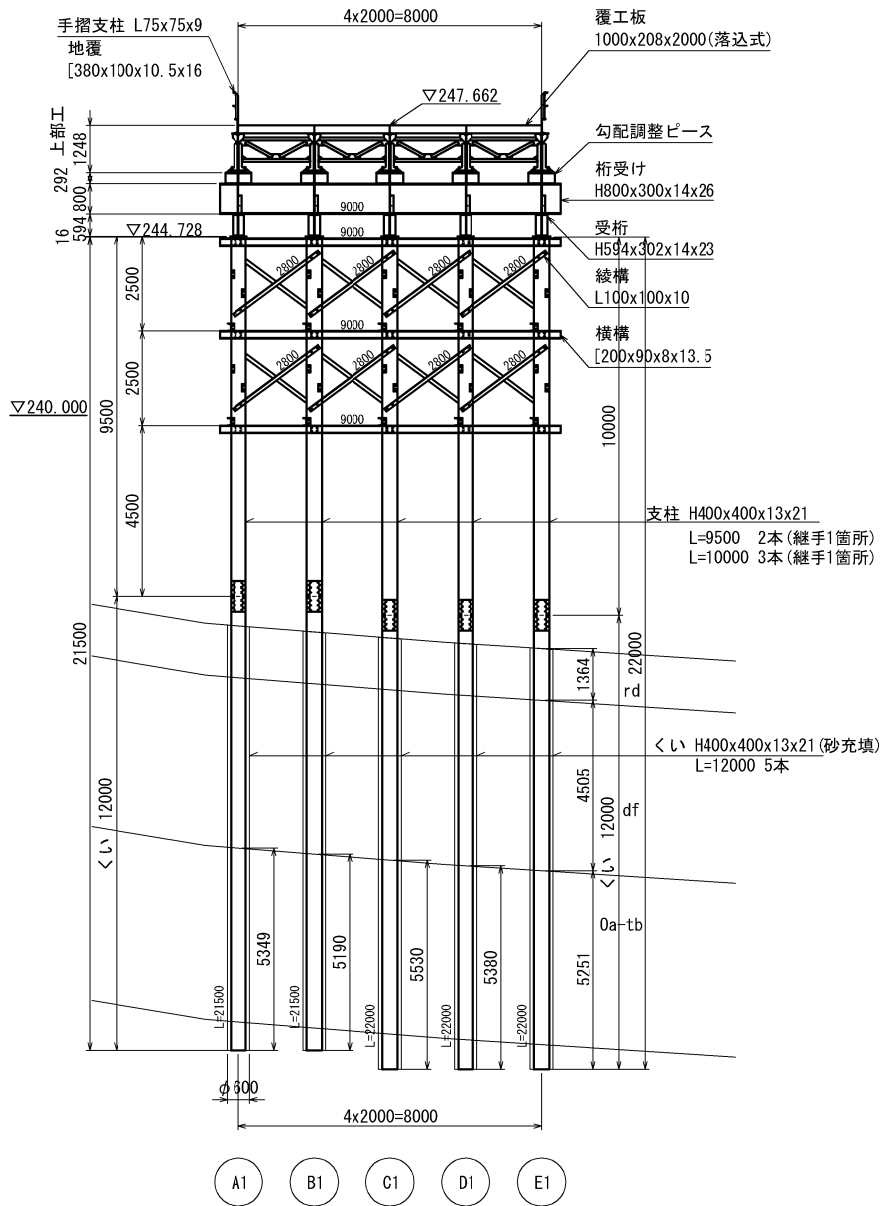
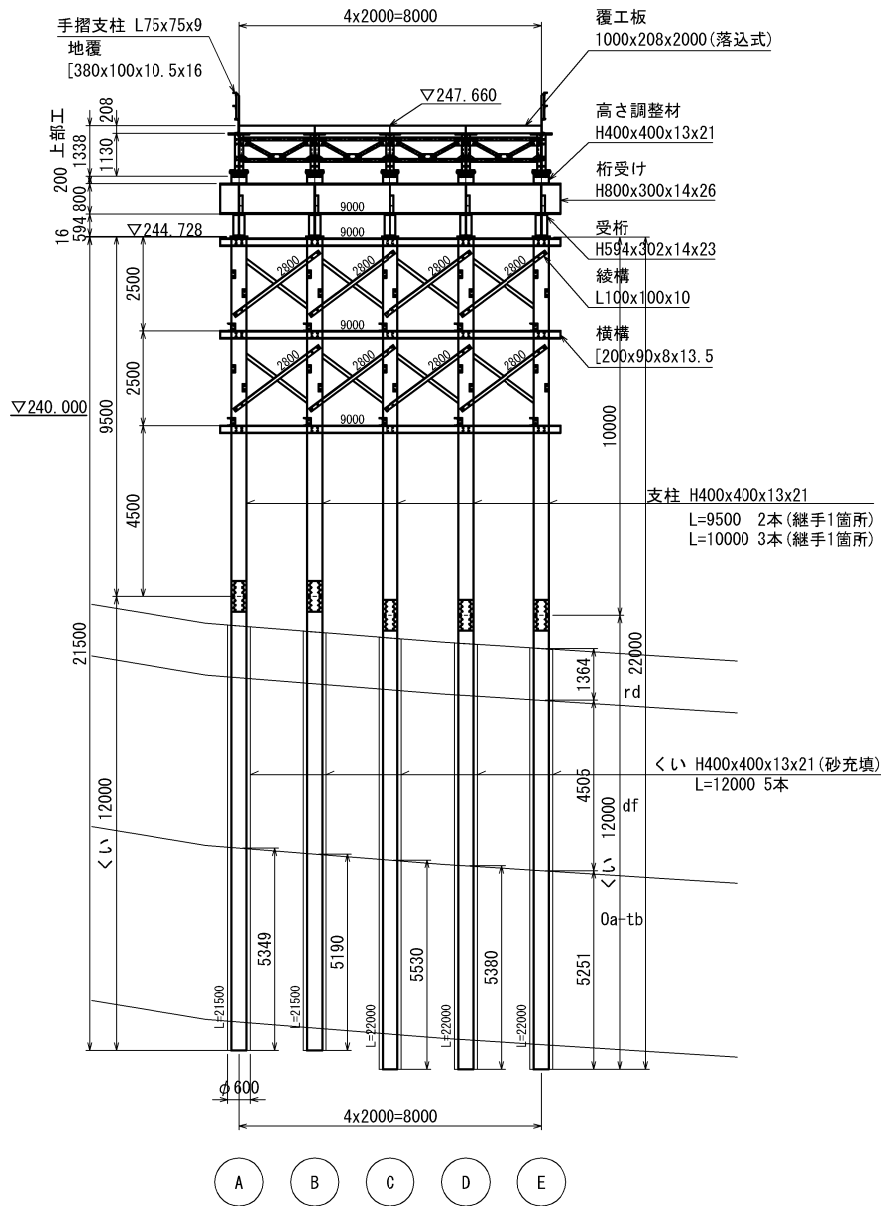


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A
下部工構造一般図(その5)	
縮尺	S=1:200
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP8 橋脚

始点側

終点側

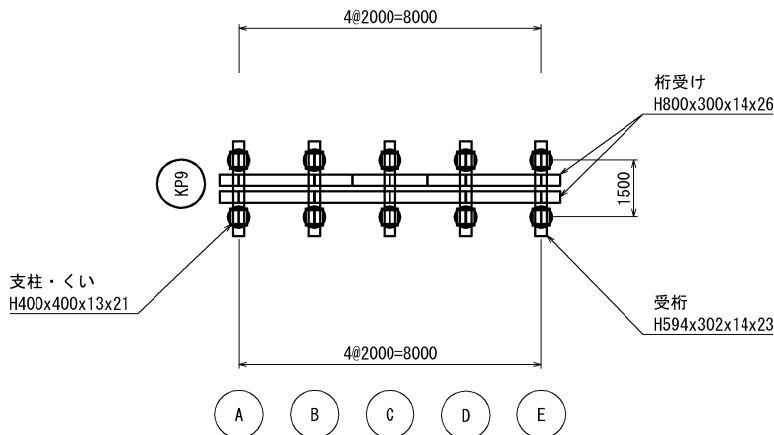
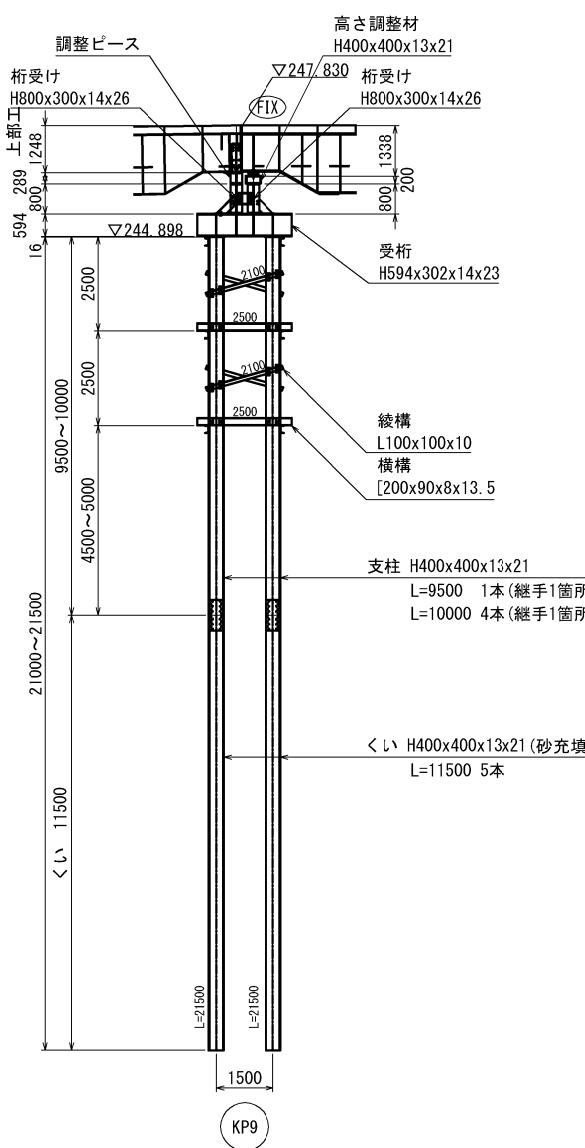
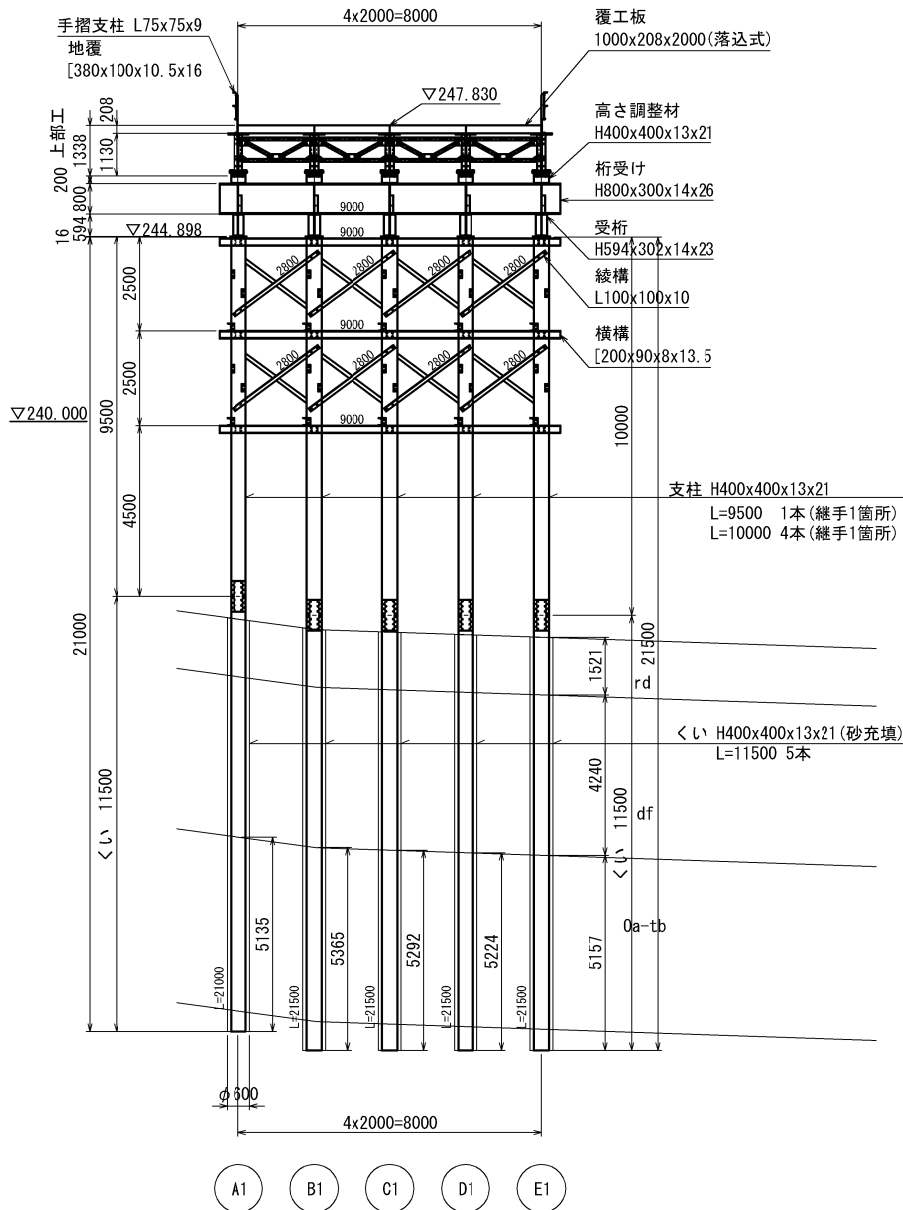
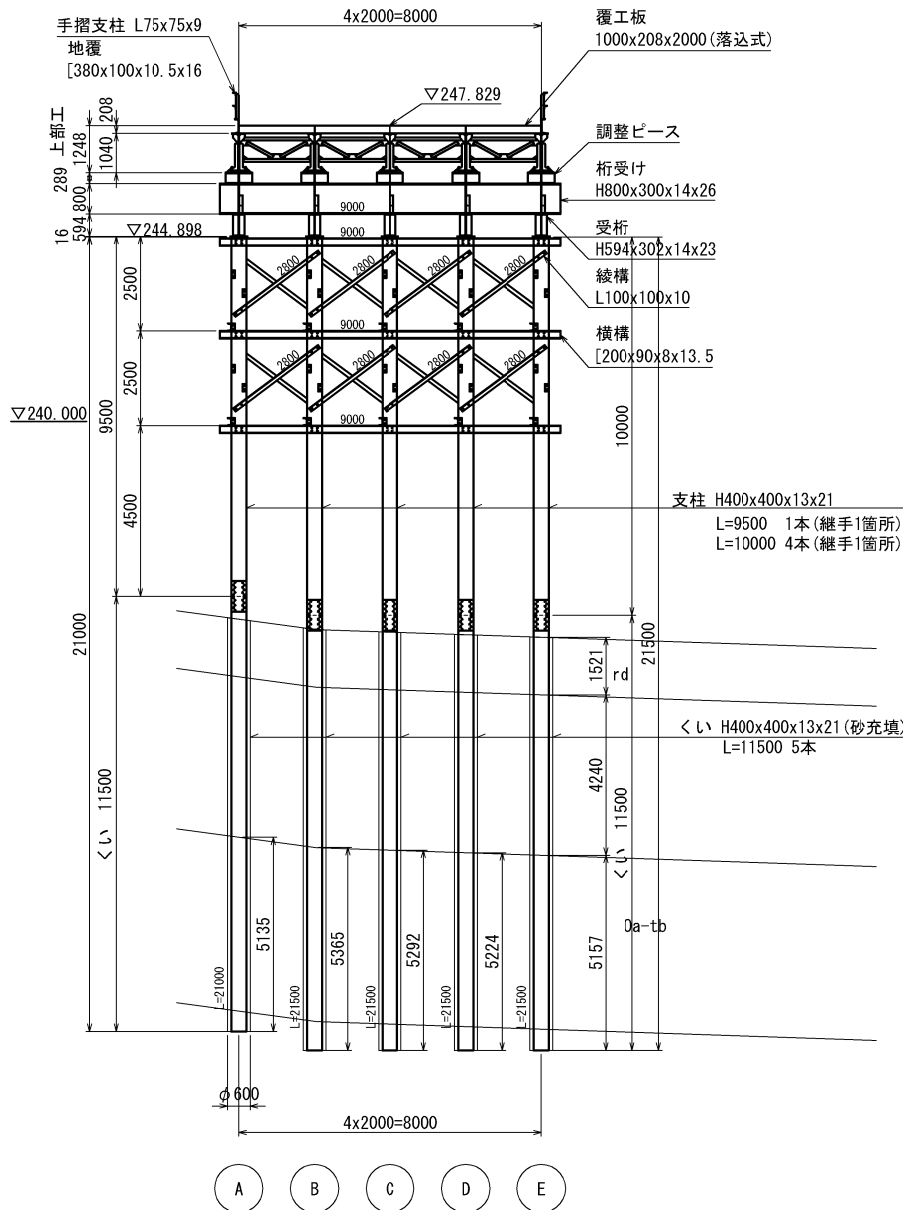


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その6)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP9 橋脚

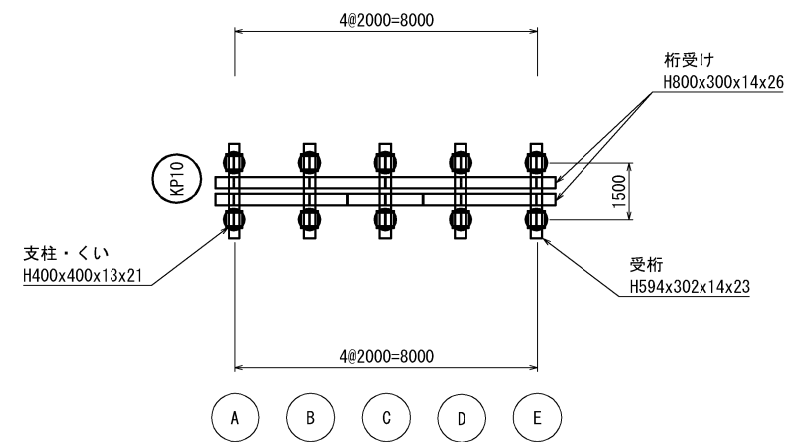
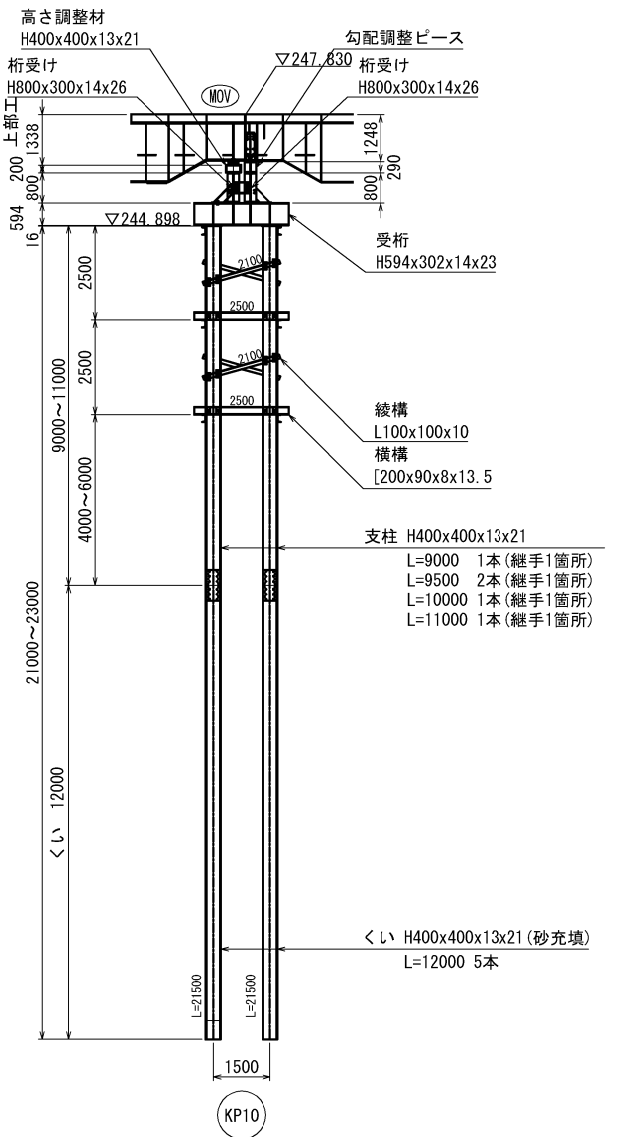
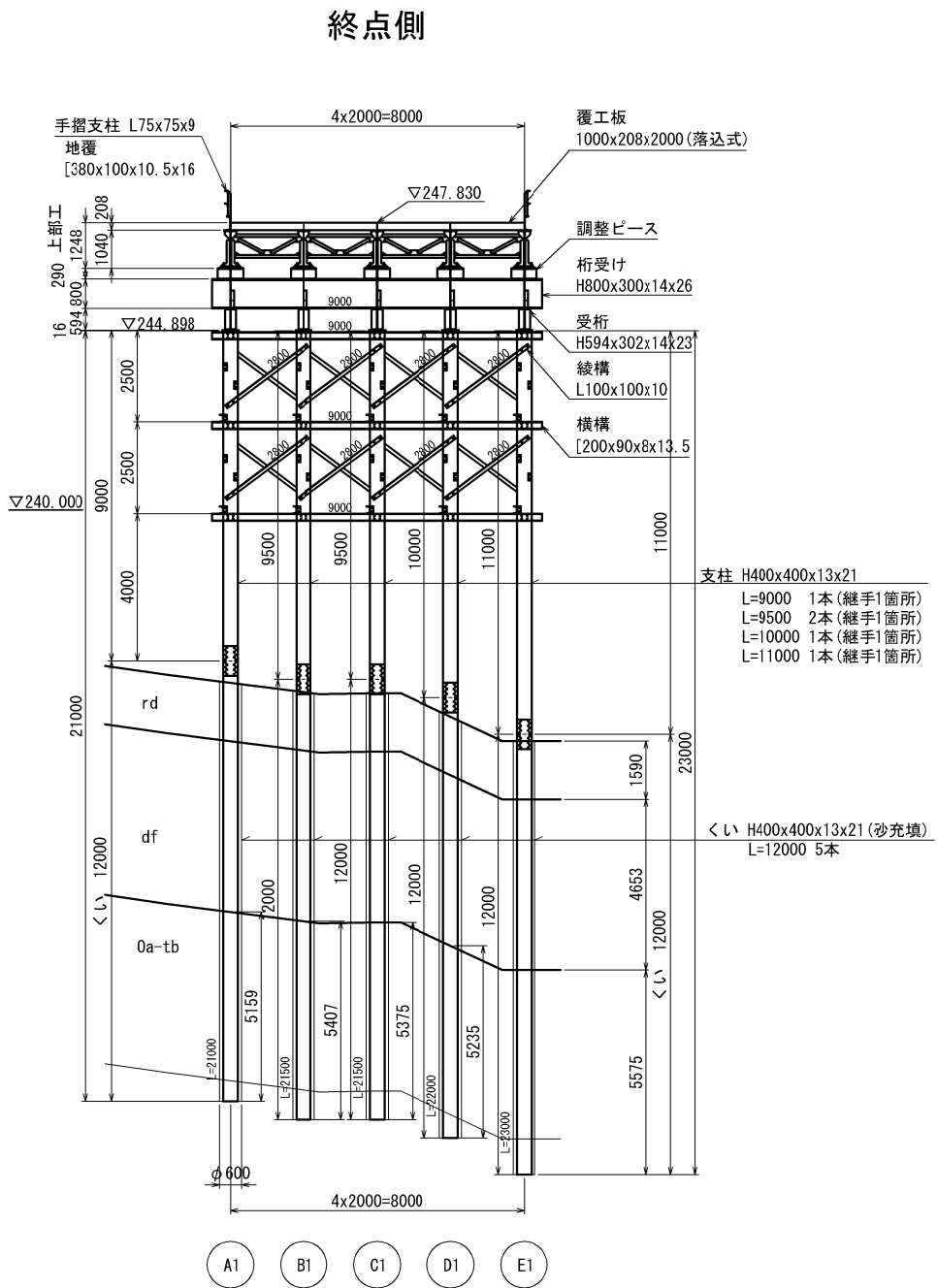
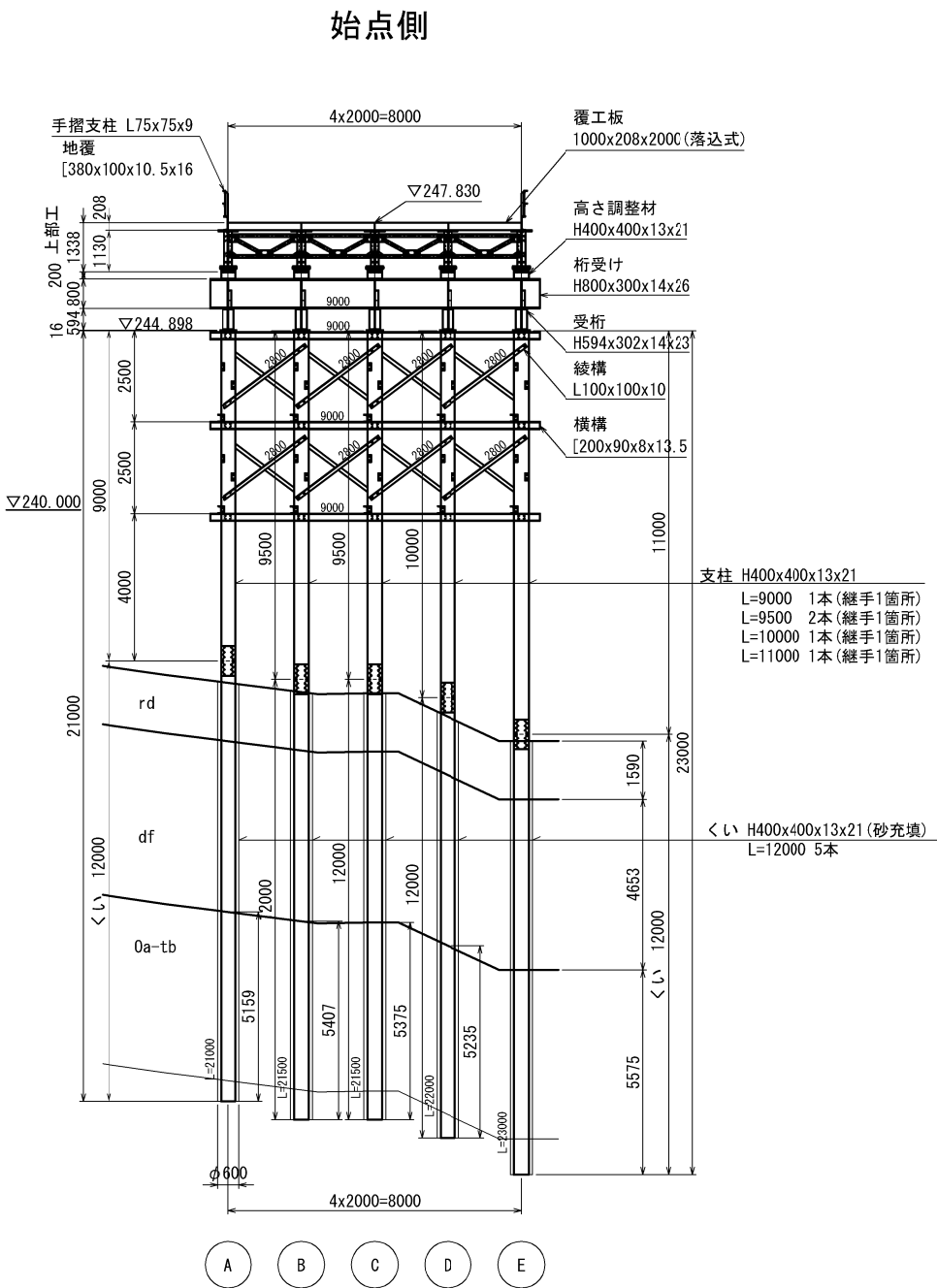
始点側

終点側



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その7)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

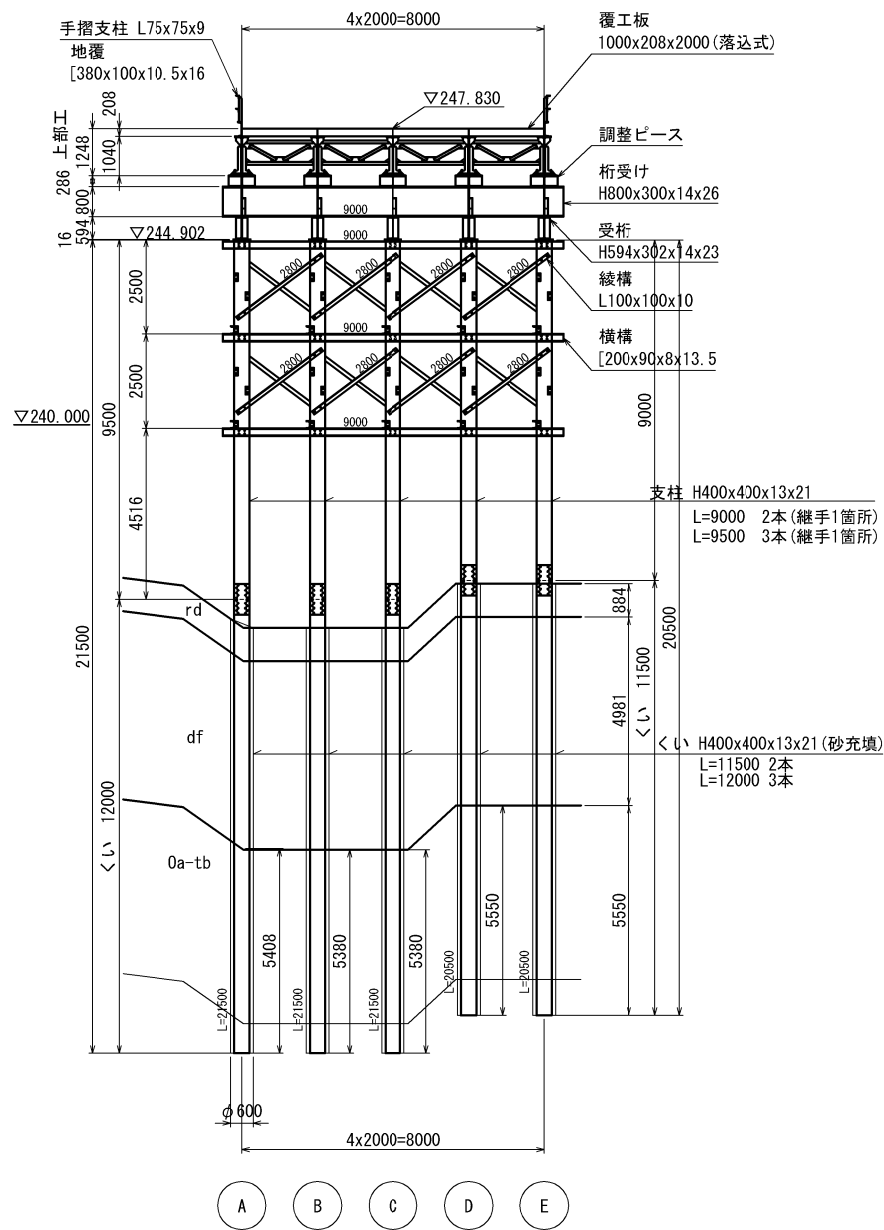
小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その8) S=1:200
KP10 橋脚



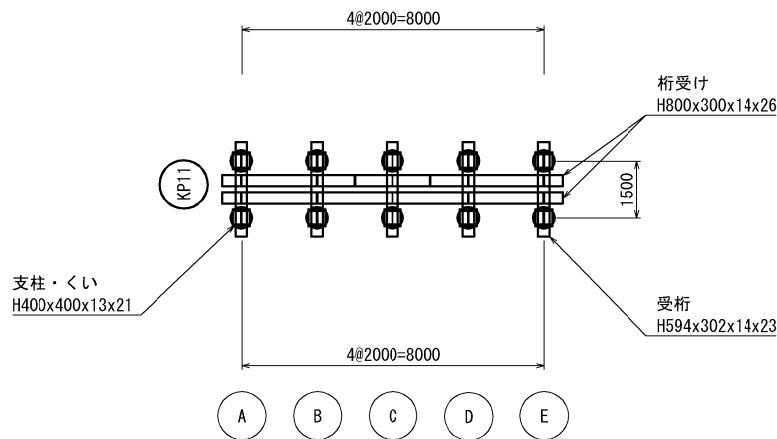
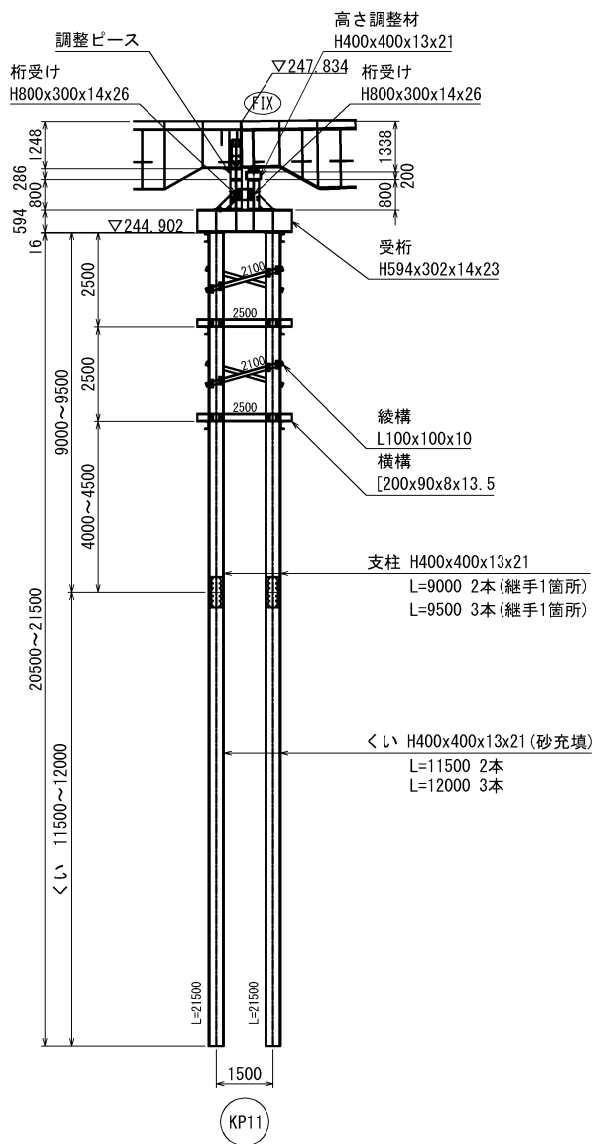
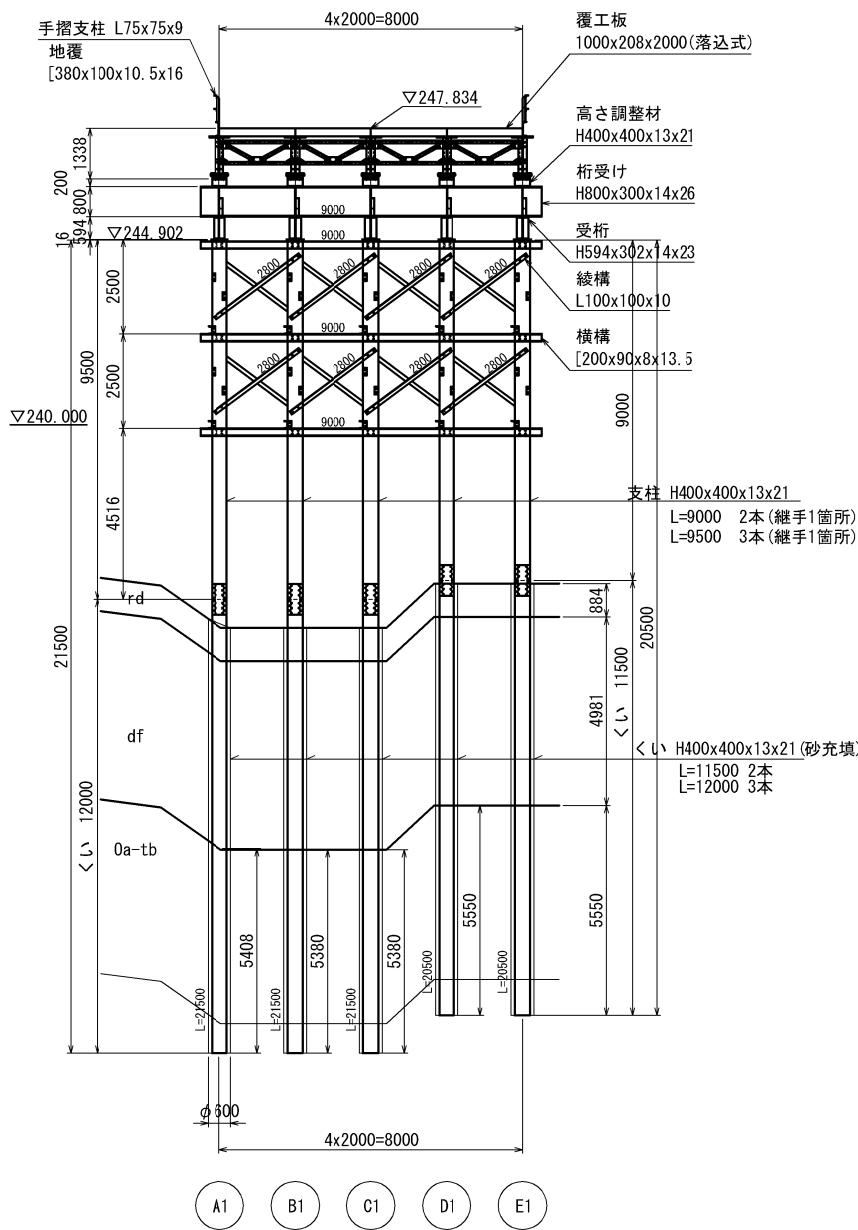
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その8)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP11 橋脚

始点側



終点側

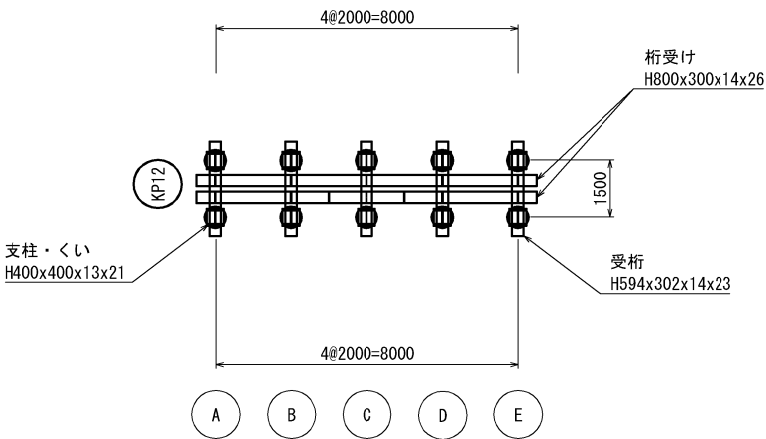
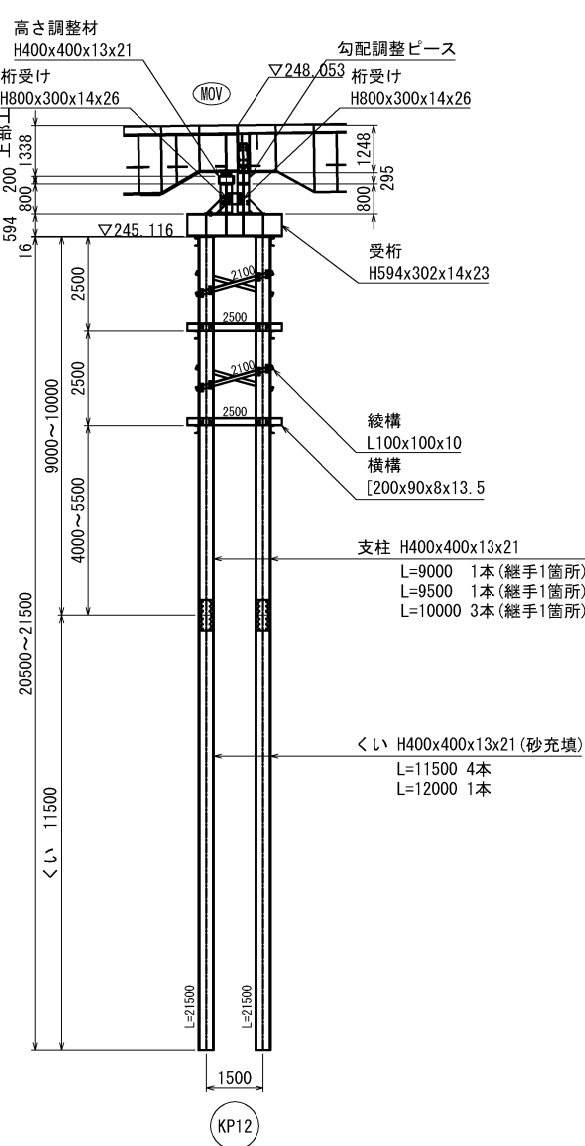
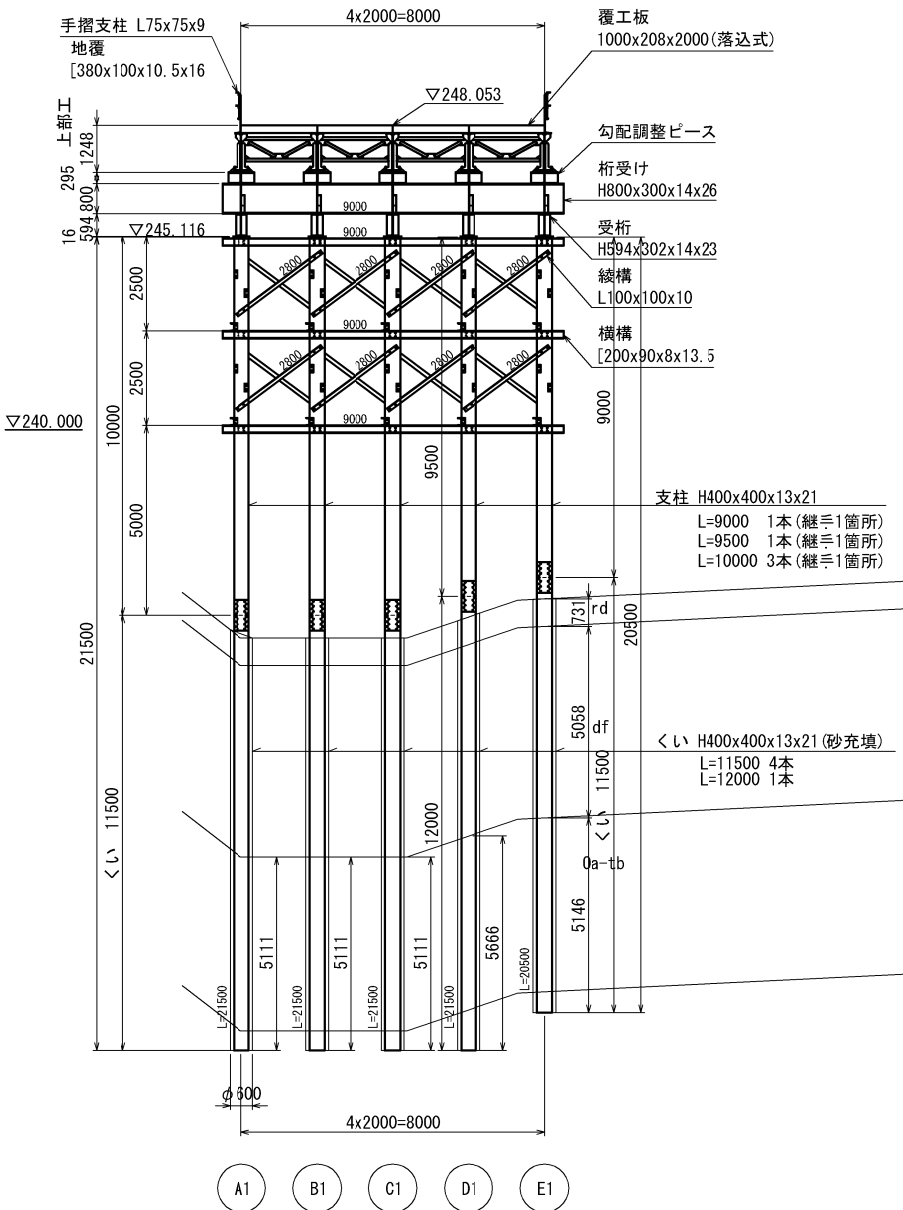
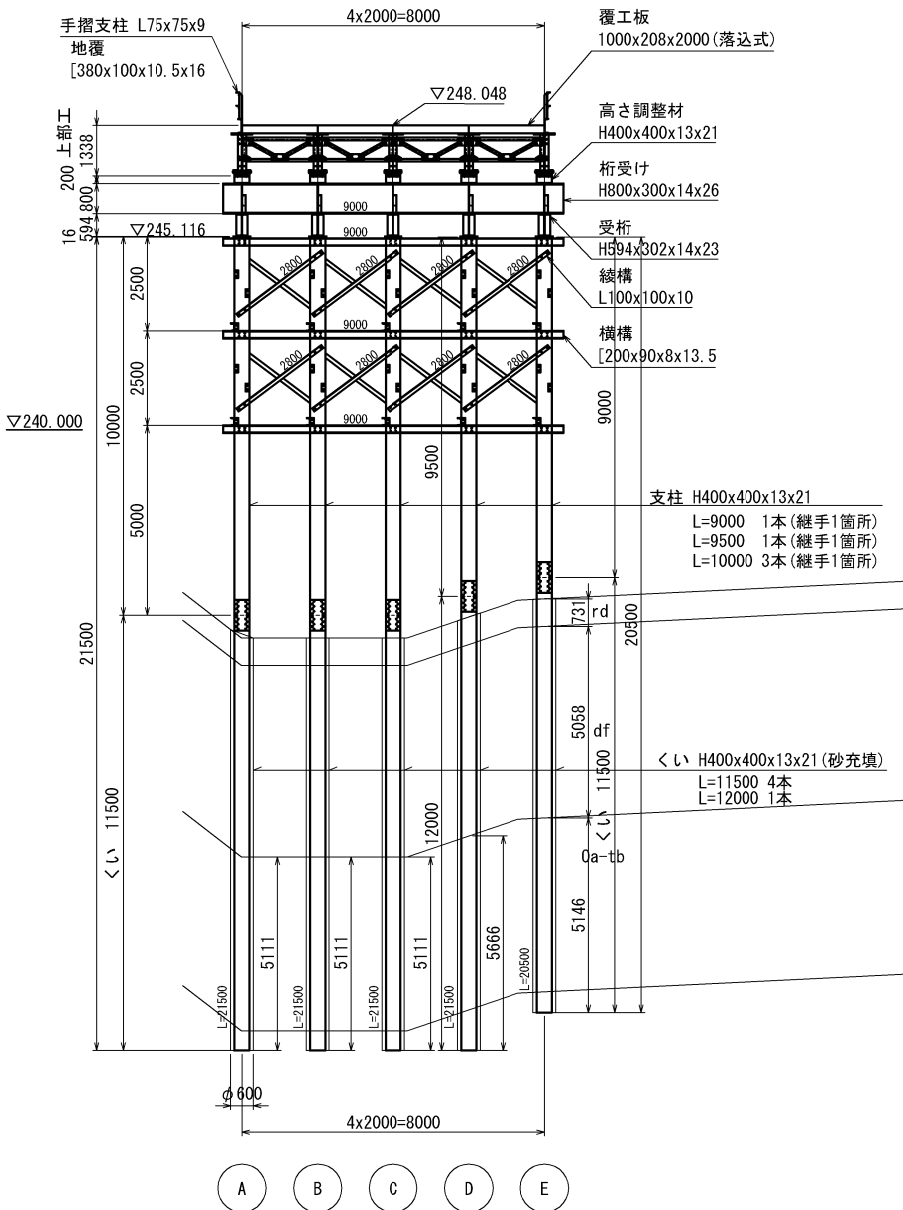


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A
下部工構造一般図(その9)	
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP12 橋脚

始点側

終点側

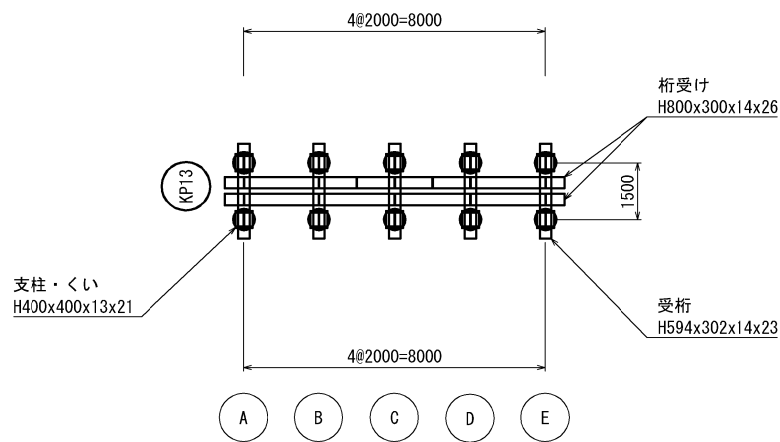
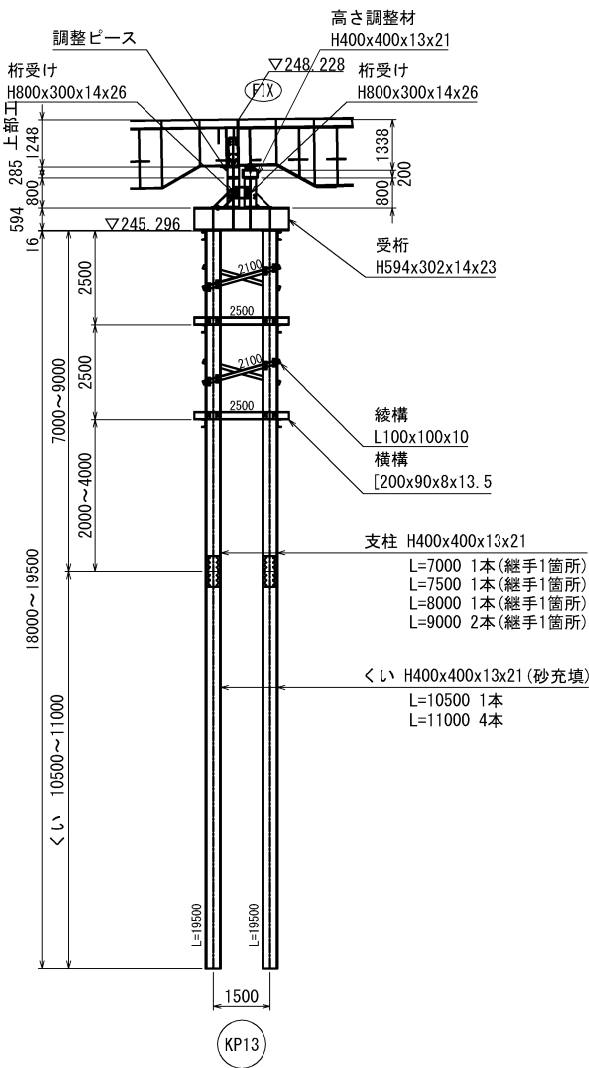
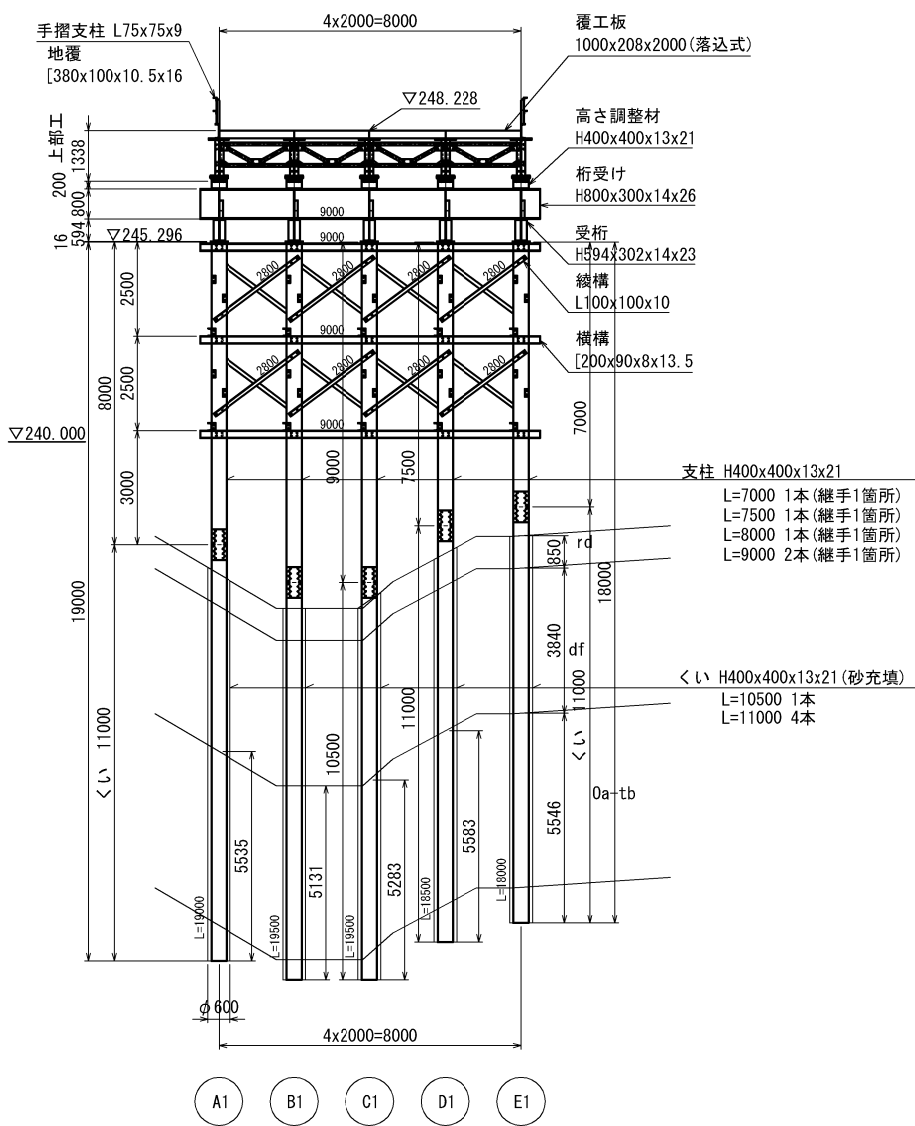
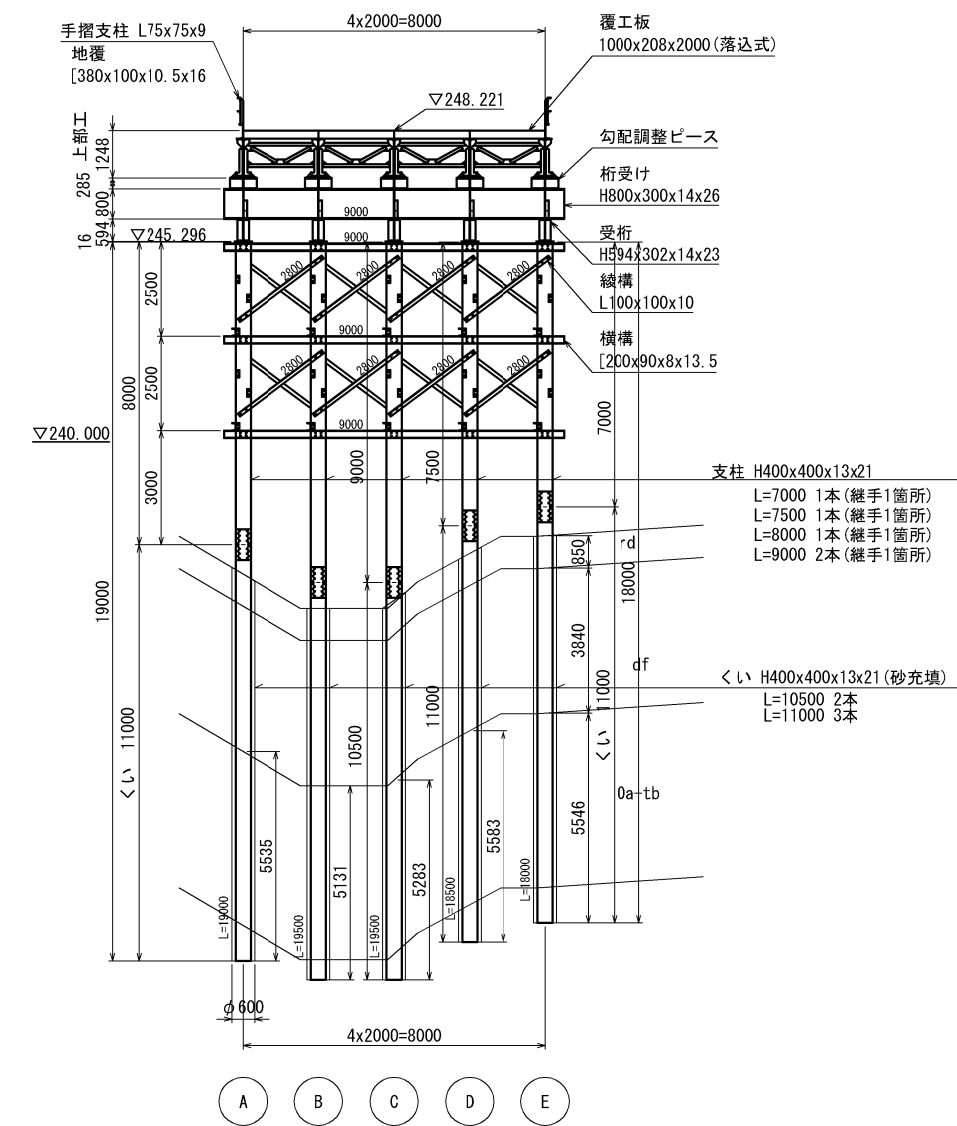


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その10)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP13 橋脚

始点側

終点側

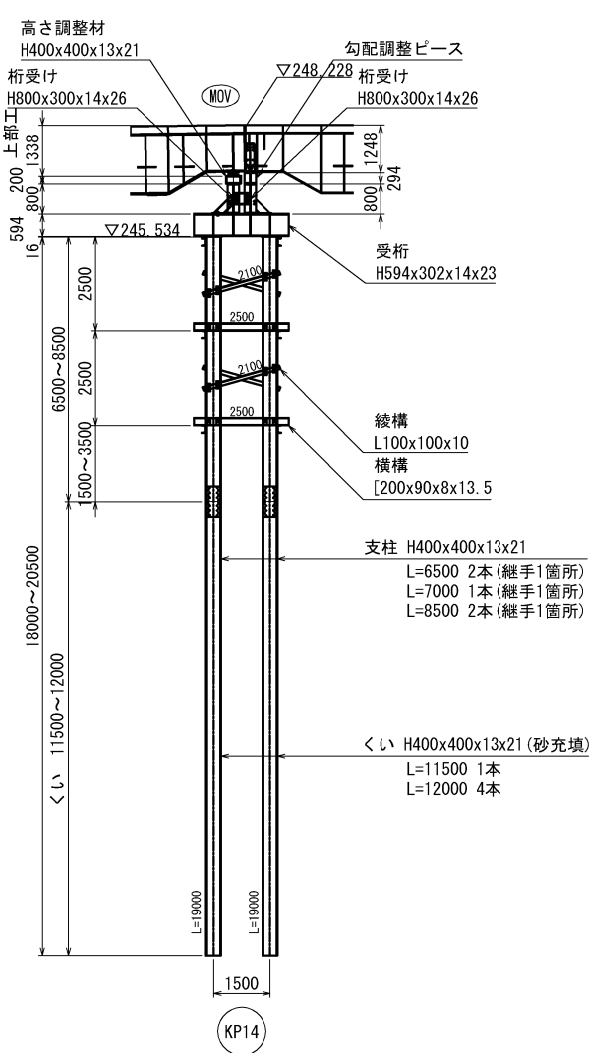
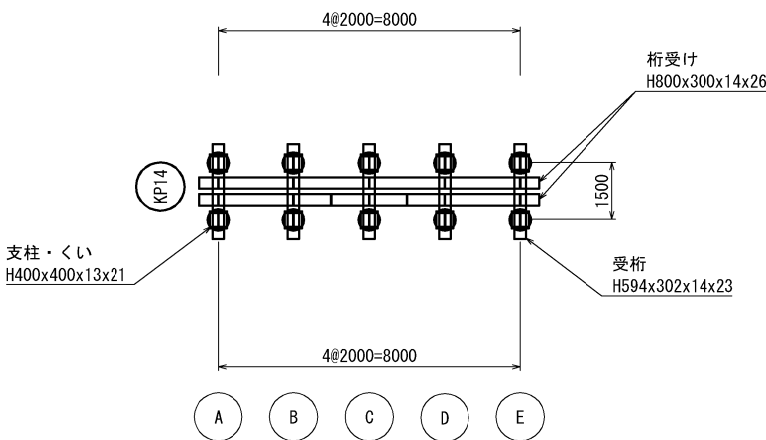
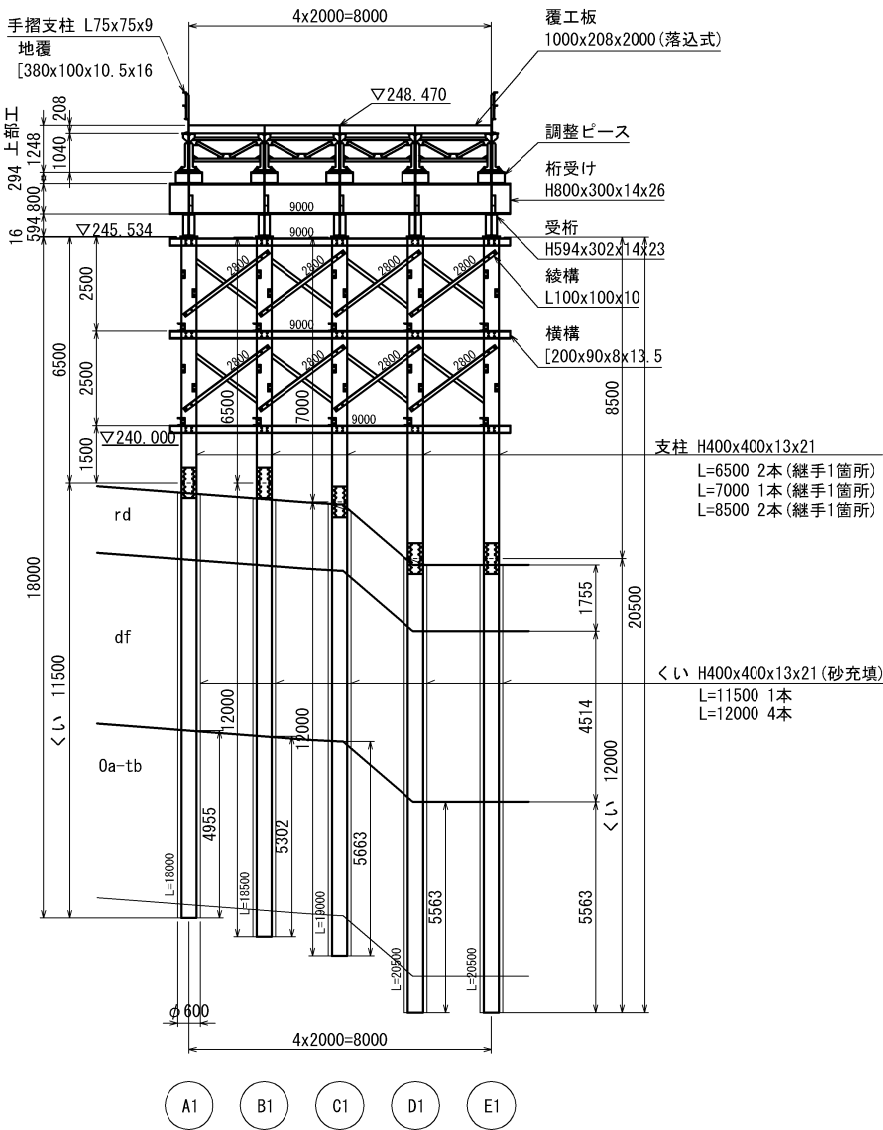
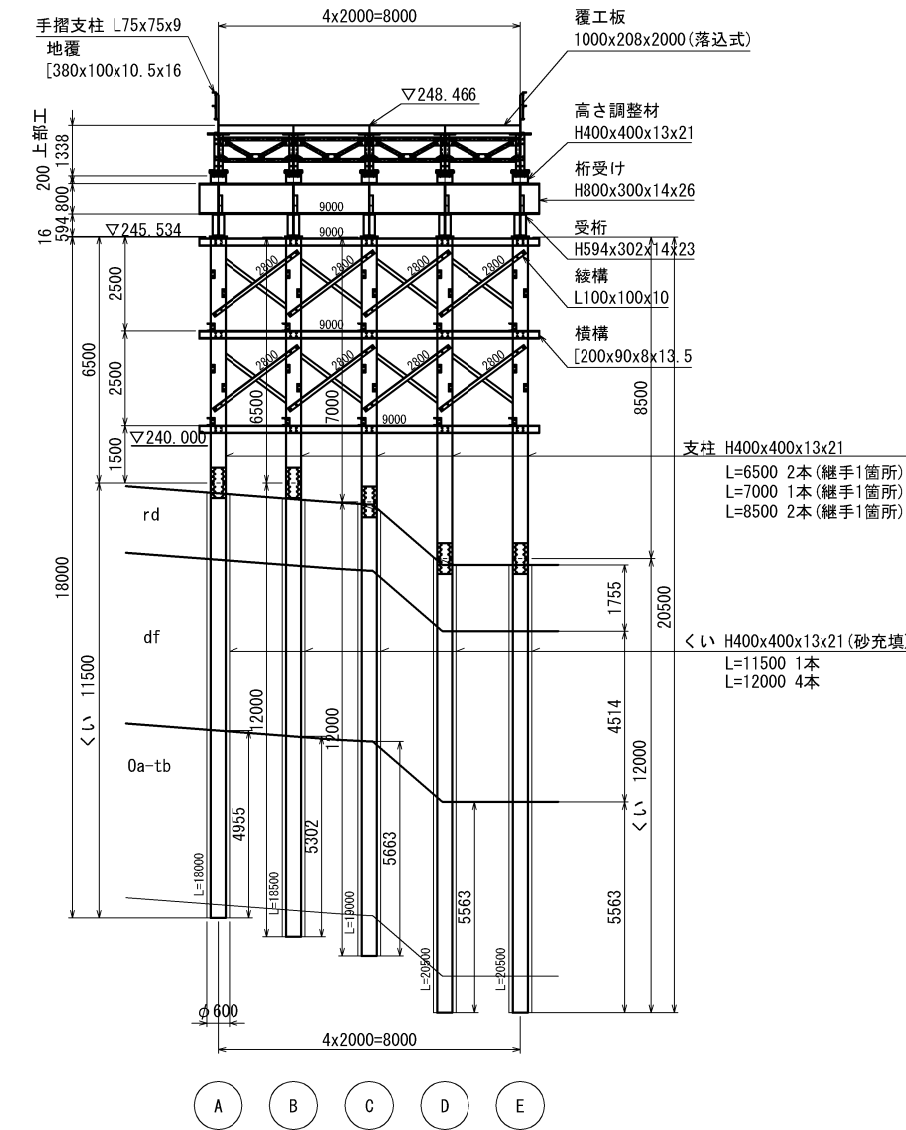


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その11)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP14 橋脚

始点側

終点側

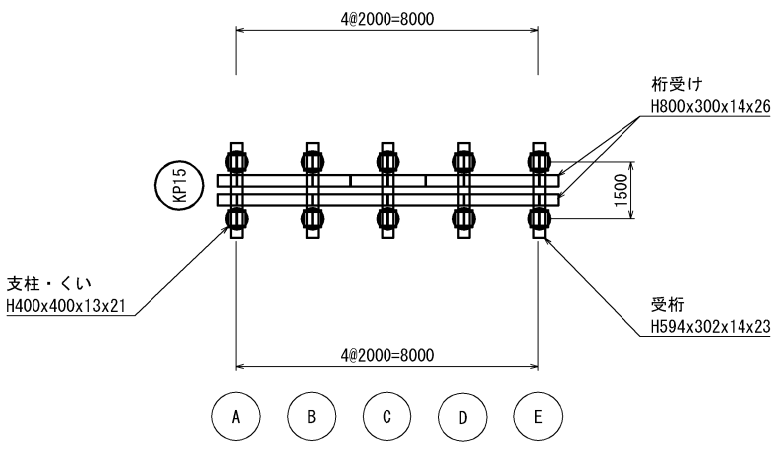
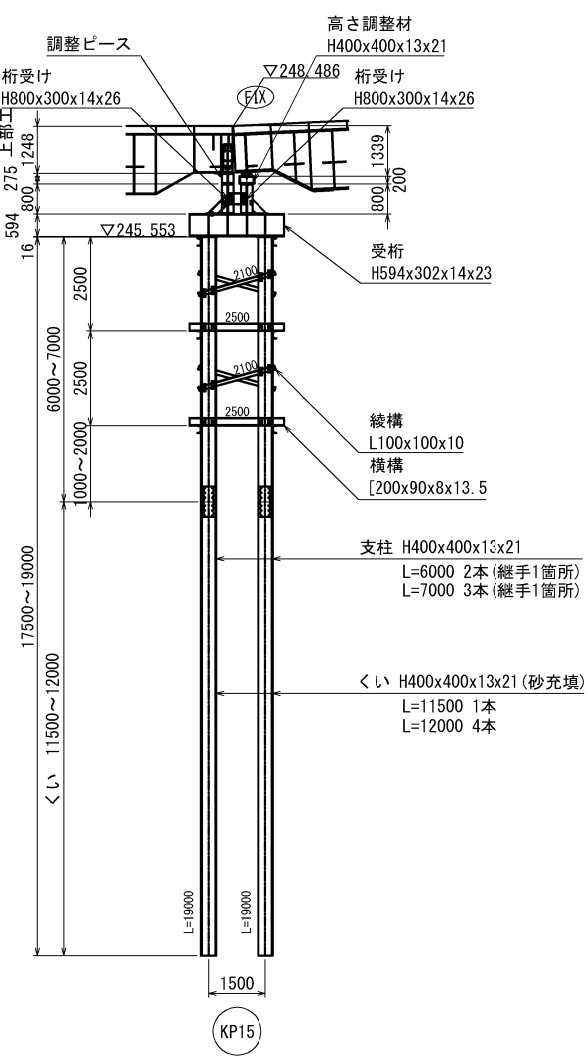
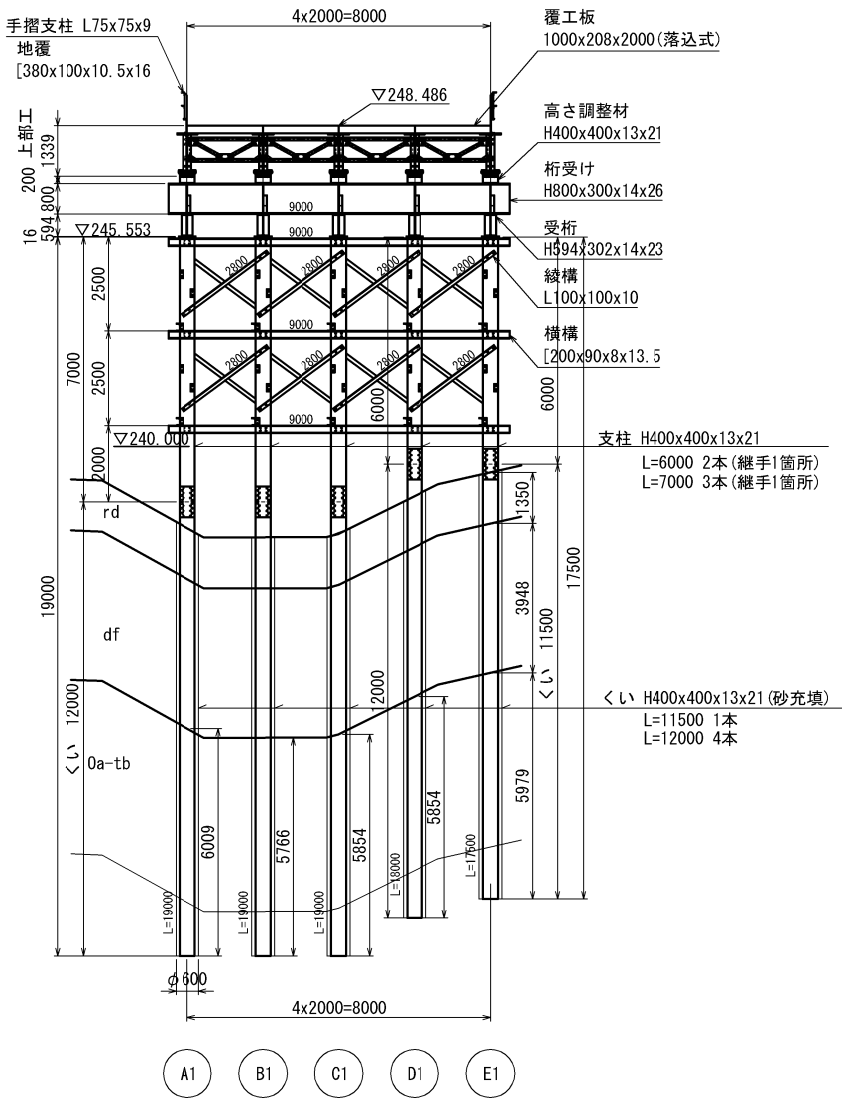
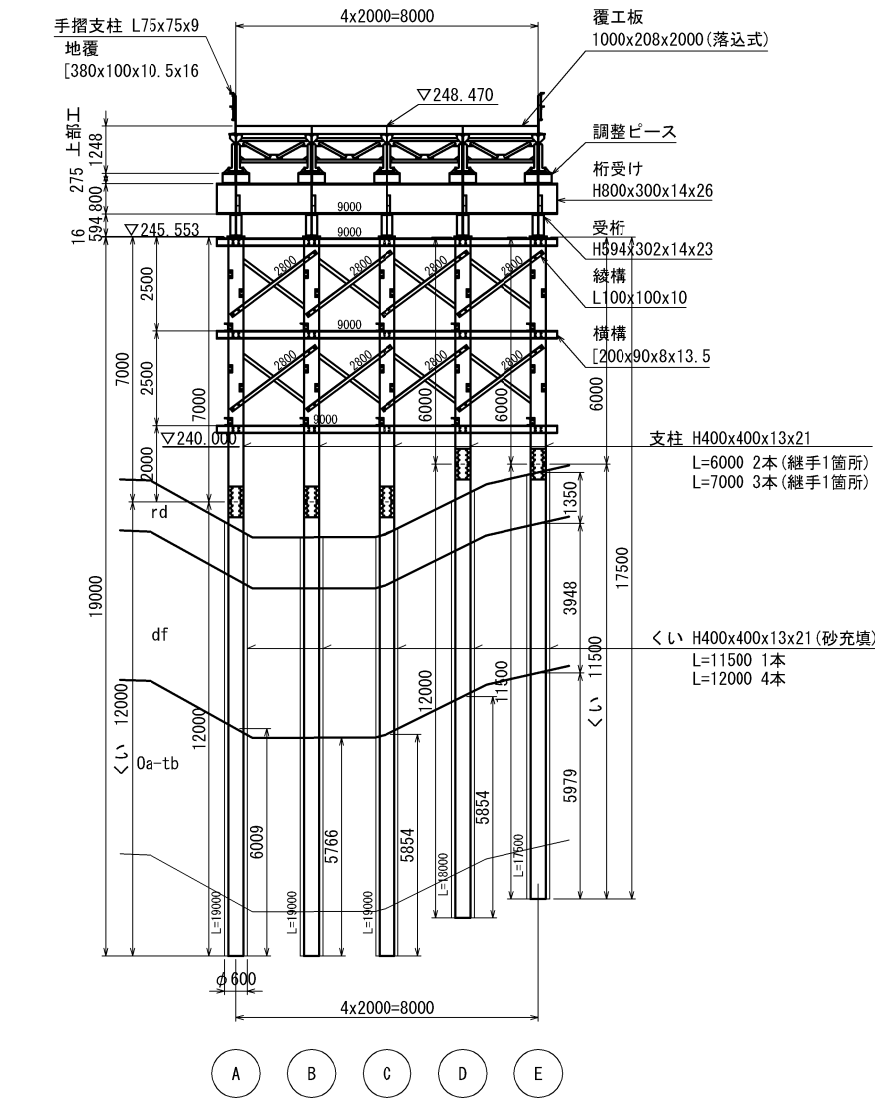


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その12)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP15 橋脚

始点側

終点側

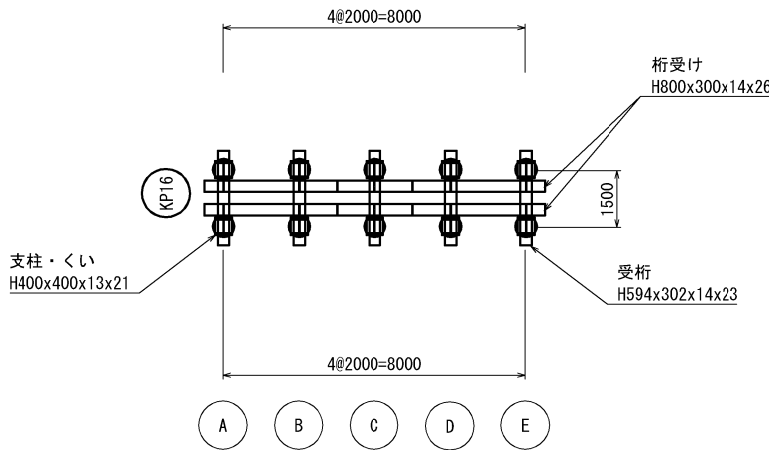
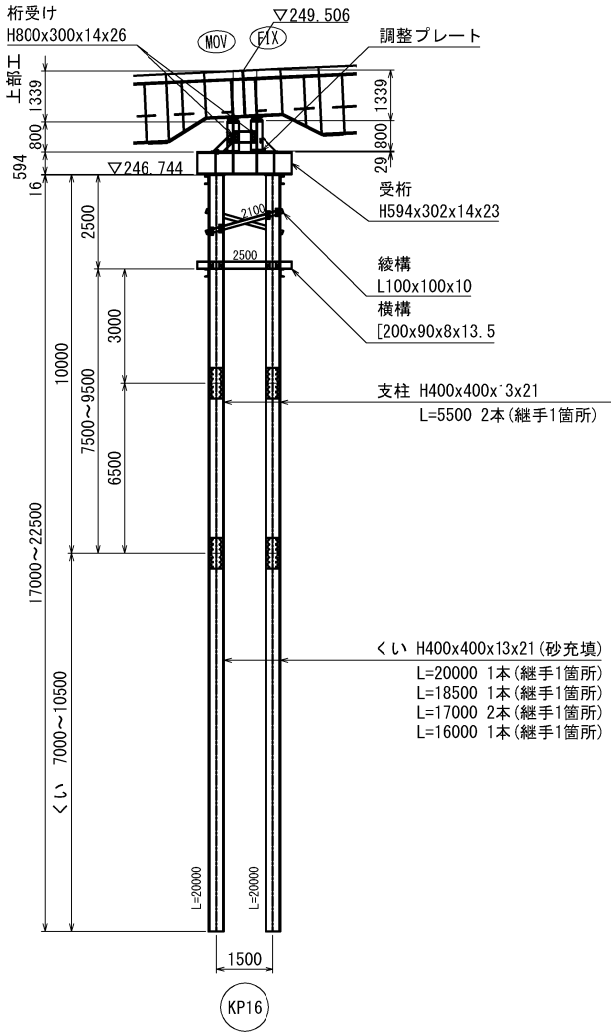
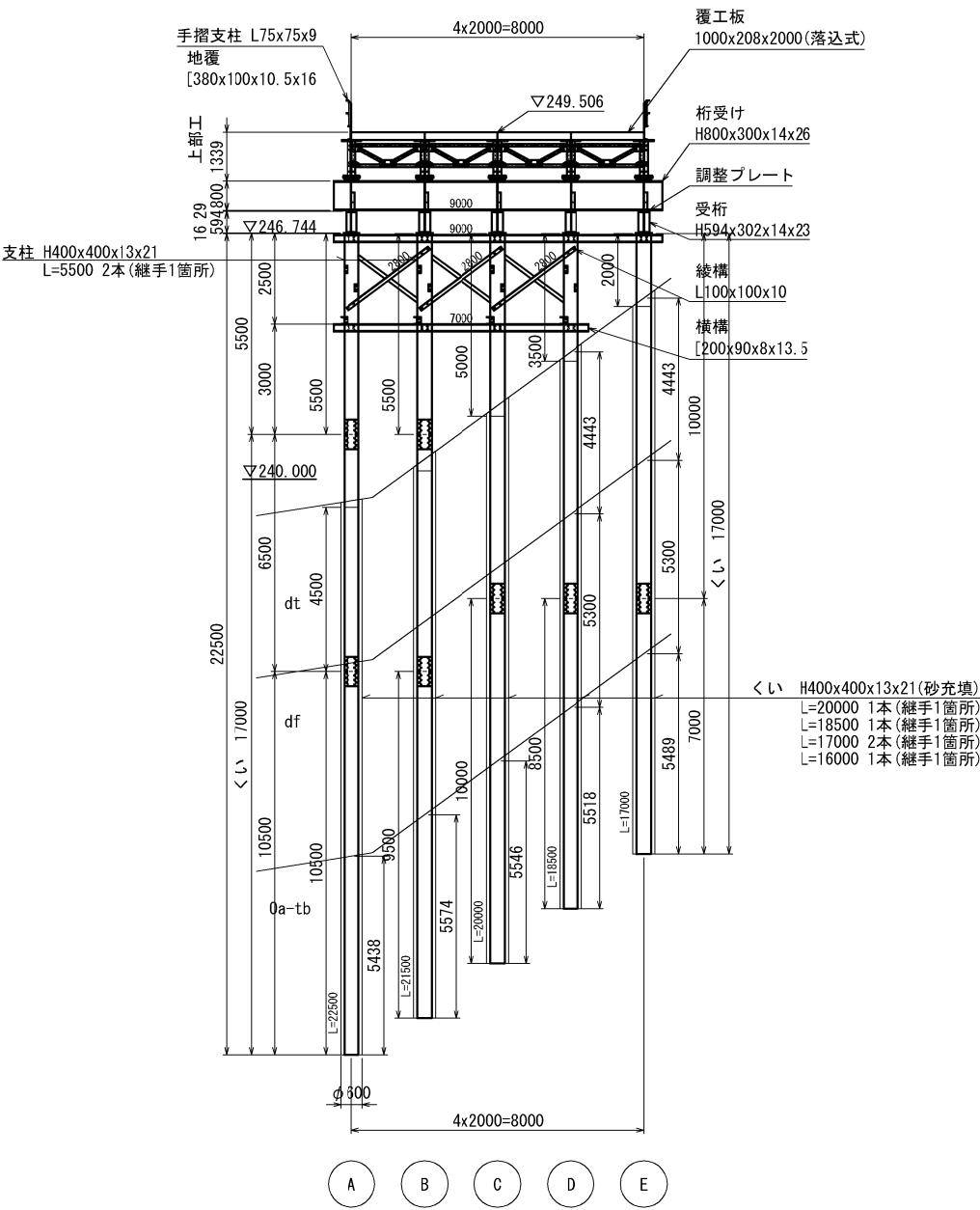
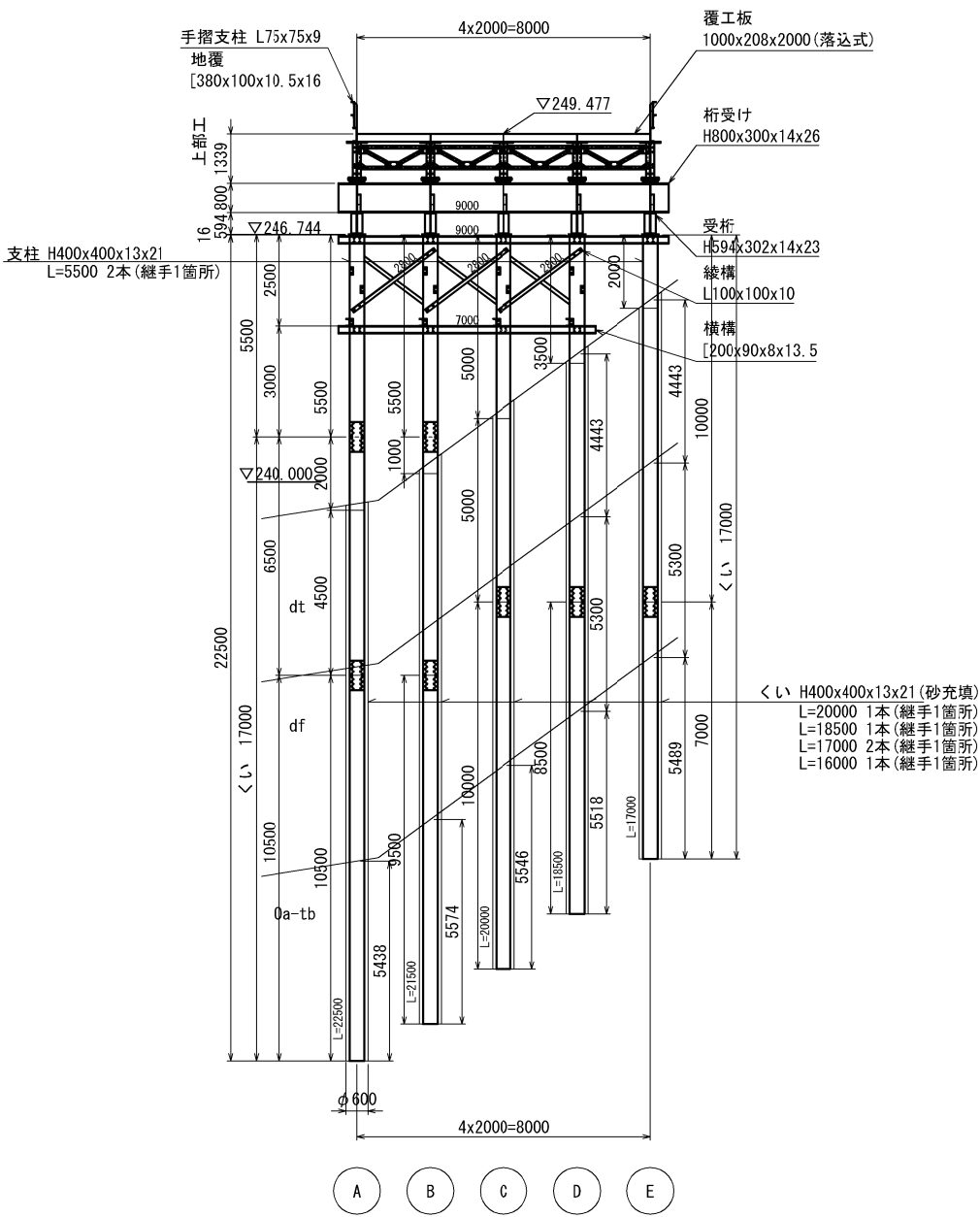


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その13)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP16 橋脚

始点側

終点側

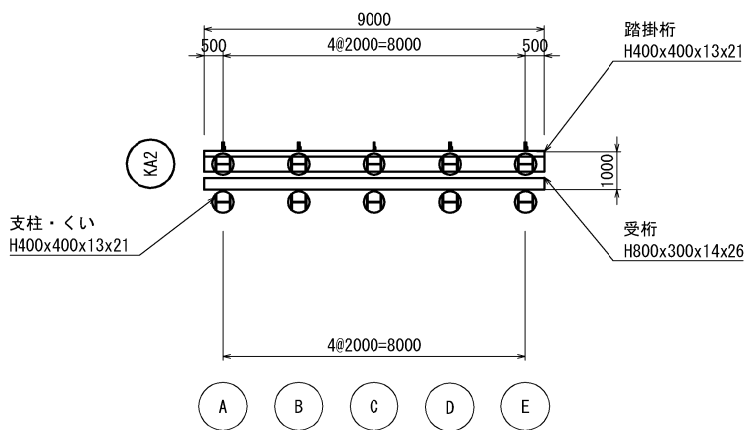
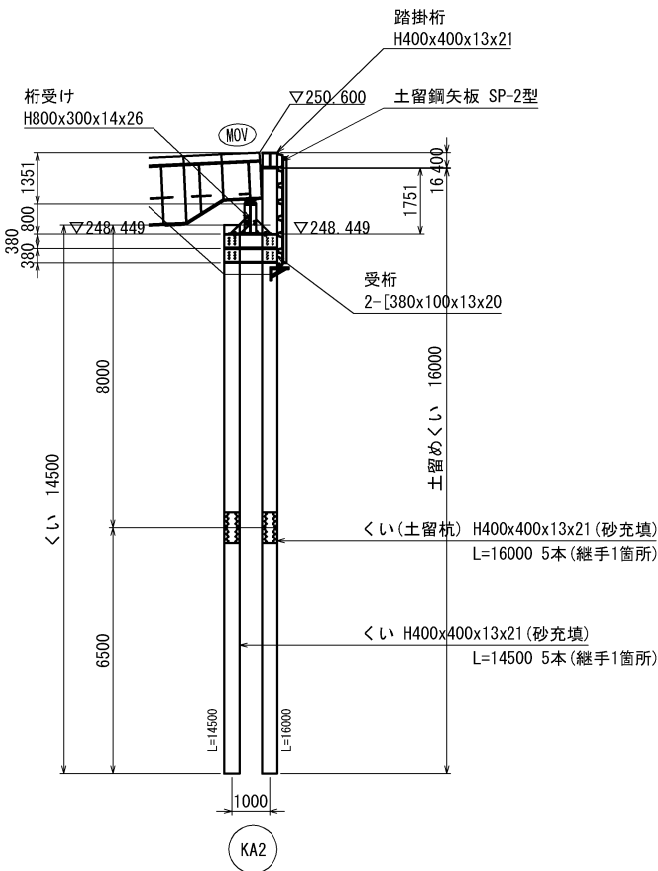
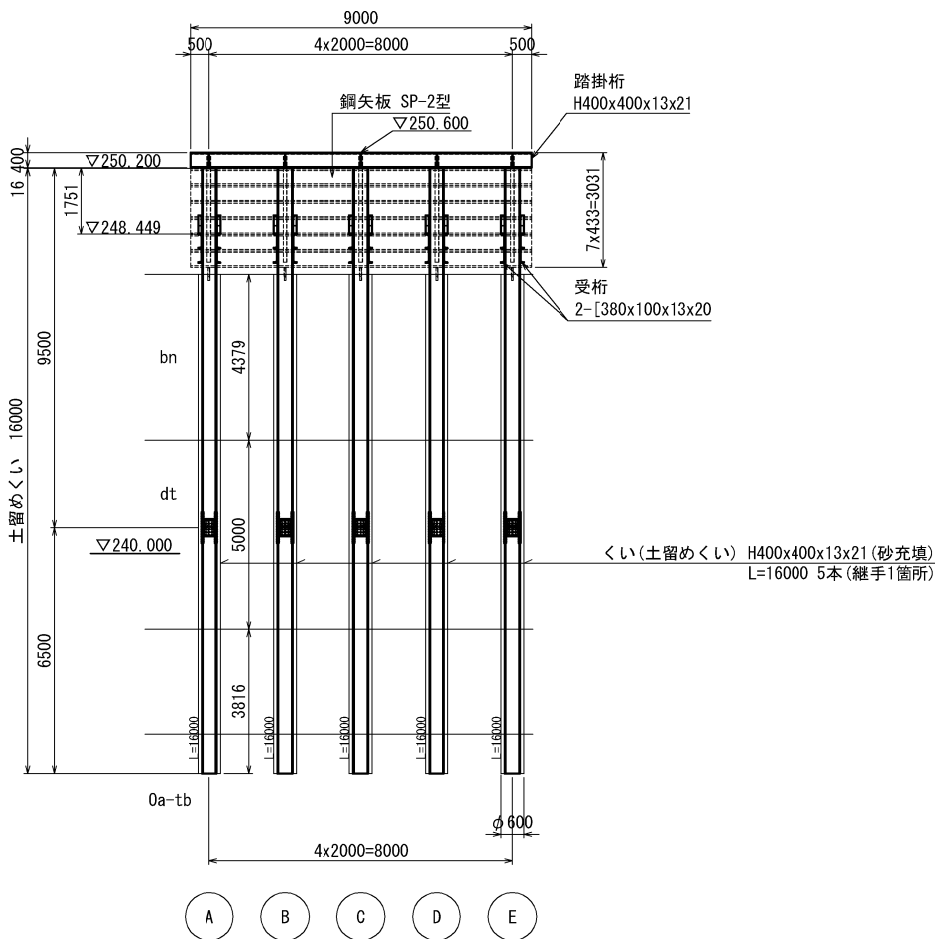
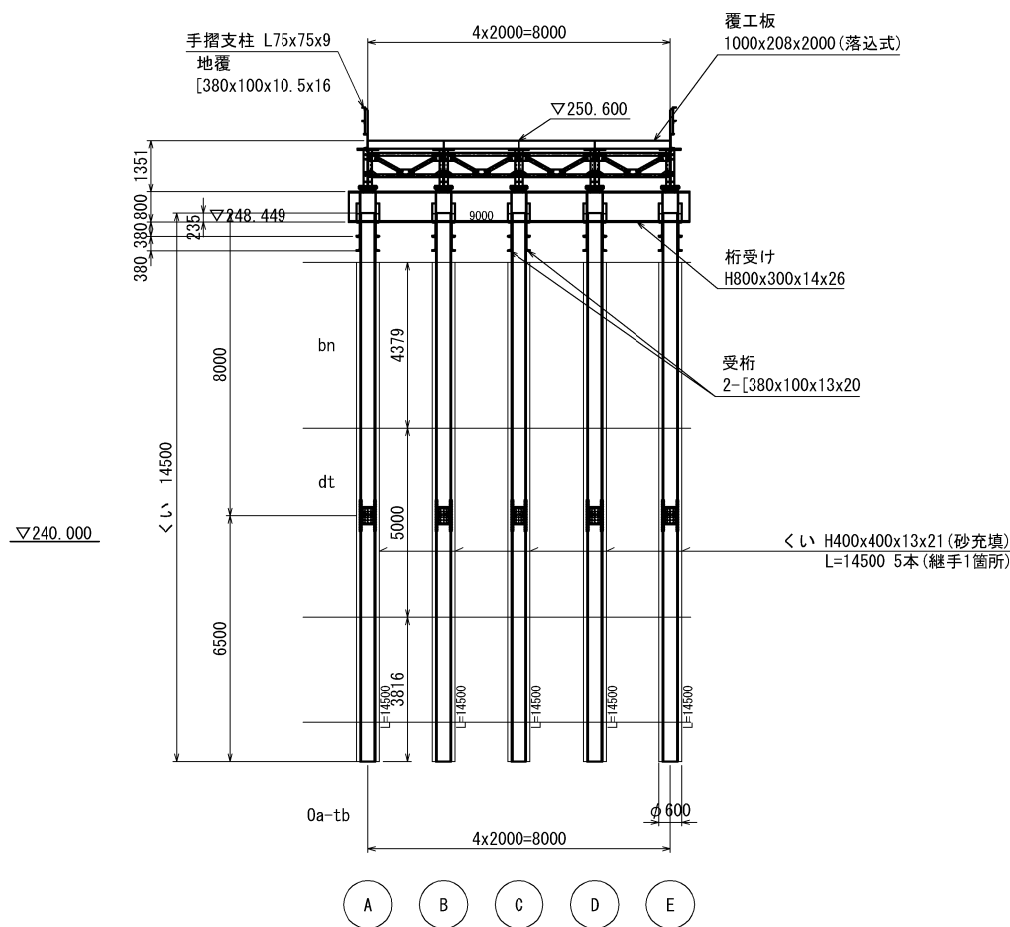


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その14)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KA2 橋台

始点側

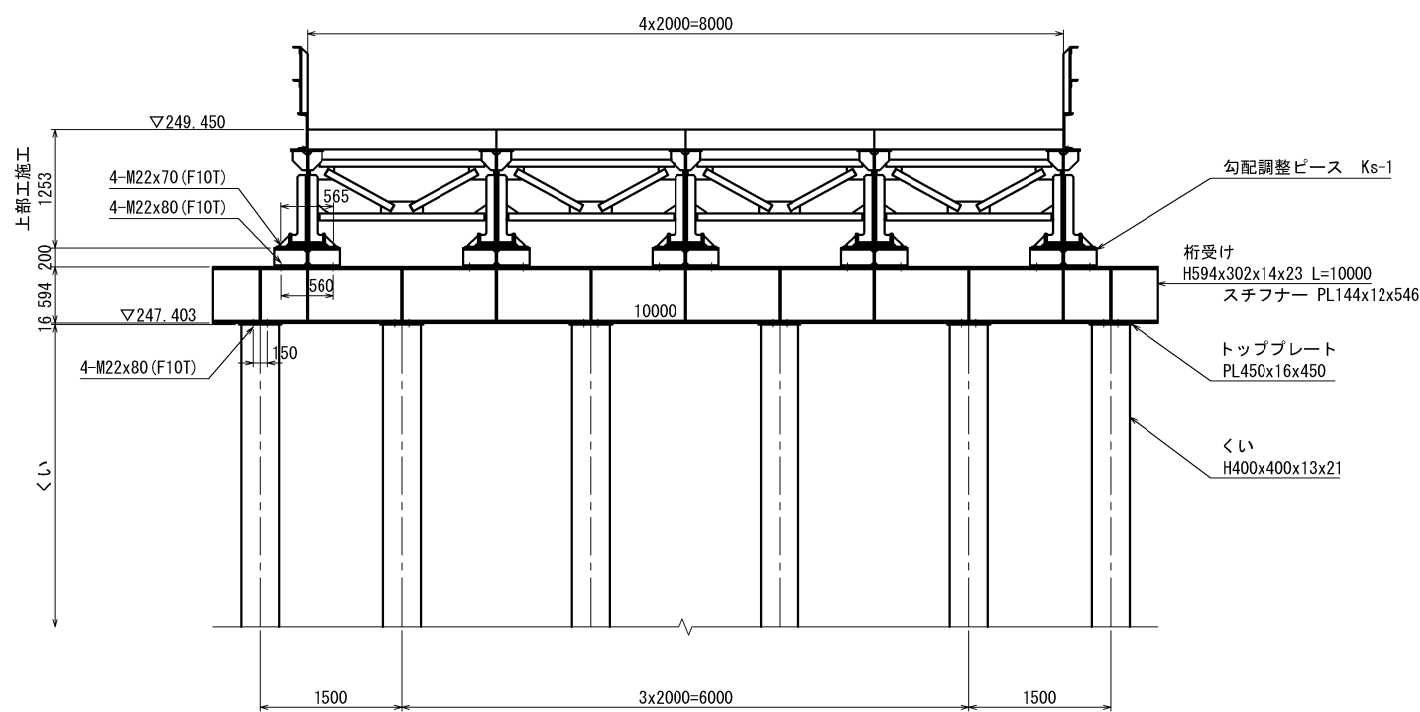
終点側



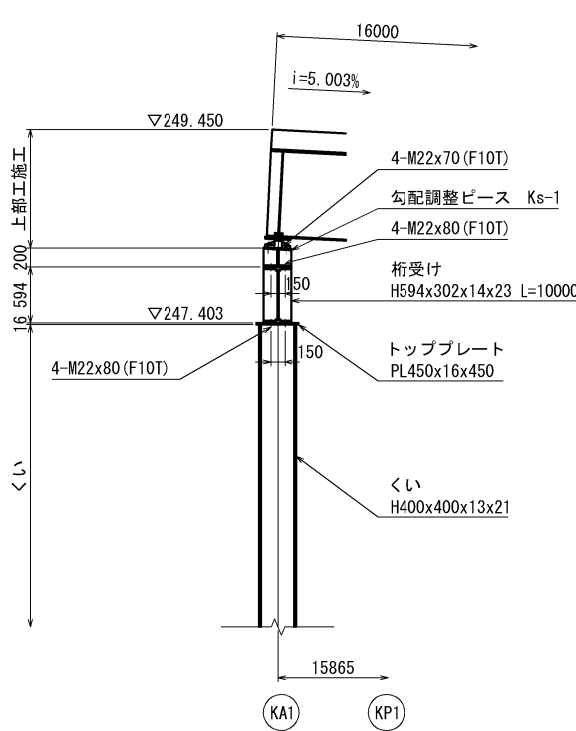
秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その15)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KA1橋脚

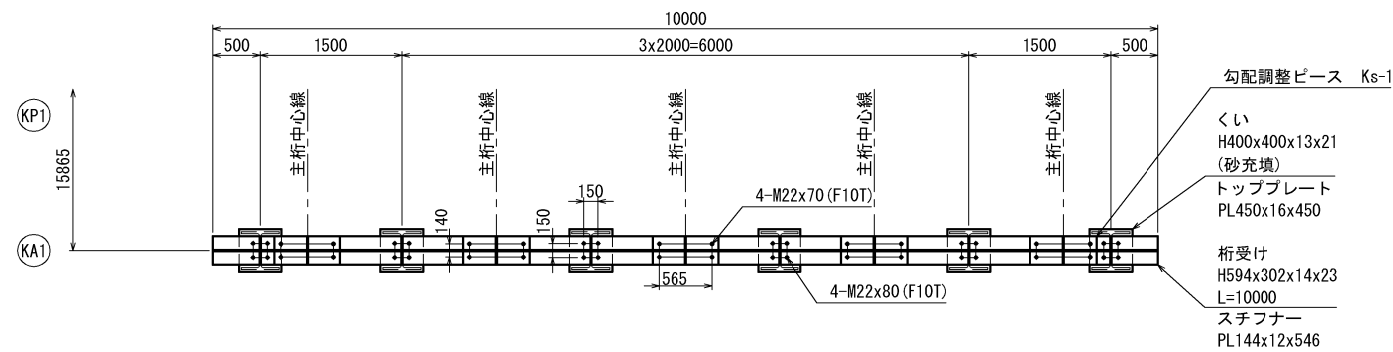
断面図



側面図

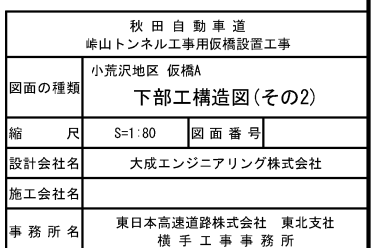


平面図



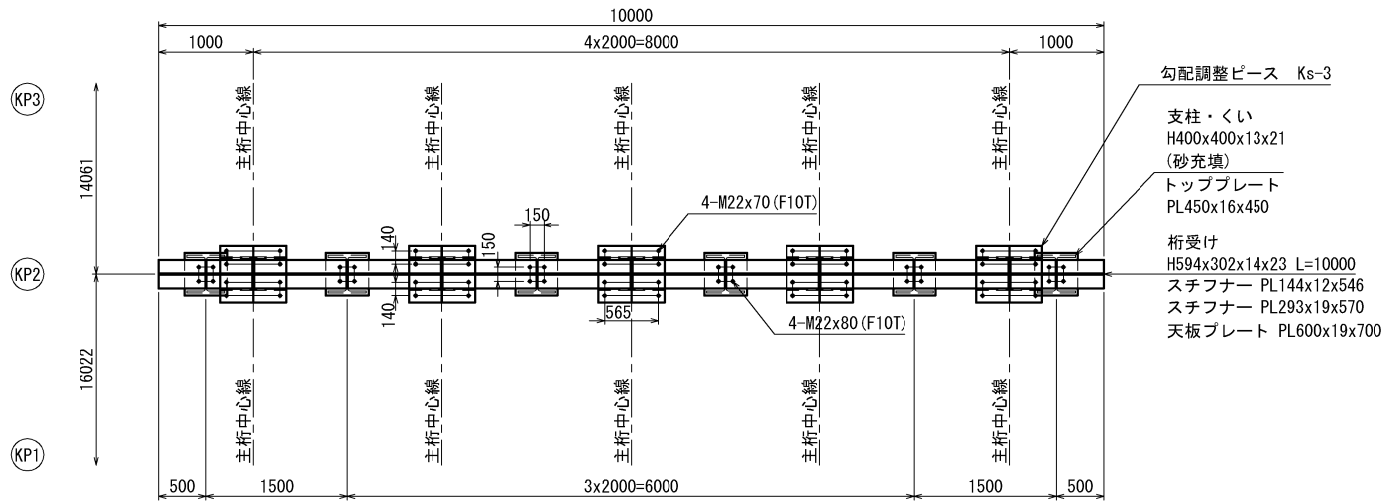
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その1)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

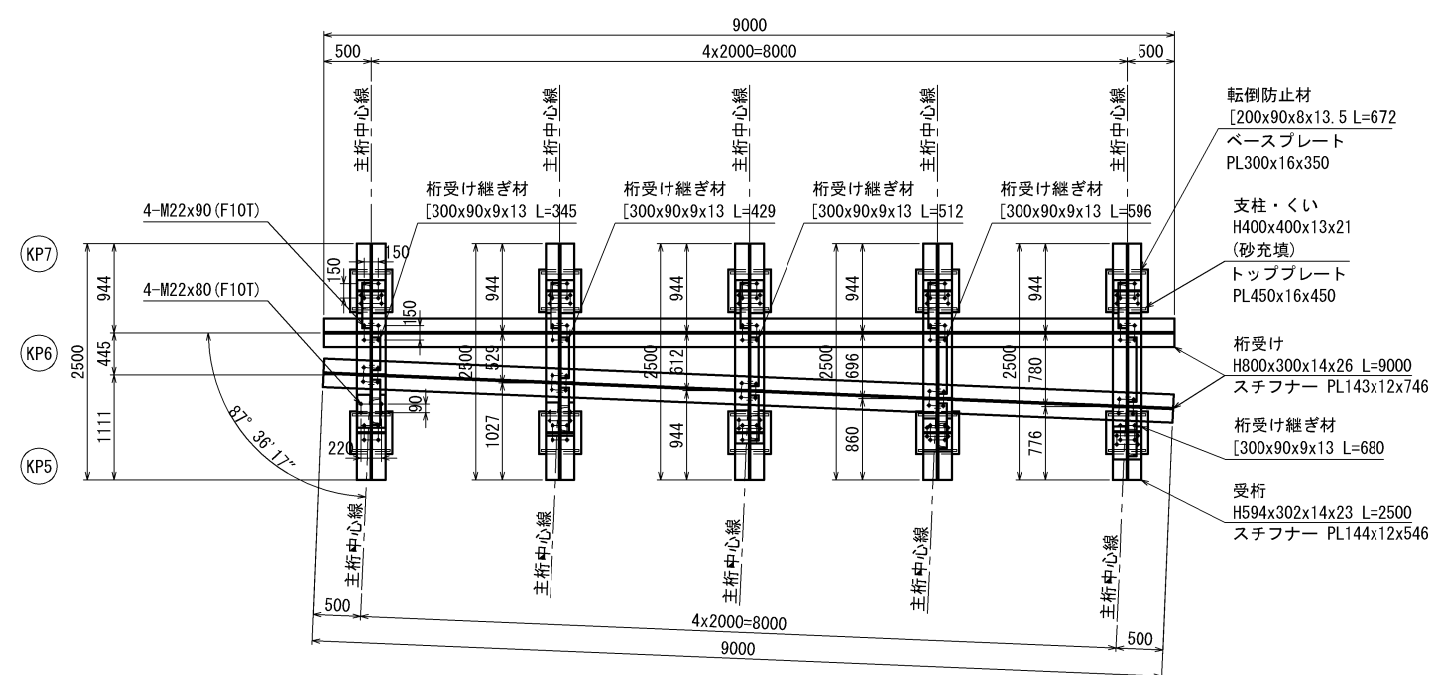
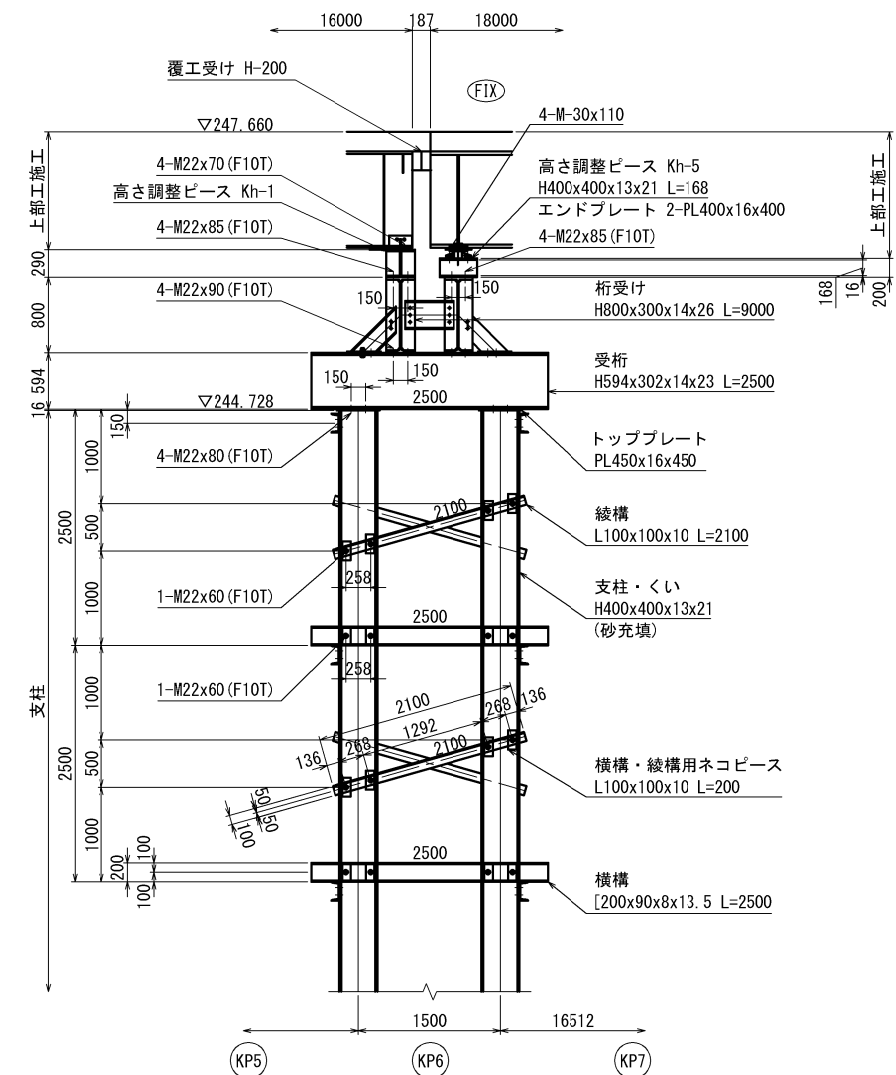
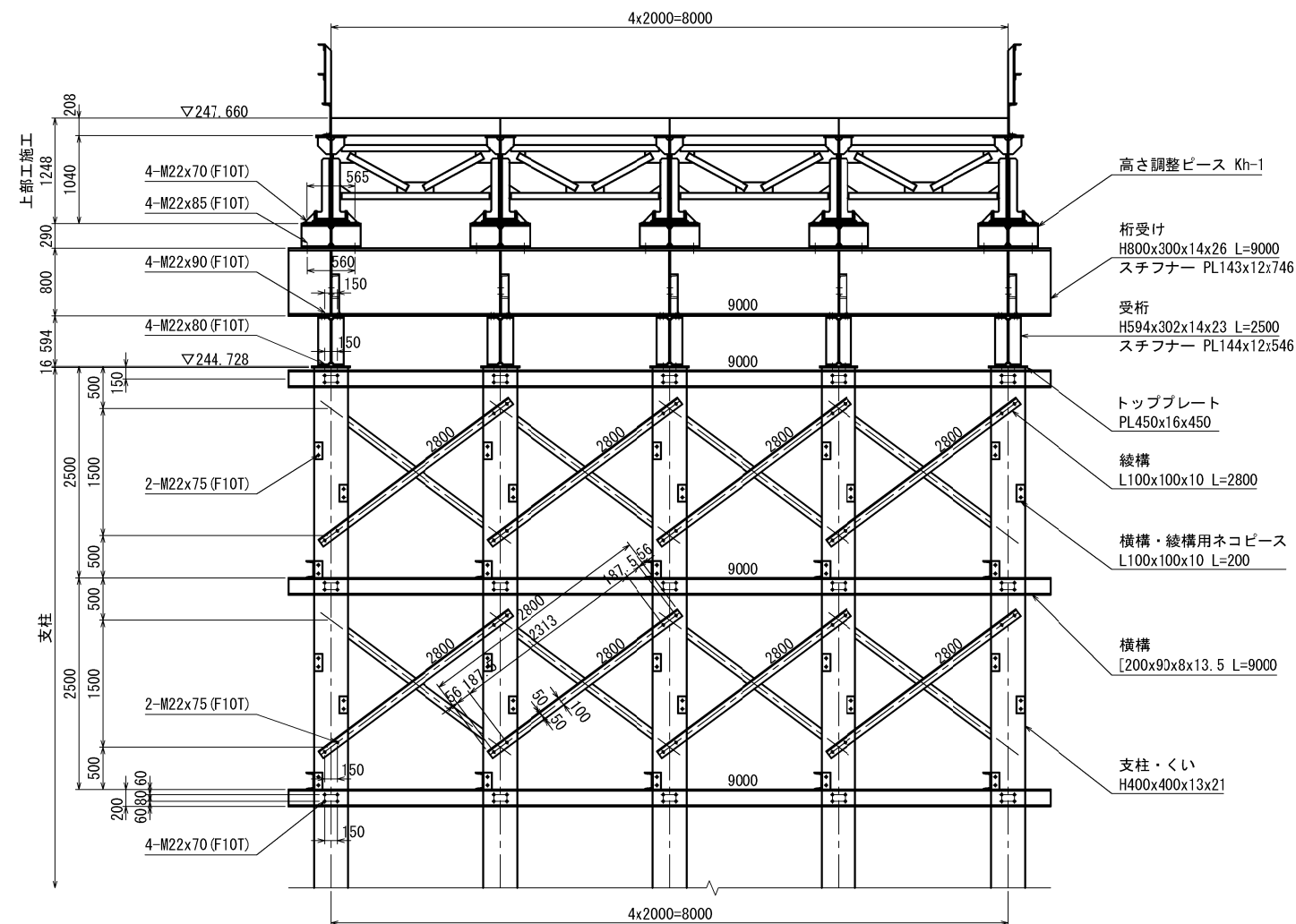


KP2橋脚(その2)

平面図



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工構造図(その4)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所		

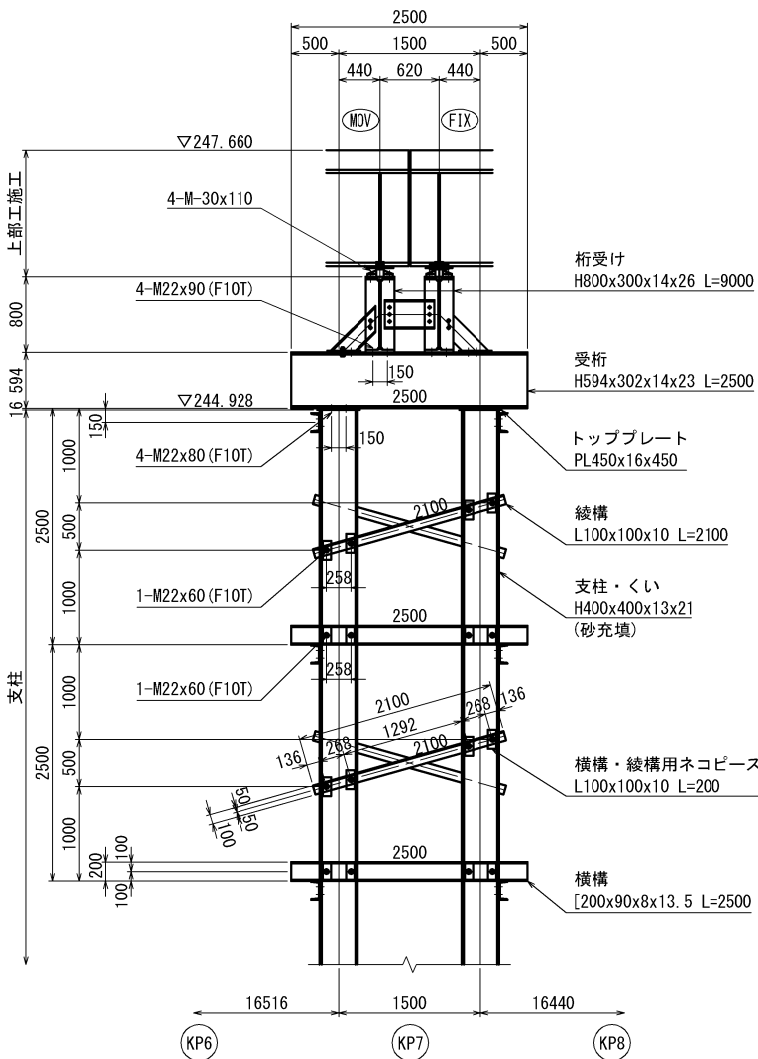
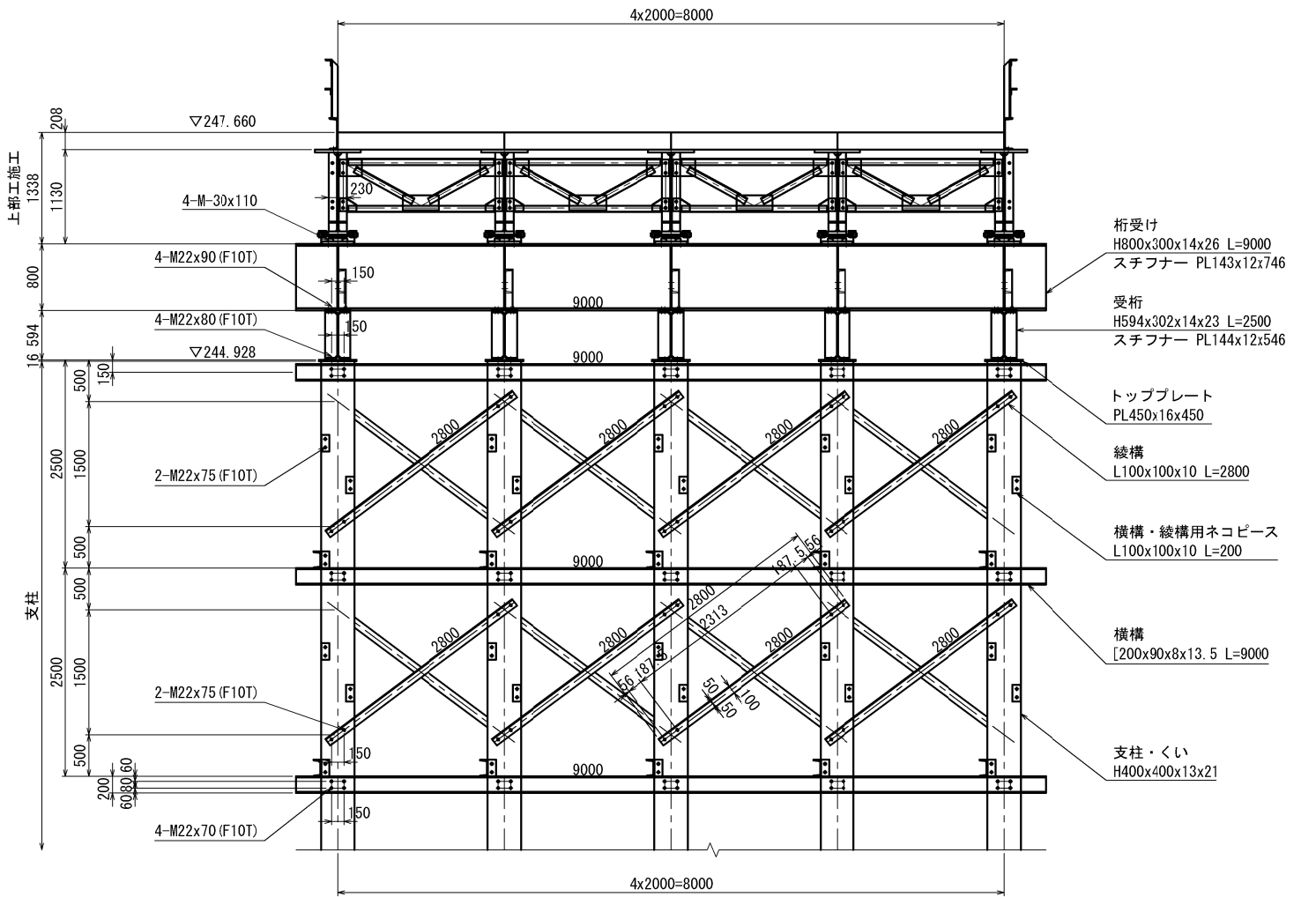


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋A	
下部工構造図(その6)			
縮	尺	S=1:80	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

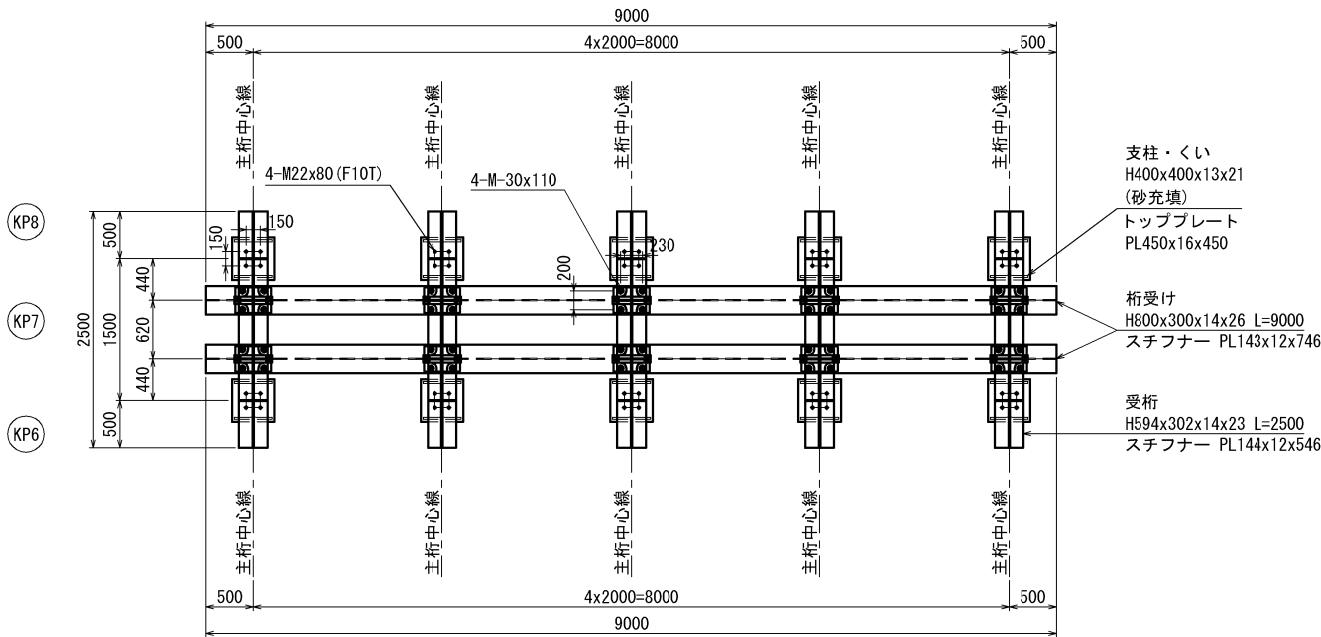
KP7橋脚

断面図

側面図

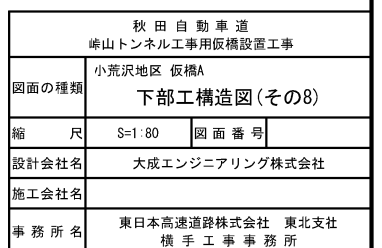
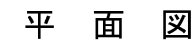


平面図



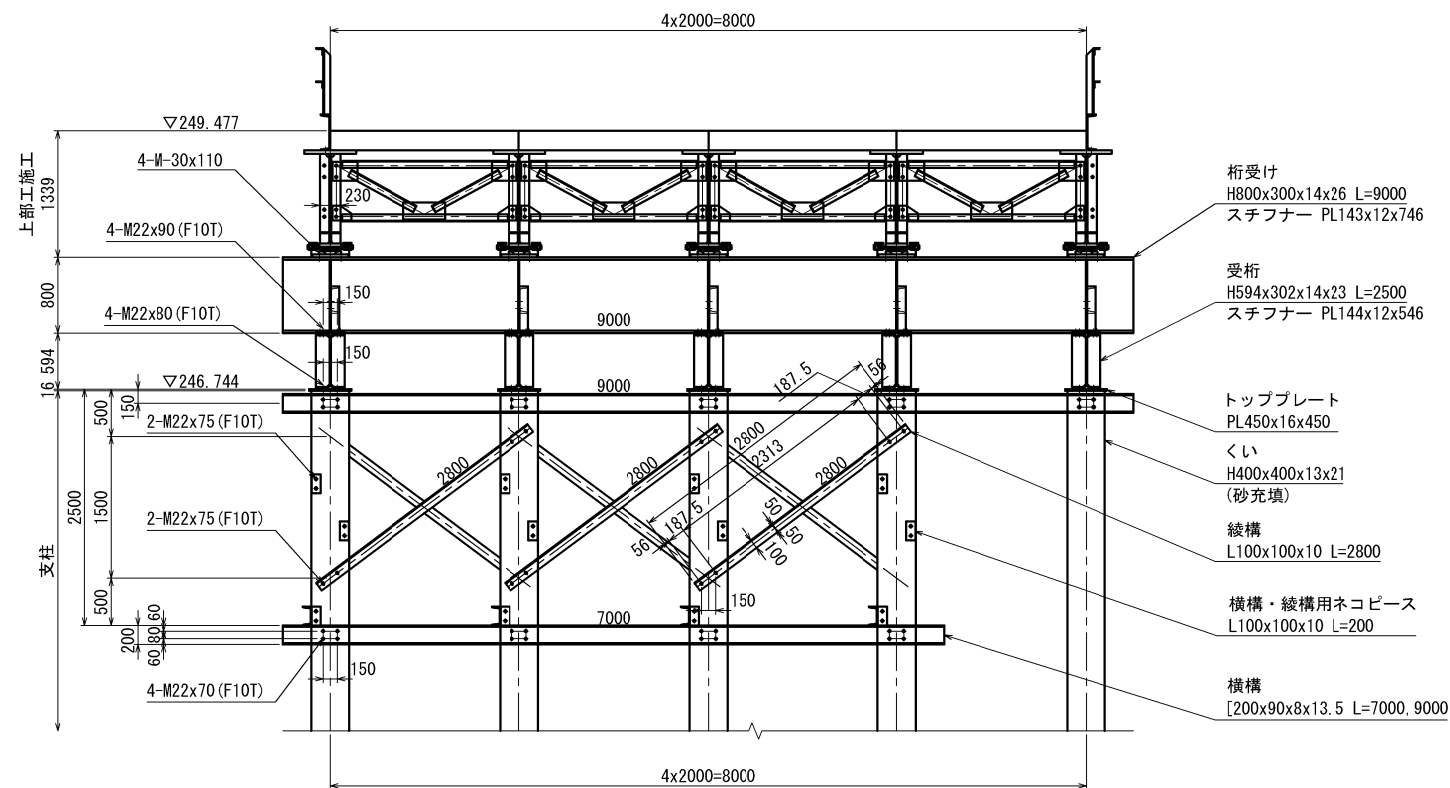
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造図(その7)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

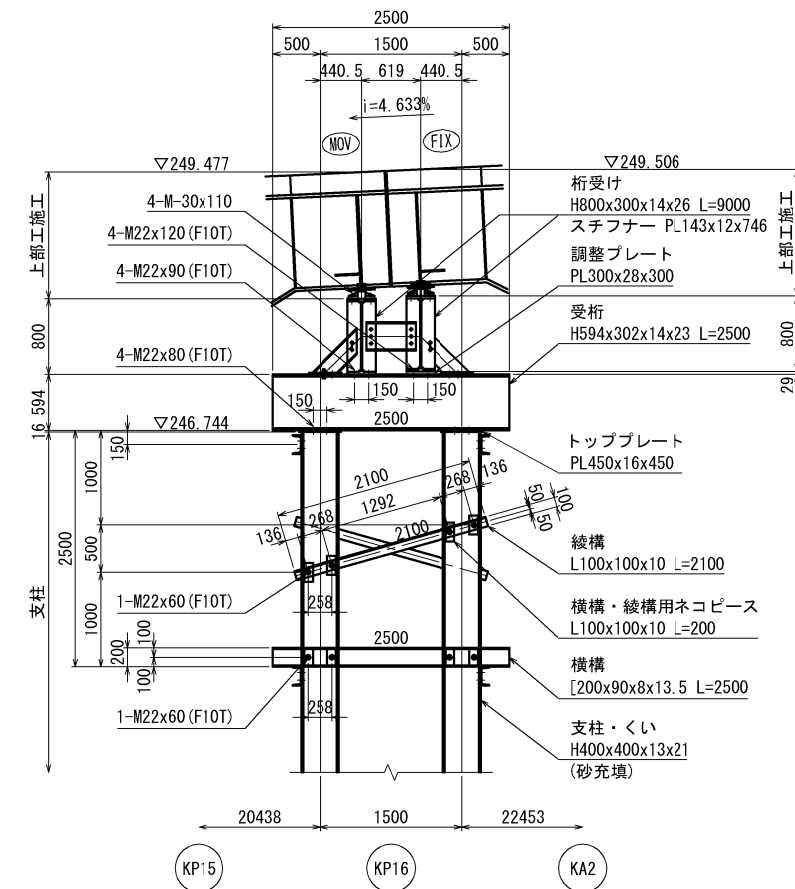


断面図

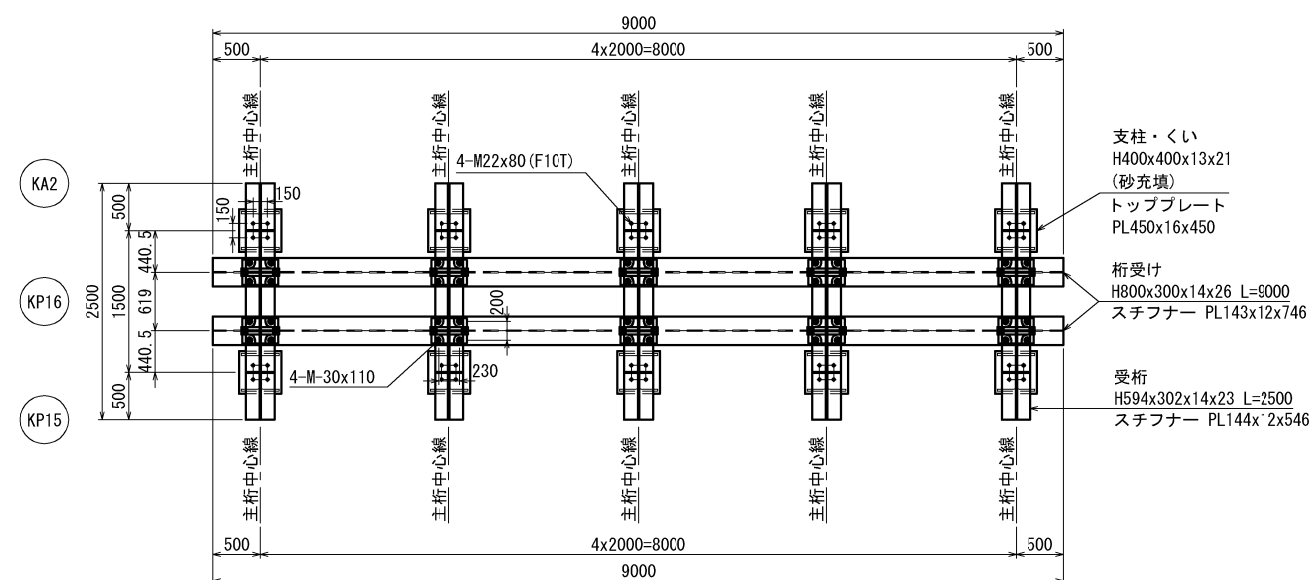
KP16橋脚



側 面 図



平面图

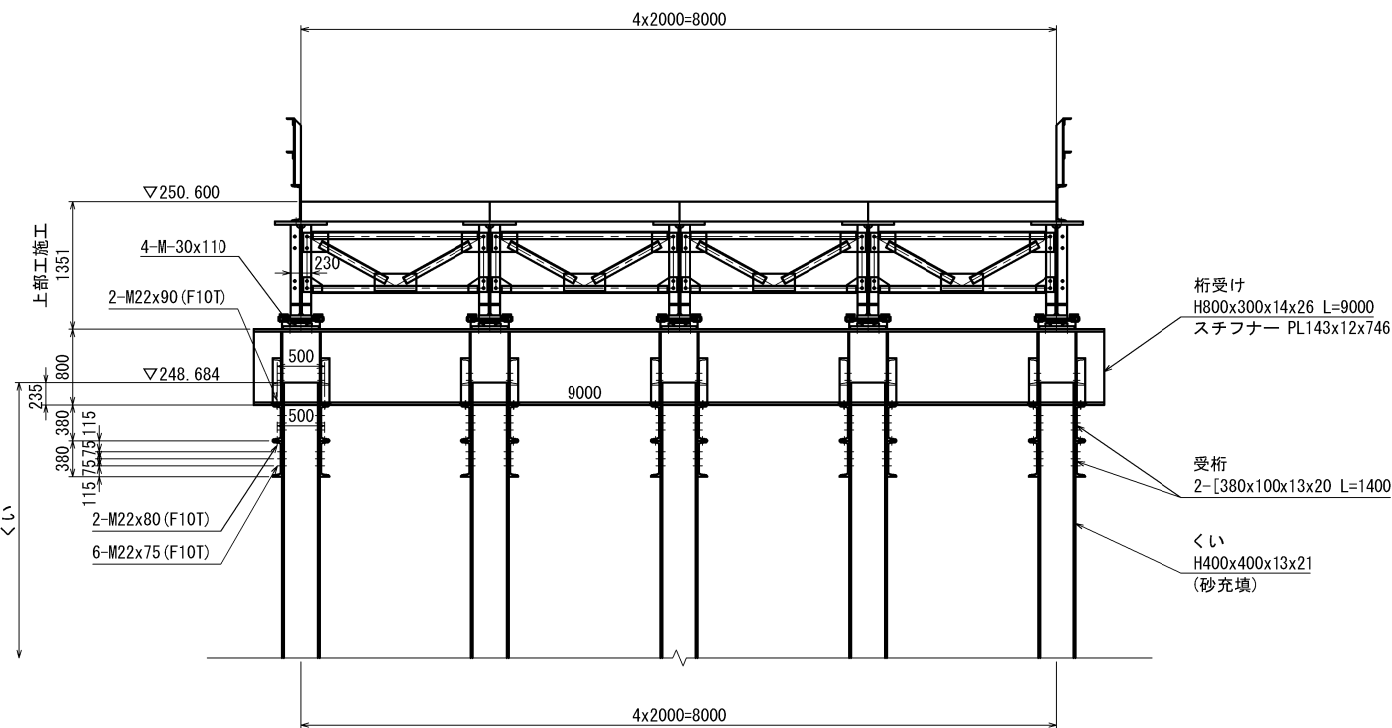


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋A	
下部工構造図(その9)			
縮	尺	S=1:80	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

KA2橋脚 (その1)

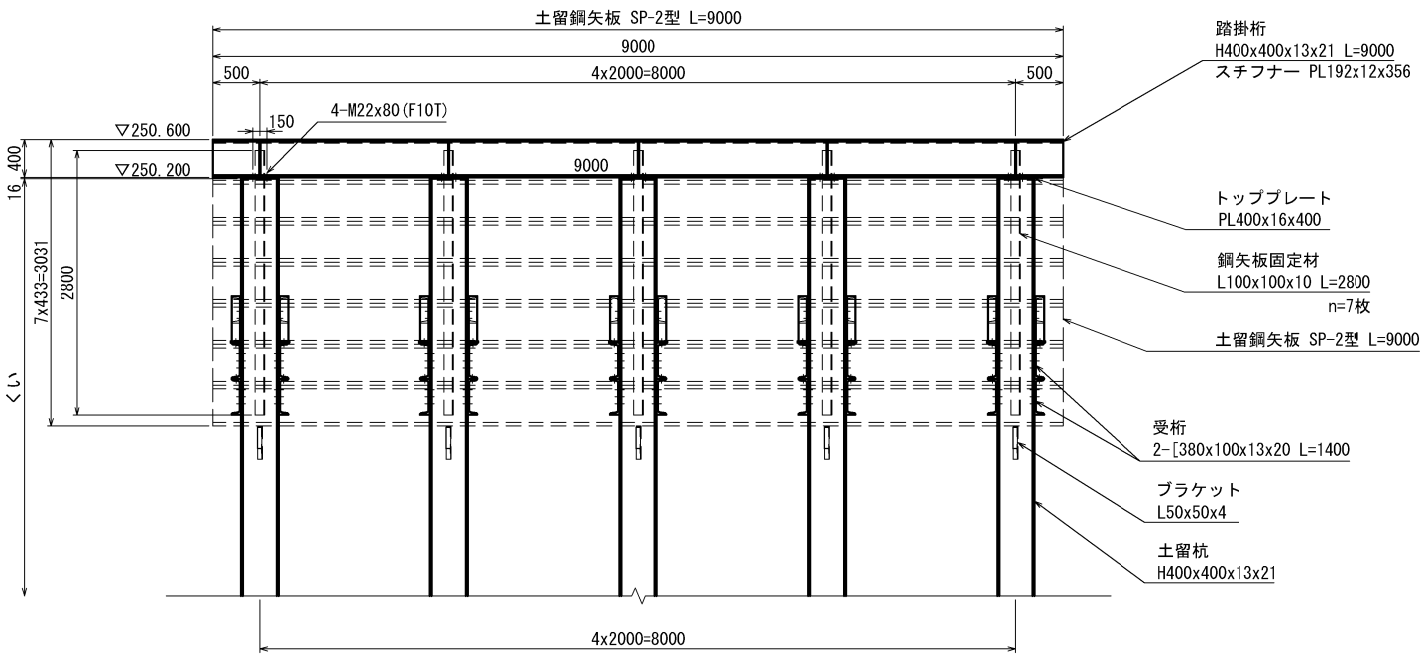
断面図

A-A

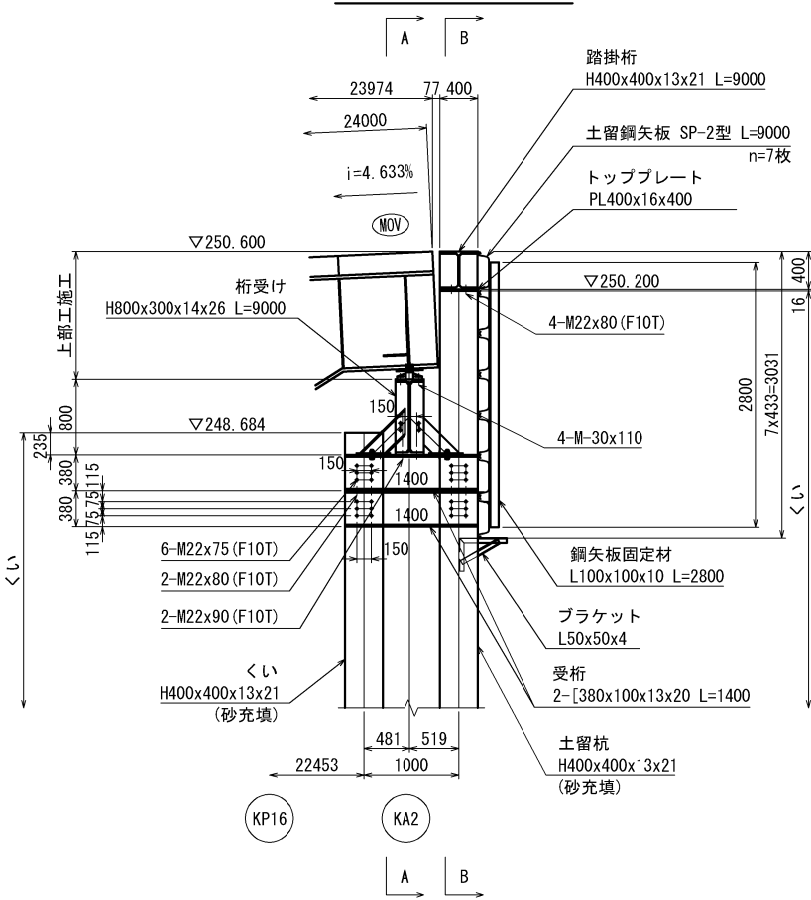


断面図

B-B

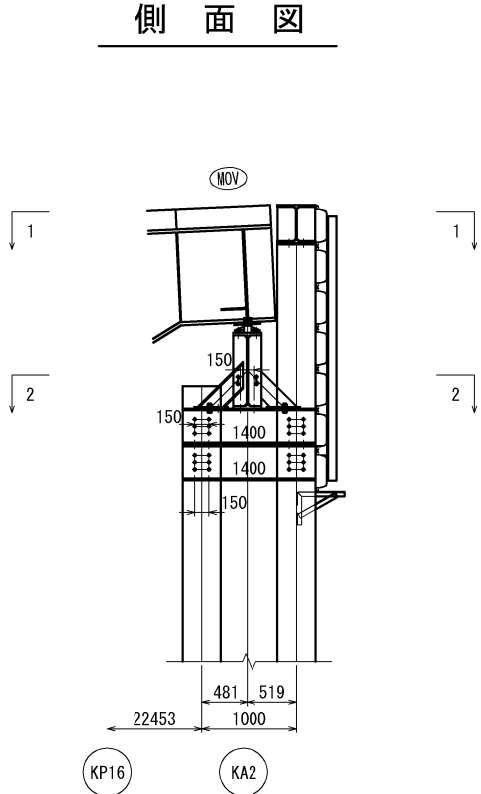
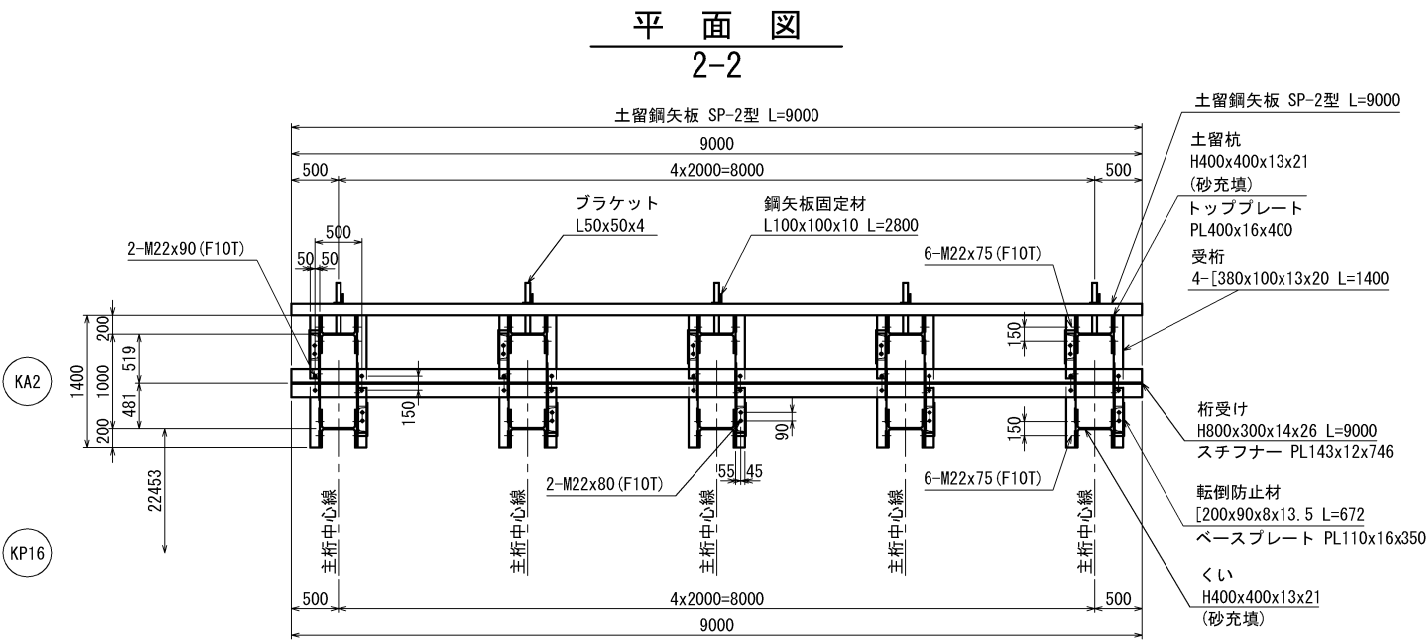
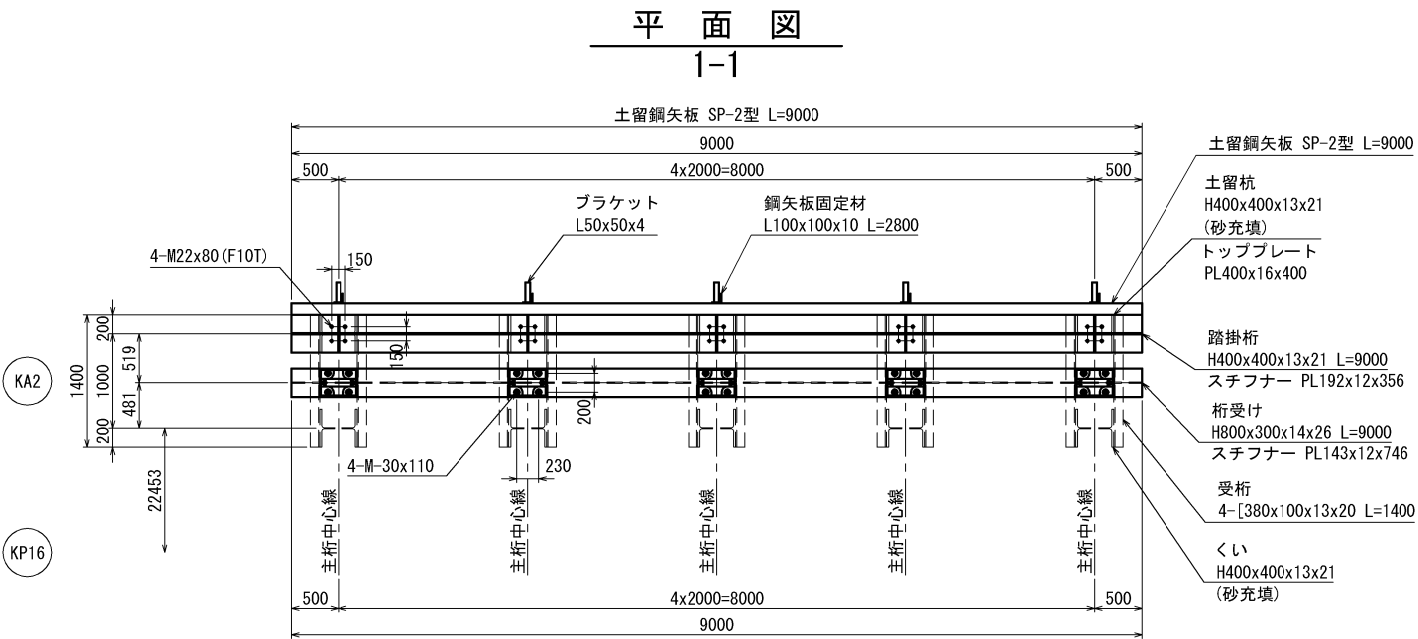


側面図



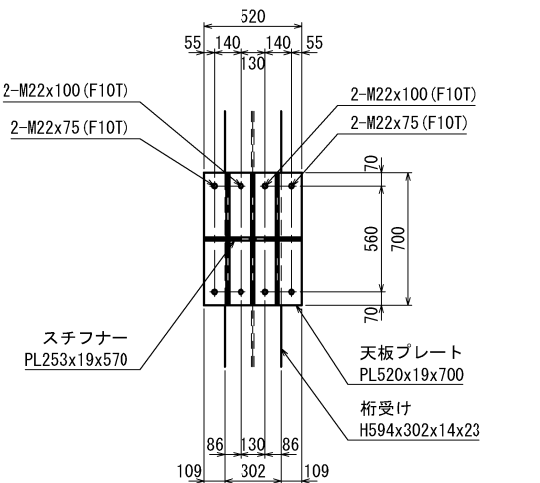
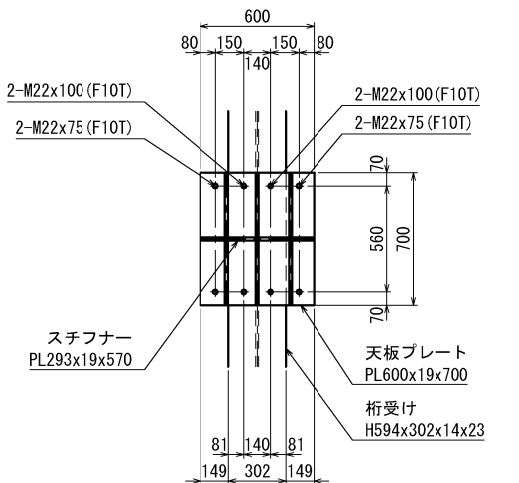
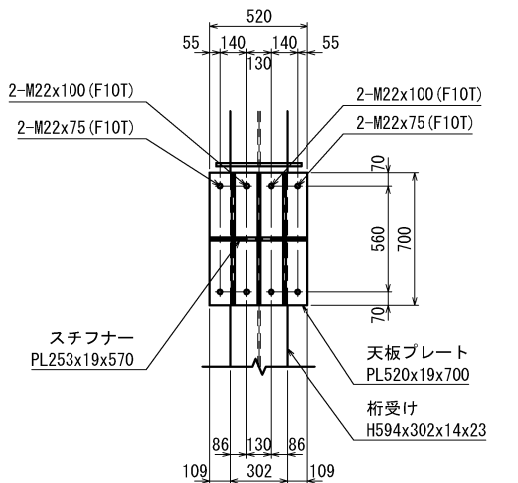
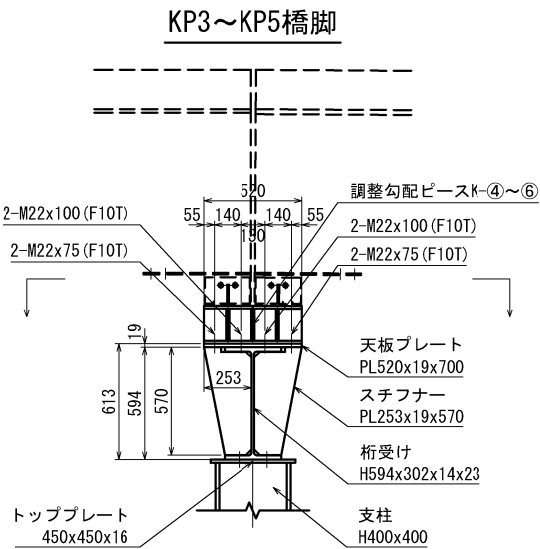
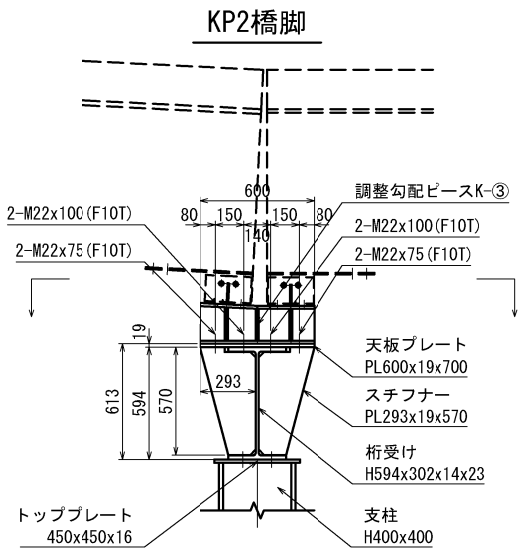
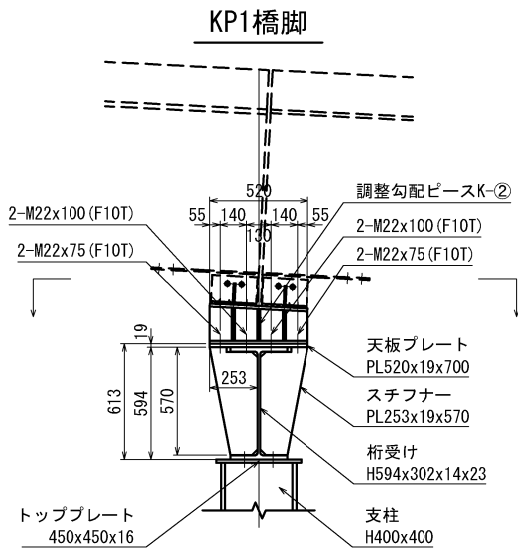
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造図(その10)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

KA2橋脚 (その2)

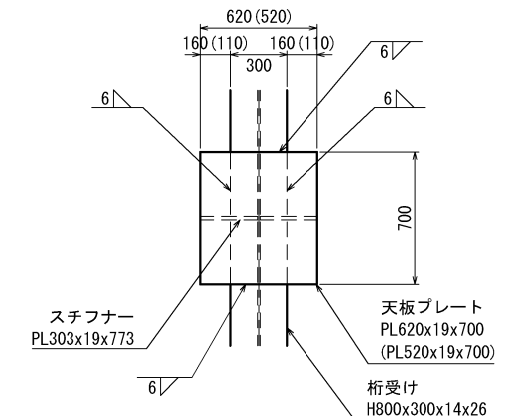


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その11)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

桁受け接合部詳細図
KP1橋脚・KP2橋脚・KP3橋脚



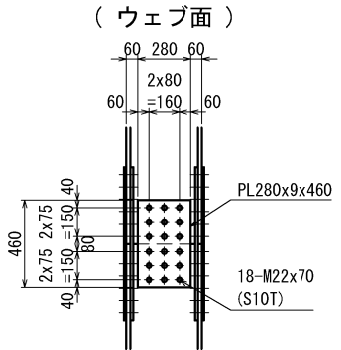
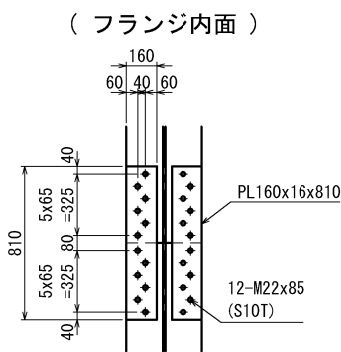
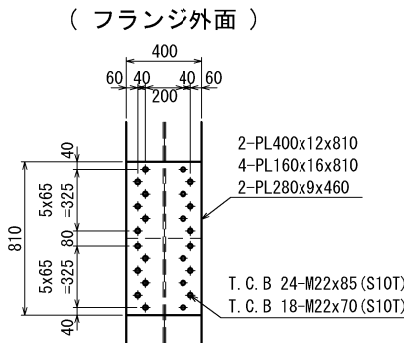
天板プレート溶接仕様



天板プレート (PL600x19x700) n=KP2:5枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

天板プレート (PL520x19x700) n=KP1:5枚、n=KP3:5枚、n=KP4:5枚、n=KP5:5枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

支柱・くい接合部詳細図
(H400x400x13x21)



2-PL 400×12×810
4-PL 160×16×810
2-PL 280×9×460

T.C.B 24-M22×85 (S10T)
T.C.B 18-M22×70 (S10T)

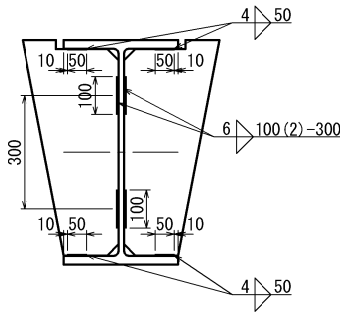
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その1)		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所		

スチフナー詳細図

桁受け用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H594x302:PL253x19x570

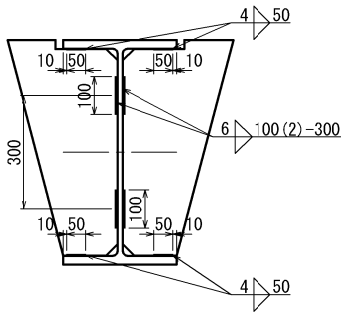


下部工No	枚数
KP1	10
KP3	10
KP4	10
KP5	10
合計	40

スチフナー PL253x19x570
n=KP1:10枚、n=KP3:10枚、n=KP4:10枚、n=KP5:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

桁受け用 S=1:20

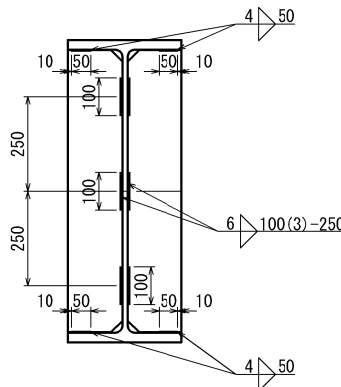
スチフナープレートサイズ
H594x302:PL293x19x570
KP2橋脚 n=10枚



スチフナー PL293x19x570 n=KP2:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

桁受け用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H800x300:PL143x12x746

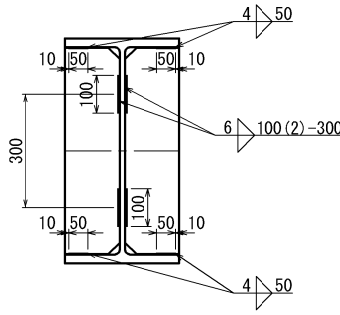


使用箇所			
下部工No	枚数	下部工No	枚数
KP6	20	KP12	20
KP7	20	KP13	20
KP8	20	KP14	20
KP9	20	KP15	20
KP10	20	KP16	20
KP11	20	KA2	20
-	-	合計	240

スチフナー PL253x19x570
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

桁受け・受桁用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H594x302:PL144x12x546



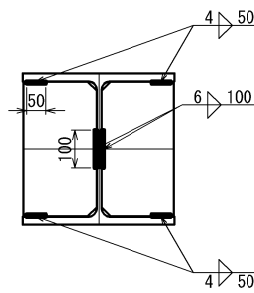
桁受け		受桁	
下部工No	枚数	下部工No	枚数
KA1	22	KP6	40
KP1	12	KP7	40
KP2	12	KP8	40
KP3	12	KP9	40
KP4	12	KP10	40
KP5	12	KP11	40
合計	82	KP12	40
		KP13	40
		KP14	40
		KP15	40
		KP16	40
		合計	440

スチフナー(桁受け用) PL144x12x546
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

スチフナー(受桁用) PL144x12x546
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

踏掛桁用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H400x400:PL192x12x356
KA2橋台 n=10枚



スチフナー PL192x12x356 n=KA2:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

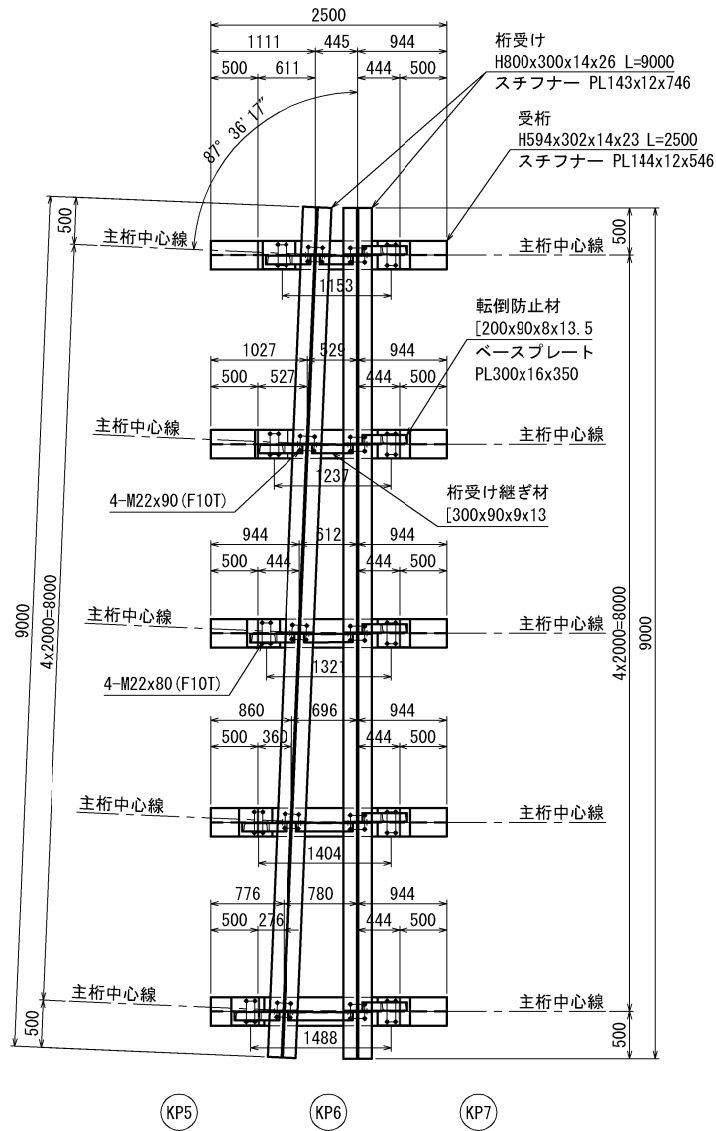
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

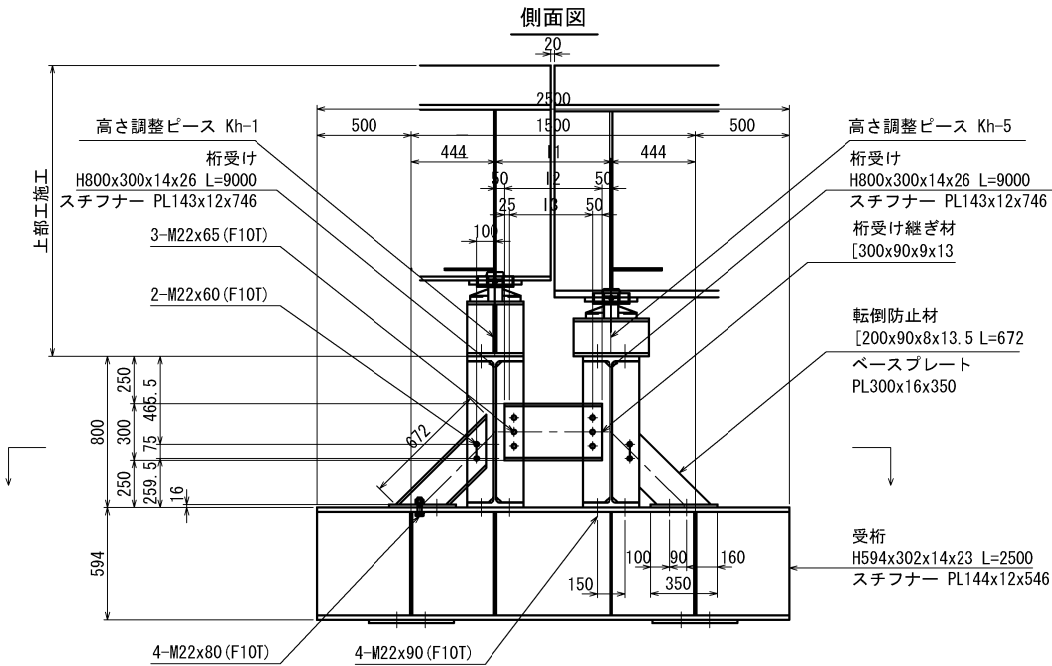
小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その3)

桁受け・受桁接合部詳細図(その1)
(KP6橋脚)

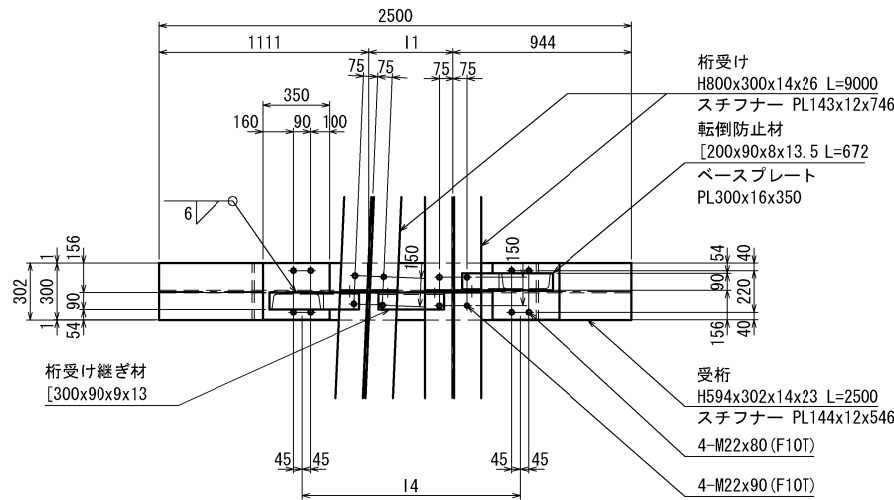
平面図 S=1:80
(KP6橋脚)



補強詳細図 S=1:40
(KP6橋脚)



平面図



桁受け継ぎ材数量表 (KP6用)

桁受け中心距離 (I1)	桁受け継ぎ材長 (I2)	ボルト芯距離 (I3)	転倒防止材間距離 (I4)
445mm	345mm	245mm	1153mm
529mm	429mm	329mm	1237mm
612mm	512mm	412mm	1321mm
696mm	596mm	496mm	1404mm
780mm	680mm	580mm	1488mm

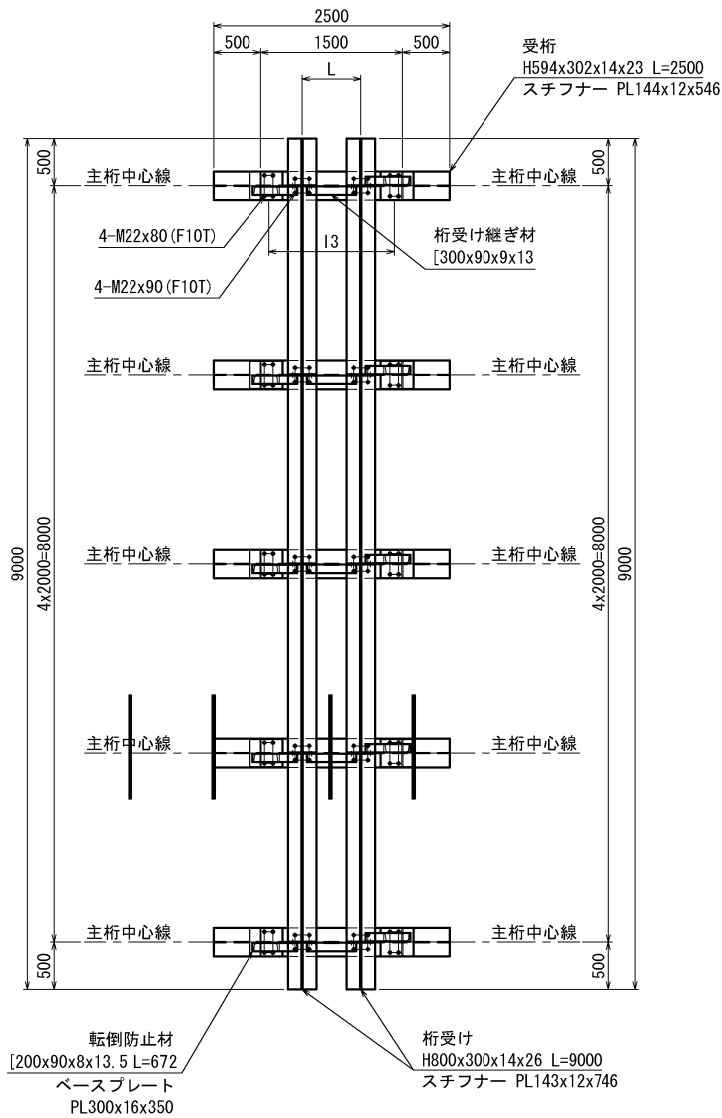
転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KP6:10本
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	小荒沢地区 仮橋A
図面の種類	下部工詳細図(その3)
縮尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

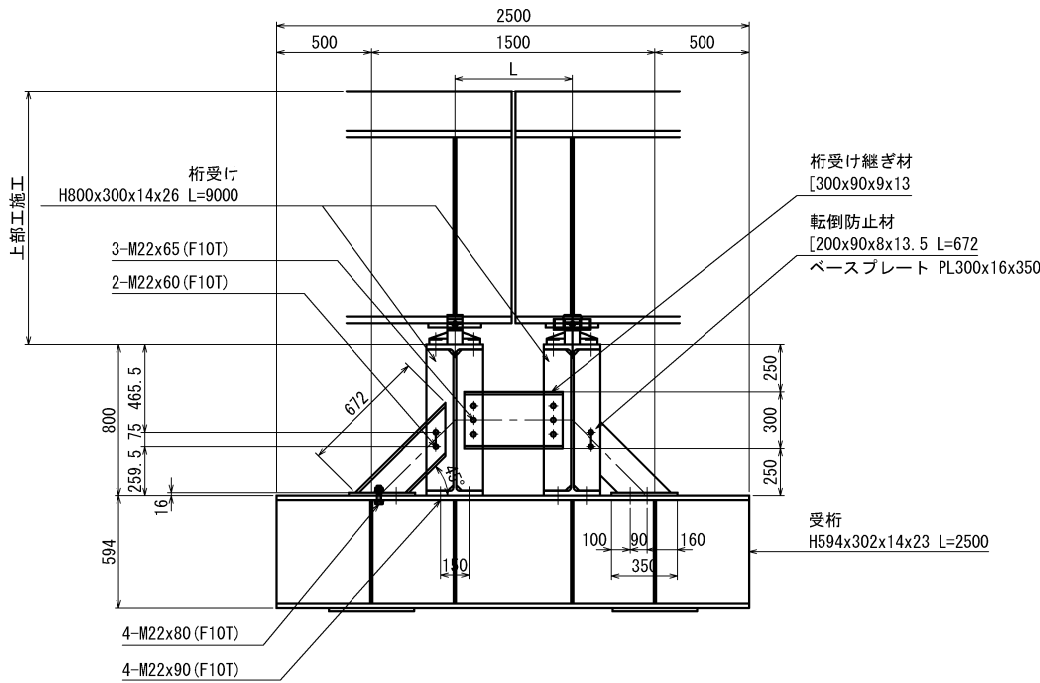
桁受け・受桁接合部詳細図(その2)
(KP7橋脚～KP15橋脚)

平面図 S=1:80
KP7橋脚～KP15橋脚

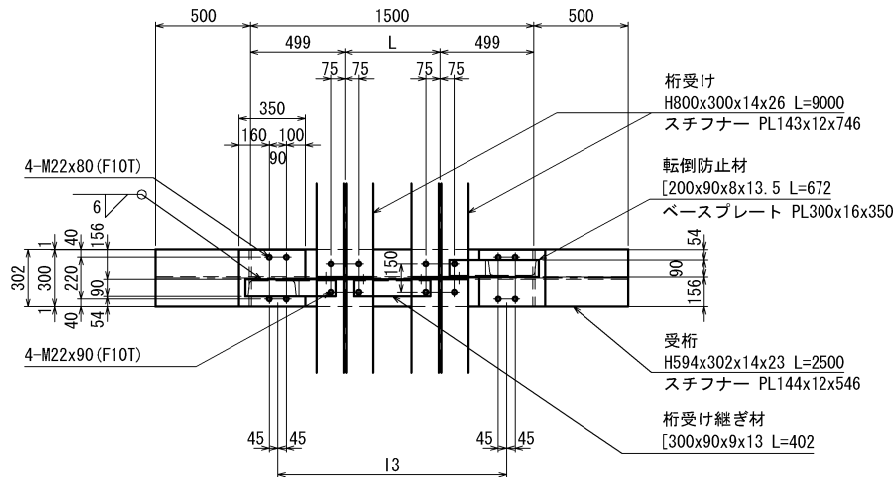


転倒防止材 [200x90x8x13.5 L=672]
ベースプレート PL300x16x350
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

側面図
KP7橋脚



平面図

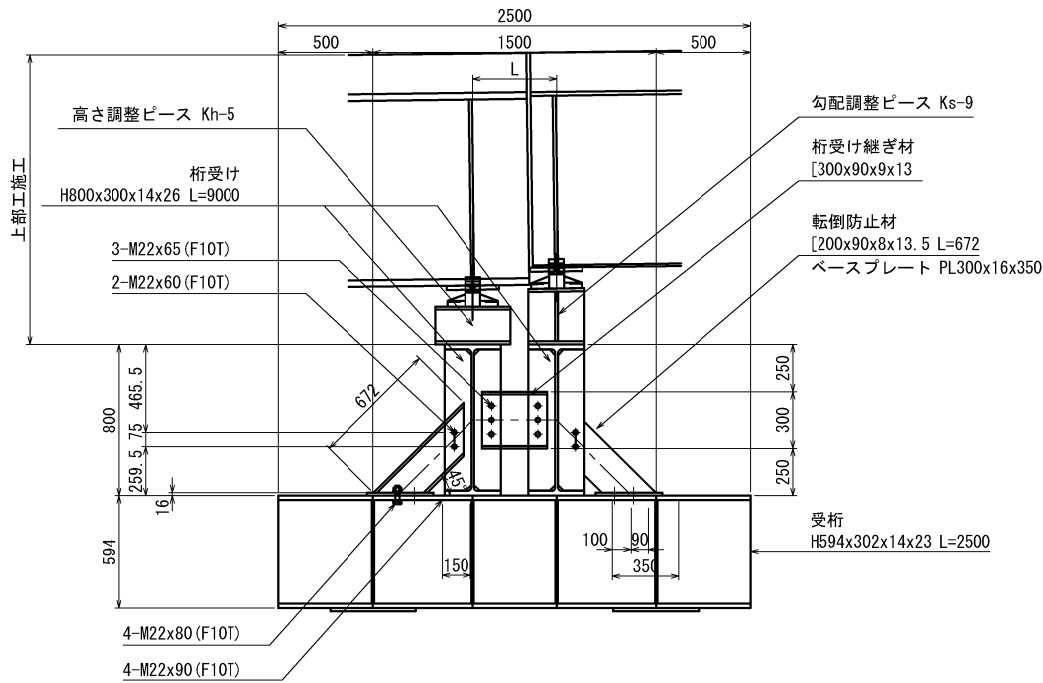


桁受け継ぎ材数量表(KP7～KP15用)

橋脚番号	桁受け中心距離(L)	桁受け継ぎ材長(11)	ボルト芯距離(12)	転倒防止材間距離(13)	支柱と桁受けの距離(14)
KP7	620mm	520mm	420mm	1328mm	440mm
KP8	460mm	360mm	260mm	1168mm	520mm
KP9	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP10	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP11	460mm	360mm	260mm	1168mm	520mm
KP12	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP13	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP14	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP15	502mm	402mm	302mm	1210mm	499mm

部補強詳細図 S=1:40

側面図
KP12橋脚



※溶接は全て現場溶接とする。

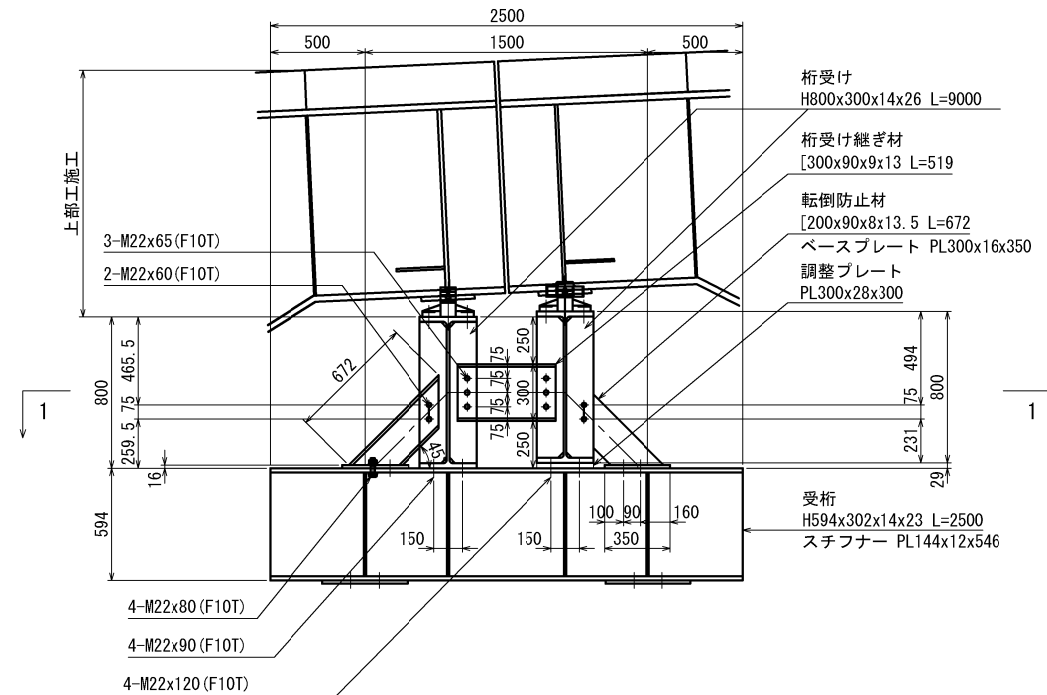
図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その4)
縮尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

桁受け・受桁接合部詳細図(その3)
(KP16橋脚, KA2橋脚)

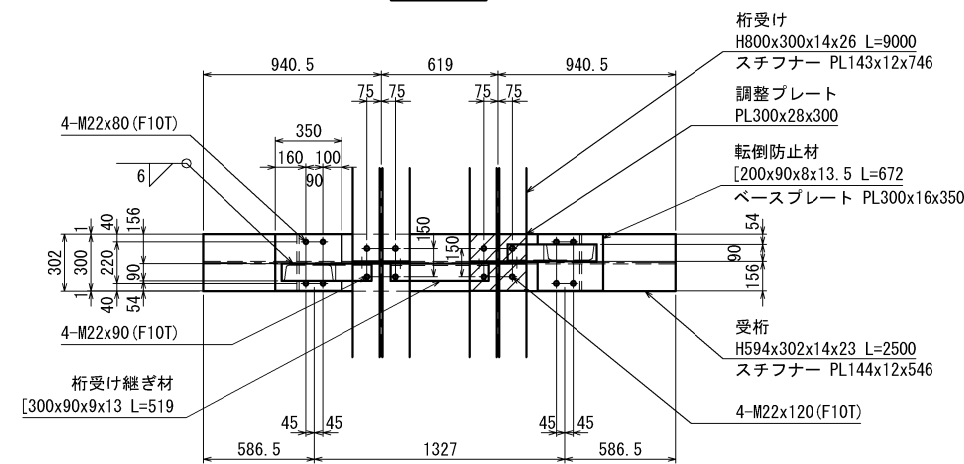
補強詳細図

KP16橋脚

側面図



1-1

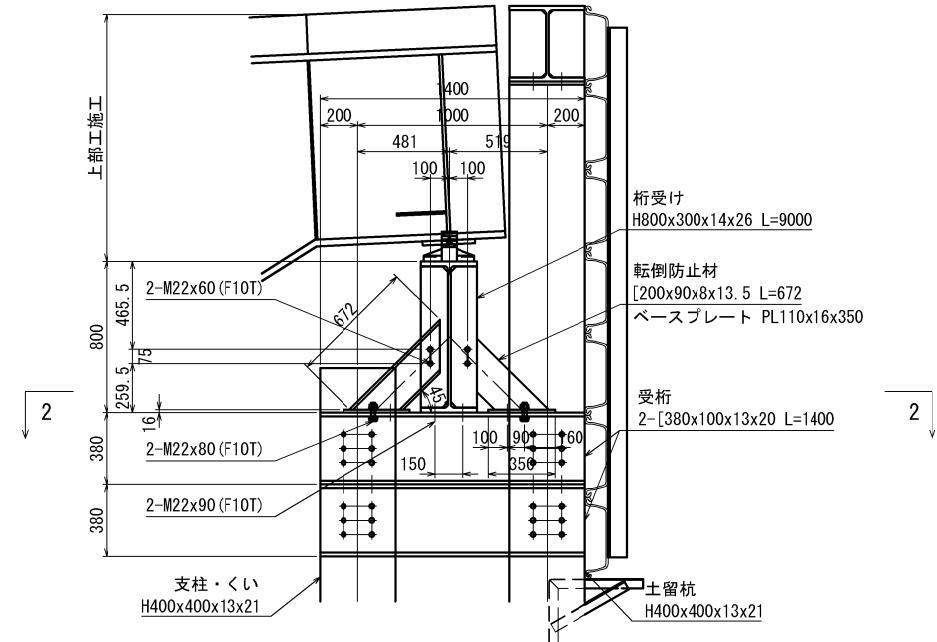


転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KP16:10本
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

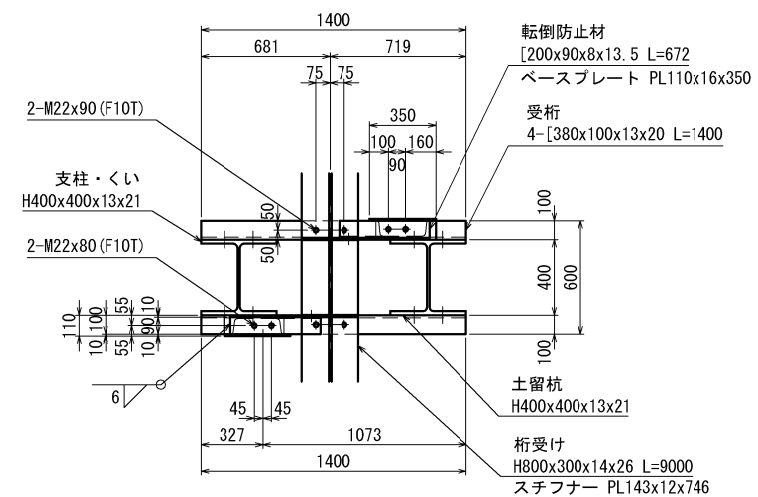
補強詳細図

KA2橋脚

側面図



2-2



転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KA2:10本
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その5)		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

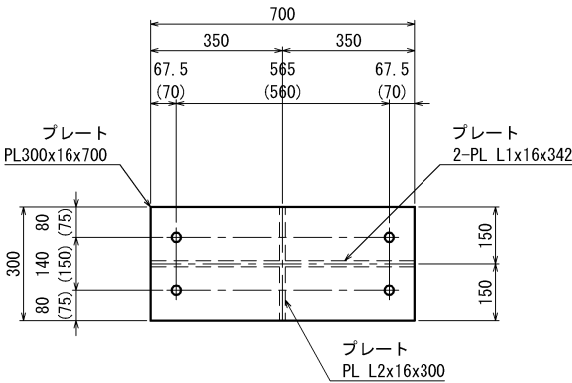
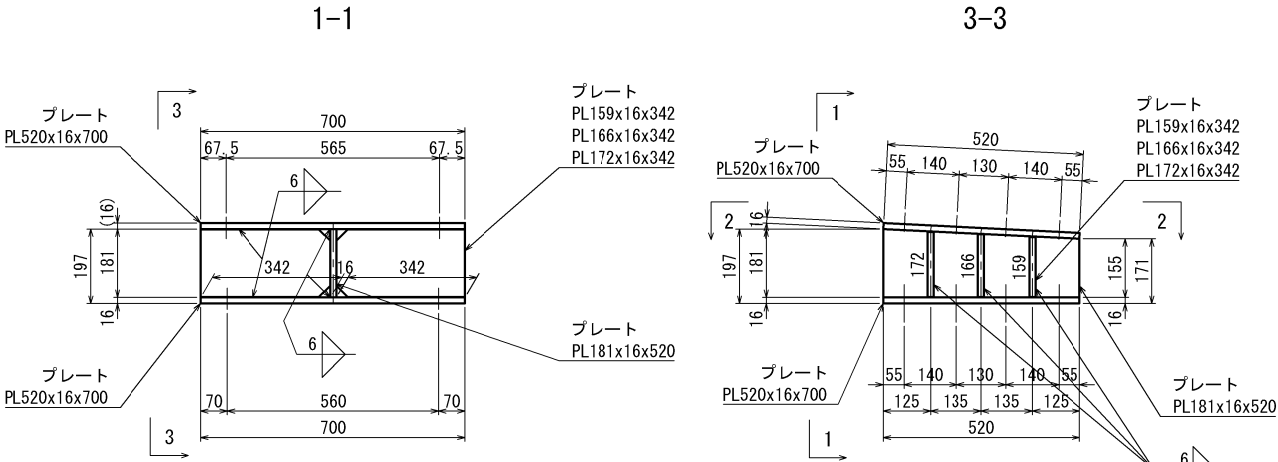
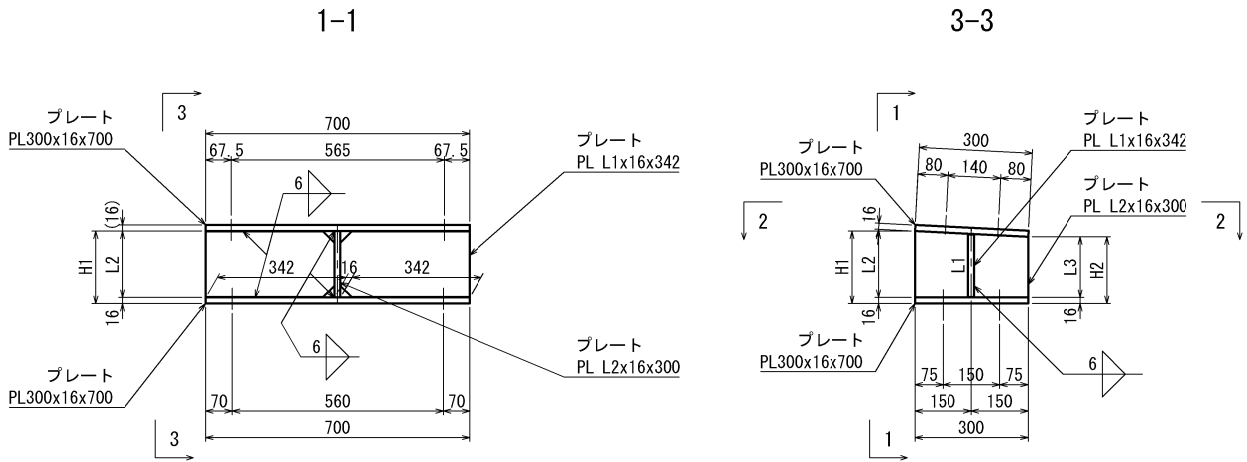
勾配調整ピース詳細図 (その1)

Ks-1, 7~10

(使用箇所は下表)

Ks-2

(KP1橋脚)



勾配調整ピース 高さ表						
	橋脚番号	・・L1	L2	L3	H1	H2
Ks-1	KA1	166mm	175mm	160mm	191mm	176mm
Ks-7	KP8	258mm	258mm	261mm	274mm	277mm
Ks-8	KP9	255mm	255mm	258mm	271mm	274mm
Ks-9	KP12	262mm	262mm	265mm	278mm	281mm
Ks-10	KP13	250mm	251mm	254mm	267mm	270mm

※ Ks-7~10は勾配向きが異なるので注意

勾配調整ピース Ks-1
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-7
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=258mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

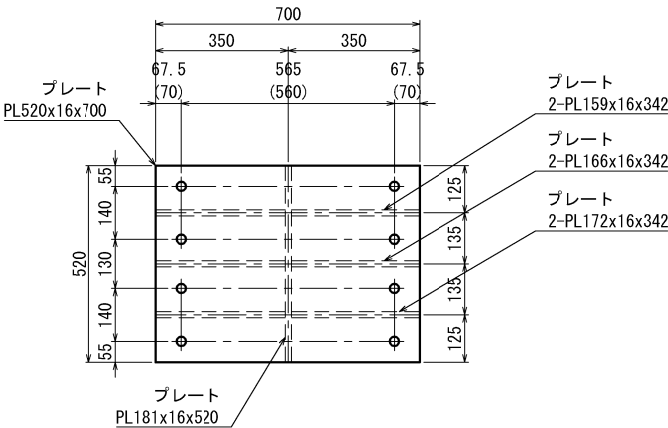
勾配調整ピース Ks-8
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=255mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-9
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=262mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-10
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=250mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース 1個当たり

プレート 2 PL300x16x700
プレート 1 PL L2x16x300
プレート 2 PL L1x16x342



プレート 2-PL520x16x700
プレート 1-PL181x16x520
プレート 2-PL159x16x342
プレート 2-PL166x16x342
プレート 2-PL172x16x342

溶接延長
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=172mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=159mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

勾配/高さ調整ピース 使用箇所一覧							
下部工 No.	名称	勾配調整ピース		高さ調整ピース			
		個数		始点側		終点側	
		始点側	終点側	名称	個数	名称	個数
KA1	Ks-1	5	-	-	-	-	-
KP1	Ks-2	5	-	-	-	-	-
KP2	Ks-3	5	-	-	-	-	-
KP3	Ks-4	5	-	-	-	-	-
KP4	Ks-5	5	-	-	-	-	-
KP5	Ks-6	5	-	-	-	-	-
KP6	-	-	-	Kh-1	5	Kh-5	5
KP8	Ks-7	-	5	Kh-5	5	-	-
KP9	Ks-8	5	-	-	-	Kh-5	5
KP10	-	-	-	Kh-5	5	Kh-1	5
KP11	-	-	-	Kh-2	5	Kh-5	5
KP12	Ks-9	-	5	Kh-5	5	-	-
KP13	Ks-10	5	-	-	-	Kh-5	5
KP14	-	-	-	Kh-5	5	Kh-3	5
KP15	-	-	-	Kh-4	5	Kh-5	5

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その6)		
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

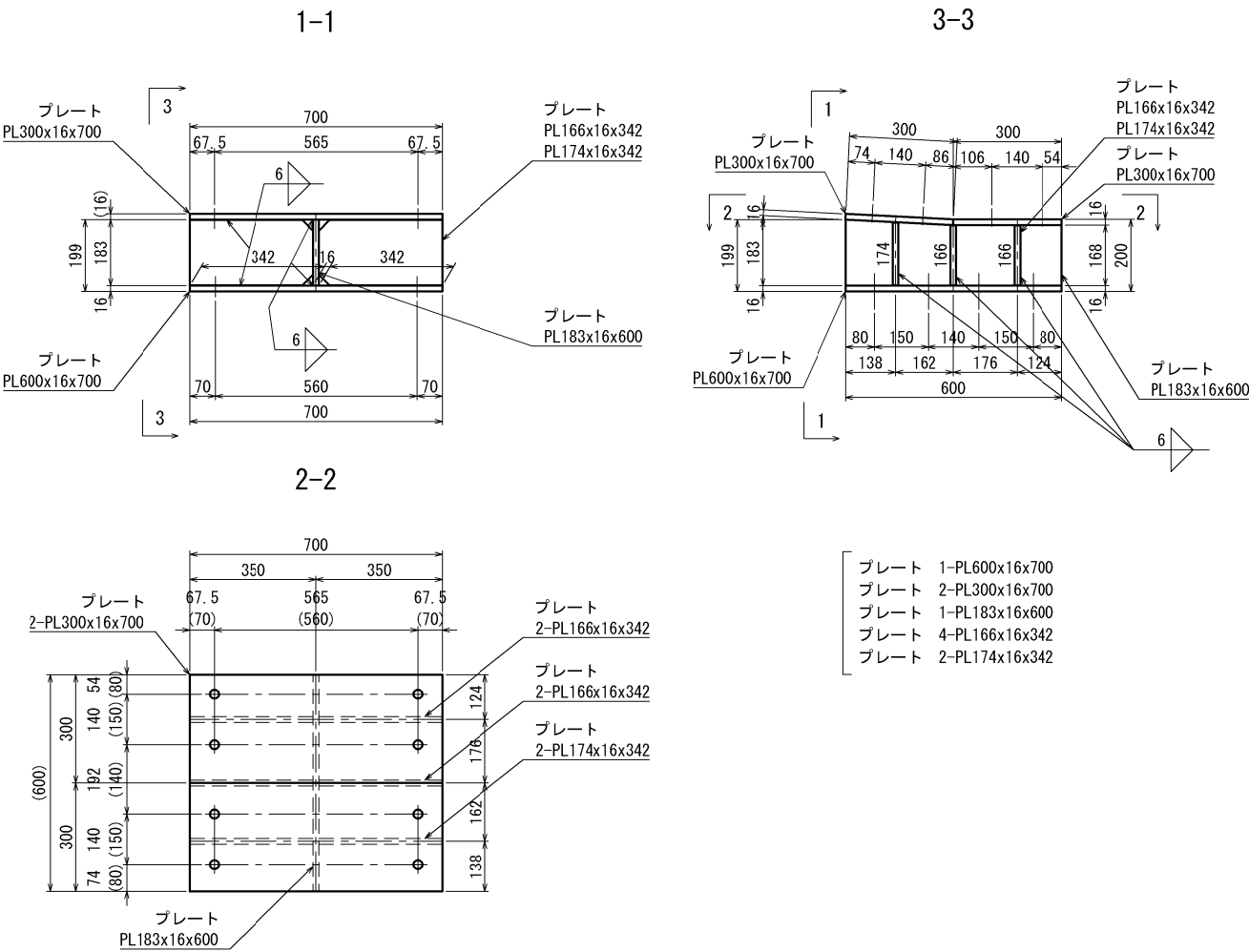
勾配調整ピース詳細図 (その2)

Ks-3

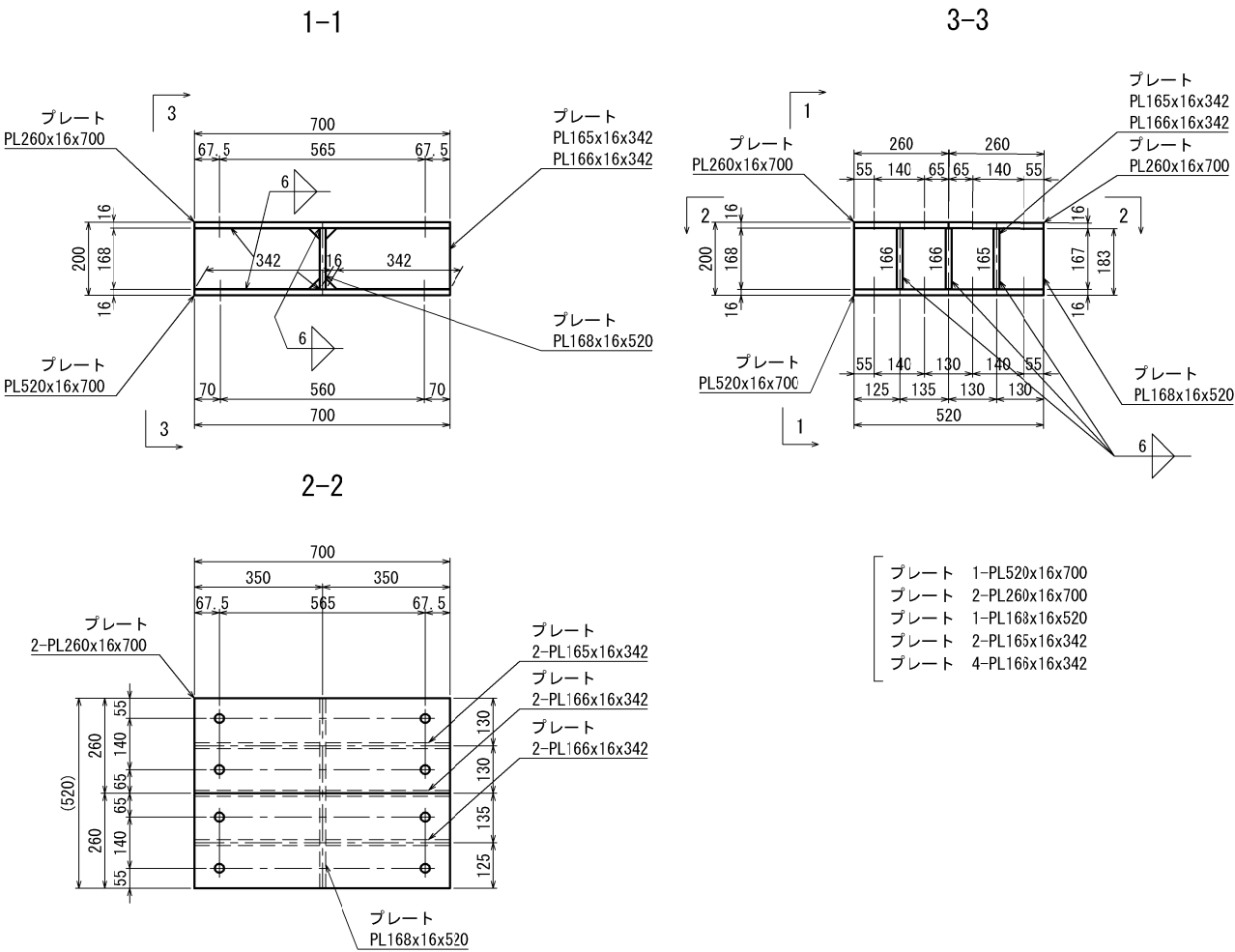
(KP2橋脚)

Ks-4

(KP3橋脚)



溶接延長
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=174mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=600mm×4箇所



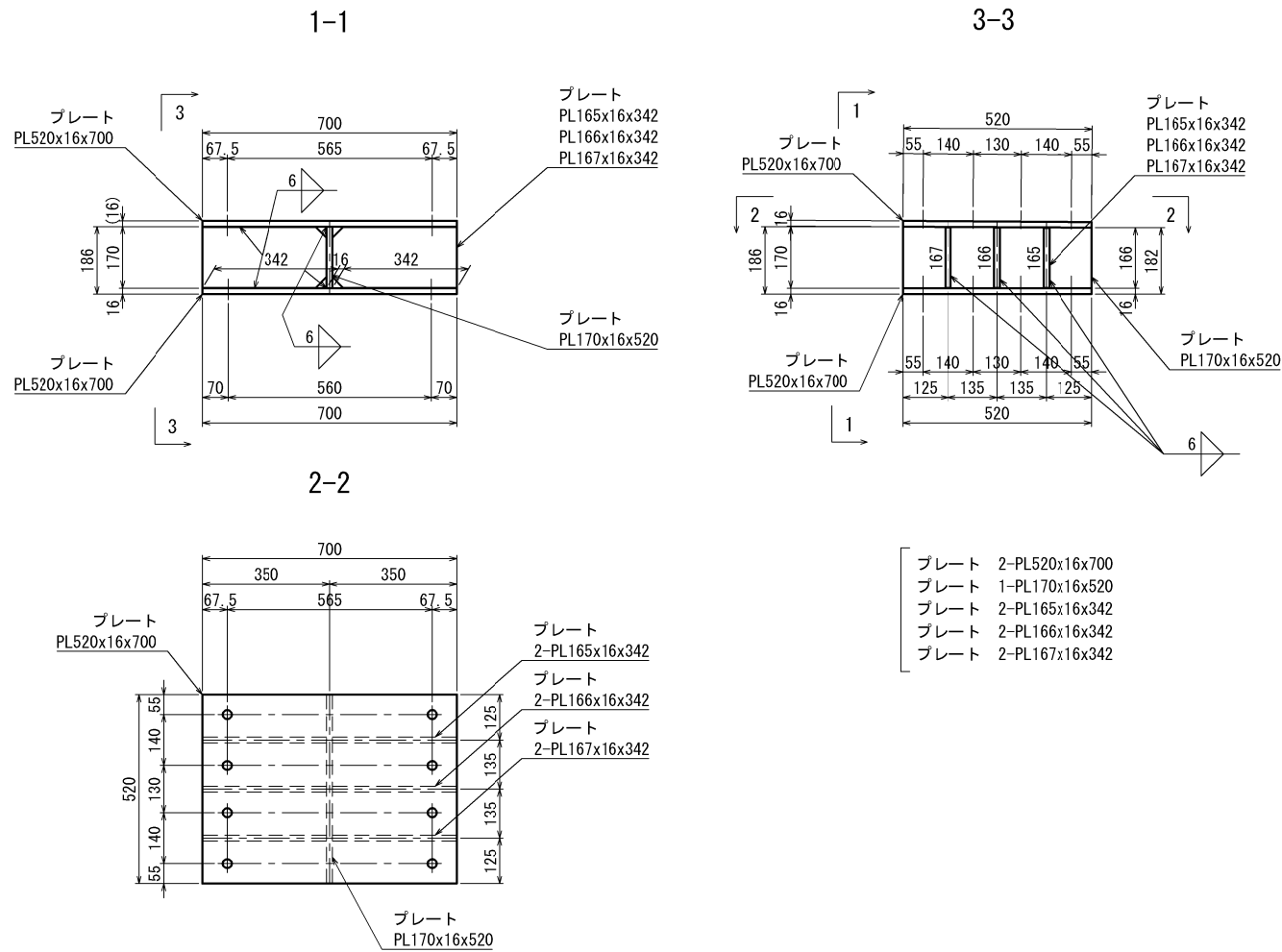
溶接延長
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=165mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その7)
縮尺	S=1:20 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

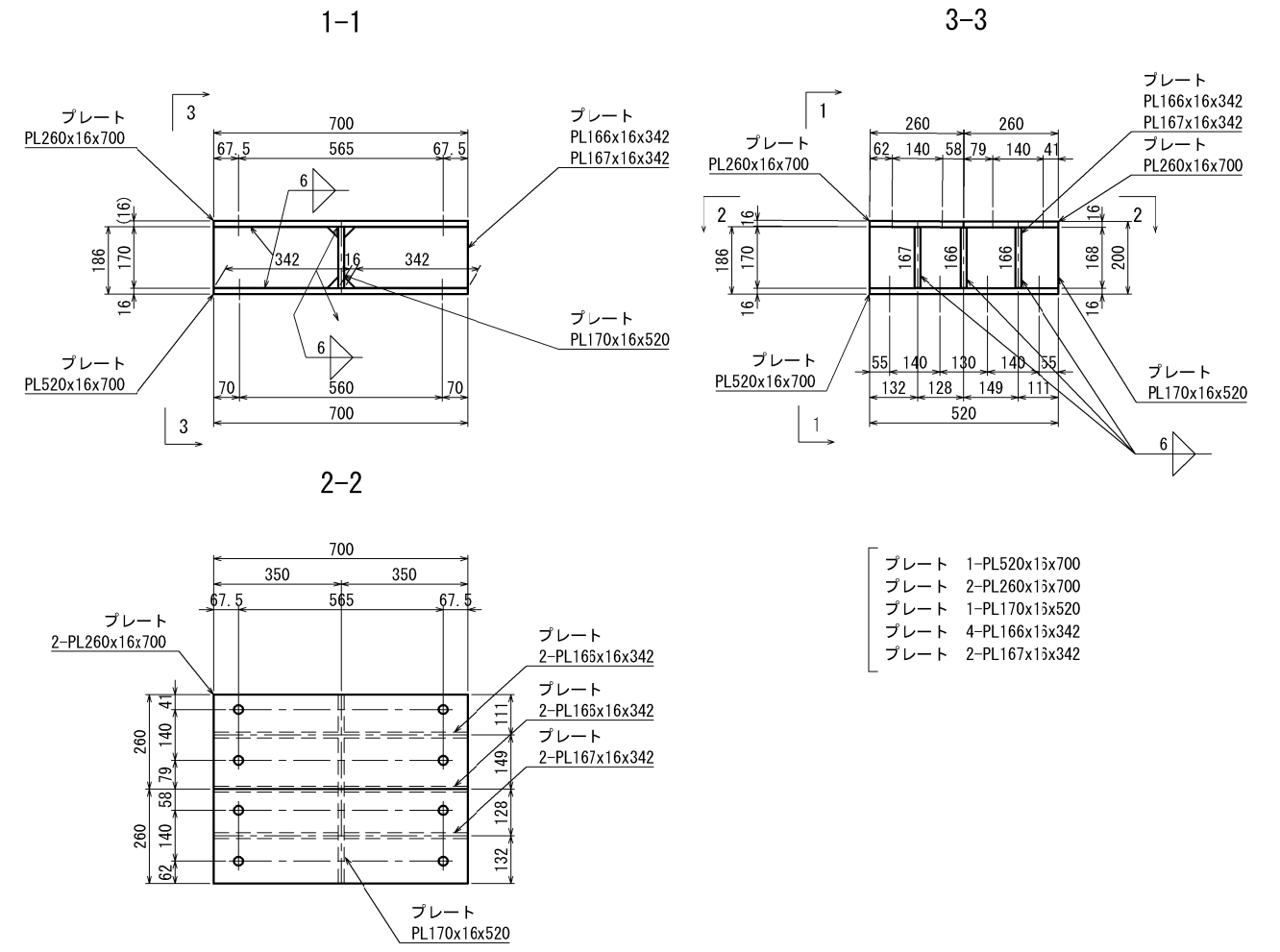
勾配調整ピース詳細図 (その3)

Ks-5
(KP4橋脚)



溶接延長
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=167mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=165mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

Ks-6
(KP5橋脚)



溶接延長
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=167mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その8)		
縮尺	S=1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

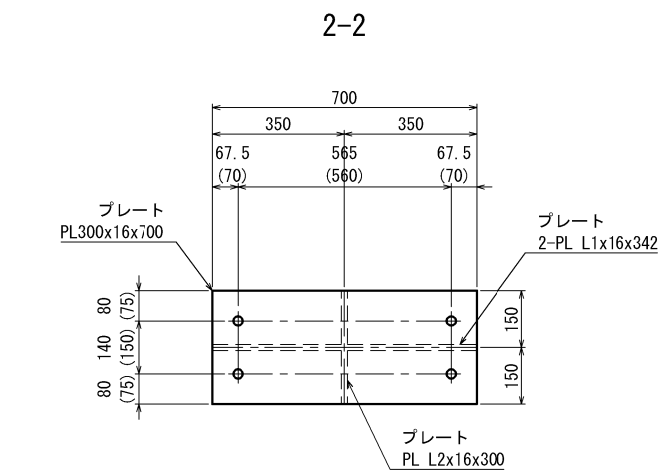
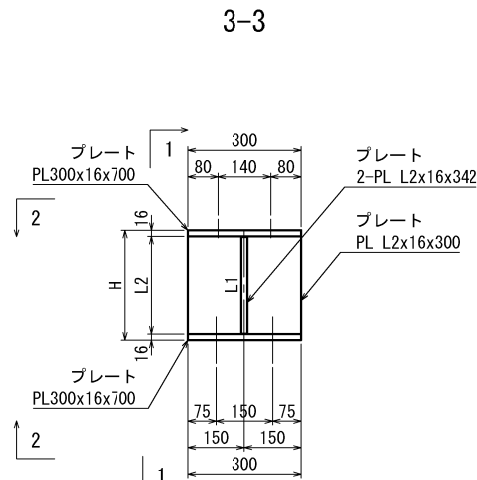
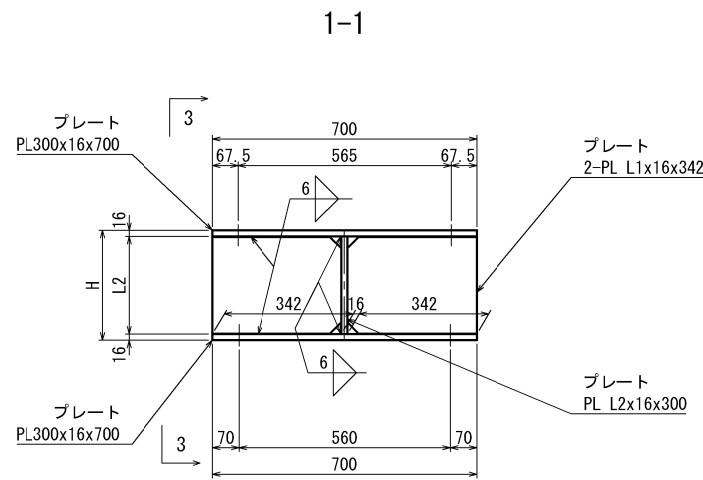
高さ調整ピース詳細図

高さ調整ピース Kh-1~4

(1橋脚当り5箇所)

高さ調整ピース Kh-5

(1橋脚当り5箇所)



調整ピース 1個当たり

プレート 2 PL300x16x700
プレート 1 PL L2x16x300
プレート 2 PL L1x16x342

調整ピース 高さ表

	橋脚番号	・・L1	L2	H	n
Kh-1	KP6, 10	256mm	258mm	290mm	10
Kh-2	KP11	252mm	254mm	286mm	5
Kh-3	KP14	260mm	262mm	294mm	5
Kh-4	KP15	241mm	243mm	275mm	5

勾配調整ピース Kh-1 n=10

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=256mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-2 n=5

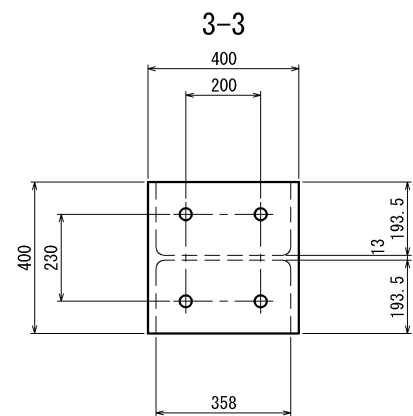
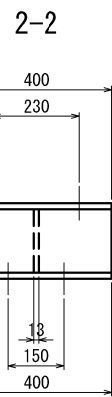
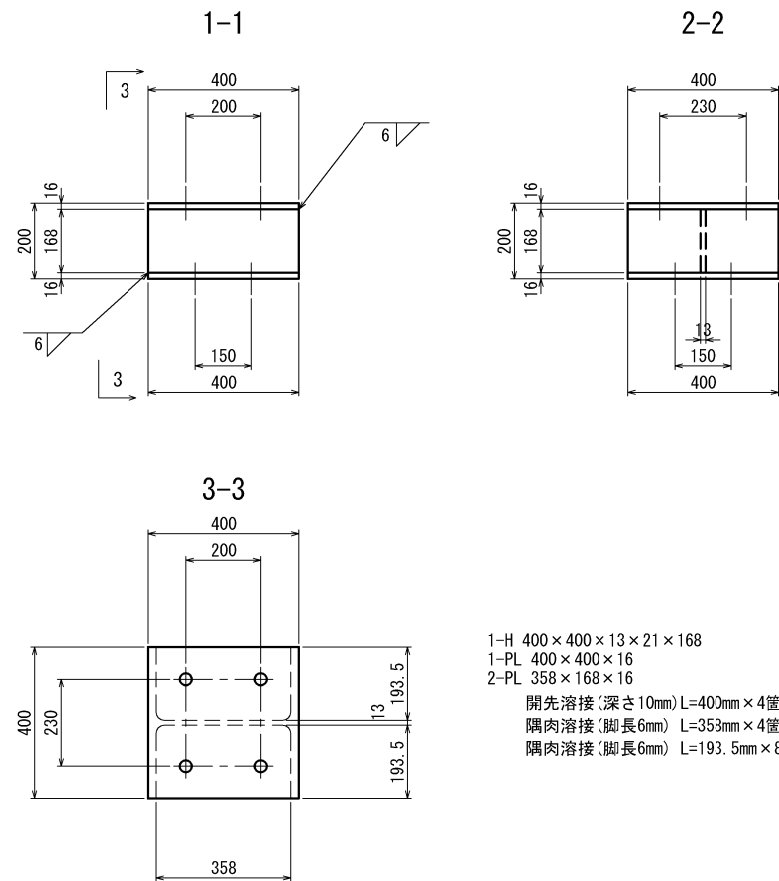
隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=252mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-3 n=5

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=260mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-4 n=5

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=241mm×4箇所
隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所



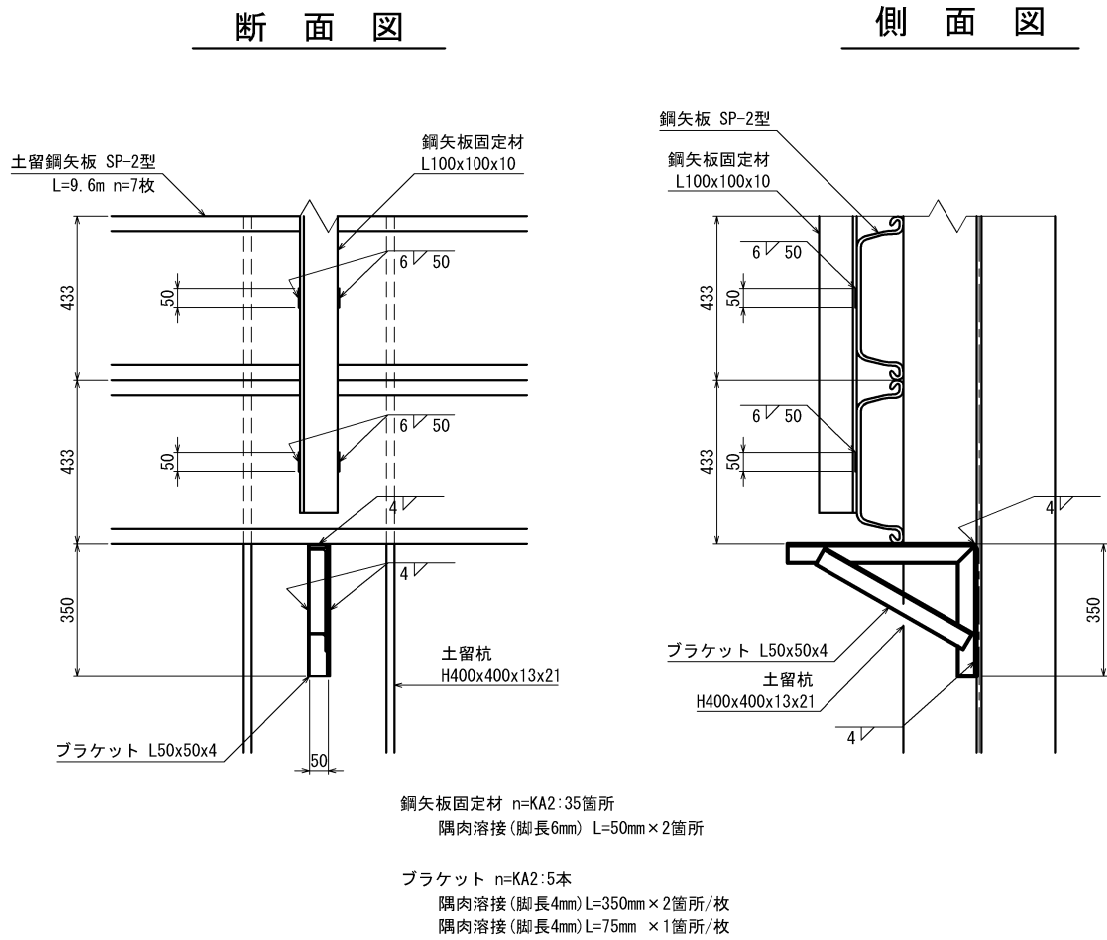
1-H 400×400×13×21×168
1-PL 400×400×16
2-PL 358×168×16
開先溶接(深さ10mm) L=40mm×4箇所/本
隅肉溶接(脚長6mm) L=353mm×4箇所/本
隅肉溶接(脚長6mm) L=193.5mm×8箇所/本

橋脚No.	
KP6	KP12
KP8	KP13
KP9	KP14
KP10	KP15
KP11	

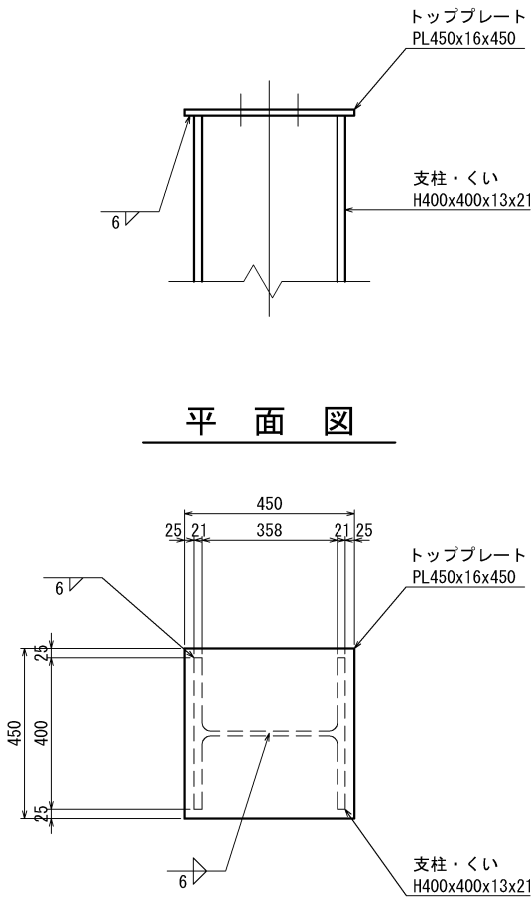
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図(その9)
縮尺	S=1:20 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所

土留壁部分詳細図
(KA2)



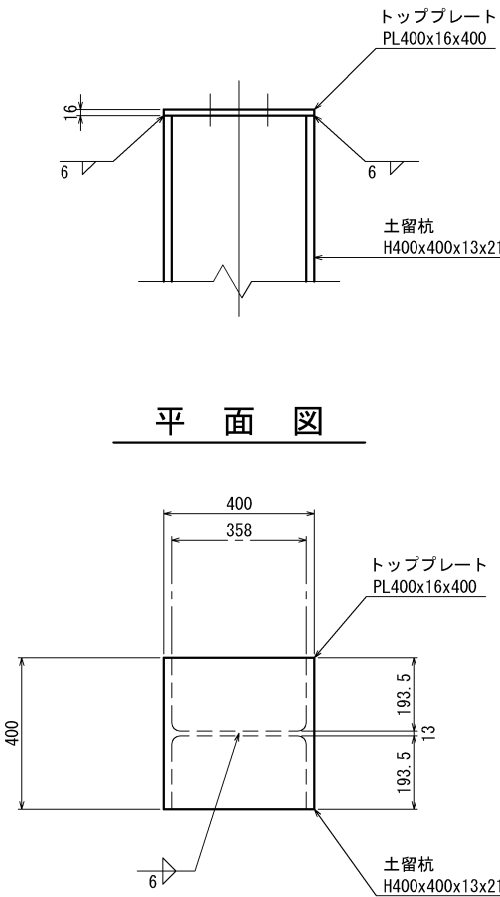
トッププレート溶接仕様
(KA2以外)
断面図



トッププレート(支柱用) PL450x16x450 n=146枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所/枚

下部工No	枚数	下部工No	枚数
KA1	6	KP9	10
KP1	6	KP10	10
KP2	6	KP11	10
KP3	6	KP12	10
KP4	6	KP13	10
KP5	6	KP14	10
KP6	10	KP15	10
KP7	10	KP16	10
KP8	10		
		合計	146

トッププレート溶接仕様
KA2橋台(n=5枚)
断面図



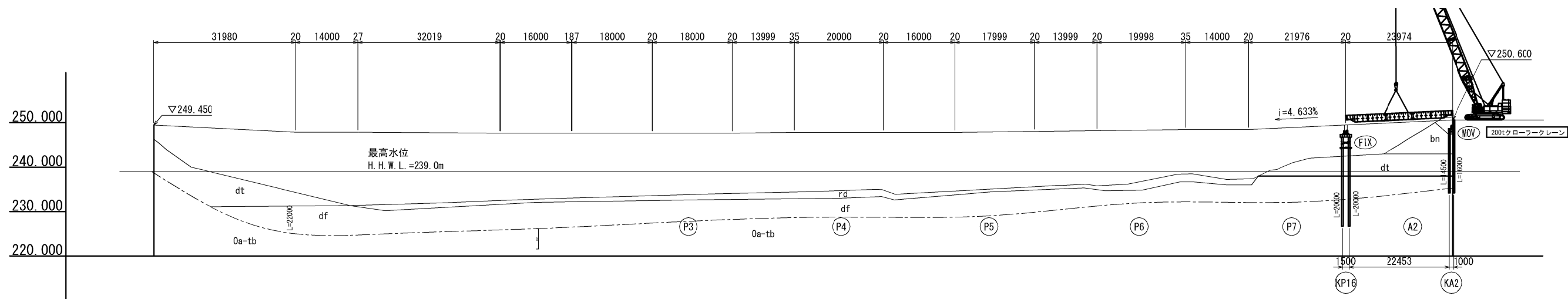
開先溶接(深さ10mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工詳細図(その10)		
縮尺	S=1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

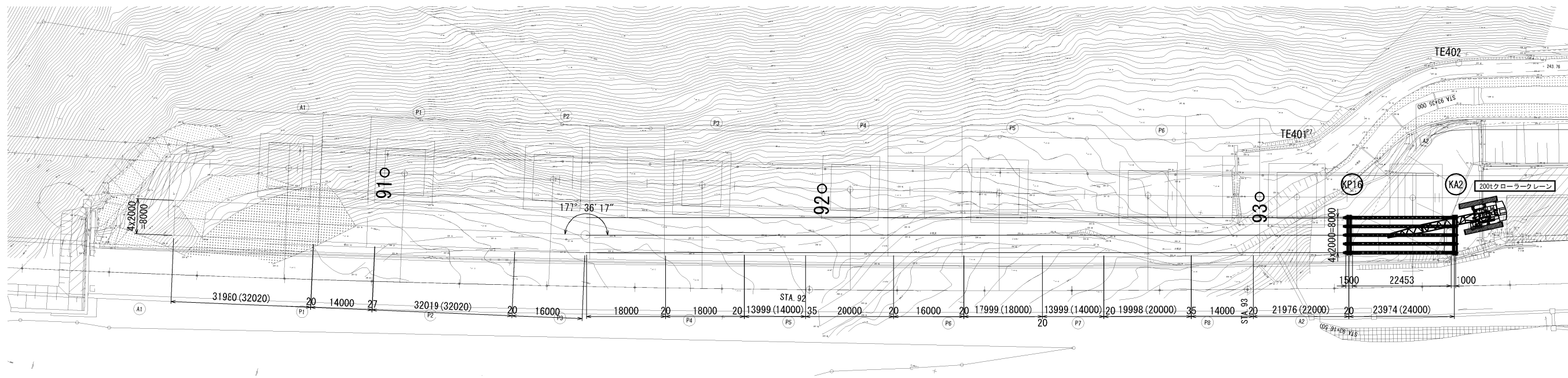
＜ 架設時 ＞

側 面 図 S=1:1000



平 面 図 S=1:1000

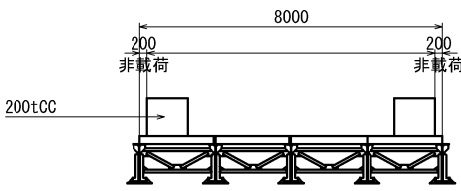
※()内の値は斜距離を示す。



設 計 条 件

上 部 工	活 荷 重	200tクレーン(減仕様) 吊り荷重 19ton
	衝撃荷重	i = 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	た わ み	L/500
	横断勾配	Level
下 部 工	縦断勾配	勾配有(5.003%、0.593%、1.214%、1.230%、4.633%)
	形 式	杭橋脚
	水平荷重	活荷重X15%
	た わ み	L/400かつ25mm以下
支持杭の 施工方法		ダウンザホールハンマ工法砂充填 (α=1.0 β=0.5)
許容応力度の割増係数		1.5 、 1.0
準拠規準		道路土工—仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

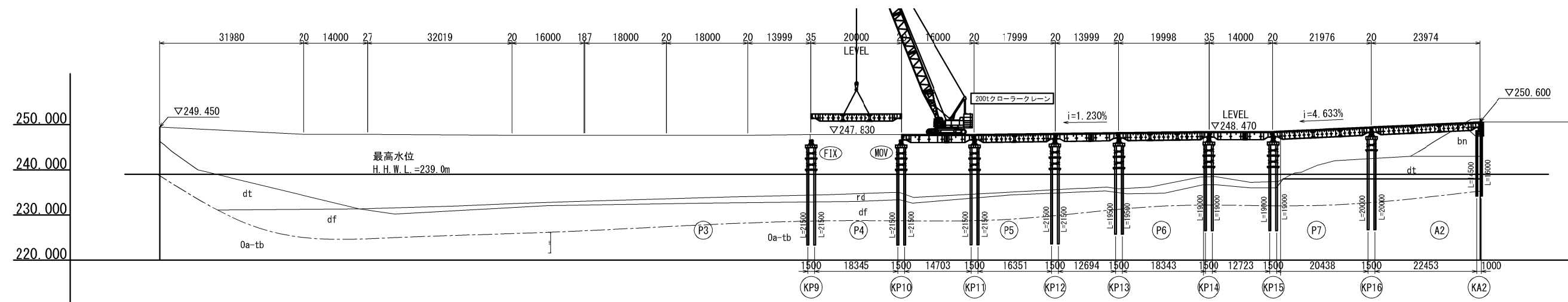
200tCC作業時非載荷位置 S=1:200



秋 田 自 動 車 道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 架設要領図(その1)(参考図)
縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所

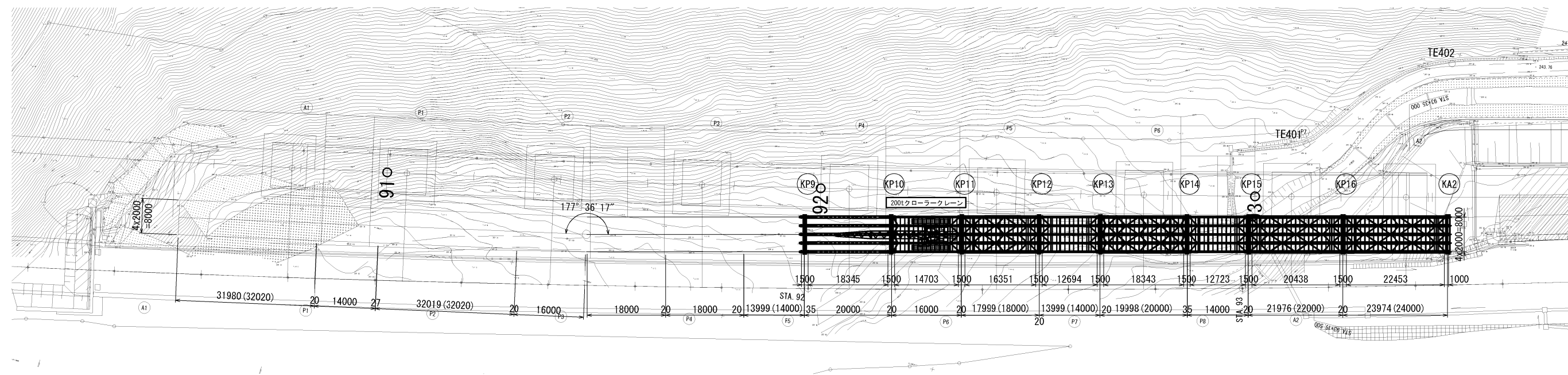
＜ 架設時 ＞

側 面 図 S=1:1000



平 面 図 S=1:1000

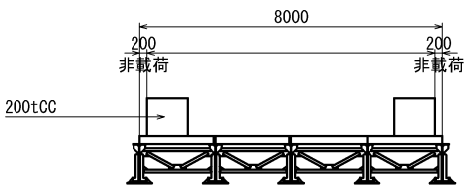
※()内の値は斜距離を示す。



設 計 条 件

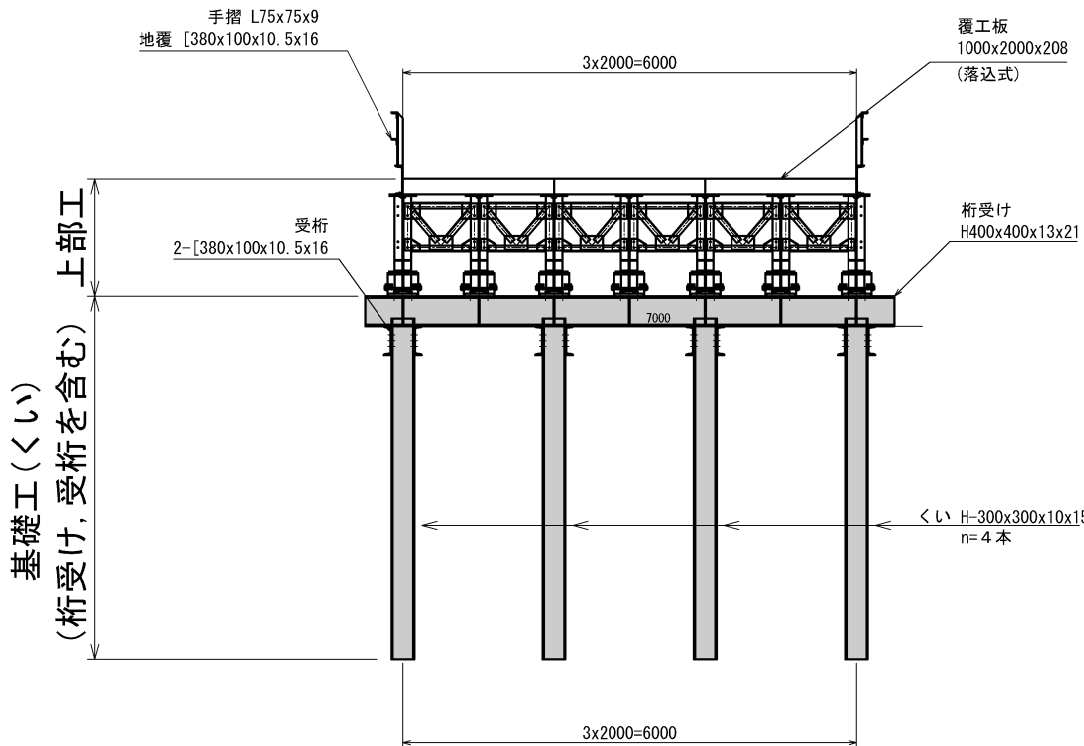
上 部 工	活 荷 重	200tクレーン(減仕様) 吊り荷重 19ton
	衝撃荷重	i = 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	た わ み	L/500
	横断勾配	Level
下 部 工	縦断勾配	勾配有(5.003%、0.593%、1.214%、1.230%、4.633%)
	形 式	杭橋脚
	水平荷重	活荷重X15%
	た わ み	L/400かつ25mm以下
支持杭の 施工方法		ダウンザホールハンマ工法砂充填 (α=1.0 β=0.5)
許容応力度の割増係数		1.5 、 1.0
準拠規準		道路土工—仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

200tCC作業時非載荷位置 S=1:200

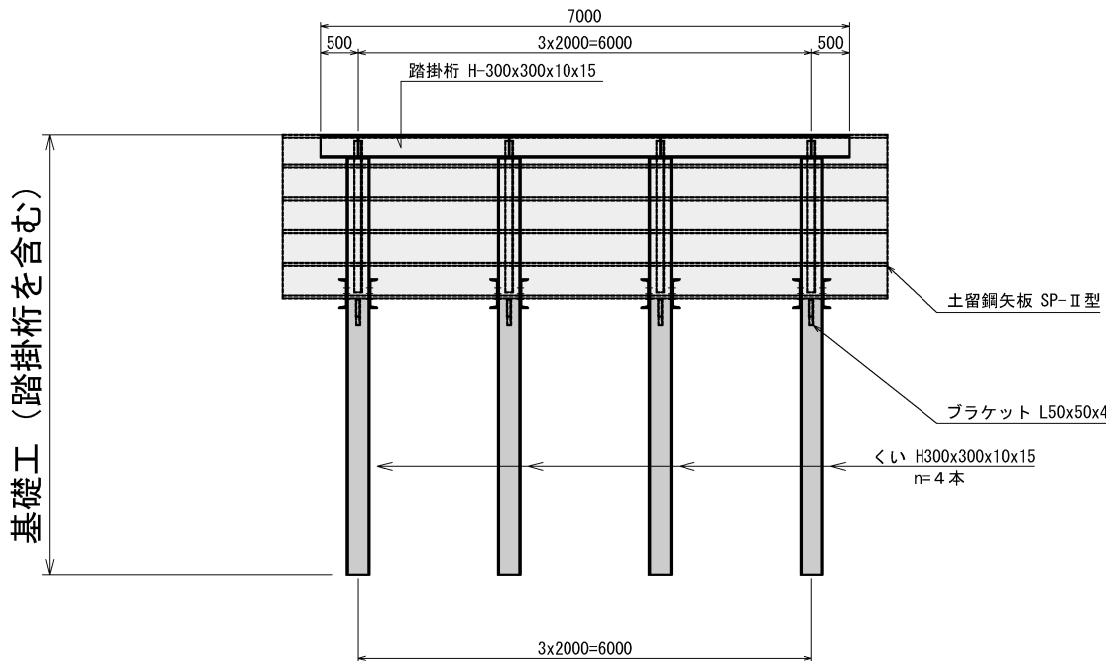


秋 田 自 動 車 道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 架設要領図(その2)(参考図)
縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所

KA1(2) 断面図
(支点部)



KA1(2) 断面図
(土留部)



(注1)支承より上:上部工
橋受けより下:基礎工
(注2)踏掛桁は基礎工

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 構造区分図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務所		

上部工 数量総括表

種 別		材質	規格・寸法	単位	上部工		備 考	
検測数量		主橋体鋼重 計		t	85.588			
主 橋 体	プレートガーダー橋	二次製品	L=34.0m(支承等付属品を含む)	連, t	1	84.327		
	製作品	SS400	台形ピース	個, t	14	1.261		
	主橋体 鋼重 計			t	85.588		検測数量	
橋 面 工	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1000×2000×208	m ² , t	204	43.248	n=102枚	
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	1.606		手摺延長 L=68.0 m	
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5×16	t	3.706		地覆	
	板鋼	SS400	t=6	t	0.113		伸縮継手プレート	
	橋面工 鋼重 計		覆工板止金具は含まない		t	48.673		
	覆工板止金具	二次製品	TYPE-1	組	8		外桁用	
			TYPE-2	組	8		内桁用	
	覆工板用ゴムパッド		二次製品	960×55×5	枚	102		覆工板1枚に1個
	ゴムパッド台		SS400	FB- 65×6×980	t	0.306		n=102個
	B ・ N	高力ボルト・ナット	S10T	M22	t	1.411		
F10T			M22	t	0.561			
F10T			M20	t	0.026			
			計	t	1.998			
普通ボルト・ナット		強度区分4.8	M30×110	t	0.067			
		強度区分10.9	M24×60	t	0.009			
			計	t	0.076			
B.N類 鋼重 計			t	2.074				

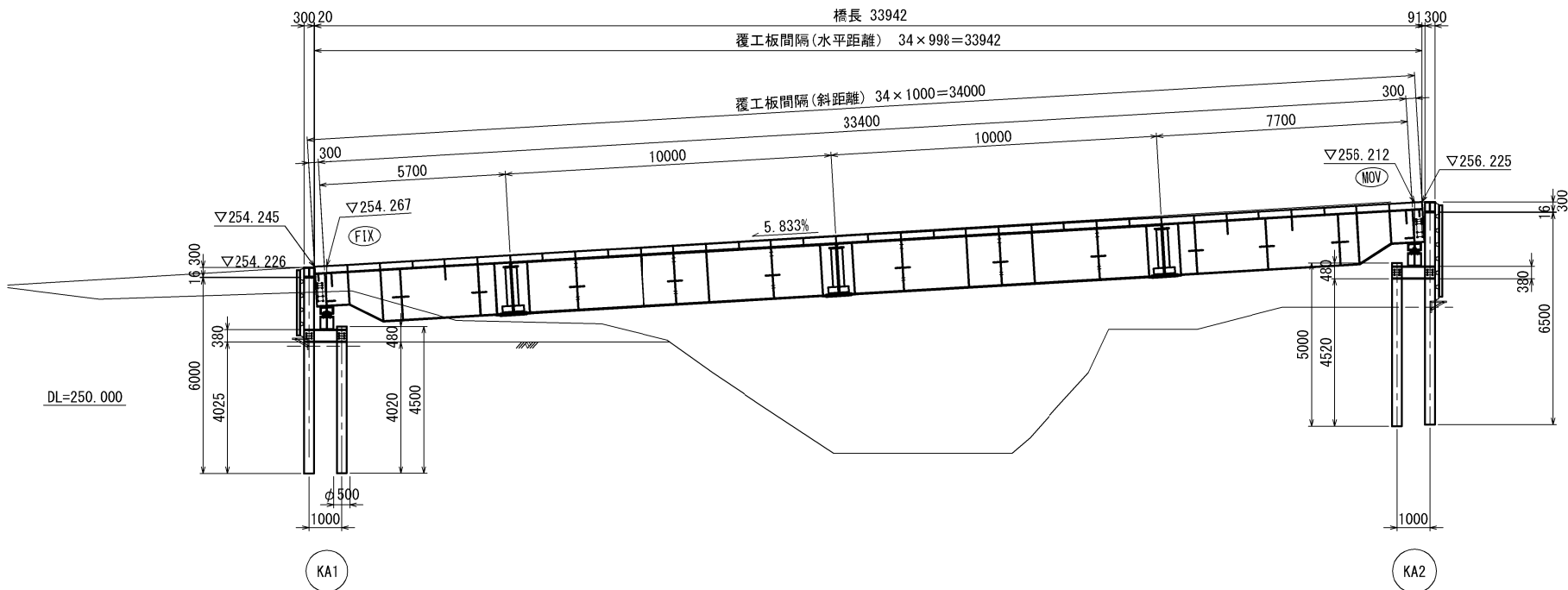
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B		
	数量表（その１）		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

基礎工 数量総括表

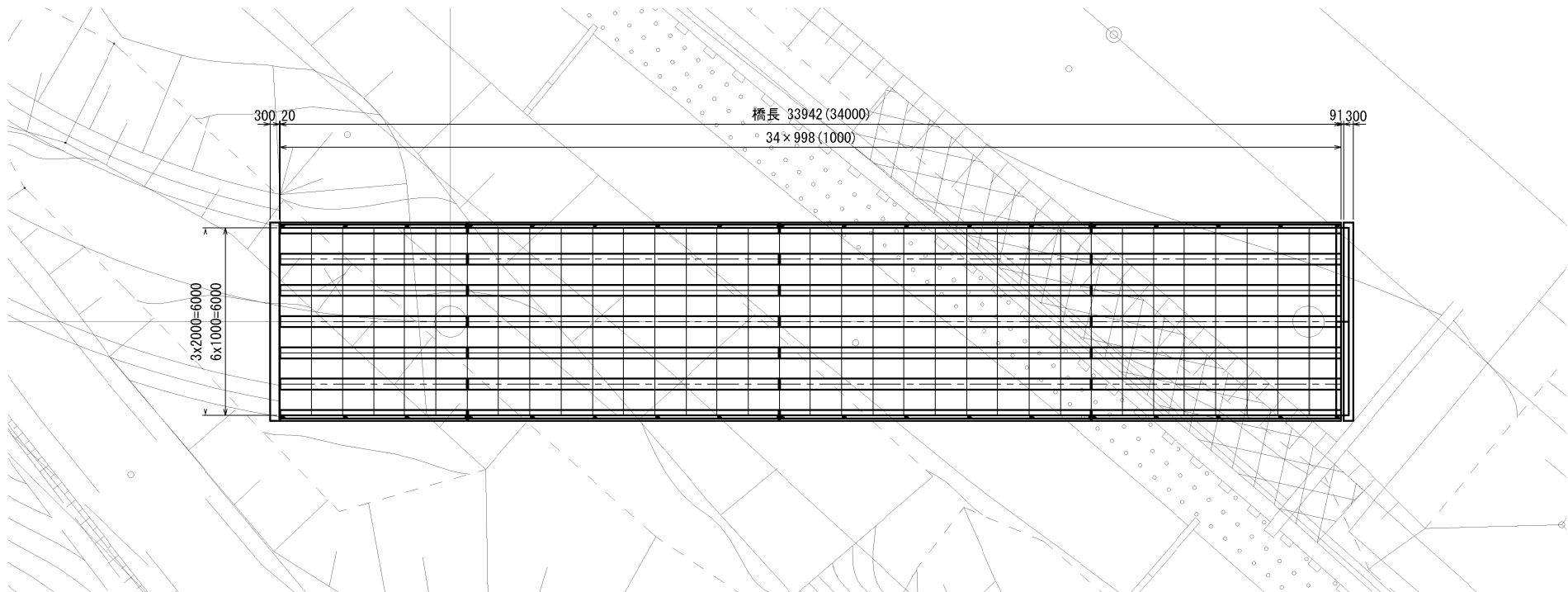
種 別	材質	規格・寸法	単位	基礎工			備 考
				KA1橋台	KA2橋台	合計	
検測数量			本	16			
鋼矢板	SY298	SP－Ⅱ	t	1.920	2.688	4.608	
			枚	5	7	12	L=8.0m/枚
基礎杭	SS400	H-300×300×10×15	本	8	8	16	バイブロハンマ工法
			t	3.906	4.278	8.184	
H形鋼	SS400	H-300×300×10×15	t	0.651	0.651	1.302	踏掛桁
		H-400×400×13×21	t	1.204	1.204	2.408	桁受け
		計	t	1.855	1.855	3.710	
等辺山形鋼	SS400	L-50×50×4	t	0.016	0.016	0.032	
		L-100×100×10	t	0.119	0.167	0.286	
		計	t	0.135	0.183	0.318	
溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5×16	t	0.567	0.567	1.134	受桁
板鋼	SS400	t=16	t	0.045	0.045	0.090	End-PL（くい頭部）
		t=12	t	0.090	0.090	0.180	stiff（桁受け）
		t=9	t	0.022	0.022	0.044	stiff（踏掛桁）
		計	t	0.157	0.157	0.314	
鋼重小計			t	6.620	7.040	13.660	鋼矢板を除く
高力ボルト	F10T	M22	t	0.072	0.072	0.144	

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B		
	数量表（その2）		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

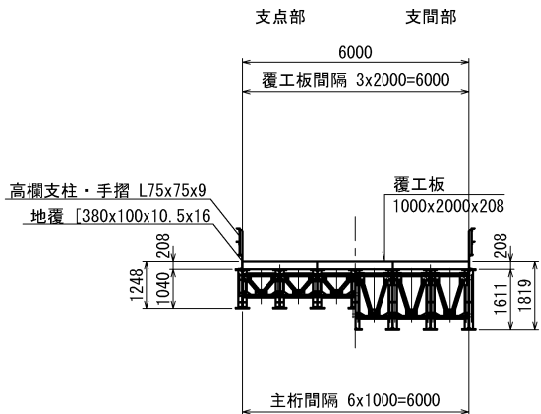
側 面 図



平 面 図



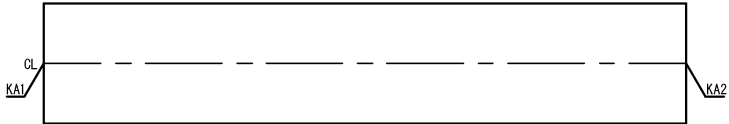
標準断面図



設計条件

上部工	活 荷 重	A活荷重 / 雪荷重1.0k/m ² / 施工重機150tcc (横架設)
	衝撃荷重	i = 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	た わ み	L / 500
	横断勾配	Level
	縦断勾配	5.833%
下部工	形 式	くい橋台
	水平荷重	T 荷重 : 活荷重 × 10% 作業時荷重 × 15%
	た わ み	L / 400かつ25mm以下
	支持杭の 施工方法	パイプロハンマ工法
許容応力度の割増係数		1.5
準拠規程		道路土工—仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

座 標 図



小荒沢地区 仮橋B中心線座標

番号	X座標	Y座標	備 考
KA1	X = -78602.0964	Y = 3150.1852	覆工板最縁端と仮橋中心線の交点を示す。
KA2	X = -78573.4305	Y = 3168.3607	同 上

(注1) 橋長は覆工板最縁端と仮橋中心線の交点間水平距離を示す。

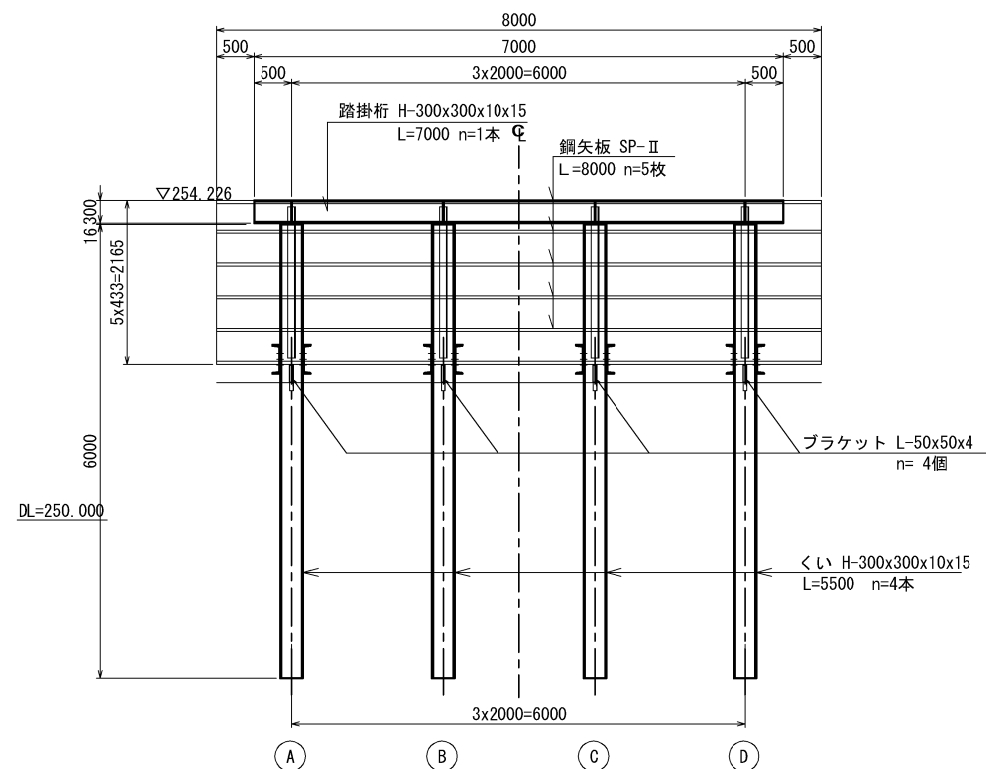
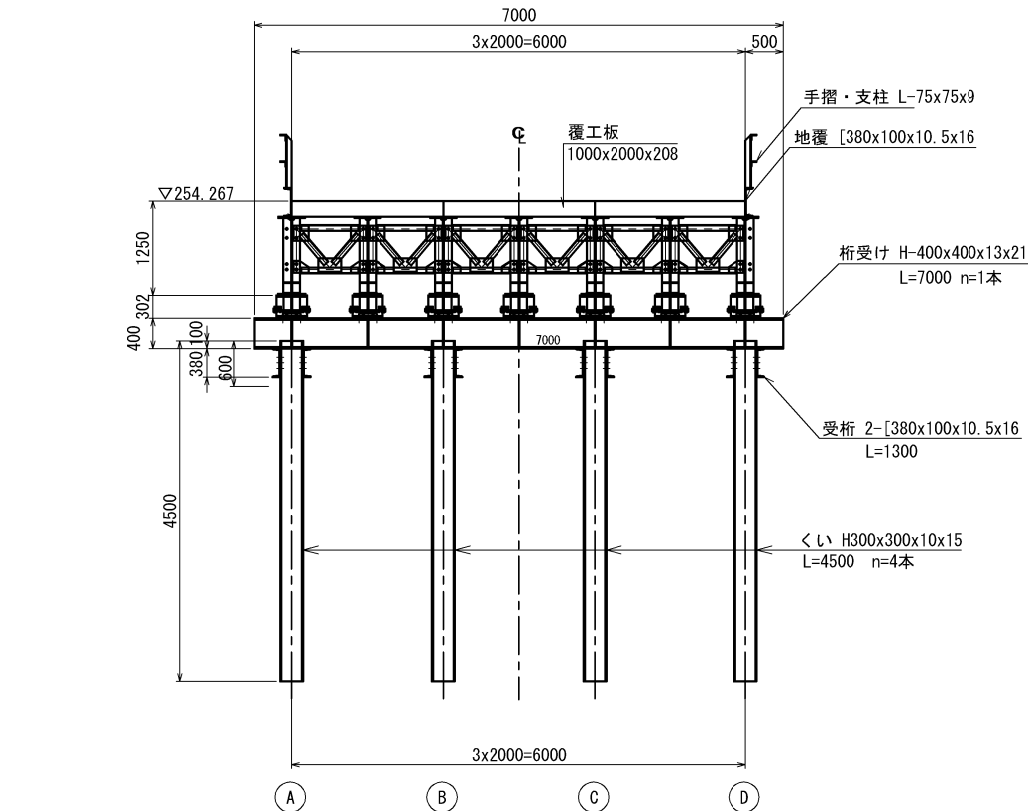
(注2) () 内寸法は斜距離を示す。

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 全体一般図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

正面図

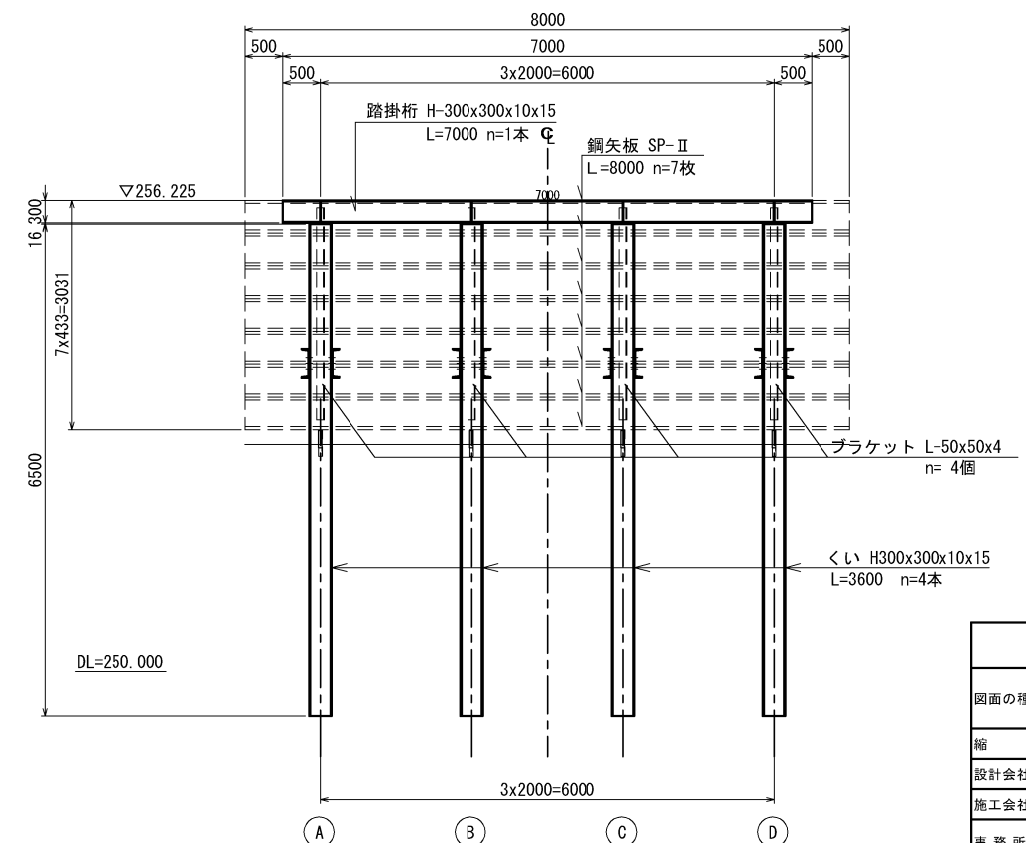
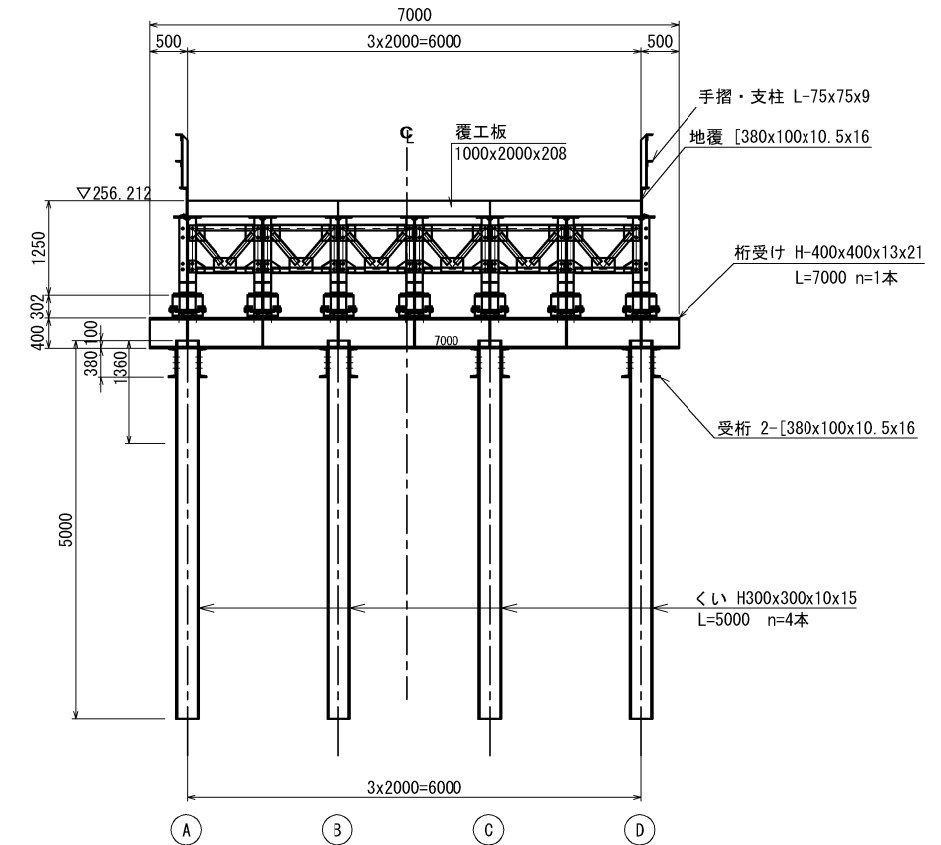
KA1橋台

前面側くい



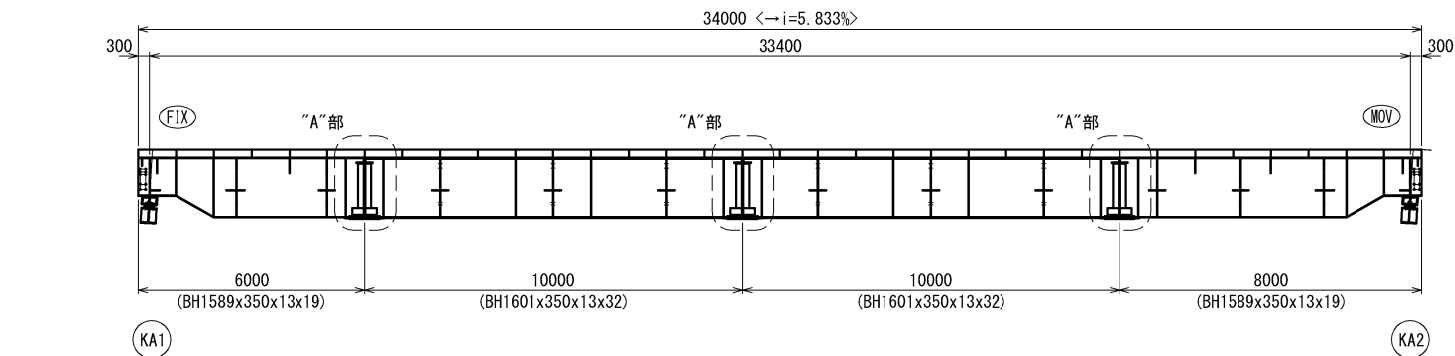
KA2橋台

（前面側くい）

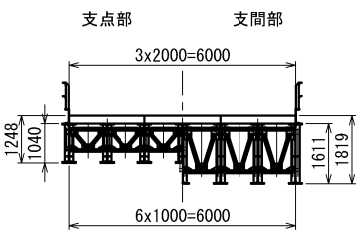


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	下部工構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

側面図 S=1:200

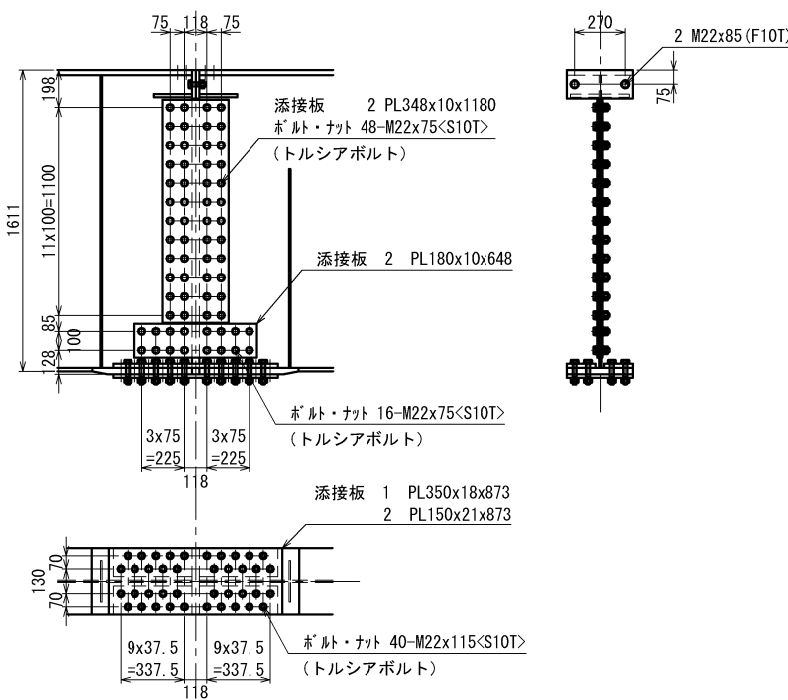


断面図 S=1:200



主桁の添接("A"部)

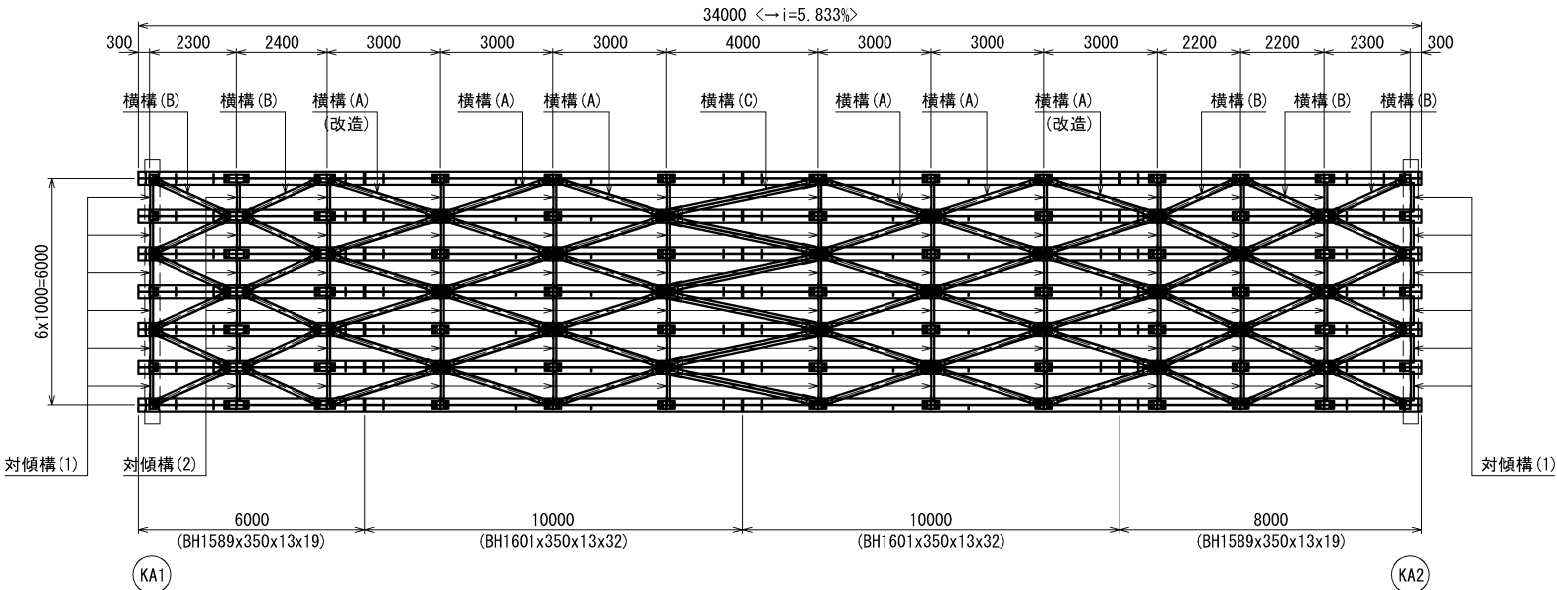
S=1:40



- 添接板
- 2 PL348x10x1180
 - 2 PL180x10x648
 - 1 PL350x18x873
 - 2 PL150x21x873
- 高力B.N
- 40 M22x115 (S10T)
 - 64 M22x 75 (S10T)
 - 2 M22x 35 (F10T)

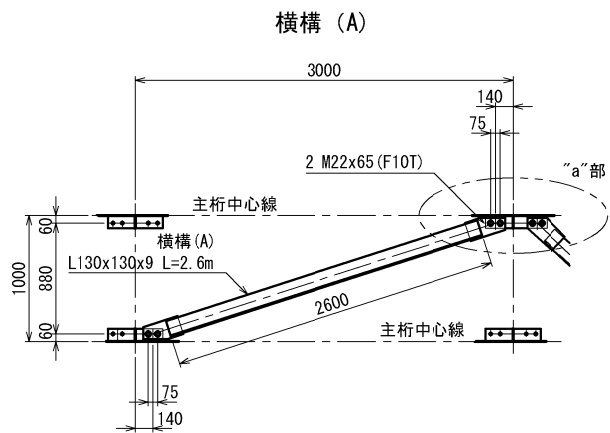
- 注1) ウェブ及び下フランジの添接には トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。
- 注2) 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。
- 注3) 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

平面図 S=1:200



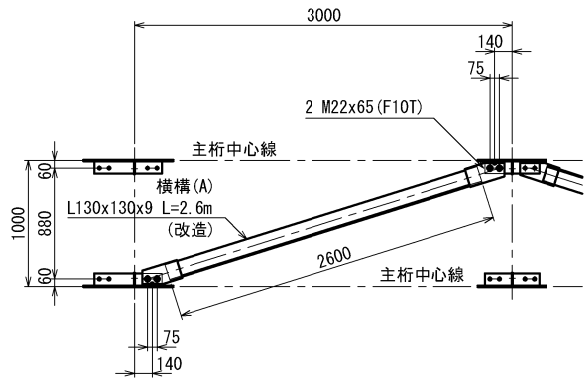
横構図

S=1:60



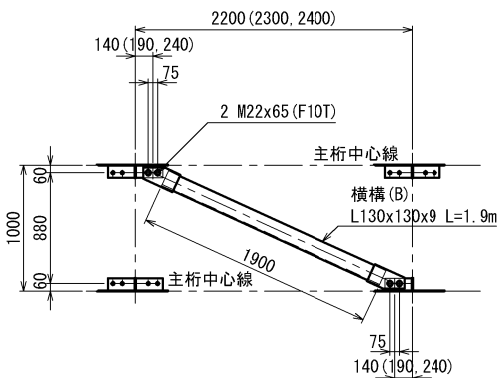
横構 (A) 1 L130x130x9 L=2.6m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

横構 (A) 改造



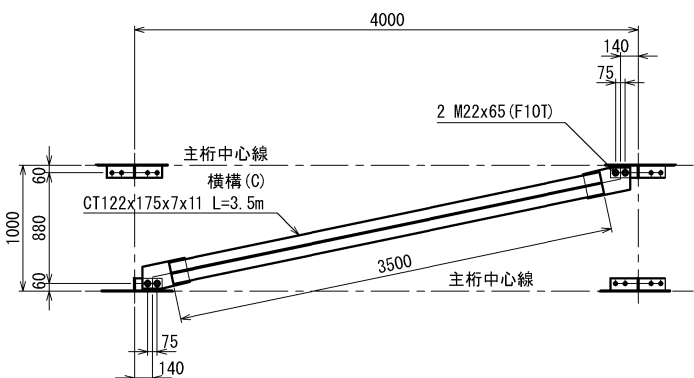
横構 (A) 1 L130x130x9 L=2.6m(改造)
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

横構 (B)



横構 (B) 1 L130x130x9 L=1.9m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

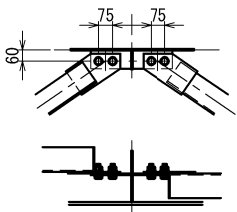
横構 (C)



横構 (C) 1 CT122x175x7x11 L=3.5m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

“a”部 拡大図

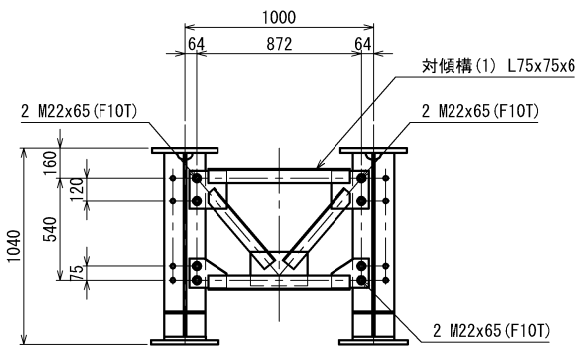
S=1:40



対傾構図

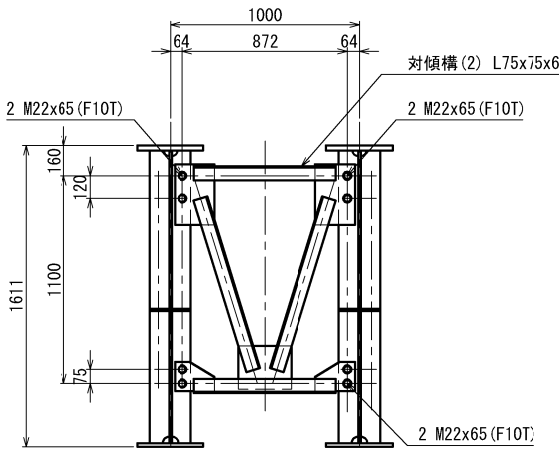
S=1:40

支点部対傾構



対傾構 (1) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

中間部対傾構



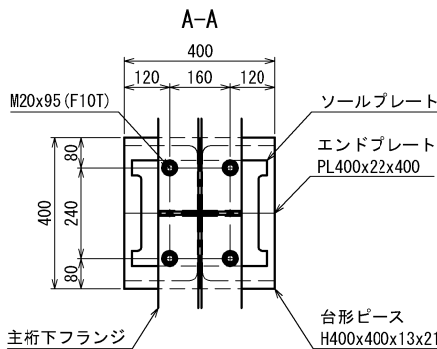
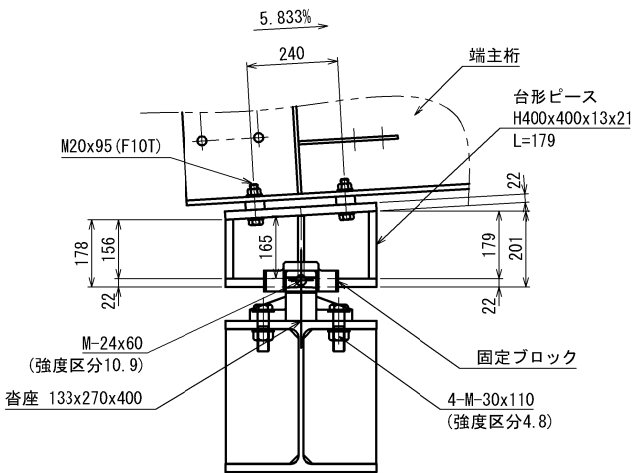
対傾構 (2) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B		
	上部工詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

支承詳細図

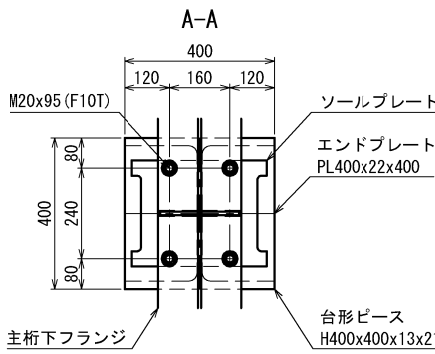
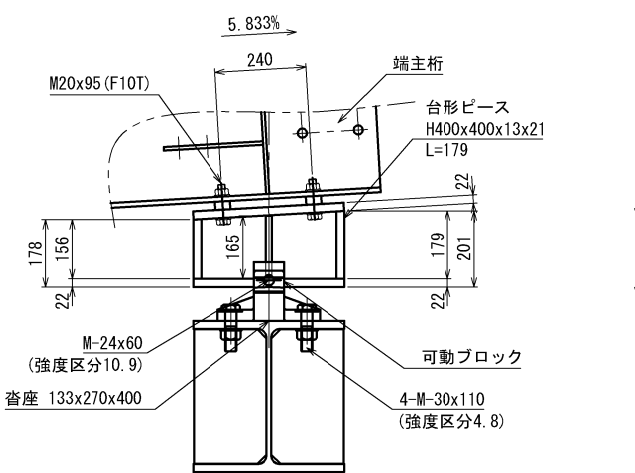
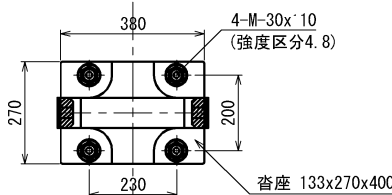
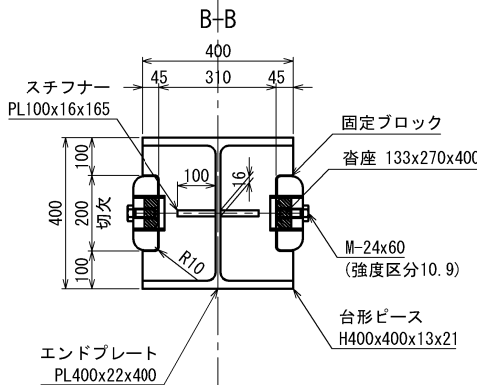
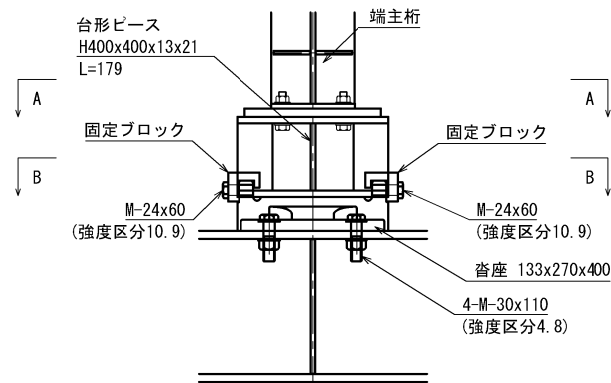
FIX.

MOV.



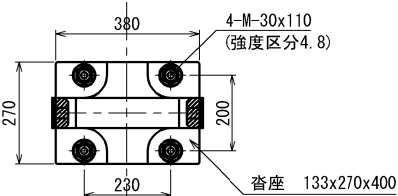
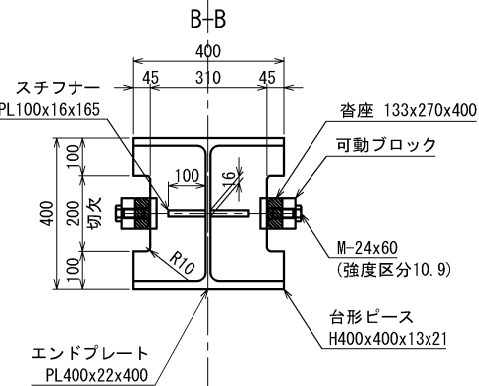
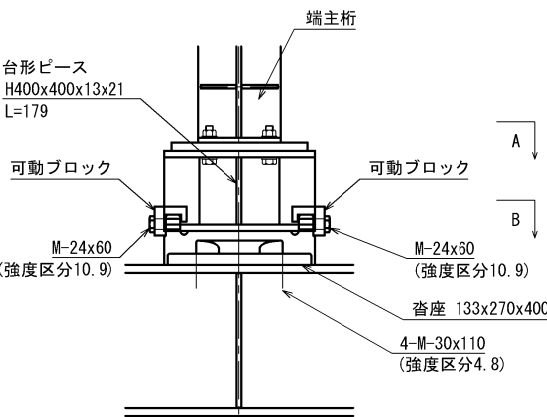
- 沓座 1 133x270x400
- 固定ブロック 2 68x55x196
- 取付ボルト 2 M-24x60
(強度区分10.9)
- 取付ボルト 4 M20x95 (F10T)
- 取付ボルト 4 M-30x110
(強度区分4.8)

- 台形ピース 1 H400x400x13x21 L=179
- エンドプレート 2 PL400x22x400
- スチフナー 2 PL100x16x165



- 沓座 1 133x270x400
- 可動ブロック 2 80x78x92
- 取付ボルト 2 M-24x60
(強度区分10.9)
- 取付ボルト 4 M20x95 (F10T)
- 取付ボルト 4 M-30x110
(強度区分4.8)

- 台形ピース 1 H400x400x13x21 L=179
- エンドプレート 2 PL400x22x400
- スチフナー 2 PL100x16x165

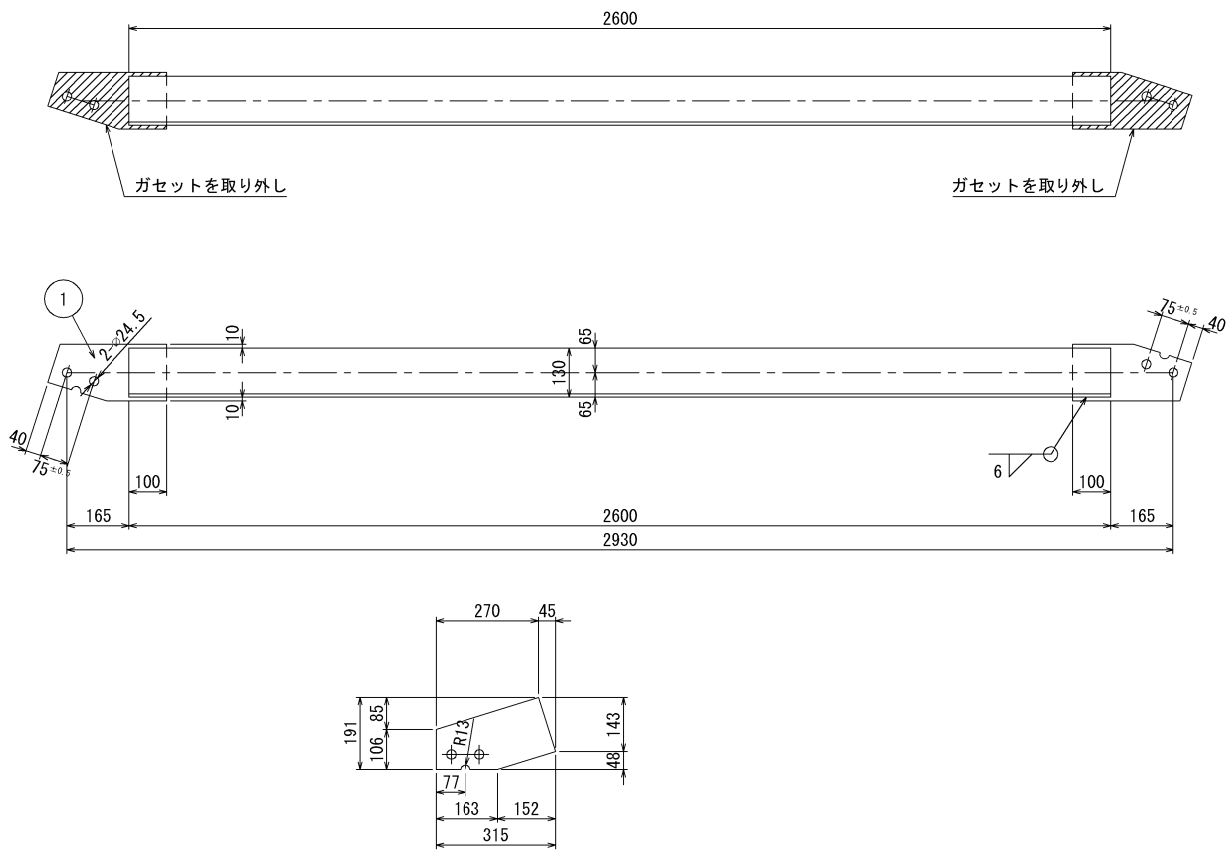


秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 上部工詳細図(その2)
縮尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所

部材詳細図

横構 (A) 改造

(横構 (A) のガセットを取り替える)

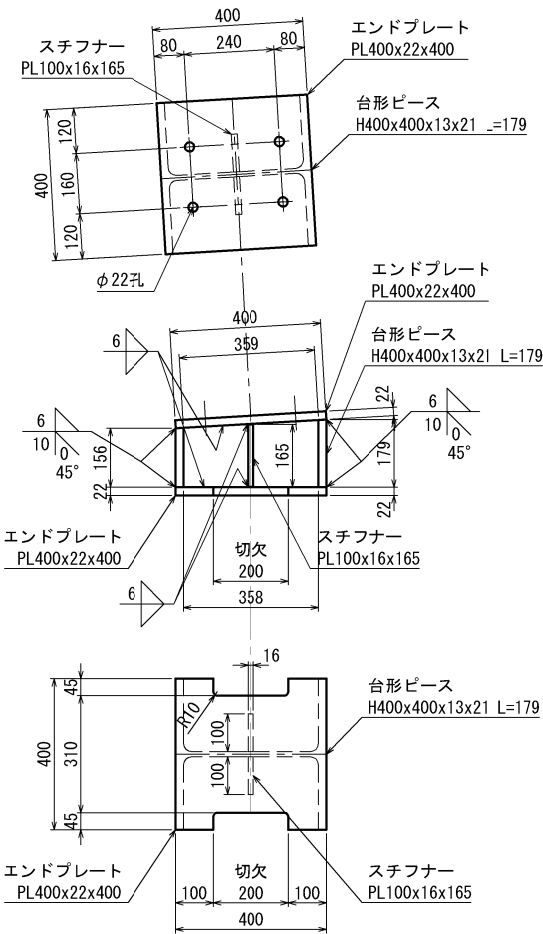


横構 (A) 改造用ガセット

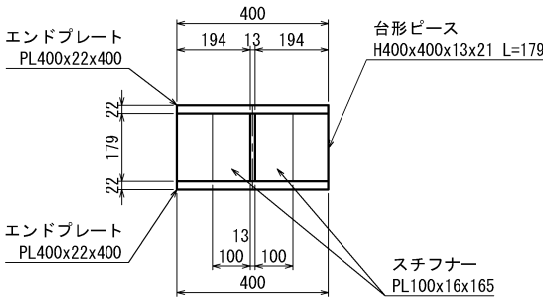
品番	品名	断面	長さ	単品質量	個数	質量	材質
1	ガセット	PL 315x9	191	4.2	2	8	SS400

横構A n=12本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 4箇所/本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=130mm × 2箇所/本

台形ピース詳細図



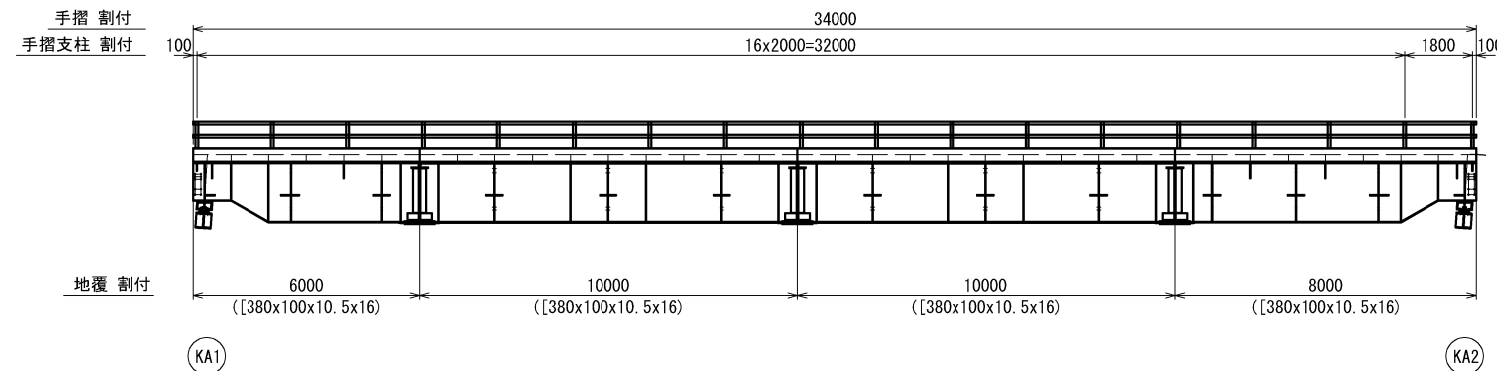
台形ピース	1	H400x400x13x21 L=179
エンドプレート	2	PL400x22x400
スチフナー	2	PL100x16x165



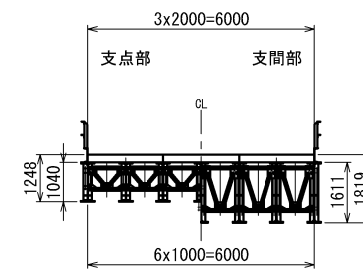
台形ピース n=14個
エンドプレート
開先溶接 (深さ10mm) L=400mm × 4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=358mm × 2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=359mm × 2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=194mm × 8箇所
リブプレート
隅肉溶接 (脚長6mm) L=165mm × 4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 8箇所

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 上部工詳細図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

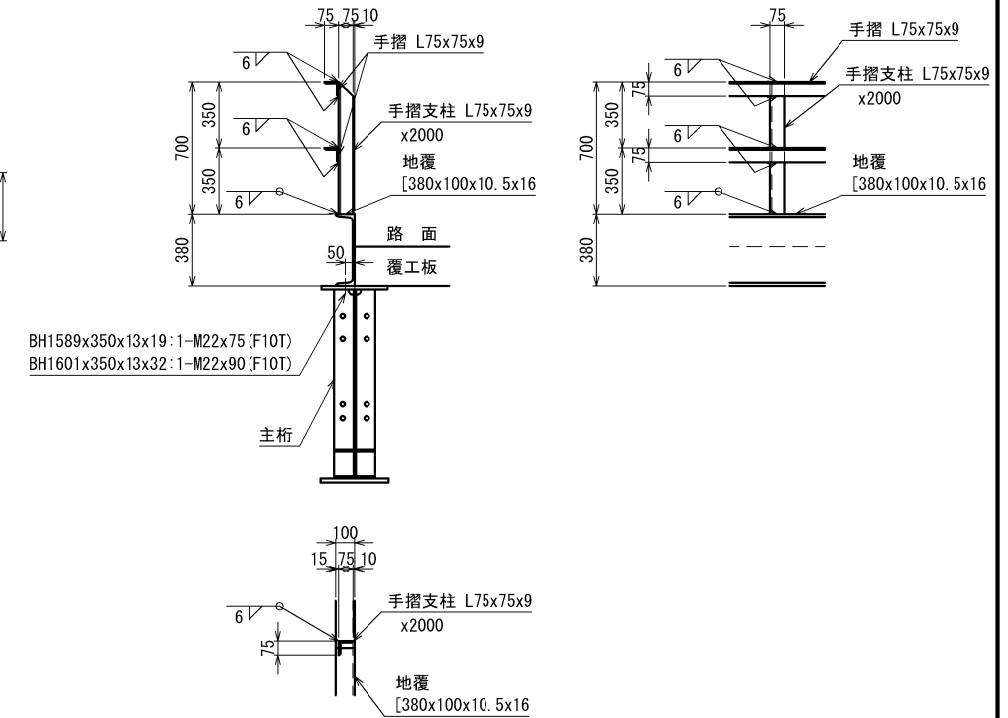
覆工板・高欄割付図 $S=1:200$
側面図



断面図



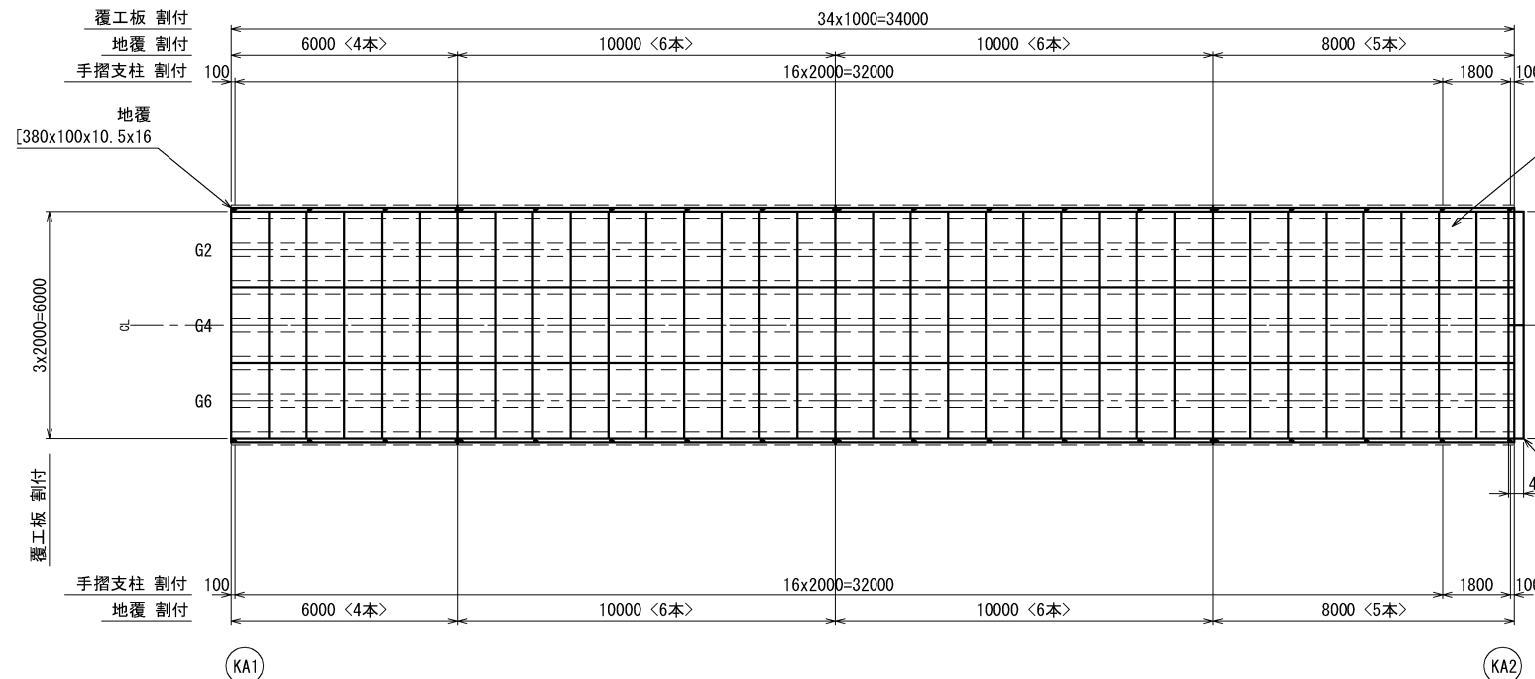
手摺取付詳細図 S=1:40



手摺支柱 L75x75x9 n=36本
 隅肉溶接(脚長6mm) L=75mm × 4箇所/本
 隅肉溶接(脚長6mm) L=291mm × 1箇所/本 ※長さは図上にて計上

平面図

※ 〈 〉内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。

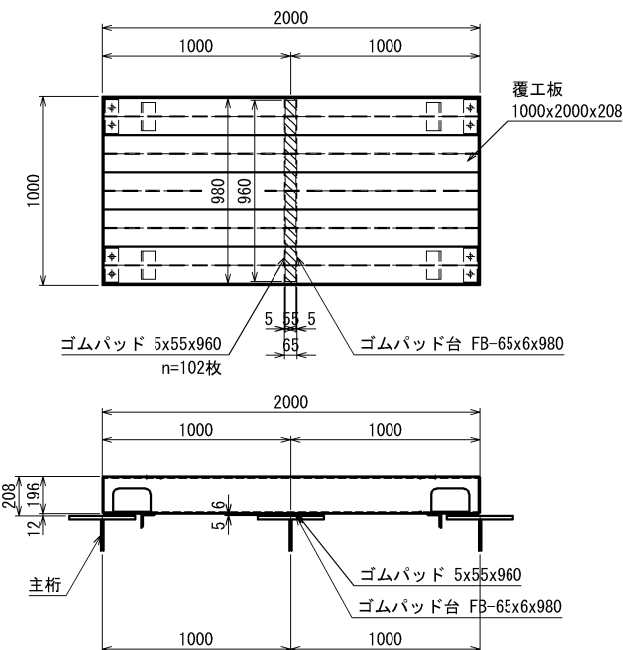


覆工板 1000x2000x208
 ゴムパッド 960×55×5 n=2枚/枚
 ゴムパッド台 FB-65×6×980

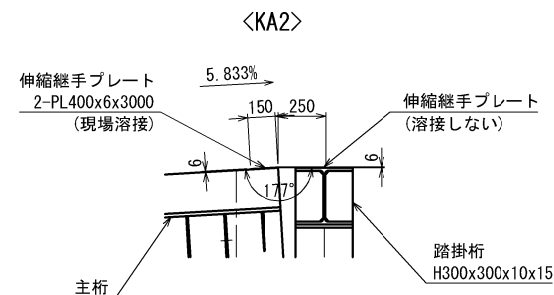
伸縮継手プレート
2-PL400x6x3000
(現場溶接)

G2, G4, G6上
覆工板詳細図 S=1:40

ゴムパット/ゴムパット台 (FB-65×



伸縮継手プレート詳細図 S=1:40



- (注1) 伸縮経手プレートはK2のみ設置する。
- (注2) 伸縮経手プレートは路掛桟にのみ溶接し、覆工板には溶接しない
- (注3) ゴムパッド台 (FB) は主桁U-Ig上面に点溶接(4箇所以上)する。
- (注4) ゴムパッドとゴムパッド台 (FB) の間に汎用接着剤を塗布する。
- (注5) 溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋			
図面の種類	上部工詳細図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所		

覆工板止金具図

TYPE-1, 2

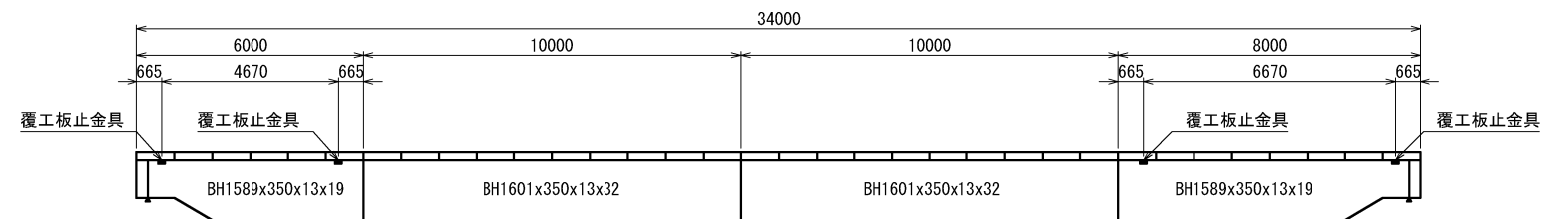
配置図

S=1 : 200

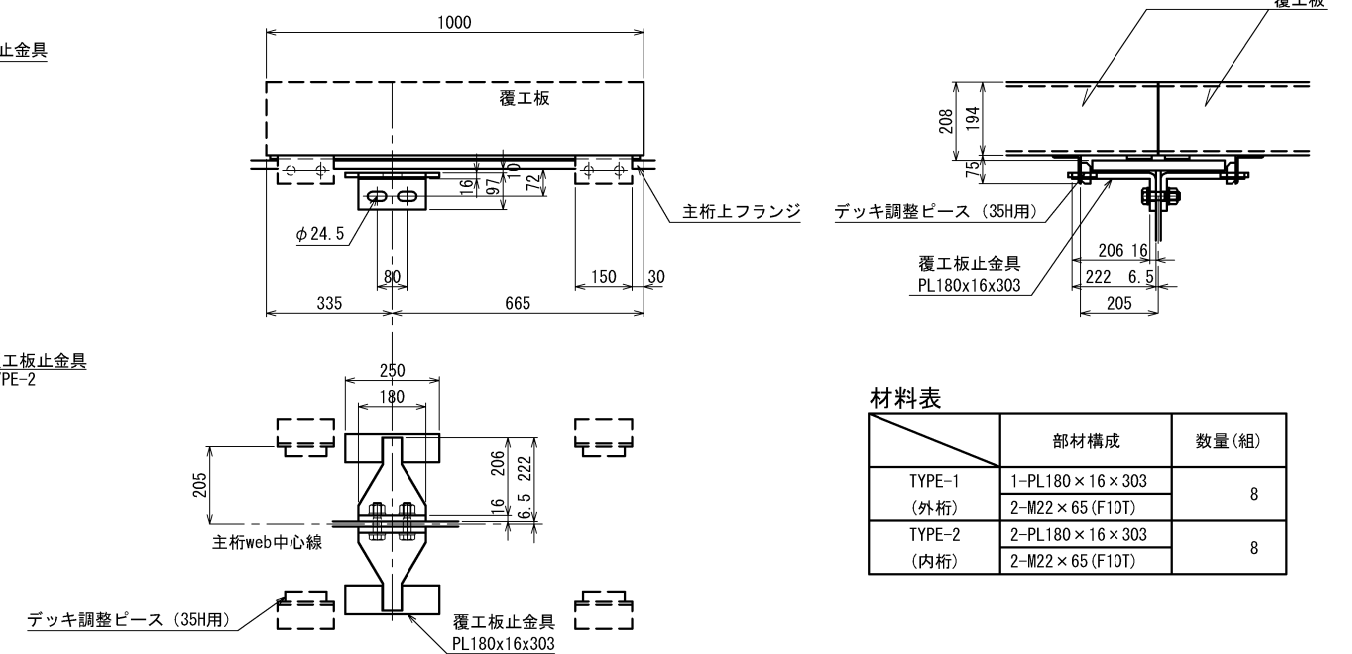
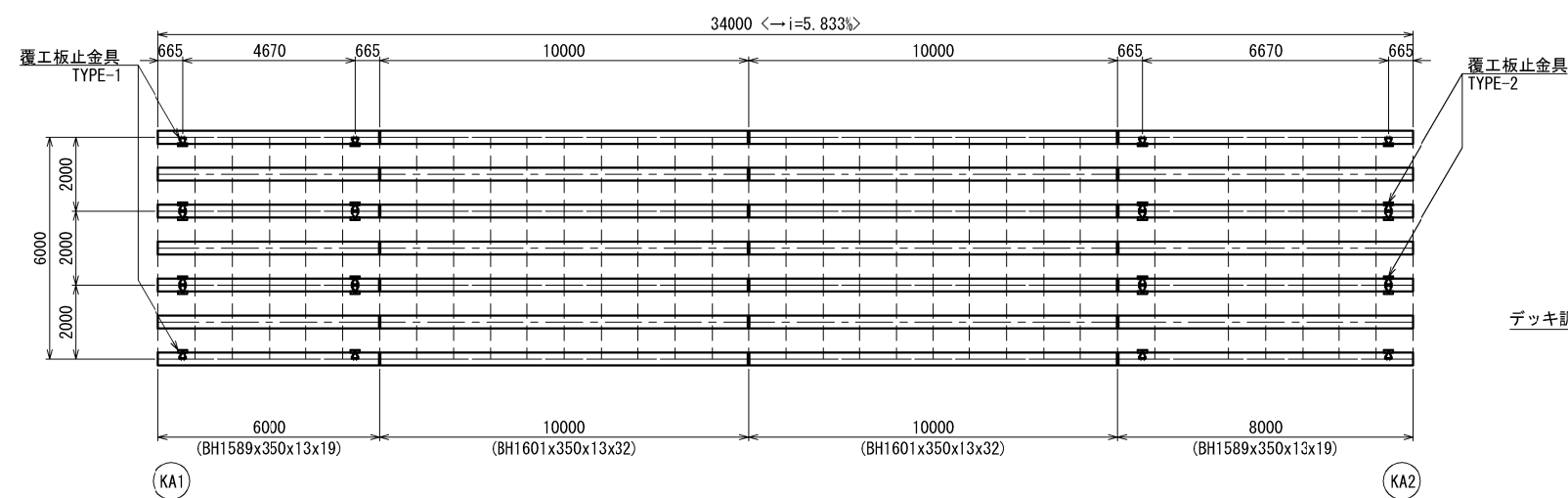
覆工板止金具【TYPE-1, 2】参考詳細図 S=1:20

※同等の機能を有するもの

側面図



平面图



材料表

	部材構成	数量(組)
TYPE-1 (外桁)	1-PL180×16×303	8
	2-M22×65 (F10T)	
TYPE-2 (内桁)	2-PL180×16×303	8
	2-M22×65 (F10T)	

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋B 上部工詳細図(その5)	
縮	尺	図示	図面番号
設計会社名		大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所	

Technical drawing of a bridge structure, showing a plan view of the main span and a side elevation of the pier.

Plan View (Main Span):

- Overall width: 7000
- Span length: 3x2000=6000
- Centerline (CL) is indicated.
- Dimensions from CL to outer edges: 500 (each side).
- Vertical columns are labeled A, B, C, and D.
- Span length is also indicated as 3x2000=6000.

Side Elevation (Pier):

- Overall height: 16,300
- Overall width: 7000
- Ground level: $\nabla 254.226$
- Water level: $DL=250.000$
- Dimensions from water level to top of pier: 5x433=2165
- Dimensions from ground level to top of pier: 16,300
- Dimensions from CL to outer edges: 500 (each side).
- Vertical columns are labeled A, B, C, and D.
- Span length is also indicated as 3x2000=6000.

Structural Details and Components:

- 踏掛桁 (Top Beam): H300x300x10x15
- 支柱 (Pier Column): H300x300x10x15, L=2100, n=4本
- 土留鋼矢板 (Sheet Pile): SP-II型
- ブラケット (Bracket): L50x50x4
- 鋼矢板 (Steel Sheet Pile): 5x433=2165
- DL=250.000 (Water Level)
- L=5500, n=4本 (Span Length)

(支点部)
B-B

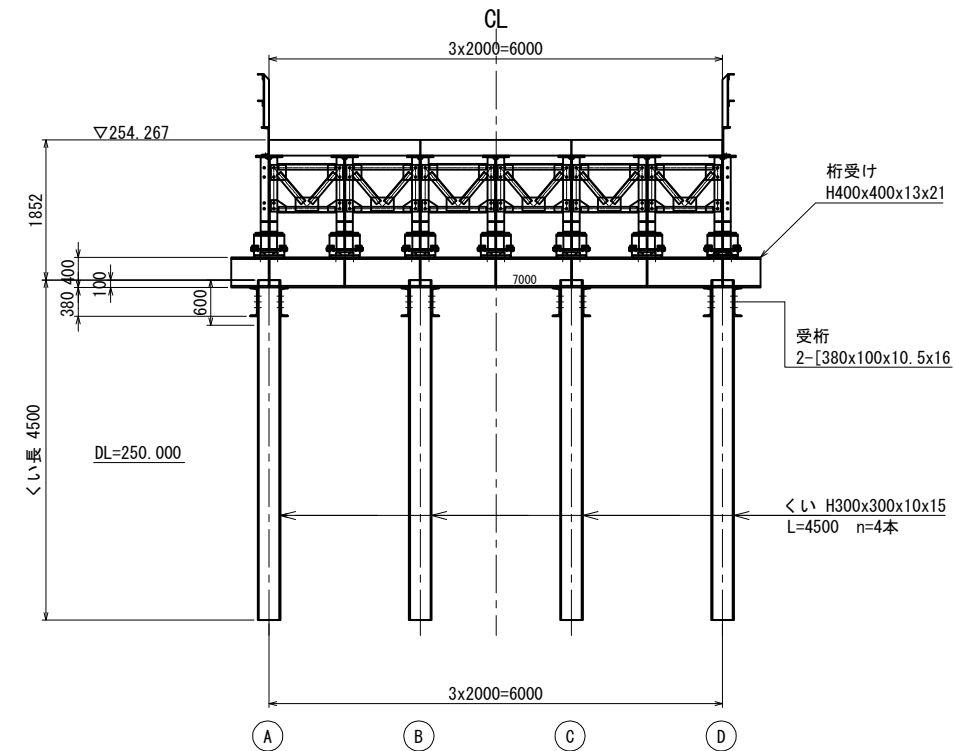
[illegible]

Figure 10 is a technical drawing of a roof structure, showing a cross-section and a plan view. The drawing includes various components and dimensions:

- Dimensions:**
 - Overall width: 7000mm
 - Overall length: 8000mm
 - Section lengths: 6x1000=6000mm, 3x2000=6000mm
 - Individual component lengths: 500mm, 1000mm, 150mm, 200mm, 250mm, 300mm, 350mm, 400mm, 450mm, 500mm, 550mm, 600mm, 650mm, 700mm, 750mm, 800mm, 850mm, 900mm, 950mm, 1000mm, 1050mm, 1100mm, 1150mm, 1200mm, 1250mm, 1300mm, 1350mm, 1400mm, 1450mm, 1500mm, 1550mm, 1600mm, 1650mm, 1700mm, 1750mm, 1800mm, 1850mm, 1900mm, 1950mm, 2000mm, 2050mm, 2100mm, 2150mm, 2200mm, 2250mm, 2300mm, 2350mm, 2400mm, 2450mm, 2500mm, 2550mm, 2600mm, 2650mm, 2700mm, 2750mm, 2800mm, 2850mm, 2900mm, 2950mm, 3000mm, 3050mm, 3100mm, 3150mm, 3200mm, 3250mm, 3300mm, 3350mm, 3400mm, 3450mm, 3500mm, 3550mm, 3600mm, 3650mm, 3700mm, 3750mm, 3800mm, 3850mm, 3900mm, 3950mm, 4000mm, 4050mm, 4100mm, 4150mm, 4200mm, 4250mm, 4300mm, 4350mm, 4400mm, 4450mm, 4500mm, 4550mm, 4600mm, 4650mm, 4700mm, 4750mm, 4800mm, 4850mm, 4900mm, 4950mm, 5000mm, 5050mm, 5100mm, 5150mm, 5200mm, 5250mm, 5300mm, 5350mm, 5400mm, 5450mm, 5500mm, 5550mm, 5600mm, 5650mm, 5700mm, 5750mm, 5800mm, 5850mm, 5900mm, 5950mm, 6000mm, 6050mm, 6100mm, 6150mm, 6200mm, 6250mm, 6300mm, 6350mm, 6400mm, 6450mm, 6500mm, 6550mm, 6600mm, 6650mm, 6700mm, 6750mm, 6800mm, 6850mm, 6900mm, 6950mm, 7000mm, 7050mm, 7100mm, 7150mm, 7200mm, 7250mm, 7300mm, 7350mm, 7400mm, 7450mm, 7500mm, 7550mm, 7600mm, 7650mm, 7700mm, 7750mm, 7800mm, 7850mm, 7900mm, 7950mm, 8000mm, 8050mm, 8100mm, 8150mm, 8200mm, 8250mm, 8300mm, 8350mm, 8400mm, 8450mm, 8500mm, 8550mm, 8600mm, 8650mm, 8700mm, 8750mm, 8800mm, 8850mm, 8900mm, 8950mm, 9000mm, 9050mm, 9100mm, 9150mm, 9200mm, 9250mm, 9300mm, 9350mm, 9400mm, 9450mm, 9500mm, 9550mm, 9600mm, 9650mm, 9700mm, 9750mm, 9800mm, 9850mm, 9900mm, 9950mm, 10000mm
- Components:**
 - KA1 P-L, KA1 P-R, KA1 W-L, KA1 W-R (Roof edge components)
 - KA1 (Circular component)
 - 4-M22x75 (F10T) (Bolts)
 - 4-M30x110 (Bolts)
 - 鋼矢板固定材 L100x100x10 L=2000 (Steel plate fastener)
 - 土留鋼矢板 SP-II (Soil retaining steel plate)
 - ブラケット L50x50x4 (Bracket)
 - 主桁中心線 (Main beam center line)
 - 主桁 380x100x10 L=1300 (Main beam)
 - 桁受け 400x400x13x21 L=7000 (Truss support)
 - 踏掛桁 H300x300x10x15 L=7000 (Overhead beam)
 - くい H300x300x10x15 (Pile)
 - トップブレイ PL300x16x300 (Top plate)

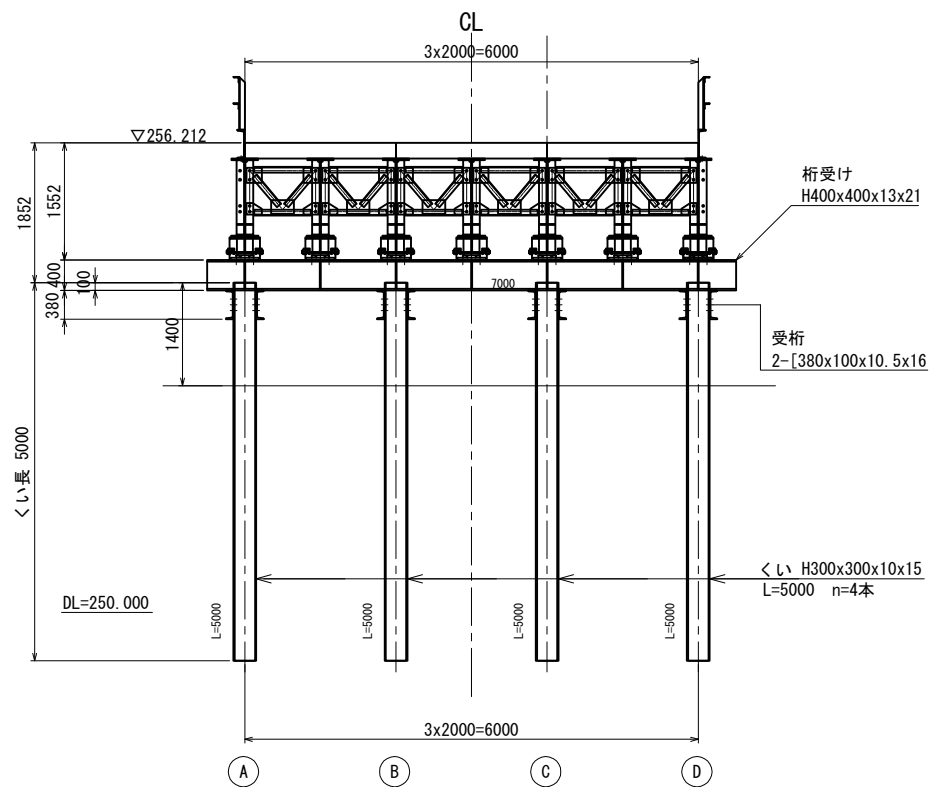
	W-L	W-R
X	-78600.6335	-78603.8464
Y	3147.5606	3152.6279
Z	253.9100	
	P-L	P-R
X	-78599.7890	-78603.0018
Y	3153.1633	3148.0961
Z	252.4150	

※ただし、Zはくい頭のE.L.を示す。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋 KAI橋台構造図	
縮	尺	図示	図面番号 /
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所		

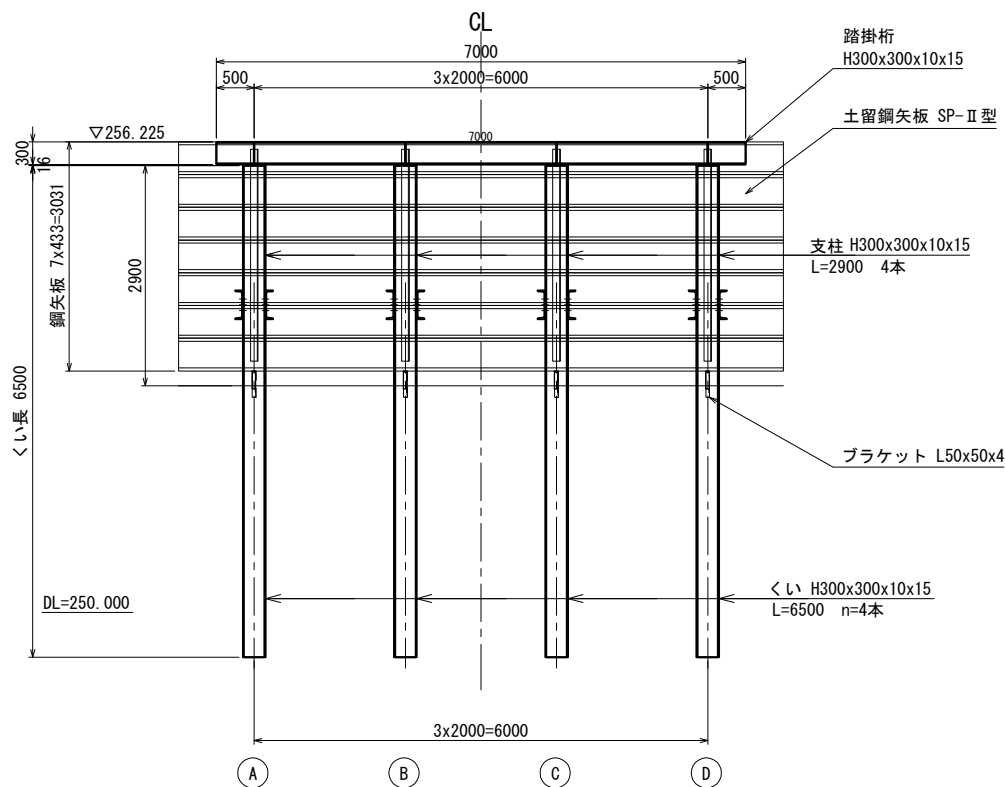
断面図

(支点部)
A-A

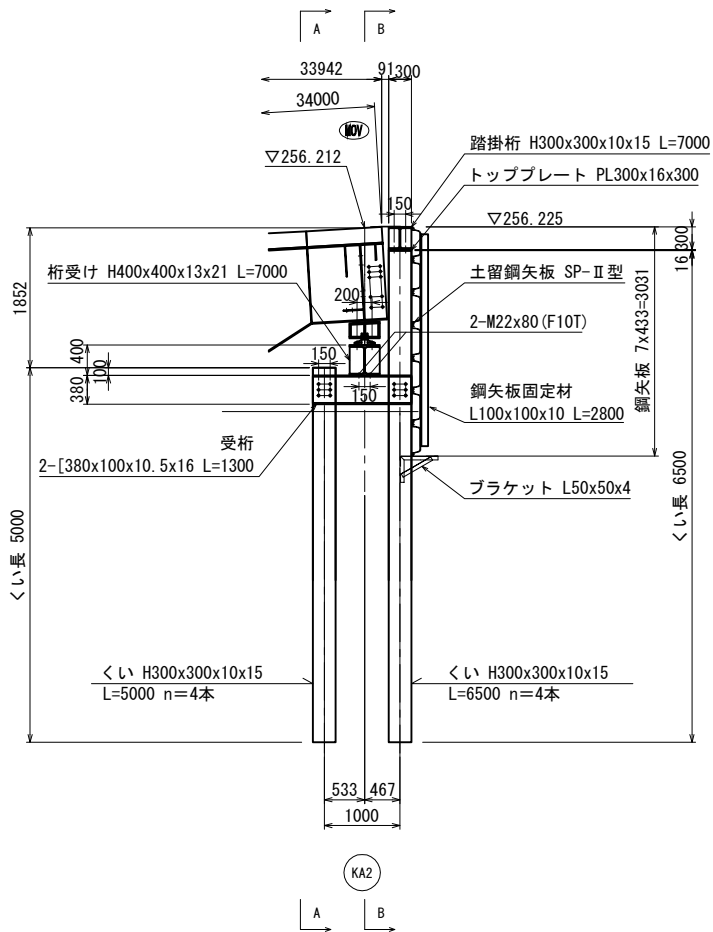


断面図

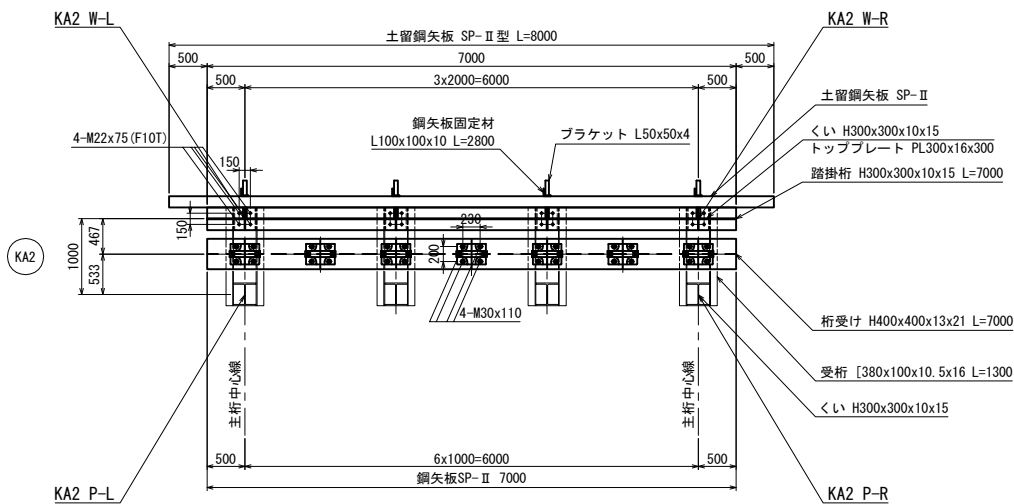
(土留部)
B-B



側面図



平面図



KA2橋台座標値

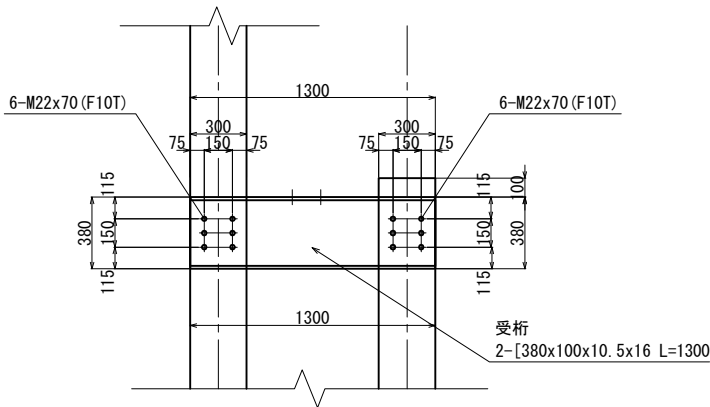
	P-L	P-R
X	-78572.4647	-78575.6776
Y	3165.4209	3170.4881
Z	254.3600	
	W-L	W-R
X	-78571.6202	-78574.8331
Y	3165.9563	3171.0236
Z	255.9090	

※ただし、Zはくい頭のE.L.を示す。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	KA2橋台構造図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

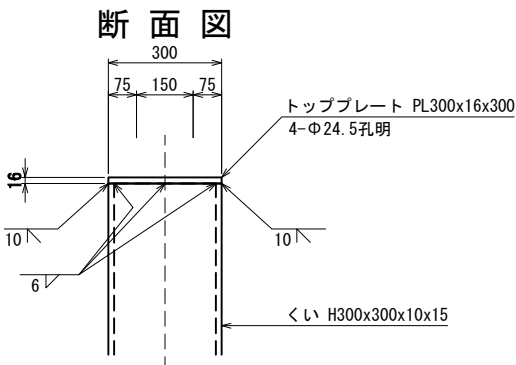
受桁詳細図

S=1:10

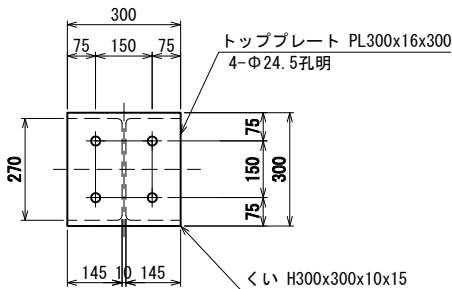


トッププレート詳細図

S=1:20



平面図

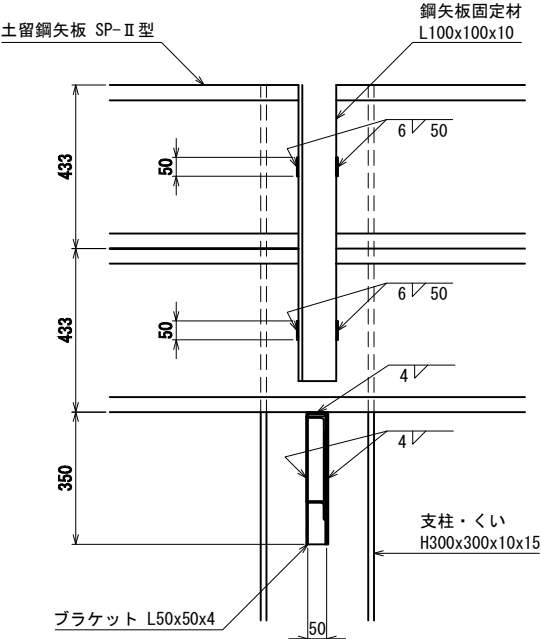


トッププレート PL300x16x300 n=KA1:4枚, KA2:4枚
開先溶接 (深さ10mm) L=300mm×2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=270mm×2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=145mm×4箇所/枚

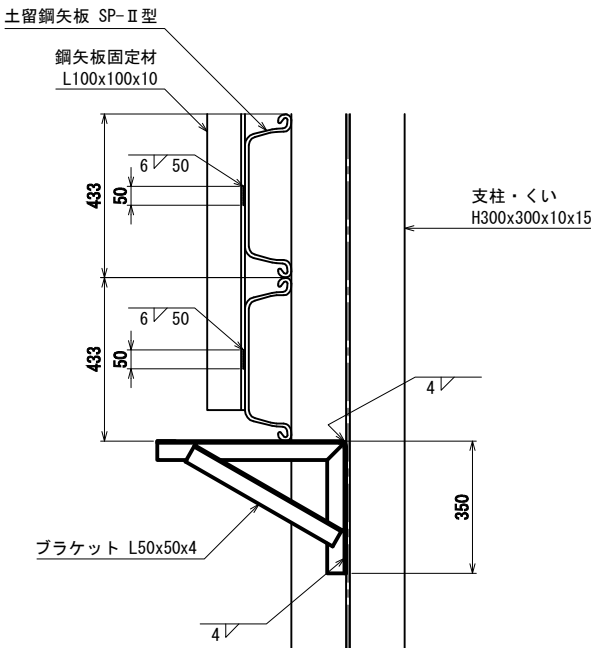
土留壁詳細図

S=1:20

断面図



側面図



鋼矢板固定材 n=KA1:20箇所, KA2:20箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=50mm×2箇所

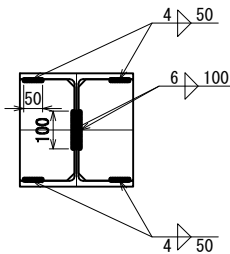
ブラケット n=KA1:4本, KA2:4本
隅肉溶接 (脚長4mm) L=350mm×2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長4mm) L=75mm×1箇所/枚

踏み掛け桁・桁受けstiff詳細図

S=1:20

踏掛桁用

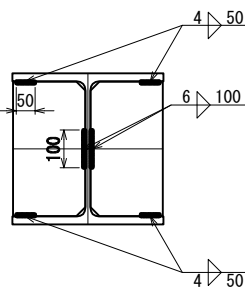
stiff PL 268x9x145



ステフナー PL145x9x268 n=KA1:8枚, KA2:8枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm×4箇所/枚

桁受け用

stiff PL 356x12x192



ステフナー PL192x12x356 n=KA1:14枚, KA2:14枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm×4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

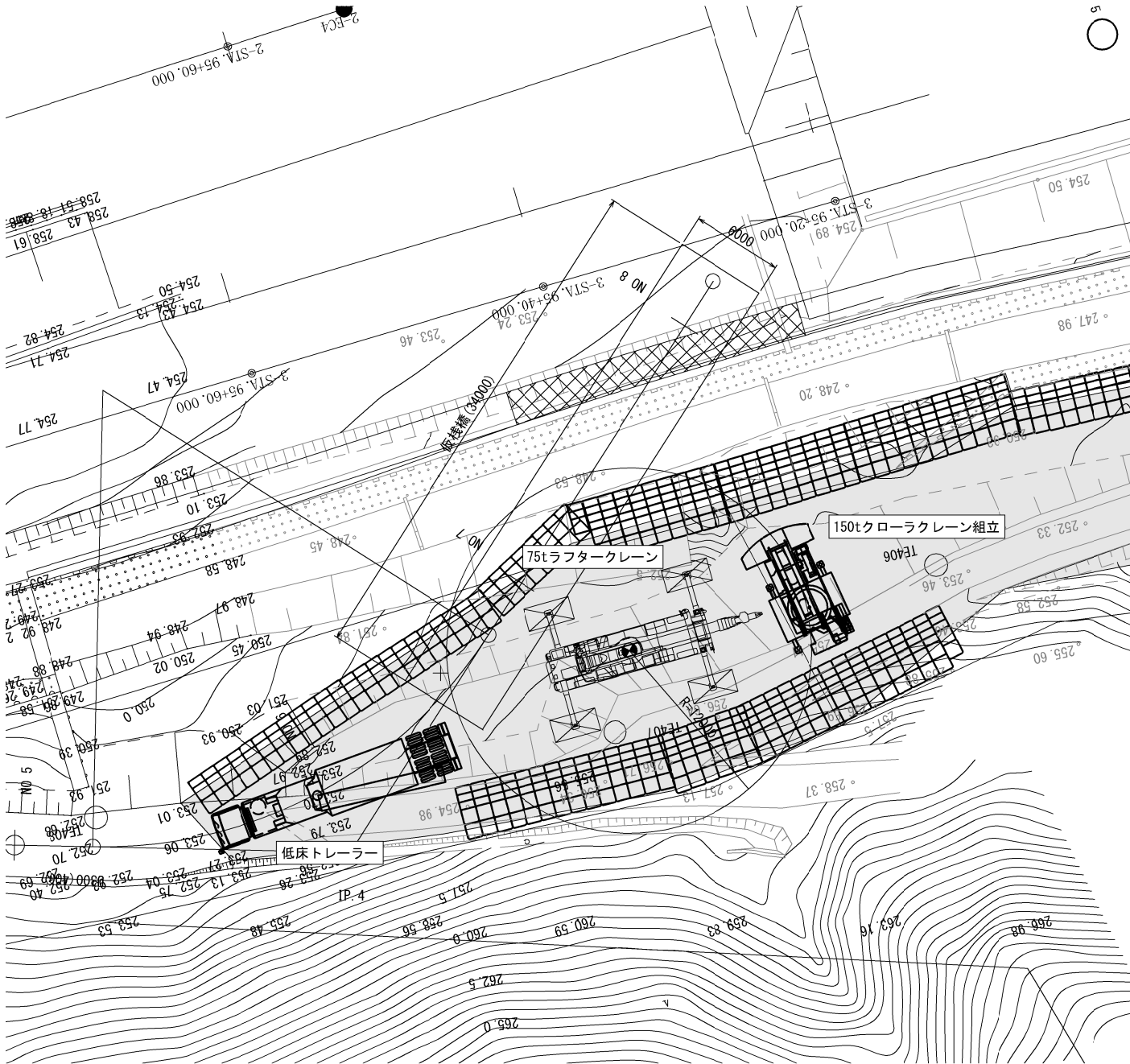
秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 橋台詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

設計条件

上部工	活荷重	A活荷重／雪荷重1.0k/m ² ／施工重機150tcc(横架設)		
	衝撃荷重	= 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40		
	たわみ	L/500		
	横断勾配	Level		
	縦断勾配	勾配有 (5.833%)		
下部工	形式	杭橋脚		
	水平荷重	T 荷重：活荷重X10% 作業時荷重X15%		
	たわみ	L/400かつ25mm以下		
	支持杭の施工方法	パイプロハンマ工法		
許容応力度の割増係数		1.5		
準拠規程		道路土工－仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3		

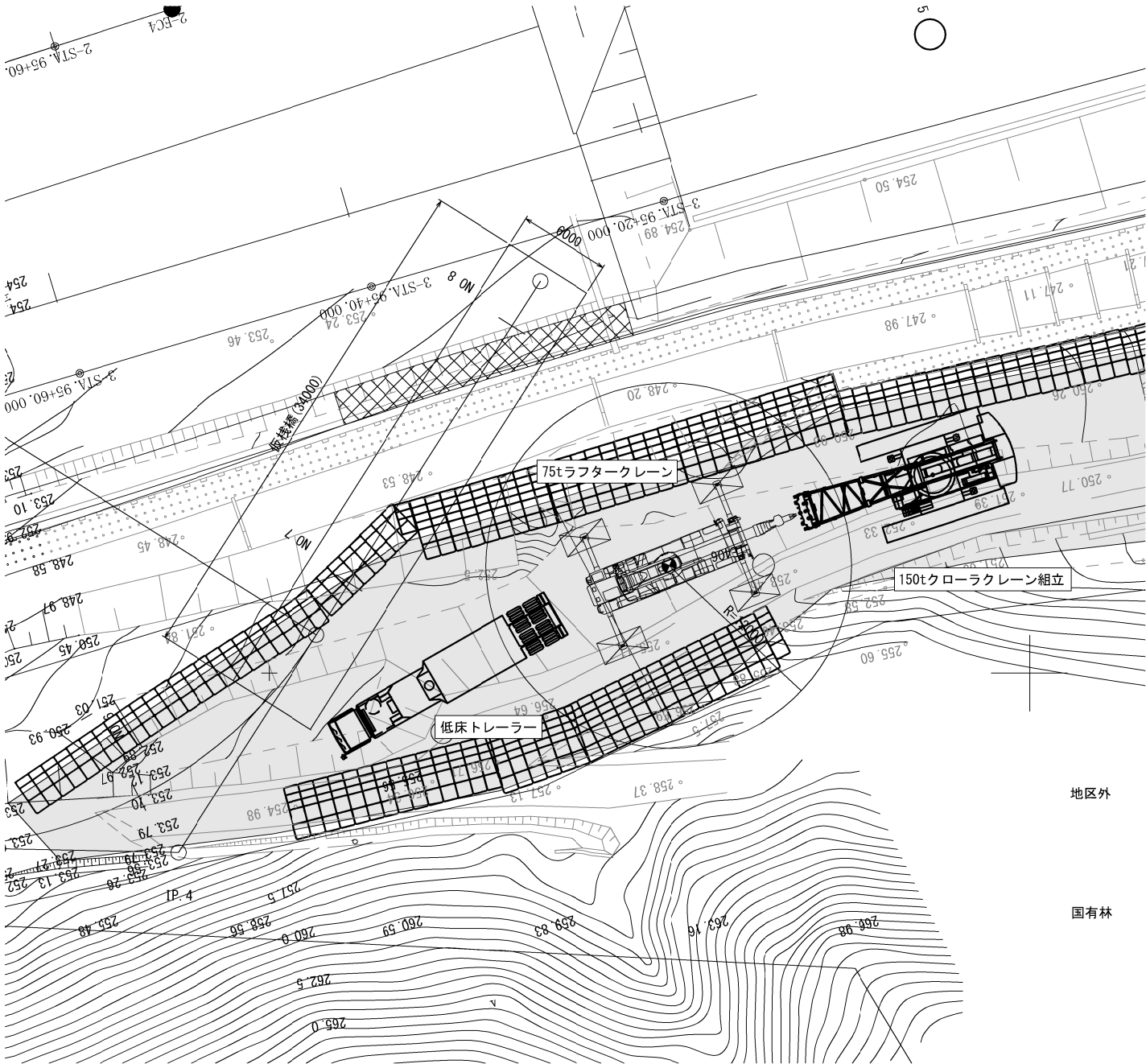
STEP. 1

※()内の値は斜距離を示す。
クローラークレーン搬入・組立



STEP. 2

※()内の値は斜距離を示す。



地区外

国有林

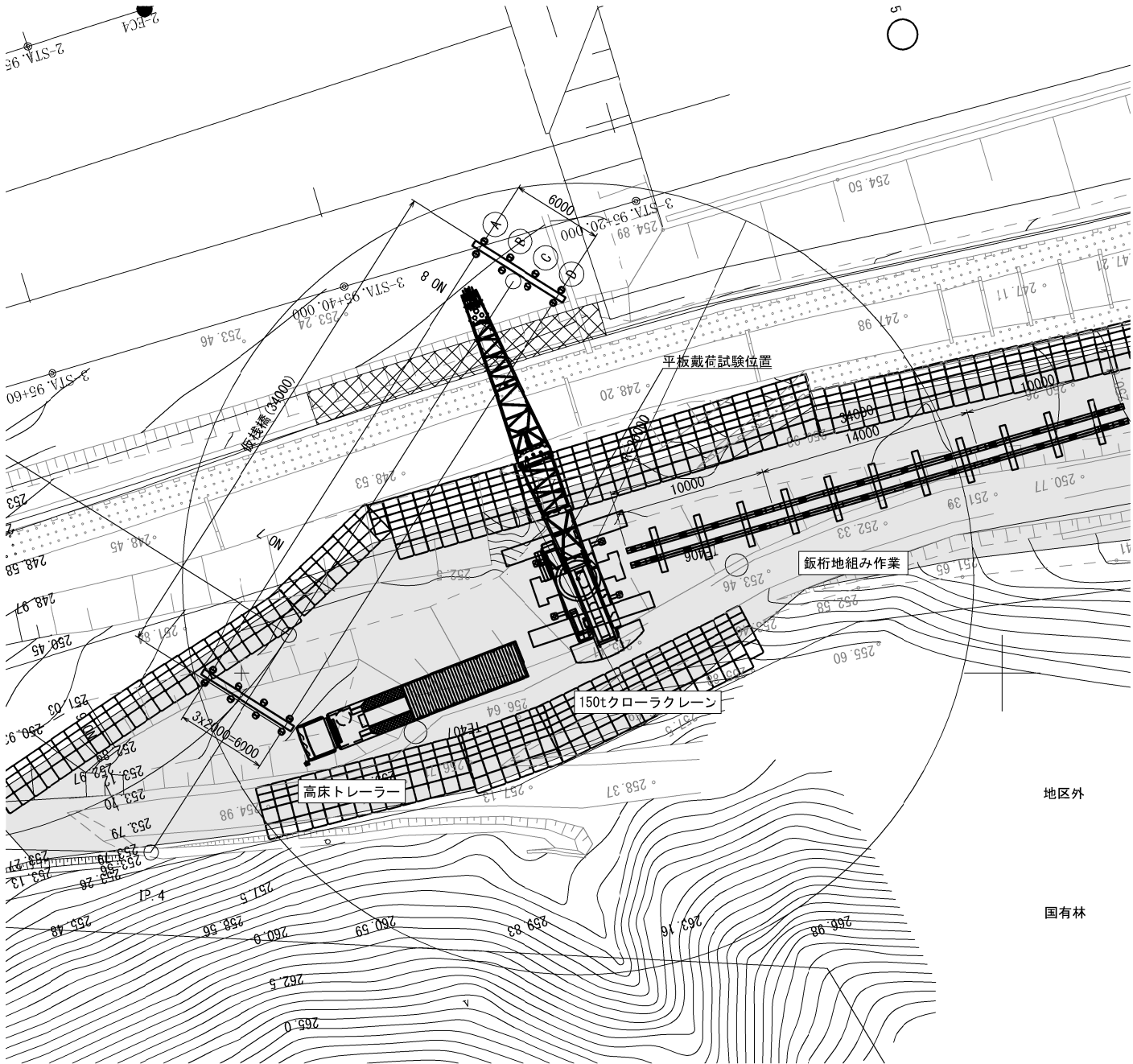
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B 架設要領図（その１）（参考図）		
縮尺	1:400	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

設計条件

上部工	活荷重	A活荷重 / 雪荷重1.0k/m ² / 施工重機150tcc(機架設)	
	衝撃荷重	= 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40	
	たわみ	L/500	
	横断勾配	Level	
下部工	縦断勾配	勾配有 (5.833%)	
	形式	杭橋脚	
	水平荷重	T 荷重：活荷重X10% 作業時荷重X15%	
	たわみ	L/400かつ25mm以下	
	支持杭の施工方法	パイプロハンマ工法	
	許容応力度の割増係数	1.5	
準拠規程		道路土工—仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3	

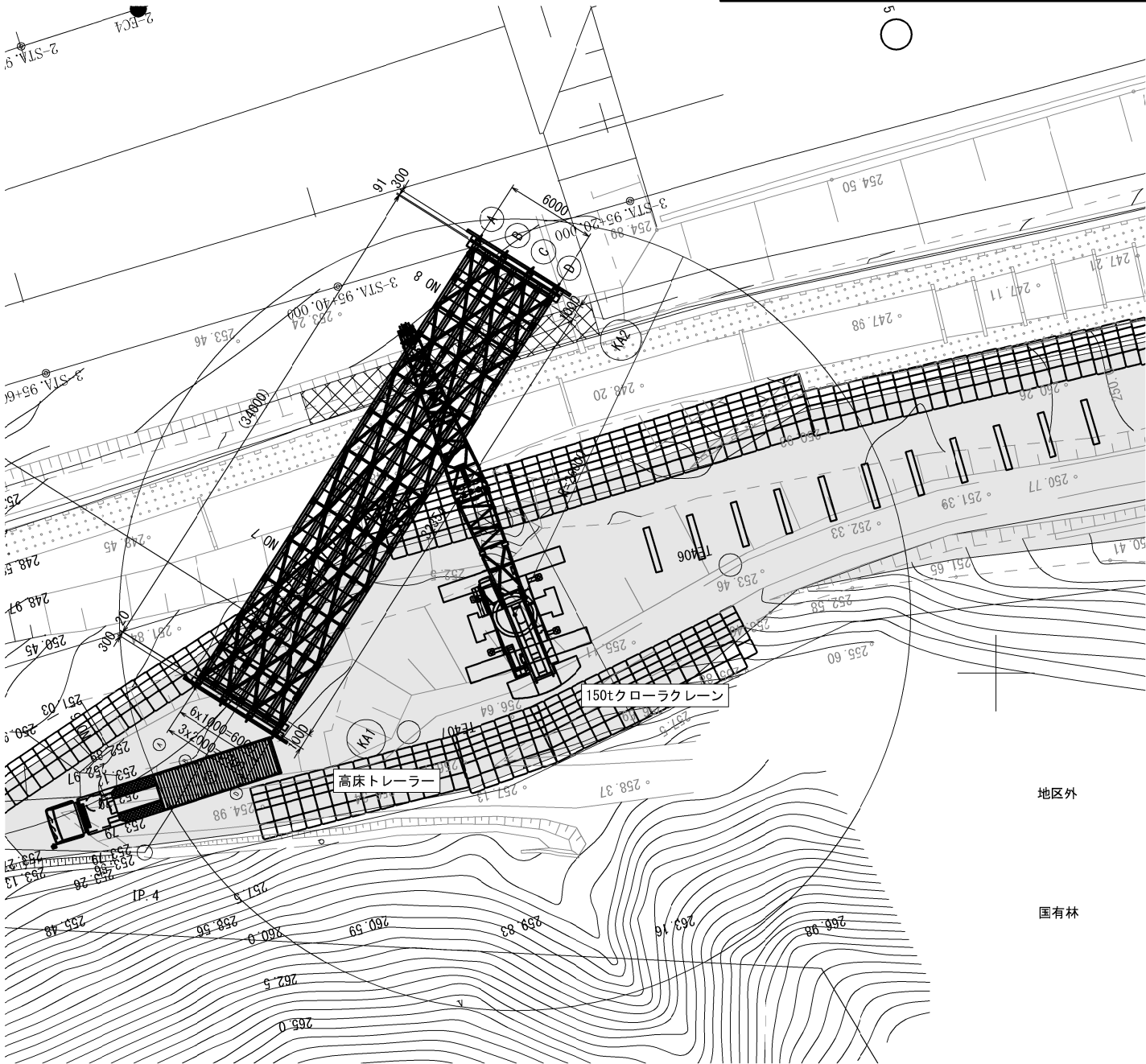
STEP. 3

※()内の値は斜距離を示す。



STEP. 4

※()内の値は斜距離を示す。
上部工架設後、クローラークレーン解体・搬出



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B		
	架設要領図（その2）（参考図）		
縮 尺	1:400	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

上部工 数量総括表

種 別		材質	規格・寸法	単位	上部構造		KA1橋台	KA2橋台	合 計		備 考	
検測数量		主橋体鋼重 計			t	37. 776						主橋体鋼重
主 橋 体	H形鋼	SS400	H-594×300×14×25	t	24. 240	—	—	24. 240				
			H-300×300×10×15	t	—	2. 465	2. 510	4. 975	敷桁			
			計	t	24. 240	2. 465	2. 510	29. 215				
	溝形鋼	SS400	[-300×90×9×13	t	6. 249	—	—	6. 249	横桁 n=60			
	板鋼	SS400	t=16	t	0. 953	—	—	0. 953	主桁 End, Rib, SPL			
			t=12	t	1. 215	—	—	1. 215	主桁 Stiff, SPL			
			t=9	t	—	0. 072	0. 072	0. 144	敷桁 Stiff			
			計	t	2. 168	0. 072	0. 072	2. 312				
	主橋体 鋼重 計				t	32. 657	2. 537	2. 582	37. 776			
橋 面 工	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1000×3000×208	m ² , t	330. 0	68. 640			330. 0	68. 640		
			標準品 1000×2000×208	m ² , t	44. 0	9. 328			44. 0	9. 328		
			計	m ² , t	374. 0	77. 968			374. 0	77. 968		
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	0. 536	0. 536			高欄延長 L=22. 0m			
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10. 5×13	t	1. 199	1. 199			地覆			
	橋面工 鋼重 計				t	79. 703			79. 703			
B・N	高力ボルト	H. T. B	F10T M22	t	0. 278			0. 278				
		T. C. B	S10T M22	t	0. 291			0. 291				
	B. N類 鋼重 計				t			0. 569	0. 569			

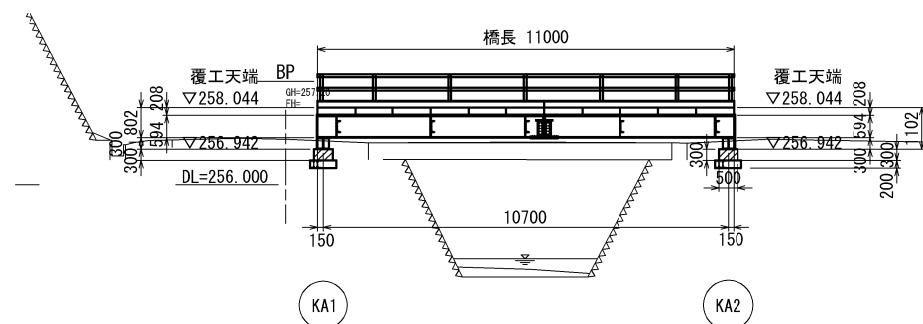
秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C 数量表（その１）		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

基礎工 数量総括表

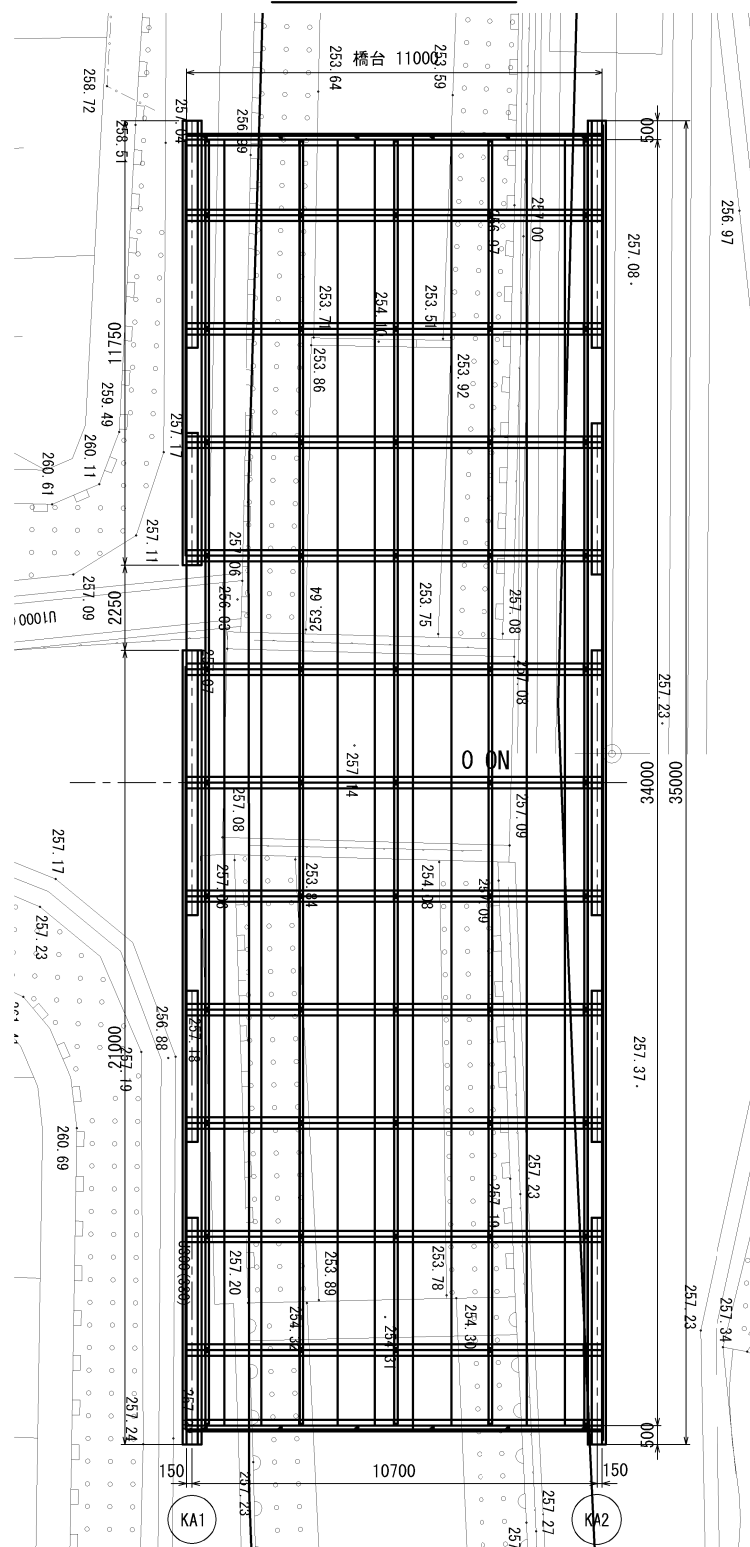
種 別	規格・寸法等		単位	KA1橋台	KA2橋台	合 計	備 考	
検測数量	基礎工延長		m	67.8				
基礎工	基礎工延長		m	32.75	35.00	67.75		
	基礎工内訳	コンクリートB2-1	m³	4.91	5.25	10.16		
		型枠D	m²	20.25	21.30	41.55		
		アンカーボルト（D25x247）	組	13	13	26	M22×2-Nut, 1-Washer 4本/組 固定板（250×250×4.5）付	
		基礎碎石（RC-40）	m³	4.59	4.90	9.49		
		敷鉄板	1829×22×914	枚	14	13	27	w=0.289(t/枚), W=7.800(t)
			2438×22×1219	枚	3	5	8	w=0.513(t/枚), W=4.104(t)
構造物掘削	普通部		m³	31.9	42.0	73.9	土砂E	

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C		
	数量表（その2）		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

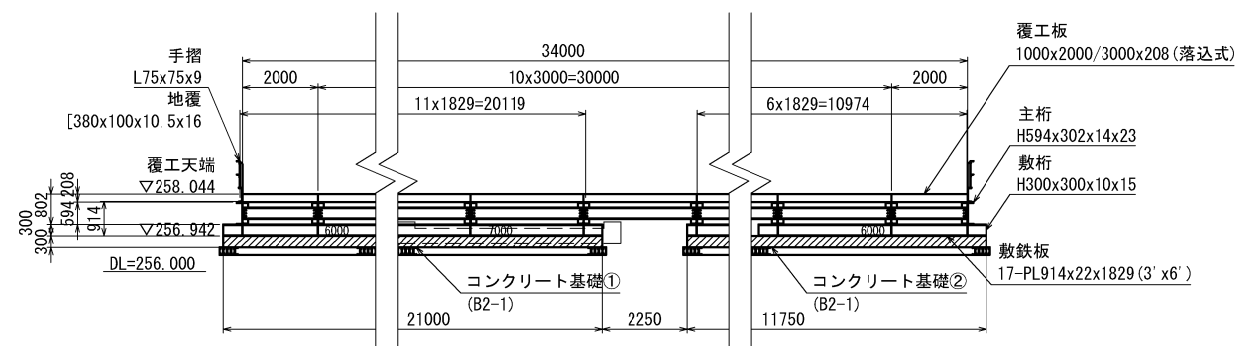
側 面 図



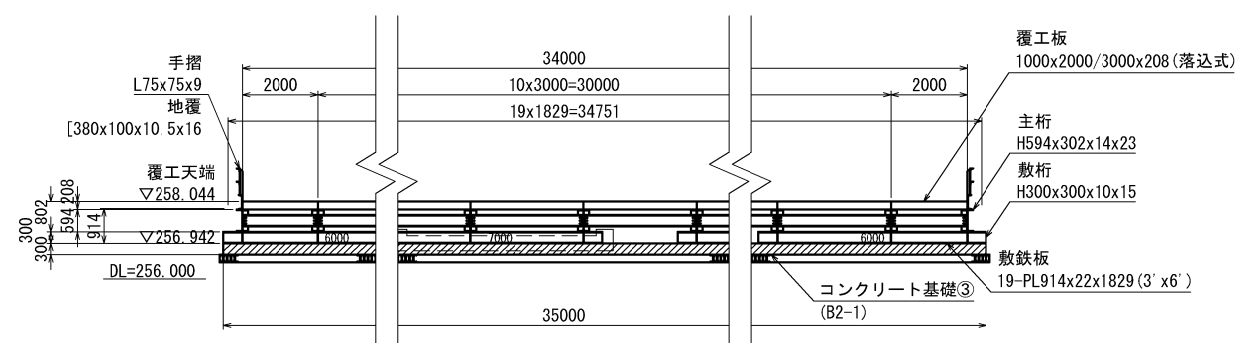
平面图



KA1 断面図



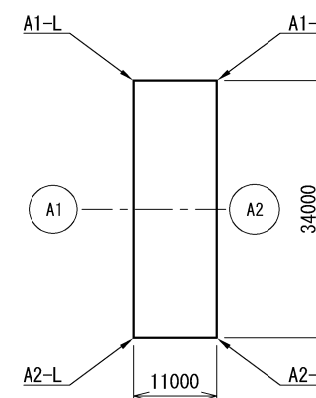
KA2 断面図



設計条件

上部工	活 荷 重	A活荷重(T荷重1台) / 雪荷重1.0k/m ²
	衝撃荷重	i = 0.3 但し、覆工板は i = 0.40
	た わ み	L/400かつ25mm以下
	横断勾配	Level
	縦断勾配	Level
基礎工	地盤地耐力	Q = 39kN/㎡以上
許容応力度の割増係数		1.5
準拠規準		道路土工一仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

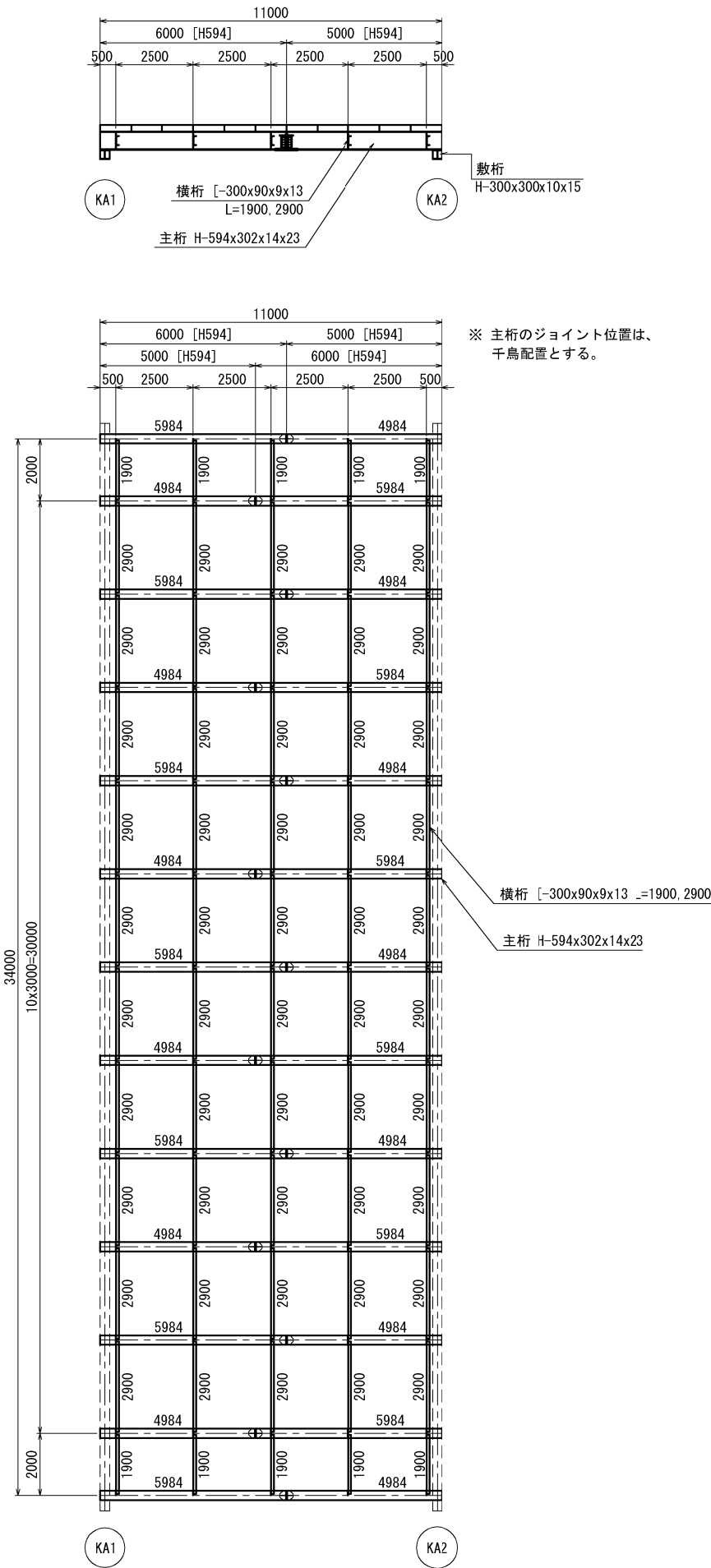
座 標



飯橋C座標値			
番号		X座標	Y座標
KA1	A1-L	X = -78618. 0079	Y = 3037. 12
	A1-R	X = -78628. 3774	Y = 3004. 74
KA2	A1-L	X = -78628. 4838	Y = 3040. 47
	A1-R	X = -78638. 8533	Y = 3008. 09

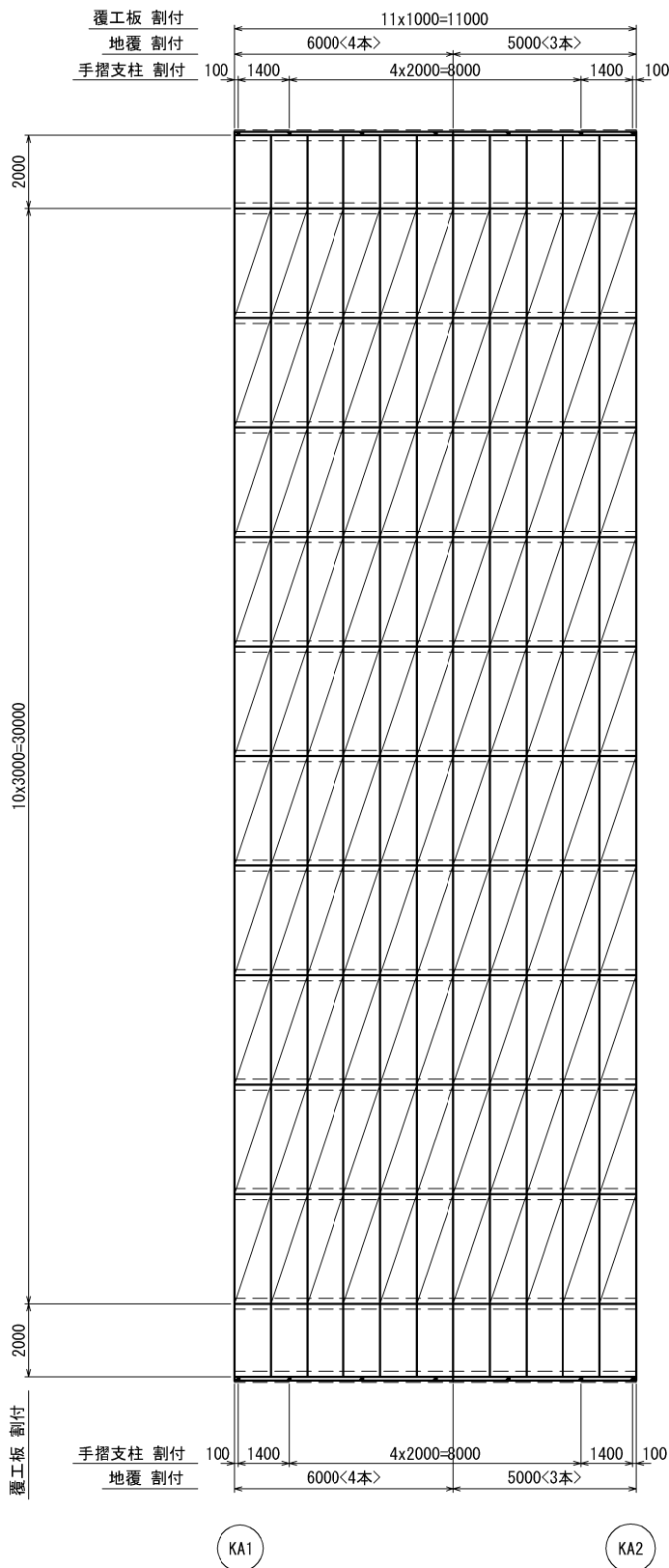
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C		
全体一般図			
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

主桁・対傾構 配置図 S=1:200

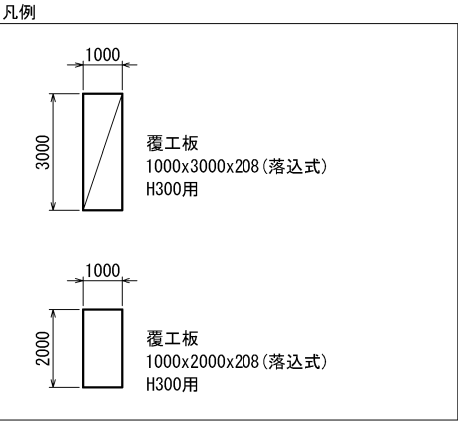
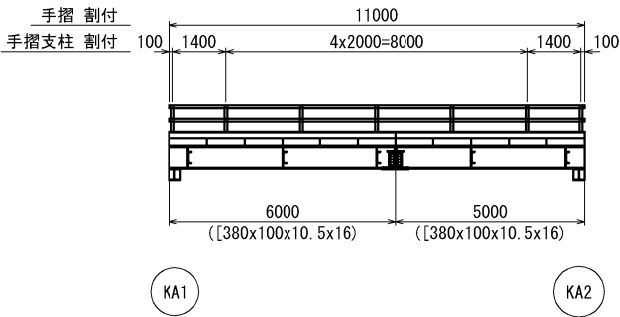


覆工板・手摺支柱 配置図 S=1:200

※ < >内の本数は、地覆取付ボルト本数である。



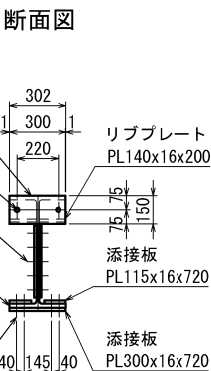
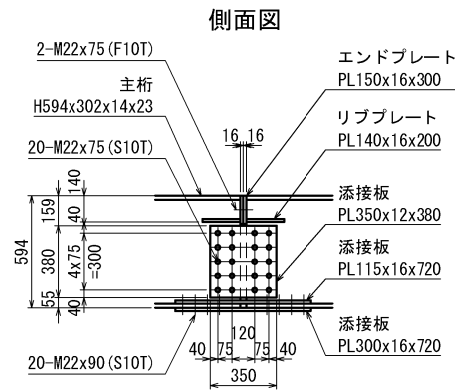
手摺割付図 S=1:200



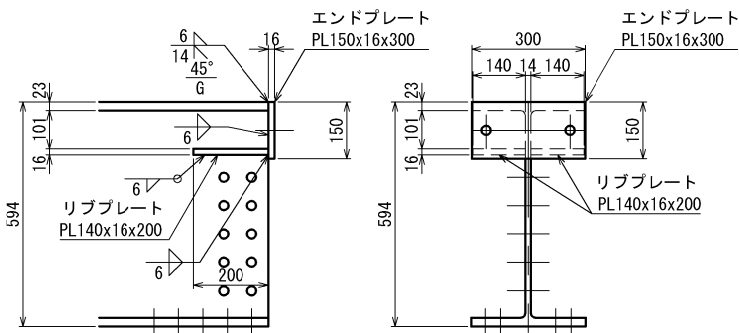
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C 上部工構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

主桁の添接部詳細 S=1:40
(H-594x302x14x23)



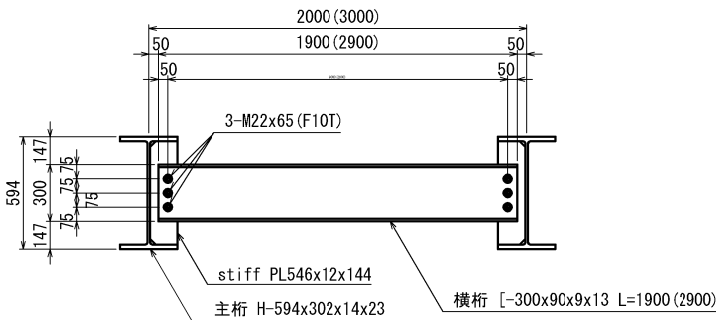
主桁添接部溶接仕様 S=1:20
主桁添接 n=26箇所



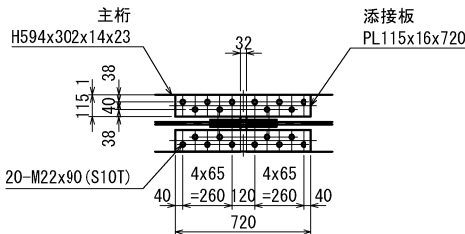
エンドプレート
開先溶接 (深さ14mm) L=300mm × 1箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=140mm × 2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=101mm × 2箇所

リブプレート
隅肉溶接 (脚長6mm) L=200mm × 4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=16mm × 2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=140mm × 4箇所

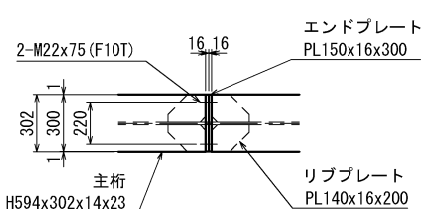
横桁 詳細図 S=1:40



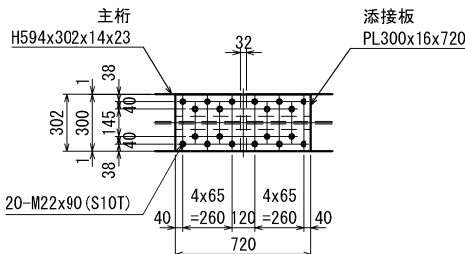
<フランジ内面>



<上フランジ面>



<フランジ外面>

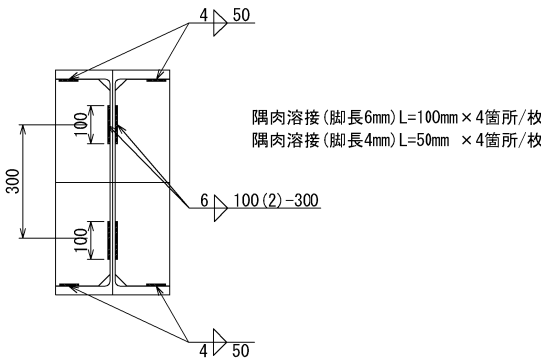


<主桁添接において>

- 注1) 下フランジはナットを下側に取付ける。
注2) 上フランジのエンドプレートを密着させるため、ボルト締めは上フランジから行う。

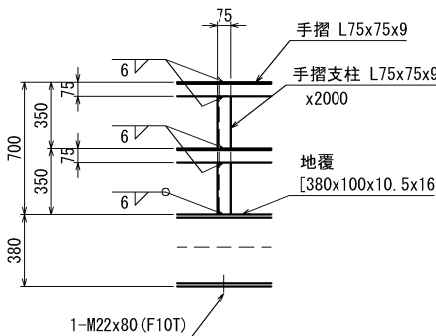
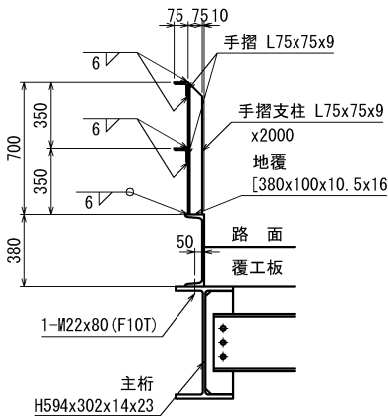
主桁用stiff PL S=1:20

stiff PL 546x9x144 n=120枚

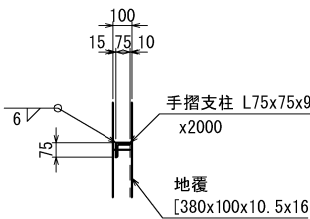


手摺取付詳細図 S=1:40

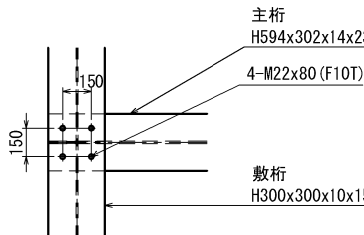
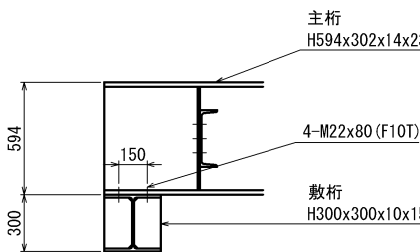
手摺支柱 L-75x75x9 n=14本



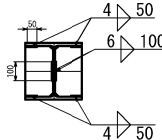
隅肉溶接 (脚長6mm) L=75mm × 4箇所/本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=291mm × 1箇所/本 ※長さは図上にて計上



主桁・敷桁 取付詳細図 S=1:40



stiff PL268x9x145 n=26枚



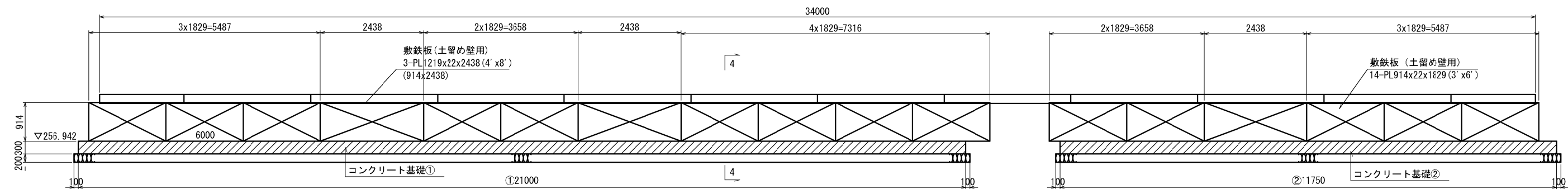
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋C			
図面の種類	上部工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

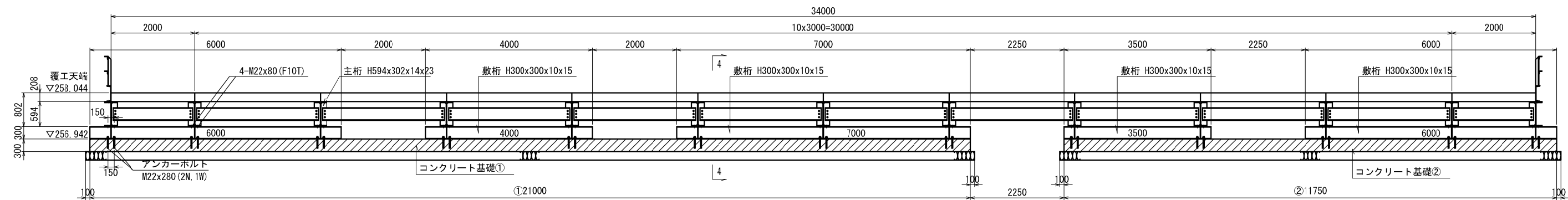
正面図

1 - 1



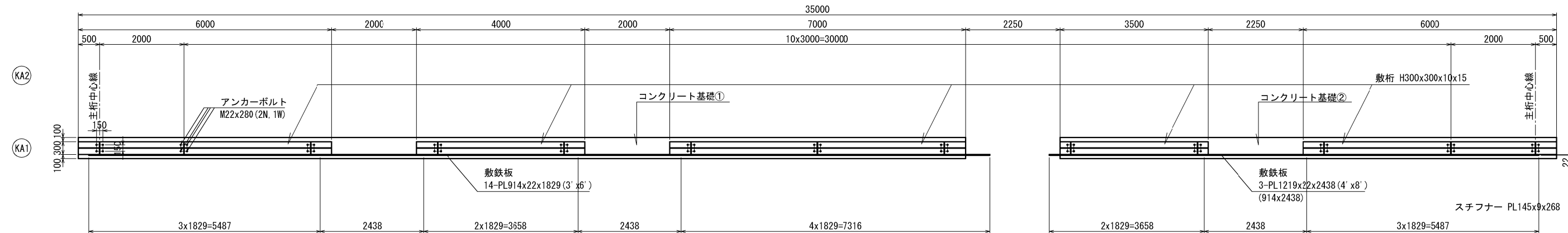
正面図

2 - 2



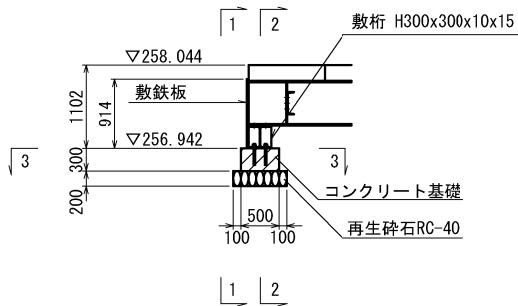
平面図

3 - 3



側面図

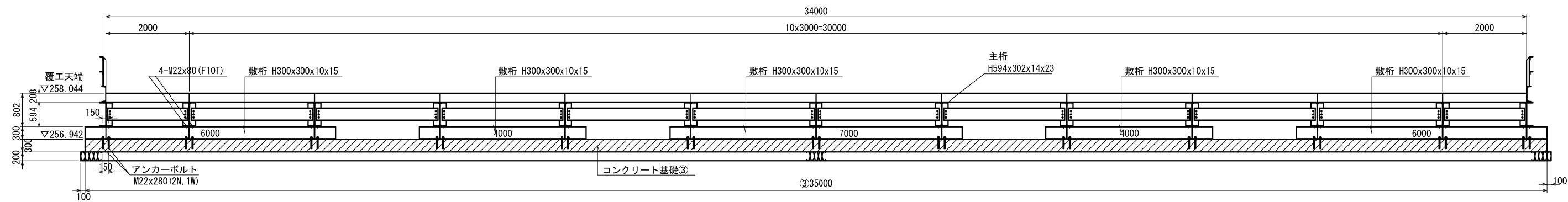
4 - 4



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C KA1橋台構造一般図
縮尺	S=1:100 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

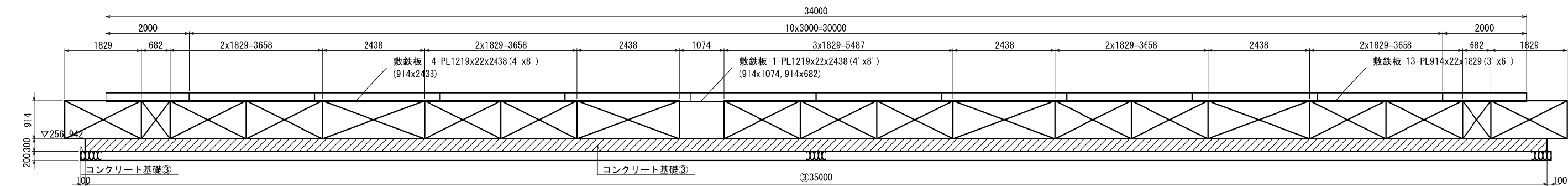
正面図

1 - 1



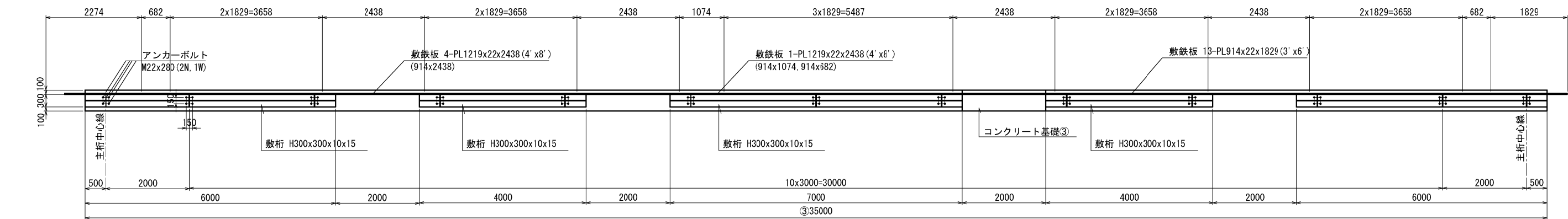
正面図

2 - 2



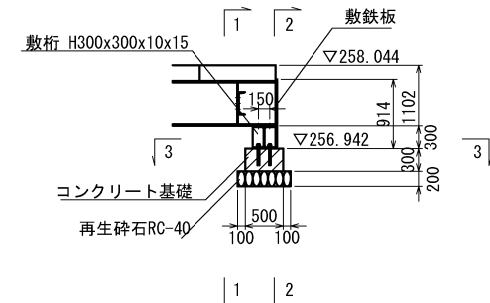
平面図

3 - 3



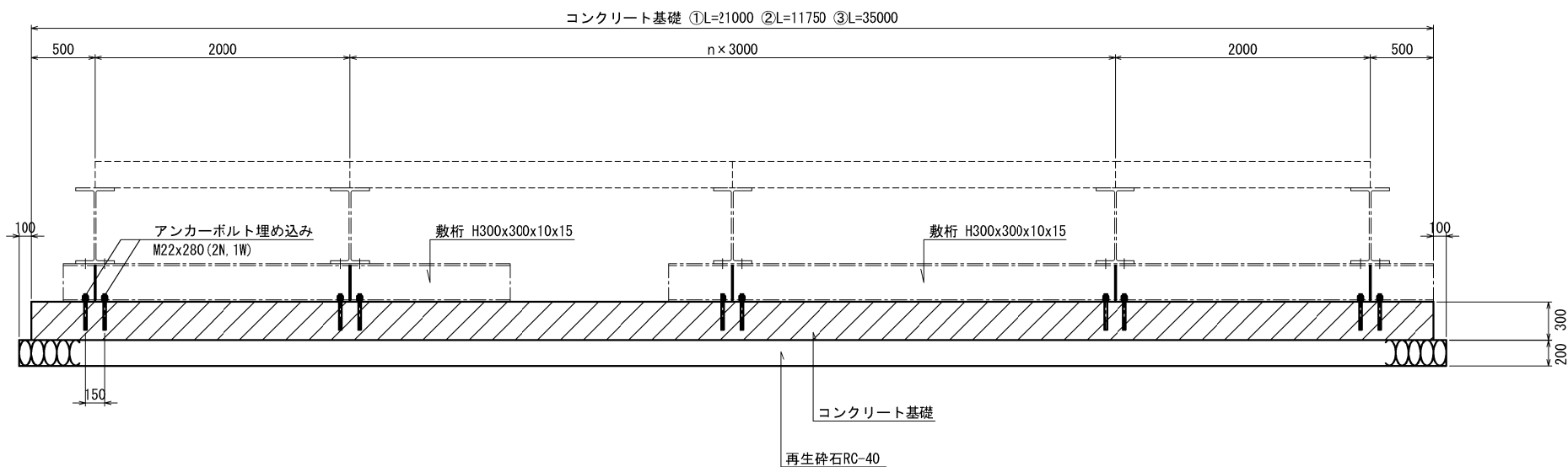
側面図

4 - 4

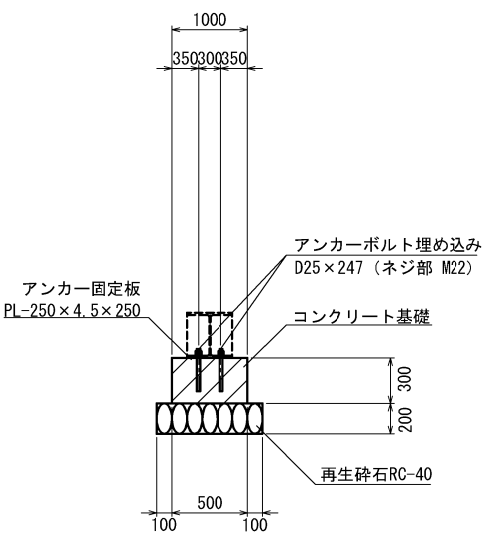


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C KA2橋構造一般図		
縮尺	S=1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

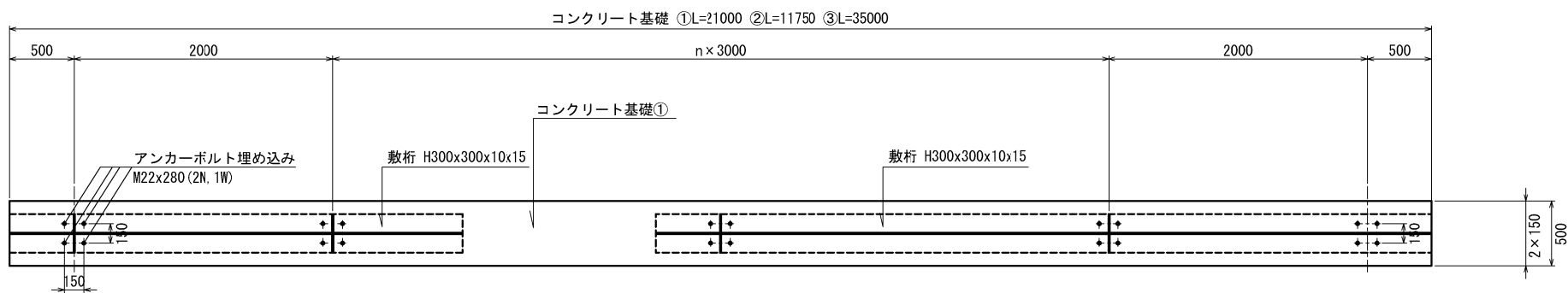
正面図



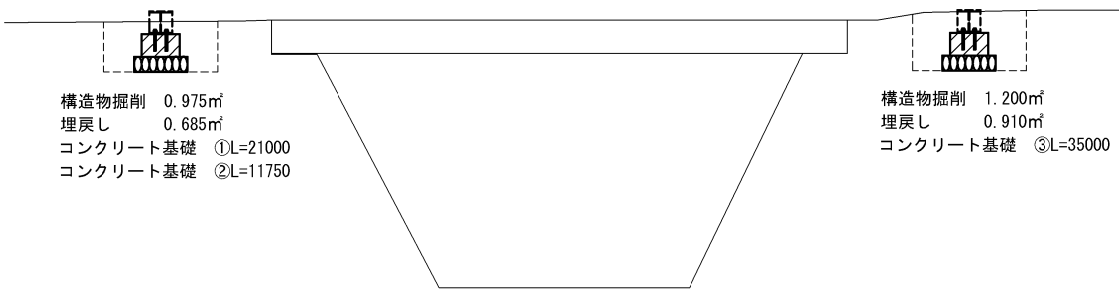
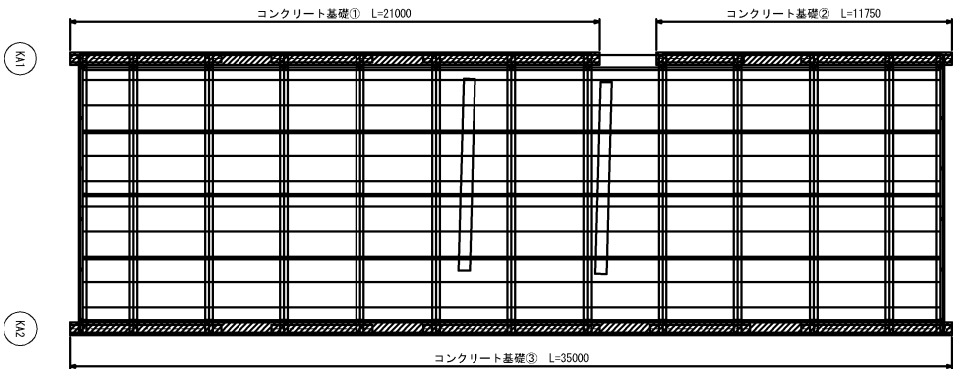
側面図



平面図



アンカーボルト箇所数			
		基礎表	組数
		(mm)	(組)
KA1	①	21000	8
	②	11750	5
KA2	③	35000	13
計			26



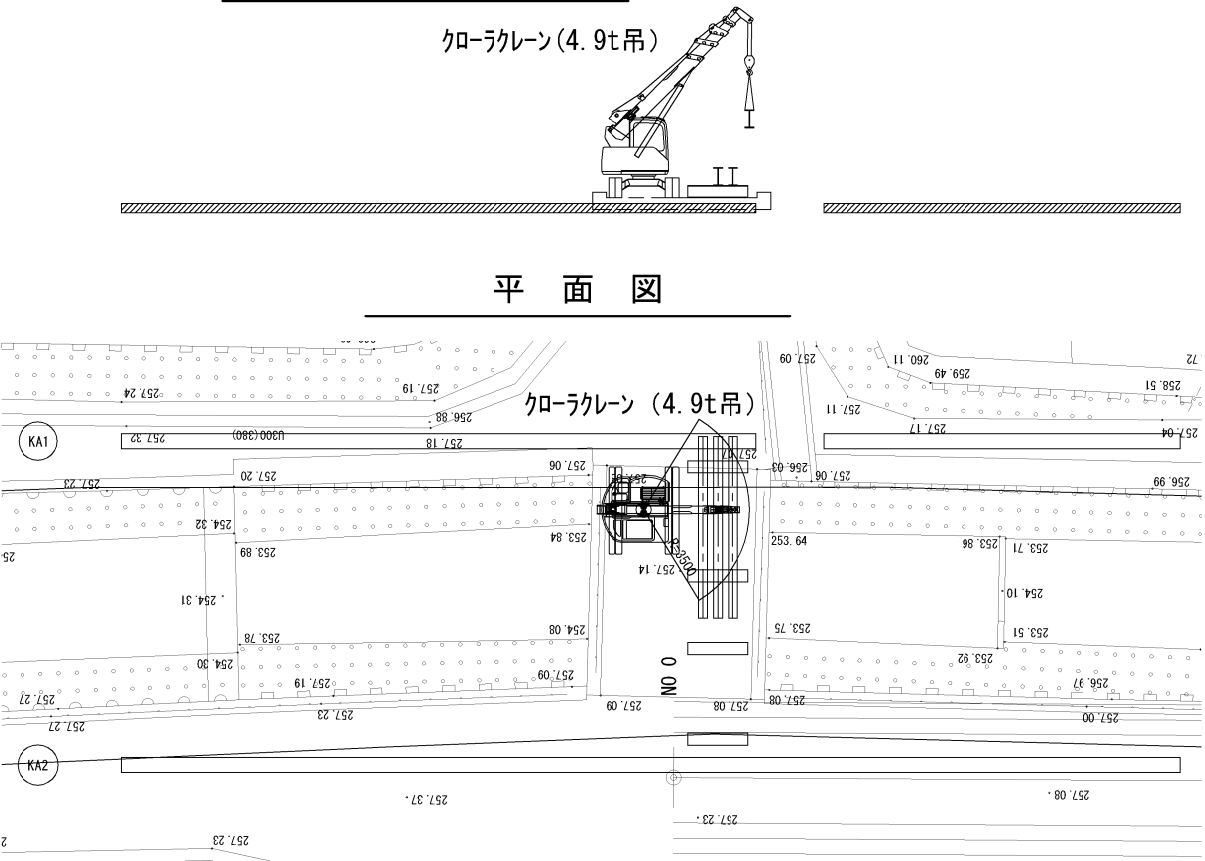
構造物掘削 0.975㎡
埋戻し 0.685㎡
コンクリート基礎 ①L=21000
コンクリート基礎 ②L=11750

構造物掘削 1.200㎡
埋戻し 0.910㎡
コンクリート基礎 ③L=35000

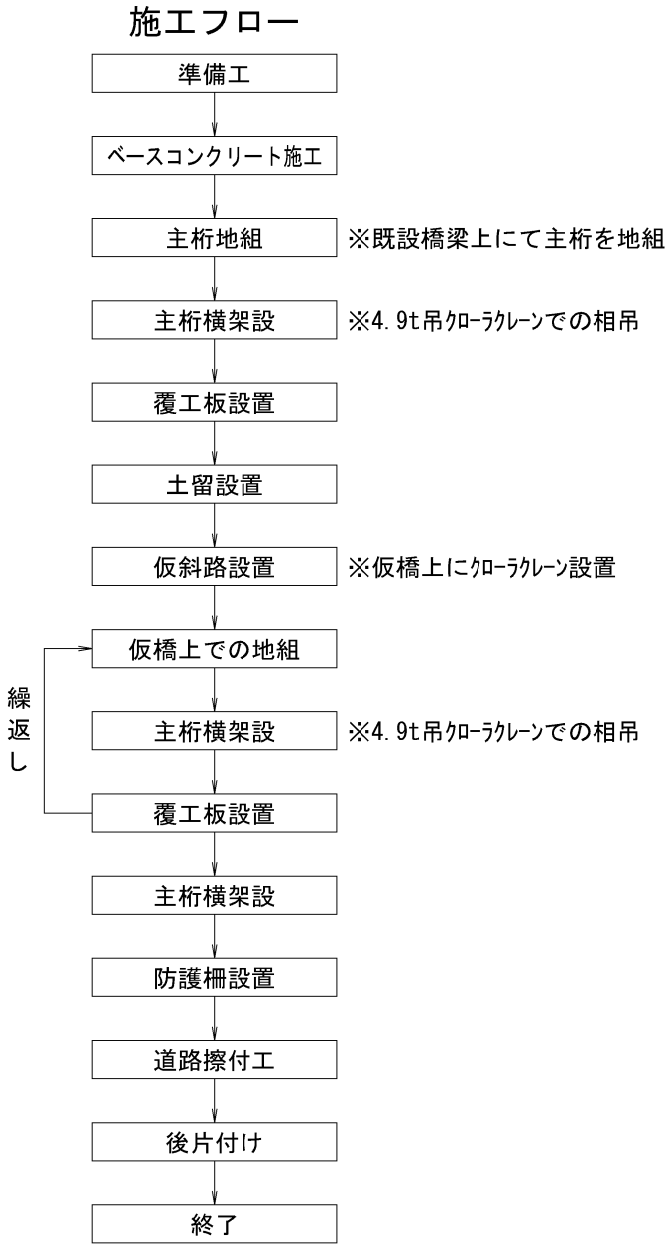
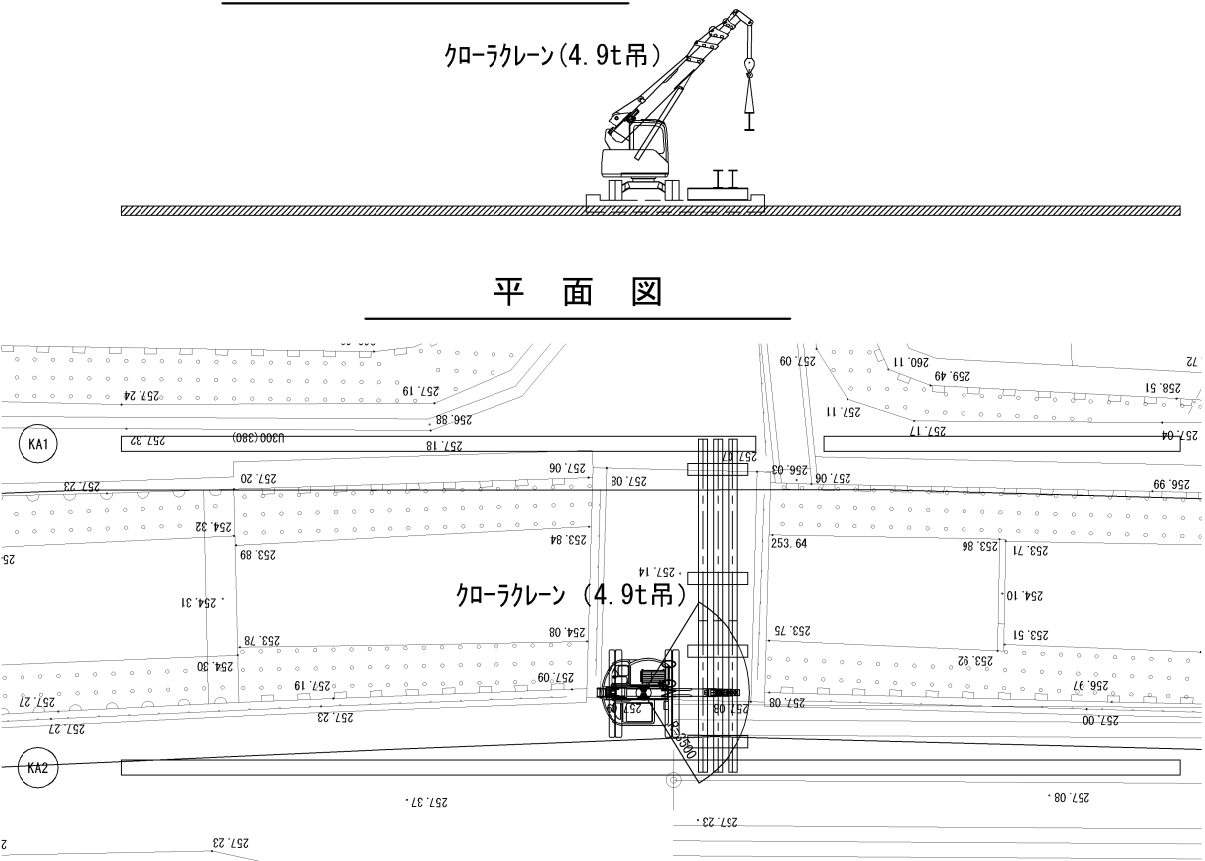
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C		
	コンクリート基礎工図		
縮尺	S=1:50	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その1) (参考図)

＜ステップ1＞
KA1 断面図



＜ステップ2＞
KA2 断面図

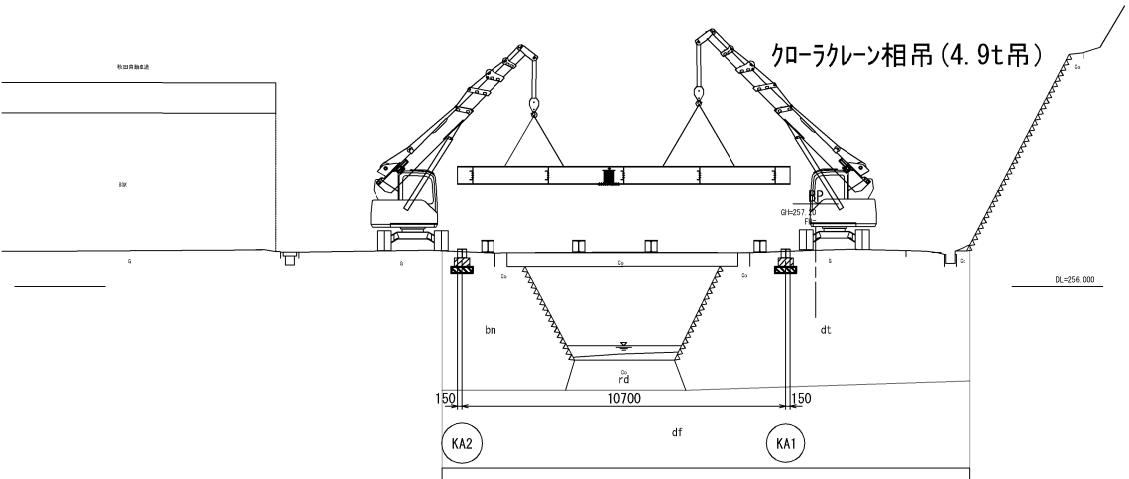


4.9t吊クローラークレーン定格総荷重						
ブーム長さ	4.25m		6.88m		9.51m	
作業半径 (m)	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り
1.0	4.90	2.00				
1.5	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.0	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.1	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.5	3.82	2.00	3.78	2.00	2.60	1.40
3.0	2.92	1.60	2.99	1.64	2.33	1.25
3.5	2.31/ 3.49m	1.27/ 3.49m	2.43	1.34	2.03	1.09
4.0			2.00	1.10	1.77	0.95
4.5			1.67	0.91	1.55	0.83
5.0			1.40	0.77	1.36	0.73
(フック重量						0.06t)

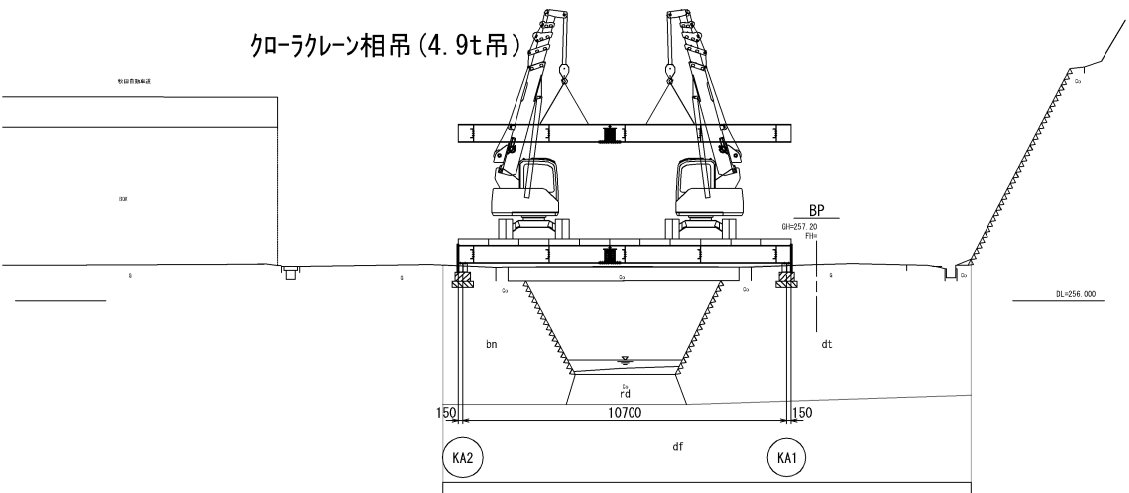
秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その1) (参考図)		
縮尺	1:250	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その2) (参考図)

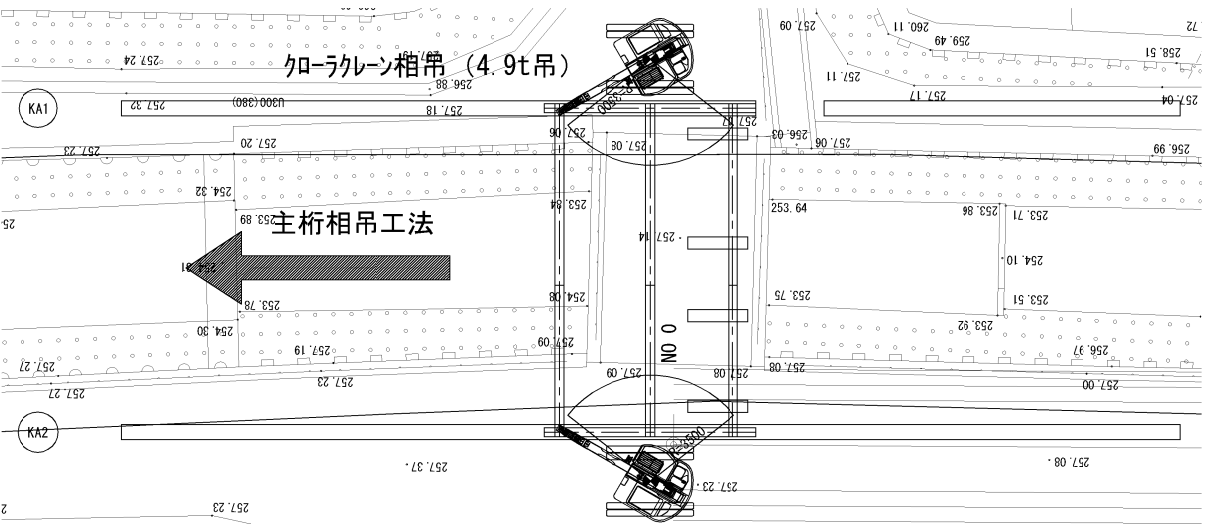
＜ステップ3＞
側 面 図



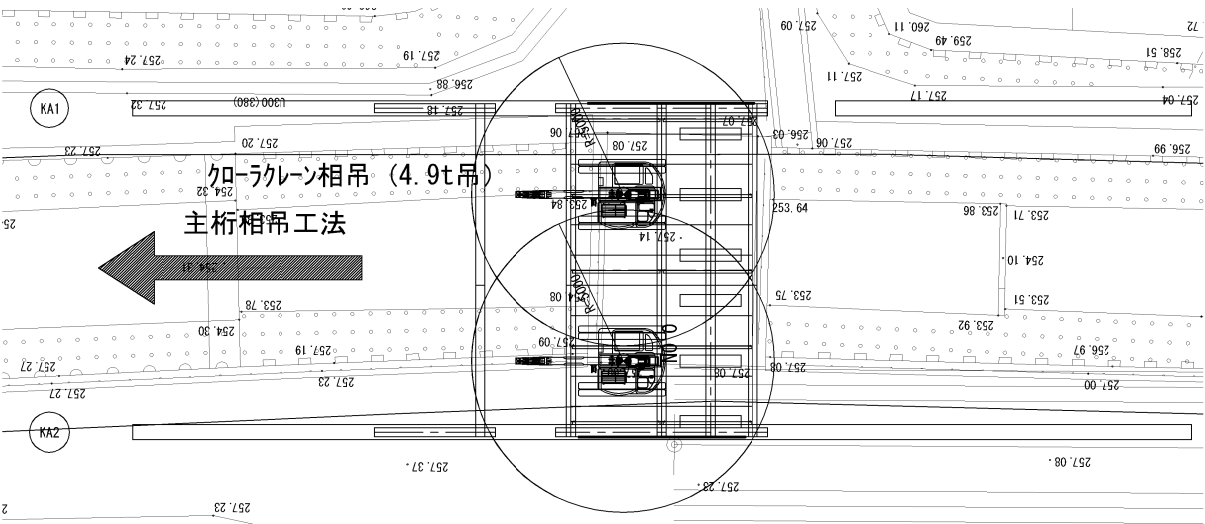
＜ステップ4＞
側 面 図



平 面 図



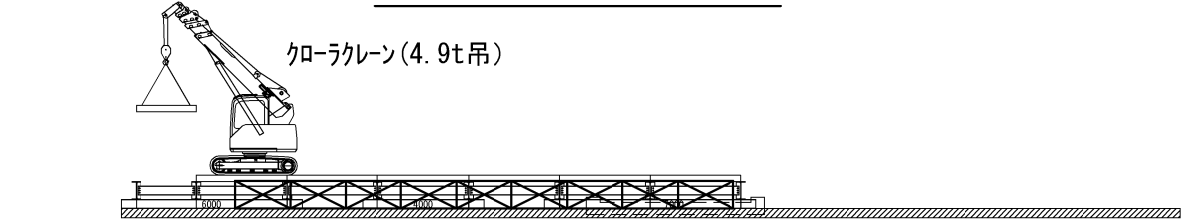
平 面 図



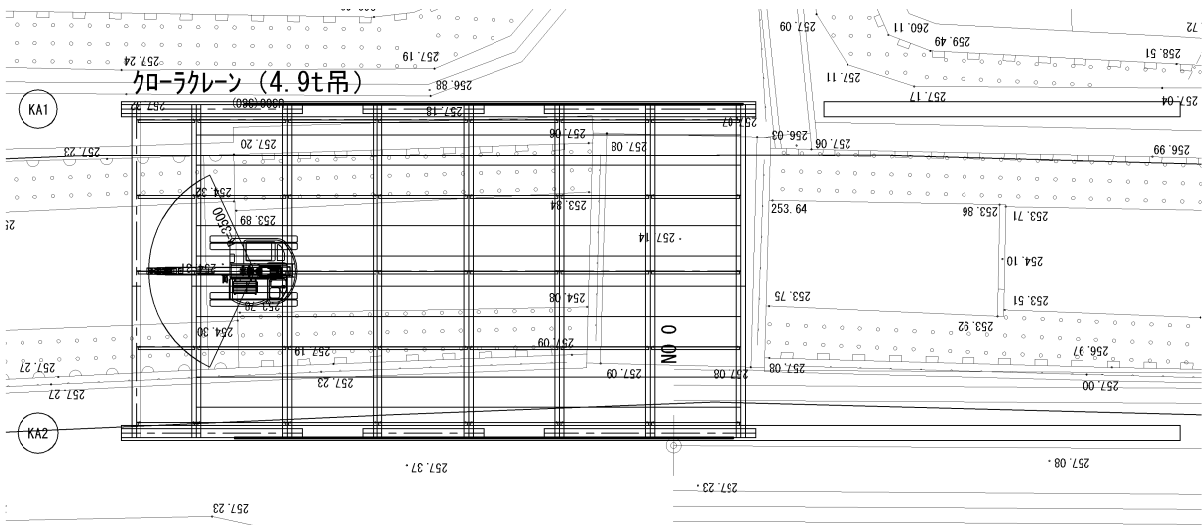
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C		
	架設要領図(その2) (参考図)		
縮 尺	1:250	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その3) (参考図)

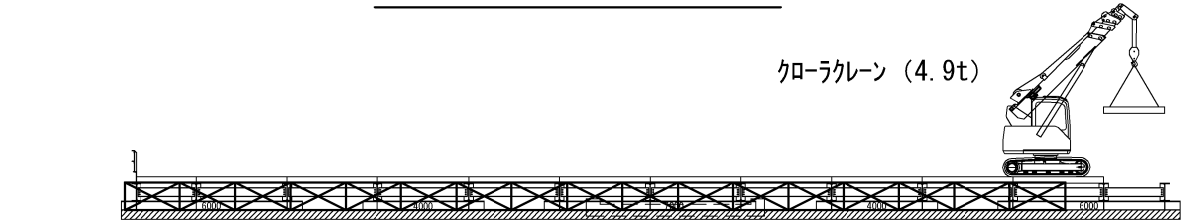
＜ステップ5＞
KA2 断面図



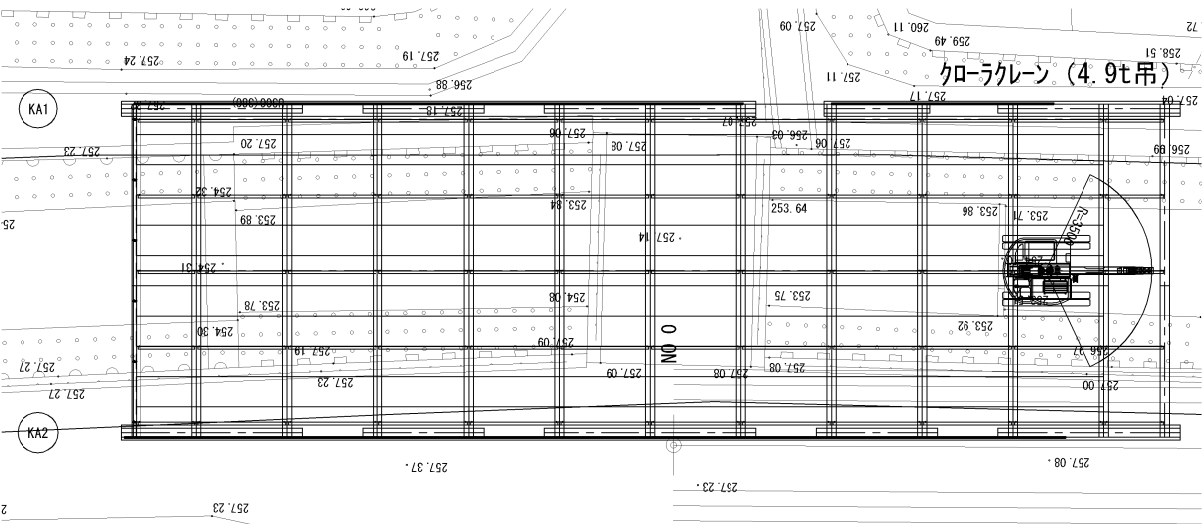
平 面 図



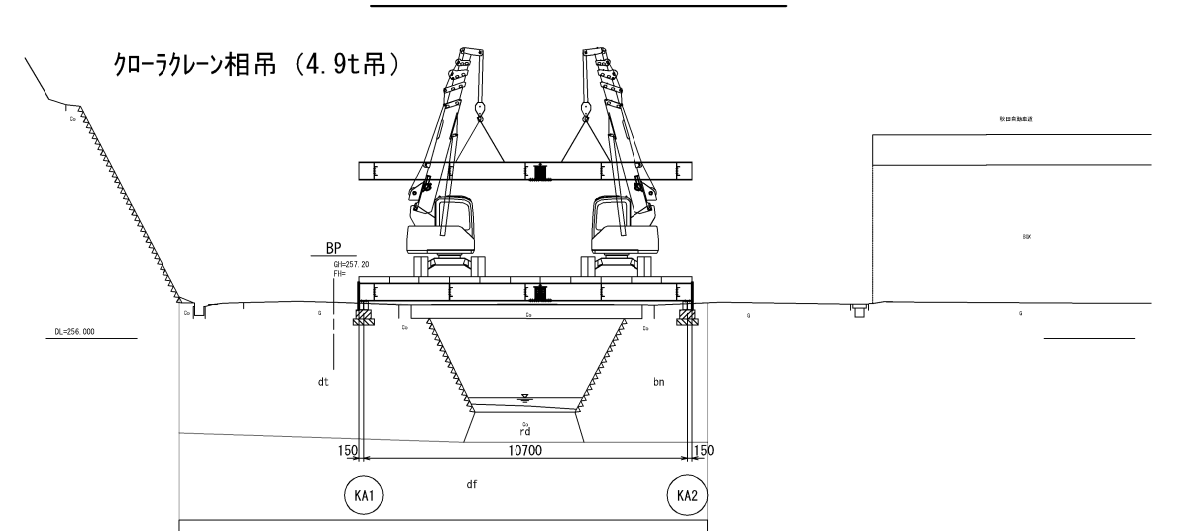
＜ステップ7＞
KA2 断面図



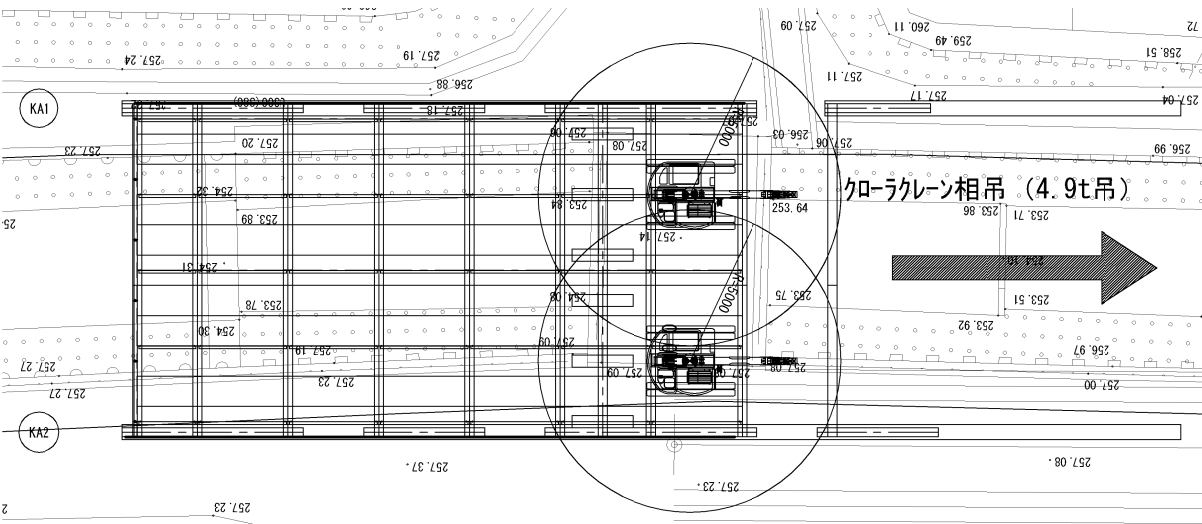
平 面 図



＜ステップ6＞
側 面 図



平 面 図



秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その3) (参考図)		
縮 尺	1:250	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		